

平成 26 年度

決算に係る主要な施策  
の成果に関する報告書

(一般会計、特別会計、公営企業会計)

島 田 市

地方自治法第233条第5項の規定による平成26年度一般会計決算及び平成26年度特別会計決算における主要な施策の成果、その他予算執行の実績並びに地方公営企業法第30条第6項の規定による平成26年度事業報告書は次のとおりである。

平成27年9月

島田市長 染谷 絹代

# 目 次

成果報告書  
の ペ ー ジ

## 一 般 会 計

財政の状況	1
1 歳入歳出決算総括表	2
2 財政分析	3
3 歳入決算額の構成及び推移の状況	4
4 歳出決算額の目的別構成及び推移の状況	7
5 歳出決算額の性質別構成及び推移の状況	8
6 引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる経費について	1 1
7 市債に関する調	1 2
8 市債同意・借入状況	1 3
9 債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての負担額の状況	1 4
10 基金の状況	2 3

決 算 書  
の ペ ー ジ

### 1 款 議 会 費

1 項 議 会 費	2 4	7 1
-----------	-----	-----

### 2 款 総 務 費

1 項 総務管理費	3 0	7 1
2 項 徴 税 費	7 0	8 5
3 項 戸籍住民基本台帳費	7 6	8 5
4 項 選 挙 費	8 3	8 7
5 項 統計調査費	8 4	8 9
6 項 監査委員費	8 4	9 1
7 項 交通安全対策費	8 5	9 1

### 3 款 民 生 費

1 項 社会福祉費	9 2	9 3
2 項 児童福祉費	1 1 2	1 0 3
3 項 生活保護費	1 2 6	1 0 9
4 項 医療福祉費	1 2 8	1 1 1
5 項 災害救助費	1 2 9	1 1 3

### 4 款 衛 生 費

1 項 保健衛生費	1 3 0	1 1 3
2 項 清 掃 費	1 4 7	1 1 9

5 款	勞 働 費			
1 項	勞 働 諸 費	-----	1 5 9	----- 1 2 3
6 款	農 林 業 費			
1 項	農 業 費	-----	1 6 1	----- 1 2 5
2 項	林 業 費	-----	1 7 4	----- 1 2 9
7 款	商 工 費			
1 項	商 工 費	-----	1 8 0	----- 1 3 1
8 款	土 木 費			
1 項	土 木 管 理 費	-----	1 9 4	----- 1 3 7
2 項	道 路 橋 り よ う 費	-----	1 9 4	----- 1 3 9
3 項	河 川 費	-----	2 0 5	----- 1 4 1
4 項	都 市 計 画 費	-----	2 0 7	----- 1 4 3
5 項	住 宅 費	-----	2 1 7	----- 1 4 9
9 款	消 防 費			
1 項	消 防 費	-----	2 2 2	----- 1 5 1
1 0 款	教 育 費			
1 項	教 育 総 務 費	-----	2 3 3	----- 1 5 5
2 項	小 学 校 費	-----	2 3 6	----- 1 5 9
3 項	中 学 校 費	-----	2 3 9	----- 1 6 1
4 項	幼 稚 園 費	-----	2 4 0	----- 1 6 3
5 項	社 会 教 育 費	-----	2 4 2	----- 1 6 3
6 項	保 健 体 育 費	-----	2 6 9	----- 1 7 1
1 1 款	災 害 復 旧 費			
1 項	農 林 業 施 設 災 害 復 旧 費	-----	2 7 6	----- 1 7 5
2 項	公 共 土 木 施 設 災 害 復 旧 費	-----	2 7 6	----- 1 7 5
1 3 款	諸 支 出 金			
1 項	公 営 企 業 支 出 金	-----	2 7 8	----- 1 7 5

成果報告書  
の ペ ー ジ

決 算 書  
の ペ ー ジ

特 別 会 計

特別会計歳入歳出決算額	-----	2 7 9	
国民健康保険事業	-----	2 8 0	----- 2 1
簡易水道事業	-----	2 8 9	----- 4 3
土地取得事業	-----	2 9 3	----- 5 4
休日急患診療事業	-----	2 9 5	----- 6 6
公共下水道事業	-----	2 9 8	----- 7 7
介護保険事業	-----	3 0 4	----- 9 6
介護サービス事業	-----	3 2 1	----- 1 1 8
後期高齢者医療事業	-----	3 2 4	----- 1 3 1

公 営 企 業 会 計

水道事業	-----	3 2 6	----- 1 3 6
病院事業	-----	3 3 7	----- 1 6 7

# 一 般 会 計

#### (総括)

平成26年度においては、少子高齢化の進行に伴う人口構成の変化及び人口減少時代への突入、世界経済を牽引してきた中国の経済成長の鈍化、為替変動のリスク、長期化する東日本大震災及び原発事故への対応の影響、人口減少時代に向けた税と社会保障制度の一体改革の行方や消費税率引上げ問題など、先行き不透明な社会経済情勢にあつて、依然として厳しい財政状況が続くものと推測されたことから、国の経済対策及び地方財政対策の動向の把握に努め、島田市総合計画後期基本計画の実現を図るための予算編成と財政運営を行った。

行財政改革の新しい取組みとして、本市において初となる事業仕分けを行い、24の事業について公開の場において、市民に分かりやすい形で事業効果や実施方法などの検証を行った。

平成26年度の社会基盤の整備では、都市計画道路横井中央線の整備が完了し、旧国道1号交差点と大井川緑地を結ぶ幹線避難路1,380mの供用を開始した。また、谷口中河線や東町御請線などの幹線道路の整備、新東名島田金谷IC周辺地区調査事業などを推進した。

施設の整備では、過疎地域における産業の振興、雇用の創出等を目的として川根温泉ホテルがオープンした。また、教育施設では4か所の調理場を統合した中部学校給食センターが完成、さらに平成27年度の竣工を目指し、川根小学校及び川根図書館の改築工事の進捗に努めた。

ソフト事業では、すべての子どもに係る相談窓口として子育てコンシェルジュを配置し子育て支援の充実を図ると共に、男女共同参画社会の実現を推進するため第一回島田市女性議会を開催した。また、ふるさと寄附金に対する返礼に地元特産品を取りそろえ、全国へ本市をPRするシティプロモーション事業へと展開を図った。

#### (財政運営)

国においては、経済財政政策（アベノミクス）の推進により、デフレ脱却への期待や景気回復に向けた動きが見られ、このような動きを確実な成長軌道につなげていくため、「日本再復興戦略」の実行を加速・強化している。また、企業収益の拡大を賃金の上昇、雇用の確保、さらに消費や投資の増加を企業の経済活動の好循環に結びつけることで、持続的な経済成長を着実に進めていくため、平成26年度予算については、「社会保障をはじめとする義務的経費等を含め、聖域なく予算を抜本的に見直した上で、経済成長に資する施策に重点化を図る」ものとした。

平成26年度の地方公共団体の行財政運営の指針となる国の地方財政計画は、前年度に比べ1.8%増の83兆3,607億円と見込み、地方財政全体の財源については、東日本大震災の復旧・復興事業等を除く通常収支分としては、「地方交付税等の一般財源総額について、社会保障の充実分等を含め、平成25年度の水準を相当程度上回る額を確保する。」とした。

平成26年度の本市一般会計の最終予算額は、補正予算において前年度繰越金の財政調整基金への積立金5億2,434万1千円を計上したことなどから、繰越明許費を含めて392億1,218万9千円となり、平成25年度最終予算合計額に比べ、13億3,808万6千円、3.5%の増となった。

決算額は、歳入378億2,231万3千円、歳出365億5,593万5千円、歳入歳出差引額（形式収支）は12億6,637万8千円となり、平成25年度の決算額合計に比べ、歳入は3億7,020万8千円、1.0%の増、歳出は9億4,951万5千円、2.7%の増となった。

予算及び決算の規模、財政分析、歳入及び歳出の特徴、市債、債務負担行為及び基金の概要については後出のとおり。また、前年度繰越金を財源として、財政調整基金等への積立てを行い、財政運営の安定性を高めるよう調整を図った。

## 1 歳入歳出決算総括表

平成26年度一般会計の決算額は、歳入が378億2,231万3千円、歳出が365億5,593万5千円となり、歳入歳出差引額（形式収支）12億6,637万8千円から翌年度へ繰り越すべき財源1億3,997万2千円を差し引いた実質収支は、11億2,640万6千円となった。

予算現額（A）に対する決算額の比率は、歳入が96.5%、歳出が93.2%となった。

決算額の対前年度比増減は、歳入が3億7,020万8千円、1.0%の増、歳出が9億4,951万5千円、2.7%の増となった。

また、実質収支の前年度との増減を示す単年度収支は、△4億2,204万1千円、さらに、財政調整基金積立金、繰上償還金及び基金繰入金がないとしたときの収支である実質単年度収支は、1億586万円となった。

（単位：千円）

区 分		平成26年度	平成25年度	増減率（%）	
予 算 現 額	当 初 予 算 額	37,211,000	36,188,000	2.8	
	補 正 予 算 額	1,275,567	1,147,038	11.2	
	繰越事業費 等繰越額	継続費通次繰越額	0	0	—
		繰越明許費繰越額	725,622	539,065	—
		事故繰越繰越額	0	0	—
合計	(A)	39,212,189	37,874,103	3.5	
歳入決算額		(B)	37,822,313	37,452,105	1.0
予算現額対比	B-A	△1,389,876	△421,998	—	
	B/A(%)	96.5	98.9	—	
歳出決算額		(C)	36,555,935	35,606,420	2.7
予算現額対比	A-C	2,656,254	2,267,683	—	
	C/A(%)	93.2	94.0	—	
歳入歳出差引額（形式収支）		(D)	1,266,378	1,845,685	△31.4
翌年度へ繰り 越すべき財源	継続費通次繰越額	0	0	—	
	繰越明許費繰越額	139,972	297,238	△52.9	
	事故繰越繰越額	0	0	—	
	合計	(E)	139,972	297,238	△52.9
実 質 収 支		(F=D-E)	1,126,406	1,548,447	△27.3
単 年 度 収 支		(G=F-前年度 F)	△422,041	△24,976	—
積 立 金		(H)	527,901	983,775	—
繰 上 償 還 金		(I)	0	0	—
積立金取崩額		(J)	0	0	—
実質単年度収支		(K=G+H+I-J)	105,860	958,799	—

## 2 財政分析

財政力指数について、分子となる基準財政収入額は、地方消費税交付金の増収などにより前年度と比べ1億8,533万7千円、1.6%の増となった。また、分母となる基準財政需要額は、臨時財政対策債及び合併特例事業債の償還額の増などにより、総額では前年度と比べ1億6,898万5千円、1.1%の増となった。分母、分子ともに増となったが、分子の伸びが大きいいため、単年度財政力指数は0.761と、前年度と比べ0.004ポイント上昇した。

次に、義務的経費構成比について、人件費及び扶助費が増となったため、分子の義務費合計額は5億5,568万6千円、3.3%の増となった。また、分母の歳出総額は、9億4,951万5千円、2.7%の増となり、分母、分子ともに増となったが、分子の伸びが大きいため、義務的経費構成比は48.1%と、前年度と比べ0.3ポイント上昇した。

次に、経常収支比率（普通会計）について、分子となる経常経費充当一般財源は、物件費及び扶助費の増などにより、前年度と比べ6,752万4千円、0.3%の増となった。また、分母のうち経常一般財源等は、地方消費税交付金の増などにより前年度と比べ3,942万円1千円、0.2%の増となったが、臨時財政対策債が2億2,700万円、10.9%の減となり、分母の総額では、1億8,757万9千円、0.8%の減となったため、経常収支比率は91.6%と、前年度と比べ1.1ポイント上昇した。

なお、地方公共団体の財政の健全化に関する法律により公表する実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4指標は、別に報告する。

### (3か年度の推移)

項 目	平成26年度	平成25年度	平成24年度
1. 財政力指数	単 年 0.761 3年平均 0.755	0.757 0.750	0.746 0.749
2. 標準財政規模	千円 21,711,468	千円 21,839,103	千円 21,811,272
3. 義務的経費構成比 (一般会計)	48.1%	47.8%	47.2%
4. 実質収支比率 (普通会計)	5.2%	7.1%	7.2%
5. 経常収支比率 (普通会計)	91.6%	90.5%	89.8%

### (参考)

項 目	算 式	数 値 (千円)	
		平成26年度	平成25年度
1. 財政力指数	$\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$	$\frac{11,641,345}{15,298,855}$	$\frac{11,456,008}{15,129,870}$
2. 標準財政規模	標準税収入額等＋普通交付税 ＋臨時財政対策債発行可能額	14,979,677＋4,870,931 ＋1,860,860	14,782,902＋4,968,389 ＋2,087,812
3. 義務的経費 構成比	$\frac{\text{人件費＋扶助費＋公債費}}{\text{歳出総額}} \times 100$	$\frac{17,572,140}{36,555,935} \times 100$	$\frac{17,016,454}{35,606,420} \times 100$
4. 実質収支比率	$\frac{\text{実質収支額}}{\text{標準財政規模}} \times 100$	$\frac{1,135,572}{21,711,468} \times 100$	$\frac{1,555,148}{21,839,103} \times 100$
5. 経常収支比率	$\frac{\text{経常経費充当一般財源}}{\text{経常一般財源等}} \times 100$	$\frac{20,146,568}{21,988,484} \times 100$	$\frac{20,078,480}{22,176,064} \times 100$

※ 普通会計とは、一般会計、土地取得事業特別会計及び休日急患診療事業特別会計を合算し、会計間取引を純計処理したもので、地方財政統計上統一的に用いられる会計区分です。

### 3 歳入決算額の構成及び推移の状況

歳入決算額の構成比をみると、市税が 38.2%、地方交付税が 15.7%となり、合わせて 53.9%を占めている。次に、自主財源、依存財源の別に増減をみると、前年度に比べ、自主財源が 3 億 1,280 万 2 千円、1.7%の増、依存財源が 5,740 万 6 千円、0.3%の増となり、合計では 3 億 7,020 万 8 千円、1.0%の増となった。

自主財源は、基幹的収入である市税が 6,552 万 6 千円、0.5%の増となったことに加え、財産収入が 8,383 万 4 千円、54.8%の増となったことなどにより、総額では増額となった。

依存財源は、地方交付税が 9,680 万 4 千円、1.6%の減となったが、地方消費税交付金が平成 26 年 4 月 1 日から消費税率が 8%になったことを受けて、2 億 1,560 万 6 千円、22.6%と大幅な増となり、総額では増額となった。

(単位:千円、%)

区 分			平成 26 年度			平成 25 年度		
			決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率
自 主 財 源	1	市税	14,464,500	38.2	0.5	14,398,974	38.4	0.8
	12	分担金及び負担金	532,479	1.4	△37.6	852,991	2.3	60.8
	13	使用料及び手数料	474,564	1.2	△1.7	482,700	1.3	△18.3
	16	財産収入	236,821	0.6	54.8	152,987	0.4	△38.2
	17	寄附金	31,842	0.1	124.3	14,195	0.0	△37.2
	18	繰入金	409,839	1.1	209.8	132,305	0.4	35.3
	19	繰越金	1,845,685	4.9	5.5	1,749,169	4.7	△34.8
	20	諸収入	1,255,366	3.3	8.7	1,154,973	3.1	△7.2
	小 計		19,251,096	50.8	1.7	18,938,294	50.6	△3.8
	依 存 財 源	2	地方譲与税	331,938	0.9	△4.7	348,258	0.9
3		利子割交付金	28,625	0.1	△9.7	31,684	0.1	△10.6
4		配当割交付金	96,541	0.3	85.8	51,973	0.1	89.3
5		株式等譲渡所得割交付金	59,516	0.2	△34.6	90,992	0.2	1,130.3
6		地方消費税交付金	1,169,342	3.1	22.6	953,736	2.6	△0.9
7		ゴルフ場利用税交付金	20,552	0.1	△8.0	22,336	0.1	△5.8
8		自動車取得税交付金	51,743	0.1	△59.8	128,836	0.3	△9.1
9		地方特例交付金	67,314	0.2	1.7	66,169	0.2	△2.6
10		地方交付税	5,940,240	15.7	△1.6	6,037,044	16.1	△2.6
11		交通安全対策特別交付金	18,427	0.0	△11.3	20,775	0.1	0.0
14		国庫支出金	4,075,225	10.8	5.2	3,873,194	10.3	1.7
15	県支出金	2,460,354	6.5	△13.9	2,857,914	7.6	18.2	
21	市債	4,251,400	11.2	5.5	4,030,900	10.8	4.4	
小 計		18,571,217	49.2	0.3	18,513,811	49.4	3.2	
歳 入 合 計			37,822,313	100.0	1.0	37,452,105	100.0	△0.5

(1) 市税の推移

市民税は、個人市民税の均等割において、防災・減災のための施策に必要な財源確保に係る地方税の臨時特例に関する法律に基づく臨時的な税制上の措置により税率が引き上げられたことなどから、前年度に比べ0.7%の増収となった。法人市民税では、公共投資が高水準で推移しているものの、企業の生産の勢いは減速してきており、結果として前年度に比べ1.9%の減収となった。

固定資産税のうち土地については、地価の下落は一部で下げ止まりの感があるものの、全体としては未だ下落傾向にある一方で、税額の基礎となる課税標準額について、住宅用地据置特例が廃止されたことから増収となった。家屋については、新增築家屋分の評価額が増えたため増収となった。償却資産、国有資産等所在市町村交付金は、前年度に比べ減収となったが、固定資産税全体では前年度に比べ0.7%の増収となった。

軽自動車税は、税額の低い原動機付自転車が減少したが、税額の高い軽自動車（自家用四輪乗用）が増加したことにより、前年度に比べ1.9%の増収となった。

市たばこ税は、旧3級品の消費本数は増加したが、旧3級品以外の消費本数は減少し、全体として、前年度に比べ3.6%の減収となった。

都市計画税は、固定資産税と同様に土地、家屋ともに増収となり、都市計画税全体では前年度に比べ1.6%の増収となった。

入湯税は、川根温泉及び田代の郷温泉の入場者数は減少したものの、平成26年7月から川根温泉ホテルが開業したことにより、前年度に比べ4.0%の増収となった。

(単位：千円)

項 目		年 度		前年度との増減率 (%)	【参考】 平成 24 年度
		平成 26 年度	平成 25 年度		
市民税	個 人	5,042,074	5,007,388	0.7	4,956,900
	法 人	821,037	836,678	△1.9	832,065
	小 計	5,863,111	5,844,066	0.3	5,788,965
固 定 資 産 税	土 地	2,469,585	2,451,283	0.7	2,465,881
	家 屋	2,560,949	2,494,870	2.6	2,433,788
	償却資産	1,527,752	1,568,144	△2.6	1,620,384
	国有資産等所在市町村交付金	27,470	28,883	△4.9	29,605
	小 計	6,585,756	6,543,180	0.7	6,549,658
軽自動車税		238,075	233,742	1.9	226,167
市たばこ税		562,755	583,963	△3.6	528,473
都 市 計 画 税	土 地	632,086	629,672	0.4	634,503
	家 屋	505,871	490,455	3.1	476,996
	小 計	1,137,957	1,120,127	1.6	1,111,499
入 湯 税		76,846	73,896	4.0	75,829
合 計		14,464,500	14,398,974	0.5	14,280,591

(2) 地方交付税の推移

地方交付税の総額は59億4,024万円で、前年度に比べ9,680万4千円、1.6%の減となった。

普通交付税は、基準財政需要額が増額となったが、地方財政計画における地方交付税総額前年度比1.0%の減、基準財政収入額の増などにより、前年度に比べ9,745万8千円、2.0%の減となった。

特別交付税は、前年度に比べ65万9千円、0.1%の増となった。

東日本大震災に係る復旧・復興事業等の実施のための特別の財政需要等を考慮して交付する震災復興特別交付税は、自動車取得税交付金減収分の減などにより、前年度に比べ5千円、41.7%の減となった。

なお、平成13年度から続く財源補てん措置（基準財政需要額の一部を臨時財政対策債へ振替える措置）相当額は、18億6,086万円となり、18億6,080万円の臨時財政対策債の借入を実施した。

(単位：千円)

項目 \ 年度		平成 26 年度	平成 25 年度	前年度との 増減率(%)	(参考) 平成 24 年度
普通 交 付 税	A 基準財政需要額	15,298,855	15,129,870	1.1	15,241,206
	B 基準財政収入額	11,641,345	11,456,008	1.6	11,370,874
	C (A - B) 交付基準額	3,657,510	3,673,862	△0.4	3,870,332
	D 調整額	0	19,806	皆減	0
	E 合併算定替	1,213,421	1,274,721	△4.8	1,235,862
	F (C + D + E) 普通交付税交付額	4,870,931	4,968,389	△2.0	5,106,194
G 特別交付税	1,069,302	1,068,643	0.1	1,093,113	
H 震災復興特別交付税	7	12	△41.7	6	
I (F + G + H) 地方交付税合計	5,940,240	6,037,044	△1.6	6,199,313	
基準財政需要額から臨時 財政対策債への振替額		1,860,860	2,087,812	△10.9	2,039,405
単年度 財政力指数 (B/A)		0.761	0.757	ポイント 0.004	0.746

#### 4 歳出決算額の目的別構成及び推移の状況

歳出構成比は、民生費の29.2%が最も多く、次いで教育費、公債費、総務費、衛生費と続く。

目的別の対前年度比増減では、総務費は財政調整基金、公共施設整備基金積立金の減などにより3億9,338万8千円、8.7%の減、民生費は臨時福祉給付金給付事業費、子育て世帯臨時特例給付金給付事業費の増などにより5億1,470万7千円、5.1%の増、衛生費は病院事業会計繰出金、ガス化溶融施設管理運営経費の増などにより2億811万4千円、5.9%の増、農林業費は農業基盤整備促進事業費、森林施業補助事業費の減などにより6億9,820万円、39.2%の減、商工費は企業立地促進事業費補助金の増などにより2,166万4千円、1.3%の増、土木費は横井中央線整備事業等の減があったが、東光寺谷川地区道路整備事業及び金谷駅施設整備費などの増により6,861万1千円、2.1%の増、消防費は緊急地震対策事業基金積立金、デジタル防災通信システム整備事業費の減などにより5億1,409万8千円、22.5%の減、教育費は学校給食共同調理場整備事業費、川根小学校改築事業費の増などにより、17億3,856万円、47.6%の増、災害復旧費は台風等による崩土、倒木及び公共施設の破損等の大規模災害が増加したことから3,112万円、245.9%の増、諸支出金は土地取得事業特別会計からの土地購入がなかったことなどにより721万3千円、20.4%の減となった。

(単位：千円)

区 分	平成 26 年度			平成 25 年度		
	決算額	構成比 (%)	増減率 (%)	決算額	構成比 (%)	増減率 (%)
1 議会費	238,621	0.7%	△1.8	242,954	0.7	△7.3
2 総務費	4,126,255	11.3%	△8.7	4,519,643	12.7	△14.0
3 民生費	10,660,616	29.2%	5.1	10,145,909	28.5	3.2
4 衛生費	3,746,226	10.2%	5.9	3,538,112	9.9	3.0
5 労働費	31,292	0.1%	△3.4	32,410	0.1	△0.2
6 農林業費	1,081,506	3.0%	△39.2	1,779,706	5.0	72.0
7 商工費	1,652,728	4.5%	1.3	1,631,064	4.6	142.7
8 土木費	3,277,268	9.0%	2.1	3,208,657	9.0	△39.1
9 消防費	1,771,336	4.8%	△22.5	2,285,434	6.4	28.0
10 教育費	5,391,940	14.7%	47.6	3,653,380	10.3	△0.2
11 災害復旧費	43,774	0.1%	245.9	12,654	0.0	△85.4
12 公債費	4,506,152	12.3%	△0.3	4,521,063	12.7	0.3
13 諸支出金	28,221	0.1%	△20.4	35,434	0.1	△31.8
歳出合計	36,555,935	100.0	2.7	35,606,420	100.0	△0.8

5 歳出決算額の性質別構成及び推移の状況

性質別の対前年度増減では、消費的経費については、扶助費が臨時福祉給付金給付事業の実施等により5億6,606万8千円、9.7%の増、補助費等が病院事業会計繰出金等の増により3億903万9千円、13.0%の増、施設、道路などの維持補修費が1,237万1千円、5.6%の増となったことなどに伴い、前年度に比べ10億8,005万9千円、5.3%の増となった。

投資的経費については、川根温泉宿泊施設、川根小学校及び学校給食共同調理場の大規模な建設・改築事業などを実施したことにより、普通建設事業費が6億4,183万2千円、11.4%の増となった。また、台風被害等により災害復旧事業費が3,112万円、245.9%の増となったため、投資的経費全体としては前年度に比べ6億7,295万2千円、12.0%の増となった。

その他の経費では、公債費が1,491万1千円、0.3%の減となったほか、積立金が財政調整基金新規積立金の4億5,774万5千円の減、緊急地震対策事業基金新規積立金の皆減などにより、前年度に比べ9億6,239万6千円、63.3%の減となった。

なお、平成22年度に創設した地域振興基金の原資とした合併特例債18億3,630万円を平成23年度から5年間で償還することとしているため、この間の公債費の増加要因となっている。

(単位：千円、%)

区 分		平成 26 年度			平成 25 年度			
		決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	
消費的経費	1	人件費	6,666,731	18.2	0.1	6,662,202	18.7	△ 1.5
	2	物件費	5,579,781	15.3	3.5	5,391,729	15.1	1.2
	3	維持補修費	234,399	0.6	5.6	222,028	0.6	10.5
	4	扶助費	6,399,257	17.5	9.7	5,833,189	16.4	3.2
	5	補助費等	2,687,485	7.4	13.0	2,378,446	6.7	△ 3.7
	小 計		21,567,653	59.0	5.3	20,487,594	57.5	0.4
投資的経費	6	普通建設事業費	6,253,060	17.1	11.4	5,611,228	15.8	△ 0.6
	7	災害復旧事業費	43,774	0.1	245.9	12,654	0.0	△ 85.4
	小 計		6,296,834	17.2	12.0	5,623,882	15.8	△ 1.9
その他の経費	8	公債費	4,506,152	12.3	△ 0.3	4,521,063	12.7	0.3
	9	積立金	558,646	1.5	△ 63.3	1,521,042	4.3	△ 18.9
	10	投資及び 出資金・貸付金	413,908	1.2	23.6	334,810	0.9	3.4
	11	繰出金	3,212,742	8.8	3.0	3,118,029	8.8	2.9
	小 計		8,691,448	23.8	△ 8.5	9,494,944	26.7	△ 2.5
歳出合計		36,555,935	100.0	2.7	35,606,420	100.0	△ 0.8	

## (1) 人件費の状況

(単位：千円、%)

区 分	平成 26 年度			平成 25 年度			
	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	
議員報酬手当	116,385	1.7	△ 1.9	118,597	1.8	△ 10.8	
委員等報酬	514,616	7.7	△ 4.7	539,743	8.1	2.3	
特別職の給与	37,341	0.6	25.8	29,681	0.4	17.9	
職員給	4,168,252	62.5	△ 2.1	4,259,654	64.0	△ 2.1	
内訳	基本給	2,792,782	41.8	△ 3.4	2,890,786	43.4	△ 3.0
	その他手当	1,375,470	20.7	0.5	1,368,868	20.6	△ 0.0
共済組合負担金	923,446	13.9	△ 1.8	939,895	14.1	△ 4.0	
退職金	849,181	12.8	20.6	704,349	10.6	6.9	
災害補償費	8,885	0.1	△ 3.2	9,174	0.1	△ 23.6	
その他	48,625	0.7	△ 20.4	61,109	0.9	△ 21.5	
合 計	6,666,731	100.0	0.1	6,662,202	100.0	△ 1.5	

※表中、特別職の給与は市長、副市長及び教育長の給与。基本給には扶養手当を含む。  
 その他の手当には、扶養手当、退職手当及び職員に係る児童手当を含まない。

## (2) 物件費の状況

(単位：千円、%)

年度	賃金	旅費	交際費	需用費	役務費	備 品 購入費	委託料	その他	合 計
26 年度	252,691	72,219	1,255	1,375,997	276,365	101,581	3,161,149	338,524	5,579,781
25 年度	252,361	74,772	1,120	1,335,935	309,526	85,394	2,987,880	344,740	5,391,728
増減率	0.1	△ 3.4	12.1	3.0	△ 10.7	19.0	5.8	△ 1.8	3.5

## (3) 扶助費の状況

(単位：千円、%)

年度	社会福祉費	老人福祉費	児童福祉費	生活保護費	災害救助費	教育費等	合 計
26 年度	1,676,730	178,598	3,928,556	469,854	0	145,519	6,399,257
25 年度	1,406,565	185,060	3,658,424	439,000	0	144,140	5,833,189
増減率	19.2	△ 3.5	7.4	7.0	—	1.0	9.7

## (4) 補助費等の状況

(単位：千円、%)

年度	負担金		補助交付金等	その他	合計
	一部事務組合	その他負担金			
26年度	96,587	433,557	1,243,352	913,989	2,687,485
25年度	98,742	397,006	956,042	926,656	2,378,446
増減率	△ 2.2	9.2	30.1	△ 1.4	13.0

※法適用の公営事業会計に対する負担金及び補助金は、その他に計上。

## (5) 普通建設事業費の状況

普通建設事業費の総額は62億5,306万円であり、前年度に比べ6億4,183万2千円、11.4%の増となり、歳出全体に占める割合は17.1%で前年度に比べ1.3ポイント上昇した。

普通建設事業費のうち補助事業は、学校給食共同調理場整備事業、川根小学校改築事業などの増により、前年度に比べ3億8,556万9千円、12.0%の増となった。

また、単独事業は、島田第三小学校特別教室移設校舎改修事業などの減があったものの、川根温泉宿泊施設建設事業、川根温泉源泉設備等改修事業、横井運動場公園サッカー場整備事業などを実施したことにより、前年度に比べ3億1,398万円、14.0%の増となった。

県営事業負担金は、新たに県管理河川の改修事業実施に伴う市管理橋りょう2橋の架け替えに係る負担金6,635万2千円の増があったものの、県営土地改良事業負担金が4,499万1千円の減、県が実施するデジタル防災通信システム整備事業への負担金7,011万2千円が減となったことにより、前年度に比べ5,771万7千円、39.4%の減となった。

(単位：千円、%)

年度	補助事業	単独事業	県営事業 負担金	受託事業費	合計
26年度	3,609,750	2,554,579	88,731	0	6,253,060
25年度	3,224,181	2,240,599	146,448	0	5,611,228
増減率	12.0	14.0	△ 39.4	—	11.4

6 引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる経費について

平成26年4月から引き上げられた地方消費税率分を財源とする地方消費税交付金（社会保障財源化分）を充てる「社会保障4経費（制度として確立された年金・医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費）」及び「その他社会保障施策（社会福祉、社会保険、及び保健衛生に関する施策）に要する経費」については、次のとおりである。

（歳入）・地方消費税交付金（社会保障財源化分） 207,280千円

（歳出）・社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 10,464,635千円

（単位：千円）

目等の名称	経費	左の財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国・県	地方債	その他	地方消費税交付金(社会保障財源化分)	その他	
社会福祉	障害福祉サービス費	1,386,586	985,638		431	14,587	385,930
	老人福祉費	243,042	3,686		20,580	7,968	210,808
	児童福祉総務費	1,713,120	623,511		461,212	22,887	605,510
	児童手当費	1,633,835	1,387,224			8,982	237,629
	母子福祉費	279,190	95,683			6,684	176,823
	心身障害児援護費	211,459	121,645		25,878	2,329	61,607
	保育所費	40,826			23,799	620	16,407
	少子化対策費	55,487	2,232		17,630	1,298	34,327
	生活保護総務費	269	11			9	249
	生活保護扶助費	468,904	355,078		120	4,141	109,565
	小計	6,032,718	3,574,708		549,650	69,505	1,838,855
社会保険	国民健康保険費	412,187	271,375			5,129	135,683
	介護保険費	893,452				32,541	860,911
	後期高齢者医療費	1,024,480	136,946		30,230	31,224	826,080
	共済組合負担金(基礎年金拠出)	193,856				7,060	186,796
	小計	2,523,975	408,321		30,230	75,954	2,009,470
保健衛生	重度心身障害者医療費助成費	158,781	72,331			3,149	83,301
	こども医療費助成費	322,272	91,206		17,139	7,791	206,136
	精神障害者医療費助成費	14,027				511	13,516
	母子家庭等医療費助成費	19,727	9,863			359	9,505
	保健衛生総務費	67,450	7,723			2,175	57,552
	母子保健衛生費	84,755	5,334		1,071	2,854	75,496
	感染症予防費	296,836				10,811	286,025
	保健推進費	99,764	13,590			3,139	83,035
	病院費	911,780				33,207	878,573
小計	1,907,942	192,324		18,210	61,821	1,635,587	
合計	10,464,635	4,175,353		598,090	207,280	5,483,912	

※事務費及び基礎年金拠出金以外の人件費は除く。

## 7 市債に関する調

平成26年度借入額は42億5,140万円で、平成25年度借入額40億3,090万円に対し、2億2,050万円、5.5%の増となった。主な借入は、臨時財政対策債の18億6,080万円のほか、学校給食共同調理場整備事業に係る合併特例事業債の12億4,560万円や、川根温泉宿泊施設建設事業及び川根小学校改築事業に係る過疎対策事業債の7億4,530万円などである。平成25年度に比べ借入額が増となった要因は、合併特例事業債の大幅増や学校教育施設等整備事業債の皆増によるものである。

市債の年度末残高は、432億4,417万3千円で、平成25年度末残高に比べ2億9,559万8千円、0.7%の増となった。

(単位：千円)

区 分	平成25年度末 現在高	平成26年度 市債借入額	平成26年度償還額		平成26年度末 現在高
			元 金	利 子	
総 務 債	2,979,021	0	652,152	56,299	2,326,869
民 生 債	253,327	0	45,536	2,802	207,791
衛 生 債	3,531,958	0	500,927	58,040	3,031,031
農 林 業 債	975,886	27,700	151,738	10,929	851,848
商 工 債	1,115,343	624,300	20,176	4,757	1,719,467
土 木 債	10,360,576	233,700	972,208	154,166	9,622,068
消 防 債	902,560	80,600	107,864	15,618	875,296
教 育 債	4,962,147	1,424,300	389,793	76,496	5,996,654
災害復旧事業債	23,917	0	2,842	160	21,075
その他(※注)	17,843,840	1,860,800	1,112,566	171,083	18,592,074
合 計	42,948,575	4,251,400	3,955,802	550,350	43,244,173

市債残高の推移

(単位：千円)

区 分	平成26年度末 現在高 (B)	平成25年度末 現在高 (A)	増 減 (B - A)	平成24年度末 現在高	平成23年度末 現在高
総 務 債	2,326,869	2,979,021	△652,152	3,605,895	4,214,245
民 生 債	207,791	253,327	△45,536	308,658	379,332
衛 生 債	3,031,031	3,531,958	△500,927	4,024,784	4,496,629
農 林 業 債	851,848	975,886	△124,038	1,093,943	1,181,160
商 工 債	1,719,467	1,115,343	604,124	218,617	161,803
土 木 債	9,622,068	10,360,576	△738,508	10,946,803	10,677,175
消 防 債	875,296	902,560	△27,264	691,414	755,807
教 育 債	5,996,654	4,962,147	1,034,507	5,156,408	5,301,708
災害復旧事業債	21,075	23,917	△2,842	27,538	22,005
その他(※注)	18,592,074	17,843,840	748,234	16,755,398	15,631,364
合 計	43,244,173	42,948,575	295,598	42,829,458	42,821,228

※注 その他は、減収補填債、減税補填債、臨時税収補填債、転貸債(24年度末まで)及び臨時財政対策債の合計

## 8 市債同意・借入状況

### 【平成26年度 同意分】

(単位：千円)

事業債名		借入額	資金区分	利率 (%)	償還 期間	うち元金 据置期間
公共事業等債 (旧一般補助施設整備等事業(旧まち づくり交付金・東町御請地区))		76,300	財務省財政融資 資金(起債前借)	(0.400)	14年	2年
緊急防災・減災事業債		83,400	地方公共団体 金融機構	0.100	5年	1年
全国防災事業債		42,000	地方公共団体 金融機構	0.300	10年	1年
学校教育施設等整備事業債		50,800	財務省 財政融資資金	0.300	11年	1年
合併特例事業債 (学校給食共同調理場整備事業)		1,245,600	地方公共団体 金融機構	0.300	10年	1年
辺地対策事業債		6,400	財務省 財政融資資金	0.200	10年	1年
過疎 対策 事業 債	川根温泉宿泊施設建設事業	624,300	財務省 財政融資資金	0.200	9年	1年
	川根小学校改築事業	83,100		0.300	11年	1年
	その他事業 (市道・林道・公園)	37,900		0.200	10年	1年
臨時財政対策債		1,860,800	財務省 財政融資資金	0.400	20年	3年
平成26年度 同意債 合計		4,110,600				

### 【平成25年度 同意分(繰越明許費分)】

(単位：千円)

事業債名		借入額	資金区分	利率 (%)	償還 期間	うち元金 据置期間
公共事業等債 (旧一般補助施設整備等事業(旧まち づくり交付金・東町御請地区))		140,800	財務省 財政融資資金	0.500	15年	3年
平成25年度 同意債 合計		140,800				

合 計		4,251,400				
-----	--	-----------	--	--	--	--

9 債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての負担額の状況

(単位：千円)

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	25年度までの支出額	26年度支出額	翌年度以降支出予定額
事務機器賃借料 (平成21年度分)	平 21	平 26	2,472	2,182	290	0
事務機器賃借料 (平成22年度分)	平 22	平 27	19,150	11,972	3,882	3,296
事務機器賃借料 (平成23年度分)	平 23	平 27	721	360	180	181
事務機器賃借料 (平成24年度分)	平 24	平 29	5,021	1,133	1,075	2,813
事務機器賃借料 (平成25年度分)	平 25	平 30	9,091	0	2,090	7,001
事務機器賃借料 (消費税改定分)	平 25	平 29	107	0	43	64
事務機器賃借料 (平成26年度分)	平 26	平 31	1,646	0	0	1,646
自動車賃借料 (平成22年度分)	平 22	平 27	4,700	3,837	845	18
自動車賃借料 (平成23年度分)	平 23	平 27	1,259	755	252	252
自動車賃借料 (平成24年度分)	平 24	平 28	3,780	1,134	1,134	1,512
自動車賃借料 (消費税改定分)	平 25	平 28	25	0	18	7
公共施設機械警備委託 (平成22年度分)	平 22	平 27	22,882	13,958	4,462	4,462
公共施設機械警備委託 (消費税改定分)	平 25	平 27	255	0	127	128
会議録検索システム賃借料 (平成21年度分)	平 21	平 26	1,701	1,512	189	0
会議録検索システム賃借料 (消費税改定分)	平 25	平 26	5	0	5	0
会議録検索システム使用料	平 26	平 30	1,555	0	0	1,555
議場放映事業	平 26	平 30	8,294	0	0	8,294
ホームページシステム使用料 (平成24年度分)	平 24	平 29	4,249	895	895	2,459
ホームページシステム使用料 (消費税改定分)	平 25	平 29	109	0	26	83
グループウェア用パソコン及びプリンタ賃借料	平 23	平 28	27,770	11,491	5,746	10,533
グループウェアシステム機器賃借料	平 25	平 30	22,192	0	4,672	17,520
サーバコンピュータ賃借料	平 25	平 30	9,308	0	1,960	7,348
全庁LANパソコン・OAソフト賃借料	平 26	平 31	43,711	0	0	43,711
全庁LANネットワーク機器賃借料	平 23	平 33	16,309	3,374	1,687	11,248

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	25年度までの支出額	26年度支出額	翌年度以降支出予定額
全庁LANネットワークサーバ賃借料	平 23	平 28	2,558	1,096	548	914
全庁LAN本庁外ネットワーク機器賃借料	平 25	平 35	13,406	0	1,436	11,970
ネットワークSE派遣委託	平 25	平 26	8,640	0	8,640	0
LGWANファイアウォール賃借料	平 25	平 30	2,838	0	568	2,270
LGWANルータ賃借料	平 25	平 30	156	0	31	125
電子申請共同利用システム使用料 (平成24年度分)	平 24	平 28	891	223	223	445
電子申請共同利用システム使用料 (消費税改定分)	平 25	平 28	19	0	6	13
セキュリティ対策ソフト賃借料	平 25	平 30	8,702	0	1,832	6,870
住民情報システムオープン化機器賃借料	平 21	平 26	122,072	99,313	22,759	0
住民情報バックアップシステム機器賃借料	平 23	平 27	2,300	1,380	690	230
住民情報システム使用料	平 25	平 26	31,976	0	31,976	0
住民情報システム機器賃借料	平 25	平 31	101,360	0	1,689	99,671
かなや会館管理委託 (平成23年度分)	平 23	平 26	2,400	1,600	800	0
かなや会館管理委託 (消費税改定分)	平 25	平 26	23	0	23	0
市役所警備委託	平 24	平 28	21,028	6,470	6,470	8,088
新市誕生10周年記念事業市民自主事業補助金	平 26	平 27	3,000	0	0	3,000
人事管理システム賃借料	平 23	平 28	28,703	11,481	5,741	11,481
人事管理システム保守委託 (平成23年度分)	平 23	平 28	19,152	8,064	4,032	7,056
人事管理システム保守委託 (消費税改定分)	平 25	平 28	317	0	115	202
環境保全資金貸付金利子補給金	平 22	平 28	2,011	1,470	284	257
市税コンビニエンスストア収納手数料	平 26	平 31	13,176	0	0	13,176
課税原票等電子化管理システム賃借料	平 24	平 29	23,990	5,645	5,645	12,700
土地評価委託	平 24	平 26	37,800	27,825	9,975	0
家屋評価システム賃借料 (平成23年度分)	平 23	平 27	3,775	1,887	944	944
家屋評価システム賃借料 (消費税改定分)	平 25	平 27	54	0	27	27

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	25年度までの支出額	26年度支出額	翌年度以降支出予定額
戸籍総合情報システム機器等ブックレス保守委託（平成21年度分）	平 21	平 26	13,650	12,600	1,050	0
戸籍総合情報システム機器等ブックレス保守委託（消費税改定分）	平 25	平 26	30	0	30	0
戸籍総合情報システムソフト賃借料（平成21年度分）	平 21	平 26	13,650	12,600	1,050	0
戸籍総合情報システムソフト賃借料（消費税改定分）	平 25	平 26	30	0	30	0
戸籍総合情報システム機器賃借料（平成21年度分）	平 21	平 26	2,483	2,292	191	0
戸籍総合情報システム機器賃借料（平成25年度分）	平 25	平 30	25,104	0	5,579	19,525
戸籍総合情報システム機器賃借料（平成26年度分）	平 26	平 31	2,182	0	0	2,182
市民課窓口業務委託	平 25	平 28	90,762	0	26,742	64,020
住民基本台帳ネットワークシステム機器賃借料	平 25	平 30	8,112	0	2,445	5,667
県議会議員選挙期日前投票事務委託	平 26	平 27	1,523	0	0	1,523
県議会議員選挙投票所駐車場整理委託	平 26	平 27	360	0	0	360
県議会議員選挙ポスター掲示場設置等委託	平 26	平 27	2,365	0	0	2,365
コミュニティバス運行管理経費（平成25年度分）	平 25	平 26	235,779	0	235,779	0
コミュニティバス運行管理委託（平成26年度分）	平 26	平 27	237,370	0	0	237,370
自転車等駐車場管理システム賃借料（平成20年度分）	平 20	平 26	4,785	4,044	741	0
自転車等駐車場管理システム賃借料（平成24年度分）	平 24	平 28	11,088	2,772	2,772	5,544
自転車等駐車場管理システム賃借料（平成26年度分）	平 26	平 28	287	0	0	287
福祉総合システム賃借料	平 22	平 27	35,037	23,799	7,933	3,305
福祉総合システム開発委託	平 26	平 27	21,600	0	0	21,600
施設入浴サービス事業委託	平 25	平 26	1,282	0	1,282	0
重度障害者等移動支援車両貸出事業委託	平 25	平 26	286	0	286	0
障害者配食サービス事業委託	平 25	平 26	419	0	419	0
障害者相談支援事業委託	平 25	平 26	15,000	0	15,000	0
訪問入浴サービス事業委託	平 25	平 26	9,988	0	9,988	0
特別養護老人ホーム借入金償還金補助金（みどりの園）	平 14	平 28	85,713	69,779	6,344	9,590

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	25年度までの支出額	26年度支出額	翌年度以降支出予定額
特別養護老人ホーム借入金償還金補助金（永福荘）	平 14	平 30	21,408	19,308	420	1,680
社会福祉医療事業団福祉貸付資金償還助成金	平 15	平 27	38,163	32,370	2,924	2,869
特別養護老人ホーム借入金償還金補助金（あすか）	平 15	平 35	143,800	71,900	7,190	64,710
特別養護老人ホーム「本田山荘」整備費負担金	平 18	平 27	11,913	9,435	1,251	1,227
川根介護予防拠点施設管理運営委託	平 23	平 28	28,500	9,740	4,870	13,890
生きがい活動支援通所事業等委託（いなり）	平 24	平 27	19,587	6,529	6,529	6,529
生きがい活動支援通所事業等委託（生きいきサロンさくらほか3件）	平 25	平 26	34,894	0	34,894	0
生きがい活動支援通所事業等委託（生きいきサロンはつくら）	平 25	平 26	9,550	0	9,550	0
移動支援サービス事業委託	平 25	平 26	1,704	0	1,704	0
介護予防拠点施設等温泉運搬委託	平 25	平 26	1,231	0	1,231	0
軽度生活援助事業委託	平 25	平 26	3,004	0	3,004	0
ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業委託（平成25年度分）	平 25	平 26	14,810	0	14,810	0
ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業委託（平成26年度分）	平 26	平 27	17,115	0	0	17,115
養護老人ホームぎんもくせい管理運営委託	平 25	平 30	676,000	0	103,115	572,885
金谷小学校区放課後児童クラブ機械警備委託（平成24年度分）	平 24	平 27	258	86	86	86
金谷小学校区放課後児童クラブ機械警備委託（消費税改定分）	平 25	平 27	4	0	2	2
家庭的保育事業連携保育所委託	平 25	平 26	1,280	0	1,280	0
病後児保育事業委託	平 25	平 26	22,300	0	22,300	0
地域子育て支援センター事業委託	平 25	平 26	51,472	0	51,472	0
放課後児童健全育成事業委託	平 25	平 26	71,313	0	71,313	0
こども館管理運営委託	平 26	平 31	133,973	0	0	133,973
かわね保育園園児搬送委託	平 25	平 26	2,138	0	2,138	0
救急医療協力促進事業委託	平 25	平 26	7,280	0	7,280	0
定期予防接種委託	平 25	平 26	245,009	0	245,009	0
健康診断検診委託（平成24年度分）	平 24	平 27	203,934	70,148	60,894	72,892

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	25年度までの支出額	26年度支出額	翌年度以降支出予定額
健康診断検診委託 (消費税改定分)	平 25	平 27	3,823	0	1,740	2,083
斎場火葬及び受付委託	平 24	平 27	102,685	33,589	34,548	34,548
ごみ資源収集運搬委託 (平成25年度分)	平 25	平 26	155,250	0	155,250	0
ごみ資源収集運搬委託 (平成26年度分)	平 26	平 27	154,321	0	0	154,321
田代環境プラザ施設運転管理委託	平 25	平 26	200,880	0	200,880	0
田代環境プラザガス化溶融施設点検整備委託 (平成25年度分)	平 25	平 26	336,960	0	336,960	0
田代環境プラザガス化溶融施設点検整備委託 (平成26年度分)	平 26	平 27	394,200	0	0	394,200
勤労者教育資金利子補給金 (平成22年度分)	平 22	平 27	761	574	65	122
勤労者教育資金利子補給金 (平成23年度分)	平 23	平 28	1,800	459	128	1,213
勤労者教育資金利子補給金 (平成24年度分)	平 24	平 29	1,800	271	212	1,317
勤労者教育資金利子補給金 (平成25年度分)	平 25	平 30	2,000	0	201	1,799
勤労者教育資金利子補給金 (平成26年度分)	平 26	平 31	1,800	0	0	1,800
勤労者住宅資金利子補給金 (平成17年度分)	平 17	平 26	8,709	8,151	558	0
勤労者住宅資金利子補給金 (平成18年度分)	平 18	平 27	12,315	9,819	847	1,649
勤労者住宅資金利子補給金 (平成19年度分)	平 19	平 28	8,813	6,009	428	2,376
勤労者住宅資金利子補給金 (平成20年度分)	平 20	平 30	10,990	8,072	1,059	1,859
勤労者住宅資金利子補給金 (平成21年度分)	平 21	平 31	8,982	6,678	1,241	1,063
勤労者住宅資金利子補給金 (平成22年度分)	平 22	平 32	11,693	4,016	1,143	6,534
勤労者住宅資金利子補給金 (平成23年度分)	平 23	平 33	14,998	2,620	1,222	11,156
勤労者住宅資金利子補給金 (平成24年度分)	平 24	平 34	16,996	1,960	1,850	13,186
勤労者住宅資金利子補給金 (平成25年度分)	平 25	平 35	19,988	0	2,111	17,877
勤労者住宅資金利子補給金 (平成26年度分)	平 26	平 36	18,000	0	0	18,000
農業振興地域整備計画策定業務委託	平 26	平 27	4,044	0	0	4,044
農業基盤整備促進事業利子補給金	平 25	平 32	12,890	0	2,493	10,397
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成15年度分)	平 15	平 36	20,846	18,783	537	1,526

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	25年度までの支出額	26年度支出額	翌年度以降支出予定額
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成18年度分)	平 18	平 27	511	452	23	36
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成20年度分)	平 20	平 30	5,120	3,306	533	1,281
農業経営基盤強化資金利子助成金 (平成21年度分)	平 21	平 31	10,213	4,827	1,105	4,281
農作物被害融資資金利子補給金 (平成22年度分)	平 22	平 27	17,385	14,685	2,036	664
農作物被害融資資金利子補給金 (平成25年度分)	平 25	平 30	1,775	0	624	1,151
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業 (菊神地区) (平成4年度分)	平 4	平 29	33,449	27,581	1,469	4,399
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業 (菊神地区) (平成5年度分)	平 5	平 30	33,338	26,738	1,320	5,280
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業 (菊神地区) (平成6年度分)	平 6	平 31	35,917	32,439	580	2,898
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業 (菊神地区) (平成7年度分)	平 7	平 32	28,039	23,415	771	3,853
団体営中山間地域農村活性化総合整備事業 (菊神地区) (平成8年度分)	平 8	平 33	16,567	10,713	732	5,122
土地改良総合整備事業 (安田原農道舗装事業)	平 5	平 30	7,024	5,438	317	1,269
国営農業水利事業負担金	平 15	平 26	533,104	484,777	48,327	0
栃山川改修事業償還金負担金	平 14	平 38	26,565	17,311	1,415	7,839
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成14年度分)	平 14	平 31	1,192,170	781,841	93,762	316,567
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成15年度分)	平 15	平 32	100,837	54,475	6,623	39,739
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成16年度分)	平 16	平 33	64,500	50,790	7,031	6,679
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成17年度分)	平 17	平 34	98,762	40,416	6,483	51,863
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成18年度分)	平 18	平 35	79,815	27,450	5,237	47,128
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成19年度分)	平 19	平 36	64,106	17,816	4,208	42,082
牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金 (平成24年度分)	平 24	平 37	7,502	576	576	6,350
県営新農業水利システム事業償還金負担金 (栃山川南部地区)	平 26	平 37	19,504	0	0	19,504
地籍調査システム賃借料	平 23	平 27	3,402	1,700	851	851
有害鳥獣捕獲委託	平 25	平 26	1,512	0	1,512	0
木材需要促進対策奨励金 (平成25年度分)	平 25	平 26	12,994	0	12,994	0
木材需要促進対策奨励金 (平成26年度分)	平 26	平 27	20,000	0	0	20,000

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	25年度までの支出額	26年度支出額	翌年度以降支出予定額
地域交流センター管理運営委託	平 23	平 28	32,000	12,200	6,400	13,400
小口資金利子補給金 (平成22年度分)	平 22	平 27	3,465	2,985	322	158
小口資金利子補給金 (平成23年度分)	平 23	平 28	3,686	2,838	764	84
小口資金利子補給金 (平成24年度分)	平 24	平 29	6,049	1,352	940	3,757
小口資金利子補給金 (平成25年度分)	平 25	平 31	8,908	0	1,090	7,818
小口資金利子補給金 (平成26年度分)	平 26	平 32	4,480	0	0	4,480
小規模店舗等近代化資金利子補給金	平 21	平 26	630	576	54	0
短期経営改善資金利子補給金 (平成25年度分)	平 25	平 26	142	0	142	0
短期経営改善資金利子補給金 (平成26年度分)	平 26	平 27	280	0	0	280
金谷宿お休み処管理運営委託 (平成23年度分)	平 23	平 28	7,100	3,000	1,500	2,600
金谷宿お休み処管理運営委託 (消費税改定分)	平 25	平 28	117	0	43	74
お茶の郷管理運営委託 (平成24年度分)	平 24	平 29	300,000	60,000	60,000	180,000
お茶の郷管理運営委託 (消費税改定分)	平 25	平 29	8,000	0	1,714	6,286
中央公園ミニ鉄道施設管理委託	平 25	平 26	3,024	0	3,024	0
田代の郷温泉施設管理委託 (平成24年度分)	平 24	平 27	91,350	30,450	30,450	30,450
田代の郷温泉施設管理委託 (消費税改定分)	平 25	平 27	1,740	0	870	870
川根温泉源泉運搬委託 (平成24年度分)	平 24	平 27	13,033	7,841	5,192	0
川根温泉源泉運搬委託 (消費税改定分)	平 25	平 27	148	0	148	0
川根温泉源泉設備等改修事業	平 24	平 26	160,073	32,200	127,873	0
川根温泉宿泊施設建設事業	平 24	平 26	1,592,430	918,500	673,930	0
川根温泉宿泊施設備品等購入費	平 25	平 26	56,601	0	56,601	0
島田駅南北自由通路機械警備委託	平 24	平 27	963	315	324	324
ばらの丘公園管理運営委託 (平成23年度分)	平 23	平 28	50,000	20,000	10,000	20,000
ばらの丘公園管理運営委託 (消費税改定分)	平 25	平 28	857	0	286	571
都市公園等管理委託 (平成25年度分)	平 25	平 26	59,508	0	59,508	0

事業名	実施年度	終了年度	債務負担行為総額	25年度までの支出額	26年度支出額	翌年度以降支出予定額
都市公園等管理委託 (平成26年度分)	平 26	平 27	59,940	0	0	59,940
消防救急無線デジタル化整備事業	平 25	平 27	196,510	0	84,797	111,713
救急用AED賃借料 (平成23年度分)	平 23	平 27	564	282	141	141
救急用AED賃借料 (平成24年度分)	平 24	平 27	212	71	71	70
救急用AED賃借料 (消費税改定分)	平 25	平 27	12	0	6	6
消防指令業務委託	平 25	平 34	210,780	0	0	210,780
外国人英語指導委託	平 24	平 27	40,446	13,230	13,608	13,608
スクールバス運行委託 (平成25年度分)	平 25	平 26	14,312	0	14,312	0
スクールバス運行委託 (平成26年度分)	平 26	平 27	18,576	0	0	18,576
教育用コンピュータ賃借料 (平成21年度分)	平 21	平 26	4,459	3,755	704	0
教育用コンピュータ賃借料 (平成23年度分)	平 23	平 28	29,066	14,533	7,266	7,267
教育用コンピュータ賃借料 (平成25年度分)	平 25	平 26	550	0	550	0
教育用コンピュータ保守委託	平 23	平 26	1,856	1,250	606	0
教員用教科書等購入	平 26	平 27	55,000	0	0	55,000
川根小学校校舎等改築工事監理委託	平 25	平 27	12,872	0	5,148	7,724
川根小学校改築事業	平 26	平 27	647,076	0	0	647,076
川根地区センター機械警備委託 (平成22年度分)	平 22	平 27	693	416	139	138
川根地区センター機械警備委託 (消費税改定分)	平 25	平 27	8	0	4	4
読書通帳機賃借料	平 24	平 29	3,682	834	834	2,014
図書館業務支援システム賃借料 (平成24年度分)	平 24	平 29	56,696	14,977	14,789	26,930
図書館業務支援システム賃借料 (消費税改定分)	平 25	平 29	1,215	0	423	792
図書館利用者パソコン賃借料 (平成24年度分)	平 24	平 29	259	57	57	145
図書館利用者パソコン賃借料 (消費税改定分)	平 25	平 29	6	0	2	4
図書館業務基幹システム賃借料	平 26	平 31	27,994	0	0	27,994
中心市街地交流拠点施設警備委託 (平成24年度分)	平 24	平 29	1,874	441	441	992

事業名	実施年度	終了年度	債務負担 行為総額	25年度 までの 支出額	26年度 支出額	翌年度以降 支出予定額
中心市街地交流拠点施設警備委託 (消費税改定分)	平 25	平 29	43	0	13	30
博物館受付委託	平 25	平 26	3,132	0	3,132	0
博物館分館受付委託	平 25	平 26	2,940	0	2,940	0
島田市民総合施設プラザおおるり 管理運営委託	平 25	平 30	314,165	0	62,917	251,248
金谷生きがいセンター管理運営委託 (平成23年度分)	平 23	平 28	154,750	61,900	30,950	61,900
金谷生きがいセンター管理運営委託 (消費税改定分)	平 25	平 28	3,077	0	884	2,193
川根文化センターチャリム 21 管理 運営委託	平 24	平 29	178,693	34,843	35,749	108,101
しまだ楽習センター機械警備委託 (平成22年度分)	平 22	平 30	842	316	105	421
しまだ楽習センター機械警備委託 (消費税改定分)	平 25	平 30	19	0	3	16
野外活動センター山の家管理運営委託	平 24	平 29	42,153	8,200	8,447	25,506
山村都市交流センターささま管理 運営委託	平 24	平 29	69,301	13,500	13,886	41,915
総合スポーツセンター等管理運営委託 (平成24年度分)	平 24	平 29	319,463	63,959	63,923	191,581
総合スポーツセンター等管理運営委託 (消費税改定分)	平 25	平 29	8,513	0	1,826	6,687
島田球場等施設管理運委託 (平成25年度分)	平 25	平 26	60,145	0	60,145	0
島田球場等施設管理運委託 (平成26年度分)	平 26	平 27	57,240	0	0	57,240
学校給食調理等委託 (平成23年度分)	平 23	平 26	309,855	206,587	103,268	0
学校給食調理等委託 (消費税改定分)	平 25	平 26	2,951	0	2,951	0
学校給食配送委託 (平成25年度分)	平 25	平 26	6,474	0	6,474	0
中部学校給食センター配送委託 (平成26年度分)	平 26	平 31	86,292	0	0	86,292
南部学校給食センター調理等及び 市内小中学校配膳委託	平 26	平 31	420,271	0	0	420,271
学校給食共同調理場建設事業	平 25	平 26	1,383,525	0	1,383,525	0
合 計 220 件			14,388,925	3,825,614	5,013,172	5,550,139

(参考) 前年度 合計 238 件			13,884,291	—	—	8,206,803
増減 △18 件			504,634	—	—	△2,656,658

10 基金の状況

財政調整基金やふるさと応援基金などの新規積立て及び利子積立てなどにより、合計5億5,864万6千円を積み立てた。一方、取崩しでは、学校施設整備基金、職員退職手当基金、緊急地震対策事業基金、公共施設整備基金などから合計4億340万6千円を取り崩した。

この結果、一般会計が所管する19基金の年度末現在高の総額は121億4,918万3千円となり、前年度に比べ1億5,524万円の増となった。

(単位：千円)

区 分	25年度末 現在高	決算年度中の増減額				26年度末 現在高
		新規 積立	利子 積立	繰入 (取崩し)	差引	
財政調整基金	6,073,376	524,341	3,560	0	527,901	6,601,277
減債基金	1,279,495	0	1,244	0	1,244	1,280,739
公共施設整備基金	253,589	0	128	20,000	△19,872	233,717
職員退職手当基金	709,833	0	437	100,000	△99,563	610,270
ふるさと創生基金	18,866	0	4	0	4	18,870
社会福祉振興基金	38,175	618	8	0	626	38,801
水と緑のふるさと基金	17,360	0	0	0	0	17,360
学校施設整備基金	613,206	0	363	200,000	△199,637	413,569
新病院建設基金	508,809	0	927	0	927	509,736
こども未来・夢基金	3,846	0	1	3,425	△3,424	422
交通安全対策基金	14,089	703	3	10,000	△9,294	4,795
青少年教育基金	5,231	0	1	0	1	5,232
林業地域振興基金	97,152	0	57	7,000	△6,943	90,209
温泉施設基金	126,720	0	57	0	57	126,777
地域情報化推進基金	31,192	0	15	5,000	△4,985	26,207
ふるさと応援基金	558	14,981	0	0	14,981	15,539
交通遺児育英基金	19,706	0	10	338	△328	19,378
地域振興基金	1,933,000	0	11,016	0	11,016	1,944,016
緊急地震対策事業基金	249,741	0	171	57,643	△57,472	192,269
(端数整理)	△1	0	1	0	1	0
合 計	11,993,943	540,643	18,003	403,406	155,240	12,149,183

1 款

議 会 費

1 項 議会費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
1 款 議会費	決算額	238,620,581円
1 項 議会費	決算額	238,620,581円
1 目 議会費	決算額	238,620,581円

1 議員報酬

平成25年6月以降 議員 20人 (議員定数)

平成27年2月27日以降 議員 19人

平成27年3月3日以降 議員 18人

(1) 本会議の開催状況 ※( )は前年度

区 分	回数(回)	会 期		本会議等日数 (日)	本会議等 時間数	
		開会日～閉会日	日数(日)			
定例会	6月定例会	1	H26. 6. 9～7. 3	25(34)	6( 7)	18:25(19:08)
	9月定例会	1	H26. 9. 2～10. 1	30(29)	6( 6)	24:26(22:01)
	11月定例会	1	H26. 11. 25～12. 18	24(25)	5( 6)	17:29(17:04)
	2月定例会	1	H27. 2. 18～3. 25	36(36)	8( 7)	29:05(26:58)
臨時会	0			0( 2)		( 3:32)
合 計	4			115(124)	25(28)	89:25(88:43)

(2) 議案件数 ※( )は前年度 (単位:件)

区 分	定 例 会				臨時会	合 計
	6月	9月	11月	2月		
予 算	2 ( 2)	7 ( 5)	13 ( 7)	21 (21)		43 ( 35)
条例	市長提出	6 ( 5)	5 (10)	11 (10)	20 (16)	42 ( 41)
	議員提出				1 ( 1)	1 ( 1)
一般議案	10 ( 6)	3 ( 4)	7 ( 5)	2 ( 5)	0 ( 5)	22 ( 25)
同 意	2 ( 6)	0 ( 1)		3 ( 1)		5 ( 8)
推 薦						
認 定		11 (11)				11 ( 11)
承認	予 算					
	条 例	3 ( 0)				3 ( 0)
	その他			0 ( 5)		0 ( 5)
諮 問	0 ( 1)	1 ( 0)		0 ( 1)		1 ( 2)
会議規則		0 ( 1)				0 ( 1)
意 見 書	1 ( 1)	3 ( 2)	2 ( 0)	1 ( 2)		7 ( 5)
決 議						
請 願			1 ( 0)			1 ( 0)
議員派遣	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)	1 ( 1)		4 ( 4)
合 計	25 (22)	31 (35)	35 (28)	49 (48)	0 ( 5)	140(138)

(3) 議員提出の議案

ア 条例・会議規則

島田市議会委員会条例の一部を改正する条例について

(平成27年3月25日 原案可決)

イ 意見書

労働者保護ルールの見直しに関する意見書

(平成26年7月3日 原案可決)

「手話言語法」制定を求める意見書

(平成26年10月1日 原案可決)

地震財特法の延長に関する意見書

(平成26年10月1日 原案可決)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
	容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再利用を促進するための法律の制定を求める意見書 (平成26年10月1日 原案可決)
	「農業委員会等に関する改革」に係る意見書 (平成26年12月18日 原案可決)
	規制改革会議による「農業改革」に慎重な対応を求める意見書 (平成26年12月18日 原案可決)
	看護職員の勤務環境の改善を求める意見書 (平成27年3月25日 原案可決)

(4) 請願・陳情

区 分	内 容 提出者	付託先 委員会	審査日	審査 結果
平成26年 請願第1号	「集团的自衛権行使容認の閣議決定に抗議するとともに関連法整備への慎重な対応を求める意見書」の提出を求める請願 島田市在住者13人	総務消防 常任委員会	平成26年12月9日	不採択
平成26年 陳情第6号	「牛尾実験所跡遺跡保存のため、牛尾山掘削工事の変更を国交省に求める要請を市議会が行うこと」に関する陳情 牛尾実験所跡遺跡を守る会	厚生教育 常任委員会	平成26年12月5日 平成26年12月9日	不採択

(5) 常任委員会・特別委員会等の開催状況 (単位：回)

区 分		開催回数	
		26年度	25年度
委 員 会 常 任	総務消防常任委員会	12	15
	厚生教育常任委員会	11	10
	経済建設常任委員会	10	10
議会運営委員会		26	27
特 別 委 員 会	議会だより編集に関する特別委員会	17	16
	議会改革に関する特別委員会	9	
	市民病院の建設等に関する特別委員会	9	
	市民病院の経営及び建設に関する特別委員会	2	17
	総合計画に関する特別委員会		2
全員協議会		11	18
議員連絡会		4	5

(6) 議会報告会の開催状況 (単位：人)

	開 催 日	会 場	参加人数	人数合計
第 1 回	5月19日(土)	島田市役所会議棟	53	136
	5月21日(水)	島田市役所会議棟	25	
		島田市役所会議棟	18	
	5月24日(土)	島田市役所会議棟	19	
		金谷公民館	12	
	島田市役所川根庁舎	9		
第 2 回	11月14日(金)	島田市役所会議棟	11	110
		コミュニティサロン金谷北	10	
		島田市役所川根庁舎	21	
	11月20日(木)	島田市役所会議棟	28	
		島田市役所本庁舎	18	
		川根地区センター	22	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2 議会活動費		
(1) 所管事務調査・視察調査		
委員会名	視察調査先及び調査項目	期間及び派遣人数
総務消防 常任委員会	① 群馬県前橋市 公共施設白書及び市有財産活用基本方針について ② 栃木県栃木市 自治基本条例について	平成26年10月30日から 平成26年10月31日まで 7人
厚生教育 常任委員会	① 佐賀県佐賀市 佐賀市立小中一貫校北山校について ② 長崎県長崎市 長崎みなとメディカルセンター市民病院について	平成26年10月15日から 平成26年10月16日まで 7人
経済建設 常任委員会	① 鹿児島県南九州市 指宿広域管理型最終処分場について ② 熊本県熊本市 扇田環境センターについて	平成26年10月8日から 平成26年10月9日まで 6人
議会運営 委員会	① 兵庫県篠山市議会 (1) タブレット導入の経過と活用 (2) 議会報告会の開催方法及びその周知方法 ② 京都府福知山市議会 (1) 予算・決算審査特別委員会の設置と運用 (2) 反問権の取り扱い	平成27年1月27日から 平成27年1月28日まで 9人 (議長を含む)
議会だより 編集に関する 特別委員会	① 東京都あきる野市議会 議会だよりの編集方法について ② 栃木県宇都宮市議会 議会だよりの編集方法について	平成26年11月12日から 平成26年11月13日まで 6人
議会改革 議会改革 に関する 特別委員会	① 岐阜県可児市議会 (1) 自由討論を活用した当局への付帯決議等 (2) 高校生との地域課題懇談会等 ② 岐阜県高山市議会 議会出前活動の展開と市民からの意見を踏まえた 「政策提言活動」に重点を置いた政策形成サイクルの構築等について	平成27年1月22日から 平成27年1月23日まで 9人
市民病院の建設等に関する 特別委員会	① 宮城県大崎市 大崎市民病院の建設について ② 千葉県浦安市 東京ベイ・浦安市川医療センターの建設について	平成26年11月5日から 平成26年11月6日まで 10人
(2) 議員研修会		
	内 容	実施日及び人数
島田市議会議員研修会及び島田市職員研修会 講演 政策シンクタンク PHP 総研 地域経営研究センター 主任研究員 佐々木陽一 氏 「人口減少社会とこれからの島田市」	平成27年1月30日 島田市議員 19人 島田市職員 109人	
(3) 政務活動費		
交付限度額	年額200,000円、議員個人に交付（200,000円を超えた額については自己負担）	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
(単位：円)									
議員名	調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	資 料 作成費	資 料 購入費	その他の 経費	合計額 (内自己 負担額)	25年度 (内自己 負担額)
青山真虎	177,720	0	0	0	0	2,462	8,000	188,182	66,901
〈視察調査内容〉 岩手県大槌町 災害現地調査									
伊藤 孝	0	103,036	0	0	0	0	0	103,036	118,039
〈視察調査内容〉 岡山県岡山市 第9回全国市議会議長会研究フォーラム in 岡山市、大阪府枚方市市議会の災害時対応について、滋賀県大津市 市議会改革と市議会BCPについて									
大石節雄	116,612	0	0	0	0	0	0	166,612	145,089
〈視察調査内容〉 岡山県真庭市 バイオマスタウン構想の概要について、北海道砂川市 病院経営について、北海道浦河郡浦河町 精神障害者支援について									
河原崎聖	21,086	41,000	0	0	0	17,483	0	79,569	225,741 (25,749)
〈視察調査内容〉 滋賀県大津市 市議会改革と市議会BCPについて									
紅林 貢	116,653	33,620	6,000	0	0	93,290	0	249,563 (49,563)	147,589
〈視察調査内容〉 岡山県真庭市 バイオマスタウン構想の概要について、大阪府枚方市 市議会の災害時対応について、滋賀県大津市 市議会改革と市議会BCPについて ほか									
桜井洋子	0	99,700	0	0	0	24,282	0	123,982	85,780
〈研修内容〉 宮城県仙台市 第56回自治体学校in仙台、東京都千代田区 第10回地域医療セミナー									
佐野義晴	77,897	43,500	0	0	0	55,119	0	176,516	100,217
〈視察調査内容〉 岡山県岡山市 第9回全国市議会議長会研究フォーラム in 岡山市、岡山県真庭市 バイオマスタウン構想の概要について ほか									
清水唯史	123,487	193,720	0	0	0	0	0	317,207 (117,207)	270,670 (87,344)
〈視察調査内容〉 岡山県岡山市 第9回全国市議会議長会研究フォーラム in 岡山市、岡山県真庭市 バイオマスタウン構想の概要について、新潟県燕市 庁舎建設について、新潟県長岡市 中越大地震の経験を生かした防災体制について、ほか									
杉野直樹	109,415	0	0	0	0	10,800	25,390	145,605	185,253 (1,927)
〈視察調査内容〉 北海道砂川市 病院経営について、北海道浦河郡浦河町 精神障害者支援について									
曾根嘉明	140,850	61,820	0	0	0	0	0	202,670 (2,670)	48,140
〈視察調査内容〉 福島県南相馬市・岩手県山田町・大槌町 東日本大震被災地視察、福岡県福岡市ほか ふくおかさん家のうまかもん条例等について ほか									
富澤保宏	0	0	0	0	0	11,570	56,665	68,235	125,659
〈購入資料〉 「月刊 地方議会人」 「現行自治六法追加分」 ほか									

款 項 目			主 要 事 業 の 説 明						
仲田裕子	46,880	166,612	0	0	0	0	14,882	228,374 (28,374)	138,994
	〈視察調査内容〉 岡山県真庭市 バイオマスタウン構想の概要について、北海道砂川市 病院経営について、北海道浦河郡浦河町 精神障害者支援について ほか								
平松吉祝	140,850	61,820	0	0	0	0	0	202,670 (2,670)	48,140
	〈視察調査内容〉 福島県南相馬市・岩手県山田町・大槌町 東日本大震被災地視察、福岡県福岡市 ほか ふくおかさん家のうまかもん条例等について ほか								
福田正男	104,290	99,560	0	0	0	0	0	203,850 (3,850)	148,730
	〈視察調査内容〉 岡山県真庭市 バイオマスタウン構想の概要について、大阪府枚方市 市議会の災害時対応について、滋賀県大津市 市議会改革と市議会BCPについて、宮城県仙台市 第56回自治体学校 in 仙台 ほか								
藤本善男	127,547	79,680	0	0	0	0	0	207,227 (7,227)	185,087 (1,761)
	〈視察調査内容〉 岡山県真庭市 バイオマスタウン構想の概要について、岡山県新見市 光ファイバー事業について、岡山県倉敷市 市民病院建設事業について、新潟県燕市 庁舎建設について、新潟県長岡市 中越大地震の経験を生かした防災体制について、ほか								
村田千鶴子	140,850	61,820	0	0	0	24,224	0	226,894 (26,894)	129,960
	〈視察調査内容〉 福島県南相馬市・岩手県山田町・大槌町 東日本大震被災地視察、福岡県福岡市 ほか ふくおかさん家のうまかもん条例等について ほか								
森 伸一	37,670	232,550	0	0	0	0	0	270,220 (70,220)	193,810 (10,484)
	〈視察調査内容〉 大阪府枚方市 市議会の災害時対応について、滋賀県大津市 市議会改革と市議会BCPについて、宮城県仙台市 第56回自治体学校 in 仙台、ほか								
八木伸雄	127,537	15,940	0	0	15,000	2,570	40,047	201,094 (1,094)	163,968
	〈視察調査内容〉 岡山県真庭市 バイオマスタウン構想の概要について、岡山県新見市 光ファイバー事業について、岡山県倉敷市 市民病院建設事業について、新潟県燕市 庁舎建設について、新潟県長岡市 中越大地震の経験を生かした防災体制について、ほか								
山本孝夫	38,336	232,387	24,948	0	0	4,672	0	300,343 (100,343)	199,521 (16,195)
	〈視察調査内容〉 大阪府枚方市 市議会の災害時対応について、滋賀県大津市 市議会改革と市議会BCPについて ほか								
横田川真人	109,415	112,680	0	0	0	0	0	222,095 (22,095)	87,840
	〈視察調査内容〉 北海道砂川市 病院経営について、北海道浦河郡浦河町 精神障害者支援について ほか								

### 3 議会事務費

#### (1) 議会広報発行

##### ア 発行内容

号	内 容	発行	ページ数(頁)	発行部数(部)	金額(円)
43	2月定例会	5月	20	33,950	608,655
44	臨時号	7月	2	33,900	60,775
45	6月定例会	8月	18	33,700	543,756

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

46	9月定例会	11月	20	33,900	607,759
47	11月定例会	2月	16	34,000	487,641

- イ 印刷単価 1ページあたり0.83円(消費税込み)
- ウ 印刷委託先 (株)共立アイコム

(2) 議場放映事業【平成26年度新規事業】

ア 概要

開かれた議会の実現のため、平成26年6月定例会から市議会本会議全日程のインターネット生中継及び録画配信を開始した。

イ 事業費

契約額：10,346,400円（機械器具賃借料：債務負担行為により平成26年度～平成30年度の契約）

うち平成26年度契約額：2,073,600円

契約先：株式会社大和速記情報センター

ウ アクセス状況

(ア) 生中継

(単位：件)

会議区分	6月定例会	9月定例会	11月定例会	2月定例会	臨時会	合計
平成26年度	1,083	687	429	520	-	2,719

(イ) 録画配信

(単位：件)

会議区分	6月定例会	9月定例会	11月定例会	2月定例会	臨時会	合計
平成26年度	1,291	551	247	142	-	2,231

集計期間：平成26年6月16日～平成27年3月31日

## 2 款

# 總 務 費

- 1 項 總務管理費
- 2 項 徵稅費
- 3 項 戶籍住民基本台帳費
- 4 項 選舉費
- 5 項 統計調查費
- 6 項 監查委員費
- 7 項 交通安全対策費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2款 総務費	決算額 4, 1 2 6, 2 5 5, 1 2 2 円
1項 総務管理費	決算額 3, 1 6 0, 4 7 4, 5 9 1 円
1目 一般管理費	決算額 1, 9 5 5, 5 9 2, 4 0 6 円

## 1 委員報酬

### (1) 固定資産評価審査委員会委員 5人

平成27年2月議会において、任期満了となる委員1人及び委員の退任に伴う後任委員1人の計2人について選任の同意を得た。

平成26年度は審査の申出が1件あったが、申出期間外の申出に該当するため不受理（却下）とされた。

固定資産評価審査委員会の開催状況

開催日	内 容
7月28日	委員長の選挙、委員長職務代理者の指定について 審査申出状況及び固定資産税課税台帳縦覧状況の報告

### (2) 自治推進委員 68人

市政を民主的かつ円滑に運営し、併せて市政に対する市民の理解と協力を得るため市内の自治会から推薦された68人を自治推進委員として委嘱し、総額9,998,333円の報酬を支払った。（平成25年度 10,059,992円）

## 2 職員給与費

平成22年度に策定した定員適正化計画（病院、消防は除く。）の最終年度であった。

平成26年度の病院事業を除く新規採用者は28人であった。一方、年度中の退職者は44人で、うち定年退職者24人、早期退職者7人、普通退職者9人、死亡退職者1人、身分切替えによる者1人、再任用期間満了2人であった。

### (1) 職員数及び任免の状況

#### ア 職員数

括弧内は定数外職員：外書き（単位：人）

区 分	平成26年度		平成25年度		職員定数
	当 初	年度末	当 初	年度末	
市長の事務部局	(1) 554	(1) 547	(4) 557	(1) 553	743 (看護専門学校を含む)
議会の事務部局	6	6	6	6	10
選挙管理委員会の事務部局	2	2	2	2	3
監査委員の事務部局	5	5	5	5	5
農業委員会の事務部局	4	4	4	4	9
教育委員会の事務部局	107	108	111	112	198
看護専門学校	13	13	14	14	市長部局に合算
市民病院	711	694	711	702	800
消防本部	141	141	142	142	150
合 計	(1) 1,543	(1) 1,520	(4) 1,552	(1) 1,540	1,918

#### イ 任免等（平成26年度中の任免等の状況）

（単位：人）

区 分	当初採用	途中採用等	退 職	分 限	懲 戒	
市長の事務部局	17	1	31	4	2	
市長の事務部局以外	61	5	66	10	8	
内 訳	議会事務局	0	0	0	0	0
	教育委員会の事務部局	4	0	4	4	2
	看護専門学校	0	0	0	0	0
	市民病院	51	5	53	6	6

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

消防本部	6	0	9	0	0
合 計	78	6	97	14	10

※採用のうち、学校教育課長1人、指導主事2人、新規再任用0人

※退職のうち、指導主事1人、再任用任期満了2人

(2) 26年度の採用試験の状況

区分	一次試験 試験日	募集人数	応募者(人)			合格者(人)			採用者(人)		
			総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
一般事務大卒	7/27	10人	125	81	44	15	9	6	17	10	7
一般事務短大卒	9/21	若干人	2	2	0	1	1	0	1	1	0
一般事務高校卒	9/21	若干人	14	6	8	2	0	2	1	0	1
土木技術大卒	7/27	若干人	3	3	0	1	1	0	1	1	0
土木技術短大卒	9/21	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土木技術高校卒	9/21	若干人	2	2	0	2	2	0	2	2	0
専任教員	7/27	若干人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消防士大卒	9/21	若干人	39	37	2	1	1	0	1	1	0
消防士短大卒	9/21		10	10	0	2	2	0	2	2	0
消防士高校卒	9/21		41	41	0	5	5	0	5	5	0

※合格者が辞退した場合や定年以外の退職者が出た場合に、補欠合格者を繰り上げているため、採用者数が合格者数を上回る区分がある。

(3) 給与

職別平均基本給（病院事業職員を除く） 平成27年3月末実績

職 別	人 員 (人)	平 均 年 齢 (歳)	平均勤続 年 数 (年)	平 均 給料月額 a (円)	平 均 扶養手当 b (円)	合 計 a + b (円)
部長級	11	59	33	468,200	13,318	481,518
課長級	51	57	33	441,239	13,833	455,072
課長補佐級	61	54	28	408,959	14,426	423,385
係長級	87	53	31	387,471	16,414	403,885
主査級	353	46	23	351,409	11,181	362,590
主事級	137	37	12	271,449	8,529	279,978
書記級	75	26	3	195,807	2,400	198,207
事務員級	38	23	2	166,245	1,316	167,561
合 計	813	44	20	330,318	10,462	340,780

(4) 退職手当支給状況（病院事業職員を除く）

区 分	人員(人)	退職手当総額(円)	平均在職 年数(年)	退職時平均給料 月額(円)
普通・死亡退職	10	97,538,987	19	314,440
定年退職	24	585,094,834	39	425,563
早期退職	7	162,061,645	33	387,757
合 計	41	844,695,466	33	392,005

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

《参考》ラスパイレス指数の推移

年 度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
ラスパイレス指数	98.4	98.9	107.3 (99.2)	107.0 (98.9)	99.1

※（ ）内は「国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律」（平成24年法律第2号）による減額前の参考値

### 3 秘書事務費

#### 島田市の花・木・鳥制定事業

島田市のイメージを市内外に広く発信し、市民の一体感を醸成するため、市の花・木・鳥を平成27年2月1日に制定した。

制定にあたり広く市民の意見を反映するため、各種団体から推薦された方と公募による計10人の委員で組織する制定委員会で検討を行った。検討結果を受けてパブリック・コメントを行い、その結果を踏まえ庁議により決定、市議会に報告し、最終決定した。

#### 島田市の花・木・鳥とその決定理由

区分	決定	理由
花	バラ	毎年春秋のフェスティバル時など、市内外から多くの人を訪れる「ばらの丘公園」は、市のシンボリックな存在。平成27年5月28日、29日には、全国ばら制定都市会議（ばらサミット）が開催され、ばら産地として島田市のPRに寄与することが期待できる。
木	茶	市の特産品で、地場産業の代名詞。「茶のまち」としてのブランド化を一層推進し、地域が一体となり茶業振興を図ることで元気なまちづくりを目指していく。
鳥	オオルリ	市の文化施設「プラザおおるり」の名称に使用し、以前から市民に親しまれている。鳴き声もきれいなオオルリへの愛着を持つとともに、野鳥が生息する自然環境を大切にすることを込める。

#### 島田市の花・木・鳥制定委員会開催状況（委員報償費支出額 205,500円）

区 分	開 催 日	内 容
第3回	5月23日	新委員への委嘱、経緯説明、木の候補についての検討
第4回	7月18日	鳥の候補についての検討
第5回	9月4日	候補の絞り込み及び制定における周知方法の提言について

### 4 総務事務費

#### (1) 訴訟事務弁護士経費

##### ア 訴訟（弁護士経費支出額 平成26年度は支出なし）

件数			概 要
	確定	係属	
1	0	1	【係属】土地明渡等請求事件 (1) 訴状提出 平成25年3月21日 (2) 経過 静岡地方裁判所において審理中

##### イ 調停（弁護士経費支出額 270,000円）

件数			概 要
	成立	係属	
1	1	0	【成立】権利関係調整調停事件 (1) 申立書提出 平成26年4月28日 (2) 調停成立 平成26年12月22日

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(2) 顧問弁護士経費（顧問弁護士報償金支出額 480,000円）				
顧問弁護士への相談実績	(単位：件)			
年度	件数	担当課	相談事項	
26	28	総務課ほか12課	公文書の開示要求について ほか	
25	18	管財課ほか8課	売却した市有地について ほか	
(3) 文書配布手数料	広報誌等の文書配布の実施単位としての自治会又は町内会へ1世帯当たり700円、総額23,384,900円を交付した。(平成25年度 23,291,100円)			
(4) 文書使送業務委託	市内137か所への広報誌等の文書の使送業務を委託、月1回、年間12回実施した。島田地区79か所、金谷地区36か所、川根地区22か所(平成25年度 137か所) 委託先 静岡県大井川地区自動車運送事業協同組合 委託金額 2,519,488円(平成25年度 2,260,604円)			
使送文書配布状況	(単位：部)			
年度	自治推進委員文書	組回覧文書	各戸配布文書	合計
26	29	38	61	128
25	26	35	69	130
5 人事管理費				
(1) 職員研修事業	多様化する住民ニーズに対応し質の高い行政サービスを提供することができる、広い視野と専門的知識・技能を持った職員を育成するために、地方公務員法第39条及び平成26年度島田市職員研修計画に基づき、各種研修を行った。 ※ (括弧内の数字は受講者数)			
ア 自主研修	先進都市調査研究活動(3)、海外派遣(0)、通信教育(1)			
イ 職場実務研修	庁内実務講座・11テーマ(497)			
ウ 階層別研修	新採職員(70)、フォローアップ研修(48)、主事級(24)、主査級(25)、係長級(10)、課長補佐級(管理監督者研修・10)、課長職マネジメント研修(19)			
エ 特別研修(専門的・実務的知識、技能習得のための研修)	勤務評定者研修(13)、経営シミュレーション研修(10)、民法研修(10)、クレーム対応研修(18)、行政法研修(10)、政策法務研修(10)、政策形成研修(10)、接遇研修(新入社員)マナーセミナー(21)、電話対応コンクール(19)、日赤救急法講習会(17)、甲種防火管理講習会(6)、職員交通安全講習会(1,930)、セクハラ・パワハラ研修(36)、キャリアデザイン研修(28)、草刈機講習会(5)、ファシリテーション研修(11)、コンプライアンス研修(152)			
オ 派遣研修	自治大学校(2)、市町村アカデミー(9)、県自治研修所(53)、市町村職員広域研修(9)、静岡県・島田市人事交流(1)、志太三市人事交流(2)			
カ 講演会	時局講演会「しまだトレンド・コンパス」(254)			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 公務災害及び通勤災害

職員の災害認定件数は、公務災害13件（前年度19件）、通勤災害0件（前年度1件）で、地方公務員災害補償法に基づき療養補償等を行った。

認定状況 (単位：件)

区 分	公務災害	通勤災害	合 計
健やか・こども部	1	0	1
教育部	1	0	1
市民病院	11	0	11
合 計	13	0	13

(3) 人事管理システム維持管理経費

人事管理システムは、毎月の職員給与計算をはじめ臨時職員・嘱託員の賃金報酬計算、定期人事異動、各種統計資料作成や人件費に関する予算管理などに活用するためのコンピューターシステムである。平成23年度に新たな機種に更新し、5年のリース契約を締結している。

6 表彰費

平成26年10月31日に島田市表彰条例に基づく表彰式を開催し、消防、交通安全、善行、地方自治の各分野において功労のあった8人へ功労表彰を授与した。

また、平成26年度は、島田市で8人の方が叙勲を受章され、広報しまだへ掲載するなど栄誉を讃えた。

(1) 市表彰状況

功労表彰

功 勞	受章者数	主 要 経 歴
消防	2人	消防団員
交通安全	2人	交通指導員
善行	2人	ボランティア活動
地方自治	2人	自治推進委員
合 計	8人	

(2) 市内の叙勲受章状況(死亡叙勲は除く)

区 分	勲 章	功 勞	受章者数
春の叙勲	旭日双光章	地方自治	1人
	瑞宝双光章	社会福祉	1人
	瑞宝単光章	技能検定	1人
秋の叙勲	旭日双光章	地方自治	1人
	黄綬褒章	業務精励	1人
危険業務従事者叙勲	瑞宝双光章	消 防	1人
	瑞宝双光章	警 察	1人
	瑞宝単光章	警 察	1人
合 計			8人

7 自治推進委員費

自治推進委員連絡会議を年6回偶数月に開催し、市長による市政報告及び各課からの連絡事項の報告を行った。

8 都市提携・交流事業

姉妹都市・友好都市をはじめとする海外諸都市については、市単独事業として、アメリカ合衆国リッチモンド市、中華人民共和国湖州市、大韓民国東豆川市との交流を行った。また、友好訪問団の派遣、受入れ等の取組を

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

進める島田市国際交流協会に対して補助金の交付等の支援を行った。

- (1) アメリカ合衆国リッチモンド市（昭和36年12月姉妹都市提携締結）との交流  
市長を団長とした訪問団16人が、リッチモンド市を訪問し、ゲイル・マクロックリン市長への表敬や市内施設等の視察を行った。
- (2) 中華人民共和国湖州市（昭和62年3月友好都市提携締結）との交流  
市長を団長とした訪問団22人が、湖州市等を訪問し、陳偉俊市長への表敬や愛山小学校を訪問した。
- (3) 大韓民国東豆川市との交流  
第6回しまだ大井川マラソン参加のため、東豆川市副市長ほか選手5人、引率1人が来島した。
- (4) 島田市国際友好事業補助金、学生親善使節派遣事業費補助金及び交付金（島田市国際交流協会への補助）
  - ア 島田市国際友好事業補助金  
国際友好事業に要する経費のために、1,340,000円を交付した。
    - (ア) アメリカ合衆国リッチモンド市（昭和36年12月に姉妹都市提携締結）に関連して、親善使節などの派遣や受入れ、通訳アシスタント講座、英会話教室等を実施した。
    - (イ) 中華人民共和国湖州市（昭和62年5月に友好都市提携締結）に関連して、中国の方々との交流会、中国語講座、中国料理教室、太極拳講座を実施した。
    - (ウ) 外国人招待事業（ミャンマー人が母国について講演）、フレンドシップパーティー等を実施した。
    - (エ) モンゴル国ナラン外国語学校友好親善使節の受入れを実施した。

イ 学生親善使節派遣事業費補助金

アメリカ合衆国（リッチモンド市、ハートフォード市）へ学生を派遣し、中学生及び高校生の外国語力の向上と国際感覚を養成するため、補助金を交付した。

〈補助金交付状況〉

派遣先	金額（円）	派遣人数（人）	日程
アメリカ合衆国リッチモンド市	419,000	学生8 引率教師1	平成27年3月21日～3月31日
アメリカ合衆国ハートフォード市	150,000	学生3	平成27年3月24日～3月31日
合 計	569,000	学生11 引率教師1	

ウ 日本・スイス国交樹立150周年記念事業交付金

駐日スイス大使夫妻を招き、SLフェスタに併せて平成26年10月12日に開催した『日本・スイス国交樹立150周年記念事業』に359,968円を交付した。

9 契約検査事務費

- (1) 入札参加資格審査申請・変更受付(平成27年3月31日現在) (単位：者)

区 分	建設工事等登録業者数	物品購入等登録業者数	合 計
市 内	149	269	418
市 外	1,105	1,126	2,231
合 計	1,254	1,395	2,649
平成25年度	1,247	1,322	2,569
増 減	7	73	80

※市内の建設工事等登録業者数には準市内業者6者を含む。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

(2) 契約業務

市の入札事務の簡素・効率化を図るため、建設工事等の入札執行事務を集中管理して実施した。

ア 建設工事等の入札執行状況 (単位：件)

区 分	平成26年度	(内訳)	平成25年度	(内訳)	増 減
建設工事	179	(制限付 6) (格付 101) (指名 33) (随契 31) (不調 8)	212	(制限付 2) (格付 108) (指名 77) (随契 20) (不調 5)	△33
業務委託	48	(指名 40) (随契 8) (不調 0)	53	(指名 47) (随契 6) (不調 0)	△5
合 計	227	—	265	—	△38

※130万円を超える建設工事、建設工事に係る50万円を超える業務委託等が対象

※表中、「制限付」は「制限付一般競争入札」、「格付」は「格付公募型一般競争入札」、「指名」は「指名競争入札」、「随契」は「随意契約」の略である。

イ 物品購入等の入札執行状況 (単位：件)

区 分	平成26年度	(内訳)	平成25年度	(内訳)	増 減
備品・消耗品	72	(指名 49) (随契 10) (単価 12) (不調 1)	66	(指名 43) (随契 6) (単価 16) (不調 1)	6
印刷物	8	(指名 5) (随契 1) (単価 2) (不調 0)	4	(指名 3) (随契 0) (単価 1) (不調 0)	4
合 計	80	—	70	—	10

※80万円を超える物品、130万円を超える印刷物が対象

※表中、「単価」は「単価契約」の略である。

(3) 電子入札業務

静岡県と県内市町とが共同利用している電子入札システムの管理運営は、静岡県電子入札共同利用センターが一元的に行っている。システムの内容としては、インターネット上のやりとりにより公共事業の入札手続きを実現する電子入札システムと、事業の発注見通しや入札結果等を公表する入札情報サービスがある。

電子入札実施状況及び利用負担金

年度	建設工事 (件)	業務委託 (件)	合計 (件)	利用負担金 (円)
26	179	48	227	1,321,000
25	211	53	264	1,339,000

※130万円を超える建設工事、建設工事に係る50万円を超える業務委託等が対象

(4) 検査業務

市が発注した建設事業に係る契約について、その適正な履行を確認するため、建設工事執行規則に基づく1件100万円以上の工事と、業務委託検査規程に基づく1件100万円以上の建設工事業務委託を対象として検査を執行した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

ア 工事検査執行件数及び請負代金額

工 種	完 成 検 査		中間検査 (件)	材料検査 (件)	既済部分検査 (件)	材料製造検査 (件)
	件数(件)	請負代金額 (円)				
土木一式	66	868,531,680	39	6	0	0
建築一式	18	3,137,159,880	25	11	3	0
電気	7	33,601,410	1	0	0	0
塗装	2	2,300,400	0	0	0	0
造園	1	3,564,000	0	0	0	0
機械	5	28,674,000	1	1	0	0
舗装	22	401,124,960	33	2	0	0
解体	5	14,344,560	0	0	0	0
管工	22	277,003,800	7	1	2	0
水道	25	368,810,280	27	4	0	0
その他	10	68,588,640	1	1	0	0
合 計	183	5,203,703,610	134	26	5	0
平成25年度	204	2,674,777,008	111	48	18	0

イ 工事査察

年度	件数 (件)
26	18
25	22

ウ 工事成績

年度	平均点 (加重) (点)	平均点 (単純) (点)	工事成績のランク別件数 (件)						合計
			A	B	C	D	E	評価無	
26	80.8	78.9	4	72	100	1	0	6	183
25	78.3	77.5	2	66	131	1	0	4	204

※加重平均点：各工事の評価点に請負代金を乗じ、その合計を総請負代金で除した点数

※100～88点=A、87～80点=B、79～70点=C、69～60点=D、59点以下=E

平成26年度工事成績の内訳（主要5工種）

工 種	件 数 (件)	業者数 (者)	平均点(加重) (点)	最高評点 (点)	最低評点 (点)
土木一式	66	30	78.7	87	63
建築一式	18	10	81.1	87	70
電気	7	6	78.0	86	73
管工	22	8	85.4	91	71
水道	25	13	80.9	88	71

エ 建設工事に係る業務委託の検査執行件数及び委託料

業 種	完 了 検 査	
	件数 (件)	委託料 (円)
設計	8	51,602,400
測量・設計	12	52,797,960
設計・監理	4	18,627,900
監理	2	33,702,000
合 計	26	156,730,260
25年度	31	124,197,150

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																			
オ 物品検収執行件数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>39</td> </tr> </tbody> </table>		年度	件数 (件)	26	56	25	39												
年度	件数 (件)																			
26	56																			
25	39																			
(5) 入札参加者等審査委員会	<p>1,000万円以上の建設工事、建設工事に係る200万円以上の業務委託、建設工事に係る100万円以上の材料の購入を対象にして、入札参加者の選定を適正かつ合理的に行うため開催するとともに、競争入札に参加する者に必要な資格の審査と入札参加制限等措置要綱に基づく入札参加制限の措置を行った。</p> <p>ア 入札参加者等審査委員会開催回数及び審査件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数 (回)</th> <th>審査件数 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>13</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>13</td> <td>72</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 入札参加制限件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数 (件)</th> <th>業者数 (者)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>9</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>6</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>		年度	開催回数 (回)	審査件数 (件)	26	13	42	25	13	72	年度	件数 (件)	業者数 (者)	26	9	10	25	6	21
年度	開催回数 (回)	審査件数 (件)																		
26	13	42																		
25	13	72																		
年度	件数 (件)	業者数 (者)																		
26	9	10																		
25	6	21																		
(6) 入札・契約制度検討委員会	<p>入札・契約制度及び手続きの透明性・競争性をより一層高めるために、調査検討を行った。(委員会を3回、幹事会を4回開催)</p> <p>検討結果</p> <p>ア 建設工事入札時に提出する工事費内訳書の取扱要領の制定について承認した。</p> <p>イ 現場代理人の兼務に関する取扱い要領の改正について承認した。</p> <p>ウ 低入札価格調査制度による調査等実施要領の制定について承認した。</p> <p>エ 中間前金払制度の導入のため、中間前金払に関する取扱要領の制定、建設工事執行規則、建設工事請負約款の改正について承認した。</p> <p>オ 建設工事執行規則、建設工事請負約款の下請負人通知提出の義務付けを、施工体制台帳提出の義務化により、「必要に応じて請求することができる」規定に改正することを承認した。</p> <p>カ 地域建設業強化融資制度の導入のため、地域建設業経営強化融資制度に係る事務取扱要領の制定について承認した。</p>																			
(7) 公正入札調査委員会	<p>入札談合等に関する情報がなかったため、開催しなかった。</p>																			
(8) 優良建設工事主任技術者等表彰選考委員会	<p>建設技術の向上と適正な建設工事の施工を推進し、併せて建設業の育成・発展を図るため、卓越した技術等により優れた成績で建設工事を完成させた主任技術者等を表彰する。平成25年度においては、委員会にて審議した結果、2人を決定した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>被表彰者人数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>		年度	被表彰者人数 (人)	26	2	25	2												
年度	被表彰者人数 (人)																			
26	2																			
25	2																			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																						
(9) 建設事業連絡会議	市の施行する建設事業の円滑な推進及び効率的な執行を図るため開催した。																																						
	<table border="1" data-bbox="193 262 708 423"> <thead> <tr> <th data-bbox="193 262 355 300">区 分</th> <th data-bbox="355 262 708 300">開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="193 300 355 338">第1回</td> <td data-bbox="355 300 708 338">平成26年4月30日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="193 338 355 376">第2回</td> <td data-bbox="355 338 708 376">平成26年10月8日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="193 376 355 423">第3回</td> <td data-bbox="355 376 708 423">平成27年1月14日</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	開催日	第1回	平成26年4月30日	第2回	平成26年10月8日	第3回	平成27年1月14日																												
区 分	開催日																																						
第1回	平成26年4月30日																																						
第2回	平成26年10月8日																																						
第3回	平成27年1月14日																																						
(10) 研修会	入札契約事務の円滑な執行と、監督員・施工業者の技術力向上を目的に、各種研修会を開催した。																																						
	<table border="1" data-bbox="193 499 1426 887"> <thead> <tr> <th data-bbox="193 499 477 537">開催日</th> <th data-bbox="477 499 892 537">研修会名</th> <th data-bbox="892 499 1235 537">対象者</th> <th data-bbox="1235 499 1426 537">参加人数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="193 537 477 575">平成26年4月25日</td> <td data-bbox="477 537 892 575">島田市検査員連絡会議</td> <td data-bbox="892 537 1235 575">検査員</td> <td data-bbox="1235 537 1426 575">12</td> </tr> <tr> <td data-bbox="193 575 477 613">平成26年5月15日</td> <td data-bbox="477 575 892 613">建設CAD操作研修会</td> <td data-bbox="892 575 1235 613">新規採用土木技術職員</td> <td data-bbox="1235 575 1426 613">2</td> </tr> <tr> <td data-bbox="193 613 477 651">平成26年5月28日</td> <td data-bbox="477 613 892 651">土木積算研修会</td> <td data-bbox="892 613 1235 651">新規採用土木技術職員</td> <td data-bbox="1235 613 1426 651">2</td> </tr> <tr> <td data-bbox="193 651 477 689">平成26年6月10日</td> <td data-bbox="477 651 892 689">建設工事技術研修会 (職員)</td> <td data-bbox="892 651 1235 689">技術系職員・契約担当職員</td> <td data-bbox="1235 651 1426 689">55</td> </tr> <tr> <td data-bbox="193 689 477 728">平成26年6月27日</td> <td data-bbox="477 689 892 728">建設工事技術研修会 (市内業者)</td> <td data-bbox="892 689 1235 728">入札参加資格登録業者</td> <td data-bbox="1235 689 1426 728">96</td> </tr> <tr> <td data-bbox="193 728 477 766">平成26年7月16日</td> <td data-bbox="477 728 892 766">庁内実務講座</td> <td data-bbox="892 728 1235 766">職員</td> <td data-bbox="1235 728 1426 766">41</td> </tr> <tr> <td data-bbox="193 766 477 804">平成27年3月23日</td> <td data-bbox="477 766 892 804">入札・契約事務研修会</td> <td data-bbox="892 766 1235 804">契約担当職員</td> <td data-bbox="1235 766 1426 804">21</td> </tr> <tr> <td data-bbox="193 804 477 842">合 計</td> <td data-bbox="477 804 892 842"></td> <td data-bbox="892 804 1235 842"></td> <td data-bbox="1235 804 1426 842">229</td> </tr> </tbody> </table>			開催日	研修会名	対象者	参加人数 (人)	平成26年4月25日	島田市検査員連絡会議	検査員	12	平成26年5月15日	建設CAD操作研修会	新規採用土木技術職員	2	平成26年5月28日	土木積算研修会	新規採用土木技術職員	2	平成26年6月10日	建設工事技術研修会 (職員)	技術系職員・契約担当職員	55	平成26年6月27日	建設工事技術研修会 (市内業者)	入札参加資格登録業者	96	平成26年7月16日	庁内実務講座	職員	41	平成27年3月23日	入札・契約事務研修会	契約担当職員	21	合 計			229
開催日	研修会名	対象者	参加人数 (人)																																				
平成26年4月25日	島田市検査員連絡会議	検査員	12																																				
平成26年5月15日	建設CAD操作研修会	新規採用土木技術職員	2																																				
平成26年5月28日	土木積算研修会	新規採用土木技術職員	2																																				
平成26年6月10日	建設工事技術研修会 (職員)	技術系職員・契約担当職員	55																																				
平成26年6月27日	建設工事技術研修会 (市内業者)	入札参加資格登録業者	96																																				
平成26年7月16日	庁内実務講座	職員	41																																				
平成27年3月23日	入札・契約事務研修会	契約担当職員	21																																				
合 計			229																																				
10 平和推進事業																																							
(1) 平和祈念事業	市民の恒久平和の意識をより一層高めることを目的とし、開催した。																																						
	なお、運営については、市内の各種団体の代表者等で組織する島田市平和祈念事業実行委員会が行った。																																						
	交付金額 1,236,632円 (平成25年度 1,138,790円)																																						
ア 平和祈念式典	開催日 平成26年8月15日 (金)																																						
	島田市平和都市宣言公表 (島田市平和都市宣言制定委員会)																																						
	合 唱 わらべうたメドレー (島田市少年少女合唱団)、島田市歌																																						
	参加者数 460人 (平成25年度 450人)																																						
イ 平和祈念事業展示	開催日 平成26年8月14日 (木) から8月17日 (日) まで																																						
	開催テーマ 「島田市平和都市宣言」～私たちの祈り～																																						
	入場者数 718人 (平成25年度 695人)																																						
ウ 島田空襲被爆者慰霊のつどい	昭和20年7月26日に現在の島田市扇町に空襲があった事実を風化させない目的で開催している。																																						
	開催日 平成26年7月26日 (土)																																						
	参加者数 100人 (平成25年度 120人)																																						
(2) 平和都市宣言制定事業	平和都市宣言制定委員会を設置し、市民アンケートのキーワードを基に、意見交換をしながら宣言文を検討し																																						
	パブリック・コメント、市議会の議決を得て決定し、8月15日の平和祈念式典にて披露した。																																						
ア パブリック・コメントの実施	募集期間 平成26年4月7日から5月7日まで																																						
	結 果 提出者 20人 (提出された意見数 96件)																																						
イ 平和都市宣言制定委員会	委員 13人																																						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																			
	構成 学識経験者、自治会長連合会代表、ゆめ・みらい百人会議代表、平和祈念事業実行委員会代表、島田市PTA連絡協議会、消防団員、新成人、高校生 開催状況（第1～3回は平成25年度に実施） <table border="1" data-bbox="209 320 625 434"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第4回</td> <td>平成26年5月15日</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>平成26年7月29日</td> </tr> </tbody> </table>		区分	開催日	第4回	平成26年5月15日	第5回	平成26年7月29日												
区分	開催日																			
第4回	平成26年5月15日																			
第5回	平成26年7月29日																			
11 自動車運行管理費 団体用バス運行事業 町内会・老人クラブ・子ども会・福祉団体などの活動の増進を図るため、事業を実施した。 （単位：件）	<table border="1" data-bbox="217 629 839 703"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>136</td> <td>135</td> </tr> </tbody> </table>		年度	平成26年度	平成25年度	利用件数	136	135												
年度	平成26年度	平成25年度																		
利用件数	136	135																		
12 自治会活動支援事業 自治会活動活性化事業費補助金 自治会活動の促進を図るため、印刷代等の運営経費及びスポーツ大会等の活性化事業を実施する自治会に対して補助金を交付した。 補助金交付状況 （単位：円）	<table border="1" data-bbox="202 936 1029 1160"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付自治会数</td> <td>65自治会</td> <td>60自治会</td> </tr> <tr> <td>補助金交付額</td> <td>8,491,000</td> <td>8,740,000</td> </tr> <tr> <td>【内訳】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自治会運営事業</td> <td>3,531,000</td> <td>5,770,000</td> </tr> <tr> <td>自治会活性化事業</td> <td>4,960,000</td> <td>2,970,000</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	平成26年度	平成25年度	交付自治会数	65自治会	60自治会	補助金交付額	8,491,000	8,740,000	【内訳】			自治会運営事業	3,531,000	5,770,000	自治会活性化事業	4,960,000	2,970,000
区 分	平成26年度	平成25年度																		
交付自治会数	65自治会	60自治会																		
補助金交付額	8,491,000	8,740,000																		
【内訳】																				
自治会運営事業	3,531,000	5,770,000																		
自治会活性化事業	4,960,000	2,970,000																		
13 市民憲章制定事業【平成26年度新規事業】 新市誕生後未制定だった市民憲章を制定し、平成27年11月1日開催予定の新市誕生10周年記念式典にて発表するために平成26年度に制定作業を開始した。  市民憲章制定委員会 憲章制定において広く市民の意見を取り入れるために、市民憲章制定委員会（委員数10人）を設置した。  平成26年度の島田市市民憲章制定委員会開催状況（委員報償費支出額 199,000円）	<table border="1" data-bbox="202 1507 1305 1778"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>平成27年1月22日</td> <td>委員の委嘱、委員長・副委員長の選任 市民憲章の説明、制定委員会の設置趣旨、制定に至るスケジュール案等の説明</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>平成27年2月23日</td> <td>憲章文のスタイル・組み立てについて検討</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>平成27年3月19日</td> <td>憲章文案の検討。委員作成文案の確認及びスタイルの決定</td> </tr> </tbody> </table>		区分	開催日	内 容	第1回	平成27年1月22日	委員の委嘱、委員長・副委員長の選任 市民憲章の説明、制定委員会の設置趣旨、制定に至るスケジュール案等の説明	第2回	平成27年2月23日	憲章文のスタイル・組み立てについて検討	第3回	平成27年3月19日	憲章文案の検討。委員作成文案の確認及びスタイルの決定						
区分	開催日	内 容																		
第1回	平成27年1月22日	委員の委嘱、委員長・副委員長の選任 市民憲章の説明、制定委員会の設置趣旨、制定に至るスケジュール案等の説明																		
第2回	平成27年2月23日	憲章文のスタイル・組み立てについて検討																		
第3回	平成27年3月19日	憲章文案の検討。委員作成文案の確認及びスタイルの決定																		
2目 文書費	決算額 29,616,250円																			
1 委員報酬 (1) 情報公開審査会委員 5人 公文書開示請求に対する決定について、行政不服審査法の規定に基づく不服申立てはなかった。																				

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明								
ア 公文書開示請求の状況 (単位：件)										
年度	開示請求	請求該当文書								
26	56	70								
25	43	100								
イ 情報公開審査会の開催状況										
開催日	内 容									
(開催なし)	-									
(2) 個人情報保護審査会委員 5人										
自己情報開示請求等に対する決定について、行政不服審査法の規定に基づく不服申立てはなかった。										
ア 自己情報開示請求等の状況 (単位：件)										
年度	開示請求	請求該当文書								
26	4	4								
25	1	2								
イ 個人情報保護審査会の開催状況										
開催日	内 容									
(開催なし)	-									
(3) 個人情報保護審議会委員 5人										
個人情報保護制度の適正、円滑な運営を推進するため、個人情報取扱事務の届出等について審議した。										
個人情報保護審議会の開催状況										
開催日	内 容									
平成26年6月27日	個人情報取扱事務の届出について (新規審議 3件、新規報告 10件、変更審議 1件、変更報告 1件、廃止 6件)									
平成26年12月12日	個人情報取扱事務の届出について (新規審議 2件、新規報告 3件、変更報告 4件、廃止 1件)									
平成27年3月20日	個人情報取扱事務の届出について (新規審議 4件、新規報告 22件、変更審議 1件、変更報告 14件、廃止 7件)									
2 文書法制費										
(1) 文書法制事務費										
ア 市議会及び例規										
議案の作成、条例等の制定改廃及び例規集の整備事務等を執行した。										
イ 議案提出件数 (単位：件)										
区分	年度	招集回数 (回)	条例案	予算案	一般議案	報告	認定	諮問	合計	
定例会	26	4	42	43	24	19	11	1	140	
	25	6	41	35	28	17	11	2	134	
ウ 市例規の制定改廃の状況 (単位：件)										
区分	年度	条例	規則	規程	要綱	合計				
制定	26	8	11	3	23	45				
	25	9	6	4	15	34				
改正	26	55	95	20	53	223				
	25	85	55	40	67	247				

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
廃 止	26	3	3	1	11	18
	25	3	0	1	2	6
合 計	26	66	109	24	87	286
	25	97	61	45	84	287
(2) ファイリングシステム維持管理経費		職員による実地指導を行い、各課のファイリングシステムの適切な維持管理に努めた。 文書保存用ラック38台を第二文書庫1階に設置し、文書庫として使用を開始した。				
3目 広報費		決算額 33,826,423円				
1 広報費						
(1) 広報活動経費						
ア 放送広報						
行政の各種事業の取り組み及び市内で開催される催し物やイベント等について、FM島田をはじめ県市町村振興協会事業により、静岡FM放送（K-MIX）、SBSラジオ及び静岡新聞広告を利用した広域的な広報を行い周知を図った。						
イ 公共施設見学及び市役所本庁舎内見学						
市民を対象に日ごろ訪れることが少ない公共施設の見学を行い、それぞれの施設が市民生活に不可欠なものであることや、どのような役割を果たしているかなど、市民が自分の目で確かめ、理解を深めることができるように努めた。						
区 分		開催回数 (回)	参加者数 (人)	主な見学先		
公共施設見学会		2	47	交流センターささま、川根温泉、田代環境プラザ、伊太小水力発電所		
親子公共施設見学会		1	48	丸東製茶、お茶の郷博物館		
市役所本庁舎内見学		2	69	本庁舎、議場、プラザおおるり		
(2) 広報発行経費						
ア 広報しまだ						
毎月15日前後、広報しまだを34,500部（10月号から1月号までは、34,600部、2月号、3月号は、各34,700部）発行し、全世帯に配布して市民への市政に対する理解と周知を図った。						
主な内容						
市政の課題などを踏まえた特集、市の事業・制度等の行政情報、イベントや行事の案内のほか、市民生活に密着したお知らせ等を掲載						
平成26年度 10,008,670円						
(内訳) 印刷製本費 9,874,278円						
その他手数料（梱包料） 134,392円						
イ 市勢要覧データ編の発行						
市勢要覧データ編を500部作成し、市勢要覧と併せ、行政視察等の際に利用した。						
平成26年度 印刷製本費 97,200円						
(3) 行政番組放送事業						
FM島田を活用し、市民に密着した行政情報の発信を行った。毎週日曜日は、中心市街地の複合施設おび・りあ1階のサテライトスタジオから放送を行い、まちなかからの情報発信とにぎわいの創出を図った。						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
行政放送番組		
番組名	放送時間	番組内容
マイホームタウン島田	毎週火～木曜日 (10分間)	広報しまだの情報を中心に地域の話と市からのお知らせを市職員等が出演して紹介
市長と語ろう	第3・4月曜日 (20分間)	市民2～3人を市長室に招き、テーマを決めて市長と対談
サンデーRadioスプーン	毎週日曜日 (60分間)	市内の旬な話題を、ゲストを交えておびりあサテライトスタジオから生放送
お茶の時間ですよ	毎週土曜日 (10分間)	お茶をテーマにした情報番組
ふれあいまち歩き ～コミバスにのって～	第1・2金曜日 (15分間)	コミュニティバスに乗り、市内の名所を案内する情報番組
広報しまだ	第3金曜日 (10分間)	その月の広報しまだを広報課職員が紹介
しまだ人	第4金曜日 (15分間)	広報しまだ裏表紙「しまだ人」を紹介
島田市インフォメーション	月～金曜日 朝・昼・夕1日6分間	島田市からのお知らせ
特別番組（4本）	平成26年10月26日	しまだ大井川マラソンinリバティ
	平成27年1月11日	島田市成人式
	平成27年2月1日	新春女性市長対談
	平成27年3月29日	かわね桜まつりを走ろう会
災害緊急放送（2回）	平成26年10月6日（月）	台風18号情報及び避難勧告等の情報発信
	平成26年10月13日（金）	台風19号情報及び避難勧告等の情報発信
(4) 広聴活動		
<p>市長への手紙やEメールにより、広く市民から意見や提言を聴き、市政に活かすよう努めた。また、市民からの質問、疑問に答えることで、市政に対する理解を深めた。</p> <p>また、平成26年度から、市長への手紙の質問と回答について、件数の報告を市のホームページに掲載している。</p> <p>平成26年度実績</p> <p>受 付 件 数：市長への手紙： 184通（うち回答済み：52通）  Eメール： 185通（うち回答済み：160通）  合 計： 369通（うち回答済み：212通）</p> <p>ポスト設置箇所：市役所（総合案内）、プラザおおるり、保健福祉センター、しまだ楽習センター、初倉公民館、六合公民館、伊久身農村環境改善センター、大津農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、金谷南地域交流センター、金谷北地域交流センター、夢づくり会館、川根庁舎、川根文化センターの14か所に設置している。</p>		
(5) 広報効果・戦略プラン策定事業【平成26年度新規事業】		
<p>島田市の広報媒体である市報「広報しまだ」、「ホームページ」、「FM島田」について、市民アンケートの実施および専門家による評価・広報効果測定を実施。その結果を踏まえ、分かりやすい広報の推進に努めた。</p> <p>委託先：（公社）日本広報協会  委託期間：平成26年5月27日～平成27年3月31日  委託金額：2,939,112円</p>		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
4目 情報管理費	決算額	188,124,990円	
1 電算運営管理費			
(1) 電算機器運営経費（市単独事業）			
ア 情報通信機器の運用管理	<p>住民情報システム、全庁LAN、インターネット等の機器及び通信設備等の運用管理を適正かつ安全に行った。</p> <p>全庁LAN及びインターネット関連サーバーは仮想化統合し、資源の運用効率を高めている。</p> <p>住民情報システムについては、平成27年2月末で機器のリース期間が満了したため、機器更新を実施した。機器更新と併せて、従来まで本庁舎に設置していたサーバー機器を事業者のデータセンターに設置するハウジング方式へと変更した。</p>		
イ 庁内LANパソコン・プリンタ更新業務	<p>リース期間が満了した庁内LANパソコンについて、単独購入していた設計積算パソコンを統合し、パソコン275台、プリンタ10台を機器更新した。</p> <p>また、パソコン更新に合わせて、本庁舎、おおり、保健福祉センターでのインターネット接続方法を無線化し、接続機器を共用とすることで、機器の運用効率向上とWeb閲覧効率向上の両立を図った。</p>		
（単位：円）			
区 分	事 業 概 要	事 業 費	備 考
全庁LAN	グループウェア用パソコン及びプリンタ更新賃借 【履行期間】 平成24年2月1日～平成29年1月31日	5,745,600	NTTファイナンス(株)
	グループウェア用パソコン及びプリンタ等更新賃借 【履行期間】 平成26年10月1日～平成31年9月30日	4,856,760	NECキャピタルソリューション(株)
	グループウェアシステム機器賃借 【履行期間】 平成26年1月1日～平成30年12月31日	4,672,080	(株)JECC
	全庁LANシステム機器賃借 【履行期間】 平成26年1月1日～平成30年12月31日	1,959,552	(株)JECC
住民情報システム	住民情報システム機器一式賃借 【履行期間】 平成22年3月1日～平成27年2月28日	22,759,275	静銀リース(株)
	住民情報システム機器賃借 【履行期間】 平成27年3月1日～平成32年2月29日	1,689,336	富士通リース(株)
	住民情報バックアップシステム機器賃借 【履行期間】 平成23年8月1日～平成27年7月31日	689,976	富士通リース(株)
	住民情報システム使用料 【履行期間】 平成26年4月1日～平成27年2月28日	31,976,208	(株)SBS情報システム
	住民情報システム使用料（H27.3月分） 【履行期間】 平成27年3月1日～平成27年3月31日	2,939,328	(株)SBS情報システム
	ネットワーク	全庁LAN本庁外ネットワーク機器賃借 【履行期間】 平成25年8月1日～平成35年7月31日	1,436,400

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	全庁LAN通信ネットワーク機器賃借（10年間） 【履行期間】 平成23年12月1日～平成33年11月30日	1,687,140	静銀リース(株)
	全庁LAN通信ネットワーク機器賃借（5年間） 【履行期間】 平成23年12月1日～平成28年11月30日	548,100	静銀リース(株)
	LGWANファイアウォール賃借 【履行期間】 平成26年4月1日～平成31年3月31日	567,648	N E C キャピタルソ リューション(株)
	LGWAN接続ルータ賃借 【履行期間】 平成26年2月1日～平成31年3月31日	31,104	ソフトバンクテレコム (株)
セキュリティ	ゲートウェイセキュリティ対策ソフトライセンス更新 【履行期間】 平成26年4月1日～平成27年3月31日	321,300	(株)静岡情報処理セン ター
	ウィルス対策ソフトライセンス更新 【履行期間】 平成26年5月1日～平成27年4月30日	721,872	(株)静岡情報処理セン ター
その他周辺装 置	レジデントFAX機器賃借 【履行期間】 平成23年4月1日～平成28年3月31日	1,176,588	(株)J E C C

#### ウ 住民情報システム運用業務

住民情報システムの安定稼働のため、毎月(株)SBS情報システムと定例会を開き、業務スケジュール調整、業務改善（問題点の解消等）及び安全性の向上などシステムの適正な運用管理を実施した。事業担当課が行うEUC（エンドユーザーコンピューティング：事業担当課職員が対象データを抽出し、表計算ソフトなどを利用し、効率的に目的の資料を作成する処理方法）については、広報課が補助・助言をするとともに、事業担当課で処理できないものについては、広報課又は(株)SBS情報システムが処理を行った。

#### EUC処理状況

(単位：件)

区 分	住記系業務	税務系業務	福祉系業務	合計
処理件数	142	68	17	227

※広報課及び(株)SBS情報システムによる処理件数（事業担当課処理分は除く）

#### エ ネットワークSE派遣

ネットワークSE2人（年間200日/人）の派遣を受け、全庁LAN及びインターネット接続に関するセキュリティ対策や利用環境の設計など専門性の高い業務を委託することにより、高品質で安定性の高い情報通信基盤の維持管理に努めた。

(単位：円)

事業概要	事業費	備考
ネットワークSE派遣	8,640,000	(株)静岡情報処理センター

#### オ 公式ホームページ運用管理

ホームページ管理システムを利用し、市民に最新の情報を提供することに努めた。

#### 利用状況

(単位：件)

区 分	平成26年度	平成25年度	増減
年間総ページビュー	3,088,128	2,924,897	163,231
月平均総ページビュー	257,344	243,741	13,603

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明														
2 高度情報化推進費															
(1) 電子自治体推進経費															
ア 電子申請共同利用システム運用業務	<p>「静岡県電子自治体推進協議会（県内35市町で構成）」の電子申請システムを共同利用し、市民の利便性を向上させるとともに、行政手続の効率化を図った。（単位：件）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用可能手続業務数</td> <td>33</td> <td>30</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>電子申請件数</td> <td>4,500</td> <td>1,206</td> <td>3,294</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	平成26年度	平成25年度	増減	利用可能手続業務数	33	30	3	電子申請件数	4,500	1,206	3,294
区 分	平成26年度	平成25年度	増減												
利用可能手続業務数	33	30	3												
電子申請件数	4,500	1,206	3,294												
イ ICT地域活動支援事業	<p>「島田市子育てカレンダー」に集約されている子育て支援情報（オープンデータ）を活用し、地域情報誌の発行を行ったNPO法人クロスメディアしまだの活動に対して補助金を交付することにより、ICTを活用した市民活動の支援及び地域活性化の促進を図った。</p>														
(2) 超短波放送難聴対策事業	<p>FM放送による行政情報等の受信ができなかった難聴地域を解消するための送信所の維持に努めた。</p>														
ア 難聴地域放送及び送信所管理委託	<p>市が難聴地域対策として設置した3送信所（伊久美・初倉南・北五和）の設備維持管理業務委託 委託先：FM島田 委託期間：平成26年4月1日～平成27年3月31日 契約額：2,854,000円</p>														
イ 難聴地域放送及び送信所管理負担金	<p>FM島田が難聴地域対策として設置した3送信所（家山・笹間・金谷）の設備維持管理費用の半額を負担 負担金：1,821,650円</p>														
3 社会保障・税番号制度システム整備費															
(1) 社会保障・税番号制度システム整備費（総務省分）【平成26年度新規事業】															
ア 住民情報システム改修業務	<p>既存の住民基本台帳システム、地方税務システムの改修および団体内統合利用番号連携サーバーの構築を行い、社会保障・税番号制度に対応するためのシステム整備を行った。</p>														
イ 中間サーバー・プラットフォーム整備費負担金	<p>地方公共団体が共同整備を行う中間サーバー・プラットフォームについて、システム構築に係る負担金を拠出し、社会保障・税番号制度における情報連携に必要なプラットフォームの整備を行った。</p>														
（単位：円）															
システム名	概 要	事業費	備 考												
住民基本台帳システム	システム設計、開発、テスト	10,000,000 (財源内訳) 国庫補助金 10,000,000	(株)SBS情報システム												
地方税務システム	システム設計	13,500,000 (財源内訳) 国庫補助金 9,000,000 一般財源 4,500,000	(株)SBS情報システム												
団体内統合利用番号連携サーバー	システム設計	2,400,000 (財源内訳) 国庫補助金 2,400,000	(株)SBS情報システム												
中間サーバー・プラットフォーム	システム設計、機器調達	1,246,000 (財源内訳) 国庫補助金 1,246,000	地方公共団体情報システム機構（負担金）												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	合 計	(財源内訳) 国庫補助金 一般財源	27,146,000 22,646,000 4,500,000

(2) 社会保障・税番号制度システム整備費（厚生労働省分）【平成26年度新規事業】

ア 住民情報システム改修業務

既存の児童手当システム、国民健康保険システム、後期高齢者医療システム、介護保険システム、健康管理システム、国民年金システムのシステム改修（システム設計）を実施し、社会保障・税番号制度へ対応するためのシステム整備を行った。（単位：円）

システム名	概 要	事 業 費	備 考
児童手当システム	システム設計	(財源内訳) 国庫補助金 一般財源	750,000 500,000 250,000 (株)SBS情報システム
国民健康保険システム	システム設計	(財源内訳) 国庫補助金 一般財源	2,632,500 1,755,000 877,500 (株)SBS情報システム
後期高齢者医療システム	システム設計	(財源内訳) 国庫補助金 一般財源	1,267,500 845,000 422,500 (株)SBS情報システム
介護保険システム	システム設計	(財源内訳) 国庫補助金 一般財源	3,270,000 2,180,000 1,090,000 (株)SBS情報システム
健康管理システム	システム設計	(財源内訳) 国庫補助金 一般財源	1,327,500 885,000 442,500 (株)SBS情報システム
国民年金システム	システム設計	(財源内訳) 国庫補助金 一般財源	517,500 517,000 500 (株)SBS情報システム
	合 計	(財源内訳) 国庫補助金 一般財源	9,765,000 6,682,000 3,083,000

5目 会計管理費

決算額

9,211,876円

1 会計管理事務費

(1) 会計管理事務

現金、有価証券及び物品に係る管理事務の適正な執行を行うとともに、出納事務及び財務会計システムの運用に必要な経費が最小限にとどまるよう予算執行の効率化に努めた。

歳計現金の運用にあたっては、収支の均衡を見極めつつ、預金利子の確保に努めた。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
預金利子の状況（歳計現金の運用）		（単位：円）		
平成26年度	平成25年度	増減		
550,718	426,066	124,652		
(2) 指定金融機関等の検査				
指定金融機関等の金融機関10店舗を対象に平成26年10月21日、22日、23日、28日、29日の5日間で公金の収納及び支払事務について検査を実施した。				
検査の結果、公金の受入、帳簿類の管理及び口座振込事務は、正しく処理されていた。また、業者への口座振込については、その一部を抽出し、あらかじめ振込先銀行等に照会を出し調査した結果、指定日に処理されていた。				
6目 財産管理費	決算額	179,783,969円		
1 庁舎等管理費				
(1) 庁舎等管理費				
市役所本庁舎の適切な維持管理を行った。また、本庁舎は建築後52年が経過し老朽化が進んでいるため、必要な修繕及び工事を実施した。				
ア 修繕の状況		（単位：円）		
事業の概要		事業費	備考	
行政組織の再編に伴う電話設備移設改修工事 ほか3件		4,707,720	株門田電話工業所 ほか2社	
財政課空調設備改修工事		1,836,000	サンセイ冷熱(株)	
情報政策室空調設備改修工事		907,200	サンセイ冷熱(株)	
非常用発電設備点検整備		702,000	富士電機(株)静岡営業所	
本庁舎周辺散水設備改修工事		617,760	森下商事(株)	
議場屋根雨漏り修繕工事		388,800	セイケン工業(株)	
市民課間仕切り・床改修工事 ほか41件		4,665,535	信栄建設(株) ほか10社	
合 計		13,825,015		
イ 委託業務の状況		（単位：円）		
事業の概要		事業費	備考	
清掃委託		9,698,400	太平ビルサービス(株)島田営業所	
警備委託		6,654,960	セーフティガード(株)	
日直業務委託		2,375,075	(公社) 島田市シルバー人材センター	
駐車場整理委託		2,055,556	(公社) 島田市シルバー人材センター	
空調設備保守点検委託		1,663,200	サンセイ冷熱(株)	
電話交換設備保守点検委託		1,451,520	株門田電話工業所	
自家用電気工作物保守点検委託 ほか9件		3,201,249	長谷川電気保安管理事務所 ほか8社	
合 計		27,099,960		
ウ 市役所本庁舎LED化事業		（単位：円）		
年度	事業の概要	事業費	備考	
26	285か所 3階及び4階執務室 1階及び2階の廊下、トイレ等	(財源内訳)	株豊国電気	
		諸収入		7,291,944
		一般財源		3,000,000
		4,291,944		
25	283か所 1階西半分の区域 2階の一部を除く全ての執務室	(財源内訳)	株豊国電気	
		諸収入		7,431,900
		一般財源		3,000,000
		4,431,900		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
-------	--	---------------	--	--

24	85か所 1階東半分の区域	(財源内訳)	2,159,850	(株)豊国電気
		諸収入	2,000,000	
		一般財源	159,850	
合 計		(財源内訳)	16,883,694	
		諸収入	8,000,000	
		一般財源	8,883,694	

※諸収入は(公財)静岡県市町村振興協会市町村振興事業等助成金

(2) 金谷南支所等管理費

ア 住民の主体的な活動拠点の確保と行政窓口の拡充による住民サービスの向上を目的に、平成21年4月1日に支所機能を備えた施設として開所した金谷南地域交流センターの維持管理を行った。また、コミュニティサロン金谷南として、市内の団体などに施設の貸出しをした。

施設の利用状況

施設名	年 度	利用団体数(件)	利用件数(件)	利用者数(人)
コミュニティサロン金谷南	26	71	984	13,363
	25	85	977	17,039

イ コミュニティ施設(かなや会館、金谷東会館)の管理運営を指定管理者、地元管理運営委員会に委託し、円滑な管理運営を図った。

施設の利用状況

施設名	管理委託先	年 度	利用件数(件)	利用者数(人)
かなや会館	島田市観光協会	26	675	6,917
		25	650	7,706
金谷東会館	金谷東会館 管理運営委員会	26	388	5,866
		25	528	7,184

(3) 金谷北支所等管理費

ア 住民の主体的な活動拠点の確保と行政窓口の拡充による住民サービスの向上を目的に、平成22年4月1日に五和地区へ支所機能を備えた施設として開所した金谷北地域交流センターの維持管理を行った。また、コミュニティサロン金谷北として、市内の団体などに施設の貸出しをした。

施設の利用状況

施設名	年 度	利用団体数(件)	利用件数(件)	利用者数(人)
コミュニティサロン金谷北	26	65	621	13,808
	25	72	581	19,911

イ コミュニティ施設北五和会館は管理運営を地元管理運営委員会に委託し、円滑な管理運営を図った。

施設の利用状況

施設名	管理委託先	年 度	利用件数(件)	利用者数(人)
北五和会館	北五和会館 管理運営委員会	26	48	1,068
		25	95	1,384

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
(4) 川根支所等管理費 主な改修の状況	(単位：円)										
施設名	事業の概要					事業費			備考		
二俣地区多目的集会施設	男女兼用トイレを男子トイレと女子トイレに分け、和式便器（2基）を洋式便器（2基）に改修し、段差を解消した。					1,720,440 (財源内訳) 諸収入 1,000,000 一般財源 720,440			(株)ダイケン工務店		
※諸収入は、（公財）静岡県市町村振興協会の公共施設ユニバーサルデザイン化事業助成金											
2 普通財産管理費	普通財産の有効活用を図るため、貸付や売払いを行った。また、事業用地として取得した土地について、分筆・所有権移転登記を行った。										
(1) 市有財産（土地・建物／普通財産）の貸付状況											
区 分	有 償		無 償								
	件数(件)	面積(m <sup>2</sup> )	件数(件)	面積(m <sup>2</sup> )							
土 地	221	58,608.71	148	81,368.78							
建 物	7	2,055.53	11	1,978.74							
合 計	228	60,664.24	159	83,347.52							
(2) 市有財産（土地／普通財産）の売払い状況											
	件数(件)	面積(m <sup>2</sup> )	売払い収入(円)								
法定外財産の譲渡によるもの	40	1,703.28	20,102,800								
入札によるもの	3	2,822.45	131,530,000								
その他隣接者等への譲渡によるもの	4	936.46	12,723,800								
合 計	47	5,462.19	164,356,600								
(3) 登記実施状況											
区分	地積更正	分筆	地積更正及び分筆	名義人住所変更等	所有権移転	地目変更	合筆	表題	保存	地図訂正	合計
件数(件)	6	80	19	8	114	16	3	2	3	1	252
筆数(筆)	8	174	47	10	190	80	7	4	7	4	531
7目 企画費	決算額 54,179,066円										
1 企画調整費											
(1) 企画調整事務費											
ア 島田市総合計画市民意識調査（住民アンケート）の実施	毎年、市民意識を調査し、その経年変化等を分析することにより、市の取組を評価し、これを公表するとともに、総合計画の進行管理に係る基礎資料とすることを目的として実施した。										
調査対象者	調査費用			調査期間		配布数	回収数	回収率			
島田市に住所を有する一般市民（20歳以上）	集計委託費用	394,200円		平成26年12月8日		2,500件	972件	38.9%			
	郵送等費用	431,747円		～							
	合計	825,947円		平成26年12月24日							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ U P Z圏内5市2町安全協定の締結に向けた取組

平成25年2月に、浜岡原子力発電所から31km圏内の5市2町のエリアがUPZ（緊急時防護措置準備区域）に規定され、関係市町の安全協定締結に向けた動きが活発化し、平成26年2月17日に開催された首長会議において、周辺5市2町と中部電力㈱、県と安全協定を締結する方向で協議していくことで合意した。平成26年度において担当者会議、首長会議を開催し、協定書案の調整を行った。

平成26年度の会議実施状況

開催日	内 容		会 場
平成26年4月17日	第2回浜岡原発の安全対策等に関する勉強会	5市2町の協 議	御前崎市
平成26年5月28日	第3回浜岡原発の安全対策等に関する勉強会		袋井市
平成26年7月25日	第4回浜岡原発の安全対策等に関する勉強会		島田市
平成26年9月30日	浜岡原発のUPZ安全協定に関する首長会議		藤枝市
平成26年11月12日	UPZ安全協定への参加要請（静岡県知事）	県を交えた協 議	静岡県庁
平成26年11月27日	第1回浜岡原発安全協定に関する担当者会議		藤枝市
平成26年12月18日	第2回浜岡原発安全協定に関する担当者会議		藤枝市
平成27年1月29日	第3回浜岡原発安全協定に関する担当者会議		磐田市

ウ 中央新幹線建設に伴う大井川流量減少予測への対応

平成25年9月に示された中央新幹線環境影響評価準備書の中で示された、大井川上流部の河川流量が毎秒2t減少するという予測を受けて、中央新幹線建設工事が環境に与える影響を継続的に確認するとともに、東海旅客鉄道㈱に対して環境保全措置を要請することを目的に、静岡県が平成26年4月22日に静岡県中央新幹線環境保全連絡会議を設置した。平成26年度において島田市は大井川流域の8市2町（島田市、焼津市、藤枝市、御前崎市、掛川市、菊川市、牧之原市、袋井市、吉田町、川根本町）の代表としてこの会議に委員として出席した。その他、流域市町等との連携の中で源流部視察、要望書の提出等を行った。

平成26年度の会議等実施状況

開催日	内 容
平成26年4月22日	第1回静岡県中央新幹線環境保全連絡会議
平成26年7月28日、29日	第2回静岡県中央新幹線環境保全連絡会議（現地調査）
平成26年8月3日、4日	島田市による源流部視察
平成26年9月8日	静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第1回水資源部会
平成26年10月10日	大井川流域9市2町（静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、掛川市、袋井市、御前崎市、菊川市、吉田町、川根本町）と大井川の清流を守る研究協議会との合同実施による源流部視察
平成26年11月5日	9市1町の首長、議長が環境大臣に要望書を提出
平成26年11月18日	第3回静岡県中央新幹線環境保全連絡会議
平成27年3月10日	第4回静岡県中央新幹線環境保全連絡会議

(2) 行政改革推進経費

合理的かつ能率的な行政運営を行うため、行政組織及び事務分掌の見直し並びに各種制度の適正な運用のための全庁的な総括を実施するとともに、平成22年度から平成26年度までの行政改革大綱に基づく実施計画の進捗管理を行った。また、行政改革大綱の推進期間が平成26年度で終了するため、今後の行政改革を戦略的に進めるため、その指針となる行政経営戦略を新たに策定した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

項 目	平成26年度	平成25年度
行政経営会議の開催回数 (平成26年4月1日に「行政管理委員会」から名称変更)	12回	13回
組織（行政部門並びに議会及び地方公営企業の事務管理部門）の見直しによる部課等の数の推移 (平成27年4月1日から担当制を導入)	部相当 13 (増減なし) 支所 3 ( " ) 課相当 53 (5増6減) 係・担当 120 (係85・担当35) (平成27年4月1日現在)	部相当 13 (2増) 支所 3 (増減なし) 課相当 54 (7増7減) 係相当 112 (5増2減) (平成26年4月1日現在)
指定管理者 制度の運用	制度導入状況	・指定件数 24 ・施設数 29 (平成27年4月1日現在)
	指定更新状況	・指定件数 2 ・施設数 2
	評価実施状況	・評価件数 12 ・施設数 15
パブリック・コメント制度に基づく意見等募集事案件数	15件	6件
職員提案	提案件数	44件
	表彰件数	3件
行政改革推進委員会の開催回数	6回	4回

(3) 広域行政推進経費

(単位：円)

事 業 名	事業の概要	負担金
静岡県中部5市 市長会議	<p>県中部地域の活力ある発展のため、情報交換と共通の行政諸課題を協議する場として、これまで中部5市（静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市）で開催してきた市長会議の枠組みを中部5市2町（吉田町、川根本町）へと広げた。</p> <p><b>【中部5市市長会議（1回目）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 平成26年8月22日 小杉苑(藤枝市)</li> <li>・出席者 静岡市長、島田市長、焼津市長、藤枝市長、牧之原市長</li> <li>・議題               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 中部5市の広域連携の推進について</li> <li>(2) 中部5市の広域観光の推進について</li> <li>(3) 富士山静岡空港の利活用について</li> <li>(4) 静岡県中部5市市長会議の枠組みについて</li> </ol> </li> </ul> <p><b>【中部5市市長会議（2回目）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 平成27年2月9日 ホテルアソシア静岡(静岡市)</li> <li>・出席者 静岡市長、島田市長、焼津市長、藤枝市長、牧之原市長 ※吉田町長、川根本町長がオブザーバーとして出席</li> <li>・議題               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 静岡県中部5市2町の首長会議の枠組み・規約改正について</li> <li>(2) 副市長副町長会議の設置による広域連携 に関する検討について</li> <li>(3) その他 中部5市2町の枠組みが固まり、副市長副町長会議の設置も承認された。静岡市から今後の広域連携の取り組みとして、「連携中枢都市圏」の構築に向けた検討の提案があった。</li> </ol> </li> </ul>	40,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
志太3市市長会談	<p>歴史的につながりがあり、生活圈・経済圏を一つにする志太地域が、魅力的で、活力ある地域づくりをさらに推進していくため、毎年市長会談を開催し、志太3市の市民サービスの向上や交流拡大など、さまざまな連携施策に取り組むことを確認している。</p> <p><b>【第2回 志太3市市長会談】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 平成26年7月7日</li> <li>・会場 藤枝市役所</li> <li>・出席者 島田市長、藤枝市長、焼津市長 各市企画担当部長</li> <li>・確認事項 (1) 富士山静岡空港を活用した地域活性化 (2) 志太3市が連携した情報発信 (3) 危機管理体制の強化</li> </ul>	
志太3市広域連携協議会 <b>【平成26年度新規事業】</b>	<p>志太3市市長会談における提言などを事業化させるために立ち上げた協議会。事業費には各市からの負担金のほか、静岡県市町村振興協会の助成金（助成率2/3）を充てている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) イルミネーション事業</li> <li>(2) 「るるぶ志太」発行事業</li> <li>(3) 花火大会、イルミネーションPR事業</li> </ul> </li> <li>・島田市事業費及び負担金 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) イルミネーション事業 島田市分3,000千円（負担金1,000千円）</li> <li>(2) 「るるぶ志太」発行事業 3市分 8,400千円（負担金 933千円）</li> <li>(3) 花火大会、イルミネーションPR事業 3市分 5,100千円（負担金 566千円）</li> </ul> </li> </ul>	2,500,000
大井川の清流を守る研究 協議会	<p>大井川流域の環境保全と流況改善のための調査・研究等を行う協議会。島田市、御前崎市、牧之原市、掛川市、菊川市、吉田町、川根本町で構成され、事務局は川根本町が務めている。</p> <p><b>【総会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 平成26年7月10日</li> <li>・会場 島田市地域交流センター「歩歩路」</li> <li>・議題 (1) 平成25年度事業報告並びに決算認定について (2) 役員の改選について (3) 平成26年度事業計画案並びに収支予算案の承認について</li> </ul> <p><b>【実施事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大井川の源流部を学ぶ視察会(10/2～3) 公募参加15人</li> <li>・大井川の中流域を学ぶ視察会(11/22)公募参加11人</li> <li>・大井川用水を学ぶ視察会(2/27)公募参加25人</li> <li>・大井川を知る総合学習/学校出前講座(10/1～11/18)10校</li> <li>・協議会啓発事業(7/25～31)長島ダムふれあい館にて展示</li> <li>・流域圏活動事業(10/10) 大井川流域9市2町（静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、掛川市、袋井市、御前崎市、菊川市、吉田町、川根本町）との合同実施による源流部視察</li> </ul>	200,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
中部地域経営会議	<p>市町の枠を越え中部地域全体の発展を図るため、行政や経済界のトップ、学識経験者、市民団体代表が中部地域の緊急課題の広域的な対応策などを協議した。</p> <p>【中部地域経営会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 平成26年4月11日</li> <li>・会場 ホテルアソシア静岡</li> <li>・議題 (1) 広域観光推進の具体化施策「アクションプラン」について意見交換 (2) 平成26年度のテーマ設定について、人口減少問題に対する取組みを前提に「地域経済の活性化」とした</li> </ul> <p>【プロジェクト会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域経済の活性化」から起業・創業支援に的を絞った提言をまとめるために、平成26年度中に4回開催した。</li> </ul>	30,000
旧島田・榛原地区広域市町村圏組合の解散に伴う財産処分	<p>平成17年3月に解散した旧島田・榛原地区広域市町村圏組合の財産（旧不燃物処理センターの土地）について、平成25年度に財産処分（売払い）が完了したため、当時の構成市町に対し、財産取得当時の分担金割合（人口割70%、均等割30%）に基づき精算を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売払い金精算額 <u>44,630,671円</u> ※土地売払収入、土地貸付収入及び必要経費を差し引いた合算額</li> <li>・構成市町の精算額按分 <ul style="list-style-type: none"> <li>牧之原市 6,471,447円 ※14.5%</li> <li>吉田町 5,891,249円 ※13.2%</li> <li>川根本町 6,873,123円 ※15.4%</li> <li>(島田市 25,394,852円 ※56.9%)</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: right;">} 19,235,819円</p>	19,235,819

(4) 事業仕分け実施経費【平成26年度新規事業】

市の行財政運営を健全なものとするため、市が実施する事業について、公開の場で第三者の視点による議論（事業仕分け）を行い、行政サービスとしての必要性の有無や事業主体の適否等を判定した。平成26年度は、市総合計画（後期基本計画）の第1章から第3章まで関連する24事業について事業仕分けを実施した。

ア 島田市事業仕分け委員会委員

平成26年度委員数 12人

委員（公募枠）の公募期間 平成26年6月15日～平成26年7月15日

委員任期 当該年度の3月31日まで

イ 事業仕分け委員会開催日

区分	開催日	内 容
第1回	平成26年8月1日	委嘱状交付、事業仕分け概要説明、委員長及び副委員長の選任
第2回	平成26年8月27日	財政状況説明、総合計画説明、模擬事業仕分け
第3回	平成26年9月20日	事業仕分け1日目（会場 市役所第3委員会室、会議棟大会議室）
第4回	平成26年9月21日	事業仕分け2日目（会場 " "）
第5回	平成26年10月23日	傍聴人アンケート結果報告、来年度事業仕分けに向けての課題等検討

平成26年度評価対象事業 都市基盤整備事業、防災・交通関連事業、産業・観光関連事業

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 事業の評価結果

評価結果	事業数	事業名
不要	0	-
民間、NPO地域団体等が実施すべき事業	0	-
国又は県が実施すべき事業	0	-
市が実施することが適当であるが、事業内容等の見直しを要する事業	21	コミュニティバス運行管理事業 企業立地促進事業費補助金 田代の郷温泉管理運営経費 ほか
現行のとおり市が実施すべき事業	3	スクールバス運行経費 ほか

(5) 公共施設マネジメント実施経費 【平成26年度新規事業】

公共施設のあり方について検討するため、焼津市及び藤枝市とともに協議会を設置し、連携して事業を実施した。(単位：円)

協議会名	事業の概要	負担金
志太広域公共施設マネジメント協議会	隣接する3市が同じ条件の下で各市の公共施設に関するデータベースを構築し、これを基に公共施設の現状を整理して、各市の「公共施設白書」を作成した。	3,177,238

(6) 自治基本条例制定事業 【平成26年度新規事業】

市政への市民参画や協働のまちづくりを推進するために、平成29年4月の施行を目指し「自治基本条例」の制定に向けた作業を平成26年度から開始した。

ア 自治基本条例を考える市民会議

団体推薦者(9人)、公募市民(6人)の15人で組織する市民会議。平成26年度は自治や協働について学習し、島田市における自治基本条例の必要性を確認し、平成27年度以降の作業に取り組むが、必要性の確認は随時行っていく。

平成26年度自治基本条例を考える市民会議の開催状況

区分	開催日	内容
第1回	平成26年12月13日	委嘱状交付、グループワーク (理想のまちのカタチ、よいまちの定義)
第2回	平成27年1月17日	グループワーク(よいまちにあるもの)
第3回	平成27年3月7日	自治基本条例と島田市議会基本条例についての学習
第4回	平成27年3月14日	グループワーク(自治基本条例の必要性について)
市長報告	平成27年3月26日	市長へ「自治基本条例の必要性の確認」を報告

(委員報償費支出額 162,000円、ファシリテーター報償費支出額 654,000円、講師報償費 50,000円)

イ 庁内基礎研修会

幹部職員や市議会議員への条例周知を図るために基礎研修会を開催した。

開催日：平成26年12月25日

講師：静岡大学人文社会科学部 教授 日詰 一幸氏

報償費：50,000円

(7) 百人会議運営経費

ゆめ・みらい百人会議

ア 全体会

会議名	開催日	内容
第5回	平成26年8月30日	各分科会の中間発表、交流会

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
イ 合同会議		
	会議名	開催日
	第8回	平成26年5月13日
	第9回	平成26年7月14日
	第10回	平成27年1月13日
	第11回	平成27年2月10日
	第12回	平成27年3月17日
	内容	
		分科会の決定について、職員募集結果について、第4回全体会での質疑応答について、会議棟の次回の使用について、全体会の開催について、各分科会の様子について
		第5回全体会について、会議棟の次回の使用について
		全体会について、提案発表会について
		第6回全体会について、提案発表会について
		提案発表会について、合同会議の開始時期について
ウ 分科会	分科会については、7つの分科会ごとに必要に応じて随時開催している。	
(8) 新市誕生10周年記念事業【平成26年度新規事業】	平成27年5月5日に誕生10周年を迎えるにあたり、10年の歩みを振り返り、次世代につなげる新たな価値を創造する幕開けとなるよう、市民が総出で記念の年を祝い、市内外に強くアピールする機会とするため、新市誕生10周年記念事業を実施する。	
ア 新市誕生10周年記念事業実行委員会	市長と10名の市民で組織し、記念事業に関する企画・運営や市主催事業等への意見や助言などを行った。 平成26年度の開催状況（委員報償費支出額 188,500円）	
	区分	開催日
	第1回	平成26年12月18日
	第2回	平成27年1月27日
	第3回	平成27年3月23日
	内容	
		委嘱状交付、事業計画案説明、意見交換
		グループワーク（イベント企画、広報手段検討）
		グループワーク（イベント・広報手段肉付け）
イ 新市誕生10周年記念事業推進本部	副市長、教育長、各部長（市長部局）、教育部長、消防長、病院事務部長で組織し、島田市新市誕生10周年記念事業実行委員会を補佐するとともに記念事業の円滑な推進を図った。 平成26年度の開催状況	
	区分	開催日
	第1回	平成26年10月14日
	第2回	平成27年1月20日
	内容	
		事業計画説明、意見交換
		第1回実行委員会の報告、進捗状況説明、協賛事業要領案の審議
(9) 田代地区環境対策事業	ア 伊太田代地区メガソーラー設置運営事業 島田市と設置運営や土地貸付等の基本協定を締結のうえ(株)シーテックが、メガソーラー施設を設置し、平成26年1月から供用開始されている。平成26年度においては、年間を通じ発電が行われ、施設は環境学習としても利用された。 事業概要	
	所在地	島田市伊太15番ほか
	敷地面積	35,501㎡
	土地賃貸料	13,500千円（年額）
	発電出力	1,500kW
	想定年間発電量	約234万kWh（一般家庭600世帯分の年間使用電力量に相当）
	発電期間	平成26年1月～平成45年10月予定

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
事業実績（平成26年度）					
発電実績	2,642,928kwh				
施設見学	4団体、85名				
2 政策推進事業					
(1) 政策推進事務費					
広域行政の推進に係り各協議会等へ負担金を支出し、広域行政業務に取り組んだ。					
(単位：円)					
事業名	事業の概要			負担金	
大井川流域振興連絡会負担金	流域2市2町及び大井川鐵道(株)による大井川流域PR事業、地域活動団体支援、流域振興事業			1,000,000	
大井川長島ダム流域連携協議会負担金	長島ダム流域の7市2町による上下流交流、水質保全啓発事業及び周辺管理業務等			481,000	
静岡県地域活性化協議会負担金	過疎地域活性化及び自立促進のための施策の推進及び調査研究、国、県等関係機関に対する陳情及び要望等			263,000	
(一財)地域活性化センター負担金	地域活性化情報提供・調査研究事業、ふるさと情報コーナー運営事業等			140,000	
まちづくり情報交流協議会負担金	地域の創意工夫を活かしたまちづくりを促進するため、制度の運用や活用事例等についての情報・資料の収集・提供、意見交換、相談等			30,000	
(2) 中山間地域交流促進事業					
地域の魅力を発信し、多くの来訪者を川根地区へ誘引するとともに、活力のある地域づくりを推進するため、川根地域の団体、住民と協働して、フォトログイニングNIPPON島田2014開催などのN-Driveパートナーシップ推進事業及び地域活性化情報誌等作成業務を実施した。					
【委託業務】 (単位：円)					
年度	事業名	概要	期間	金額	委託先
26	フォトログイニング島田大会おもてなし業務委託	参加者へのおもてなしをするだけでなく、川根地区の特色あるものを使い、地域の魅力を発信する	H26. 11. 13～ H26. 11. 21	124,200	NPOまちづくり川根の会
26	N-Driveパートナーシップ推進事業委託	フォトログイニングNIPPON島田2014（平成26年11月16日、参加187チーム・558人）等	H26. 7. 4～ H27. 3. 27	2,500,000	中日本高速道路(株)
25		フォトログイニングNIPPON島田2013（平成25年11月10日、参加197チーム・580人）等	H25. 7. 20～ H26. 3. 28	1,995,000	中日本高速道路(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
3 地域づくり支援事業				
(1) まちづくり支援事業交付金	市民と行政の協働によるまちづくりを推進するために、市民の団体が新たに自主的に取り組むまちづくり事業15件に対して交付金を交付して支援した。			
	年 度	区 分	交付金額(円)	交付件数(件)
	26	特別分	600,000	2
		一般分	1,232,481	13
		合 計	1,832,481	15
	25	特別分	500,000	2
		一般分	649,940	7
		合 計	1,149,940	9
	特別分 総合計画重点プロジェクトに掲げ、施策の推進に資する事業。上限30万円 一般分 特別分以外の公益性があり、市のまちづくりに寄与する事業。上限10万円			
(2) コミュニティ育成支援事業	コミュニティ活動のための備品整備を行う市内コミュニティ委員会2団体（六合コミュニティ委員会、ふるさと伊太を明るくする会）に対して、（一財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として行う助成事業を利用して、4,100,000円の補助金を交付した。 また、市内に9団体あるコミュニティ委員会等で組織する「島田市コミュニティ推進協議会」の研修活動経費に対して60,000円の補助金を交付した。			
(3) 地域おこし協力隊派遣事業	過疎地域であり、人口減少、高齢化等が進行する川根地域へ、地域外の人材の積極的な誘致及び居住により、地域の維持及び強化を図る活動を通じて地域の活性化に取り組むことを目的として、静岡県と連携し隊員1人を派遣した。 隊員は、地域行事に参加し地域住民との交流を深めるとともに、川根地域ブランドの創出を目的とした「かわねkawaiiプロジェクト」の企画・運営、「フォトロゲイニングNIPPON島田2014」の運営協力、横浜市で開催された移住相談会「富士の国ふるさと暮らし相談会」での川根地域のPR活動、ブログによる川根地域の情報発信など、地域活性化に精力的に取り組んだ。			
4 政策推進事業（繰越明許）				
(1) 新病院建設基本構想策定事業	新市立島田市民病院建設基本構想策定業務 地域の基幹病院として、質の高い医療を行い、市民の命と健康を守るための拠点である新市立島田市民病院の建設に向け、新病院の機能や規模、建設場所など新病院の基本的なことについて新市立島田市民病院建設基本構想を策定した。			
	事 業 名	期 間	金 額 (円)	委 託 先
	新市立島田市民病院建設基本構想策定業務委託	平成26年2月3日～ 平成26年7月31日	9,720,000	(株)システム環境研究所 東京事務所
8目 空港対策費	決算額	2,192,428円		
1 空港対策事業				
(1) 空港振興対策事業	ア 富士山静岡空港の状況（平成27年3月31日現在の就航路線） 【定期便の路線・便数】国内線：4路線（週42便） 国際線：6路線（週21便） 【就航先】国内線：新千歳、福岡、鹿児島、那覇 国際線：ソウル、上海（武漢）、台北、天津、寧波 【就航会社】フジドリームエアラインズ、全日本空輸、アジアナ航空、中国東方航空、チャイナエアライン、天津航空（平成27年1月28日より運行開始）、大韓航空（運休中）			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 隣接地域振興事業

空港隣接地域（初倉地区の11町内会、金谷地区の3町内会）において、県費補助等を活用した社会基盤・住環境等の整備を、主管課・地元・関係機関との協力、調整により実施し、空港と地域との調和のある発展を図るよう努めた。

隣接地域振興事業一覧

（単位：円）

年度	事業名	事業の概要	事業費	うち隣接補助金
26	道路整備事業	色尾大柳線道路改良ほか3件	70,837,026	23,194,000
	河川整備事業	犬ヶ沢改修事業	11,402,640	3,800,000
	生活環境整備事業	初倉南小学校受水槽・高置水槽改修工事	7,309,440	2,436,000
	農業振興事業	堂ヶ谷農道改良事業ほか2件	45,666,641	15,221,000
	その他の事業	諏訪原城跡駐車場等整備事業ほか2件	67,924,288	20,399,000
	合 計		203,140,035	65,050,000
26 (繰越明許)	道路整備事業	色尾大柳線道路改良ほか3件	63,805,480	28,596,000
	その他の事業	金谷駅バリアフリー化整備事業	33,958,408	8,494,000
	合 計		97,763,888	37,090,000
25	道路整備事業	色尾大柳線道路改良ほか11件	341,377,227	155,246,000
	農業振興事業	堂ヶ谷農道改良事業ほか3件	88,079,724	29,359,000
	その他の事業	諏訪原城跡駐車場等整備事業ほか3件	80,736,600	37,581,000
	合 計		510,193,551	222,186,000
25 (繰越明許)	その他の事業	金谷駅バリアフリー化整備事業	7,150,900	1,790,000
	合 計		7,150,900	1,790,000

ウ 空港PR事業

(ア) 開港5周年記念事業

平成26年6月4日(水)の開港5周年にあわせて、空港周辺市町空港共生協議会（島田市・牧之原市・吉田町）では、ターミナルビル内で到着便にあわせて記念品（島田市は、水出し煎茶ティーバッグ）及び観光パンフレットを配布した。

(イ) 島田産業まつりでの空港PR事業

島田産業まつりに空港PRブースを出展し、アンケートの実施、情報誌や時刻表、PRグッズの配布等を実施した。

実施日 平成26年11月8日(土)

(ウ) スカイフォレストを活用したシティプロモーション

富士山静岡空港ターミナルビル2階の公的利活用スペース内『スカイフォレスト（2市1町展示スペース）』を活用した空港利用者向けのシティプロモーションを年間を通して行った。

(エ) ホームページ、広報紙、行政情報・広告モニターによる情報発信

市ホームページ、広報紙に富士山静岡空港関連情報コーナー「ソラマメ」の掲載、本庁舎市民課窓口・金谷南支所・川根庁舎の3か所に設置している行政情報・広告モニターにより空港関連情報の周知を行った。

(オ) 富士山静岡空港～夏休み親子航空教室～、富士山静岡空港～親子見学会～の実施

市内小学生及びその保護者を対象に、富士山静岡空港施設見学等を実施した。

実施日 富士山静岡空港～夏休み親子航空教室～：平成26年8月27日(水)

富士山静岡空港～親子見学会～：平成27年3月14日(土)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(カ) まちづくり研修会の開催

富士山静岡空港を活かした地域振興策の研究の一環として、初倉地域空港対策協議会及び金谷地区空港対策委員会と共に、まちづくり研修会を開催した。

実 施 日	会 場	主 催	内 容
平成27年2月16日	富士山静岡空港ターミナルビル多目的会議室	初倉地域空港対策協議会 金谷地区空港対策委員会	講演1「富士山静岡空港の利活用促進について」 講師：静岡県空港利用促進課 板垣 孝博 氏 講演2「税関業務について」 講師：名古屋税関清水税関支署静岡空港出張所 田中 信生 氏 講演3「検疫所の仕事について」 講師：名古屋検疫所静岡空港出張所 小牧 聖子 氏 講演4 「静岡空港の空港保安業務について」 講師：国土交通省東京航空局静岡空港出張所 清水 宏文 氏 参加者数：84人

(キ) 富士山静岡空港利活用検討会議

富士山静岡空港に係る部署による庁内横断的な会議を設置し、空港の開港効果調査、空港の利用促進、シティプロモーションなどを実施した。

実 施 日	内 容
平成26年7月7日	スカイフォレスト展示スケジュール確認、富士山静岡空港の状況について、各課での空港に関する取組みについて、空港開港効果調査について

(ク) 空港ティーガーデンシティ「4つの道を巡るスタンプラリー」への協力

平成26年8月1日(金)から8月31日(日)にかけて県が実施した空港ティーガーデンシティをPRするための空の道・茶の道・風の道・海の道を巡るスタンプラリーについて、スタンプポイント(市内観光施設等10か所)の設置及び景品等により協力し、空港周辺地域への周遊者増加に努めた。

(ケ) 富士山静岡空港「富士山の日」イベントへの協力

平成27年2月22日(日)に空港周辺市町のPRキャラクター(島田市は、おしまちゃん、ばらみちゃん・チャリムくん・えい茶いくん)が集合し、写真撮影会とノベルティグッズの配布等を実施した。

(コ) 「富士山静岡空港利用促進協議会 地域連携事業」の利用促進

富士山静岡空港利用促進協議会の地域連携事業(空港利活用促進事業に取り組む県内団体の事業への支援)の周知を行い、平成26年度は、島田市の2団体が2件の事業について計406,000円の助成を受けた。  
なお、市では同協議会へ年会費として1,000,000円を支払った。

エ 地元対策事業

富士山静岡空港の地元対策として、まちづくり活動への支援等を行った。

実 施 日	会 場	内 容
平成26年4月5日	初倉西部ふれあいセンター	湯日自治会通常総会
平成26年4月11日	初倉西部ふれあいセンター	NPO法人しろやまゆいの会 通常総会
平成26年11月16日	湯日しろやま公園	湯日ふれあいまつり
平成26年11月29日	富士山静岡空港	湯日自治会主催 ゆい婚 in 富士山静岡空港(婚活イベント)
平成27年2月16日	富士山静岡空港	まちづくり研修会

オ 航空機騒音対策事業に係る新たな協定の締結

静岡空港の運用時間を13時間(7:30~20:30)から15時間(7:00~22:00)に変更するための新たな「航空機騒音対策事業に係る協定書」を県・市・地元空港関係団体で締結した。

(7) 協定書の締結日：平成27年3月19日

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(イ) 協定の締結者：初倉地区	初倉地域空港対策協議会長 湯日自治会空港対策委員会委員長 岡田空港対策委員会委員長 南原空港対策地域環境改善委員会委員長		
	金谷地区 牧の原自治会空港対策委員会委員長		
(ウ) 県主催地元住民説明会の開催状況			
	地区	日程	回数(回)
	初倉地区各町内会	1回目：5/16、5/21、5/23、5/28、5/30、 6/3、6/27、8/23 2回目：10/17、11/7、11/26	11
	牧の原自治会	1回目：6/28 2回目：9/27	2
9目 公平委員会費	決算額	139,180円	
1 委員報酬			
	公平委員会委員 3人 平成26年度は、勤務条件に関する措置の要求及び不利益処分に関する不服申立てはなかった。 今後も、委員研修等を通じ、公正かつ公平な審査の実施に努める。		
	公平委員会の開催状況		
	開催日	内 容	
	平成26年4月14日	(1) 平成25年度における勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立ての状況について (2) 島田市管理職員等の範囲を定める規則の一部改正について (3) 平成26年度静岡県公平委員会連合会総会及び平成26年度全国公平委員会連合会東海支部総会について	
10目 住居表示整備費	決算額	32,787円	
1 住居表示事務費			
	(1) 住居表示実施区域内の住居番号設定件数 60件 (平成25年度 104件) (2) 住所変更等の証明書交付件数 628件 (平成25年度 796件) 内訳：本庁交付 500件 金谷南支所・金谷北支所交付 128件 川根支所交付 0件		
11目 環境対策費	決算額	26,518,015円	
1 委員報酬			
	島田市環境審議会委員 14人 島田市環境報告書等についての審議を行った。		
	開催日	出席者	内 容
	平成26年11月4日	12名	島田市環境報告書(平成26年度版)(案)について(審議) 伊太地区の再生可能エネルギー施設の視察
			報酬(円) 66,000
2 環境対策事務費			
	環境保全資金貸付金利子補給金 中小企業者の公害防止対策の促進を図るための資金貸付		
	年 度	借 入 期 間	利子補給 件数(件)
	26	平成26年4月1日～平成27年3月31日	1
	25	平成25年4月1日～平成26年3月31日	1
			利子補給金額(円) 283,600 386,800

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
3 環境保全対策事業											
(1) 環境監視測定・分析事業											
	<p>市民の生活環境を保全し公害の発生を未然に防止するため、環境への影響が大きい事業所について監視測定を行うとともに、大気や河川水質等の環境について定期的に測定調査を実施した。</p>										
ア 大気											
	<p>初倉小学校、六合小学校及び県所有の島田大気汚染測定局（市役所）の3か所において、自動大気測定機により風向風速、二酸化硫黄の一般大気環境測定を行った。</p>										
	<p>また、夢づくり会館他2か所で硫黄酸化物調査、金谷南支所他8か所で二酸化窒素調査を実施し、いずれも環境基準を下回る状況であった。</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="202 533 531 571">業 務 名</th> <th data-bbox="531 533 722 571">金 額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="202 571 531 611">大気環境調査業務委託</td> <td data-bbox="531 571 722 611">129,600</td> </tr> </tbody> </table>		業 務 名	金 額 (円)	大気環境調査業務委託	129,600					
業 務 名	金 額 (円)										
大気環境調査業務委託	129,600										
イ 水質											
	<p>市内河川31地点の河川水を年間4回（2地点は年1回）採取し、水質を分析調査した。環境基準設定水域の大井川、菊川、湯日川、栃山川の代表的な水質指針であるBOD値については良好な水質であった。</p>										
	<p>また、環境保全協定を締結している事業所の排水水質立入検査を実施した。</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="202 804 507 842">業 務 名</th> <th data-bbox="507 804 722 842">金 額 (円)</th> <th data-bbox="722 804 1005 842">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="202 842 507 880">河川定期調査業務委託</td> <td data-bbox="507 842 722 880">1,549,800</td> <td data-bbox="722 842 1005 880">河川水質調査</td> </tr> <tr> <td data-bbox="202 880 507 954">環境監視調査業務委託</td> <td data-bbox="507 880 722 954">471,960</td> <td data-bbox="722 880 1005 954">・工場排水調査 ・有機塩素系溶剤調査</td> </tr> </tbody> </table>		業 務 名	金 額 (円)	備 考	河川定期調査業務委託	1,549,800	河川水質調査	環境監視調査業務委託	471,960	・工場排水調査 ・有機塩素系溶剤調査
業 務 名	金 額 (円)	備 考									
河川定期調査業務委託	1,549,800	河川水質調査									
環境監視調査業務委託	471,960	・工場排水調査 ・有機塩素系溶剤調査									
ウ 騒音											
	<p>国道1号藤枝バイパス、国道1号、国道473号、県道島田金谷線、主要地方道島田吉田線バイパス、市道岸元島田線で交通騒音・交通量調査を実施した。また、騒音規制法第18条に基づく自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務については、市内3路線で評価を行った。また、環境保全協定締結事業所の工場騒音調査を実施し、いずれも協定値以下の測定値であった。</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="202 1182 798 1220">業 務 名</th> <th data-bbox="798 1182 1043 1220">金 額 (円)</th> <th data-bbox="1043 1182 1235 1220">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="202 1220 798 1258">自動車交通量調査業務委託</td> <td data-bbox="798 1220 1043 1258">326,160</td> <td data-bbox="1043 1220 1235 1258">年3回</td> </tr> <tr> <td data-bbox="202 1258 798 1301">自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務委託</td> <td data-bbox="798 1258 1043 1301">777,600</td> <td data-bbox="1043 1258 1235 1301">年1回</td> </tr> </tbody> </table>		業 務 名	金 額 (円)	備 考	自動車交通量調査業務委託	326,160	年3回	自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務委託	777,600	年1回
業 務 名	金 額 (円)	備 考									
自動車交通量調査業務委託	326,160	年3回									
自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務委託	777,600	年1回									
エ 悪臭											
	<p>環境保全協定を締結している事業所のうち、操業に伴い臭気が発生する3工場と産業廃棄物収集運搬・処分業者1事業所について臭気測定を行い、悪臭防止対策の指導に努めた。</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="202 1451 531 1489">業 務 名</th> <th data-bbox="531 1451 746 1489">金 額 (円)</th> <th data-bbox="746 1451 1273 1489">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="202 1489 531 1532">官能試験調査業務委託</td> <td data-bbox="531 1489 746 1532">797,040</td> <td data-bbox="746 1489 1273 1532">3工場年2回 / 1事業所年12回実施</td> </tr> </tbody> </table>		業 務 名	金 額 (円)	備 考	官能試験調査業務委託	797,040	3工場年2回 / 1事業所年12回実施			
業 務 名	金 額 (円)	備 考									
官能試験調査業務委託	797,040	3工場年2回 / 1事業所年12回実施									
(2) 環境対策推進事業											
ア 暮らし・消費・環境展開催事業											
	<p>市民安心課と共催で開催し、市民の環境保全意識の啓発を行った。</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="202 1684 461 1722">開 催 日</th> <th data-bbox="461 1684 1235 1722">内 容</th> <th data-bbox="1235 1684 1441 1722">来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="202 1722 461 1798">平成26年10月18日</td> <td data-bbox="461 1722 1235 1798">会場：プラザおおり 参加団体・事業所数（展示）：25団体</td> <td data-bbox="1235 1722 1441 1798">約520人</td> </tr> </tbody> </table>		開 催 日	内 容	来場者数	平成26年10月18日	会場：プラザおおり 参加団体・事業所数（展示）：25団体	約520人			
開 催 日	内 容	来場者数									
平成26年10月18日	会場：プラザおおり 参加団体・事業所数（展示）：25団体	約520人									
イ 環境学習講座の開催											
	<p>環境学習を推進するため、東京商工会議所が主催するeco検定（環境社会検定試験）の公式テキストを使用して、環境に対する幅広い知識を身に付けるための講座を開催し、15名が参加した。</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="202 1955 587 1993">業 務 名</th> <th data-bbox="587 1955 740 1993">開催回数</th> <th data-bbox="740 1955 968 1993">金 額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="202 1993 587 2033">環境学習講座開催業務委託</td> <td data-bbox="587 1993 740 2033">6回</td> <td data-bbox="740 1993 968 2033">226,800</td> </tr> </tbody> </table>		業 務 名	開催回数	金 額 (円)	環境学習講座開催業務委託	6回	226,800			
業 務 名	開催回数	金 額 (円)									
環境学習講座開催業務委託	6回	226,800									

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ ふじのくにエコチャレンジCHECK事業の開催【平成26年度新規事業】

家庭における地球温暖化防止の取組を推進し、現在のライフスタイルを見直すきっかけとしてもらうため、チェックシートを用いて、簡単に生活のエコチェックを実施した。

年 度	参加人数 (人)
26	728

エ アース・キッズ事業の開催

子どもたちがリーダーとなって、地球環境の状況を知り問題意識を持つことにより、家庭の中の環境リーダーとして家庭において地球温暖化防止に取り組んだ。

年 度	参加校数 (人)	参加人数 (人)	二酸化炭素排出削減量 (kg)
26	9	427	626.8
25	8	385	973.8

平成26年度実施小学校

島田第一、島田第二、島田第三、島田第四、大津、伊太、相賀、神座、初倉の9校

(3) 島田市住宅用太陽光発電システム設置事業費補助金

住宅用太陽光発電システムの導入に要する経費に対して補助金を交付した。補助金額は、太陽電池の最大出力1キロワットあたり1万5千円を乗じた額(千円未満切捨て)で、上限は6万円。市内業者による施工の場合は、算出した補助金額に2万円を加算する。

年 度	補助件数合計(件)	補助金額合計 (円)
26	265	15,870,000
25	313	18,665,000

※平成25年度補助金から市内業者施工の場合に2万円を加算する。

(4) 田代地区猛禽類等調査業務委託

伊太田代地区に出現する猛禽類の生息・繁殖状況を把握し、生息地を保全することを目的に猛禽類調査を実施するとともに、盛土造成時に緊急避難的に移植した植物注目種その後の生育状況を確認する移植植物追跡調査を実施した。また、設置したメガソーラー及び霊園第2期工事に対する猛禽類等への影響調査を実施した。

業務委託名	委託金額 (円)
田代地区猛禽類等調査業務委託	2,494,800

4 環境計画推進事業

(1) 環境計画進行管理経費

環境基本計画の着実な推進を図り、その進捗状況を把握するため、実施状況について進行管理している。環境管理委員会や環境審議会での協議・審議を経た取組内容は、島田市環境報告書に掲載され、市ホームページで公表している。また、環境報告書発行に合わせ、環境市民団体等との環境活動報告会を実施した。

業務名	金額 (円)	備 考
島田市環境報告書(平成26年度版)印刷 購入事業	118,800	220部

(2) 市役所環境管理推進経費

島田市地球温暖化対策実行計画をより効果的・効率的に推進するために、平成21年1月に島田市役所としてエコアクション21を認証・取得し運用している。

項 目	手数料 (円)	備 考
エコアクション21認証・登録制度 に関する更新審査手数料	299,558	〈実施日〉 書類審査：平成26年12月12日 現地審査：平成26年12月22・24日
エコアクション21認証・登録料	324,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
12目 市民相談費	決算額 17,816,901円

1 市民相談事業

常設の一般相談・消費生活相談と定例相談を通して、市民からの相談に対応した。一般相談の受付件数は、前年度より減少傾向にある。

平成26年度 相談員別・項目別 相談受付件数

(単位：件)

相談員別	項目	行政相談	民 事 ・ 家 事 相 談									交通事故相談	消費生活相談	合計
			相続・贈与	不動産関係	離婚・離縁	相隣関係	金銭問題	家庭問題	労働問題	人権問題	その他			
常設	市民相談室	44	171	66	125	63	109	106	13	3	96	32	614	1,442
定例	税 理 士	0	11	6	0	0	0	0	0	0	2	0	0	19
	弁 護 士	0	2	8	1	1	13	1	2	0	12	8	0	48
	司 法 書 士	0	12	8	1	2	4	1	0	0	3	0	0	31
	行政相談委員	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	人権擁護委員	0	0	0	3	1	0	0	0	0	4	0	0	8
	宅建相談	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	土地家屋調査士相談	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
社会保険労務士相談	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7	
特設	弁 護 士 (多重債務相談)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
平成26年度 合計		45	196	104	130	67	127	108	22	7	113	40	614	1,573
平成25年度 合計		37	204	92	149	60	115	117	26	6	125	43	625	1,599
前 年 比		8	△8	12	△19	7	12	△9	△4	1	△12	△3	△11	△26

平成26年度 販売商品形態別 消費相談件数

(単位：件)

販売購入形態		平成26年度	平成25年度	前年比
店 舗 購 入		109	98	11
訪問販売	ふ と ん 関 係	6	17	△11
	屋 根 ・ 建 物 改 修	10	12	△2
	床 下 換 気 扇 ・ 除 湿 剤	9	2	7
	浄 水 器 ・ 活 水 器	5	1	4
	催 眠 商 法	0	8	△8
	デ ー ト 商 法	1	2	△1
	そ の 他	46	44	2
訪問販売 小計		77	86	△9
通販	携 帯 電 話 等 ト ラ ブ ル	110	104	6
	I T 関 連	37	52	△15
	そ の 他	49	36	13
通販 小計		196	192	4
マルチ・マルチまがい		4	13	△9
電 話 勧 誘		105	98	7
送 り 付 け 商 法		4	6	△2
訪 問 購 入		7	4	3
そ の 他 無 店 舗		5	4	1
不 明 ・ 無 関 係		107	124	△17
合 計		614	625	△11

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

## 2 消費者保護事業

### (1) 消費生活に関する情報の収集と発信を行った。

事業名	実施日、回数等	参加人員等	事業の内容
消費生活モニター活動	定例会議 4回 視察研修 1回	委嘱 13人	毎月、19品目の主要生活物資価格を市内の26店舗で調査し、県へ報告
生活用品活用バンク事業	火、木曜日	延べ 501件	業務委託先 島田市消費者グループ 委託料 524,700円 活用件数 ( )内は平成25年度実績 ・譲ってください 281件 (227件) ・譲ります 220件 (268件) ・成立 125件 (114件)
消費者啓発キャンペーン	島田地区2か所 金谷地区2か所	延べ 40人	街頭で啓発チラシ等を配布
消費者被害未然防止移動講座	随時 19回	延べ 609人	対象 老人クラブ等
くらし・消費・環境展2014	10月18日(土) プラザおおるり	来場者数 520人	実行委員会(参加24団体)で運営 交付金 157,362円

### (2) 消費者団体活動費補助金

(単位：円)

事業名	団体及び会員数	補助金額
消費者団体活動費補助金	島田市消費者グループ(会員数 17人)	85,000
	金谷ライフクリエイターサークル(会員数 23人)	85,000
	川根消費生活桜美会(会員数 35人)	85,000

## 3 防犯対策事業

### (1) 防犯まちづくり

初倉地区・六合地区・島田北部地区・金谷地区・川根地区の中学校区ごとに組織されている地区安全会議により、防犯パトロールや子ども見守り隊の活動などの地域防犯活動が展開されているほか、市内の多くの自治会においても同様の活動が実施されている。こうした活動を支援するため、防犯まちづくり支援事業補助金の交付及び防犯意識等の高揚や啓発のための防犯まちづくり講座等を実施した。

事業名	実績
防犯まちづくり講座	平成26年度 9回 244人 平成25年度 19回 931人
青色回転灯装着車両による防犯パトロール	原則毎月第3金曜日を中心として児童の下校時に実施(随時)
防犯まちづくり補助金	平成22年度から地域の防犯団体等に補助金を交付 交付実績 平成26年度 27団体 計 751,000円 平成25年度 25団体 計 641,000円 根拠「島田市防犯まちづくり支援事業補助金交付要綱」
その他の事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会 11月15日</li> <li>・島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会 9月19日</li> <li>・自転車盗難防止(ツーロック)等のキャンペーン活動 6回</li> <li>・同報無線による「振り込め詐欺」被害防止広報 36回</li> <li>・「くらし・いきいきフェア2014」において防犯コーナーの設置 10月18日</li> </ul>

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																
(2) 暴力追放	<p>市内への暴力団（組事務所、その他これに類する拠点施設）の進出阻止や暴力追放について、市民への啓発のための市民大会等を開催し、飲酒・暴走運転根絶宣言、暴力追放銃器根絶防犯まちづくり宣言をしたほか、警察との連携を密にして情報の収集に努めた。</p> <table border="1" data-bbox="204 342 1437 672"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th colspan="2">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会</td> <td>9月19日</td> <td>プラザおおるり 関連45団体（再掲）</td> </tr> <tr> <td>明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会</td> <td>11月15日</td> <td>プラザおおるり 市民等582人参加（再掲）</td> </tr> <tr> <td>地域・職域暴力追放組織事務局責任者連絡会議</td> <td>4月25日</td> <td>静岡市（暴追センター主催）</td> </tr> <tr> <td>暴力追放・銃器根絶県民大会</td> <td>10月20日</td> <td>浜松市（県警・防犯協会・暴追センター主催）</td> </tr> </tbody> </table>		事業名	実績		島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会	9月19日	プラザおおるり 関連45団体（再掲）	明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会	11月15日	プラザおおるり 市民等582人参加（再掲）	地域・職域暴力追放組織事務局責任者連絡会議	4月25日	静岡市（暴追センター主催）	暴力追放・銃器根絶県民大会	10月20日	浜松市（県警・防犯協会・暴追センター主催）
事業名	実績																
島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会	9月19日	プラザおおるり 関連45団体（再掲）															
明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会	11月15日	プラザおおるり 市民等582人参加（再掲）															
地域・職域暴力追放組織事務局責任者連絡会議	4月25日	静岡市（暴追センター主催）															
暴力追放・銃器根絶県民大会	10月20日	浜松市（県警・防犯協会・暴追センター主催）															
13目 人権・男女共同参画費	決算額	1, 8 4 2, 6 4 9 円															
1 委員報酬	平成26年度の開催状況																
<table border="1" data-bbox="204 824 1493 1010"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催日</th> <th>検討内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>平成26年6月4日</td> <td>第2次島田市男女共同参画行動計画の実施計画について 平成26年度島田市男女共同参画の啓発事業について</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>平成27年2月4日</td> <td>第2次島田市男女共同参画行動計画の実施計画について 平成27年度島田市男女共同参画の啓発事業計画（案）について</td> </tr> </tbody> </table>	区分	開催日	検討内容	第1回	平成26年6月4日	第2次島田市男女共同参画行動計画の実施計画について 平成26年度島田市男女共同参画の啓発事業について	第2回	平成27年2月4日	第2次島田市男女共同参画行動計画の実施計画について 平成27年度島田市男女共同参画の啓発事業計画（案）について	<p>任期：2年（平成25年度から平成26年度）          委員長：静岡県立大学国際関係学部国際関係学科 犬塚協太 教授          委員報酬：78,500円              内訳 第1回 委員長（10,000円）、委員5人（6,500円×5人）                  第2回 委員長（10,000円）、委員4人（6,500円×4人）</p>							
区分	開催日	検討内容															
第1回	平成26年6月4日	第2次島田市男女共同参画行動計画の実施計画について 平成26年度島田市男女共同参画の啓発事業について															
第2回	平成27年2月4日	第2次島田市男女共同参画行動計画の実施計画について 平成27年度島田市男女共同参画の啓発事業計画（案）について															
2 人権施策推進費	<p>人権週間に合わせて、市内小中学生、高校生が作製した人権啓発ポスター展をプラザおおるりで開催した。また、人権教育出前講座を小学校4校、中学校2校で開催し、児童生徒、保護者に対し人権啓発を図った。（延べ受講者数：335人）</p>																
3 男女共同参画費	<p>平成25年度に策定した基本計画について、平成30年度までに事業内容が深化するような目標設定や目標達成のための具体的な取組など含めた実施計画を作成した。また、男女共同参画啓発紙「パレット」を発行（年2回、各35,000部）し、全戸配布した。</p> <p>また、家族と地域の時間づくり推進事業として、川根本町と連携し8月を「家族と地域の時間づくり推進月間」として地域の行事に合わせた休暇取得の促進を図り、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現と休暇取得の啓発に努めた。啓発については、中学生以下の保護者宛に啓発チラシを約11,000枚配布した。この周知効果を測るため、対象の公共施設に応募券を配置し、応募者280人にプレゼントの発送を行った。</p> <p>新規事業として、男女共同参画の日の7月30日に女性議会（女性議員11人）、男女共同参画の視点からの防災講演会（県共催、参加者77人）、女性相談（相談件数24件、H26.10～H27.3の間、延9回）を行った。</p>																

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明
第1回女性議会質問と開催後の取組状況		
	質 問	取 組 状 況
1	女性の地位について	男女共同参画行動計画に基づき取り組むとともに、タウンミーティング等を開催し、市長と市民との対話の場を設けた。
2	市民会館の再建について	今後の方針は検討中であるが、利用者には「公共ホール使用料等差額助成金」や市民会館の備品の貸し出し等を行った。
3	中心商店街（中小企業）の活性化について	商店街と行政が連携した協働によるまちづくりを進めた。中小企業に対して、新規に販路開拓事業費補助金制度を創設した。
4	空き店舗を利用した憩いの場の提供について	新規に高齢者等居場所整備事業費補助金制度を創設し、空き店舗等でも利用できるようにした。
5	障害者及び介護者支援者への支援について	新規に徘徊高齢者等家族支援費助成金交付事業を創設。小規模の多機能型施設を4地区に増設した。
6	金谷駅前通りの活性化策について	金谷活性化プロジェクト24の定例会等の活動に職員が参加し、活性化に向けた取り組みを支援した。
7	観光政策について	農家民宿の創業支援を行ってきた。記者クラブへの積極的な情報提供を図るとともに、フェイスブックも「しまだ観光・スポーツ案内所」としてリニューアルをした。
8	シティープロモーション施策	ブランドメッセージ案を取りまとめた。定住化については、新規に「島田市に住もう応援奨励金制度」及び「島田市空き家バンク事業」を実施する。
9	子育て支援体制について	地域型保育事業を新設し、既存保育所の定員見直しを行った。民間保育園及び私立幼稚園に対し、定員増の要請を行った。女性の社会進出のため民間企業と共同しての「企業内子育て環境アップ事業」を実施した。また、育児相談、育児に関する情報提供を行う6団体に交付金を助成した。
10	市民活動支援について	関係団体に会議室使用料等の免除や印刷機の利用を安価でできるようにした。交付適否の判断を市民目線でできるよう、新たな審査委員会を設置した。
11	放課後児童クラブについて	受入れ対象学年と終了時間を見直した。運営委員会の会議等を通して、地域に児童クラブの情報を提供し、地域住民による見守り強化等を図った。
12	地域の支援団体のネットワーク化について	「島田市子育て支援ネットワーク」の内の情報の共有、個人・団体の交流を強化し、子育て支援の充実を図った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
14目 諸 費	決算額 105,164,183円

1 町内会組織支援費

(1) 町内会組織助成金

ア 防犯灯補助金

年度	項 目	灯 数(基)	補助金額(円)
26	設置費	270	4,019,100
	維持費(電気料)	7,623	5,423,400
	合 計		9,442,500
25	設置費	198	2,633,300
	維持費(電気料)	7,541	5,464,000
	合 計		8,097,300

イ 公会堂整備事業費補助金

年度	項 目	件数(件)	補助金額(円)	備 考
26	新 築	3	27,848,000	中河町会館、鍋島公会堂、東町1丁目1組公会堂
	耐震補強	0	0	
	購 入	0	0	
	修 繕	26	6,022,000	南町公会堂ほか
	備品購入	5	399,000	谷口下公民館ほか
	合 計		34,269,000	
25	新 築	2	35,400,000	千葉公会堂、東川根上公会堂
	耐震補強	2	2,264,000	色尾東公会堂、株木平公民館
	購 入	0	0	
	修 繕	15	3,742,000	稲荷町公会堂ほか
	備品購入	4	323,000	本通一丁目公会堂ほか
	合 計	23	41,729,000	

ウ ポスター等掲示場設置事業費補助金

年度	件数(件)	補助金額(円)	備 考
26	8	747,000	金谷東公園ほか
25	8	818,000	金谷清水公会堂ほか

エ コミュニティ施設整備事業補助金

年度	件数(件)	補助金額(円)	備 考
26	1	15,000,000	中溝町自治会 (中溝町公会堂新築)
25	1	15,000,000	扇町町内会 (扇町公会堂新築)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
22目 ふるさと応援基金費	決算額	14,980,924円	
平成26年度に始まったふるさと寄附金記念品送付事業により、ふるさと寄附金件数が増大したため、一般会計分で受領した寄附金については、全てふるさと応援基金へ新規積立てを行った。			
・新規積立分・・・14,980,812円			
・利子積立分・・・112円			
参考：受領した寄附金の内訳			
指定寄附 納付者が寄附金の使途（事業）を指定する寄附			
一般寄附 納付者が寄附金の使途を指定しない寄附			
種類	寄附先事業	件数（件）	金額（円）
指定寄附	福祉	77	1,040,000
	児童（子育て）	237	3,370,000
	児童（保育）	30	300,000
	学校教育	48	570,000
	環境	121	1,220,000
	産業振興	2	20,000
	農業振興	3	30,000
	地域おこし隊	1	1,000,000
	すぐやる事業	1	10,000
	文化事業	2	20,000
	バス事業	1	1,000
	大井川鐵道	1	10,000
	観光事業	1	10,000
	介護事業	1	10,000
	新市民会館建設事業	1	10,000
一般寄附		415	7,359,812
一般会計小計（基金へ新規積立て）		942	14,980,812
病院事業会計小計		52	1,850,000
合計		994	16,830,812

※病院分については、直接病院事業会計で受領している。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2項 徴税費	決算額 367,230,837円
1目 税務総務費	決算額 229,844,750円

### 1 市税の概要

当市の市税収入は144億6,450万円で、収納率は96.60%であった。個々の税については、次のとおりである。

- (1) 個人市民税は、経済は緩やかな回復基調が続いており、雇用・所得環境も改善してきていることに加え、均等割において防災・減災のための臨時特例の実施により税率が引き上げられたため、前年度に比べ増収となった。
- (2) 法人市民税は、経済が緩やかな回復基調にあるが、一部の事業所において、減収・減益が見られる。公共投資は高水準で推移しているほか、設備投資は好調な企業業績などを背景に増加しているが、企業の生産は増勢が鈍化しており、結果として前年度に比べ減収となった。
- (3) 固定資産税のうち、土地については、住宅用地の据置特例が廃止されたことにより、税額の基礎となる課税標準額が上昇し、増収となった。家屋については新增築家屋分の評価額が増えたため、増収となった。償却資産については、新規の設備投資が前年よりも減少したため、減収となった。結果として、固定資産税全体では前年度に比べ増収となった。
- (4) 軽自動車税は、税額の低い原動機付自転車が減少したが、小型特殊自動車及び税額の高い軽自動車（自家用四輪乗用）が増加したことにより、前年度に比べ増収となった。
- (5) 市たばこ税は、旧3級品の消費本数は増加したが、旧3級品以外の消費本数が減少し、全体としては前年度に比べ減収となった。
- (6) 都市計画税は、固定資産税の土地、家屋と同様に、増収となった。
- (7) 入湯税は、平成26年7月から川根温泉ホテルの営業が始まったことから、前年度に比べ増収となった。

### 2 税目別収入状況（現年課税分+滞納繰越分）

税 目	区 分	予 算 額 A (千円)	調 定 額 B (千円)	収入済額 C (千円)	収入歩合(%)	
					C/A	C/B
市 民 税		5,518,204	6,101,600	5,863,111	106.25	96.09
固 定 資 産 税		6,544,021	6,810,153	6,585,756	100.64	96.70
軽 自 動 車 税		232,390	246,228	238,075	102.45	96.69
市 た ば こ 税		567,525	562,755	562,755	99.16	100.00
特 別 土 地 保 有 税		2	0	0	0.00	0.00
都 市 計 画 税		1,137,324	1,176,308	1,137,957	100.06	96.74
入 湯 税		78,350	76,846	76,846	98.08	100.00
合 計		14,077,816	14,973,890	14,464,500	102.75	96.60

※比率は小数点以下第3位を四捨五入

### 3 市民1人及び1世帯当たり税収入額（現年課税分）

年 度	人 口 (人)	世帯数 (世帯)	1人当たり(円)			1世帯当たり(円)		
			市民税	固定資産税	その他の税	市民税	固定資産税	その他の税
26	100,646	36,520	57,480	64,863	19,901	158,410	178,756	54,845

※人口及び世帯数は、平成27年3月31日現在(人口、世帯数には、外国人を含む。)

※1人及び1世帯当たりの額は、税収入済額により算出

※その他の税：軽自動車税、市たばこ税、特別土地保有税、都市計画税、入湯税

2目 賦課徴収費	決算額 137,386,087円
----------	------------------

### 1 課税事務費

#### (1) 市民税課税事務費

##### ア 市民税納税義務者数

年 度	個人市民税(人)			法人市民税(社)		
	均等割のみ	均等割+所得割	合 計	均等割のみ	均等割+法人税割	合 計
26	5,022	47,387	52,409	1,280	786	2,066

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
-------	--	---------------	--	--	--	--

25	4,927	47,597	52,524	1,288	752	2,040
----	-------	--------	--------	-------	-----	-------

イ 個人市民税納税義務者1人当たり税負担額（現年課税分）

年 度	個 人 市 民 税		
	納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)
26	52,409	5,018,999,110	95,766
25	52,524	4,973,242,354	94,685

ウ 法人市民税資本金等の金額段階別調定額（現年課税分）

年 度	区 分 資本金等	法人数 (社)	税 額 (円)		
			法人税割	均 等 割	合 計
26	1億円超の法人	192	278,840,100	107,233,500	386,073,600
	1億円以下の法人	1,874	311,289,000	122,539,900	433,828,900
	合 計	2,066	590,129,100	229,773,400	819,902,500
25	1億円超の法人	189	316,549,400	104,264,200	420,813,600
	1億円以下の法人	1,851	292,975,300	123,283,400	416,258,700
	合 計	2,040	609,524,700	227,547,600	837,072,300

エ 課税原票イメージ化管理システム賃借料

当該賃借料は、債務負担行為により、平成24年度から平成29年度までの契約とし、課税原票管理システムの賃借、保守及びシステム稼働に必要な機器（システムサーバー等）の操作指導やシステム設定、修正が契約内容となっている。契約額は、56か月で26,342,400円となっている。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
課税原票イメージ化管理システム賃借料	H24. 11. 1～ H29. 6. 30	課税原票管理システム の賃借及び保守等	5,644,800	株SBS情報システム

(2) 資産税課税事務費

ア 固定資産税納税義務者数（区分ごと） (単位：人)

年 度	土 地	家 屋	償 却 資 産
26	30,367	31,317	1,299
25	30,129	31,148	1,276

※法定免税点以上のもの

イ 固定資産税納税義務者1人当たり税負担額（現年課税分）

年 度	固 定 資 産 税		
	納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)
26	42,476	6,555,550,115	154,335
25	42,265	6,500,747,325	153,809

※国有資産等所在市町村交付金を除く。

ウ 新築住宅等の軽減状況

年 度	個 数 (個)	床 面 積 (㎡)	軽 減 税 額 (円)
26	2,162	201,875	92,187,093
25	2,095	191,378	82,672,791

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
エ 都市計画税納税義務者1人当たり税負担額（現年課税分）						
年 度	都 市 計 画 税					
	納税義務者数(人)	調 定 額(円)		1人当たり税負担額(円)		
26	35,652	1,137,683,353		31,911		
25	35,407	1,117,974,901		31,575		
オ 国有資産等所在市町村交付金状況						
年 度	国有資産		県有資産		合 計	
	件数	交付金額(円)	件数	交付金額(円)	件数	交付金額(円)
26	4	3,376,100	2	24,093,700	6	27,469,800
25	4	3,456,700	2	25,426,700	6	28,883,400
カ 特別土地保有税賦課状況						
平成15年度の税制改正に伴い、平成15年4月1日から新規課税停止となった。						
キ 標準宅地の不動産鑑定評価時点修正業務						
平成26年度標準宅地の時点修正のための鑑定評価を実施した。						
鑑定評価の内容は、市内498地点（島田地区317地点、金谷地区147地点、川根地区34地点）を実施した。						
業務名称		契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先	
標準宅地の不動産鑑定評価時点修正実施のための業務		H26. 6. 20～ 9. 30	標準宅地498地点の鑑定評価	5,916,240	静岡県不動産鑑定協同組合	
ク 固定資産土地評価業務						
当該委託料は、債務負担行為により、平成24年度から平成26年度までの契約とし、平成27年基準年度評価替えに向けて、土地評価の適正かつ均衡な課税を推進するために、状況類似の見直し等を実施した。						
契約額は、3年間の総額で52,500,000円となっている。						
業務名称		契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先	
固定資産土地評価業務		H24. 5. 8～ H27. 3. 23	状況類似見直し等	9,975,000	(株)パスコ静岡支店	
ケ 地番図修正業務委託						
土地改良及び地籍調査が終了した地区の地番図を修正し、固定資産情報管理システムに、地番図デジタルデータを追加作成した。						
業務名称		契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先	
地番図修正業務委託		H27. 1. 28～ H27. 3. 31	地番図形データ構造化編集及び地番図出力等	1,393,200	(株)パスコ静岡支店	
コ 固定資産情報管理システム保守業務委託及びハードウェア調達業務						
固定資産税課税客体（土地・家屋）の正確な把握と評価の適正化・均衡化を図る目的で活用する固定資産情報管理システム（地理情報システム）の保守に係る業務。						
業務名称		契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先	
固定資産情報管理システム保守業務委託		H26. 4. 1～ H27. 3. 31	固定資産情報管理システムの保守	2,030,400	(株)パスコ静岡支店	
サ 家屋評価システム賃借料						
当該賃借料は、債務負担行為により、平成23年度から平成28年度までの契約とし、家屋評価システムの賃借、保守、システム稼働に必要な機器（システムサーバー等）及び操作研修やシステム設定が契約の内容と						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

なっている。

契約額は、54 か月で4,301,028 円となっている。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
家屋評価システム賃借料	H23. 10. 1 ~ H28. 3. 31	家屋評価システムの賃借及び保守等	970,764	(株)SBS情報システム

(3) 諸税課税事務費

ア 軽自動車課税台数 (現年課税分)

(単位：台)

年 度	原動機付自転車	軽自動車	小型特殊自動車	二輪の小型自動車	合 計
26	7,742	35,870	1,117	1,663	46,392
25	7,942	35,227	1,106	1,659	45,934

イ 市たばこ税賦課状況

年 度	課 税 標 準			納税義務者(社)
	旧3級品(本)	旧3級品以外(本)	合 計(本)	
26	4,755,460	104,692,168	109,447,628	5
25	4,462,720	109,995,970	114,458,690	5

ウ 入湯税の入湯者数

(単位：人)

年 度	特別徴収義務者数	入湯者数	特別徴収義務者名
26	3	512,306	田代の郷温泉・川根町温泉・川根温泉ホテル
25	2	492,637	田代の郷温泉・川根町温泉

エ 証明発行件数

(単位：件)

種 別	区 分			
	市役所 課税課	金谷南支所 市民サービス係	金谷北支所 市民サービス係	川根支所 市民サービス係
固定資産価格通知	3,655	151	358	303
固定資産評価証明	713	50	41	65
固定資産公課証明	239	21	6	8
所有証明	129	3	0	0
税台帳記載事項証明 (固定)	12	0	0	0
資産証明	0	0	0	0
課税証明(固定)	0	0	0	0
営業証明	34	2	1	3
専用住宅証明	502	3	12	3
家屋所在証明	31	0	0	0
狩猟者関係	3	0	2	6
軽油引取税	3	0	0	0
閱 覧	1,751	0	0	9
交 付	1,452	0	0	0
そ の 他	16			
合 計	8,540	230	420	397

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

オ 市税の減免に関する状況 (単位：円)

区分 年度	個人市民税		法人市民税		固定資産税 都市計画税		軽自動車税		合 計	
	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額
26	5	158,800	73	3,587,300	55	2,504,200	298	1,920,400	431	8,170,700
25	3	28,000	67	3,254,000	92	2,413,400	272	1,733,200	434	7,428,600

2 徴収事務費

ア 市税の滞納額

区分 年度	個人市民税		固定資産税・都市計画税		その他の税		合 計		
	件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)	
過年度分	20以前	1,523	44,535,977	1,064	68,475,043	256	1,029,884	2,843	114,040,904
	21	807	16,743,109	379	12,146,526	92	817,761	1,278	29,707,396
	22	1,322	22,438,261	689	17,225,462	219	1,439,438	2,230	41,103,161
	23	1,540	28,472,504	846	20,219,709	302	1,686,815	2,688	50,379,028
	24	1,358	25,069,462	1,107	23,331,053	366	2,072,352	2,831	50,472,867
	25	1,925	35,010,261	1,692	35,370,850	393	2,122,004	4,010	72,503,115
26(現年度分)	2,924	52,488,979	2,613	64,378,264	560	3,525,008	6,097	120,392,251	
合 計	11,399	224,758,553	8,390	241,146,907	2,188	12,693,262	21,977	478,598,722	

※その他の税は、法人市民税、軽自動車税である。

※平成25年度以前の滞納は、承継されたものである。

※現年度分の滞納は、平成27年5月末現在のものである。

イ 不納欠損処分税目別内訳

区分 年度	個人市民税		法人市民税		固定資産税・都市計画税		軽自動車税		
	件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)	
過年度分	20以前	88	1,576,702	0	0	46	9,494,158	13	75,480
	21	428	6,013,494	2	100,700	152	5,886,540	82	342,200
	22	27	850,253	0	0	16	4,005,300	7	38,300
	23	7	177,354	0	0	6	2,215,300	3	15,400
	24	0	0	0	0	0	0	0	0
	25	0	0	0	0	0	0	0	0
26(現年度分)	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	550	8,617,803	2	100,700	220	21,601,298	105	471,380	

※不納欠損額合計 30,791,181円

ウ 不納欠損処分に係る法令該当条項

条 項	項 目	個人市民税	法人市民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税
地 方 税 法 第15条の7第4項	件 数	69	0	75	10
	金額(円)	1,803,568	0	17,433,058	53,700
地 方 税 法 第15条の7第5項	件 数	3	0	0	0
	金額(円)	17,086	0	0	0
地 方 税 法 第18条第1項	件 数	478	2	145	95
	金額(円)	6,797,149	100,700	4,168,240	417,680

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

エ 滞納処分執行状況 (単位：件)

年度	項 目	不 動 産	債 権	動 産 等	合 計
26	差 押	11	99	0	110
	解除等	11	21	0	32
25	差 押	51	192	0	243
	解除等	11	27	0	38

オ 口座振替利用の状況 (単位：件)

年度	税 目	調定件数	口座振替件数	振替実績件数	口座振替利用率 (%)
26	市 県 民 税 (普通徴収)	52,565	25,064	23,888	47.7
	固定資産税・都市計画税	169,325	113,368	109,951	67.0
	軽自動車税	46,390	14,557	14,162	31.4
	合 計	268,280	152,989	148,001	57.0
25	市 県 民 税 (普通徴収)	52,659	25,153	24,009	47.8
	固定資産税・都市計画税	168,502	113,716	110,554	67.5
	軽自動車税	45,930	14,542	14,145	31.7
	合 計	267,091	153,411	148,708	57.4

※調定件数の内、市県民税は、各納期での普通徴収の件数を調定件数とした。

(過年度更正に伴う随時課税分は含まない。)

※口座振替件数は、各納期に口座振替として各金融機関に請求した件数とした。(再振替を含まない。)

※口座振替利用率は、口座振替件数を調定件数で除したものである。

カ 証明発行件数 (単位：件)

種 別	区 分	市役所 納税課		金谷南支所 市民サービス係		金谷北支所 市民サービス係		川根支所 市民サービス係	
		8:30 ～ 17:15	17:15 ～ 19:00	8:30 ～ 17:15	17:15 ～ 19:00	8:30 ～ 17:15	時間外 なし	8:30 ～ 17:15	17:15 ～ 18:00
		所得・課税証明	10,320	400	1,040	73		522	
納税 証明	軽自動車税	2,935	21	406	21	414		304	0
	市県民税等	666	23	40	5	6		12	1
完納証明		318	4	21	0	6		17	0
酒類販売許可		6		0		0		0	
その他		2		0		0		0	
合 計		14,247	448	1,507	99	948		717	13

キ 静岡地方税滞納整理機構における島田市移管分処理実績 (国民健康保険税含む)

年度	移管件数 (件)	移管金額 (円)	機構による徴収金額 (円)	島田市事務費負担金 (円)
26	20	80,555,340	26,661,118	4,437,200
25	20	82,856,370	8,073,151	5,283,200

3 ふるさと寄附金推進経費【平成26年度新規事業】

ふるさと寄附金記念品送付事業

- ・対象者…寄附金の額が1万円以上の者。複数回不可。寄附者の住所については、市内・市外問わないものとする。
- ・実施期間…7月4日～3月31日
- ・記念品発送状況

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
ア 市外在住者対象記念品			
	品名	件数(件)	備考
	川根温泉ホテル宿泊利用券 1枚	13	限定20枚
	田代の郷温泉伊太和里の湯 川根温泉ふれあいの泉 川根温泉ホテルの日帰り入浴 利用券11枚	25	
	お茶の郷博物館+茶室入場券(昼食付) 2枚	4	加工品は季節によって内容に変更有り
	やまゆりソバ打ち体験+やまゆり商品券 (加工品詰合せ)	0	
	島田の地酒セット1	17	季節限定品
	島田の地酒セット2	13	季節限定品 限定10セット
	島田茶・金谷茶・川根茶セット	39	
	島田の農産物詰合せセット	32	季節によって内容に変更有り
	島田産素材の加工品詰合せセット(やまゆり)	12	季節によって内容に変更有り
	神座みかん	797	季節限定品
	自然薯2本	23	季節限定品 限定200個
	市外件数 合計	975	
イ 市内在住者対象記念品			
	品名	件数(件)	備考
	田代の郷温泉伊太和里の湯 川根温泉ふれあいの泉 川根温泉ホテルの日帰り入浴 利用券4枚	3	
	お茶の郷博物館+茶室入場券 2枚	1	
	島田茶・金谷茶・川根茶	0	3種類の中からいずれか1パック
	地元農産物詰め合わせセット	3	季節によって内容に変更有り
	しまだ加工品詰合せセット	4	季節によって内容に変更有り
	市内件数 合計	11	
※8名について、記念品の希望なし			
ウ 住所地別寄附件数・寄附金額			
	寄附者住所地	寄附件数	寄附金額
	市 内	15	2,131,000
	県 内	68	2,946,812
	全 国	911	11,753,000
	合計	994	16,830,812
3項	戸籍住民基本台帳費	決算額	130,061,276円
1目	戸籍住民基本台帳費	決算額	130,061,276円
1 戸籍住民基本台帳費			
(1) 戸籍			
ア 戸籍数及び戸籍人口(平成27年3月31日現在)			
	戸籍数(戸籍)	戸籍人口(人)	
	44,699	112,116	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 戸籍等交付状況

区 分	取 扱 窓 口	有料分 (件)	無料分 (件)	手数料 (円)	前 年 度 手数料 (円)
戸 籍	市 役 所	12,934	1,319	5,820,300	5,558,400
	金谷南支所	1,843	1	829,350	758,250
	金谷北支所	767	0	345,150	334,800
	川根支所	646	0	290,700	265,050
	初倉行政サービスセンター	629	0	283,050	252,900
	六合行政サービスセンター	380	0	171,000	177,750
	小 計	17,199	1,320	7,739,550	7,347,150
除籍・ 改製原戸籍	市 役 所	9,395	2,655	7,046,250	6,651,750
	金谷南支所	1,130	0	847,500	582,000
	金谷北支所	436	0	327,000	343,500
	川根支所	472	1	354,000	358,500
	小 計	11,433	2,656	8,574,750	7,935,750
証 明 等	市 役 所	189	52	70,350	80,500
	金谷南支所	14	0	4,900	5,250
	金谷北支所	1	0	350	700
	川根支所	3	1	1,050	1,400
	小 計	207	53	76,650	87,850
合 計		28,839	4,029	16,390,950	15,370,750

ウ 戸籍の届出状況 (送付を含む)

(単位：件)

区 分	取 扱 窓 口	出生	死亡 失踪	婚姻	離婚	入籍	転籍	養子 縁組	養子 離縁	その他	合 計
本籍人 届 出	市 役 所	754	934	1,063	241	194	420	91	24	278	3,999
	金谷南支所	33	180	25	6	13	25	8	0	12	302
	金谷北支所	20	48	6	2	2	9	0	0	2	89
	川根支所	22	89	3	0	0	2	1	0	1	118
	小 計	829	1,251	1,097	249	209	456	100	24	293	4,508
非本籍 人届出	市 役 所	204	79	50	9	8	1	6	0	15	372
	金谷南支所	18	4	0	0	0	0	0	0	0	22
	金谷北支所	9	3	0	0	0	0	0	0	0	12
	川根支所	3	4	0	0	0	0	0	0	0	7
	小 計	234	90	50	9	8	1	6	0	15	413
合 計		1,063	1,341	1,147	258	217	457	106	24	308	4,921

エ 民事・刑事関係取扱状況

(単位：件)

身分調書関係 (叙勲及び表彰)	48
身分調査関係	1,513

オ 相続税法第58条通知書取扱状況

(単位：件)

年間取扱件数	1,189
--------	-------

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

(2) 住民基本台帳

ア 住民基本台帳人口・世帯数 (各年度3月31日現在)

年度	区 分	人口 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯数 (世帯)	
26	日本人	島田地区	75,120	36,828	38,292	27,767
		金谷地区	19,379	9,552	9,827	6,576
		川根地区	5,220	2,582	2,638	1,800
		小 計	99,719	48,962	50,757	36,143
	外国人	島田地区	819	332	487	330
		金谷地区	98	31	67	45
		川根地区	10	1	9	2
		小 計	927	364	563	377
	全 体	島田地区	75,939	37,160	38,779	28,097
		金谷地区	19,477	9,583	9,894	6,621
		川根地区	5,230	2,583	2,647	1,802
		合 計	100,646	49,326	51,320	36,520
25	日本人	島田地区	75,306	36,938	38,368	27,517
		金谷地区	19,585	9,646	9,939	6,521
		川根地区	5,338	2,635	2,703	1,806
		小 計	100,229	49,219	51,010	35,844
	外国人	島田地区	806	330	476	309
		金谷地区	112	42	70	44
		川根地区	12	1	11	2
		小 計	930	373	557	355
	全 体	島田地区	76,112	37,268	38,844	27,826
		金谷地区	19,697	9,688	10,009	6,565
		川根地区	5,350	2,636	2,714	1,808
		合 計	101,159	49,592	51,567	36,199

※日本人世帯数は外国人との混合世帯数を含む。

イ 外国人住民国籍別人員数 (各年度3月31日現在) (単位：人)

年度	フィリピン	中 国	ブラジル	ペル ー	韓 国	インドネシア	ボリビア	アルゼンチン	そ の 他	合 計
26	250	203	169	44	41	38	30	25	127	927
25	248	196	187	44	44	29	35	27	120	930

ウ 住民基本台帳届出等の状況 (単位：件)

年度	取扱窓口	転 入	転 居	転 出	世帯変更	合 計
26	市 役 所	1,743	1,303	1,818	726	5,590
	金谷南支所	95	96	178	109	478
	金谷北支所	55	77	71	51	254
	川根支所	35	23	53	45	156
	合 計	1,928	1,499	2,120	931	6,478
25	市 役 所	1,698	1,304	1,888	509	5,399
	金谷南支所	123	108	181	78	490
	金谷北支所	47	83	69	35	234
	川根支所	36	25	49	45	155
	合 計	1,904	1,520	2,187	667	6,278

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

エ 住民票の写し等交付状況

区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	手数料 (円)	前 年 度 手数料 (円)
住民票の写し	市 役 所	29,824	2,364	8,947,200	9,660,900
	金谷南支所	3,948	0	1,184,400	1,285,800
	金谷北支所	2,097	0	629,100	723,900
	川 根 支 所	1,532	4	459,600	509,100
	初倉行政サービス センター	2,405	0	721,500	807,900
	六合行政サービス センター	1,743	0	522,900	606,000
	小 計	41,549	2,368	12,464,700	13,593,600
住民票の写し (広域交付)	市 役 所	30	0	9,000	9,900
	金谷南支所	2	0	600	3,900
	川 根 支 所	0	0	0	900
	小 計	32	0	9,600	14,700
戸籍の附票 の 写 し	市 役 所	1,556	2,024	466,800	461,700
	金谷南支所	105	0	31,500	25,200
	金谷北支所	55	1	16,500	15,600
	川 根 支 所	87	1	26,100	26,100
	小 計	1,803	2,026	540,900	528,600
住民票記載事項 証 明 書	市 役 所	768	36	230,400	246,300
	金谷南支所	119	4	35,700	45,600
	金谷北支所	74	0	22,200	22,500
	川 根 支 所	30	2	9,000	9,300
	初倉行政サービス センター	20	1	6,000	5,400
	六合行政サービス センター	23	0	6,900	9,000
	小 計	1,034	43	310,200	338,100
閲覧(電算リスト)	市 役 所	194	1,285	58,200	68,100
住民基本台帳 カ ー ド	市 役 所	228	14	114,000	135,500
	金谷南支所	30	0	15,000	12,000
	川 根 支 所	9	0	4,500	2,500
	小 計	267	14	133,500	150,000
合 計		44,879	5,736	13,517,100	14,693,100

(3) 人口動態

人口動態取扱状況

(単位：件)

年度	取 扱 窓 口	出 生	死 亡	死 産	婚 姻	離 婚	合 計
26	市 役 所	656	866	14	422	142	2,100
	金谷南支所	51	184	0	25	6	266
	金谷北支所	29	51	0	6	2	88
	川 根 支 所	25	93	0	3	0	121
	合 計	761	1,194	14	456	150	2,575
25	市 役 所	719	827	15	442	130	2,133
	金谷南支所	63	152	1	32	5	253
	金谷北支所	29	47	0	6	5	87

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

川根支所	17	64	0	3	3	87
合 計	828	1,090	16	483	143	2,560

(4) 印鑑登録

ア 印鑑登録者数（平成27年3月31日現在） 65,471人

イ 印鑑登録及び証明書交付状況

区 分	取 扱 窓 口	有料分 (件)	無料分 (件)	手数料 (円)	前 年 度 手数料 (円)
登 録	市 役 所	2,273	2	681,900	742,800
	金谷南支所	307	0	92,100	85,200
	金谷北支所	124	0	37,200	37,200
	川根支所	79	0	23,700	27,600
	小 計	2,783	2	834,900	892,800
証 明 書	市 役 所	19,616	90	5,884,800	6,510,600
	金谷南支所	3,621	119	1,086,300	1,149,300
	金谷北支所	1,766	13	529,800	644,100
	川根支所	1,332	29	399,600	451,800
	初倉行政サービスセンター	2,588	3	776,400	845,400
	六合行政サービスセンター	1,599	18	479,700	532,800
小 計	30,522	272	9,156,600	10,134,000	
合 計		33,305	274	9,991,500	11,026,800

(5) その他の証明等

その他の行政証明（身分証明・不在証明等）、自動車臨時運行許可証交付状況

区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	手数料 (円)	前年度手数料 (円)
証 明 書	市 役 所	939	10	281,700	257,100
	金谷南支所	93	0	27,900	28,200
	金谷北支所	53	0	15,900	8,400
	川根支所	48	0	14,400	11,100
	小 計	1,133	10	339,900	304,800
自動車臨時 運行許可	市 役 所	453	0	339,750	417,750
	金谷南支所	147	0	110,250	114,000
	川根支所	35	0	26,250	27,000
	小 計	635	0	476,250	558,750
合 計		1,768	10	816,150	863,550

(6) 市民課窓口土曜日開庁、平日時間延長業務

土曜日開庁、平日時間延長諸証明交付状況（再掲）

（単位：件）

年度	取 扱 窓 口	住民票 の写し	戸 籍	印鑑登録	印鑑登録 証 明 書	住 民 票 記 載 事 項 証 明	そ の 他 証 明	自 動 車 臨 時 運 行 許 可	合 計
26	市 役 所	2,852	1,064	386	2,200	71	930	18	7,521
	金谷南支所	499	195	76	434	12	76	2	1,294
	川根支所	63	14	5	60	0	4	6	152
	合 計	3,414	1,273	467	2,694	83	1,010	26	8,967

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--

25	市 役 所	3,085	893	425	2,542	48	572	33	7,598
	金谷南支所	593	217	81	477	19	58	1	1,446
	川根支所	64	19	8	48	1	4	4	148
	合 計	3,742	1,129	514	3,067	68	634	38	9,192

※窓口土曜日開庁、平日時間延長

- ・土曜日開庁 午前8時30分から正午まで (市役所及び金谷南支所)
- ・時間延長(月～金) 午後5時15分から午後7時まで (市役所及び金谷南支所)  
午後5時15分から午後6時まで (川根支所)

(7) 住民基本台帳ネットワークシステム等運用事業

住民基本台帳ネットワークシステムの適正な運用を図るため必要な業務を委託するとともに、住民基本台帳カードの発行及び公的個人認証業務を行った。

(単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備考
住民基本台帳ネットワークシステム運用事業	住民基本台帳ネットワークシステム機器賃借 【履行期間】 平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	【市役所、金谷南支所及び川根支所】	(株)J E C C 契約額 8,926,995 (平成25～30年度)
		(財源内訳) 一般財源 2,445,276	

(8) 戸籍総合情報システム等運用事業

戸籍総合情報システムの稼働により、戸籍記載の処理及び証明発行事務が迅速になり、事務の効率化と市民サービスの向上につながっている。また、平成26年7月31日をもって支所等における機器賃借契約期間が満了したため、機器を更新し安全性や迅速性等の確保を図った。

(単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備考
戸籍総合情報システム運用事業	戸籍総合情報システム保守点検業務委託 【履行期間】 平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	【市役所・初倉行政サービスセンター】	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 14,945,400 (平成25～30年度)
		(財源内訳) 一般財源 2,980,800	
	戸籍総合情報システム保守点検業務委託 【履行期間】 平成26年4月1日～ 平成26年7月31日	【支所】	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 15,780,000 (平成21～26年度)
		(財源内訳) 一般財源 1,080,000	
戸籍総合情報システム保守点検業務委託 【履行期間】 平成26年8月1日～ 平成27年3月31日	【支所・六合行政サービスセンター・市役所】	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 17,042,400 (平成26～31年度)	
	(財源内訳) 一般財源 2,272,320		
戸籍総合情報システム機器賃借 【履行期間】 平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	【市役所・初倉行政サービスセンター】	NECキャピタルソリューション(株) 契約額 27,893,880 (平成25～30年度)	
	(財源内訳) 一般財源 5,578,776	5,578,776	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
戸籍総合情報システム機器賃借 【履行期間】 平成26年4月1日～ 平成26年7月31日	【支所】  (財源内訳) 一般財源	191,016  191,016	東京センチュリーリース(株) 契約額 2,865,240 (平成21～26年度)
戸籍総合情報システム機器賃借 【履行期間】 平成26年8月1日～ 平成27年3月31日	【支所・六合行政サービスセンター・市役所】  (財源内訳) 一般財源	335,744  335,744	NECキャピタルソリューション(株) 契約額 2,518,080 (平成26～31年度)
戸籍総合情報システムソフト使用 【履行期間】 平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	【市役所・初倉行政サービスセンター】  (財源内訳) 一般財源	2,851,200  2,851,200	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 14,295,600 (平成25～30年度)
戸籍総合情報システムソフト使用 【履行期間】 平成26年4月1日～ 平成26年7月31日	【支所】  (財源内訳) 一般財源	1,080,000  1,080,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 15,780,000 (平成21～26年度)
戸籍総合情報システムソフト使用 【履行期間】 平成26年8月1日～ 平成27年3月31日	【支所・六合行政サービスセンター・市役所】  (財源内訳) 一般財源	2,332,800  2,332,800	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 17,496,000 (平成26～31年度)

(9) 旅券事務

旅券申請取扱件数

(単位：件)

年度	取扱窓口	新 規		訂 正	増 補	紛 失	記載事項 変 更	合 計
		5 年	10 年					
26	市 役 所	981	829		6	11	37	1,864
	金谷南支所	155	179		1	2	5	342
	合 計	1,136	1,008		7	13	42	2,206
25	市 役 所	1,102	963	34	8	19	1	2,127
	金谷南支所	167	182	3	0	1	0	353
	合 計	1,269	1,145	37	8	20	1	2,480

※旅券法の一部改正により、平成26年3月20日から訂正申請が廃止となり、記載事項変更旅券の発行受付に変わった。

(10) 市民課窓口業務委託【平成26年度新規事業】

民間事業者の創意工夫を活用することにより効率的な業務の遂行と市民サービスの向上を図るため、市民課窓口業務について平成26年度から3年間の民間委託化を開始した。

(単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備考
市民課窓口 業務委託	各種証明書等の交付業務・戸籍及び住民基本台帳業務に係る情報入力業務・一般旅券交付申請業務等の事務委託 【履行期間】 平成26年4月1日～平成27年3月31日	26,741,880 (財源内訳) 一般財源 26,741,880	アール・オー・エス中部(株) 契約額 90,762,120 (平成26～28年度)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
4項 選挙費	決算額 47,690,899円					
1目 選挙管理委員会費	決算額 17,870,352円					
1 定時登録者の状況	(単位：人)					
	登 録 日	男	女	合計		
	平成26年6月2日	40,147	42,419	82,566		
	平成26年9月2日	40,095	42,327	82,422		
	平成26年12月2日	40,105	42,307	82,412		
	平成27年3月2日	40,033	42,248	82,281		
2目 選挙啓発費	決算額 298,856円					
1 島田市明るい選挙推進協議会の常時啓発						
(1) 成人式における新成人への啓発用品(名入れボールペン)の配布、メッセージの掲示						
	年度	対象者(人)	出席者(人)	出席率(%)		
	26	1,082	816	75.4		
	25	1,052	794	75.5		
(2) 二十歳の誕生日を迎える人へのバースデーカードの発送						
	年度	年間発送合計(人)	男(人)	女(人)		
	26	888	455	433		
	25	925	505	420		
(3) 市内小中学校及び高校にポスターコンクールへの参加呼びかけ(応募者全員に記念品配布)						
	年度	応募数(人)	学校計(校)	小学校(校)	中学校(校)	高校(校)
	26	100	11	7	3	1
	25	63	7	4	3	0
3目 県議会議員選挙費	決算額 1,364,188円					
1 選挙概要						
	選 挙 名：静岡県島田市・川根本町県議会議員選挙					
	選挙執行日：平成27年4月12日					
	選 挙 区：島田市・川根本町					
	定 数：2人					
2 事務について						
	島田市・川根本町を選挙区として行われる選挙で、4月3日告示日に向けて、投票所入場券の印刷、発送や期日前投票の準備など島田市としての選挙執行事務のほか、選挙長事務として、立候補受付や選挙会、当選証書付与式等の事務について準備を始めた。					
4目 農業委員会委員選挙費	決算額 98,492円					
1 選挙執行状況						
	選 挙 名：農業委員会委員選挙					
	選挙執行日：平成26年9月23日					
	定 数：23人					
	立候補者数：23人					
	投票区数：4区					
	有権者数：5,408人(男2,917人 女2,491人)					
	投票率：無投票(前回H23 無投票)					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
5目 衆議院議員選挙費	決算額	28,059,011円		
1 選挙執行状況				
選挙名：衆議院議員総選挙				
選挙執行日：平成26年12月14日				
選挙区：静岡2区				
定数：小選挙区選出議員選挙 1人				
立候補者数：3人				
有権者数：82,748人（男40,200人 女42,548人）				
投票率：小選挙区選出議員選挙 59.07%（男60.28% 女57.93%）				
比例代表選出議員選挙 59.07%（男60.28% 女57.92%）				
最高裁判官国民審査 57.73%（男58.71% 女56.79%）				
当日投票事務従事者：延べ291人（うち臨時職員37人）				
開票事務従事者：延べ136人（うち臨時職員1人）				
5項 統計調査費	決算額	11,709,161円		
1目 統計調査費	決算額	11,709,161円		
平成26年度は、毎年実施される工業統計調査のほかに、5年ごととなる経済センサス基礎調査、商業統計調査、全国消費実態調査及び農林業センサスが実施された。				
また、平成27年に国勢調査が実施されるため、調査区設定等の準備作業を行った。				
平成26年度実施 統計調査				(単位：人)
調査名	実施期日	対 象	調査員	指導員
経済センサス基礎調査	7月1日	農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所を除く全ての事業所	58	4
商業統計調査		卸売・小売業に属するすべての事業所		
全国消費実態調査	9月～11月	学生の単身世帯、外国人世帯等を除くすべての世帯から抽出	3	1
工業統計調査	12月31日	製造業に属する事業所（調査票配布は4人以上の事業所のみ）	20	2
農林業センサス	2月1日	農林業経営体（ただし、生産に係る面積等が一定の経営規模を有し、農林産物の生産を行っている、又は委託を受け農林作業を行っている経営体）	177	12
6項 監査委員費	決算額	45,967,097円		
1目 監査委員費	決算額	45,967,097円		
1 監査事務費				
(1) 監査等実施状況				
区 分	実施期間	対象期間	対 象	結果報告年月日
定 期 監 査	平成26年9月19日 ～平成27年2月20日	平成26年度	学校等29施設	平成26年11月17日
			教育部 産業観光部 支所 市民福祉部 島田市民病院 看護専門学校 くらし環境部 危機管理部 健やか・こども部 農業委員会事務局	平成27年2月10日

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
			総務部 選挙管理委員会事務局 議会事務局 消防本部 会計課 建設部 企画部	平成27年5月22日
財 政 援 助 団 体 等 監 査	平成26年10月21日 ～平成26年11月12日	平成25年度	(農林課) ハラダ製茶(株)	平成27年2月10日
例 月 現 金 出 納 検 査	平成26年4月 ～平成27年3月	毎月分	各種会計	平成26年5月2日 ～平成27年4月3日
決 算 審 査	平成26年5月23日 ～平成26年7月30日	平成25年度	企業会計	平成26年8月21日
	平成26年6月20日 ～平成26年7月30日		一般会計 特別会計	
財政の健全性に関 する比率の審査	平成26年7月30日 ～平成26年8月18日	平成25年度	財政課 水道課 下水道課 島田市民病院	平成26年8月21日

7項 交通安全対策費	決算額	363,121,261円
1目 交通安全指導費	決算額	23,791,439円

#### 1 交通安全対策事業

##### (1) 交通安全推進事業

県下統一の「安全をつなげて広げて 事故ゼロへ」をスローガンに、高齢者、子ども、歩行者及び自転車の交通事故防止等を交通安全運動推進の重点目標として、各季の交通安全運動での街頭における交通安全事業を中心に地域での交通安全教室等を開催し、高齢者等の交通安全意識の普及啓発を実施した。

##### ア 交通安全運動実施状況

区 分	事業内容	備 考
春の全国交通安全運動 4月6日～15日	早朝街頭広報	拠点5か所、地域単位75か所
	新入学児童通学バック贈呈	市内新入学児童940人へ贈呈 贈呈式(神座小学校入学式)
	新入学児童下校指導	川根小23人、大津小56人
	飲酒運転根絶広報活動	金谷茶まつり会場にて交通安全啓発 キャンペーンを実施
	保育・幼稚園児、新入学児童、 交通安全リーダーへの交通安全啓発	市内保育・幼稚園児へ交通安全パン フレット、新入学児童へ通学バッ ク・下敷・防犯クリアファイル、交 通安全リーダー(5、6年生)へリ ーダー手帳・ワッペンを配布
夏の交通安全県民運動 7月11日～20日	夏休み「交通安全宣言書」提出	小学校の代表児童が「交通安全宣言 書」を市長・警察署長・交通安全協 会島田地区支部長へ提出(全18 校)
	早朝一斉自転車指導	島田商業高校の安全委員会を中心に 自転車マナー向上と交通安全を啓発
	明るく光って交通事故防止キャンペーン	JR各駅利用者等に対し、自発光式 反射材着用による事故防止を広報

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
秋の全国交通安全運動 9月21日～30日	三市合同交通安全街頭啓発	島田市・藤枝市・焼津市の三市が合同で街頭広報を実施
	早朝街頭広報	拠点5か所、地域単位75か所
	いきいきクラブ大会高齢者交通安全広報	大会会場で自発光式反射材の着用と高齢者の交通安全を啓発
	シートベルト・チャイルドシートを正しくつけて交通事故防止広報	全ての座席でのシートベルト着用とチャイルドシートの正しい着用を広報
	歩行者も自動車もピカッと目立とうキャンペーン	歩行者の自発光式反射材の着用及び車両の早めのライトオンを広報
	自転車マナーアップ街頭広報	金谷高校サイクリストリーダーを中心に自転車マナー向上と交通安全を啓発
年末の交通安全県民運動 12月15日～31日	早朝街頭広報	拠点5か所、地域単位75か所
	高齢者交通事故防止キャンペーン「無事故で新年を」	年賀状の投函に郵便局を訪れる高齢者を対象に交通安全を啓発
	飲食店訪問	島田地区の飲食店・酒販店を訪問し飲酒運転根絶への協力を呼び掛け
	反射材着用と早めのライト点灯で交通事故防止キャンペーン	JR各駅利用者に対し、反射材の着用と車両の早めのライト点灯を広報
随時開催交通安全運動	地域交通安全講習会	「市政出前講座」として、交通安全講話と体験型講習を実施
	交通安全リーダーと語る会	市内全小学校で交通安全リーダー（5、6年生）の交通ルール理解とマナーの向上を図った
	高校生サイクリストリーダーによる啓発	島田警察署長が委嘱した市内高校のサイクリストリーダーとともに、高校生等の自転車利用者のマナー向上を啓発

イ 島田市内における交通事故発生状況

年次	事故件数(件)	死者数(人)	負傷者数(人)
26	719	3	952
25	788	12	1,041

(2) 交通指導員活動経費

児童生徒の通学時の交通安全を図るため、毎朝の登校指導を中心に55人が活動した。その他、交通安全運動での街頭指導、各小学校での交通安全リーダーと語る会への参加など、市全体の交通安全活動を実施した。

交通指導員 55人 報酬 4,270,500円 交通指導員会交付金 250,000円

(3) 放置自転車対策事業

事業を(公社)島田市シルバー人材センターに委託し、島田駅周辺自転車等放置規制区域では放置自転車等の確認及び撤去作業を毎日実施し、六合駅前自転車等駐車場・金谷駅南駐輪場では休日を除いて整理指導を実施し、月に1回、駐輪場内の放置自転車等を撤去した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
ア 放置自転車等の処理状況		(単位：台)			
年 度	区 分	島田駅周辺自転車等放置規制区域内	六合駅前自転車等駐車場内	金谷駅南駐輪場内	合 計
26	撤去	66	80	6	152
	返還	47	33	1	81
	処分	28	50	3	81
	払下	13	10	0	23
	提供	0	0	0	0
25	撤去	96	90	16	202
	返還	55	34	4	93
	処分	34	57	9	100
	払下	7	13	0	20
	提供	1	0	0	1
イ 委託料		(単位：円)			
箇 所		金 額			
島田駅周辺		2,608,759			
六合駅周辺		1,336,626			
金谷駅周辺		396,668			
合 計		4,342,053			
ウ 保管料収入		1,000円×自転車70台+1,500円×バイク2台=73,000円 ※返還した分のうち、被害届が提出されていた9台については、保管料は徴収していない。			
エ リサイクル事業収入		1,000円×23台=23,000円			
2目 交通安全施設費		決算額 31,582,107円			
1 交通安全施設整備事業		交通事故の発生が危惧される道路、その他緊急に交通の安全を確保する必要がある道路の交通安全施設等を整備することにより、自転車、歩行者及び通行車両の交通環境の改善に努めた。			
(1) 交通安全施設整備事業		(単位：円)			
項 目	工 事 件 数	事 業 の 概 要	事業費		
修繕料	大津谷川左岸2号線防護柵修繕工事 ほか77件 道路照明灯修繕 79件	区画線、防護柵、反射鏡、照明灯等の修繕	18,790,587		
施設建設工事費	一色線区画線設置工事 ほか14件	区画線施工区間 L=5,894m 防護柵施工区間 L= 321m 反射鏡 4基 照明灯 1基	12,791,520		
3目 バス交通対策費		決算額 283,334,001円			
1 バス交通対策費		(1) バス路線運行維持助成経費 市民の生活交通手段の確保のため、赤字民間路線への補助金の交付及び近隣市と共同で運行する自主運行路線の負担金を交付した。			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

ア 補助金交付状況

(単位：円)

路線名	区 間	金 額	
		平成 26 年度	平成 25 年度
金谷島田病院線	金谷駅前～東町～島田駅前～島田市民病院	11,148,636	10,049,501
合 計		11,148,636	10,049,501

※平成 25 年度運行分に対して平成 26 年度に補助した金額

イ 負担金支出状況

(単位：円)

路線名	区 間	金 額	
		平成 26 年度	平成 25 年度
萩間線	金谷駅前・金谷小学校～島田市・菊川市境	6,660,678	5,634,376
勝間田線	金谷駅前・金谷小学校～島田市・牧之原市境	6,091,875	5,279,998
合 計		12,752,553	10,914,374

※平成 26 年度運行費に係る牧之原市への負担金

(2) コミュニティバス運行管理経費

ア 運行委託状況

(単位：円)

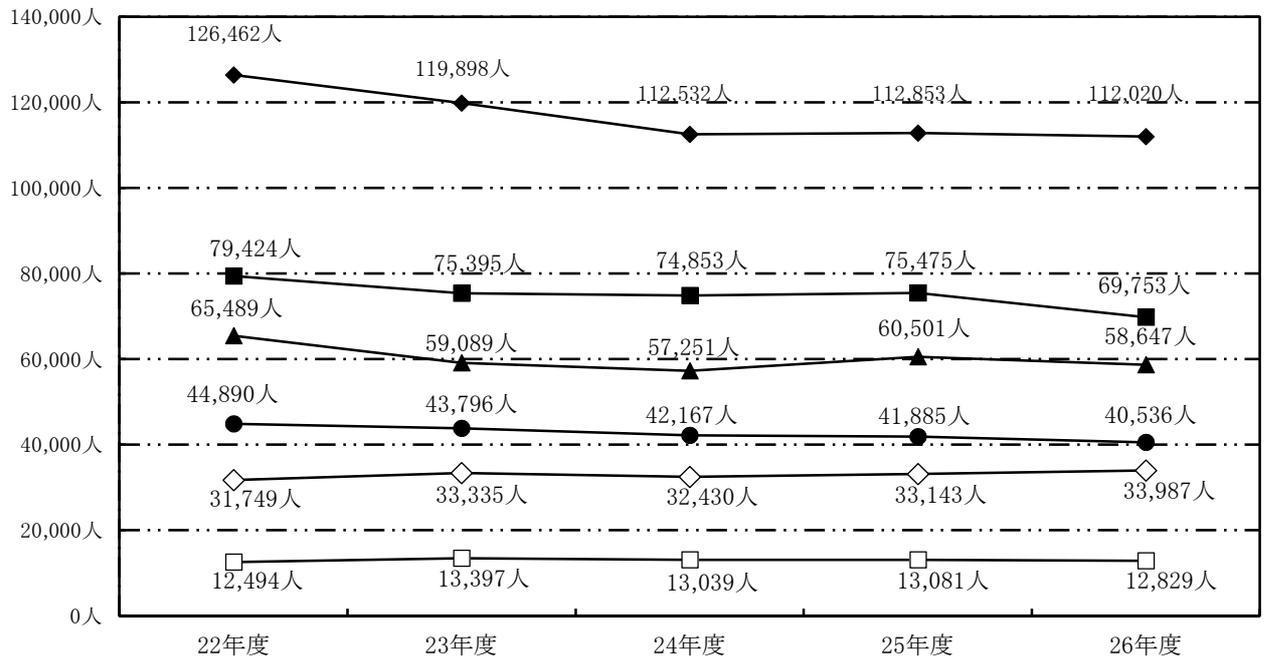
路線名	委託先	委託料
伊久身線・相賀線・湯日線・大津線・田代の郷温泉線	しずてつジャストライン(株)	200,257,920
六合南線 (コミュニティタクシー)	(有)平和タクシー	4,064,360
島田駅東線 (コミュニティタクシー)	島田タクシー(有)、(株)大鉄アドバンス	4,064,360
ゆいたく (デマンド型乗合タクシー)	大井タクシー(株)	119,200
大代線・夢づくり会館線・菊川神谷城線	日本総合サービス(株)静岡支店	18,014,400
笹間渡笹間線	武州総合サービス(株)島田営業所	9,258,300
合 計		235,778,540

イ 利用状況

(単位：人)

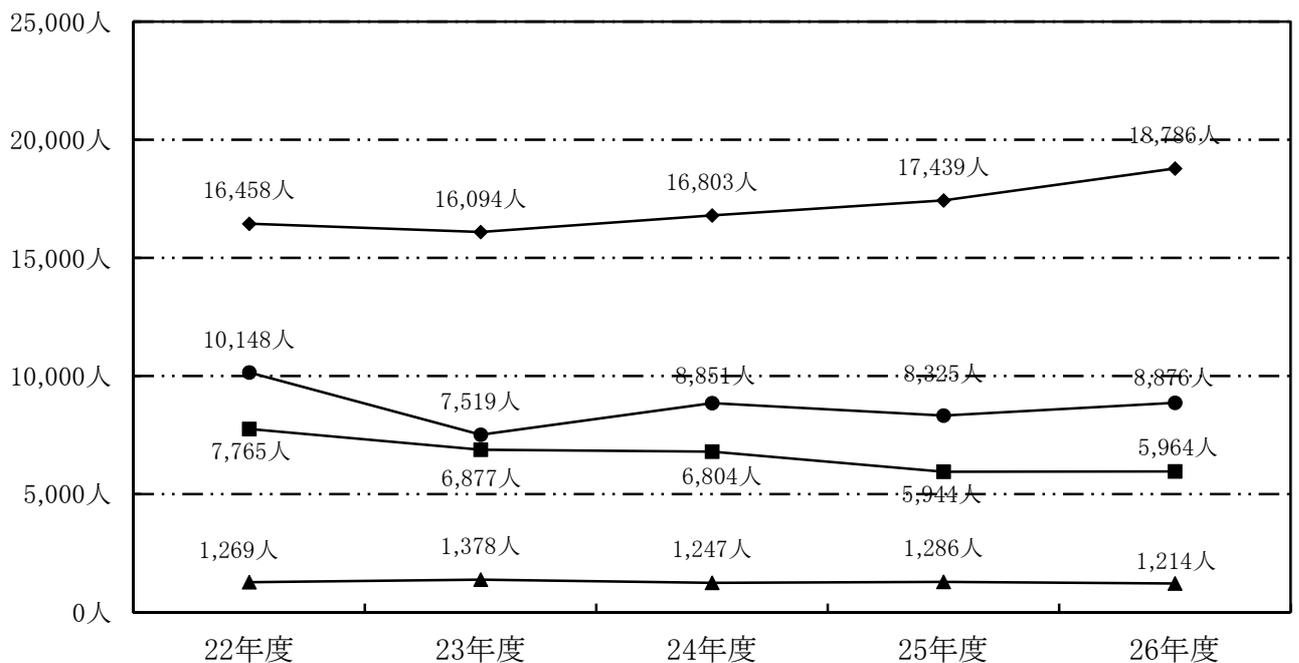
路線名	区 間	平成26年度	平成25年度
伊久身線	島田駅～御堂沢	112,020	112,853
相賀線	島田駅～上相賀	69,753	75,475
湯日線	六合駅～本村	40,536	41,885
大津線	六合駅～天徳寺	58,647	60,501
田代の郷温泉線(島田地区)	島田駅～稲荷町～伊太和里の湯	33,987	33,143
田代の郷温泉線(金谷地区)	金谷駅～向谷元町～伊太和里の湯	12,829	13,081
六合南線	六合駅～さくら入口～六合駅	3,396	3,129
島田駅東線	島田駅南口～御飯屋町～島田駅北口	2,500	2,635
ゆいたく	中講・吹木～本村バス停・初倉西部ふれあいセンター	110	126
大代線	栗島公民館～夢づくり会館	1,214	1,286
夢づくり会館線	夢づくり会館～金谷駅前	18,786	17,439
菊川神谷城線	金谷駅前～お茶の郷～金谷駅前	5,964	5,944
笹間渡笹間線	家山駅前～デイサービスセンター前～村上～日掛	8,876	8,325
合 計		368,618	375,822

島田地区コミュニティバス利用者数の推移



◆ 伊久身線 ■ 相賀線 ▲ 大津線 ● 湯日線 ◇ 田代の郷温泉線(島田地区) □ 田代の郷温泉線(金谷地区)

金谷地区及び川根地区コミュニティバス利用者数の推移



◆ 夢づくり会館線 ■ 菊川神谷城線 ▲ 大代線 ● 笹間渡笹間線(川根地区)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ コミュニティバス乗り継ぎタクシー

相賀線はなみずきバス停と市民病院間のタクシーによる移送を行った。

利用状況 (単位：人)

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度
はなみずきバス停 → 市民病院	1,888	1,961
市民病院 → はなみずきバス停	347	402

エ 川根川口間試行運行 (参考)

川根地区と川口 (コミュニティバス伊久身線「山の家」バス停) の間で、試行としてワンボックスカー 2 台による移送を行った。

利用状況 (単位：人)

区 分	平成 26 年度		平成 25 年度	
	乗車	降車	乗車	降車
川根庁舎前	2,954	2,362	2,738	1,950
川根温泉前	3,236	3,900	3,731	3,997
高木医院前	78	120	58	107
デイサービスセンター前	287	379	164	211
渡島	271	146	68	250
鍋島	508	234	422	358
山の家	6,620	6,813	6,468	6,776
合 計	13,954		13,649	

(3) コミュニティバス車両購入経費

県の車両購入・初度開設事業補助金を活用してバス 1 台の更新を実施した。 (単位：円)

事業概要	事業費	備 考
更新に伴う車両購入 (小型ノンステップバス 1 台)	19,963,690 (財源内訳) 県支出金 1,500,000 交通安全対策基金繰入金 10,000,000 一般財源 8,463,690	備品購入費 19,807,200 (有)カーショップ落合 登録手数料等 156,490

4 目 自転車等駐車場費 決算額 24,413,714 円

1 自転車等駐車場管理運営費

(1) 島田駅北口自転車等駐車場 1 日あたり平均利用状況 (単位：台)

年 度	定期利用				一時利用		合計	利用率 (%)
	自転車		原付		自転車	原付		
	学生	一般	学生	一般				
26	547.2	170.3	14.3	34.6	64.8	6.7	838.7	73.7
25	509.1	168.8	11.8	32.4	76.5	7.3	805.8	70.8

※収容可能台数 自転車 1,050 台、原付 88 台、合計 1,138 台

(2) 島田駅南口自転車等駐車場 1 日あたり平均利用状況 (単位：台)

年 度	定期利用				一時利用		合計	利用率 (%)
	自転車		原付		自転車	原付		
	学生	一般	学生	一般				
26	3.2	15.0	3.9	0.3	9.1	2.0	33.8	34.0
25	5.7	14.2	2.6	1.5	10.0	1.5	35.7	36.0

※収容可能台数 自転車 70 台、原付 30 台、合計 100 台

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 駐車場管理業務委託の状況（北口・南口共通）

業務概要	1. 駐車場の管理及び指導 2. 定期利用券購入者の受付及び定期利用券購入カードの発行 3. 駐車場の売上金と釣銭の確認及び処理 4. 保管自転車等の掲示板への掲載及び保管自転車等の返還 等
委託先	(公社) 島田市シルバー人材センター
委託料	17,911,023 円

(4) 島田駅自転車等駐車場収支（北口・南口合算）

（単位：円）

歳入	自転車等駐車場使用料	25,037,350
	合 計 ①	25,037,350
歳出	施設管理委託料	17,911,023
	警備及び消防設備保守点検委託料	377,871
	機械器具使用料	3,524,243
	一般管理運営費	2,520,658
	合 計 ②	24,333,795
収 支③ (①-②)		703,555

※収支差引金額は、交通安全対策基金へ積立を行った。

## 3 款

# 民 生 費

- 1 項 社会福祉費
- 2 項 児童福祉費
- 3 項 生活保護費
- 4 項 医療福祉費
- 5 項 災害救助費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3款 民生費	決算額 10,660,615,987円
1項 社会福祉費	決算額 4,878,116,361円
1目 社会福祉総務費	決算額 293,830,210円

1 社会福祉総務事務費

福祉課・子育て応援課・長寿介護課で使用している福祉総合システムについて、年間を通してシステム保守を行った。また、就学前の障害児通所支援に係る利用者負担の多子軽減措置に伴うシステム改修（平成26年4月）、介護保険制度改正に伴う高齢者在宅システム改修業務（平成27年3月）、平成27年度報酬改定に伴う障害者自立支援給付等支払システム改修（平成27年3月）に伴い、福祉総合システムの改修を行い、新制度への対応を図った。

(1) 島田市福祉総合システム

ア システム保守業務委託

委託先：(株)アイネス中部支社

委託料：3,317,760円

委託期間：平成26年4月1日 から 平成27年3月31日まで

イ システム機器賃貸借契約

契約先：芙蓉総合リース(株)

賃貸借料：年額7,932,960円（月額：661,080円、債務負担行為限度額39,665千円）

賃貸借期間：平成22年9月1日 から 平成27年8月31日まで（60ヶ月）

ウ システム改修等委託（委託先：(株)アイネス中部支社）

業 務 名	委 託 内 容	金 額(円)
介護保険制度改正に伴う高齢者在宅システム改修業務	平成27年4月から施行される介護保険法改正による、新制度開始に伴うシステム改修	3,186,000 (財源内訳) 一般財源 3,186,000
平成27年度報酬改定に伴う障害者自立支援給付等支払システム改修	平成27年4月から施行される障害福祉サービス等の報酬改定に伴うシステム改修	1,706,400 (財源内訳) 国庫支出金 972,000 一般財源 734,400

2 民生委員・児童委員活動事業

平成25年12月に全国一斉に民生委員児童委員の一斉改選が行われ、厚生労働大臣から委嘱をされた。社会福祉に対するニーズが多様化・複雑化する中で、住民の立場に立ったきめ細かい相談や支援活動のほか、地域福祉サービス推進の担い手として幅広い活動を行い地域福祉の向上が図られた。

(1) 委員数（平成27年3月31日現在）

191人（うち主任児童委員 18人） ※定数193人

※不在となっている地区については、自治会において後任の調整を図った。

(2) 活動状況

区 分	平成26年度	平成25年度
活動延べ日数	30,687日	30,486日
委員一人当たりの活動延べ日数 (県中部健康福祉センター管内平均)	160.6日	157.9日 (154.9日)
訪問延べ回数	34,354回	31,961回
委員一人当たりの訪問延べ回数 (県中部健康福祉センター管内平均)	179.8回	165.6回 (157.8回)

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(3) 活動内容内訳		(単位：件)	
活 動 内 容		平成26年度	平成25年度
内容別相談支援件数(総数)		5,093	4,716
委員一人当たりの相談・支援件数 (県中部健康福祉センター管内平均)		26.6	24.4 (24.8)
内 訳	在宅福祉	445	501
	介護保険	257	160
	健康・保健医療	485	359
	子育て・母子保健	120	166
	子どもの地域生活	210	193
	子どもの教育・学校生活	198	266
	生活費	327	279
	年金・保険	35	16
	仕事	43	58
	家族関係	330	260
	住居	85	129
	生活環境	322	254
	日常的な支援	1,161	1,068
	その他	1,075	1,007
	分野別相談件数		5,093
内 訳	高齢者に関すること	2,745	2,676
	障害者に関すること	418	404
	子どもに関すること	802	770
	その他	1,128	866
3 島田市社会福祉協議会補助金			
社会福祉法人島田市社会福祉協議会に対し、運営事業費を補助した。			
(1) 補助金額 (単位：円)			
年 度	金 額		
26	70,447,114		
25	71,690,325		
(2) 平成26年度補助対象事業			
区 分	主要事業の状況		
職員設置費(人件費)	職員 (18人分)・・・給与、法定福利費、退職金積立、諸手当		
法人運営費(事務費)	印刷製本費、水道光熱費、車両費、通信運搬費など		
企画事業	社会福祉大会 (H27. 2. 7 プラザおおるりホール、650人参加) 無縁仏供養祭 (H26. 10. 29 島田市斎場、島田市仏教会が協力)		
地域福祉事業	ふれあい広場 (H26. 10. 11 プラザおおるり、29団体・約1,000人参加) 地域福祉活動推進事業 (①地域福祉活動推進委員会：委員7人、1回開催 ②地区福祉懇談会：4地区、40人参加 ③地域福祉活動計画策定：策定委員会 委員14人、1回開催、市民福祉意識調査 対象者2,000人、回収949人)		
相談援助事業	福祉総合相談事業(相談件数 519件) 旅費欠者援護事業(乗車券支給 118件)		
ボランティアセンター 活動事業	ボランティア活動室管理(利用件数 306件、利用者数 2,825人)		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
4	災害時要支援者対策事業 災害時要支援者の支援体制づくりを進めるための名簿を整備し、更新作業を実施した。 (単位：円)				
	事業の概要	金額	備考		
	要支援者名簿管理地図システム保守業務	86,400	委託料 (株ゼンリン)		
	要支援者名簿複製使用料	59,810	使用料 (株ゼンリン)		
	要支援者名簿地図データ更新ライセンス料	203,040	使用料 (株ゼンリン)		
	要支援者名簿地図データシステムバージョンアップ	64,800	使用料 (株ゼンリン)		
5	住宅手当緊急特別措置事業 就労意欲がある離職者のうち、住居を喪失している又は住居を喪失するおそれがある者に対して、住宅手当を支給した。(全額県補助事業：離職者等緊急住まい対策事業費補助金)				
	区分	平成26年度	平成25年度		
	支給決定者数	5人	7人		
	支給金額	681,300円	1,131,700円		
6	地域福祉推進事業 平成22年度に策定した島田市地域福祉計画に基づき、地域福祉を推進するため、島田市社会福祉協議会と連携し、地区福祉懇談会及び地域福祉活動推進委員会を開催した。				
	開催(実施)日	内 容			
	平成27年2月17日～2月27日	地区福祉懇談会 4地区開催(大津、伊太、川根、初倉小学校区)			
	平成27年3月19日	地域福祉活動推進委員会(1回)			
7	社会保障・税番号制度システム整備【平成26年度新規事業】 番号制度導入のスケジュールに合わせ、福祉総合システムに対応するための要件定義及びシステム設計業務を委託した。 委託先：(株)アイネス				
	業務名	委託内容	金額(円)		
	平成26年度社会保障・税番号制度対応福祉総合システム改修業務委託	生活保護システム、障害者福祉システム、児童福祉システムの要件定義及びシステム設計	3,412,800 (財源内訳) 国庫支出金 2,275,000 一般財源 1,137,800		
8	社会福祉総務事務費(繰越明許) システム改修等委託(委託先：(株)アイネス中部支社)				
	業務名	委託内容	金額(円)		
	就学前の障害児通所支援に係る利用者負担の多子軽減措置に伴うシステム改修業務	平成26年4月からの制度改正に伴うシステム改修(平成26年度繰越明許費)	1,890,000 (財源内訳) 国庫支出金 388,000 一般財源 1,502,000		
2目 障害福祉サービス費		決算額	1,403,065,878円		
1	委員報酬 (1) 障害程度区分認定等審査会委員				
	年度	開催回数	金額(円)	うち国庫支出金	うち県支出金
	26	13	1,240,000	394,952	197,469
	25	12	1,198,500	416,686	208,343

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 障害福祉事務費

(1) 身体障害者手帳交付状況

身体障害者手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。

交付者数 (単位：人)

年 度	視覚障害	聴覚障害	音声言語	肢体不自由	内部障害	合計
26	212	220	33	1,698	1,073	3,236
25	213	217	31	1,721	1,046	3,228

(2) 療育手帳交付状況

療育手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。

交付者数 (単位：人)

年 度	障害程度		合計
	A	B	
26	262	506	768
25	262	477	739

(3) 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療（精神通院）交付状況

精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療（精神通院）受給者証を交付することにより、各種の援助措置の受け入れを可能とした。県の制度に基づき事務処理を行った。

交付者数 (単位：人)

年 度	精神障害者保健福祉手帳				自立支援医療 (精神通院)
	1級	2級	3級	計	
26	58	287	139	484	872
25	57	283	126	466	835

(4) 精神保健福祉講座

市民を対象に精神保健福祉ボランティア養成及び啓発を図るための講座を開催した。

年 度	回数(回)	延べ受講者数(人)
26	4	66
25	5	34

(5) 精神保健講座

民生委員、高齢者安心センター職員及び管轄地区ケアマネジャーを対象に精神疾患・精神障害の理解と啓発を目的として講座を開催した。

年 度	回数(回)	延べ受講者数(人)
26	13	287
25	13	291

3 自立支援介護給付事業 (法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担)

(1) 訪問介護給付費

ア 居宅介護事業

在宅の障害のある者にホームヘルパーを派遣し、身体介護、家事援助等を行った。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
26	139	18,409時間30分	68,454,151
25	144	15,957時間00分	58,967,609

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
イ 行動援護事業	知的又は精神障害により行動上著しい困難を有する者にヘルパーを派遣し、外出時における移動中の介護を行った。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
26	3	1,102時間30分	4,272,394
25	4	1,239時間30分	4,822,218
ウ 同行援護事業	視覚障害により外出が困難な者にヘルパーを派遣し、外出時における移動の支援を行った。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
26	18	1,257時間30分	2,665,810
25	12	844時間30分	1,873,974
※障害者自立支援法の改正（平成23年10月1日施行）により創設			
エ 短期入所事業	障害のある者を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、短期間の施設入所により、介護を実施した。		
年 度	実利用人数(人)	実利用日数(日)	給付費(円)
26	76	1,735	16,099,519
25	64	1,846	18,053,781
(2) 日中活動介護給付費			
ア 生活介護事業	施設等において、日常生活上の支援、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行った。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	給付費(円)
26	164	39,611	420,693,203
25	160	38,196	396,326,667
イ 療養介護事業	病院において、日常生活上の支援、医療、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行った。		
年 度	実利用人数(人)	実利用日数(日)	給付費(円)
26	11	4,006	43,514,517
25	11	3,992	43,300,376
(3) 居住介護給付費			
ア 共同生活介護事業（ケアホーム）	地域において自立した生活を営もうとする障害のある人に、居住の場を提供し必要な介護、支援を行った。制度変更により平成26年4月支払い分のみ		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
26	41	1,278	5,985,465
25	47	14,499	69,048,501
イ 施設入所支援事業	生活介護等の日中活動の対象者に対し、夜間の支援を実施した。		
年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
26	86	30,040	127,166,278
25	88	29,642	125,334,289

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(4) 相談支援給付費				
ア 地域相談支援費	入所や入院をしている障害者が、地域生活に移行・定着するために必要な相談・支援を提供した。			
年 度	事業名	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
26	地域移行支援	4	14	530,874
	地域定着支援	4	49	446,949
25	地域移行支援	3	72	586,935
	地域定着支援	1	4	31,279
イ 計画相談支援費	障害者の適切なサービス利用のため、サービス利用計画の作成を行った。			
年 度	件 数	給付費(円)		
26	476	14,918,104		
25	366	5,502,142		
4 自立支援訓練等給付事業 (法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担)				
(1) 日中活動訓練等給付費				
ア 自立訓練事業	自立した社会生活ができるよう、身体機能又は生活能力の向上のための訓練を実施した。			
年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	給付費(円)	
26	機能訓練	0	0	0
	生活訓練	16	2,002	16,174,823
	宿泊型自立訓練	3	532	1,892,036
25	機能訓練	0	0	0
	生活訓練	13	1,729	13,237,010
	宿泊型自立訓練	4	611	2,094,256
イ 就労移行支援事業	就労が見込まれる障害のある人に対し、必要な訓練、指導等を実施した。			
年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)	
26	17	2,340	23,141,763	
25	25	2,995	25,888,609	
ウ 就労継続支援事業	障害のある人に就労の機会を提供するとともに、必要な指導等を実施した。			
年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)	
26	A型 42	7,266	44,438,043	
	B型 230	44,166	308,934,896	
25	A型 36	5,738	34,834,221	
	B型 217	41,497	284,514,949	
(2) 居住訓練等給付費				
ア 共同生活援助事業 (グループホーム)	地域において自立した生活を営もうとする障害のある人に、居住の場を提供し、必要な支援等を行った。			
年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)	
26	71	23,099	94,696,307	
25	27	8,176	23,483,291	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
5 自立支援補装具給付費 (法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担)	障害のある人の更生のため、補装具の給付を行った。			
年 度	件 数(件)	給付費(円)		
26	124	13,087,851		
25	117	11,462,269		
6 自立支援医療費 (法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担)	(1) 更生医療支給費			
身体に障害のある人の更生に必要な医療の給付を行った。				
年 度	件 数(件)	金 額(円)		
26	380	35,973,490		
25	319	20,261,246		
(2) 育成医療支給費				
18歳未満の児童に対し障害の除去、防止に必要な医療の給付を行った。				
年 度	件 数(件)	金 額(円)		
26	101	2,760,445		
25	84	2,165,069		
※平成25年度の権限移譲により事務開始				
7 自立支援地域生活支援事業	(1) 相談支援事業			
障害のある人、その家族等からの相談に応じ、情報提供や権利擁護のために必要な援助を行い、支援体制を充実させていくため、NPO法人及び社会福祉法人へ委託して実施した。				
年 度	件 数(件)	契約額(円)	委 託 先	
26	5,316	15,000,000	NPO法人こころ、(社福)牧ノ原やまばと学園	
25	4,793	12,000,000	NPO法人こころ、(社福)牧ノ原やまばと学園	
(2) コミュニケーション支援事業				
ア 手話通訳者派遣事業				
聴覚に障害のある人に手話通訳者を派遣した。				
年 度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣人数(人)	報 酬(円)
26	10	113	147	587,808
25	11	188	221	830,603
イ 要約筆記者等派遣事業				
中途失聴者・難聴者に要約筆記者等を派遣した。				
年 度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣人数(人)	報 酬(円)
26	8	14	31	193,374
25	8	14	43	223,557
(3) 日常生活用具給付事業				
障害のある人の更生のため、日常生活用具の給付を行った。				
年 度	件数(件)	金 額(円)		
26	2,489	23,153,649		
25	2,341	23,406,805		
(4) 移動支援事業				
在宅の障害のある人にホームヘルパーを派遣し、外出支援を行った。				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

年 度	実利用人数(人)	延べ利用時間	給付費(円)
26	162	10,702時間00分	20,165,193
25	155	10,642時間00分	19,789,517

(5) 地域活動支援センター事業

障害のある人の地域生活を支援するため、利用者に対して創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流促進事業等を実施するNPO法人への補助を行った。

年 度	延べ人数(人)	委 託 先	補助金(円)
26	5,370	NPO法人ころ	11,188,000
25	8,332	NPO法人ころ	9,688,000

(6) 訪問入浴サービス事業

訪問による入浴介助が必要な在宅の重度の障害のある人をホームヘルパーが訪問する訪問入浴を実施した。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)	金額(円)
26	15	743	9,499,106
25	12	599	7,612,533

(7) 日中一時支援事業

障害のある人(児)を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、一時的に施設において介護を実施した。

年 度	実利用人数(人)	延べ利用日数(日)	給付費(円)
26	38	385.50	2,537,049
25	46	366.25	2,376,690

(8) 社会参加促進事業

ア 重度障害者等移動支援事業

既存の交通機関を利用することが困難な要援護者(車椅子利用者等)の社会参加を促進するため、島田市社会福祉協議会へ委託し、交通手段のひとつとしてリフト付きワゴン車を貸し出した。

年 度	運行回数(回)	契約額(円)
26	263	285,676
25	388	502,050

イ 手話通訳者養成等事業

手話教室は、厚生労働省の定めたカリキュラムを実施し、手話奉仕員を養成することを目的とし、開催した。

年 度	開催回数(回)	受講者数(人)	請 負 者	契約額(円)
26	46	6	ロバの会	973,680
25	27	10	ロバの会	687,240

点字講習会は、市民に点字を身近に感じてもらうことを目的とし、開催した。

年 度	開催回数(回)	受講者数(人)	請 負 者	契約額(円)
26	4	4	点字の会	79,999
25	4	3	点字の会	80,000

初級要約筆記講座は、市民に要約筆記を身近に感じてもらうことを目的とし、開催した。

年 度	開催回数(回)	受講者数(人)	請 負 者	契約額(円)
26	1	11	うさぎ	79,920
25	1	81	うさぎ	80,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																															
ウ 自動車改造費助成事業	<p>身体に障害のある人の就業その他社会参加を促進し、自立を支援するため、障害のある人自らが運転するための自動車の改造に要した経費を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件数(件)</th> <th>助成額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>4</td> <td>318,150</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>3</td> <td>300,000</td> </tr> </tbody> </table>					年 度	件数(件)	助成額(円)	26	4	318,150	25	3	300,000																		
年 度	件数(件)	助成額(円)																														
26	4	318,150																														
25	3	300,000																														
エ 自動車運転免許取得費助成事業	<p>身体に障害のある人の就業その他社会参加を促進し、自立を支援するため、自動車の運転免許の取得に要した経費を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件数(件)</th> <th>助成額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>1</td> <td>91,600</td> </tr> </tbody> </table>					年 度	件数(件)	助成額(円)	26	0	0	25	1	91,600																		
年 度	件数(件)	助成額(円)																														
26	0	0																														
25	1	91,600																														
8 高額障害福祉サービス費 (法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担)	<p>障害者等が受けた障害福祉サービス等の自己負担額がその世帯で合算して基準額を越えた場合、申請に基づき支給を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>支給件数(件)</th> <th>給付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">26</td> <td>障害 12</td> <td>82,495</td> </tr> <tr> <td>児童 12</td> <td>106,389</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">25</td> <td>障害 13</td> <td>85,532</td> </tr> <tr> <td>児童 13</td> <td>102,225</td> </tr> </tbody> </table>					年 度	支給件数(件)	給付額(円)	26	障害 12	82,495	児童 12	106,389	25	障害 13	85,532	児童 13	102,225														
年 度	支給件数(件)	給付額(円)																														
26	障害 12	82,495																														
	児童 12	106,389																														
25	障害 13	85,532																														
	児童 13	102,225																														
9 特別障害者手当等支給事業 (法定給付：国3/4、市1/4負担)	<p>(1) 特別障害者手当等支給事業</p> <p>経済的な援助のため、著しく重度の障害があり常時介護が必要とされる人(児)に対して、手当を支給した。</p> <p>特別障害者手当給付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>給付人数(人)</th> <th>給付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>98</td> <td>29,967,040</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>96</td> <td>30,917,680</td> </tr> </tbody> </table> <p>障害児福祉手当給付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>給付人数(人)</th> <th>給付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>59</td> <td>10,171,460</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>61</td> <td>10,071,660</td> </tr> </tbody> </table> <p>福祉手当(経過措置)給付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>給付人数(人)</th> <th>給付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>2</td> <td>339,520</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>2</td> <td>341,920</td> </tr> </tbody> </table> <p>※給付人数は年度末給付人数</p>					年 度	給付人数(人)	給付額(円)	26	98	29,967,040	25	96	30,917,680	年 度	給付人数(人)	給付額(円)	26	59	10,171,460	25	61	10,071,660	年 度	給付人数(人)	給付額(円)	26	2	339,520	25	2	341,920
年 度	給付人数(人)	給付額(円)																														
26	98	29,967,040																														
25	96	30,917,680																														
年 度	給付人数(人)	給付額(円)																														
26	59	10,171,460																														
25	61	10,071,660																														
年 度	給付人数(人)	給付額(円)																														
26	2	339,520																														
25	2	341,920																														
10 タクシー料金助成事業 (市単独事業)	<p>(1) 重度心身障害者(児)タクシー料金助成事業</p> <p>重度の障害のある人がタクシーを利用した場合、その料金の一部を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>利用件数(件)</th> <th>交付冊数(冊)</th> <th>利用実人数(人)</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>19,230</td> <td>918</td> <td>733</td> <td>12,359,090</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>20,270</td> <td>970</td> <td>770</td> <td>12,616,350</td> </tr> </tbody> </table>					年 度	利用件数(件)	交付冊数(冊)	利用実人数(人)	金額(円)	26	19,230	918	733	12,359,090	25	20,270	970	770	12,616,350												
年 度	利用件数(件)	交付冊数(冊)	利用実人数(人)	金額(円)																												
26	19,230	918	733	12,359,090																												
25	20,270	970	770	12,616,350																												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
11 施設入浴サービス事業 (市単独事業)	入浴介助が必要な在宅の重度の障害のある人のための施設入浴を実施した。		
	年 度	実利用人数(人)	延べ利用回数(回)
	26	1	48
	25	4	81
			金額(円)
			992,160
			1,377,000
12 障害者配食サービス事業 (市単独事業)	調理が困難な身体障害者に対して栄養のあるバランスのとれた食事を定期的に提供し、食生活の改善を図るとともに、訪問時の安否確認を行った。		
	年 度	実人数(人)	配食数(食)
	26	7	897
	25	6	883
			金額(円)
			409,590
			388,520
	※委託費の中に食事代(1食420円(川根は850円))を含めたため増額した。		
13 島田市難病患者等介護家族リフレッシュ事業 【平成26年度新規事業】 (県補助事業: 県1/2、市1/2負担)	訪問看護師を派遣し、在宅の難病患者等を介護する家族の負担を軽減する。		
	年 度	実人数(人)	金額(円)
	26	1	11,952
14 福祉団体育成事業 (市単独事業)	(1) 福祉団体育成事業		
	ア 手をつなぐ育成会補助金		
	保護育成及び更生援護活動に要した事業費に対し、補助を行った。		
	年 度	金 額(円)	事業内容
	26	210,000	・研修会、福祉活動の支援事業
	25	210,000	・そよかぜ青年学級活動の支援事業 等
	イ 精神保健福祉島田親愛会補助金		
	島田親愛会が行う活動事業に対し、補助を行った。		
	年 度	金 額(円)	事業内容
	26	135,000	・家族相談日の実施
	25	135,000	・障害者と地域との交流促進事業
	ウ 島田市身体障害者福祉会補助金		
	島田市身体障害者福祉会が行う活動事業に対し、補助を行った。		
	年 度	金 額(円)	事業内容
	26	500,000	・相談員研修、会員交流イベント
	25	500,000	・島田市障害者スポーツ大会開催
3目 老人福祉費	決算額 257,620,651円		
1 高齢者生きがい活動支援事業 (市単独事業)	(1) 老人福祉センター事業		
	高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーション等の場所を提供するため、施設の管理運営を行った。		
	年 度	利用人数(人)	利用団体(団体)
	26	7,345	203
	25	6,456	196
			事業費(円)
			8,245,867
			7,619,412

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 敬老事業

長寿を祝福するため、88歳及び99歳以上の高齢者に対して島田市金券を贈呈した。

年 度	平成26年度		平成25年度			
	区 分	人数(人)	祝 品(円)	人数(人)	祝 品(円)	
88歳	594	島田市金券	10,000	603	島田市金券 10,000	
99歳	53	島田市金券	20,000	36	島田市金券 20,000	
100歳	25	島田市金券	30,000	34	島田市金券 30,000	
101歳	26	島田市金券	10,000	20	島田市金券	10,000
102歳	10			15		
103歳	8			7		
104歳	6			4		
105歳	2			5		
106歳	3	島田市金券	50,000	2	島田市金券	50,000
107歳	1			1		
108歳	1			0		
小計	729		8,520,000	727		8,430,000
商店への換金取次ぎ 事務業務委託料等			305,851			288,778
合 計			8,825,851			8,718,778

(3) 敬老会実施地区助成事業

長寿を祝福するために敬老会を実施する町内会等に対し、その開催年度において75歳以上の者及び75歳となる予定の者1人につき、900円を限度として、費用の一部を助成した。

年度	実施地区数	総対象者数(人) (6月15日現在)	参加者数(人)	参加率(%)	助成額(円)
26	106	15,392	14,066	91.4	12,659,400
25	107	15,119	13,976	92.4	12,569,934

※総対象者数には、敬老会開催前に異動(死亡・転出)した者を含む。

(4) 老人クラブ補助金 (県補助事業：在宅福祉事業費補助金)

単位老人クラブ等に対し事業(教養活動事業、健康活動事業、地域活動事業)に要する経費を助成することにより、活動を促進した。もって、高齢者福祉の増進を図った。

年度	区 分	クラブ数	会員数(人)	補助金(円)
26	単位老人クラブ助成金 (25人以上)	58	2,992	3,267,280
	単位老人クラブ助成金 (24人以下)	8	145	272,000
	小 計	66	3,137	3,539,280
	老人クラブ連合会			1,981,440
	合 計			5,520,720
				(財源内訳)
				県支出金 2,866,000
				一般財源 2,654,720
25	単位老人クラブ助成金 (25人以上)	61	3,171	3,456,640
	単位老人クラブ助成金 (24人以下)	6	105	204,000
	小 計	67	3,276	3,660,640
	老人クラブ連合会			1,998,120
	合 計			5,658,760
				(財源内訳)
				県支出金 3,205,000
				一般財源 2,453,760

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--

(5) 生きがい活動支援通所事業

通所による生きがい活動（趣味・レクリエーション等）や日常動作訓練等のサービスを提供することにより、自立生活の助長、社会的孤立感の解消を図り要介護状態になることを予防した。

施設名	実利用者数(人)		延利用者数(人)		1日平均利用者数(人)		委託料(円)		委託先
	26年度	25年度	26年度	25年度	26年度	25年度	26年度	25年度	
はつくら	71	69	2,286	2,103	9.6	8.8	9,550,000	9,544,500	平成25年度まで(福)島田市社会福祉協議会、平成26年度は(福)島田福祉の杜
いなり	44	36	1,232	988	8.7	7.0	6,529,250	6,529,250	(福)島田市社会福祉協議会
伊久身	21	28	836	897	5.9	6.4	6,406,000	5,977,650	
ふれあい	76	71	2,638	2,066	11.1	10.5	9,259,000	8,290,800	
さくら	61	57	2,147	1,856	11.3	9.7	9,329,000	8,401,050	
なかみぞ(おおい)	42	46	1,293	1,545	5.5	6.6	9,900,000	9,999,150	NPO法人ワーカーズコープ夢コープ
合計	315	307	10,432	9,455	8.7	8.2	50,973,250	48,742,400	

2 在宅福祉サービス事業（市単独事業）

(1) ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業

在宅のひとり暮らし高齢者世帯等に緊急通報装置・火災感知器・ガス漏れ警報器を設置し、24時間体制で緊急通報を受け付けることにより、在宅生活の継続を図った。

年度	委託先	年間実利用者数(人) ( )は3/31現在	緊急通報回数(回)	委託料(円)	
				年額	単価(円/人・月)
26	日本連合警備(株)	538(467)	真報 26 誤報 481	14,809,500	2,700
25	日本連合警備(株)	527(462)	真報 32 誤報 431	14,781,375	2,625

(2) 軽度生活援助事業

在宅のひとり暮らし高齢者等が自立した生活を続けられるように、軽易な日常生活上の家事等(買物・掃除・洗濯等)について支援した。

委託先	年度	利用者数(人)	派遣回数(回)	利用時間(時間)	委託料(円)
(公社)島田市シルバー人材センター	26	61	1,782	3,343	3,004,328
	25	56	1,611	3,049	2,609,944

(3) 日常生活用具給付事業

在宅のひとり暮らし高齢者に対し、日常生活に必要な用具を給付することで、日常生活の便宜を図った。

品名	年度	利用者数(人)	給付券交付額(円)
電磁調理器	26	1	18,144
	25	1	12,800

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業

在宅のひとり暮らし高齢者等に寝具類の衛生管理のための水洗いや乾燥消毒等のサービスを行った。

委 託 先	利用者数(人)		利用回数(回)		委託料(円)	
	26年度	25年度	26年度	25年度	26年度	25年度
静岡県わた寝具商工組合	15	12	22	19	124,352	108,125
金谷ふとん商組合	0	1	0	1	0	4,075
合 計	15	13	22	20	124,352	112,200

(5) 訪問理美容サービス事業

心身の障害及び傷病等の理由により理髪店や美容院に出向くことが困難な在宅高齢者に対して、居宅で散髪のサービスを受けられるようにするため、訪問理美容サービスを行った。

委 託 先	平成26年度	平成25年度
	静岡県理容生活衛生同業組合島田支部	静岡県理容生活衛生同業組合島田支部
利用者数(人)	2	5
利用回数(回)	2	7
委 託 料 (円)	3,000	10,500

(6) 移動支援サービス事業

公共交通機関の少ない川根地区において、外出困難な高齢者等の日常生活の利便性を高め、生きがい増進や閉じこもり防止を目的とし、在宅での自立した生活を支援するため事業を実施した。

委 託 先	年度	利用者数(人)	利用回数(回)	委託料(円)
(公社)島田市シルバー人材センター	26	74	1,069	1,704,000
	25	53	1,044	1,600,000

(7) 地域高齢者見守りネットワークづくり事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせることを目指し、地域における高齢者の見守りと日常的な支え合い活動のネットワーク化を図るとともに、市民への周知・啓発を行った。また、年2回の見守りネットワーク連絡会の開催により、協力事業所・関係団体等への見守りに対する一層の意識向上を図った。

年度	事業費(円)	協力事業所数	連絡会(回)	通報(市へ通報)
26	489,408	63	2	12(1)
25	188,782	46	2	11(6)

3 老人保護措置事業 (市単独事業)

(1) 養護老人ホーム「ぎんもくせい」管理運営事業

平成26年度より社会福祉法人「牧ノ原やまばと学園」を新たな指定管理者として、養護老人ホーム「ぎんもくせい」の管理運営を実施した。老人福祉法に基づき、居宅において養護を受けることが困難な人を措置し、住まいを提供するとともに適切な処遇を行い、もって高齢者の福祉を推進した。

ア 指定管理委託(平成26年度～平成30年度)

委 託 先	年度	指定管理の期間	指定管理料(円)	備 考
(福)牧ノ原やまばと学園	26	平成26年度～平成30年度	103,114,881	措置実人数 島田市 実48人 他市町 0人
			(内訳) 島田市分 103,114,881 他市分 0	
(福)大井川厚生会	25	平成21年度～平成25年度	110,160,911	措置実人数 島田市 実50人 他市町 0人
			(内訳) 島田市分 110,160,911 他市分 0	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 主な施設修繕等

昇降機については、設置から約13年が経過し経年劣化による機能の低下が懸念されたため、機能維持のための工事を実施し、入所者の安全確保を図った。  
(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
ぎんもくせい昇降機機能維持工事	修繕工事一式 (主ロープ・制御基板・電源装置他の取替等)	2,427,840	修繕料 2,427,840 日本オーチス・エレベータ 株静岡営業所

(2) 老人保護措置費

環境上、経済上等の理由により、居宅において養護を受けることが困難な人を、老人福祉法に基づき養護盲老人ホーム等に措置し、住まいを提供するとともに適切な処遇を行い、もって高齢者の福祉を推進した。

施設名	措置実人数(人)		措置延べ月		措置費(円)	
	26年度	25年度	26年度	25年度	26年度	25年度
第二静光園 (浜松市)	1	1	12月	12月	2,470,900	3,519,711
相寿園 (牧之原市)	1	1	7月	12月	1,273,274	2,304,699
福寿園 (愛知県)	1	1	12月	12月	2,806,386	2,806,386
合計	3	3	31月	36月	6,550,560	8,630,796

(3) 入所判定委員会

養護老人ホームへ適切に措置するため、「老人ホームの入所について」(昭和59年厚生省社会局長通知)に基づき、入所判定委員会を開催した。

判定委員：内科医師、精神科医師、保健所長、社会福祉士、養護老人ホーム施設長及び市民福祉部長の6人  
開催状況

平成26年度		平成25年度	
開催日	判定件数(件)	開催日	判定件数(件)
平成26年5月15日	1	平成25年8月22日	1
平成26年10月6日	2	平成25年10月17日	3
平成26年11月17日	4	平成26年3月24日	2
平成27年2月16日	2	—	—
合計	9	合計	6

4 介護サービス利用支援事業 (県補助事業：利用者負担対策事業補助金)

(1) 介護保険利用者負担対策事業

利用者負担軽減を実施している社会福祉法人に対し、社会福祉法人等利用者負担額軽減措置事業費補助金を交付した。※40～64歳(第2号被保険者)の場合もあり

年度	法人数	補助人数(人)	補助金(円)	財源内訳(円)
26	8	30	1,093,840	県支出金 820,000 一般財源 273,840
25	7	32	1,282,890	県支出金 962,000 一般財源 320,890

※要件：①市民税非課税世帯 ②年間収入150万円以下 ③預貯金等の額が350万円以下 ④資産なし  
⑤扶養なし ⑥介護保険料滞納なし 及び生活保護受給者

5 老人福祉施設整備事業 (市単独事業)

(1) 特別養護老人ホーム借入金償還金補助金

高齢者の福祉の増進を図るため、老人福祉施設を運営する社会福祉法人に対し、施設整備の際の独立行政法人福祉医療機構からの借入金の償還に要する経費の一部を補助した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

法人名(施設名)	金 額(円)		償還期間
	平成26年度	平成25年度	
(福)大井川厚生会 (永福荘)	420,000	420,000	H元～H30(30年間)
(福)初倉厚生会 (みどりの園)	6,343,500	6,343,500	H12～H28(17年間)
(福)島田福祉の杜 (あすか)	7,190,000	7,190,000	H16～H35(20年間)
(福)五和会 (本田山荘)	4,174,536	4,255,793	H8～H27(20年間)
合 計	18,128,036	18,209,293	

6 老人福祉施設管理運営事業 (市単独事業)

(1) 川根老人憩いの家管理運営経費

高齢者の教養の向上、レクリエーション等の場所を提供し、高齢者の心身の健康の増進を図るため施設の管理運営を行った。

年度	利用回数(回)	延べ利用者数(人)	運営経費(円)
26	152	1,880	904,528
25	247	2,537	1,600,224

(2) 介護予防拠点施設「ふれあい健康プラザ」管理運営経費

介護予防や健康増進を図るため、施設の管理運営を行い、機能訓練や趣味・軽作業などを気軽に行える場を提供した。

指定管理者：(福)島田市社会福祉協議会(平成24年度～平成28年度)

年度	開館日数(日)	延べ利用者数(人)	指定管理料(円)
26	333	6,353	4,870,000
25	333	6,734	4,870,000

(3) 温泉運搬経費

川根地区の老人福祉施設に川根温泉の源泉を運搬・供給し、高齢者の健康増進を図った。

供給先・介護予防拠点施設「ふれあい健康プラザ」 毎月、第2・第4日曜日以外 1日3t  
 ・川根デイサービスセンター 毎週、月～金曜日 1日2t  
 ・とこはデイサービスセンター 毎週、月～金曜日 1日5t(水曜日2.5t)

支出区分	平成26年度		平成25年度	
	委託先：(株)川根町温泉		委託先：(株)川根町温泉	
	数 量	金 額(円)	数 量	金 額(円)
委託料	1,023回	1,230,846	1,045回	1,222,090
燃料費	1,813.5 <sup>リットル</sup>	258,899	2,212.85 <sup>リットル</sup>	312,161
合計	—	1,489,745	—	1,534,251
	延べ利用者数 16,779人		延べ利用者数 20,178人	

※平成26年度利用者数の内訳：介護予防拠点施設(3,301人)、川根デイサービスセンター(5,502人)、とこはデイサービスセンター(7,976人)

4目 地区改善費	決算額	841,191円
----------	-----	----------

1 小集落改良住宅維持管理事業

入居世帯数：20世帯(40人) 入居率：100%  
 雨漏り、洗面所床等の修繕工事を実施した。

2 福祉地区住宅資金管理状況

貸付・償還状況

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ア 貸付元金

住宅改修資金

年 度	貸 付 状 況		償還累計額 (円)	償 還 率 (%)	滞 納 状 況	
	人数(人)	金額(円)			人数(人)	金額(円)
26	183	199,040,000	189,346,090	95.12	6	9,693,910
25	183	199,040,000	189,054,462	94.98	7	9,985,538

宅地取得資金

年 度	貸 付 状 況		償還累計額 (円)	償 還 率 (%)	滞 納 状 況	
	人数(人)	金額(円)			人数(人)	金額(円)
26	142	264,100,000	260,413,724	98.60	8	3,686,276
25	142	264,100,000	260,381,728	98.59	8	3,718,272

住宅新築資金

年 度	貸 付 状 況		償還累計額 (円)	償 還 率 (%)	滞 納 状 況	
	人数(人)	金額(円)			人数(人)	金額(円)
26	124	550,800,000	540,519,418	98.13	9	10,280,582
25	124	550,800,000	540,390,979	98.11	9	10,409,021

合 計

年 度	貸 付 状 況		償還累計額 (円)	償 還 率 (%)	滞 納 状 況	
	人数(人)	金額(円)			人数(人)	金額(円)
26	449	1,013,940,000	990,279,232	97.66	23	23,660,768
25	449	1,013,940,000	989,827,169	97.62	24	24,112,831

イ 償還状況

住宅改修資金

(単位：円)

年 度	償 還 額		
	元金	利子	計
26	291,628	8,166	299,794
25	226,098	12,072	238,170

宅地取得資金

(単位：円)

年 度	償 還 額		
	元金	利子	計
26	31,996	184	32,180
25	121,890	24,734	146,624

住宅新築資金

(単位：円)

年 度	償 還 額		
	元金	利子	計
26	128,439	11,221	139,660
25	124,138	15,522	139,660

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
合 計		(単位：円)		
年 度	償 還 額			
	元金	利子	計	
26	452,063	19,571	471,634	
25	472,126	52,328	524,454	
5目 福祉館費		決算額	27,011,441円	
1 福祉館管理運営事業（県3/4、市1/4負担）				
(1) 福祉館あけぼの				
手芸、料理等の講習会や会議室貸し出し等を行った。				
ア 利用状況				
区 分	平成26年度	平成25年度		
手芸・料理等の講習会	146回	146回		
会議室利用	373件	297件		
図書等閲覧利用人員	延べ41人	延べ28人		
相談件数	23件	17件		
(2) 番生寺会館				
ペン習字、舞踊等の講習会や会議室貸し出し等を行った。また、耐震診断では耐震補強の必要があるとの結果であったため、耐震補強工事を行った。				
ア 利用状況				
区 分	平成26年度	平成25年度		
手芸・料理等の講習会	26回	54回		
会議室利用	254件	422件		
図書等閲覧利用人員	延べ11人	延べ28人		
相談件数	109件	134件		
イ 耐震補強事業			(単位：円)	
業 務 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
番生寺会館耐震補強工事 及び施工監理業務	耐震補強工事 一式 施工監理業務 一式	15,024,960	工事費 14,052,960	
		(財源内訳)	(株)尾坂工務店	
		県支出金 10,727,000	委託料 972,000	
		一般財源 4,297,960	(株)塚本設計	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
6目 国民年金事務費	決算額 2,504,894円

1 国民年金の状況

平成22年1月に、社会保険庁から日本年金機構に事務が移管された。市は、資格取得や給付裁定請求、各種届出等の受付事務、申請免除受付・進達事務、年金相談業務についての法定受託事務を行っている。

不安定な経済情勢により、将来への不安を感じる人も多い中で、市民の将来の年金確保のため、年金制度の説明及び年金相談や申請免除・納付猶予の促進等により未加入者の解消に努めた。

(1) 国民年金被保険者 (単位：人)

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減
第1号被保険者	10,728	11,401	△673
任意加入被保険者	91	84	7
第3号被保険者	6,769	6,949	△180
合 計	17,588	18,434	△846

(2) 国民年金保険料免除承認等件数 (単位：件、人)

区 分		平成26年度	平成25年度	増 減
年間申請受付件数		3,622	3,308	314
申請免除 (年度末数)	全額免除	878	814	64
	若年者納付猶予	318	397	△79
	3/4免除	137	126	11
	半額免除	107	99	8
	1/4免除	55	41	14
	免除等件数計	1,495	1,477	18
	審査却下者数	167	160	7
学生納付特例 (年度末数)	適用者	1,144	1,175	△31
	却下者数	0	0	0
法定免除	適用者累計	753	754	△1
年度末保険料免除等被保険者累計		3,392	3,337	55

(3) 国民年金裁定請求受付件数 (単位：件)

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	
老齢基礎年金	15	23	△8	
障害基礎年金 (加算・額改定含む)	59	43	16	
遺族基礎年金	3	1	2	
寡 婦 年 金	1	2	△1	
死亡一時金	14	12	2	
特別障害給付金	0	0	0	
合 計	92	81	11	
未支給年金請求 (死亡届含む)		294	453	△159
障害者年金現況診断書 (継続審査用)		65	65	0

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
7目 国民健康保険費	決算額	565,695,960円
1 国民健康保健事業特別会計繰出金	国民健康保険事業特別会計運営のため、保険税軽減分、職員給与費等事務費、出産育児一時金支給費等について国民健康保険事業特別会計へ繰り出した。 国民健康保険事業特別会計への繰出金の状況 (単位：円)	
	区 分	平成26年度
	平成25年度	
	保険基盤安定繰出金 (保険税軽減分)	298,286,080
	保険基盤安定繰出金 (保険者支援分)	63,547,907
	出産育児一時金繰出金	20,678,740
	財政安定化支援事業繰出金	50,353,000
	その他繰出金	3,203,724
	事務費等繰出金	129,626,509
	合 計	565,695,960
		269,149,380
		53,814,268
		22,795,490
		65,656,000
		2,996,375
		133,277,027
		547,688,540
8目 介護保険費	決算額	1,070,441,184円
1 介護保険事業特別会計繰出金	介護保険事業特別会計運営のため、介護給付費、介護認定等事務費、職員給与費等事務費及び地域支援事業費について介護保険事業特別会計へ繰り出した。 介護保険事業特別会計への繰出金の状況 (単位：円)	
	区 分	平成26年度
	平成25年度	
	介護給付費繰出金	863,981,888
	介護認定等事務費繰出金	38,261,292
	職員給与費等繰出金	138,727,566
	地域支援事業費繰出金	29,470,438
	合 計	1,070,441,184
		822,437,352
		35,644,022
		129,683,871
		26,946,781
		1,014,712,026
9目 後期高齢者医療費	決算額	1,057,428,522円
1 後期高齢者医療事業特別会計繰出金	後期高齢者医療事業特別会計運営のため、事務費繰出金及び保険基盤安定繰出金について後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出した。 後期高齢者医療事業特別会計への繰出金の状況 (単位：円)	
	区 分	平成26年度
	平成25年度	
	事務費繰出金	32,948,936
	保険基盤安定繰出金	182,595,319
	合 計	215,544,255
		32,448,805
		165,174,333
		197,623,138
2 後期高齢者医療広域連合負担金	静岡県後期高齢者医療広域連合へ市の法定負担分の概算額を支出した。過不足分は翌年度精算する制度となる。 (単位：円)	
	区 分	平成26年度
	平成25年度	
	療養給付費等負担金	807,285,000
		822,418,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
3 健康推進事業				
(1) 健康管理事業	後期高齢者医療制度の被保険者で、保険料を完納している者に対し、人間ドック費用の7割を助成した。 平成26年度人間ドック費用助成実績			
	健診機関名称	コース	件数(件)	助成単価(円)
	市立島田市民病院健診センター	日帰り	189	27,210
(2) 健康診査事業	高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、静岡県後期高齢者医療広域連合が被保険者に対し実施(努力義務)する健康診査について、国保特定健康診査に準じた内容で受託し実施した。 後期高齢者健康診査実施状況			
	年度	対象者(人)	受診者数(人)	受診率(%)
	26	14,584	3,344	22.9
	25	13,584	4,192	30.9
				健診委託料(円)
				26,936,388
				27,466,007
				実施機関
				(一社)島田市医師会 市立島田市民病院 (一社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター
11目 臨時福祉給付金事業費	決算額	199,050,930円		
1 臨時福祉給付金給付事業【平成26年度新規事業】	「消費税率及び地方消費税率の引上げとそれに伴う対応について(平成25年10月1日閣議決定)」に基づき消費税率の引上げに際し、低所得者の与える負担の影響に鑑み、一体改革の枠組みの中で講じる社会保障の充実のための措置と併せ、低所得者に対する適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置として、給付措置を行った。 (申請受付期間：平成26年7月1日(火)～平成26年12月26日(金))			
ア 対象者	市民税(均等割)が課税されていない者(ただし、市民税(均等割)が課税されている者の扶養親族、生活保護制度内で対応される被保護者は除く) 住所要件として、平成26年1月1日において、島田市の住民基本台帳に記録されている者			
イ 給付者等実績				
	臨時福祉給付金	備考		
対 象 者 数	15,098人			
給 付 者 数	13,093人			
給 付 率	86.7%			
給 付 費	173,530,000円	給付額：1人につき1万円 加算5千円(年金受給者、児童扶養手当等の各種手当受給者等)		
事 務 費	22,962,832円	受付業務委託料、システム開発業務委託料、振込手数料等		
	2,558,098円	時間外手当		
事 業 費 計	199,050,930円	全額国費(10/10)		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2項 児童福祉費	決算額	4, 702, 534, 004円
1目 児童福祉総務費	決算額	2, 214, 023, 468円

1 家庭児童相談室運営事業

相談室では、家庭やその他機関等からの相談に応じ、子どもの置かれた環境を的確に捉えた上で関係機関との連携を取りながら、子どもとその家庭に最も効率的な援助を行い、子どもの健全育成と母親の育児不安の軽減に努めた。平成26年度についても、虐待を未然に防ぐという観点から、職員と保護者を対象とした研修会を実施した。

また、島田市要保護児童対策地域協議会の運営や各部会との関わりを密にし、個別ケースごとのアセスメント支援や部会間の調整を行った。

ア 家庭児童相談室における相談（実数） (単位：件)

相 談 内 容	平成26年度	平成25年度
性格・生活習慣	44	27
知能・言語	11	4
学校生活等	30	37
非行	8	11
家族関係	134	115
児童虐待	121	125
DV	30	33
環境福祉	17	9
障害	9	13
その他	9	2
合 計	413	376

イ 相談後の児童福祉法に基づく処理件数（実数） (単位：件)

処 理 区 分	平成26年度	平成25年度
社会福祉主事の指導	0	0
児童相談所への送致又は通知	4	6
児童相談所の委嘱による調査	4	8
その他の機関にあつ旋、紹介	30	14
相談、助言、その他	375	348
合 計	413	376

ウ 島田市要保護児童対策地域協議会活動実績

年度	実 績
26	島田市要保護児童対策地域協議会代表者会議 1回 (実務者会議) 児童生徒指導、虐待、DV部会 6回 母子保健、乳幼児部会 12回 障害児等療育部会 3回
25	島田市要保護児童対策地域協議会代表者会議 1回 (実務者会議) 児童生徒指導、虐待、DV部会 6回、一時保護施設見学研修 1回 母子保健、乳幼児部会 12回 障害児等療育部会 3回

エ 家庭児童相談室研修会の実績

年度	実 績
26	コモンセンスペアレンティング研修会（職員対象） 2回 コモンセンスペアレンティング研修会（保護者対象） 3回

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

25	コモンセンスペアレンティング研修会（職員対象） 2回 コモンセンスペアレンティング研修会（保護者対象） 3回
----	-----------------------------------------------------------

※暴力や暴言を使わずに子どもを育てる技術を親に伝えることで、虐待を予防するための研修会

## 2 民間保育所運営事業

### (1) 民間保育所助成等事業

#### ア 市単独補助事業

より充実した保育を実施するため、国で定められた運営費に上乗せした補助を行い、市内民間保育所等14園への支援を行った。

#### (ア) 保育所等運営費補助金(全園実施)

児童の保育、職員の勤務条件及び研修に要する経費を補助対象として助成した。

#### (イ) 障害児保育事業費補助金(11園)

特別児童扶養手当の認定を受けた児童（重度障害児）及び公的機関の認定、または診断を受けた児童（軽度障害児）の保育を実施した園に助成した。

実施園…くりのみ保育園、こぼと保育園、ゆたか保育園、大津保育園、月坂保育園、初倉保育園、六合第一保育園、六合第二保育園、五和保育園、金谷中央保育園、島田聖母保育園

#### (ウ) 茶期一時保育事業委託

大型連休中、茶業により保育に欠ける児童を保育する事業を委託した。

事業期間 平成26年4月27日～平成26年5月6日（保育日1日あたり保育士2名以上配置）

※平成26年度より金谷地区（神谷城保育園および五和保育園）は希望者をまとめて、どちらか1園で保育をすることを試行的に行った。

実施園…五和保育園、平成27年度 神谷城保育園

#### イ 多様な保育推進事業費補助金（県1/2、市1/2）

乳幼児の受け入れ推進を図るため、1・2歳の乳児の保育を実施した園（全園）に助成した。

#### ウ 保育対策等促進事業費補助金（県2/3、市1/3）

##### (ア) 延長保育等事業費補助金

・延長保育促進事業（14園実施）

・多世代の交流促進、育児支援のため実施する行事及びしつけ・指導講座の講師派遣（9園）

実施園…くりのみ保育園、初倉保育園、こぼと保育園、六合第一保育園、六合第二保育園、たけのこ保育園、ゆたか保育園、五和保育園、大津保育園

##### (イ) 病後児保育事業

病気の回復期で集団保育が心配なとき、かつ保護者が仕事等で保育できない場合に、専任の看護師と保育士が保育する事業を委託した。

対象…市内の小学校3年生までの児童

受託園…島田聖母保育園、初倉保育園、五和保育園、大津保育園

#### エ 一時預かり事業（国1/3、県1/3、市1/3）

(ア) 多様化する保護者のニーズに対応するため、一時的な保育の利用を受け入れた園に対し助成した。

実施園（延べ利用人数）…こぼと保育園 125人、月坂保育園 318人

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
-------	---------------	--	--	--	--	--	--

○平成26年度 保育所別各種補助金・委託費内訳 (ア～エ) (単位：円)

施 設 名	保育所等運営費補助金(市)	障害児保育事業費補助金(市)	多様な保育推進事業費補助金(県)	延長保育等事業費補助金(県)	病後児保育事業業務委託費(県)	一時預かり事業費補助金(国・県)	合 計
こばと保育園	1,495,600	1,776,000	3,430,800	5,291,000		1,473,000	13,466,400
島田聖母保育園	2,521,600	888,000	7,649,100	5,933,000	4,200,000		21,191,700
初倉保育園	2,570,000	5,328,000	7,293,300	6,013,000	4,200,000		25,404,300
六合第一保育園	2,707,600	1,517,000	5,907,600	6,080,500			16,212,700
六合第二保育園	2,227,600	3,108,000	6,491,100	6,015,500			17,842,200
月坂保育園	2,614,400	1,443,000	5,896,200	5,933,000		1,580,000	17,466,600
くりのみ保育園	1,635,200	1,147,000	3,676,200	5,976,000			12,434,400
たけのこ保育園	1,162,000		1,566,600	6,059,210			8,787,810
ゆたか保育園	1,808,000	3,080,000	3,874,800	6,035,000			14,797,800
五和保育園	4,747,600	2,664,000	15,519,900	6,193,000	8,800,000		37,924,500
神谷城保育園	1,891,600		4,602,600	4,891,000			11,385,200
大津保育園	2,029,600	6,734,000	5,102,700	6,193,000	5,100,000		25,159,300
金谷中央保育園	2,166,000	222,000	6,454,500	4,891,000			13,733,500
みどり認定こども園	833,200		980,400	3,765,808			5,579,408
合 計	30,410,000	27,907,000	78,445,800	79,270,018	22,300,000	3,053,000	241,385,818

オ 保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金 (国3/4、県1/8、市1/8)

保育士の人材確保対策を推進する一環として、保育士の処遇改善に取り組む保育所へ資金の交付を行うことにより、保育士の確保を進めた。

カ 待機児童解消特別対策事業費補助金 (県1/2、市1/2)

0歳児の入所については年度途中に増加することが多く、対応する保育士の随時確保が難しくなっているため、保育園が年度当初から保育士を確保できるように助成した。

○平成26年度 保育所別各種補助金内訳 (オ～カ) (単位：円)

施 設 名	保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金(国・県)	待機児童解消特別対策事業費補助金(県)	合 計
こばと保育園	1,551,000	390,000	1,941,000
島田聖母保育園	2,469,000	650,000	3,119,000
初倉保育園	2,467,000	780,000	3,247,000
六合第一保育園	2,370,000	780,000	3,150,000
六合第二保育園	2,261,000	650,000	2,911,000
月坂保育園	2,153,000	780,000	2,933,000
くりのみ保育園	1,672,000		1,672,000
たけのこ保育園	691,000		691,000
ゆたか保育園	1,807,000	780,000	2,587,000
五和保育園	4,593,000	780,000	5,373,000
神谷城保育園	1,836,000	501,000	2,337,000
大津保育園	1,974,000	260,000	2,234,000
金谷中央保育園	1,439,000	520,000	1,959,000
みどり認定こども園			0
合 計	27,283,000	6,871,000	34,154,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 民間保育所委託運営事業

民間保育所へ乳幼児（2か月～就学前）の入所措置を行い、児童の健全育成と保護者の就労等支援を図った。就学前児童数は年々減少傾向にあるが、核家族化、共働き家庭の増加などにより、保育需要は依然として高い状況にある。

平成26年度民間及び市外保育所運営費（支出額） (単位：円)

区 分	金 額	備 考
国・県負担金収入額(収入済)	549,385,395	
国・県負担金収入額(実績分)	546,205,110	収入済との差額 3,180,285は返還
保育料調定額	422,213,450	市の基準による保育料
市負担金	287,366,640	市負担金 <span style="float: right;">183,279,490</span> 保育料軽減額分の負担額 <span style="float: right;">104,087,150</span>
平成26年度 支出額	1,255,785,200	市外公立保育園委託費を含む
平成25年度 支出額	1,183,750,160	市外公立保育園委託費を含む
増 減 額	72,035,040	

平成27年3月1日現在入所児童数 (単位：人)

	保 育 所 名	定 員	入所 児童数	年 齢 別 内 訳			市外から の受託等
				0～2歳児	3歳児	4～5歳児	
市 内	こぼと保育園	45	51	25	12	14	1
	島田聖母保育園	120	140	59	28	53	2
	初倉保育園	130	139	55	30	54	4
	六合第一保育園	120	140	52	29	59	2
	六合第二保育園	90	114	50	23	41	3
	月坂保育園	100	129	52	25	52	1
	くりのみ保育園	70	64	29	16	19	0
	たけのこ保育園	30	29	12	6	11	4
	ゆたか保育園	60	72	32	16	24	0
	五和保育園	300	308	112	66	130	2
	神谷城保育園	90	79	39	15	25	14
	大津保育園	90	110	40	24	46	0
	金谷中央保育園	90	106	47	21	38	1
	みどり認定こども園	17	12	12	0	0	0
小 計	1,352	1,493	616	311	566	34	
市外からの受託	/	34	13	5	16	/	
市外への委託	/	3	2	0	1	/	
合 計	1,352	1,530	631	316	583	/	
前年同期合計	1,345	1,532	634	281	617	/	
増 減	7	△2	△3	35	△34	/	

平成27・26年3月1日現在入所児童数 (単位：人)

	保 育 所 名	平成27年3月1日	平成26年3月1日	増 減
公 立	第一保育園	112	106	6
	第三保育園	81	84	△3
	かわね保育園	112	102	10
	市外からの受託	8	7	1

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

民 間	こばと保育園	51	56	△5
	島田聖母保育園	140	137	3
	初倉保育園	139	142	△3
	六合第一保育園	140	134	6
	六合第二保育園	114	114	-
	月坂保育園	129	126	3
	くりのみ保育園	64	63	1
	たけのこ保育園	29	29	-
	ゆたか保育園	72	73	△1
	五和保育園	308	316	△8
	神谷城保育園	79	81	△2
	大津保育園	110	120	△10
	金谷中央保育園	106	98	8
	みどり認定こども園	12	-	12
	市外からの受託	34	39	△5
	市外への委託	3	4	△1
	合 計	1,843	1,831	12

### 3 放課後児童健全育成事業

小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童に放課後の適切な遊びと生活の場を与え、健全な育成を図った。

#### (1) 放課後児童クラブ運営事業（県2/3、市1/3負担）

放課後児童クラブを公設民営10か所、公設公営2か所、民設民営3か所で開催し、土曜児童クラブを公設民営1か所、民設民営1か所で開催した。

#### ア 実施状況

名 称	形 態	月平均児童数（人）		委託料（円）	
		26年度	25年度	26年度	25年度
島田第一小学校区放課後児童クラブ	公設民営	34.3	40.6	6,729,681	7,279,317
島田第二小学校区放課後児童クラブ	〃	39.5	35.3	5,155,762	4,949,336
島田第三小学校区放課後児童クラブ	〃	31.8	35.5	5,356,019	5,222,315
島田第四小学校区放課後児童クラブ	〃	44.9	35.7	6,022,798	5,463,050
島田第五小学校区放課後児童クラブ	〃	25.8	21.8	5,651,526	6,041,645
六合小学校区放課後児童クラブ	〃	34.6	30.4	4,995,218	4,552,967
初倉小学校放課後児童クラブ	〃	37.6	32.6	5,224,613	5,172,200
初倉南小学校放課後児童クラブ	〃	27.3	25.7	5,601,496	5,573,220
六合東小学校区放課後児童クラブ	〃	42.3	42.3	8,260,000	6,700,580
五和小学校区放課後児童クラブ	〃	38.1	32.0	5,886,993	5,725,484
島田北部4小学校区放課後児童クラブ	公設公営	20.8	17.6	直営	
金谷小学校区放課後児童クラブ	〃	43.6	47.6		
大津保育園放課後児童クラブ	民設民営	45.4	37.2	5,654,040	5,116,480
島田市六合放課後児童クラブりんご	〃	43.0	34.9	5,215,500	5,529,500
神谷城保育園放課後児童クラブ	〃	18.0	17.2	1,559,500	2,306,000
放課後児童クラブ 合計		527.0	486.4	71,313,146	69,632,094
島田市土曜児童クラブ（島田第五小学校区放課後児童クラブが実施）	公設民営	7.5	12.9	放課後児童クラブ運営費と合わせて委託	
大津保育園土曜児童クラブ（大津保育園放課後児童クラブが実施）	民設民営	2.6	0.8		
土曜児童クラブ 合計		10.1	13.7		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

イ 放課後児童クラブ利用料の収納済額

年度	金額 (円)	うち公営 (円)	うち民営 (円)
26	33,076,400	5,056,000	28,020,400
25	30,825,500	5,041,000	25,784,500

※土曜児童クラブ利用料を含む。

ウ 放課後児童健全育成事業費補助金

年度	金額 (円)	うち公営 (円)	うち民営 (円)
26	25,353,000	2,801,000	22,552,000
25	22,992,000	1,580,000	21,412,000

(2) 放課後児童クラブ施設整備事業

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
六合東小学校区第2放課後児童クラブ建築工事(社会福祉施設等施設整備費等補助金)	建築工事 定員30人 延べ面積78.84㎡ 軽量鉄骨造	20,844,000円 (財源内訳) 県支出金 11,677,000円 一般財源 9,167,000円	工事請負費 20,844,000円 (株)アーク東海

4 地域子育て支えあい事業

(1) 地域子育て支援センター事業 (国 1/3、県 1/3、市 1/3 負担 補助基準額あり)

子育て家庭等からの育児不安などの相談や子育て支援に関する情報等を提供し、地域の子育て家庭への育児支援のため、公立の第一保育園、かわね保育園及び歩歩路内で事業を実施した。また、民間保育園7か所においても委託事業として取り組んだ。

実施施設		名 称	年度	開放日数(日)	利用延べ人数(人)	相談件数(件)
公 立	第一保育園	あそぼう会	26	248	10,229	158
			25	245	9,699	91
	歩歩路	すまいるハウス たまご	26	238	11,422	195
			25	235	9,736	52
	かわね保育園	むくむく	26	240	5,848	73
			25	240	6,298	89
民 間	くりのみ保育園	木の実	26	245	2,893	145
			25	238	3,336	221
	五和保育園	ひよこ	26	229	8,236	856
			25	232	8,462	822
	島田聖母保育園	シャローム	26	218	4,682	463
			25	210	4,389	495
	初倉保育園	たんぽぽ広場	26	240	5,431	363
			25	233	4,862	451
	六合第二保育園	にこにこ広場	26	238	4,773	137
			25	240	4,202	87
	ゆたか保育園	子育てふうせん	26	237	3,802	808
			25	240	3,065	563
	大津保育園	ひばり	26	228	5,044	251
			25	226	4,377	156
合 計			26	2,361	62,360	3,449
			25	2,339	58,426	3,027

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 託児員派遣事業

子育て支援及び女性の積極的な社会参加を促すため、市などが行う講座・講演会等に託児室を設置する託児員派遣事業を実施した。

区分	平成26年度	平成25年度	増減
派遣実人員(人)	608	613	△5
派遣延べ回数(回)	90	75	15
託児延べ人数(人)	1,007	862	145

(3) ファミリー・サポート・センター事業 (国 1/3、県 1/3、市 1/3 負担 補助基準額あり)

委託会員と受託会員との会員組織による育児サービス事業を実施するため、援助の申し入れなど会員相互の調整を行い、子育て支援活動の促進を図った。

活動実績

年度	年度末会員数 (人)				年間活動回数 (件)
	委託	受託	両方会員	合計	
26	221	111	43	375	729
25	226	108	45	379	810
増減	△5	3	△2	△4	△81

5 児童センター運営事業 (市単独事業)

児童に健全な遊びを与え、健康と体力を増進し、情操を豊かにするための事業を実施した。旧中央児童センターの機能の一部をこども館で行っている。また、児童センター及び児童館を拠点に親子の交流事業等を行う母親クラブに補助金を交付し地域活動の促進に努めた。

ア 児童センター運営状況 (利用状況)

区 分	開館日数 (日)	利用者数 (人)	1日平均利用者数(人)		
			平成26年度	平成25年度	増減
初倉児童センター	283	24,319	86	97	△11
川根児童館	293	9,783	34	29	5

イ 地域組織 (母親クラブ) 活動育成事業実施状況

クラブ名	会員 (人)	補助額(円)		主 要 事 業 内 容
		平成26年度	平成25年度	
しまだ中央 母親クラブ	40	189,000	189,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動連絡協議会研修会参加</li> <li>・親子交流行事の企画実施</li> <li>・遊び場点検の実施</li> <li>・お月見会、ハロウィン、クリスマス会等の共催事業への協力</li> </ul>
初倉 母親クラブ	55	189,000	189,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動連絡協議会研修会参加</li> <li>・児童センター共催クリスマス会等開催</li> <li>・親子交流行事の企画実施</li> <li>・児童センター大掃除などの奉仕活動</li> </ul>

6 保育ママ運営事業

(1) 保育ママ運営事業 (家庭的保育事業)

島田市内 (六合地区) 2か所で開設し、主に3歳未満児の保育を行った。また、民間保育園が連携保育所となり、園行事への参加、保育士による保育ママ訪問を行うなど支援体制を整えた。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
保育ママ利用状況								
年度	開設場所 (箇所)	保育者数 (人)	利用児童数 (実人数)	委託料 (円)	うち国県支出金 (円)	うち利用者負担金 (円)		
26	2	4	12	10,960,000	6,708,000	2,015,850		
25	2	4	10	9,120,000	5,025,000	1,582,500		
7 長期休暇児童健全育成事業 (市単独事業)								
小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童に長期休暇期間における適切な遊びと生活の場を与え、健全な育成を図った。								
平成26年度は、放課後児童クラブで受け入れたため、別の場所を確保しての事業は実施しなかった。								
ア 長期休暇児童クラブの利用児童 (単位：人)								
年度	春休み(4月)	夏休み	冬休み	春休み(3月)	合 計			
26	0	0	0	0	0			
25	0	6	0	0	6			
イ 長期休暇児童クラブ利用料の収納額 (単位：円)								
年度	春休み(4月)	夏休み	冬休み	春休み(3月)	合 計			
26	0	0	0	0	0			
25	0	45,300	0	0	45,300			
8 こども館運営事業 (市単独事業)								
「島田市こども館」は、児童の健全な育成および地域における子育て支援、中心市街地の活性化のため、平成24年8月に中心市街地拠点施設おび・りあ内にオープンした。								
館内には、遊び場としてプレイルーム(有料)、活動室(無料)を設置し、併せて一時託児とファミリー・サポート・センター事業を行っている。								
ア 入館者数 (単位：人)								
年度	プレイルーム (ぼるね)					利用料収入 (円)	活動室	多目的室
	児童	大人 (市内)	大人 (市外)	未就学児	合計			
26	16,081	10,792	33,338	45,319	105,530	9,342,890	30,739	1,095
25	17,277	12,903	32,398	47,605	110,183	9,538,600	34,738	1,373
イ 活動室 (利用無料)								
年齢制限なく自由来館ができる旧中央児童センターの機能を代替するため、季節に応じた各種行事及び講座を開催し、児童の健全育成に努めた。								
ウ 一時託児								
保護者の緊急の用事、仕事、リフレッシュ等のため、生後2か月から小学校入学前までの乳幼児の一時託児事業を実施した。								
年度	利用児童数 (人)	利用料収入 (円)						
26	167	339,600						
25	255	616,800						
2目 児童手当費		決算額 1,637,869,087円						
1 児童手当扶助費 (3歳～中学校終了前：国2/3、県1/6、市1/6) ※ただし、3歳未満は交付率が異なる。								
児童を養育している者に対して、児童の健やかな育ちを支援するため、児童手当を支給した。								

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

手当支給状況

区 分		平成 26 年度		平成 25 年度		平成 24 年度	
		延児童数 (人)	給付費 (円)	延児童数 (人)	給付費 (円)	延児童数 (人)	給付費 (円)
0～3 歳未満	被用者	22,072	331,080,000	22,077	331,155,000	22,406	336,090,000
	非被用者	3,753	56,295,000	4,074	61,110,000	4,503	67,545,000
3 歳以上小 学校修了前	被用者	73,345	776,920,000	73,586	779,145,000	75,073	795,000,000
	非被用者	14,813	158,850,000	15,487	166,110,000	16,097	172,736,000
中学生		28,346	283,460,000	28,831	288,310,000	30,647	306,518,000
施設入所		231	2,310,000	198	1,980,000	183	1,830,000
特例給付		4,984	24,920,000	5,117	25,585,000	3,566	17,830,000
合 計		147,544	1,633,835,000	149,370	1,653,395,000	152,475	1,697,549,000

※平成 24 年 4 月の法改正により子ども手当から児童手当へ移行。24 年度実績には子ども手当支給分を含む。

3 目 母子福祉費 決算額 281,530,261 円

1 ひとり親家庭等支援事業

(1) ひとり親家庭等支援事業

ア 高等職業訓練促進給付金事業 (国 3/4、市 1/4 負担)

資格取得のため養成機関 (看護学校) で修業するひとり親に対し、高等職業訓練促進給付金を支給した。

年 度	支給件数(件)	支給実人数(人)	給付費(円)
26	36	3	3,600,000
25	48	4	5,292,000

イ 高等職業訓練修了支援給付金 (国 3/4、市 1/4 負担)

高等職業訓練促進給付金受給者で養成過程を修了したひとり親に対し、高等職業訓練修了支援給付金を支給した。

年 度	申請件数(件)	支給実人数(人)	給付費(円)
26	3	3	150,000
25	0	0	0

ウ 母子生活支援施設委託措置事業 (国 1/2、県 1/4、市 1/4 負担)

保護すべき事情のある母子の施設入所を行い、精神的、経済的に自立更生ができるよう総合的な保護と指導を行った。

平成 26 年度については 1 世帯 2 人が入所をしている。

施設入所措置状況

年度	措置世帯数 (世帯)	措置実人員 (人)	措置延べ人員 (人)	措置費(円)	施設名
26	1	2	24	2,817,634	千代田寮 (静岡市)
25	1	2	2	272,926	

※措置延べ人員は、月ごとの措置実人員を集計したものである。

2 児童扶養手当支給事業

(1) 児童扶養手当扶助費 (国 1/3、市 2/3 負担)

18 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日までの間にある児童 (該当する障害を有する児童については 20 歳の誕生日の前日) がいるひとり親家庭等に児童扶養手当を支給し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図った。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
児童扶養手当支給状況					
年 度	3 月末認定者数(人)	支給者数(人) (認定者のうち実際に手当を受給している人・3月末)	給付費(円)		
26	654	588	272,286,190		
25	686	620	279,083,970		
4目 心身障害児援護費		決算額	226,022,837円		
1 こども発達支援センター運営事業					
心身に障害のある就学前の児童に日常生活指導及び療育指導等を行った。					
ア 児童発達支援事業 (単位：人)					
年 度	区 分	定期通園	親子通園	並行通園	合 計
26	実人数	21	19	25	65
	利用延人数	4,047	344	724	5,115
25	実人数	25	21	28	74
	利用延人数	4,041	562	690	5,293
*定期通園(母子分離)・・・毎日通園(9:00～16:00)					
*親子通園(親子で通う)・・・週1～2回通園(9:00～11:30)					
*並行通園(母子分離)・・・週1回通園(14:00～16:00)					
イ 日中一時支援事業					
障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息等のために、こども発達支援センターにおいて障害児の見守りなどの支援を行った。					
(単位：人)					
年 度	利用人数(実人数)	利用延人数			
26	3	19			
25	6	26			
ウ 発達支援交流保育事業費負担金					
島田市こども発達支援センターの児童発達支援事業を利用する児童の発達を支援するため、隣接する大津保育園との交流・連携の推進に要する経費に対し負担金を交付した。					
年 度	交付額	事業主体			
26	4,905,000円	社会福祉法人 五和会 大津保育園			
25	5,800,000円	社会福祉法人 五和会 大津保育園			
エ 障害児相談支援事業【平成26年度新規事業】					
福祉サービス、通所事業所を利用する市内の障害児全員の利用計画の作成を新規に行うとともに、モニタリングとして、計画作成後の見直しも行った。今後、継続的に利用計画の見直しを行う必要がある。					
年 度	新規ケース(件)	モニタリングケース(件)			
26	207	10			
2 心身障害児援護事業 (国1/2、県1/4、市1/4負担)					
(1) 日常生活用具給付事業					
小児慢性特定疾患児に対して、日常生活用具の給付を行った。					
年 度	件数(件)	給付費(円)	用具種目		
26	1	38,550	電気式たん吸引器		
25	0	0			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(2) 心身障害児童扶養手当	特別児童扶養手当の対象とならない軽度の障害をもつ児童の養育者に給付し、生活支援を行った。			
年 度	支給実人数(人)	給付費(円)		
26	48	1,149,000		
25	55	1,302,000		
(3) 障害児放課後児童クラブ運営事業	障害児の放課後活動を支援するため、放課後児童クラブの運営を行った。			
年 度	登録児童数(人)	利用延べ回数(回)	給付費(円)	利用料収入(円)
26	50	2,213	7,767,079	直営 1,930,500
25	51	2,472	8,729,376	直営 2,073,500
(4) 障害児相談支援事業	障害児の適切なサービス利用のため、サービス利用計画の作成を行った。			
年 度	件 数	給付費(円)		
26	158	1,543,880		
25	0	0		
(5) 児童発達支援事業	未就学の障害児に対し、通所による療育を行った。			
年 度	利用者実人数(人)	利用延べ日数(日)	給付費(円)	
26	84	5,666	25,928,639	
25	79	5,203	25,011,970	
(6) 放課後等デイサービス事業	未就学の障害児に対し、通所による療育を行った。			
年 度	利用者実人数(人)	利用延べ日数(日)	給付費(円)	
26	107	13,573	134,589,519	
25	96	10,441	105,637,914	
3 駿遠学園管理組合運営費負担金	障害児の生活適応能力の向上を図るため、4市2町の広域施設として運営しており、均等割と人口割により各市町で負担している。島田市から13人の障害児が入所し、将来自立するための指導・訓練を受けている。 負担割合…人口割 70% 均等割 30%			
	負担金額			
年 度	負担金額(円)	うち児童入所分	うち共同生活援助分	
26	20,957,000	14,144,000	6,813,000	
25	18,554,000	12,026,000	6,528,000	
4 心身障害者扶養共済年金事業				
(1) 心身障害者扶養共済掛金負担金	心身障害者の将来的な生活安定を図るため県の制度に基づき事務処理を行った。			
年 度	加入者数(人)	負担金額(円)		
26	19	738,000		
25	19	753,900		
(2) 心身障害者扶養共済年金交付金	県の制度による年金の支給事務を行った。			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

年 度	受給実人員(人)	交付金額(円)
26	27	6,920,000
25	27	7,200,000

5目 保育所費	決算額 143,598,541円
---------	------------------

1 保育所運営事業

社会環境や雇用形態の変化により、複雑・多様化する保育需要に応じていくため、公立保育園3園において園児の受け入れと、延長保育及び障害児保育等を実施し、保育の充実と児童の健全育成に努めた。

ア 平成27年3月1日現在入所児童数 (単位：人)

保育所名	定 員	入所 児童数	年齢別内訳			市外から の受託
			0～2歳児	3歳児	4～5歳児	
第一保育園	120	112	39	25	48	1
第三保育園	80	81	33	18	30	5
かわね保育園	150	112	34	35	43	2
小 計	350	305	106	78	121	8
市外からの受託	-	8	1	0	7	-
合 計	350	313	107	78	128	-
前年同期合計	350	299	110	56	133	-
増 減	0	14	△3	22	△5	-

イ 主な施設修繕等 (全て一般財源) (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
第一保育園エアコン取替工事	1歳児保育室エアコン取替	406,000	修繕料 406,000 (有)かわでん
第三保育園吹抜間仕切工事	5歳児保育室の吹抜けに間仕切りを設置	564,840	工事請負費 564,840 (株)アーク東海

ウ 主な備品購入等 (全て一般財源) (単位：円)

設置場所	購入物品	事業費	納入業者
第一保育園	給食業務用冷凍庫	648,000	ホシザキ湘南(株)
かわね保育園	給食業務用冷凍冷蔵庫	486,000	ホシザキ湘南(株)
第一・第三・かわね保育園	発電機(3台)	307,152	旭産業(株)

6目 少子化対策費	決算額 66,998,602円
-----------	-----------------

1 少子化対策事業

(1) 特定不妊治療費助成事業 (市単独事業)

少子化対策の一環として、特定不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、体外受精及び顕微授精に要した治療費等について、1年度あたり50万円を限度に助成した。

特定不妊治療費助成状況

区 分	平成26年度	平成25年度
申請件数(件)	218	162
交付決定件数(件)	210	140
市助成総額(円)	46,346,946	31,020,065

※交付決定件数、市助成総額は年度内に交付決定した数字

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 育児サポーター派遣事業（市単独事業）

子育て支援の一環として、就学前の子どもがいる出産前の母親、出産後180日以内の母親の家庭へ訪問による育児相談・援助を行い、子育て家庭が安心して生活を営むことができるよう支援に努めた。

育児サポーター派遣状況

区 分	平成26年度	平成25年度
利用者数(人)	137	167
派遣時間数(時間)	1,579	2,209

年 度	派遣回数	支援内容（重複あり）							合 計
		育児に関する相談・助言	授乳	おむつ取替え	沐浴	遊び	散歩	その他 (母不在時の乳児の見守りなど)	
26	926	912	137	495	60	319	130	473	2,526
25	1,309	1,207	168	736	172	478	141	632	3,534

(3) 一般不妊治療費助成事業【平成26年度新規事業】（県補助事業）

少子化対策の一環として、一般不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、人工授精に要した治療費等について、平成26年7月11日から平成26年4月1日以降の治療を対象に助成を開始した。

一般不妊治療費助成状況（県補助率は市助成総額の2/7）

区 分	平成26年度
申請件数(件)	34
交付決定件数(件)	34
市助成総額(円)	1,715,927
県補助額(円)	482,000

(4) 妊娠・出産知識普及啓発事業【平成26年度新規事業】（国10/10：地域少子化対策強化交付金事業）

安全・安心な出産と次世代の健康づくりを目的として、妊娠・出産に関するパンフレットを作成し、成人や看護学生・保育士などの若い年齢層に配布することにより、正しい知識の普及を図った。

パンフレット作成数(部)	3,000
事業費(円)	95,040

(5) 地域おせっかい人養成事業【平成26年度新規事業】（国10/10：地域少子化対策強化交付金事業）

結婚・妊娠・出産・育児をしやすい地域づくりに向けた環境整備を目的とする地域おせっかい人養成事業の実施にあたり、地域おせっかい人養成講座を開催して、おせっかい人ガイドブック及び修了者名刺を作成し、地域の中で活動する子育て支援団体の中心的役割を担う人材の育成を図った。

ア 委託料及び委託先

事業名	事業費	備考
地域おせっかい人養成事業 (地域少子化対策強化交付金)	1,654,560円 (財源内訳) 国庫支出金 1,654,560円	委託料 1,654,560円 NPO法人クロスメディアしまだ

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 講座内容

年度	講座内容
26	受講申込者：23人 講座：5回
	第1回 平成27年1月6日 地域に幸せを呼ぶおせっかいとは？
	第2回 1月20日 第二の人生、地域に使ってみませんか？
	第3回 2月10日 実は似ている？おせっかいとおもてなし
	第4回 2月24日 静岡で子育てをしている理由
	第5回 3月10日 意見交換会&交流会、プラン発表
	修了者：20人

2 次世代育成支援対策事業（市単独事業）

ア 島田市子ども・子育て支援事業計画策定業務

平成27年度～平成31年度の5年間の期間とする島田市子ども・子育て支援事業計画を業務委託により策定した。

(ア) 委託料及び委託先

年度	金額（円）	委託先
26	3,250,800	(株)ジャパンインターナショナル総合研究所
25	2,992,500	(株)ジャパンインターナショナル総合研究所

(イ) 事業実績

年度	事業実績
26	子ども・子育て会議3回開催、ワークショップ1回開催、計画書及び概要書の作成・製本
25	子ども・子育て会議4回開催、ワークショップ1回開催、ニーズ調査

イ 島田市子育て支援ネットワーク運営事業

市内の子育て支援団体の活動について広く市民に周知し、地域の子育て支援の充実を図った。

委託料：100,000円

委託先：島田市子育て支援ネットワーク

事業実績：スキルアップ講座、しまだ産業祭参加（赤ちゃん休憩所設置）、情報交換会

ウ つどいの広場事業交付金

地域の公民館・公会堂を使い、児童及びその保護者の交流、育児相談、育児に関する情報提供等を行う団体に交付金を交付し、子育てを地域全体で見守る雰囲気醸成するとともに、子育て家庭の育児負担の軽減を図った。

年 度	交付団体数（団体）	交付金額（円）
26	6	573,570
25	7	689,967

3 次世代育成支援対策事業（繰越明許）

子ども・子育て支援新制度における支給認定業務、施設・事業者の確認業務、給付費請求の審査・支払業務等を行うため、電子システムの構築を行った。

(単位：円)

事業名	事業費	備考
子育て支援システム構築業務委託	11,340,000	委託料 11,340,000 (株)SBS情報システム
	(財源内訳) 県支出金 11,340,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																	
7目 子育て世帯臨時特例給付金給付事業費	決算額	132,491,208円																																
1 子育て世帯臨時特例給付金給付事業【平成26年度新規事業】	<p>消費税引上げに際し、子育て世帯への負担の影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付措置として子育て世帯臨時特例給付金を支給した。  (申請受付期間：平成26年7月1日(火)～平成26年12月26日(金))</p> <p>ア 対象者  次の要件を満たす者  (ア) 平成26年1月1日において、島田市の住民基本台帳に記録されている  (イ) 平成26年1月分の児童手当・特例給付を受給している  (ウ) 平成25年中の所得が児童手当の所得制限限度額未満</p> <p>イ 対象児童  支給対象者の平成26年1月分の児童手当・特例給付の対象となる児童(ただし、臨時福祉給付金の対象となる児童、生活保護制度の被保護者にあたる児童は除く)</p> <p>ウ 給付者等実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>臨時特例給付金</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象児童数</td> <td>12,442人</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>給付児童数</td> <td>12,145人</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>給付率</td> <td>97.6%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>給付費</td> <td>121,450,000円</td> <td colspan="2">給付額：対象児童1人につき1万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事務費</td> <td>10,219,271円</td> <td colspan="2">受付業務委託料、システム開発業務委託料、振込手数料等</td> </tr> <tr> <td>821,937円</td> <td colspan="2">時間外手当</td> </tr> <tr> <td>事業費計</td> <td>132,491,208円</td> <td colspan="2">全額国費(10/10)</td> </tr> </tbody> </table>				臨時特例給付金	備考		対象児童数	12,442人			給付児童数	12,145人			給付率	97.6%			給付費	121,450,000円	給付額：対象児童1人につき1万円		事務費	10,219,271円	受付業務委託料、システム開発業務委託料、振込手数料等		821,937円	時間外手当		事業費計	132,491,208円	全額国費(10/10)	
	臨時特例給付金	備考																																
対象児童数	12,442人																																	
給付児童数	12,145人																																	
給付率	97.6%																																	
給付費	121,450,000円	給付額：対象児童1人につき1万円																																
事務費	10,219,271円	受付業務委託料、システム開発業務委託料、振込手数料等																																
	821,937円	時間外手当																																
事業費計	132,491,208円	全額国費(10/10)																																
3項 生活保護費	決算額	502,173,712円																																
1目 生活保護総務費	決算額	33,269,586円																																
1 行旅病人・死亡人等対策事業	<p>ア 低所得者法外援護  生活保護制度に該当しない生活困窮者に支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件 数(件)</th> <th>金 額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>16</td> <td>268,660</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>13</td> <td>129,151</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 行旅病人・死亡人の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>行旅病人(件)</th> <th>行旅死亡人(件)</th> <th>金 額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>82,505</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	件 数(件)	金 額(円)	26	16	268,660	25	13	129,151	年 度	行旅病人(件)	行旅死亡人(件)	金 額(円)	26	0	0	0	25	4	0	82,505										
年 度	件 数(件)	金 額(円)																																
26	16	268,660																																
25	13	129,151																																
年 度	行旅病人(件)	行旅死亡人(件)	金 額(円)																															
26	0	0	0																															
25	4	0	82,505																															
2目 扶助費	決算額	468,904,126円																																
1 生活保護扶助費(国3/4、市1/4負担)	<p>ア 生活保護世帯状況  一時は減少傾向にあった保護世帯数は、今般の雇用情勢の悪化等により増加に転じている。世帯類型別では、高齢者世帯が増加している。</p>																																	

款 項 目 主 要 事 業 の 説 明

区 分	平成26年度末	平成25年度末	平成24年度末	平成23年度末	平成22年度末
被保護世帯数（世帯）	226	208	201	197	181
被保護者数（人）	302	287	277	279	242

生活保護世帯類型別内訳 (単位：世帯)

区 分	平成26年度末	平成25年度末
高齢者世帯	113	98
母子世帯	9	10
傷病障害者世帯	61	55
その他世帯	43	45
合 計	226	208

イ 扶助費別支給状況

医療扶助費が扶助費全体の約50%を占めており、また高齢者世帯の増加に伴い、介護扶助費も増加している。

区 分	平成26年度		平成25年度	
	給付費(円)	構成率(%)	給付費(円)	構成率(%)
生活扶助費	114,771,148	25.0	108,093,458	25.3
住宅扶助費	58,421,539	12.7	52,677,913	12.3
教育扶助費	2,832,894	0.6	3,231,525	0.7
医療扶助費	237,828,313	51.8	214,872,122	50.3
介護扶助費	9,677,414	2.1	11,761,676	2.8
その他扶助費	932,654	0.3	817,333	0.2
施設事務費	34,536,242	7.5	35,804,545	8.4
計	459,000,204	100.0	427,258,572	100.0

※その他扶助費は出産扶助費、生業扶助費、葬祭扶助費の計

2 中国残留邦人生活支援給付金（国3/4、市1/4負担）

平成26年7月に改正省令が公布され、永住帰国した中国残留邦人が亡くなった場合に、市内に在住するその配偶者に対して支援金（老齢基礎年金の2/3相当分）を給付する制度が全額国庫負担で開始された。

ア 生活支援給付世帯状況

区 分	平成26年度末	平成25年度末
世帯数	3	3
人 員	5	5

※帰国年 平成10年…2人、平成11年…3人

イ 生活支援給付扶助費支給状況

区 分	平成26年度		平成25年度	
	給付費(円)	構成率(%)	給付費(円)	構成率(%)
生活扶助費	3,178,420	32.1	3,149,357	30.3
住宅扶助費	613,200	6.2	613,200	5.9
教育扶助費	0	0	0	0
医療扶助費	5,854,704	59.1	6,635,000	63.8
介護扶助費	0	0	0	0
配偶者支援金	257,598	2.6		
施設事務費	0	0	0	0
計	9,903,922	100.0	10,397,557	100.0

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
4項 医療福祉費	決算額	577,570,910円
3目 重度心身障害者医療費助成費	決算額	158,781,462円

1 重度心身障害者医療扶助費

心身に重度の障害がある人の療育の推進と経済的負担の軽減を図った。

対象者 2,225人（平成27年3月31日現在）

ア 医療費助成状況

	平成26年度			平成25年度		
	対象(人)	件数(件)	給付費(円)	対象(人)	件数(件)	給付費(円)
特別児童扶養手当 1級	6	37	120,200	6	54	66,400
特別児童扶養手当 2級	22	153	1,108,250	20	163	755,048
療育手帳 A	212	4,193	10,395,256	217	4,100	12,273,786
療育手帳 B	410	4,693	12,760,819	383	4,680	13,723,900
身体障害者手帳 1・2級	1,403	39,930	121,161,234	1,411	33,472	124,641,995
身体障害者手帳 内部障害3級	120	1,893	6,975,287	114	1,835	7,636,175
精神障害者 1級	52	933	6,002,616	49	756	5,661,976
計	2,225	51,832	158,523,662	2,200	45,060	164,759,280

※精神障害者1級は平成24年10月から

イ 人工透析通院交通費助成状況

年 度	対象人数(人)	給付費(円)
26	3	257,800
25	3	227,300

4目 こども医療費助成費 決算額 322,272,164円

1 こども医療扶助費（県補助対象。補助率は年齢、入通院区分及び通院回数により異なる。所得制限あり。）

乳幼児及び中学3年生までの児童の医療費の一部を助成することにより、乳幼児等の健全な育成に寄与し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図った。平成25年度の途中で小中学生への助成方法を現物給付化したため、前年度実績よりも増となっている。

年 度	入 院		通 院		合 計	
	件数(件)	給付費(円)	件数(件)	給付費(円)	件数(件)	給付費(円)
26	1,226	68,998,986	196,526	253,273,178	197,752	322,272,164
25	1,221	62,208,243	186,885	206,016,867	188,106	268,225,110
増 減	5	6,790,743	9,641	47,256,311	9,646	54,047,054

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
5目 精神障害者医療費助成費	決算額 14,026,759円					
1 精神障害者医療扶助費（市単独事業）	経済的負担の軽減を図るため、精神障害のある人（対象者数 142人）の入院医療費の半額を助成した。					
	年 度	件 数(件)	給付費(円)			
	26	864	14,026,759			
	25	975	15,880,787			
6目 母子家庭等医療費助成費	決算額 19,726,954円					
1 母子家庭等医療扶助費（県1/2、市1/2負担）	母子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、対象世帯の経済的負担の軽減を図った。					
	母子家庭等医療費助成状況					
	年 度	区 分	対象世帯数（世帯）	年間件数（件）	給付費(円)	
	26	母子家庭	352	8,758	19,236,924	
		父子家庭	10	214	471,290	
		上記以外	3	10	18,740	
		合 計	365	8,982	19,726,954	
	25	母子家庭	368	9,361	21,211,191	
		父子家庭	13	201	433,910	
		上記以外	4	36	48,180	
		合 計	385	9,598	21,693,281	
	※対象世帯数は平成27年3月末時点					
5項 災害救助費	決算額 221,000円					
1目 災害救助費	決算額 221,000円					
1 災害援護経費	住居が火災にあった世帯に対し、見舞金を交付した。					
	年 度	全 焼	半 焼	部分焼	死 亡	見舞金交付額(円)
	26	3件	1件	0件	2件	220,000
	25	6件	0件	0件	1件	320,000

## 4 款

# 衛 生 費

1 項 保健衛生費

2 項 清掃費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
4款 衛生費	決算額	3,746,225,669円
1項 保健衛生費	決算額	2,082,892,565円
1目 保健衛生総務費	決算額	251,259,971円

#### 1 救急医療事業

##### (1) 救急医療協力促進事業

一般の医療機関の診察が終了した後、志太・榛原地域救急医療センターが診療を開始するまでの時間帯（おおむね午後5時から午後7時まで）の医療について、在宅通知制（医師が各自の医療施設で診療に当たる初期救急医療体制）により確保を図った。また、休日急患診療所、休日当直医及び志太・榛原地域救急医療センターへの医師派遣により、休日・夜間の初期救急医療の確保を図った。

- ・島田地区 : (一社)島田市医師会へ委託 (7,280,280円)
- ・金谷・川根地区 : (一社)榛原医師会へ間接委託 (2,884,975円)

(榛原圏域の構成市町を代表して、牧之原市が(一社)榛原医師会と委託契約)

診療件数

(単位:件)

区 分	島田地区 (在宅通知制)		金谷・川根地区 (休日当直医)	
	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度
内科・胃腸科	59	56	464	273
整形外科・外科	155	132	72	112
小 児 科	498	385	201	187
そ の 他	269	264	213	194
合 計	981	837	950	766

##### (2) (公社)志太・榛原地域救急医療対策協会負担金 (志太・榛原地域救急医療センター)

志太・榛原地域における第1次救急医療体制の確保を図った。

平成26年度負担金 1,786,000円

平成25年度負担金 1,791,000円

志太・榛原地域救急医療センター利用患者数 (単位:人)

区 分	平成26年度	平成25年度
総 利 用 者	6,160	6,304
うち島田市	1,268	1,253

##### (3) 第2次救急医療施設運営費負担金

志太・榛原地域における重症患者を対象とする第2次救急医療体制の確保を図った。

平成26年度負担金 4,194,850円

平成25年度負担金 5,377,154円

第2次救急医療施設公立病院来院者数 (単位:人)

区 分	平成26年度			平成25年度			
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	
から 転送 初期 救急	救急車	96	27	123	112	27	139
	その他	285	271	556	288	234	522
	小計	381	298	679	400	261	661
そ の 他	救急車	949	1,457	2,406	861	1,420	2,281
	その他	1,118	8,419	9,537	1,145	8,421	9,566
	小計	2,067	9,876	11,943	2,006	9,841	11,847
合 計	2,448	10,174	12,622	2,406	10,102	12,508	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 休日歯科診療事業

年末年始（島田地区は12月30日から1月3日までの5日間、榛原地区は12月31日から1月3日までの4日間）の歯科医療機関の休業日に、（一社）島田歯科医師会及び（一社）榛原歯科医師会の当番医が当該診療所において午前中診療を行った。

区 分	平成26年度		平成25年度	
	島田地区	榛原地区	島田地区	榛原地区
診療日数（日）	5	4(2)	5	4(1)
患者数（人）	26	8(2)	33	22(6)

※括弧内は、金谷・川根地区での開催日数及び患者数

2 健康づくり事業

(1) 保健委員活動支援事業

生活習慣病の予防など市民の健康づくり意識の高揚を図る講座の開催や広報活動、自己啓発のための研修等、保健委員が行う活動を支援した。

保健委員数：77人 任期：2年

活動内容

分 類	内 容	平成26年度		平成25年度	
		回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)
全体活動	健康まつり（健康マイレージオープニングイベント）	1	247	1	350
地区活動	地域健康まつり、親子料理教室、保健講座、健康体操、救急蘇生法講習会等	120	4,913	78	2,442
研修会	自己啓発のための研修	5	264	5	248

(2) 健康まつり事業

(単位：人)

行 事 名	平成26年度			平成25年度
	実施日	内 容	参加人数	参加人数
健康まつり	平成26年9月28日	健康マイレージ オープニングイベント 内容：・オープニングセレモニー ・ウォーキングイベント (島田宿大井川遺跡を辿るコース)	247	350
歯の市民フェスティバル	平成26年6月8日	セレモニー、8020コンクール、歯科健診、歯科相談、ブラッシング指導、図画・ポスター作品展、咬合圧測定、顕微鏡細菌観察、フッ素洗口、スーパーボールすくい、紙芝居、大道芸、島田汁の試食	450	450
市民健康ウォーク	平成26年4月～平成27年2月（7日間）	藤枝ウォーク、空港ウォーク、掛川ウォーク、健康マイレージウォーク、佐鳴湖ウォーク、清水ウォーク、伊太ウォーク	575	330
健康講演会	平成27年2月14日	歯科講演会 管理栄養士による講演 他	126	—

(3) 食育推進事業

「第2次島田市食育推進計画」に基づき、健康づくり食生活推進員の養成及び資質の向上を図るとともに、食育の推進及び生活習慣病の予防等健康づくりに資する食生活の改善、普及啓発活動を行った。

健康づくり食生活推進員：182人 6グループ（平成27年3月31日現在）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

活動内容

区 分	平成26年度		平成25年度	
	回数(回)	普及人数(人)	回数(回)	普及人数(人)
母子の健康・貧血予防	449	1,670	233	1,373
生活習慣病予防・健康増進	431	9,001	422	8,975
高齢者の健康・食事の支援 福祉活動	969	6,640	996	6,094
生活習慣病予防事業 (つなぐパートナーシップ事業)	30	345	2	65
合 計	1,879	17,656	1,653	16,507

(4) 島田市健康づくり推進協議会

医療・保健・福祉・スポーツ等各分野の代表者で構成する標記協議会を開催し、第2次島田市健康増進計画に基づく各種健康増進事業の効果的な実施について協議し、各組織の取り組み状況等の情報交換を行った。

健康づくり推進協議会委員：18名 任期：2年

	日 程	内 容
第1回	平成26年6月4日	・委嘱状交付、第2次島田市健康増進計画について ・健康マイレージについて
第2回	平成27年2月4日	・3部会の協議内容・協議結果の報告 ・第2次島田市健康増進計画の島田市及び各組織の取り組みの報告

(5) 島田市食育推進委員会

第2次島田市食育推進計画に基づき、食育に係る機関との連携を強化し、市民主体の食育が実現できるよう市民の食への意識の啓発、その他の食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため開催した。

食育推進委員：20名 任期：2年

	日 程	内 容
第1回	平成26年7月8日	・委嘱状交付、第2次島田市食育推進計画について ・平成26年度食育推進事業について
第2回	平成27年2月19日	・平成26年度食育推進事業の取り組みと評価について ・平成27年度食育推進事業の取り組みについて

3 歯科保健事業

(1) フッ素応用等歯科保健普及事業

満4歳から中学3年生までを対象に、市内の保育園・幼稚園（24園）、小中学校（6校）、保健福祉センター及び公民館等においてフッ素洗口法を実施した。また、1歳6か月から4歳未満の幼児を対象に、1歳6か月児健診、3歳児健診、2歳児相談の実施日に合わせ、保健福祉センターにてフッ素塗布を実施するとともに、こども発達支援センターふわりにて通園児を対象に、フッ素塗布を実施した。平成25年度からは、新たにフッ素洗口未実施13小学校の1、2年生の希望者にフッ素塗布を実施し、平成26年度は対象児童を小学校3年生まで拡大した。

ア フッ素洗口事業

区 分	平成26年度				平成25年度			
	センター	園	学校	合計	センター	園	学校	合計
実施施設	3	24	6	33	5	25	6	36
施設数(箇所)	3	24	6	33	5	25	6	36
延べ人数(人)	8,889	106,958	18,663	134,510	13,992	118,529	19,515	152,036
延べ回数(回)	136	1,964	209	2,309	218	1,952	212	2,382

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--

イ フッ素塗布事業

区 分	平成26年度				平成25年度			
	センター	ふわり	学校	合計	センター	ふわり	学校	合計
実施施設								
施設数(箇所)	1	1	13	15	1	1	13	15
延べ人数(人)	2,974	41	3,663	6,678	3,099	34	2,475	5,608
延べ回数(回)	60	2	41	103	60	2	29	91

ウ 歯科健診・相談事業

保健福祉センター、公民館等でフッ素洗口を実施した者に対し、歯科健診を行うとともに、口腔衛生への関心を高める相談事業を実施した。

区 分	平成26年度	平成25年度
回 数(回)	2	2
実施人数(人)	85	142

(2) 訪問歯科診療

通院での治療が困難な寝たきり者等に対し訪問歯科診療を行い、歯（口腔）の状態及び全身の健康状態の改善を図った。

区 分		平成26年度	平成25年度	
申込者数(人)		81	77	
訪問延件数(件)		263	247	
※ 重 複 診 療 内 容 当 り	義歯	調整・修理	82	81
		新製	29	30
	保存充填処置	5	5	
	歯周疾患処置(歯石除去等)	4	4	
	拔牙等外科処置	6	10	
	口腔清掃(ブラッシング指導)	1	1	
	その他	25	34	

4 防災医療救護所運営事業

(1) 救急医療セットの更新

大規模地震発生時に備え、市内救護所に備蓄している救急医療セット及び医療救護用資機材の使用期限到来に伴う更新を行った。

また、島田市がUPZ圏内に指定されていることに伴い、市民への配布用安定ヨウ素剤を備蓄している。

ア 救急医療セット更新内容

(単位：円)

更新内容	事業費
救護所用救急医療セット更新（保健福祉センター、初倉公民館、金谷小）救護所用品不足分購入、救護所用発電機購入、患者搬送用リアカー購入、酸素吸入蘇生セット及び酸素ボンベ購入、安定ヨウ素剤UPZ圏内40歳以上分追加備蓄	2,611,037
	(財源内訳)
	基金繰入(緊急地震対策事業基金)
	946,000
	諸収入(静岡県市町村振興協会助成金)
	311,000
	一般財源
	1,354,037

イ 安定ヨウ素剤備蓄量

	平成25年度末 在庫数	平成26年度 配備数	平成26年度 使用数(廃棄含む)	総備蓄数
安定ヨウ素剤(丸)	205,000	615,000	125,000	695,000
粉末ヨウ化カリウム(25g/本)	45	0	21	24
注射用蒸留水(500ml/本)	90	0	0	90
単シロップ(500ml/本)	88	0	60	28

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
5 地域自殺対策緊急強化事業						
(1) 普及啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・65歳到達者に対する介護保険制度説明会や市民が利用するさまざまな窓口で「睡眠指針」や「うつ自殺予防」に関する小冊子やちらしの配布を行い、周知を図った。また、一般市民を対象に講演会を開催し、こころの健康に関する講話を実施した。</li> <li>・こころの講演会の開催（2月） たぐちクリニック 院長 田口博之先生「睡眠とこころの健康」 参加者 91人</li> </ul>					
(2) 対面型相談支援事業	<p>自殺のハイリスク者の対応強化を目指し、問題点と見合った対策を相談支援と関連させるため、より効果的な相談支援体制について関係機関で協議を行った。</p> <p>会議：2回開催（9月、11月） 委員：学識経験者（静岡福祉大学）、医療関係者（島田市医師会）、事業所福利厚生担当者、その他（民生委員児童委員協議会、県中部健康福祉センター、福祉課、健康づくり課） 7人</p>					
(3) 人材養成事業	<p>高齢者あんしんセンターのケアマネジャーや介護事業所のスタッフを対象に、ゲートキーパー養成講座を実施した。本年度より、養成講座のカリキュラムが1回60分コースのみになり、30分コースの講座は開催しないため、実績は減となった。</p>					
	平成26年度		平成25年度			
	対象者	回数(回)	実施人数(人)	対象者	回数(回)	実施人数(人)
	ケアマネジャー	3	52	保育園園長	1	22
	介護事業所スタッフ	1	14	支援センター職員	1	19
	こころの講演会	1	91	幼稚園園長・職員	1	90
				町内健康講座	5	117
				保健委員	1	32
				こころの講演会	1	72
	合 計	5	157	合 計	10	352
6 在宅医療推進事業						
	<p>地域の医師、歯科医師、薬剤師、看護職員等の多職種が連携して、在宅医療の支援体制を構築し、地域における包括的かつ継続的な在宅医療の提供を目指すことを目的として実施した。</p>					
(1) 会議の開催状況	(単位：回)					
	区分	協議会	専門委員会	作業部会		
	開催回数	4	2	4		
(2) 市民啓発資料の作成状況						
	名称		部数(部)			
	島田市医療マップ		2,500			
	「もしものとき」の医療・ケアについての生前の意思表示		5,000			
(3) 市民啓発事業の開催状況						
	開催日	会場	来場者数(人)	内容		
	平成27年2月8日	島田市民総合施設 プラザおおるり	598	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドキュメンタリー映画「エンディングノート」の上映</li> <li>・医療及び介護に係る展示</li> </ul>		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2目 母子保健衛生費	決算額 85,143,402円

1 母子健康診査事業

(1) 妊婦健康診査事業

妊婦の健康保持を図るため、医療機関への委託により健康診査を行った。

年度	回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回
26	受診券交付数(枚)	767	779	783	791	799	806	810	812	815	820	823	824	824	824
	受診人数(人)	753	709	733	737	713	733	705	687	674	644	659	586	449	249
	受診率(%)	98.2	91.0	93.6	93.2	89.2	90.9	87.0	84.6	82.7	78.5	80.1	71.1	54.5	30.2
25	受診券交付数(枚)	795	795	795	795	795	795	795	795	795	795	795	795	795	795
	受診人数(人)	772	703	733	746	710	729	693	720	708	676	681	601	464	261
	受診率(%)	97.1	88.4	92.2	93.8	89.3	91.7	87.2	90.6	89.1	85.0	85.7	75.6	58.4	32.8

(2) 乳児健康診査指導事業

ア 4か月児及び10か月児健康診査

区 分	平成26年度		平成25年度	
	4か月児健康診査	10か月児健康診査	4か月児健康診査	10か月児健康診査
対象児数(人)	770	781	766	772
受診児数(人)	761	733	752	748
受診率(%)	98.8	93.9	98.2	96.9

※受診児数は、年度内に医療機関から請求のあった人数

イ 母子保健相談指導事業

疾病予防・しつけ・円滑な離乳がすすめられるよう講座の実施等、全般的育児支援や育児不安の軽減などの精神的な支援を行い、母子の健康の保持と乳児の健全な発達・発育の支援に努めた。

(7) 離乳食講習会 (単位：人)

区 分	平成26年度	平成25年度
実施回数(回)	12	12
参加人数(人)	336	343

(イ) 7か月児相談 (年：24回実施)

区 分	平成26年度	平成25年度
対象児数(人)	770	772
受診児数(人)	774	763
受診率(%)	100.5	98.8

※離乳食相談も同時に実施した。

(7) 児童虐待防止対策緊急強化学業

乳児家庭全戸訪問事業及び養育支援訪問事業を実施した。

乳児家庭全戸訪問事業

区 分	平成26年度	平成25年度
対象者数(人)	718	785

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

訪問人数(人)	714	784
実施率(%)	99.4	99.9

養育支援訪問事業 (単位: 件)

		平成26年度	平成25年度
対象件数		20	22
内訳	妊婦	6	5
	育児ストレス 産後うつ	10	10
	不適切な養育環境	4	7

(3) 幼児健康診査事業

健康診査や育児指導を実施して、幼児の健康保持・増進と障害を持つ幼児の早期発見に努めるなど、育児支援の充実を図った。

幼児健康診査・歯科健診

区 分		平成26年度		平成25年度	
		1歳6か月児	3歳児	1歳6か月児	3歳児
対象児数(人)		786	848	797	854
受診児数(人)		774	848	794	848
受診率(%)		98.5	100.0	99.6	99.3
健診結果(人)	正常範囲	313	515	319	429
	身体要注意	107	162	102	240
	発達要注意	325	171	373	179
	う歯のある者	6	79	10	80
	咬合異常	43	198	25	149

2 育児支援事業

(1) 育児支援事業

妊娠中から疾病予防、しつけ等の全般的な指導を行うことにより、母子の健康の保持と健全な発達・発育の支援に努めた。

区 分	平成26年度		平成25年度	
	回数(回)	延べ参加者数(人)	回数(回)	延べ参加者数(人)
いきいきママ教室	12	449	12	347

(2) 乳幼児健全発達支援相談指導事業

精神・運動面や、養育環境に問題がある乳幼児の発達支援を図る療育教室や、育児ストレスを抱えている母親(保護者)の不安を軽減する虐待予防教室を実施した。

区 分	平成26年度		平成25年度	
	回数(回)	延べ参加者数(人)	回数(回)	延べ参加者数(人)
つくしんぼ(親子学習会)	43	727	44	778
いきいきっ子教室	12	174	12	234
のびのびっ子教室	12	168	12	258
合計	67	1,070	68	1,270

いきいきっ子教室・運動発達に遅れのある乳児に対し、保健師・理学療法士が療育訓練を実施する。

のびのびっ子教室・育児不安を抱えている母親に対し、親子遊びやミーティングなどを通し、育児に自信を持つことができるよう支援する。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
3 未熟児養育医療費助成事業（国1/2、県1/4、市1/4負担 ※ただし、自己負担金を除く）	未熟児の治療に要する医療費の助成を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図り、世帯の経済的負担の軽減を図った。			
	年度	給付決定件数(件)	扶助費総額(円)	給付実人員(人)
	26	36	8,429,598	28
	25	36	6,060,957	28
3目 感染症予防費	決算額 254,083,243円			

1 予防接種事業

(1) 定期予防接種事業

伝染のおそれがある疾病の発生とまん延を予防するため、予防接種を行った。

日本脳炎予防接種は副反応により平成17年から平成21年まで積極的勧奨を休止していたが、平成25年度は平成7年4月2日から5月31日までに生まれた方への接種回数不足分の接種が可能となり、第1期接種を7歳・8歳に達する児童に、第2期接種を高校3年生に積極的勧奨を実施した。

平成25年4月1日予防接種法改正により子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンが導入されたが、平成25年6月14日、国からの勧告で子宮頸がんワクチンの積極的勧奨が見合わせとなった。

なお、平成25年度から全ての予防接種ワクチンについて個別接種対応とした。

平成26年10月1日から水痘と高齢者肺炎球菌の定期接種化が導入された。

接種状況

区 分	年度	対象者数(人)	実施者数(人)	実施率(%)
BCG	26	802	759	94.6
	25	671	606	90.3
不活化ポリオ	26	326	340	104.3
	25	765	555	72.5
四種混合	26	3,045	2,995	98.4
	25	2,643	2,373	89.8
三種混合	26	99	113	114.1
	25	1,049	910	86.7
二種混合	26	942	672	71.3
	25	971	818	84.2
風しん単独	26	—	0	—
	25	—	0	—
MR（麻しん・風しん）混合	26	1,667	1,557	93.4
	25	1,713	1,746	101.9
日本脳炎1期初回 （2回完了者）	26	1,830	1,930	105.5
	25	1,800	1,098	61.0
日本脳炎1期追加	26	1,737	1,057	60.9
	25	1,932	1,555	80.5
日本脳炎2期	26	924	622	67.3
	25	898	525	58.5
高齢者インフルエンザ	26	34,749	14,909	42.9
	25	27,576	14,419	52.3
子宮頸がん	26	974	8	0.8
	25	2,781	200	7.2
ヒブ	26	3,022	3,094	102.4
	25	3,101	3,503	113.0
小児用肺炎球菌	26	3,022	3,074	101.7
	25	3,101	3,400	109.6

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

水痘 【新規】	26	6,765	1,615	23.9
高齢者肺炎球菌 【新規】	26	6,500	3,065	47.2

(2) 任意予防接種

平成25年7月10日から先天性風しん症候群の発生を防止するために風しんワクチン、MR混合ワクチンの接種に対して一部助成を行った。

平成26年4月1日から高齢者肺炎球菌ワクチンの接種に対して一部助成を行った。

接種状況 (単位：人)

区 分	年 度	実施者数
風しん単独・MR混合	26	72
	25	335
高齢者肺炎球菌 【新規】	26	846

(3) 新型インフルエンザ等対策備蓄品整備事業

新型インフルエンザ等対策特別措置法及び島田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、インフルエンザ等ウイルス感染対策としてN95マスク・サージカルマスク・防護服・手袋・消毒薬等を備蓄している。

なお、現在の在庫数は全職員（病院・消防署・一般職員）の2週間分にあたる使用量を想定したものである。

【備蓄品在庫数】

区 分	平成25年度末 在庫数	平成26年度 購入数	平成26年度 使用数(廃棄含む)	備蓄総数	平成26年度 購入額(円)
N95マスク(枚)	34,620	0	0	34,620	0
サージカルマスク(枚)	80,680	0	38,500	42,180	0
防護服(着)	7,672	0	0	7,672	0
アイソレーションガウン(着)	5,640	0	0	5,640	0
ゴーグル(個)	4,444	350	3,244	1,550	453,600
シューズカバー(個)	16,000	0	0	16,000	0
手袋(枚)	554,800	72,500	403,200	224,100	1,221,480
ペーパータオル(箱)	1,500	0	0	1,500	0
手指消毒スプレー(本)	4,400	1,600	1,970	4,030	423,360
液体石鹸(本)	159	65	48	176	66,690
アルコールハンドジェル(本)	470	170	297	343	288,252

4目 保健推進費 決算額 104,973,245円

1 生活習慣病対策事業

(1) 健康推進事業

ア 健康手帳交付事業

市民の健康に対する自己管理意識を高めるため、検診結果等の健康保持に必要な事項を記録する健康手帳を交付した。

(単位：冊)

区 分	平成26年度	平成25年度
後期高齢者医療対象者への交付	18	20
上記以外への交付	43	64
合 計	61	84

イ 健康教育事業

「自らの健康は自ら守る」という自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進に資するため、生活習慣病予防・健康増進等健康に対する正しい知識の普及を図った。

款 項 目 主 要 事 業 の 説 明

区 分	平成26年度		平成25年度	
	回数(回)	延べ人数(人)	回数(回)	延べ人数(人)
生活習慣病ワースト25ステップアップ事業 (H26度からつなぐパートナーシップ事業)	30	345	—	—
ヘルシー料理教室	4	71	4	76
歯科保健講座	28	574	45	855
町内別健康講座	22	647	46	1,931
その他(生活習慣病予防についてなど)	76	3,179	66	2,866
川根プロジェクト(再掲)	(2)	(116)	(4)	(57)
合 計	160	4,816	161	5,728

ウ 健康相談事業

健康相談において、血圧測定、検尿、骨密度チェック、体組成測定、保健師・栄養士による相談、歯科検診等を実施し、疾病予防及び健康増進を図った。

区 分	平成26年度		平成25年度	
	回数(回)	延べ人数(人)	回数(回)	延べ人数(人)
健康の日健康相談	12	385	12	379
出張健康相談	0	0	8	419
総合健康相談	244	4,533	243	4,699
食生活相談	28	87	19	61
その他の健康相談	20	673	57	2,421
合 計	304	5,678	339	7,979

エ しまだ健康マイレージ事業【平成26年度新規事業】

市民一人一人が、自分の生活習慣に合わせて、楽しみながら健康づくりに取り組み、健康と特典を得ることができる、市民の健康づくりを応援するポイント制度で、静岡県との協働事業である。

食生活の改善や適度な運動の実施、健診の受診率などにつなげ、生活習慣病予防、重症化予防、さらに医療費支出負担を軽減することを第一の目的として、平成26年9月から開始した。

区 分	平成26年度
オープニングイベント参加者数 (人)	247
参加者数(ふじのくに健康いきいきカード発行数) (人)	329
応募者数 (人)	415
達成ポイント	16,600ポイント
協力店舗(市内)	8か所
協力店舗(県内)	701か所

(2) 訪問指導事業

保健師、看護師、歯科衛生士、管理栄養士等が、メタボリックシンドロームや高齢で寝たきり又はその恐れのある市民を対象に、日常生活指導、栄養指導、口腔衛生指導を行い、生活習慣病予防や生活の質(QOL)の向上に努めた。

(単位：人)

区 分		平成26年度	平成25年度
日常生活指導	実人数	42	104
	延べ人数	48	113
口腔衛生指導(再掲)	延べ人数	(3)	(6)
栄養指導(再掲)	延べ人数	(23)	(42)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 健康増進法等の健康診査事業

がん・歯周疾患・C型肝炎等の疾病の早期発見のため、健康増進法に定められた各健康診査等を実施した。

ア がん検診

40歳以上を対象に胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、前年度未受診の女性を対象に乳がん検診（視触診とマンモグラフィ併用）、前年度未受診の20歳以上の女性を対象に子宮頸がん検診、50歳以上の男性を対象に前立腺がん検診を実施した。

検診種別	実施年度	推計対象者数(人)	受診者数(人)		受診率(%)
				うち、2年連続の受診者数(人)	
乳がん検診	26	17,463	3,386	61	39.6
	25		3,602	506	35.8
子宮頸がん検診	26	21,117	2,544	4	36.3
	25		5,141	1,064	33.1
胃がん検診	26	28,112	4,248	—	15.1
	25		4,582	—	16.3
肺がん検診	26	28,112	9,223	—	32.8
	25		9,595	—	34.1
大腸がん検診	26	28,112	9,234	—	32.8
	25		8,860	—	31.5
前立腺がん検診	26	13,345	3,176	—	23.8
	25		2,928	—	21.9

※乳がん検診・子宮頸がん検診は2年に1回の実施であるため、直近2年間の実受診者数により受診率を算出。  
(平成26年度受診者数+平成25年度受診者数-平成26年度2年連続受診者数)

イ がん検診精密検査（二次検診）受診勧奨

平成25年度中に実施した乳がん検診、子宮頸がん、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診などの一次検診の結果、二次検診が必要と判断された者を対象に、継続した受診勧奨を行い、悪性新生物等の早期発見に努めた。

(単位：人)

検診種別	精密検査受診勧奨実施年度	一次検診			翌年度末までに実施した精密検査(二次検診)の結果					
		実施年度	受診者数	精密検査対象者数	異常を認めず	がん	異形成	がんの疑い	がん以外の疾患	未受診未把握
乳がん	26	25	3,602	200	73	14	—	4	93	16
	25	24	3,528	180	52	6	—	6	105	11
子宮頸がん	26	25	5,141	45	18	0	17	0	8	3
	25	24	2,909	53	18	2	12	2	13	6
胃がん	26	25	4,582	315	15	5	—	0	220	75
	25	24	4,586	263	20	7	—	3	173	60
肺がん	26	25	9,595	142	27	7	—	4	100	17
	25	24	10,134	286	34	11	—	17	189	35
大腸がん	26	25	8,860	638	58	10	—	81	287	202
	25	24	8,864	737	72	9	—	59	234	363

ウ 歯周疾患検診事業

歯周疾患の早期発見、早期治療及び予防意識の高揚を目的に、40歳・50歳・60歳・70歳の市民を対象に歯周疾患検診を実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検診結果別人数(人)		
				異常なし	要指導	要精検
26	5,362	175	3.3	14	4	157
25	5,362	158	2.9	7	2	149

エ 骨粗鬆症<sup>しょう</sup>検診事業

骨粗鬆症の早期発見、予防意識の高揚を目的に、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の女性を対象に骨粗鬆症検診を実施した。

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検診結果別人数(人)		
				異常なし	要指導	要精検
26	5,508	940	17.1	464	193	283
25	5,508	787	14.3	514	173	100

オ 肝炎ウイルス検診事業

40歳の人、41歳以上の未受診者または肝機能に異常がある人を対象に肝炎ウイルス検診を実施した。

(ア) C型肝炎ウイルス検診

年 度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検査結果別人数(人)					要精検者数(人)	精密検査の結果(人)					
				高力価(陽性)	中力価		低力価(陰性)	陰性		異常認めず	慢性肝炎	肝硬変	肝臓がん	その他	未把握
					陽性	陰性									
26	7,836	2,178	27.8	3	1	14	2,160	4	0	0	0	0	0	0	4
25	7,836	2,045	26.1	6	1	3	4	2,031	8	0	1	0	0	0	7

(イ) B型肝炎ウイルス検診

(単位：人、%)

年 度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検査結果別人数(人)			要精検者数(人)	精密検査の結果(人)						
				陽性	陰性	判定不能		異常認めず	慢性肝炎	肝硬変	肝臓がん	その他	未把握	
26	7,836	2,142	27.3	5	2,137	0	5	0	0	0	0	0	0	5
25	7,836	2,002	25.5	11	1,991	0	11	0	1	0	0	0	0	10

2 がん検診推進事業(補助事業)

(1) 働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業

健康増進法に定められたがん検診のうち、平成21年度からのがん検診推進事業によるクーポン券の配布を受けたものの未受診である者や新規受診対象者(子宮頸がん20歳、乳がん40歳の者)に無料クーポン券と検診手帳を送付し、女性特有のがん検診受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図った。

平成26年度から対象年齢が拡大し、検診実績が大幅な増となった。

(感染症予防事業費等国庫補助金)

ア 子宮頸がん検診

(単位：人)

年度	区分	20歳	22-25歳	27-30歳	32-35歳	37-40歳	合計
26	配布対象者数	421	1,731	1,795	1,654	1,781	7,382
	受診者数	14	108	198	197	227	744

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

年度	区分	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	合計
25	配布対象者数	502	501	533	578	651	2,765
	受診者数	33	76	106	165	179	559

イ 乳がん検診 (単位：人)

年度	区分	40歳	42-45歳	47-50歳	52-55歳	57-60歳	合計
26	配布対象者数	714	1,712	1,608	1,736	1,762	7,532
	受診者数	195	147	137	125	126	730

年度	区分	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	合計
25	配布対象者数	651	653	507	621	752	3,184
	受診者数	178	182	132	165	228	885

(2) がん検診推進事業

健康増進法に定められたがん検診のうち、特定の年齢に達した者に対して、大腸がんの無料クーポン券と検診手帳を送付し、大腸がん検診受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図った。(感染症予防事業費等国庫補助金)

大腸がん検診 (単位：人)

年度	区分	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	合計
26	配布対象者数	1,488	1,263	1,248	1,298	1,391	6,688
	受診者数	152	126	131	143	259	811
25	配布対象者数	1,390	1,315	1,098	1,250	1,475	6,528
	受診者数	126	140	113	160	270	809

5目 環境衛生費 決算額 180,117,694円

1 環境保全事業

(1) 河川等清掃事業

市内一斉川ざらいは、住民参加の環境美化活動として、町内会が主体となり各町内会で作業できる範囲の河川、水路、側溝等を清掃する。市はこうした清掃により発生した土砂の運搬に関すること等を支援した。事業も継続し実施しているため、住民の自主的な取組による清潔で住み良い環境の保全及び公衆衛生の向上が図られ、「我が地域は我が手で住み良い環境にする」という住民の姿勢、意識が定着している。

地 区	実 施 日	実施者	市指定土のう袋 置場箇所数	町内指定 土のう袋 置場箇所数	最終処分場 土砂搬入量
島田地区	平成26年4月5日、6日	各町内会、 事業所	8か所 (大井川河川敷) 41町内と事業所が搬入	約110か所 (25町内)	約641t
金谷地区	平成26年4月6日				
川根地区	平成26年4月6日				

(2) 合併処理浄化槽設置補助金

生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付した。また、くらしのフェア等において合併処理浄化槽の維持管理の方法や生活排水の現状など、生活排水処理についてのPRを行った。

年度	5人槽 (件)	7人槽 (件)	10人槽 (件)	合計 (件)	金 額 (円)	
26	249 (4)	115 (19)	34 (5)	398 (28)	補助金交付額	113,900,000
					(財源内訳) 国	37,110,000
					県	16,264,000
					市	60,526,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

25	285	126	19	430	補助金交付額	120,700,000
	(7)	(12)	(1)	(20)	(財源内訳) 国	39,460,000
					県	17,185,000
					市	64,055,000

※括弧内は内数で、単独浄化槽から合併浄化槽への付替え基数

## 2 家庭動物飼育指導事業

### (1) 家庭動物飼育指導事業

#### ア 飼い犬適正飼育

狂犬病予防法の規定に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票交付事務を行った。

#### (ア) 犬の新規登録と狂犬病注射済票交付件数

年度	事務内容	件数(匹)
26	新規登録	398
	注射済票交付	4,619
25	新規登録	417
	注射済票交付	4,653

#### (イ) 犬の登録件数

年度	登録件数(匹)
26	5,821
25	5,867

#### イ 飼いねこ適性飼育

飼いねこ生殖機能処置に要する経費に対して、補助金交付事務を行った。

#### (ア) 避妊去勢に対する補助金件数

年度	件数(匹)
26	259
25	303

#### (イ) ねこの登録件数

(単位：匹)

年度	登録件数	死亡届	年度末登録件数
26	380	33	7,475
25	393	60	7,128

#### ウ 家庭動物適正飼育の推進

犬・ねこのふん、放し飼い、鳴き声などの苦情を減らすため、飼い主に適正な飼い方の指導を実施した。また、家庭で飼育している動物を譲りたい人と新しく飼いたい人との情報をつなぐ動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」により犬・ねこの新しい飼い主を募った。

#### (ア) 動物ボランティア

会員数	活 動 内 容	実 施 日 等
23人	譲渡会	7月27日 (旧清掃センター)
	静岡県動物愛護フェスティバル	9月21日 (中央小公園)
	地域ねこ活動 (TNR) 立入り調査	3月2日 (船木地区自治会)
	定例会 (事業打合せ、情報交換)	5月21日、6月17日、10月16日、12月3日、1月28日、3月18日

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
(イ) 動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」 設置場所：市役所本庁 1階ロビー 平成26年度伝言板利用状況：犬 申込数 7匹・成立数 2匹 ねこ 申込数 18匹・成立数 9匹											
3 市営霊園整備事業 田代霊園（第二工区） 平成27年4月から使用を開始する第二工区（193区画）の建設工事を実施した。（単位：円）											
事業名	事業の概要	事業費	備考								
市営霊園整備事業	田代霊園（第二工区）建設工事 工期 平成26年7月3日～ 平成27年2月27日	47,221,920 (財源内訳) 一般財源 47,221,920	工事請負費 （株）小沢組 47,221,920								
6目 斎場費	決算額	74,856,106円									
1 斎場管理運営事業 (1) 斎場管理運営経費 ア 火葬炉等使用件数	(単位：件)										
年度	区分	市 民			市 民 以 外			合 計			
		島田 斎場	金谷 斎場	小計	島田 斎場	金谷 斎場	小計	島田 斎場	金谷 斎場	合計	
26	火葬炉	918	242	1,160	38	5	43	956	247	1,203	
	特殊炉	799	0	799	176	0	176	975	0	975	
	待合室	153	-	153	41	5	46	194	5	199	
	合計	1,870	242	2,112	255	10	265	2,125	252	2,377	
25	火葬炉	843	227	1,070	33	11	44	876	238	1,114	
	特殊炉	772	0	772	189	0	189	961	0	961	
	待合室	126	-	126	30	11	41	156	11	167	
	合計	1,741	227	1,968	252	22	274	1,993	249	2,242	
イ 告別式	(単位：件)										
年度	市 民	市民以外	合 計								
26	66	0	66								
25	73	0	73								
ウ 火葬炉等使用料	(単位：円)										
年度	区分	市 民			市 民 以 外						
		島田斎場	金谷斎場	小 計	島田斎場	金谷斎場	小 計				
26	火葬炉	-	-	-	1,140,000	150,000	1,290,000				
	特殊炉	2,709,740	-	2,709,740	1,377,250	-	1,377,250				
	待合室	715,050	-	715,050	430,500	54,000	484,500				
	合計	3,424,790	-	3,424,790	2,947,750	204,000	3,151,750				
25	火葬炉	-	-	-	870,000	270,000	1,140,000				
	特殊炉	2,349,900	-	2,349,900	1,487,430	-	1,487,430				
	待合室	856,800	-	856,800	304,500	94,500	399,000				
	合計	3,206,700	-	3,206,700	2,661,930	364,500	3,026,430				
※市民の火葬炉使用料は無料、金谷斎場には特殊炉はなし											

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

年度	区 分	合 計		
		島田斎場	金谷斎場	合 計
26	火葬炉	1,140,000	150,000	1,290,000
	特殊炉	4,086,990	/	4,086,990
	待合室	1,145,550	54,000	1,199,550
	合 計	6,372,540	204,000	6,576,540
25	火葬炉	870,000	270,000	1,140,000
	特殊炉	3,837,330	/	3,837,330
	待合室	1,161,300	94,500	1,255,800
	合 計	5,868,630	364,500	6,233,130

エ 斎場修繕工事 (市単独事業) (単位:円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田市斎場・島田市金谷斎場台車ブロック交換工事	島田斎場 (2号・3号炉台車) 金谷斎場 (1号・2号炉台車)	2,160,000	工事請負費 2,160,000 (株)宮本工業所
島田市斎場火葬炉積替工事	1号炉耐火物積替	9,990,000	工事請負費 9,990,000 (株)宮本工業所

オ 斎場業務委託 (単位:円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	委 託 先
島田市斎場・島田市金谷斎場火葬及び受付業務委託	火葬業務、施設内諸設備の管理業務	34,548,261	(株)五輪
島田市斎場・島田市金谷斎場火葬炉保守点検業務委託	火葬炉及び付帯設備の保守点検	1,101,600	(株)宮本工業所
島田市斎場施設等清掃業務委託	施設内日常清掃、定期清掃	4,600,800	太平ビルサービス(株)島田営業所
島田市斎場庭園等管理業務委託	施設敷地内庭園周辺管理(剪定、施肥、病害虫駆除)	2,214,000	(株)特種東海フォレスト
島田市斎場除草等業務委託	施設敷地内除草、慰霊棚の片付け	972,000	(公社)島田市シルバー人材センター

7目 簡易水道費 決算額 75,283,000円

1 簡易水道事業特別会計繰出金 75,283,000円  
簡易水道事業特別会計の資金不足を補填するため、繰出しを行った。

年度	繰出金(円)
26	75,283,000
25	36,747,000

8目 休日急患診療費 決算額 0円

1 休日急患診療事業特別会計繰出金 0円  
休日急患診療事業特別会計の診療収入が多かったため、繰出しが不要となった。

年度	繰出金(円)
26	0
25	0

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
9目 水道費	決算額	24,645,660円	
1 水道未普及地域解消事業	839,660円		
(1) 飲料水供給施設管理運営事業	839,660円		
ア 需用費(医薬材料費)	58,320円		
イ 水質検査委託料	775,440円		
	事業の概要	金額(円)	委託先
	未普及地区水質検査委託	775,440	株静環検査センター
ウ 前山飲料水供給施設借地料	5,900円		
2 水道事業会計繰出金	23,594,000円		
	水道事業で実施した工事等の財源として繰出しを行った。		
	年度	繰出金(円)	
		児童手当負担分	地震対策事業分
		社会資本整備総合 交付金事業分	
	26	910,000	22,684,000
	25	1,920,000	20,000,000
			4,400,000
3 大井上水道企業団負担金			
(1) 児童手当負担分	212,000円		
10目 病院費	決算額	1,031,603,234円	
1 病院事業会計繰出金			
	地方公営企業繰出基準に基づいて、繰出しを行った。		
	年度	繰出金(円)	
		病院運営分	看護専門学校運営分
	26	911,780,036	119,823,198
	25	789,010,190	123,539,727
	※新病院建設に係る基本計画への繰出金10,903,000円は平成27年度に全額繰り越した。		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2項 清掃費	決算額	1,663,333,104	円
2目 塵芥処理費	決算額	262,901,081	円

1 ごみ減量事業

収集業務の一部を民間委託し、経費削減を図り、リサイクル可能なごみは適正に処理した。

(1) リサイクル事業

ア 収集業務委託状況

事業名	事業概要	事業費		委託先
		年度	金額(円)	
島田地区資源類収集運搬業務	資源の収集運搬、コンテナ集配、資源回収ネット配布	26	46,602,000	株アスク長谷川
		25	45,937,500	株アスク長谷川
島田地区古紙収集運搬業務	古紙類収集運搬	26	17,604,000	島田市古紙収集運搬業務共同体
		25	19,005,000	島田市古紙収集運搬業務共同体
金谷地区一般廃棄物及び資源類収集運搬業務	県道島田金谷線南側	26	45,144,000	有鈴木清掃
		25	47,250,000	有鈴木清掃
	県道島田金谷線北側	26	45,900,000	有池原商会
		25	49,560,000	有池原商会

イ 処理業務委託状況

※( )はkg単価

事業名	事業の概要	事業費		委託先
		年度	金額(円)	
資源類処理業務	資源の選別、梱包、異物除去、コンテナ洗浄等	26	22,680,000	牧ノ原やまばと学園
		25	22,541,400	牧ノ原やまばと学園
陶磁器及びガラス屑処理業務	自然砂の代用品への再生	26	7,098,079(20.5)	トーエイ株
		25	6,377,815(20.5)	トーエイ株
不燃ごみ処理業務	燃えないごみ(鉄屑)の選別、処理等	26	10,659,600	桜井資源株
		25	10,206,000	桜井資源株

ウ 容器包装リサイクル状況

(ア) ペットボトル

年度	出荷量 (kg)	市負担率 (%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
26	108,120	0	0	鈴与エコプロダクト株
	81,080	0	0	鈴与エコプロダクト株
25	117,020	0	0	都市クリエイト株
	80,510	0	0	鈴与エコプロダクト株

(イ) 白色トレイ

年度	出荷量 (kg)	市負担率 (%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
26	13,740	1	7,866	株エフピコ
25	15,060	1	7,248	株エフピコ

(ウ) その他色びん

年度	出荷量 (kg)	市負担率 (%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
26	122,740	9	96,107	丸硝株
25	114,780	7	64,280	丸硝株

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(エ) 有償入札拠出金及び再商品化拠出金による収入

年度	前年度対象再商品化量 (kg)		拠出金(円)	委託先
	ペットボトル	白色トレイ		
26	189,200	13,740	11,062,327	(公財)日本容器包装リサイクル協会
25	197,530	15,060	8,623,798	(公財)日本容器包装リサイクル協会

(オ) 収集実績

区分			収集量(t)	
			26年度	25年度
ごみ	燃えるごみ	市の収集	21,640	21,863
		一般持込	6,649	6,368
	燃えないごみ	市の収集	522	528
		一般持込	16	13
合 計			28,827	28,772
資源	カレット		720	703
	古紙		1,152	1,434
	ペットボトル		189	198
	白色トレイ		14	15
	紙パック		26	28
	陶磁器ガラス屑		321	294
	乾電池		33	36
	蛍光灯		12	13
	食用油		6	6
	ペットボトルキャップ		3	3
	古布類		30	—
	合 計			2,506

※小型家電リサイクル対象品 53 t は、燃えないごみに含まれる。

(2) 資源化促進事業

行政による資源化だけでなく、市民の自主的な資源化を推進した。

ア 古紙等資源集団回収奨励金

交付額 古紙及び牛乳パック 4円/kg、アルミ缶 5円/kg

区分	平成26年度	平成25年度	回収実績	区分	平成26年度	平成25年度
登録団体数	133	128		古紙(kg)	1,921,597	2,013,720
延べ実施団体数	769	697		牛乳パック(kg)	582	440
奨励金交付額(円)	8,028,106	8,393,490		アルミ缶(kg)	67,878	67,370
				合計(kg)	1,990,057	2,081,530

イ ごみ減量資源化推進事業奨励金

交付額 新聞紙 2円/kg、ダンボール 1.5円/kg、雑誌・雑紙 1円/kg

年度	資源化量(kg)	奨励金交付額(円)
26	1,168,502	1,877,846
25	1,455,807	2,327,666

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
ウ 生ごみ処理容器等購入費補助金								
交付額：コンポスト・ボカシ購入費の2分の1（3,000円以内）、生ごみ処理機購入費の3分の1（30,000円以内）								
年度	生ごみ処理機		コンポスト		ボカシ		合計	
	台数	金額（円）	台数	金額（円）	台数	金額（円）	台数	金額（円）
26	28	614,900	8	21,300	0	0	36	636,200
25	34	770,700	10	27,700	0	0	44	798,400

3目 田代環境プラザ運営費 決算額 848,992,932円

1 ガス化溶融施設管理運営事業

(1) ごみ搬入実績

ア ごみ搬入量

(単位：t)

種別		市町別	平成26年度	平成25年度	比較増減	前年対比(%)
収集		島田市	21,639.58	21,862.62	△223.04	98.98
		川根本町	1,415.91	1,429.81	△13.90	99.03
		小 計	23,055.49	23,292.43	△236.94	98.98
一般搬入	官公庁	島田市	555.92	575.85	△19.93	96.54
		川根本町	0.00	0.19	△0.19	0.00
		小 計	555.92	576.04	△20.12	96.51
	家庭系	島田市	934.91	861.79	73.12	108.48
		川根本町	0.97	1.57	△0.60	61.78
		小 計	935.88	863.36	72.52	108.40
	事業系	島田市	5,133.59	4,903.37	230.22	104.70
		川根本町	93.61	89.56	4.05	104.52
		小 計	5,227.20	4,992.93	234.27	104.69
	小 計	島田市	6,624.42	6,341.01	283.41	104.47
		川根本町	94.58	91.32	3.26	103.57
		小 計	6,719.00	6,432.33	286.67	104.46
医療ごみ	島田市	24.55	27.12	△2.57	90.52	
掘起ごみ	島田市	1,305.66	1,709.32	△403.66	76.38	
		島田市	29,594.21	29,940.07	△345.86	98.84
		川根本町	1,510.49	1,521.13	△10.64	99.30
		合 計	31,104.70	31,461.20	△356.50	98.87

※一般搬入ごみには、災害等によるごみを含む

イ 災害等（災害廃棄物は含まない）によるごみの搬入件数、搬入量

種別	市町別	平成26年度		平成25年度		搬入量 比較増減 (t)	搬入量 前年対比 (%)
		件数 (件(戸))	搬入量 (t)	件数 (件(戸))	搬入量 (t)		
風水害	島田市	20 (7)	4.10	3 (3)	0.56	3.54	732.14
	川根本町	0 (0)	0.00	0 (0)	0.00	0.00	—
	小 計	20 (7)	4.10	3 (3)	0.56	3.54	734.14
火災	島田市	48 (4)	42.84	40 (5)	40.63	2.21	105.44
	川根本町	0 (0)	0.00	0 (0)	0.00	0.00	—
	小 計	48 (4)	42.84	40 (5)	40.63	2.21	105.44
合 計		68 (11)	46.94	43 (8)	41.19	5.75	113.96

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 施設の稼働状況

ごみ搬入量は、平成25年度対比1.13%減で、ごみ処理量も微減となった。可燃性ごみはガス化熔融炉で安全に安定した処理を引き続き行った。

無害化生成されるスラグやメタルは資源として売却し、また、集塵装置により捕集された飛灰は薬剤により有害物質を固定化して最終処分場に埋立て処理を実施した。

点検整備については、18年度の本格稼働から9年目となり、不良箇所は整備を行った。

熔融施設全体として、環境省からの要請に対応したごみ処理施設の長寿命化計画に沿って、26年度は計装装置の一部更新を実施した。

施設の管理運営については、平成25年度に引き続き、運転委託業者との運転会議を実施し、適切な施設管理に努めた。

ごみ処理で発生した熱は発電に利用して、発電した電力は場内で利用するほか、余剰電力は電気事業者に売却した。年間発電電力量10,183,710 kwhは、年間定格発電電力量の約58.4%となった。

ア 運転実績

		平成26年度	平成25年度	比較増減	前年対比(%)	
稼働状況 処理量	1号炉	運転日数 (日)	235	259	△24	90.73
		ごみ処理量 (t)	15,230.47	16,727.91	△1,497.44	91.05
		1日平均 (t)	64.81	64.59	0.22	100.34
	2号炉	運転日数 (日)	249	236	13	105.51
		ごみ処理量 (t)	16,082.91	14,976.49	1,106.42	107.39
		1日平均 (t)	64.59	63.46	1.13	101.78
	合 計	運転日数 (日)	337	337	0	100.00
		2炉運転日数 (日)	147	158	△11	93.04
		ごみ処理量 (t) A	31,313.38	31,704.40	△391.02	98.77
	1日平均 (t)	92.92	94.08	△1.16	98.77	
スラグ	排出量 ① (t)	1,983.86	2,130.47	△146.61	93.12	
	排出割合 (①/A) (%)	6.34	6.72	△0.38	94.35	
メタル	排出量 ② (t)	319.75	348.84	△29.09	91.66	
	排出割合 (②/A) (%)	1.02	1.10	△0.08	92.73	
飛 灰	排出量 ③ (t)	1,617.54	1,604.27	13.27	100.83	
	排出割合 (③/A) (%)	5.17	5.06	0.11	102.17	

イ 主要燃料・薬剤・資材の購入実績

		平成26年度	平成25年度	
燃 料	コークス	Kg	1,431,731	1,392,365
		支出額(円)	43,017,078	44,086,195
	灯油	リットル	128,000	136,000
		支出額(円)	12,593,556	12,886,020
薬 剤	石灰石	Kg	774,380	777,680
		支出額(円)	8,321,481	8,121,771
	高反応消石灰	Kg	178,830	195,820
		支出額(円)	9,135,339	9,499,225
	キレート剤	Kg	63,140	62,110
		支出額(円)	16,122,929	14,869,962
資 材	酸素パイプ	本	16,200	16,200
		支出額(円)	20,470,320	19,561,500
	プレフォームドマッド	Kg	74,880	74,880
		支出額(円)	8,734,000	8,491,392

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

ウ 電力収支

年度	項 目	電力量 (kwh)	構成比率 (%)	売買収支 (円)	
26	受電電力 ①	11,344,326	—	—	
	内 訳	電気事業者からの購入電力	1,160,616	10.23	37,917,244
		田代環境プラザの発電電力	10,183,710	89.77	—
	使用電力 ②	9,693,870	—	—	
	内 訳	ガス化溶融施設使用電力	9,622,190	99.26	—
		リサイクル施設使用電力	71,680	0.74	—
	余剰電力 (売電) ①-②	1,650,456	—	23,441,126	

年度	項 目	電力量 (kwh)	構成比率 (%)	売買収支 (円)	
25	受電電力 ①	11,634,487	—	—	
	内 訳	電気事業者からの購入電力	1,117,248	9.60	33,787,922
		田代環境プラザの発電電力	10,517,239	90.40	—
	使用電力 ②	9,886,375	—	—	
	内 訳	ガス化溶融施設使用電力	9,807,405	99.20	—
		リサイクル施設使用電力	78,970	0.80	—
	余剰電力 (売電) ①-②	1,748,112	—	20,731,213	

エ 水道料金

年度	使用量 (m <sup>3</sup> )	料 金 (円)
平成26年度	36,678	4,201,321
平成25年度	35,846	4,016,612

(3) 主要委託業務の執行状況

事 業 名	事業の概要	事業費 (円)	受 託 者
ガス化溶融施設点検整備	ガス化溶融施設の点検整備業務一式	336,960,000	日鉄住金環境プラントソリューションズ(株)
施設運転管理	ガス化溶融施設等の運転管理業務(1年間 24時間体制)	200,880,000	日鉄住金環境プラントソリューションズ(株)
分析業務	排ガス、飛灰、スラグ、騒音振動、臭気等の分析・測定業務	6,026,400	(株)静環検査センター
清掃業務	管理棟の日常清掃及び定期清掃	2,643,840	(株)セリオ
冷暖房設備保守点検業務	施設の冷暖房設備保守点検業務	1,058,400	(株)ザ・トーカイ焼津支店

(4) 維持管理に係る各種分析結果

ガス化溶融炉の運転については、排ガス、溶融飛灰、騒音、振動、臭気、スラグ等の分析業務を委託し、大気汚染防止法やダイオキシン類対策特別措置法等の基準値及び地元協定値を遵守している事を確認した。

(5) 放射能測定

東日本大震災による災害廃棄物(木くず)の受入は、平成25年3月18日をもって終了したが、引き続き平成26年度も田代環境プラザから発生する溶融飛灰(無害化処理灰)の放射性セシウム濃度及び田代環境プラザ敷地境界や周辺の空間線量率を測定し、市民の不安解消に努めた。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ア 溶融飛灰（無害化处理灰） 3か月に1回測定した。

検査項目	単 位	検査結果
放射性セシウム134	ベクレル毎キログラム	不検出（検出下限値8～11）
放射性セシウム137	ベクレル毎キログラム	12～32
放射性セシウム合計	ベクレル毎キログラム	12～32

※分析結果が検出下限値未満であった場合は、「不検出」と表示する。

イ 空間線量率 1か月に1回測定した。

測定結果は、0.04マイクロシーベルト毎時から0.10マイクロシーベルト毎時。

測 定 地 点	測定高さ	測 定 地 点	測定高さ
田代環境プラザ敷地境界 東	1 m	島田市立伊太小学校 正門	1 m
	5 cm		50cm
田代環境プラザ敷地境界 南	1 m	島田市立伊太小学校 グラウンド中央	5 cm
	5 cm		1 m
田代環境プラザ敷地境界 西	1 m	島田市立伊太小学校 正門	50cm
	5 cm		5 cm
田代環境プラザ敷地境界 北	1 m	島田市立大津小学校 正門	1 m
	5 cm		50cm
上伊太公会堂	1 m		5 cm
老人福祉センター 伊太なごみの里南側	1 m	島田市立大津小学校 グラウンド中央	1 m
バックグラウンド候補地 ①	1 m		50cm
バックグラウンド候補地 ②	1 m		
バックグラウンド候補地 ③	1 m		5 cm

(6) 施設（田代環境プラザ）視察、見学等の状況

公共団体や小学生、及び各種団体等の視察や見学を受け入れ、ごみ減量の啓発やごみ処理についての理解協力を図った。

区 分	島田市・川根本町		その他		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
官 公 庁	2	32	4	46	6	78
一 般	9	71	3	105	12	176
学校関係	22	890	1	11	23	901
合 計	33	993	8	162	41	1,155
※平成25年度合計	27	1,086	11	83	38	1,169

2 リサイクル施設管理運営事業

(1) スラグ・メタル

種 類	スラグ			メタル		
	売払量(t/年)	売払単価(円/t)	売払金額(円)	売払量(t/年)	売払単価(円/t)	売払金額(円)
平成26年度	1,837.22	162	297,629	317.85	162	51,487
平成25年度	1,773.37	157	278,417	346.78	157	54,442
資源化用途	砂の代替品としてアスファルト合材等			カウンターウェイトとして建設重機の錘		
売払先	(株)エヌジェイ・エコサービス			(株)エヌジェイ・エコサービス		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 剪定枝 (腐葉土)

年 度	搬入量		資源化量 (t)	売払量 (t)	売払金額 (円)
	件数(件)	搬入量(t)			
26	334	35.90	24.31	23.97	239,700
25	283	35.74	27.01	26.21	262,100

(3) 食品残渣 (生ごみ堆肥)

年 度	搬入量		資源化量 (t)	売払量 (t)	売払金額 (円)
	件数 (件)	搬入量(t)			
26	1,061	89.23	10.34	10.00	100,000
25	1,307	106.80	11.13	10.93	109,300

※平成27年2月23日から、高速発酵型生ごみ処理機故障のため、受入・処理なし。

3 使用済乾電池・蛍光灯資源化事業

区 分		乾電池		蛍光灯	
ル ー ト		全国都市清掃会議ルート		全国都市清掃会議ルート	
処理委託契約先		処理	野村興産(株) (北海道北見市)	処理	野村興産(株) (北海道北見市)
		運搬	日本通運(株) 日本貨物鉄道(株)	運搬	日本通運(株) 日本貨物鉄道(株)
		事務	(社)全国都市清掃会議	事務	(社)全国都市清掃会議
処理実績 (出荷量)	平成26年度	35,218kg		12,793kg	
	平成25年度	38,450kg		13,650kg	
	比較増減	△3,232kg		△857kg	
	前年比	91.59%		93.72%	
事業費	平成26年度	3,786,465円		1,570,594円	
	平成25年度	4,065,692円		1,594,372円	
	比較増減	△279,227円		△23,778円	

4目 一般廃棄物最終処分場  
運営費

決算額 39,195,574円

1 処分場管理運営事業

一般廃棄物最終処分場では、一般搬入のがれき類、田代環境プラザ及びクリーンセンターの処理灰の埋め立て処理を行った。また、処分場の延命を図るため、平成10年から平成14年8月までに埋立処理したホットバインドを掘り起こし、田代環境プラザにて熔融処理している。水処理施設では、放流水の適正な水質管理を目的に機器の修繕等を実施した。

(1) ごみ埋立量実績 (単位：m<sup>3</sup>)

年度	がれき	処理灰	排出土砂	覆土	合計
26	88	1,709	630	618	3,045
25	116	1,696	368	660	2,840

(2) ホットバインド掘り起こし実績 (単位：m<sup>3</sup>)

年度	掘り起こし量	残(予定)
26	2,742	1,910
25	3,589	4,652

掘り起こし予定量は28,000m<sup>3</sup> 残り1,910m<sup>3</sup>

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 水処理施設の修繕 (単位：円)

年度	修 繕 箇 所	金 額	合 計
26	凝集沈殿汚泥引抜ポンプ交換	97,200	799,200
	第1調整槽NO1攪拌装置取替	356,400	
	逆洗ポンプ取替	345,600	

(4) 各種検査の実績回

- ア 放流水・周辺地下水（2か所）の一般項目：12回／年（検査結果は基準値以下）
- イ 放流水の特殊項目：2回／年 周辺地下水（2箇所）の特殊項目：1回／年（検査結果は基準値以下）
- ウ 処分場原水の一般項目：3回／年（原水の基準値は無し）
- エ 放流水・周辺地下水（2か所）・処分場原水のダイオキシン類：1回／年（検査結果は基準値以下）
- オ 放流水・周辺地下水（2か所）・処分場原水の放射能：12回／年（検査結果は不検出）
- カ 最終処分場（東側）（西側）土壌のダイオキシン類：1回／年（検査結果は基準値以下）
- キ 最終処分場 敷地境界の空間線量率：52回／年（検査結果は、0.05～0.09マイクロシーベルト毎時）

(5) 放射能測定

ア 放射能濃度

試 料 名	平成26年度		平成25年度	
	回数(回)	費用負担	回数(回)	費用負担
原水	12	島田市	12	島田市
放流水	12	国	12	国
観測井地下水	12	島田市	12	島田市
集水ピット地下水	12	島田市	12	島田市

イ 空間線量率

測 定 場 所	平成26年度		平成25年度	
	回数(回)	費用負担	回数(回)	費用負担
敷地境界	52	5cmは島田市 1mは国	52	5cmは島田市 1mは国

ウ 水質検査

項 目	平成26年度		平成25年度	
	回数(回)	費用負担	回数(回)	費用負担
放流水（特殊項目）	2	島田市	2	島田市
観測井地下水（特殊項目）	1	島田市	1	島田市
集水ピット地下水（特殊項目）	1	島田市	1	島田市

2 新処分場候補地選定調査事業【平成26年度新規事業】

現在使用している一般廃棄物最終処分場の残容量が、後5～7年と見込まれるため、田代環境プラザから搬出される飛灰、市民等から搬出するがれき類及び川浚い土砂の処分方法の検討を目的に、市内に最終処分場候補となる適地があるかどうか選定調査業務を委託した。また、併せて最終処分場を建設せず外部委託やその他の処理方法の提案を委託に含めて調査事業を実施した。この結果を参考に、島田市溶融飛灰処理方法検討委員会で今後の方針を決めていく。

(1) 委託業務の執行状況

事 業 名	事業費（円）	受 託 者
島田市新最終処分場候補地選定業務	4,752,000	中日本建設コンサルタント(株)静岡事務所

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
5目 住宅団地汚水処理場費	決算額	20,742,196円

1 住宅団地汚水処理場管理運営事業

市が管理する3箇所の住宅団地汚水処理場（伊太第一、伊太第二、月坂）の管理運営を行うため、使用料の徴収、施設維持管理、必要な修繕等を実施した。

(1) 汚水処理場使用料納付状況

処理場名	年度	総件数 (件)	使用水量 (m <sup>3</sup> )	使用料金		収入率 (%)
				調定額 (円)	収入額 (円)	
伊太第一	26	620	24,653	3,615,100	3,581,540	99.07
	25	640	27,076	3,709,900	3,678,470	99.15
伊太第二	26	224	8,841	1,326,920	1,301,850	98.11
	25	231	8,450	1,289,380	1,252,990	97.18
月 坂	26	2,680	117,574	16,139,190	16,040,720	99.39
	25	2,692	120,540	15,862,430	15,763,620	99.38
合 計	26	3,524	151,068	21,081,210	20,924,110	99.25
	25	3,563	156,066	20,861,710	20,695,080	99.20

※調定額・収入額は、過年度分を含む。

(2) 施設修繕状況

処理場名	事業の概要	事業費(円)	委託先
伊太第一	曝気槽ブロワ室防音修繕 他4件	1,837,620	大和機工(株) 他
伊太第二	調整槽水中ポンプ交換 他4件	567,220	(株)エスイーシーディング 他
月 坂	脱水汚泥ホッパー開閉作動部装置取替 他3件	1,383,160	大和機工(株) 他
合 計	14件	3,788,000	

(3) 施設維持管理状況

処理場名	事業の概要	事業費(円)	委託先
伊太第一	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜作業業務	1,533,600	(株)エスイーシーディング
	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜作業業務		
伊太第二	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜作業業務	853,200	(株)エスイーシーディング
	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜作業業務		
月 坂	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整・引抜作業業務	2,797,200	(株)富永事業
	電気工作物保安管理業務委託 ・電気事業法による保安管理業務		

(4) 精密機能検査（根拠：廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第5条）

施設の機能を保全するために3年に1回実施する、施設の機能状況、耐用の度合等に係る精密な検査を行った。

処理場名	実施期日	事業費(円)	委託先
伊太第一	平成26年9月26日	1,134,000	(株)日本テクノ
伊太第二	平成26年9月26日、10月1日	1,134,000	(株)日本テクノ
月 坂	平成26年9月18日、9月19日	1,134,000	(株)日本テクノ
合 計		3,402,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(5) 処理水の水質	水質汚濁防止法に定められた排水基準値内で処理している。			
	計量対象及び基準値	PH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)
処理場名		5.8～8.6	25mg/L以下	50mg/L以下
伊太第一		6.9	13.1	17.0
伊太第二		7.5	17.3	26.0
月 坂		6.6	1.4	5.0
※値は年度平均数値				
6目 し尿処理費	決算額	222,323,290円		
1 クリーンセンター管理運営事業	クリーンセンターは、平成2年供用開始から25年目となり、施設及び機械の経年劣化がみられている。このため、定期的な保守点検のほか修繕工事等を実施した。 し尿の1日当たりの投入量は、128.73kℓ/日、経費の節減と悪臭防止、排水基準の遵守に留意した運営に努め、1kℓ当たりの維持コストは、3,165円となっている。 効率的な施設の維持管理に努めた結果、県内のし尿処理施設のなかでも低コストでし尿処理を行っている。			
(1) 施設修繕状況				
	事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
	PSA設備修繕工事	空気圧縮機、オゾン発生機、酸素製造装置の部品交換及び点検整備一式	8,964,000	昭和環境システム(株)
	汚泥乾燥焼却設備補修工事	焼却炉・乾燥機・コンベア類・計装関係の不良部品交換調整及び熱交換器等のダスト清掃一式	9,342,000	(株)大川原製作所
	前処理機(浄化槽系列)整備工事	前処理機(浄化槽系列)の不良部品交換調整整備一式	4,104,000	協栄工業(株)
(2) 施設管理状況				
	業務名	業務の概要	委託費(円)	備 考
	臭気用活性炭交換業務委託	吸着塔内の活性炭交換作業	2,970,000	水研化学工業(株)静岡営業所
	破碎機設備点検業務委託	破碎機(3台)のオーバーホール及び部品交換一式	1,641,600	サンテック(株)
	受入槽ほか清掃委託	受入槽を含む、10槽の清掃(年2回実施)	1,339,200	(株)城南メンテナンス
(3) し尿の投入状況	投入量の前年対比			
	年 度	総投入量(kℓ)	生し尿(kℓ)	浄化槽汚泥(kℓ)
	26	46,986.55	2,900.63	44,085.92
	25	47,160.36	3,082.77	44,077.59
	増 減	△173.81	△182.14	8.33

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 排出ガスの測定結果 実施日：7月9日 受託者：(株)静環検査センター

ア 排ガスの測定結果と基準値

測定項目	単位	調査結果	排出基準
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	1.4	10以下
ばいじん濃度	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.21	0.25以下
窒素酸化物濃度	ppm	150	250以下
硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h	2.3	10.4以下
塩化水素濃度	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	98未満	700以下

イ 焼却灰・集塵灰のダイオキシン類測定結果と基準値

検 体 名	単位	調査結果	判定基準
焼 却 灰	ng-TEQ/g	0.00000003	3以下
集 塵 灰	ng-TEQ/g	0.0054	3以下

(5) 放流水分析結果

受託者：(株)静環検査センター

区 分	透視度 cm	PH	COD mg/ℓ	BOD mg/ℓ	SS mg/ℓ	大腸菌群数 個/cm <sup>3</sup>	塩素イオン mg/ℓ
平均値	100以上	7.5	8.3	1.3	1未満	3	95
基準値		5.8～ 8.6		平均30以下 最大40以下	平均70以下 最大90以下	3,000個以下	
設定値		6～8	20 mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下	2,000個以下	

(6) 乾燥汚泥等の資源化の状況

年 度	最終処分場搬入量 (kg)	資 源 化		
		焼 却 灰 配布量(kg)	乾燥汚泥 売払量等(kg)	乾 燥 汚 泥 売払金額(円)
26	78,920	1,560	51,650	998,000
25	79,300	1,990	51,300	957,400
増 減	△380	△430	350	40,600

- ・し尿汚泥肥料（登録名称：コエール） 200円/10kgにて販売
- ・焼成汚泥肥料（登録名称：サラリー） 無料配布
- ・乾燥汚泥売払量等は公用での使用量（無料配布）等を含む

2 川根地区広域施設組合運営費

一部事務組合として、島田市及び川根本町をもって組織し、し尿処理施設の設置及び管理運営に関する事務を共同で処理している。

川根地区広域施設組合「クリーンピュア川根」の運営費及び建設費償還金に係る負担金を支出した。

(1) 川根地区広域施設組合負担金

(単位：円)

年 度	運営費負担金	建設費償還金負担金	合 計
26	32,697,000	35,133,739	67,830,739
25	36,342,000	35,133,739	71,475,739
増 減	△3,645,000	0	△3,645,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

(2) 投入量の前年対比 (単位：kL)

年 度	島田市			川根本町		
	総投入量	生し尿	浄化槽	総投入量	生し尿	浄化槽
26	2,938.92	558.82	2,380.10	4,288.79	532.11	3,756.68
25	2,729.21	537.66	2,191.55	4,489.71	596.77	3,892.94
増 減	209.71	21.16	188.55	△200.92	△64.66	△136.26
年 度	合 計					
	総投入量	生し尿	浄化槽			
26	7,227.71	1,090.93	6,136.78			
25	7,218.92	1,134.43	6,084.49			
増 減	8.79	△43.50	52.29			

3 クリーンセンター長寿命化事業 【平成26年度新規事業】

平成2年供用開始から25年が経過して、設備の老朽化が進んでいる。そのため、平成27年度以降に国庫補助事業の「循環型社会形成推進交付金事業」を活用し、施設の長寿命化を図るため、平成26年度にその整備方針を定めるクリーンセンター施設整備方針検討業務を実施した。

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
クリーンセンター施設整備 方針検討業務委託	現況調査及び整備方針検討業 務一式	3,186,000 (財源内訳) 一般財源 3,186,000	中日本建設コンサルタン ト(株) 静岡事務所

5 款

勞 働 費

1 項 労働諸費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
5款 労働費	決算額	31,292,067円		
1項 労働諸費	決算額	31,292,067円		
1目 労働諸費	決算額	20,033,727円		
1 勤労者福利厚生事業				
(1) 勤労者教育資金利子補給金				
勤労者やその子弟の進学等に伴う経済的負担の軽減を図るため、労働金庫の融資を受けた勤労者に対し利子補給を行った。				
勤労者教育資金利子補給金交付状況				
年 度	対象件数(件)	交付金額(円)		
26	72	829,328		
25	76	858,628		
※貸付限度額：2,000千円				
利子補給額：利子の額の1/2以内（年利2.1%の利子額を限度）				
保証期間：5年以内（在学中据え置く場合は10年以内）				
(2) 勤労者住宅資金利子補給金				
労働金庫の融資を受けて住宅を建築または土地を取得した勤労者に利子補給を行った。				
勤労者住宅資金利子補給金交付状況				
年 度	対象件数(件)	交付金額(円)		
26	615	11,378,235		
25	601	11,076,114		
※利子補給対象限度額：3,000千円				
利子補給額：借入利率の1/2以内の利子相当額				
利子補給期間：10年以内				
(3) 労働団体助成経費				
中小企業主と従業員の福祉向上のための共済事業を展開している団体に補助した。				
労働団体別補助金交付状況				
団 体 名		交付金額(千円)		
島田榛北地区労働者福祉協議会		800		
島田榛北勤労者福祉共済会		7,000		
2目 雇用対策費	決算額	11,258,340円		
1 職員給与費（内職相談員1人）				
内職相談員（嘱託員）による内職の相談、 <sup>あつ</sup> 斡旋等と求人開拓を行った。				
内職相談 <sup>あつ</sup> 斡旋業務実施状況 毎週月・木曜日実施（金曜日は求人開拓日）				
年 度	相談件数	求人件数	<sup>あつ</sup> 斡旋件数	求人開拓事業所数(社)
26	329	201	68	27（新規7）
25	362	208	93	19（新規1）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 雇用対策事務費

(1) 働きたくても働けない若者を支援するための事業を推進するNPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡など、雇用の推進に寄与する団体と協力して就労支援を実施した。

主な事業

事業名	実施日	開催内容
若者就労支援セミナー	平成26年7月12日	就労に悩みを持つ若者とその家族を対象に講演、体験談発表、個別相談を実施 (参加者：50人)
若者就労支援サポーター養成研修	平成27年2月28日	若者の就労を支援する「サポーター」の養成研修を実施 (参加者：20人)

(2) 志太3市合同企業ガイダンス【平成26年度新規事業】

焼津市・藤枝市・島田市の3市合同で、大学生（既卒を含む）を対象にした合同就職説明会（企業ガイダンス）を開催した。

会場：静岡県武道館（藤枝市前島）

開催日：平成26年6月13日

参加企業数：34社（内島田市企業 7社）

参加者：126人

島田市負担金：350,000円

3 高齢者雇用促進経費

高齢者の就業機会の増大と生きがいの充実を図るため、高齢者の労働能力活用事業等を行う（公社）島田市シルバー人材センターに対して事業費を補助した。

島田市シルバー人材センターの事業状況

年 度	補助金額(円)	登録会員(人)			受託件数 (件)	実人数 (人)	延べ人数 (人)	契約金額 (千円)	就業率 (%)
		男	女	計					
26	9,700,000	485	338	823	3,472	763	97,040	425,268	92.7
25	10,736,000	509	342	851	3,547	772	98,386	433,309	90.7

## 6 款

# 農 林 業 費

1 項 農業費

2 項 林業費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
6款 農林業費	決算額 1,081,505,648円
1項 農業費	決算額 840,750,442円
1目 農業委員会費	決算額 23,757,902円

## 1 委員報酬

農業委員 30人（平成26年10月1日改選）

農業委員の活動については、審議機関としての役割だけにとどまらず、農業施策推進の役割を担い、地域農業の育成を図るため、任意の部会を設け活動した。

(1) 委員の構成（報酬支払委員） (単位：人)

区 分	選挙委員	選任委員	合 計
人 員	23	7	30

(2) 会議の状況 (単位：回)

年 度	回 数		合 計
	現地調査会	総 会	
26	12	15	27
25	12	14	26

(3) 部会の活動内容

活 動 内 容	備 考
先進地視察等（平成27年1月20日） 目的 地：とよおか採れたて元気むら、夢未来みどり塾 参加委員：22人 視察内容：ファーマーズマーケットの先進事例及び耕 放棄地解消事業としての市民農園の運営について視察	農地調整部会、担い手育成部会 農政企画部会
農業委員会だよりの発行（平成26年12月10日）	農政企画部会

## 2 農業委員会事務費

(1) 農地等の処理状況

区 分	年 度	件数 (件)	面 積 (㎡)
農地法第3条	26	52	62,652.43
	25	74	296,696.00
農地法第3条の3届出	26	118	481,142.95
	25	134	641,772.97
農地法第4条	26	36	13,778.58
	25	30	11,369.99
農地法第5条	26	119	103,775.68
	25	168	78,115.26
農地法第18条	26	54	46,442.17
	25	40	37,464.00
許可取消願	26	1	9.91
	25	2	876.00
申請取下願	26	0	0.00
	25	0	0.00
事業計画変更	26	14	7,039.03
	25	18	8,279.57
転用確認	26	136	56,214.80
	25	124	45,066.15
公共転用届出	26	18	5,917.99
	25	30	15,055.58

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

畑 作 転 換	26	16	8,937.04
	25	14	10,350.23
非 農 地 証 明	26	25	8,784.50
	25	20	2,686.20
農 業 用 施 設 証 明	26	3	438.50
	25	4	504.08
相 続 税 及 び 贈 与 税 の 納 税 猶 予 証 明	26	1	26,145.00
	25	6	33,376.63

(2) 国有農地の状況

地区名	貸付地		未貸付地		合 計	
	筆数(筆)	面積(m <sup>2</sup> )	筆数(筆)	面積(m <sup>2</sup> )	筆数(筆)	面積(m <sup>2</sup> )
島 田	27	6,383.66	48	10,346.19	75	16,729.85
金 谷	—	—	1	1,683	1	1,683
合 計	27	6,383.66	49	12,029.19	76	18,412.85

※川根地区は対象国有農地なし

3 農業委員会活動費

(1) 農地流動化推進事業

認定農業者等へ農地の集積を図るため、農家からの申し出を調整して、農用地の利用集積を促進した。

ア 農用地利用集積事業

農用地利用集積	年 度	件数(件)	面 積 (m <sup>2</sup> )
所有権移転	26	5	7,031.00
	25	5	6,292.00
賃貸借、使用貸借	26	320	532,781.60
	25	400	653,681.48

イ 農地パトロール

農地の利用状況を調査するため、地区を細分化し市内全域の畑地・水田を対象に農地パトロールを実施し、耕作放棄地については耕作再開や草刈等の指導を行った。

調査実施面積は、次のとおり。

年 度	平成26年度	平成25年度
筆 数	105	121
面積(m <sup>2</sup> )	63,009	86,845
実 施 日	平成26年11月5日 平成26年11月6日 平成26年11月11日 平成26年11月12日(3班) 平成26年11月18日 平成26年11月19日(2班) 平成26年11月20日(2班)	平成25年9月3日 平成25年9月9日 平成25年9月10日(2班) 平成25年9月11日 平成25年9月17日(2班) 平成25年9月18日 平成25年9月19日 平成25年9月26日(2班) 平成25年10月17日 平成25年10月22日

(2) 農業者年金基金受託事業

適格な年金受給を図るため、経営移譲・老齢年金受給予定者に対する指導を行うとともに、制度の普及推進を図るため、加入対象者に戸別訪問を実施し制度説明及び加入推進を行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(単位：人)

地区名	年 度	新 制 度			旧 制 度		
		加入者	待期者	老齡年金 受 給 者	待期者	年 金 受 給 者	
						経営移譲	老 齢
島 田	26	15	20	15	23	115	153
	25	17	21	10	22	128	166
金 谷	26	21	7	7	8	104	88
	25	20	5	12	8	111	96
川 根	26	1	6	12	9	83	44
	25	1	6	9	9	93	49
合 計	26	26	37	33	40	302	285
	25	38	32	31	39	358	285

2目 農業総務費	決算額	159,934,640円
----------	-----	--------------

1 農業総務事務費

(1) 農政協力委員

農林行政の円滑な運営及び地域農業の振興を図るため、各地区から推薦された136人を農政協力委員として委嘱した。

農政協力委員会

開催日	内 容
平成26年7月25日	委嘱状交付 農林業関係の主要事業について 経営所得安定対策について

3目 農業振興費	決算額	81,251,202円
----------	-----	-------------

1 農業振興事業

(1) 農業振興事務費

農業振興に要する事務的経費のうち、平成26年度から平成27年度にかけ、島田市農業振興地域整備計画の見直しを行うため、計画の策定業務を委託した。

委託名	委託業務の内容	委託金額(円)
農業振興地域整備計画策定業務	平成26年度は策定業務のうち基礎調査部分を実施した。	契約額 8,424,000円 債務負担行為 (平成26年度分 4,380,480円) 委託先 (株)フジヤマ

(2) 農産振興事業

ア 放射性物質検査費補助金

原子力災害により、市内の農業者が生産する農産物の放射性物質検査に要する経費の一部を補助し、風評被害を受けた農業者が農産物を安心して出荷できるよう支援した。

件数(件)	補助額(円)
1	10,000

イ 環境保全型農業直接支払補助金

環境保全効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して直接支援を行った。

対象取組	件数(件)	対象面積 (a)	補助額(円)
有機農業	20	2,089	835,600 (うち県補助金 417,800)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
(3) 農業制度資金利子助成費								
ア 農業経営基盤強化資金利子助成金	認定農業者が行う経営改善に向けた取組（農地取得、ハウス等の施設整備、乗用型摘採機の導入等）を支援するため、農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）の借入者に対して利子助成を行った。							
	件数(件)	利子助成額(円)						
	35	2,198,287（うち県補助金 1,099,134）						
イ 農作物被害融資資金利子補給金	茶の凍霜害等により被災を受けた農業者等へ災害対策資金を貸し付ける融資機関に対して、利子補給をするもので、基準金利1.5%のうち0.75%を農協、残り0.75%を市が利子補給した。							
	件数(件)	利子補給額(円)						
	平成25年度発生分	9	624,366					
	平成22年度発生分	180	2,035,693					
ウ 農業基盤整備促進事業融資資金利子補給金	農業基盤整備促進事業（防霜ファン設置）で防霜組合が融資機関より分担金として借り入れた金額の利子補給を行った。							
	件数(件)	利子助成額(円)						
	平成25年度事業分	27	2,493,073					
(4) 地域農産物消費拡大事業								
ア 地産地消関係団体による地産地消推進連絡会を開催し、各団体の活動状況の情報交換等を行った。また、野菜栽培講習会を開催して、栽培技術の向上を図った。								
	事業名	開催日	内 容			出席者		
	地産地消推進連絡会	平成26年8月5日	地産地消イベント計画、活動状況の情報交換等			20団体		
		平成27年2月2日				20団体		
	野菜栽培講習会	平成26年8月17日	季節の野菜の栽培方法			48人		
		平成27年2月15日				62人		
イ 島田市農業祭実行委員会補助金	地産地消活動を推進するとともに、市内産の農産物やその加工品の普及宣伝を目的とした農業祭を島田産業まつりの中で開催した。朝市グループ、島田市茶業振興協会、島田市農業経営振興会等により、島田市農業祭実行委員会を組織して、農産物や加工品等のPR、販売を行った。							
	開催日：平成26年11月8日、9日							
	出店者数：14団体							
	開催場所：おび通り、本通三～四丁目							
	団体名	事業費(円)	補助額(円)					
	島田市農業祭実行委員会	216,001	104,000					
(5) 遊休農地対策事業								
	島田市担い手育成総合支援協議会が、耕作放棄地再生利用計画に基づき実施した事業に対して耕作放棄地緊急対策事業費補助金を交付した。							
	定率・定額・経営展開事業分							
	地区名	総事業費(円)	補助額(円)				再生利用計画の概要	解消面積(a)
			国交付金	県補助金	市補助金	合計		
	笹間⑤	6,600,000	3,300,000	0	0	3,300,000	荒廃した茶園を再生し、キャベツを栽培する。 (測量試験費)	108

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
-------	---------------	--	--	--	--	--	--

菊川①	4,500,000	2,250,000	0	0	2,250,000	荒廃した水田を再生し、茶を栽培する。(測量試験費)	72
笹間④	2,041,200	945,000	397,500	397,500	1,740,000	荒廃した畑を再生し、キャベツを栽培する。	29
大代①	472,500	236,250	37,125	37,125	310,500	荒廃した茶園を再生する。	4
志戸呂①	292,980	146,030	57,760	57,760	261,550	荒廃した茶園を再生する。	5
合 計	13,906,680	6,877,280	492,385	492,385	7,862,050		218

(6) 経営所得安定対策推進事業 (旧農業者戸別所得補償制度推進事業)

農業経営の安定と国内生産力の確保を図ることにより、食料自給率を向上させるとともに農業が持つ多面的機能を維持するため、平成22年度のモデル対策の試行実施を経て平成23年度から本格実施が始まり、水田農家へ事業の推進を行った。

交付金名 (旧名称)	交付件数 (件)	交付面積(a)	【参考】 交付額(円)
水田活用の所得補償交付金	27	1,429	778,400
米の所得補償交付金	16	416	312,000

※交付金は、国から農業者へ直接交付されている。

米の生産調整を推進するため、生産数量の配分、地区説明会、水稻生産実施計画書のとりまとめ等を行った。その結果、生産目標面積に対して110.4%の作付率となった。

生産目標数量 (t)	生産目標面積 A (㎡)	生産確定面積 B (㎡)	生産目標面積に対する作付率 B/A (%)
2,192	4,290,649	4,735,963	110.4

※生産目標面積は、生産目標数量から単収 (528kg/10a) を用いて換算した。

(7) 青年就農給付金事業

青年の就農意欲の喚起及び就農後の定着を図り、持続可能な力強い農業を実現するため、農業経営を開始した直後の青年就農者に対し、1人当たり年間150万円を給付した。

ア 給付対象者

- ・平成20年度以降に45歳未満で独立・自営就農している。
- ・前年度所得が250万円未満
- ・国の他の事業と重複支給していない。

イ 給付期間

農業経営を開始した日の属する月から5年間

(23年度以前に開始した場合は、開始した日の属する年度から5年度目まで)

件数(件)	給付額(円)
1	2,250,000 (うち県補助金 2,250,000) (前倒し給付分 750,000を含む)

(8) 経営体育成支援事業

人・農地プランに位置付けられた経営体 (農業者) が、農業経営規模の拡大等に取組む際に必要となる農業用機械等の導入に対して支援を行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																							
ア 融資主体型補助事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象事業：金融機関からの融資を活用して農業用機械等を購入した場合</li> <li>・補助率：事業費(50万円以上)の10分の3以内、または融資残のいずれか少ない額で、300万円限度</li> </ul>																							
	件数(件)	総事業費(円)	補助額(円)	内容																				
	4	23,440,644	6,768,000 (うち県補助金 6,768,000)	乗用型摘採機(コンテナ式)、コンバイン、トラクター																				
イ 被災農業者向け補助事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象事業：重大な気象災害が発生し、担い手の農業経営の安定化に支障をきたす事態が発生した場合</li> <li>・負担割合：【再建】国1/2、県2/10、市2/10、自己資金1/10 【撤去】国1/2、県1/4、市1/4</li> </ul>																							
	件数(件)	総事業費(円)	補助額(円)	内容																				
	1	4,252,303	3,843,297 (うち県補助金 2,984,723)	パイプハウスの撤去及び再建																				
2 農業経営基盤強化促進対策事業																								
(1) 担い手育成支援事業	<p>平成21年度に認定を受けた農業者17件について、再認定手続の案内、訪問・面接、計画作成支援を行った結果、15件を再認定した。また、新規に10件を認定した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定件数</td> <td>25</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>年度末現在の認定農業者数</td> <td>388</td> <td>380</td> </tr> </tbody> </table> <p>※認定年間＝5年間</p>				年 度	平成26年度	平成25年度	認定件数	25	74	年度末現在の認定農業者数	388	380											
年 度	平成26年度	平成25年度																						
認定件数	25	74																						
年度末現在の認定農業者数	388	380																						
(2) がんばる認定農業者支援事業	<p>農業従事者の高齢化、後継者不足、農産物の価格低迷による農業所得の減少等厳しい状況の中で、担い手である認定農業者の経営改善計画の目標達成に向けた取り組みに対して支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施期間：平成24年度～平成28年度</li> <li>・対象者：市内に住所を有する認定農業者(個人、家族、法人)で、5年間認定農業者であること</li> <li>・補助対象事業：農業経営改善計画書に記載されている事業(5年間に1経営体1回1事業)</li> <li>・補助率：事業費(30万円以上)の10分の3以内、80万円限度</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>件数(件)</th> <th>総事業費(円)</th> <th>補助額(円)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>32</td> <td>93,801,816</td> <td>19,905,000</td> <td>乗用型茶摘採機、ハウスビニールの張替え、農道整備等</td> </tr> </tbody> </table>				件数(件)	総事業費(円)	補助額(円)	内容	32	93,801,816	19,905,000	乗用型茶摘採機、ハウスビニールの張替え、農道整備等												
件数(件)	総事業費(円)	補助額(円)	内容																					
32	93,801,816	19,905,000	乗用型茶摘採機、ハウスビニールの張替え、農道整備等																					
(3) 農業経営複合化支援事業	<p>市内の3戸以上の茶専業農家で組織する団体が、茶の栽培と併せて一年を通じて収穫又は出荷の作業が必要な作物栽培を始めるための取り組みに対し、事業の開始にかかる経費の1/2以内(上限100万円)を補助した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>複合の形態</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助額(円)</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>たけみ園芸</td> <td>茶と野菜(主にリーフレタス)</td> <td>1,496,880</td> <td>748,440</td> <td>トラクター、サイドリッチャー等の購入</td> </tr> <tr> <td>原の平野菜クラブ</td> <td>茶と野菜(じゃがいも・キャベツ等)</td> <td>537,557</td> <td>268,778</td> <td>抜根・整地、種苗・トンネル資材等の購入</td> </tr> </tbody> </table>				団体名	複合の形態	事業費(円)	補助額(円)	実施内容	たけみ園芸	茶と野菜(主にリーフレタス)	1,496,880	748,440	トラクター、サイドリッチャー等の購入	原の平野菜クラブ	茶と野菜(じゃがいも・キャベツ等)	537,557	268,778	抜根・整地、種苗・トンネル資材等の購入					
団体名	複合の形態	事業費(円)	補助額(円)	実施内容																				
たけみ園芸	茶と野菜(主にリーフレタス)	1,496,880	748,440	トラクター、サイドリッチャー等の購入																				
原の平野菜クラブ	茶と野菜(じゃがいも・キャベツ等)	537,557	268,778	抜根・整地、種苗・トンネル資材等の購入																				
3 地域農林業支援事業																								
(1) 中山間地域等直接支払事業	<p>中山間地域等の耕作放棄を防止し、多面的機能を維持するため、協定を締結した集落に交付金を交付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象地区</th> <th>協定締結面積(m<sup>2</sup>)</th> <th>交付額(円)</th> <th>集落数</th> <th>参加農業者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伊久身地区</td> <td>648,247</td> <td>4,509,677</td> <td>11</td> <td>134</td> </tr> <tr> <td>大津地区</td> <td>232,697</td> <td>2,565,352</td> <td>5</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>大長地区</td> <td>206,564</td> <td>2,072,464</td> <td>5</td> <td>58</td> </tr> </tbody> </table>				対象地区	協定締結面積(m <sup>2</sup> )	交付額(円)	集落数	参加農業者数(人)	伊久身地区	648,247	4,509,677	11	134	大津地区	232,697	2,565,352	5	71	大長地区	206,564	2,072,464	5	58
対象地区	協定締結面積(m <sup>2</sup> )	交付額(円)	集落数	参加農業者数(人)																				
伊久身地区	648,247	4,509,677	11	134																				
大津地区	232,697	2,565,352	5	71																				
大長地区	206,564	2,072,464	5	58																				

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明																		
<table border="1"> <tr> <td>五和地区</td> <td>739,673</td> <td>7,011,647</td> <td>24</td> <td>205</td> </tr> <tr> <td>川根地区</td> <td>689,222</td> <td>5,181,501</td> <td>14</td> <td>181</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,516,403</td> <td>21,340,641</td> <td>59</td> <td>649</td> </tr> </table>		五和地区	739,673	7,011,647	24	205	川根地区	689,222	5,181,501	14	181	合 計	2,516,403	21,340,641	59	649				
五和地区	739,673	7,011,647	24	205																
川根地区	689,222	5,181,501	14	181																
合 計	2,516,403	21,340,641	59	649																
4目 畜産業費		決算額		310,059円																
1 畜産振興事業																				
(1) 島田市畜産共進会経費																				
優秀な家畜の改良増殖を推進し飼養管理技術の向上を図るため、藤枝市と合同で大井川枝肉品評会を開催した。																				
<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>開 催 日</th> <th colspan="2">出 品 内 容</th> </tr> <tr> <td>大井川肉用牛枝肉共励会</td> <td>平成26年10月21日</td> <td>肉牛の部</td> <td>11頭出品 (市長賞 1頭)</td> </tr> </table>		名 称	開 催 日	出 品 内 容		大井川肉用牛枝肉共励会	平成26年10月21日	肉牛の部	11頭出品 (市長賞 1頭)											
名 称	開 催 日	出 品 内 容																		
大井川肉用牛枝肉共励会	平成26年10月21日	肉牛の部	11頭出品 (市長賞 1頭)																	
(2) 家畜防疫事業																				
畜産経営において死亡した家畜の飼養者に対し、死亡獣畜の適切な処理を図るため、補助金を交付した。																				
<table border="1"> <tr> <th>年 度</th> <th>補助金額(円)</th> <th colspan="2">内 訳</th> </tr> <tr> <td>26</td> <td>244,750</td> <td>成牛6頭</td> <td>子牛6頭</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>154,500</td> <td>成牛3頭</td> <td>子牛5頭</td> </tr> </table>		年 度	補助金額(円)	内 訳		26	244,750	成牛6頭	子牛6頭	25	154,500	成牛3頭	子牛5頭							
年 度	補助金額(円)	内 訳																		
26	244,750	成牛6頭	子牛6頭																	
25	154,500	成牛3頭	子牛5頭																	
5目 土地改良費		決算額		412,490,229円																
1 農業農村整備事業																				
(1) 農業用排水施設整備事業 (県補助事業)																				
国の採択基準に満たない小規模な農地を対象に行った農業基盤整備工事について、県単独の農業農村整備事業費補助金を充当し、農業用排水路改修工事を行い、農村の振興及び農業経営の安定を図った。(単位：円)																				
<table border="1"> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th colspan="2">事業費</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>山井用水路改修工事 (農業農村事業)</td> <td>用水路整備工事 施工延長 L=107.4m</td> <td>5,184,000 (財源内訳) 県支出金(農村整備) 一般財源</td> <td>1,728,000 3,456,000</td> <td>工事請負費 5,184,000 (株)五建</td> </tr> </table>		事業名	事業の概要	事業費		備考	山井用水路改修工事 (農業農村事業)	用水路整備工事 施工延長 L=107.4m	5,184,000 (財源内訳) 県支出金(農村整備) 一般財源	1,728,000 3,456,000	工事請負費 5,184,000 (株)五建									
事業名	事業の概要	事業費		備考																
山井用水路改修工事 (農業農村事業)	用水路整備工事 施工延長 L=107.4m	5,184,000 (財源内訳) 県支出金(農村整備) 一般財源	1,728,000 3,456,000	工事請負費 5,184,000 (株)五建																
(2) 農道整備事業【平成26年度新規事業】																				
静岡県が整備する国道473号バイパスの開設に伴い移転する農道の敷地について、市が代替取得した。(単位：円)																				
<table border="1"> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th colspan="2">事業費</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>国道473号関連農道改良事業 (付替農道) ・矢坪沢線 ・中尾羽根線 ・蒲原坂線</td> <td>用地取得 山林 A= 1,211m<sup>2</sup> 畑 A= 1,822m<sup>2</sup> 物件移転補償 13件</td> <td>19,642,596 (財源内訳) 諸収入(農道付替補償金)</td> <td>19,642,596</td> <td>用地費 15,164,218 補償費 3,030,418</td> </tr> </table>		事業名	事業の概要	事業費		備考	国道473号関連農道改良事業 (付替農道) ・矢坪沢線 ・中尾羽根線 ・蒲原坂線	用地取得 山林 A= 1,211m <sup>2</sup> 畑 A= 1,822m <sup>2</sup> 物件移転補償 13件	19,642,596 (財源内訳) 諸収入(農道付替補償金)	19,642,596	用地費 15,164,218 補償費 3,030,418									
事業名	事業の概要	事業費		備考																
国道473号関連農道改良事業 (付替農道) ・矢坪沢線 ・中尾羽根線 ・蒲原坂線	用地取得 山林 A= 1,211m <sup>2</sup> 畑 A= 1,822m <sup>2</sup> 物件移転補償 13件	19,642,596 (財源内訳) 諸収入(農道付替補償金)	19,642,596	用地費 15,164,218 補償費 3,030,418																
2 農業施設補修事業 (市単独事業)																				
ア 小破修繕工事																				
土地改良施設の小規模な修繕工事を行った。(平成26年度工事 5件 7,744,680円)																				
<table border="1"> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th colspan="2">事業費</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>大柳地内農道舗装</td> <td>舗装工事 施工延長 L= 256.4m</td> <td>2,949,480</td> <td></td> <td>工事請負費 2,949,480 (株)エコワーク</td> </tr> <tr> <td>その他小破修繕</td> <td>法面補修工事他3件</td> <td>4,795,200</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		事業名	事業の概要	事業費		備考	大柳地内農道舗装	舗装工事 施工延長 L= 256.4m	2,949,480		工事請負費 2,949,480 (株)エコワーク	その他小破修繕	法面補修工事他3件	4,795,200						
事業名	事業の概要	事業費		備考																
大柳地内農道舗装	舗装工事 施工延長 L= 256.4m	2,949,480		工事請負費 2,949,480 (株)エコワーク																
その他小破修繕	法面補修工事他3件	4,795,200																		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 原材料支給

地元で行う簡易な土地改良施設工事の原材料を支給した。(平成26年度要望件数 62件 6,935,646円)

ウ 農地・水・環境保全向上対策(共同活動支援金)

下表の10団体が実施する活動(草刈り、土水路の浚渫(泥上げ)、農道補修等)に対し、支援金を交付した。

	地区名	組織の名称	協定面積 (ha)		事業費 (円)
1	東町	東町水環境委員会	田	40.00	1,320,000
2	抜里	抜里エコポリス	田 畑	0.7 48.10	1,033,200
3	葛籠	葛籠の環境を保全する会	畑	6.80	142,800
4	神座・鶴網	神座鶴網環境美化の会	田 畑	8.00 68.00	3,404,000
5	大草	大草の里を守る自然に優しい会「グラン・グラス20」	田 畑	19.50 12.50	906,000
6	湯日	湯日美里会	畑	280.00	13,720,000
7	菊神	菊神 里山の会	田 畑	10.0 50.00	1,840,000
8	越地	越地 環境保全の会	田 畑	6.0 12.8	622,400
9	家山	野守保全の会	田 畑	6.6 0.2	296,000
10	千葉	紅葉石ふるりの会	畑	11.0	378,400
合 計			田 畑	90.80 489.40	23,662,800
					(財源内訳)
					国庫支出金 11,831,400
					県支出金 5,915,700
					一般財源 5,915,700

3 農業施設管理費

(1) 牧之原用水基幹水利施設管理経費

国営牧之原畑総事業が平成9年度に完了し、平成10年度から5市(島田市、掛川市、御前崎市、菊川市、牧之原市)で、ポンプ設備の整備補修等の基幹水利施設管理について牧之原畑地総合整備土地改良区に委託している。この管理事業の代表市である当市は、補助金申請や、各市からの負担金徴収事務を行い、事業の円滑な推進を図っている。

(単位:円)

事業名	事業の概要	事業費		備考
牧之原地区土地改良基幹水利施設管理事業 (契約期間 平成26年4月1日～ 平成27年3月31日)	管理委託 負担金徴収事務	(財源内訳)	56,000,000	委託料 56,000,000 (うち補助対象事業費) (38,880,000)
		国県支出金	23,328,000	
		他市負担金	25,914,000	
		一般財源	6,758,000	

(2) 大代農地防災ダム管理経費

大代川沿岸の農地は災害常襲地帯であったため県の事業により防災ダムが建設され、管理については県から委託を受け、市が行っている。

平成26年度事業費	10,735,000円
(財源内訳) 県支出金	5,367,000円
一般財源	5,368,000円

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
4 土地改良区助成事業			
(1) 大井川土地改良区負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理施設の改良、修繕及び維持管理のための負担金</li> <li>・関係市町（島田市、藤枝市、焼津市、吉田町、牧之原市）</li> <li>・平成26年度負担金 25,614,683円</li> </ul> (財源内訳) 国庫支出金 5,210,000円 一般財源 20,404,683円		
(2) 牧之原畑総土地改良区負担金	牧之原畑総の国営事業、県営事業（島田・金谷地区）の負担金の償還及び土地改良区の運営、施設の維持管理のための負担金 (単位：円)		
	名 称	金 額	
	牧之原畑地総合整備土地改良区国営事業負担金	48,326,604	
	牧之原畑地総合整備土地改良区県営事業負担金	123,786,272	
	牧之原畑地総合整備土地改良区経常賦課金負担金	13,924,000	
	合 計	186,036,876	
(3) 土地改良区等助成経費（市単独事業）	金谷土地改良区に対し、用水管理のための負担金を支出した。 平成26年度負担金 4,700,000円		
5 空港隣接地域振興事業	空港隣接振興地域の農道、用排水施設等農業基盤整備などに係る事業について、県単独の農業農村整備事業費補助金及び空港隣接地域振興事業費補助金を充当し、農道改良工事を行い、農地や農業用施設の浸水被害防止を図った。 (単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費	備 考
空港隣接地域振興事業	農道下原15号線改良工事 施工延長 L=878m 道路工 L=273m 舗装工 L=878m 用地取得 山林 畑 A=508.75m <sup>2</sup> 物件補償 7件 登記委託料 一式	26,401,778 (財源内訳) 県支出金 (空港) 8,800,000 県支出金 (農村整備) 7,182,000 一般財源 10,419,778	工事請負費 21,546,000 (株)静和工業 用地費 1,393,971 補償費 2,791,667 登記委託料 670,140
	堂ヶ谷農道改良工事 施工延長 L=170m 用地取得 山林 畑 A=195.56m <sup>2</sup> 物件補償 1件 登記委託料 一式	10,578,180 (財源内訳) 県支出金 (空港) 3,526,000 県支出金 (農村整備) 3,186,000 一般財源 3,866,180	工事請負費 9,558,000 (株)エアード 用地費 224,335 補償費 226,469 登記委託料 569,376
	岡田宮西農道改良工事 施工延長 L=45m 用地取得 畑 宅地 A=147.01m <sup>2</sup> 物件補償 5件 登記委託料 一式	8,686,683 (財源内訳) 県支出金 (空港) 2,895,000 県支出金 (農村整備) 2,322,000 一般財源 3,469,683	工事請負費 6,966,000 (株)島山組 用地費 543,937 補償費 740,534 登記委託料 436,212

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	合 計	45,666,641 (財源内訳) 県支出金(空港) 15,221,000 県支出金(農村整備) 12,690,000 一般財源 17,755,641	工事請負費 38,070,000 用地費 2,162,243 補償費 3,758,670 登記委託料 1,675,728

6 県営農業施設整備事業負担金

県営事業による土地改良事業を推進し、農業の生産性の向上を主体とした生産基盤の整備及び生活環境や景観を重視した農村の総合的な整備の進捗を図った。

(単位：円)

名 称	負担金額	事業費	事業期間
農地整備事業 (東光寺岸地区)	3,800,000 (財源内訳) 一般財源 3,800,000	19,000,000	平成24年度～平成30年度
中山間地域総合整備事業 (川根家山川地区)	1,500,000 (財源内訳) 一般財源 1,500,000	10,000,000	平成20年度～平成26年度
県単独農業農村整備調査 (金谷地区)	1,500,000 (財源内訳) 一般財源 1,500,000	3,000,000	平成26年度

6目 地籍調査費

決算額

22,392,660円

1 地籍調査事業

一筆ごとの土地所有者、地番、地目、境界、面積を調査測量した。登記簿等の書替えにより、今後の境界紛争を未然に解消し、公共事業に係る費用等の軽減に寄与するとともに、正確な面積による適正な課税が図られる。

(単位：k㎡)

	島田地区	金谷地区	川根地区	全体
面 積 (旧市町面積)	131.04	64.36	120.48	315.88
地籍調査面積	118.14	50.73	116.63	285.50
登記済面積	22.12	50.73	41.69	114.54
調査実施中の換算面積	0.09	0	0.52	0.61
実施面積	22.21	50.73	42.21	115.15
進捗率 (調査中面積を含む)	18.80%	100%	36.19%	40.33%

※地籍調査面積は第6次国土調査10ヶ年計画の面積

登記済面積、換算面積及び実施面積は平成26年度までの累計数値

補助事業内訳

(単位：円)

事 業 名	事業の概要	事業費	備 考
地籍調査事業	島田地区測量等業務委託	7,560,000	委託料 7,560,000 (株)フジヤマ
	川根地区測量等業務委託	9,720,000	委託料 9,720,000 (株)松井測量設計事務所
	事務費等	1,040,000	事務費等 1,040,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

合 計	18,320,000	委託料	17,280,000
	(財源内訳)	事務費等	1,040,000
県支出金	13,740,000		
一般財源	4,580,000		

事業実施内容

島田地区：地区面積	0.97 k m <sup>2</sup>	通算換算面積	0.79 k m <sup>2</sup> (内 0.70登記済)
川根地区：地区面積	1.07 k m <sup>2</sup>	通算換算面積	0.52 k m <sup>2</sup> (内 0.00登記済)
合 計：地区面積	2.04 k m <sup>2</sup>	通算換算面積	1.31 k m <sup>2</sup> (内 0.70登記済)

【島田地区】

(単位：k m<sup>2</sup>)

地区	事業内容	地区面積	当年換算面積	通算換算面積
1-1地区 (道悦五丁目の一部)	法務局登記	0.06	0.00	0.06
2-1地区 (阿知ヶ谷・岸町・岸の各一部)	閲覧・認証請求・法務局登記	0.13	0.01	0.13
2-2地区 (船木・牧之原の各一部)	閲覧・認証請求・法務局登記	0.51	0.05	0.51
3-1地区 (道悦一丁目・阿知ヶ谷の各一部)	多角測量・細部測量・一筆地測量・地積測定	0.09	0.07	0.08
4-1地区 (道悦一丁目・阿知ヶ谷・岸町・岸の各一部)	素図作成	0.18	0.01	0.01
合 計		0.97	0.14	0.79

※当年換算面積は平成26年度事業量(面積)を表す。

【川根地区】

(単位：k m<sup>2</sup>)

地区	事業内容	地区面積	当年換算面積	通算換算面積
2-1地区 (家山の一部)	細部測量・一筆地測量・地積測定・閲覧・認証請求	0.34	0.23	0.34
3-1地区 (家山の一部)	多角測量・一筆地調査(測量除く)・細部測量	0.34	0.15	0.17
4-1地区 (家山の一部)	素図作成	0.39	0.01	0.01
合 計		1.07	0.39	0.52

※当年換算面積は平成26年度事業量(面積)を表す。

7目 茶業振興費	決算額	140,613,750円
----------	-----	--------------

1 茶振興事業

(1) 島田市茶業振興協会補助金

本市の基幹作目であるお茶の振興を図るため、島田市茶業振興協会に対して補助金を交付した。同協会及び同島田支部・金谷支部・川根支部は、茶品評会等の開催による生産技術の向上を図るとともに、茶感謝祭等の開催や県内外での各種催事に参加し、宣伝活動等を行い島田茶、金谷茶及び川根茶の声価高揚と消費拡大のための事業を実施した。

平成26年度補助金 9,771,949円

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
ア 島田市茶業振興協会活動		
開催日	主要な活動実績	事業の概要
平成26年4月20日	霞ヶ浦マラソン	金谷茶PR・販売と呈茶サービス
平成26年4月21日	献茶式	大井神社にて献茶(参加者32人)
平成26年5月1日	茶感謝祭	牧之原公園にて栄西禅師の供養及び献茶、茶娘踊りの披露
平成26年5月25日	山中湖マラソン	島田茶・金谷茶・川根茶PR、販売と呈茶サービス
平成26年8月26日	茶審査会	かなや会館において市内茶生産者の荒茶審査会
平成27年1月23日	茶業大会	茶業経営体質強化に関する講演会
平成27年3月1日	三浦国際市民マラソン	金谷茶PR・販売と呈茶サービス
—	消費拡大対策事業	しまだ大井川マラソン等で島田市のお茶を国内外へPR
—	その他支援事業(会員)	荒茶品評会出品、仕上茶品評会出品、研究活動等の助成
イ 支部活動		
(ア) 島田支部		
開催日	主要な活動実績	事業の概要
平成26年4月23日	新茶初取引	島田地域新茶初取引(JA大井川島田支店)
平成26年4月21日 ～4月25日	新茶PR	島田茶PR・呈茶サービス(市役所ロビー)
平成26年5月1日	県知事への新茶贈呈式	茶娘による県知事へ新茶贈呈
平成26年5月17日 ～5月18日	島田ばらの丘フェスタ(春)	島田茶PR・販売と呈茶サービス
平成26年9月10日	学校給食用茶の贈呈	保育所、幼稚園、小中学校(43施設、9,020人、545kg)
平成26年9月18日	寿茶の贈呈	養護老人ホーム(5施設、380人、30.4kg)
平成26年9月21日	動物愛護フェスティバル	島田茶PR・島田茶ペットボトルの販売
平成26年10月4日 ～10月5日	野田市産業祭	島田茶PR・販売と呈茶サービス(千葉県野田市)
平成26年10月26日	しまだ大井川マラソン	島田茶PR・販売と呈茶サービス
平成26年11月8日 ～11月9日	島田市農業祭(産業まつり)	島田茶PR・販売と呈茶サービス
平成26年11月9日	T-1グランプリ	市内小学生を対象にしたお茶競技
平成27年3月6日	ハウス茶園の新茶初摘み	本格的な新茶シーズンを前にした、ハウス茶園における新茶の初摘み
平成26年4月8日 平成26年4月10日 平成26年6月9日 平成26年7月10日 平成26年9月11日 平成26年11月14日 平成27年1月20日	お茶の入れ方教室	島田信用金庫新人職員研修 島田市新規採用職員研修 島田第四小学校3年生 いきいき子育て勉強会 島田第五小学校3年生 六合東小学校3年生 島田商業高校3年生
(イ) 金谷支部		
開催日	主要な活動実績	事業の概要
平成26年4月12日 ～4月13日	金谷茶まつり	金谷茶PR・販売と呈茶サービス
平成26年4月22日	新茶初取引	金谷地域新茶初取引(JA大井川五和支店)
平成26年5月1日	県知事への新茶贈呈式	茶娘による県知事へ新茶贈呈
平成26年5月19日	修学旅行用一煎茶パック贈呈	修学旅行先において、金谷茶をPRしてもらえるように、金谷中学校生徒に一煎茶パックを贈呈した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

平成26年10月4日 ～10月5日	道の駅氷見2周年記念イベント (富山県氷見市)	金谷茶PR・販売と呈茶サービス
平成26年10月12日	ひみ永久グルメ博 (富山県氷見市)	金谷茶PRと販売と呈茶サービス
平成26年10月26日	しまだ大井川マラソン	金谷茶PRと販売と呈茶サービス
平成26年11月3日	金谷文化産業祭	金谷茶PRと販売と呈茶サービス
平成26年11月21日	学校給食用茶の贈呈	金谷地区の小中学校および幼保育園へ給食用茶計200Kgを贈呈
平成26年11月22日	T-1グランプリ	市内小学生を対象にしたお茶競技
平成26年7月4日 平成26年10月15日 平成26年11月6日	お茶の入れ方教室	金谷小学校3年生 金谷五和小学校3年生 金谷小学校3年生

(ウ) 川根支部

開催日	主要な活動実績	事業の概要
平成26年4月20日	川根茶の日	川根お茶街道推進協議会事業「川根茶の日」のPR(茶茗館)
平成26年4月20日	献茶式	家山八幡宮にて献茶
平成26年5月7日	修学旅行生への 一煎茶パック贈呈	修学旅行先において、川根茶をPRしてもらえるように、川根中学校生徒徒に一煎茶パックを贈呈した。
平成26年9月21日	動物愛護フェスティバル	川根茶PR・販売
平成26年10月26日	しまだ大井川マラソン	川根茶PR・販売と呈茶サービス
平成26年11月1日 ～11月3日	かわさき市民まつり	川根茶PR・販売と呈茶サービス(川崎区富士見公園)

(2) 茶改植等事業費補助金

茶樹の高齢化が進行し、生葉の品質と収穫量の低下が懸念されているので、茶園の若返りを図るとともに、機械化対応の園地整備と品種茶の普及を促進するため、茶改植を行う農家等に対して補助金を交付した。

ア 補助対象者

- ・茶農家又は農業生産法人(茶を栽培し収穫した生葉を出荷し、又は荒茶加工若しくは仕上げ加工まで行っている農業経営体)
- ・複数の農業者及び荒茶生産組織が共同して茶改植を実施する任意団体
- ・荒茶生産を行っている茶農業協同組合、農事組合法人、有限会社及び株式会社又は複数の農業者が共同で荒茶生産を行っている組織

イ 補助対象経費：苗木代購入費、茶樹・根株粉碎費、園地改良費

(深耕作業及び混層作業に要する経費並びに土壌改良剤、堆肥等の購入費)

ウ 補助対象面積：植栽面積10a以上(中山間地域は5a以上)

エ 実績

年 度	受益農家・組(件)	植栽面積(ha)	補助金額(円)
26	2	0.2	139,000
25	5	1.4	759,000
24	0	0	0
23	16	1.9	1,692,000
22	24	3.1	2,301,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
※平成24年度は、国の直接採択事業による改植補助事業を大井川農業協同組合が事業主体として実施したため、市単独事業に対する申請はなかった。					
(3) 強い農業づくり総合対策事業 農産物の高品質化、高付加価値化等を促進し、生産性を向上させるため、茶工場の設備更新に対して補助金を交付した。					
	事業主体	事業内容	補助率	事業費 (円)	補助金額 (円)
	湯日第一茶農業協同組合	荒茶加工施設 ボイラー3台 蒸葉処理機1台 葉打機250k 1式 粗揉機3台 揉捻機2台 中揉機3台 ライン制御システム1式 荒茶調整機1台	50%以内	202,068,000	93,550,000
	吹木茶農業協同組合	荒茶加工施設 中揉機200k 2台 風力選別機 1台 自動乾燥機 2台 回転ドラム乾燥機 1台 合組機2台	50%以内	74,358,000	34,425,000
	合 計			276,426,000	127,975,000
2項 林業費	決算額		240,755,206円		
2目 林業振興費	決算額		92,024,723円		
1 林業振興事業					
(1) 森林施業補助事業					
森林整備に係る補助事業（しずおか林業再生プロジェクト推進事業、森林環境保全直接支援事業、森林整備加速化・林業再生事業及び市単独補助事業）により、間伐事業、作業道開設改良事業及び高性能林業機械導入事業を実施した者に対して補助金を交付した。					
	区 分	実施内容	事業費 (円)	補助金額 (円)	事業主体 (交付先)
	しずプロ(間伐)	28.58ha	5,253,650	3,502,000	森林所有者、森林組合及び林業事業体
	しずプロ(道)	1,694m	3,388,000	2,256,000	
	しずプロ(機械)	ミニ油圧ショベル	6,156,000	1,900,000	
	直接支援(間伐)	54.80ha	83,325,000	8,330,000	
	直接支援(道)	8,544m	53,150,000	5,312,000	
	市単作業道	219m	438,000	200,000	
	森林整備加速化	グラップル付バックホウ	6,588,000	3,000,000	森林組合おおいがわ
	森林整備加速化	ログローダ	14,472,000	6,700,000	(株)スンエン
	合 計		172,770,650	31,200,000	
(2) 間伐材搬出奨励補助事業					
間伐材の搬出について、補助要綱に基づき活動した事業体等に対して補助金（3,000円/m <sup>3</sup> ）を交付した。					
	事業体	搬出材積(m <sup>3</sup> )	交付金額 (円)		
	(有)ヤナザイ	70	210,000		
	Green Ooi River	958	2,874,000		
	森林組合おおいがわ	179	537,000		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

五葉林業	545	1,635,000
合 計	1,752	5,256,000

(3) 森林整備地域活動支援事業

森林整備地域活動の実施について市と協定を結び、森林法に基づく森林経営計画を策定するために活動した事業体等に対し交付金（内訳：国1/2、県1/4、市1/4）を交付した。

事業体	活動地区	積算基礎 森林面積 (ha)	交付金額 (円)
森林組合おおいがわ	犬間	119.84	882,080
(有)ヤナザイ	川根笹間下	100.99	780,800
合 計		220.83	1,662,880

(4) 森林保全整備事業

林業の振興、森林の整備及び環境保全並びに林業地域の活性化を図るため「森づくりS川根・NPO」が林業振興基金を活用して、搬出間伐事業や地域活性化事業を実施した。

間伐により下草の植生が確認できるようになり、また、作業道の整備が進んだことにより、作業効率が改善するとともに所有者の森林への立ち入りが可能となり、森林整備に対する意識改善が図られた。

(5) 木材需要促進事業

大井川流域産材を使用した住宅を新築した個人に対して、島田市木材需要促進対策奨励金（金券）を交付した。

ア 交付基準

大井川流域産材を木材総使用量の45%以上使用した場合、5,000円/㎡、50万円を限度として金券を交付する。

イ 交付の状況

平成26年度交付件数・金額

区 分		平成25年度からの 債務負担行為分	平成26年度交付分	交付合計
実 績	件数(件)	27	22	49
	金額(円)	12,994,000	10,462,000	23,456,000

平成26年度受付件数・金額

区 分		平成26年度交付分	平成27年度への 債務負担行為分	受付合計
実 績	件数(件)	22	15	37
	金額(円)	10,462,000	7,496,000	17,958,000

(6) 鳥獣対策事業

イノシシを中心とした有害鳥獣による農作物被害に対し、猟友会に委託する捕獲事業、有害鳥獣等捕獲等報償金の交付、防護柵等設置に対する補助事業、捕獲に対するわなの貸し出しなどを行った。

事業名	事業内容	実施件数等
有害鳥獣捕獲委託業務	農家からの農作物被害に対し、猟友会に捕獲を依頼	委託料 1,512,000円 志太猟友会島田支所 486,000円 金谷猟友会 486,000円 川根町猟友会 540,000円
有害鳥獣等捕獲等報償金交付事業	有害鳥獣等の捕獲等をした猟友会や有志団体等に対し、報償金を交付 (カモシカ個体数調整・猟期捕獲含む)	報償金 6,786,000円 イノシシ 914頭 ニホンジカ 49頭 タヌキ 14頭 アナグマ 9頭

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
		ハクビシン 4頭	カモシカ 13頭
島田市有害鳥獣防護柵等設置事業費補助金交付事業	農家または団体が自ら講じる獣害対策について助成（防護柵・わな）	補助金 1,847,932円（98件） 合計 118,784㎡	
有害鳥獣防除資材貸出事業	獣害に対して捕獲や威嚇を行う場合、おり等の資材を貸与	捕獲おり 7件	
<p>※カモシカによる植林（ヒノキ、スギ等）した樹木被害に対し、カモシカ管理計画を策定し、計画的な個体数の調整をするため、文化庁の許可を受け捕獲を実施した。 捕獲頭数 13頭 被害実態調査 川根地区 7か所</p>			
(7) 竹林対策推進事業			
竹破砕機を竹林所有者、町内会、ボランティアグループ等に、無料で貸し出しを行った。			
貸出日数(日)	時間数(時間)	処理面積(㎡)	処理本数(本)
102	253	1,973	1,223
2 地域森林等保護事業			
(1) さくら等名所保護保存事業			
<p>市内6か所の桜並木について管理を行い、そのうち4か所については地元自治会等延べ755人の協力を得て、薬剤散布や枝の剪定等を行い、名所保存に努めた。夏期には業者（株特種東海フォレスト）に委託して、毛虫などの害虫駆除を3回実施し、桜並木の保護と毛虫などによる周辺住民への被害の軽減を図った。 また、川根地区の桜並木（桜トンネル、緑地・天王山公園桜並木）の管理についても業者（森林組合おおいがわ）に委託して、冬期にテングス病除去と枝切作業を行った。 なお、この事業は、(財)静岡県グリーンバンクの優良景観樹木保全事業補助金を活用して実施した。</p>			
(単位：円)			
実施箇所	参加団体等	参加団体報償金額	業者委託金額
大津谷川堤防	道悦島自治会、東町自治会、業者委託	77,000	1,836,000
河原町桜並木	河原町自治会、業者委託	50,000	
大津地区内桜並木	大津自治会	27,000	
童子沢親水公園	業者委託		
千葉地区内桜並木	千葉町内会	27,000	
川根地区桜並木	業者委託		
合 計		181,000	2,311,200
3目 林道費		決算額 95,602,628円	
1 地域林道整備事業			
(1) 林道開設事業			
<p>山村地域の振興及び林業経営基盤整備のために、県単独林道事業等により林道開設事業を行った。また、林業専用道京柱線開設事業（市単独分）の工事費の一部について繰越事業とした。</p>			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
林道開設事業 (県単独林道事業) (森林整備加速化 ・林業再生事業)	(県単独林道事業) 施業道 福用線開設工事 施工延長 L=180.3m W= 2.5m 機械土工 一式 法面工 A= 688㎡ コンクリート路面工 A= 682㎡	9,720,000 (財源内訳) 国庫支出金 2,500,000 県支出金 3,888,000 一般財源 3,332,000	工事請負費 9,720,000 山岸建設(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
	(森林整備加速化・林業再生事業) 林業専用道 京柱線開設工事 施工延長 L=616.6m W= 3.5m 機械土工 一式 法面工 A=1,753m <sup>2</sup>	(財源内訳) 県支出金 15,120,000	15,120,000	工事請負費 15,120,000 (株)小沢組
	林業専用道 京柱線開設工事 施工延長 L=616.6m W= 3.5m コンクリート路面工 A=1,459m <sup>2</sup> 木製カーブ工 L= 600m	(財源内訳) 一般財源 4,100,000	4,100,000	工事請負費 (前払金) 4,100,000 (株)小沢組
	負担金・事務費・補償費		2,044,872	負担金 34,630 事務費 299,760 補償費 1,710,482
	合 計	(財源内訳) 国庫支出金 2,500,000 県支出金 19,008,000 一般財源 9,476,872	30,984,872	工事請負費 28,940,000 負担金 34,630 事務費 299,760 補償費 1,710,482

「国庫支出金：がんばる地域交付金」

(2) 林道改良事業

山村地域の振興及び林業経営基盤整備のために、開設事業が完了した路線について改良事業を行った。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
林道改良事業 (県単独林道事業)	林道 葛籠線改良工事 施工延長 L=341.7m W= 4.0m 境界ブロック工 L=161.2m インバートコンクリート工 L=176.5m	(財源内訳) 市債 (過疎債) 2,000,000 一般財源 160	工事請負費 2,000,160 萩下建設(株)
	(県単独林道事業) 林道 日掛線改良工事 W= 4.0m 法面工 A=1,102m <sup>2</sup>	(財源内訳) 県支出金 3,456,000 一般財源 5,184,000	工事請負費 8,640,000 高橋建設(株)
	委託料 1件	756,000	委託料 756,000
	事務費・補償費	243,137	事務費 104,000 補償費 139,137
	合 計	(財源内訳) 県支出金 3,456,000 市債 (過疎債) 2,000,000 一般財源 6,183,297	11,639,297 工事請負費 10,640,160 委託料 756,000 事務費 104,000 補償費 139,137

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 林道舗装事業

生活道路としても活用されている未舗装の林道は、豪雨により路面の凹凸が激しく通行に支障をきたしているため、舗装による林道整備を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
林道舗装事業 (県単独林道事業)	(県単独林道事業) 林道 鍋島大間線舗装工事 施工延長 L = 320.0m W = 4.0m 舗装工 A = 1,422㎡ 境界ブロック工 L = 320.0m	(財源内訳) 県支出金 3,240,000 市債 (辺地債) 6,400,000 一般財源 80,000	工事請負費 9,720,000 (株)エコワーク
	(県単独林道事業) 林道 葛籠線舗装工事 施工延長 L = 372.2m W = 4.0m 舗装工 A = 1,426㎡	(財源内訳) 県支出金 3,888,000 市債 (過疎債) 5,800,000 一般財源 32,000	工事請負費 9,720,000 大井建設(株)
	(県単独林道事業) 林道 家山線舗装工事 W = 5.0m 舗装工 A = 1,972㎡ アスカーブ設置工 L = 150.0m	(財源内訳) 県支出金 3,888,000 市債 (過疎債) 5,800,000 一般財源 32,000	工事請負費 9,720,000 (株)エコワーク
	事務費	396,710	事務費 396,710
	合 計	29,556,710 (財源内訳) 県支出金 11,016,000 市債 (辺地債) 6,400,000 市債 (過疎債) 11,600,000 一般財源 540,710	工事請負費 29,160,000 事務費 396,710

(4) 林道維持修繕事業

未舗装林道の路面整正や林道施設の小規模な修繕工事を行い、安全で円滑に利活用できるよう維持管理に努めた。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
林道維持修繕事業	重機借上げ等賃借料 路面整正等 50件	6,783,747	重機等賃借料 6,783,747
	舗装・施設修繕工事 4件	2,100,600	工事請負費 2,100,600
	修繕料 9件	1,978,300	修繕料 1,978,300
	原材料支給 27件	2,365,807	原材料費 2,365,807
	自動車購入費 1台	1,915,920	自動車購入費 1,915,920
	事務費・補償費	517,375	事務費 411,001 補償費 106,374

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
	合 計	15,661,749 (財源内訳) 一般財源 15,661,749	重機等賃借料 6,783,747 工事請負費 2,100,600 修繕料 1,978,300 原材料費 2,365,807 自動車購入費 1,915,920 事務費 411,001 補償費 106,374

## 2 県営林道事業負担金

山村地域の振興及び林業経営基盤の整備を推進するため、県営林道事業に対し負担金を納入した。  
(単位：円)

名 称	負 担 金 額
森林基幹道 大尾大日山線開設事業	7,760,000 (財源内訳) 市債(過疎債) 7,700,000 一般財源 60,000

## 4目 治山費

決算額

15,180,799円

### 1 治山事業

治山事業により風水害で荒廃した森林や溪流を復旧して地域の安全を確保し、山林等の保全に努めた。  
(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
治山事業 (県単独治山事業)	(県単独治山事業) 日向(中畑沢)治山復旧工事 谷止工 N=1基	11,610,000 (財源内訳) 国庫支出金 1,500,000 県支出金 7,740,000 一般財源 2,370,000	工事請負費 11,610,000 大井建設株
	その他工事 3件	1,380,240	工事請負費 1,380,240
	大代地区治山復旧工事測量設計業務委託 溪間工測量 L=350m 溪間工設計 一式	2,050,920 (財源内訳) 一般財源 2,050,920	委託料 2,050,920 (株)松井測量設計事務所
	事務費・補償費	139,639	事務費 66,070 補償費 73,569
	合 計	15,180,799 (財源内訳) 国庫支出金 1,500,000 県支出金 7,740,000 一般財源 5,940,799	工事請負費 12,990,240 委託料 2,050,920 事務費 66,070 補償費 73,569

「国庫支出金：がんばる地域交付金」

7 款

商 工 費

1 項 商工費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
7款 商工費	決算額	1,652,728,333円
1項 商工費	決算額	1,652,728,333円
2目 商工振興費	決算額	69,418,672円

1 商工活性化支援事業

(1) 島田市地域産業振興事業費補助金

中小企業の振興を図るため、企業が行う事業活動の近代化に要する資金を補助した。

島田市地域産業振興事業費補助金交付状況

対象事業	平成26年度			平成25年度		
	件数	事業費(円)	交付額(円)	件数	事業費(円)	交付額(円)
機械設備整備事業	11	152,973,929	8,266,000	9	614,839,183	5,957,000
環境改善施設整備事業	2	8,407,260	681,000	0	0	0
研究開発事業	2	1,654,560	826,000	3	3,384,014	909,000
合 計	15	163,035,749	9,773,000	12	618,223,197	6,866,000

(2) 島田市にぎわい商店街支援事業補助金

にぎわいのある商店街づくりのために事業を行う、意欲のある商業者団体等が展開する事業に対し補助金を交付した。今年度は5件の事業が実施された。

島田市にぎわい商店街支援事業補助金交付状況

事 業 名	事 業 の 概 要	交付金額(円)	事業主体 (交付先)
第11回愛するあなたへの悪口コンテスト	「愛するあなたへの悪口」作品の募集、審査、表彰及び作品集の作成 (全国から4,819点の応募)	300,000	(株)まちづくり島田
島田市商店街連合会広報事業	FMしまだを活用した商店街の情報発信 (延べ放送48回、店舗紹介21店舗、商連事業紹介1事業)	29,000	島田市商店街連合会
にぎわい商店街づくり事業	商店街マップ作成、季節ごとの景品進呈、商店街緑化事業の実施 (マップによる認知度向上、花壇16か所整備)	80,000	島田駅前中央通り商店会
新しい拠点でのイベント開催事業(春の市part v)	空き店舗の利活用を促進するためのイベントの開催 (スクール参加者:100人 来場者:200人)	151,000	島田市商工会
富士山静岡空港からの空の旅	特賞に「九州ペア旅行」などが当たるセールの実施 (期間中売上:8,892千円)	200,000	初倉サービス店会
合 計		760,000	

(3) 島田産業まつり補助金

島田市で生産される工業製品、地場産品等の展示・即売を通じ、地域産業を広く紹介し市内産業の振興を図った。来場者には市の産業振興に関する認識を深めてもらい、企業の先進技術に触れてもらうことができた。

島田産業まつり開催概要

開 催 日	平成26年11月8日(土)～9日(日)	
会 場	おび通り、本通三丁目、本通四丁目	
出 店 数	産業祭部門：63団体	農業祭部門：16団体
来 場 者 数	約50,000人	
補助金交付額	2,155,000円	
補助金交付先	島田産業まつり実行委員会	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 島田市商業活性化支援事業補助金【平成26年度新規事業】

商業の活性化を図るため、市が指定する団体に取り組む事業に対し、補助金を交付した。

事 業 名	事 業 の 概 要	交付金額(円)	事業主体 (交付先)
シマアツ	参加店にて「シマアツ」の合言葉で、様々なサービスが受けられるイベント (参加店47店舗、来客数3,044人)	100,000	島田がアツイ!実行委員会
リラックスな時間in歩歩路	市内商業者を中心に「リラックス＝癒し」をテーマにした体験イベント (参加店20店舗、来客数350人)	38,000	リラックスな時間実行委員会
セミナー開催及びファッションショーへの参加	ブランドについてのセミナーの開催及び、静岡県主催のご当地シャツのファッションショーに参加し、帯シャツをPR (セミナー1回、ファッションショー2回開催)	29,000	島田帯シャツブランド協議会
合 計		167,000	

2 まちなか交流創出事業

(1) 地域支援センター「歩歩路」管理運営事業

指定管理者 (株)まちづくり島田

指 定期間 平成24年4月1日～平成29年3月31日

指定管理料 6,582,857円 (平成26年度分)

歩歩路の利用状況

年 度	利用人数(人)	利用率(%)
26	93,555	49.1
25	91,603	45.8

利用率=会議室貸出実績回数/会議室貸出可能回数×100

3 中小企業融資事業

(1) 小口資金利子補給事業

ア 利子補給事業：小口資金を貸し付けた金融機関に対して利子補給を行った。

小口資金利子補給の状況

年 度	利子補給額 (円)	対前年比(%)
26	3,743,954	89.4
25	4,189,119	98.1

(参考) 小口資金貸付状況

年 度	貸付件数	対前年比(%)	貸付金額(円)	対前年比(%)
26	57	96.6	191,700,000	98.1
25	59	67.0	195,350,000	74.4

※融資限度額：7,000千円 融資利率：年1.40% 融資期間：5年以内

イ 信用保証料補助金：小口資金融資を受けた中小企業者に対し、信用保証料の総額の45%を補助した。

信用保証料補助金交付状況

年 度	件 数	対前年比(%)	交付金額(円)	対前年比(%)
26	59	98.3	1,529,000	113.5
25	60	74.1	1,347,000	75.6

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(2) 短期経営改善資金利子補給事業	短期経営改善資金を貸し付けた金融機関に対して利子補給を行った。 短期経営改善資金利子補給の状況				
	年 度	利子補給額 (円)	対前年比 (%)		
	26	565, 113	104. 4		
	25	541, 085	82. 8		
	(参考) 短期経営改善資金貸付状況				
	年 度	貸付件数	対前年比 (%)	貸付金額(円)	対前年比 (%)
	26	81	103. 8	464, 680, 000	107. 7
	25	78	83. 0	431, 400, 000	81. 0
	※融資限度額：1企業者 7,000千円、1組合 15,000千円 融資利率：年1.50% 融資期間：5か月以内				
4 販路拡大支援事業	(1) 富士山静岡空港就航先販路開拓事業費補助金				
	市内の中小企業等の振興を図るとともに、空港の利活用を促進するため、就航先でアンテナショップを設置する企業や、展示会、見本市等に出展する企業等に対して補助をした。 富士山静岡空港就航先販路開拓事業補助金交付状況				
	申請者	就航先	事業内容	交付確定額(円)	
	(株)アラハタフードマシン	福岡市	第24回西日本食品産業創造展'14	500,000	
	(有)こんけい	台北市	TOKYO CRAZY KAWAII TAIPEI	435,000	
3目 観光費	決算額	96,893,355円			
1 観光振興事業	(1) 観光振興経費				
	ア 観光パンフレット作成事業				
	島田市観光PRのため、観光パンフレット（平成21年作成、26年改定版）の内容を一部更新し増刷した。 市内イベント会場や首都圏・中京圏のキャンペーンで配布するなど情報発信を行った。				
	パンフレット等名称	作成数(部)	作成金額(円)	備 考	
	観光パンフレット 「島田歩紀」（日本語版）	3,000	178,200	(株)エイエイピー静岡支店	
	観光パンフレット 「島田歩紀」（繁体中国語版）	2,000	226,800	(株)エイエイピー静岡支店	
	観光パンフレット 「島田歩紀」（英語版）	1,500	172,800	(株)エイエイピー静岡支店	
	合 計	6,500	577,800		
	イ 三市一町広域観光連携協議会運営事業				
	島田市、焼津市、藤枝市、川根本町との広域における連携、協力体制の強化を図り、交流人口の拡大を目的とした海外、国内の観光プロモーションを実施した。				
	事業名	事業の概要	事業費(円)	成 果	備 考
	台湾高雄観光プロモーション事業	高雄観光展への観光PRブース出展及び台南市学校関係者に教育旅行をセールス	919,386	高雄市において3市1町の魅力を発信し誘客拡大を図った	※旅費、ブース使用料等
	台湾台中観光プロモーション事業	台中旅行博への観光PRブース出展及び台南市学校関係者に教育旅行をセールス	617,271	台中市において3市1町の魅力を発信し誘客拡大を図った	※旅費、ブース使用料等

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
台北マラソン観光プロモーション事業	台北マラソンへの観光PRブース出展及び県主催セミナーでマラソン大会をPR	509,544	3市1町で開催しているマラソン大会をPRし、誘客拡大を図った	※旅費、ブース使用料等
台南市里長招聘事業	台南市の市政府、旅行会社、里長を招聘し圏域でのファミトリップを実施	2,450,117	台南市において3市1町の魅力を発信し誘客拡大を図った	※旅費等
観光キャンペーン事業	首都圏、中京圏での観光PR活動 ・東京商談会 1回 ・東京交通会館 1回 ・旅まつり名古屋 1回	949,482	エージェントや個人旅行者へのPR活動を展開し、圏域への誘客を促進した	※旅費、ブース使用料等
静岡空港就航先調査研究事業	空港の就航先である福岡市のエージェントを訪問	67,524	3市1町の観光情報をホームページに掲載してもらう商談を実施	※旅費
静岡空港利用促進産業観光交流セッション	空港を活用している企業家をパネリストとした産業観光交流セッションを実施	441,232	静岡空港の利活用促進に寄与した	※委託料等

※事業費は3市1町の負担金と県の助成金等による（負担金：250,000円/各市町）

#### ウ S Lフェスタ運営事業

家族と地域の時間づくり推進事業の一環として、地域資源であるS Lを活かして「S Lフェスタ2014」を新金谷駅周辺、千頭駅周辺、金谷駅前通りの3会場で開催した。来場者は約4万6千人であった。

(単位：円)

年 度	事 業 名	事業の概要	負担金
26	S Lフェスタ2014実行委員会	S Lフェスタ2014 平成26年10月11日～10月12日（2日間） 来場者数：46,100人	4,562,281
25	S Lフェスタ2013実行委員会	S Lフェスタ2013 平成25年10月11日～10月13日（3日間） 来場者数：53,977人	3,629,561

#### エ 観光振興活動支援事業

島田市の観光振興や知名度の向上に寄与する活動を行う団体に対し補助金を交付した。

交 付 団 体 名	事 業 の 概 要	補助金額(円)
川根地域活性化協議会	川根冬の天王山まつり事業 川根地区の観光活性化を進め、交流客増加を図ることを目的に、天王山を中心にイルミネーションや各種イベントを実施した。 ・実施期間 平成26年12月14日～平成27年2月15日 ・イベント 2月15日 バレンタインイベント	700,000
島田商工会議所フィルムサポート 島田運営委員会	フィルムサポート島田創立10周年記念事業 平成28年度に創立10周年を迎えるため、フィルムコミッション事業の紹介と地域をPRするショートフィルム「平成ええじゃないか」を作成した。 ・6月 台本完成、出演者オーディション ・7月～2月 ショートフィルム撮影 ・3月 編集作業	500,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
鍋島ハマナスの里	ハマナスフェスタ（およんな祭）開催事業 鍋島地区のハマナスPRや地域活性化を目的に、 花摘み体験や出店によるイベントを開催した。 ・5月25日 ハマナスフェスタ春 ・8月10日 ハマナスフェスタ夏（台風のため 中止）	300,000
島田髷娘体験ツアー実行委員会	島田髷娘体験ツアー事業 「髷娘」に誰でも気軽になれるという趣旨で本通 商店街を会場に、髷娘姿で夏まつり会場を散策したり、 FMしまだに出演してもらい「島田髷まつり」 の魅力を発信した。 ・実施日 8月3日 ・参加者 14人（7歳から30歳代まで）	242,000
川越し街道を愛する会	川越し街道の観光案内パンフレット作成及び収納ラック 購入事業 川越し街道に訪れる観光客に配布する観光案内パン フレットの作成と、それを収納するラックを設置し た。 ・作成部数 A4版 10,000部	54,000
合 計		1,796,000

## 2 観光施設管理運営事業

### (1) 観光施設管理経費

#### ア 観光公衆トイレ及びハイキングコース等維持管理

観光公衆トイレ及びハイキングコース等について、地元町内会等21団体へ清掃等管理業務を委託し、清潔かつ安全で快適な施設の維持管理に努め、観光客への利便向上を図った。

施 設 名	管理委託内容	事業費(円)	委 託 先
市内観光公衆トイレ（14か所） ハイキングコース（15か所） その他（2か所）	清掃及び簡易修繕並び に草刈り、パトロール 等	4,581,856	地元町内会等21団体

#### イ 観光公衆トイレ浄化槽維持管理

観光公衆トイレ浄化槽の維持管理を専門業者に委託し、定期的な点検、清掃により適切な管理を行った。

施 設 名	管理委託内容	事業費(円)	委 託 先
市内観光公衆トイレ（14か所）	浄化槽点検、清掃	1,973,052	5業者

#### ウ 中央公園ミニ鉄道施設管理運営

中央公園ミニ鉄道施設の運行業務を委託し、適正な管理運営を行った。

施 設 名	管理委託内容	事業費(円)	備 考
中央公園ミニ鉄道	土・日・祝日の通常運行日及び平日 の特別運行日における管理運営業務 ・年間利用者数 59,402人	3,023,703	委託料 3,023,703 （株）まちづくり島田

#### エ 観光施設修繕

観光施設の修繕を実施し、施設の充実と観光客への利便向上を図った。

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考
観光施設修繕	観光公衆トイレ修繕、浄化槽補修、案内 板修繕、その他観光施設修繕等 29件	1,770,725	17業者

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 東海道金谷宿お休み処管理運営事業

東海道金谷宿お休み処「石畳茶屋」（平成6年3月開設）の管理運営を指定管理者制度により、(株)丸紅に委託した。

指定期間 平成24年4月1日～平成29年3月31日

委 託 料 1,542,857円（平成26年度分）

※指定期間における委託料総額：7,100,000円

※平成26年度からの消費税増額分：117,143円

利用状況	年 度	利用人数(人)
	26	20,872
	25	24,330

(3) 観光施設整備経費

八高山ハイキングコース利用者の利便性の向上と交流客数の増加を図るため、ハイキングコース上に誘導標識や木製ベンチ、丸太階段等の整備を行った。

事 業 名	事業の概要	事業費(円)	備考
八高山ハイキングコース 整備工事	山頂標柱工 1基	6,099,840	(株)金谷工務店
	解説板工 2基		
	解説板標柱交換工 2基	2,000,000	
	誘導標識工 13基		
	誘導標識取替工 5基		
	丸太階段工 18基	4,099,840	
	ベンチ設置工 2基		

3 観光団体支援事業

(1) 島田市観光協会補助金

観光協会へ補助金を交付し、円滑な事業の実施を支援した。

観光協会とはお互いに綿密な連携を図り、市としても積極的な支援を行い、大井川大花火大会、川根桜まつり、川根野守まつり、島田髷まつりなどの観光イベントを開催し、市の観光振興に大きな効果を与えた。

補助金区分	事業の概要	補助金額(円)
島田市観光協会通常事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会本部運営経費</li> <li>・観光PR経費</li> <li>・観光パンフレット作成経費</li> <li>・観光活性化等補助事業</li> <li>・観光ボランティアガイド事業</li> <li>・フィルムサポート島田補助事業</li> <li>・島田髷まつり補助事業（9.21開催）</li> </ul>	28,400,000
島田市観光協会特別事業補助金	第27回大井川大花火大会 実施日：平成26年8月24日（日） 観客数：約15万人	18,000,000
	川根桜まつり 実施日：平成26年4月1日～4月6日 平成27年3月21日～3月31日 観客数：約5万人	2,500,000
	川根野守まつり 実施日：平成26年8月15日（金） 観客数：約9千5百人	2,500,000
合 計		51,400,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

4 金谷茶まつり事業

第36回（平成26年度）金谷茶まつり開催に係る経費について、金谷茶まつり保存振興会及び島田市観光協会に対し補助を行った。

開催日 平成26年4月12日（土）・13日（日）【前夜祭4月11日（金）】

観客数 約7万人

補助金交付先	事業の概要	補助金額(円)
金谷茶まつり保存振興会	・各支部屋台への交付金 ・催事警備、ビデオ撮影、送迎バス運行業務 ・音響設備、運搬車両等借上げ等	8,000,000
島田市観光協会	・もてなし会場警備、シャトルバス運行業務 ・仮設トイレ、ゴミ集積所設置等	3,000,000
合 計		11,000,000

4目 企業誘致費

決算額

220,532,542円

1 企業誘致事業

(1) 企業誘致経費

平成23年3月の東日本大震災以降、製造業をはじめとする企業の沿岸部から内陸部への移転意向が高まっている。また、近年ではアベノミクスの効果もあって、企業の設備投資は増加傾向となっている。

こうした中、島田市への企業誘致の促進を図るため、静岡県企業立地説明会や内陸フロンティア説明会、ふじの国企業立地優遇制度説明会等に参加し、市の工業用地の特徴及び優位性、今後予定している新東名島田金谷IC周辺地区開発の動向、遊休地の情報等を県内外の不動産・金融機関や大手ゼネコン等に対しPRを行った。

また、県企業立地市町推進連絡会の一員として東京地区の大手ゼネコン等へ企業訪問を2回行うとともに、大阪地区へは市単独で企業訪問を1回実施した。さらに県内の企業については、個別訪問を実施し、企業動向や事業拡大等の情報収集に努めた。

企業訪問等（来庁含む、情報機関等含む）の実施状況及び成果

	個別企業			情報機関等				合計
	市内	県内	県外	不動産	金融	建設業	公官庁	
訪問等回数	51	20	11	13	15	20	18	148
折衝企業件数	6	9	2					17
立地実績※	1	1	0					2

※平成26年4月から平成27年3月までに市内で用地を購入又は自社敷地内での施設増設を実施した件数

(2) 企業立地促進事業費補助金

島田市企業立地促進事業費補助金交付状況

年 度	対象件数	交付金額(円)	交付先
26	3	215,052,000	(株)パロー、伊藤テクニカルフーズ(株)、(株)シノハラ・ジャパン
25	1	34,428,000	(株)アロエ製菓

(3) フーズサイエンスヒルズプロジェクト負担金 【平成26年度新規事業】

市内の工業用地の特色である食品、飲料関連産業の振興を促すため、県中部で実施しているフーズサイエンスヒルズプロジェクトに参加した。昨年度の取組としては、市内企業セミナー開催や技術、マーケティング相談会の開催、また企業訪問やマーケティングの支援等を行った。

事業名	負担金(円)	事業主体
フーズサイエンスヒルズプロジェクト	1,000,000	(公財) 静岡県産業振興財団

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
5目 お茶の郷運営費	決算額 68,263,506円

1 お茶の郷管理運営事業

平成19年度から指定管理者制度を導入し、お茶の郷の管理運営はすべて指定管理者が行っている。

平成25年度から平成29年度までの5年間、ハラダ製茶株式会社が指定管理者として指定され、平成26年度は茶文化の普及とお茶に関する情報を発信するため、4回の企画展や茶会、地元茶を使った日本茶セミナーなどの体験型の講座などを実施することでお茶についての理解、認識を深めてもらうとともに島田市の茶業と地元茶の振興を図った。

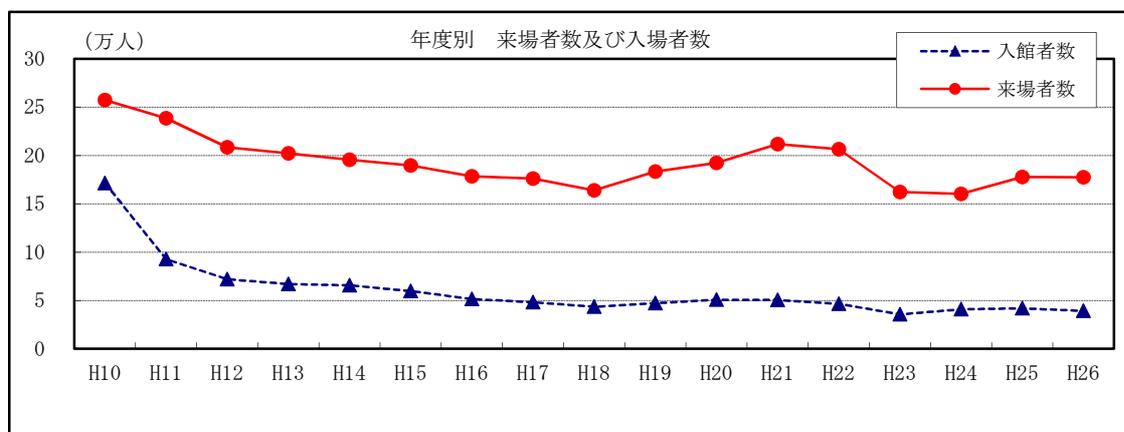
指定管理者 ハラダ製茶(株) (平成25年度から29年度まで)

指定管理料 年額 61,714,286円

(1) 入館者数と来場者数

(単位：人)

年 度	区 分	入館者数			来場者数
		博物館	茶 室	合 計	
26	大人	20,675	14,353	35,028	177,334
	小人	3,187	1,057	4,244	
	合計	23,862	15,410	39,272	
25	大人	22,772	14,034	36,806	178,171
	小人	4,014	1,156	5,170	
	合計	26,786	15,190	41,976	
24	大人	21,892	13,248	35,140	160,245
	小人	4,210	1,621	5,831	
	合計	26,102	14,869	40,971	



(2) 企画展の実施状況 (指定管理者が実施)

名 称	実施時期	実 施 内 容	入館者数(人)
お茶の淹れ方1日入門	平成26年3月26日 ～6月15日	日本番茶の種類や試飲史の紹介と、日本茶を淹れるための情報提供	7,025
牧之原大茶園を支えるしくみ	平成26年7月2日 ～9月14日	牧之原農業用水、環境保全などをパネル・模型・水槽を使って展示	5,240
駒形隆夫・村上則子写真展～静岡の残したい情景と子供達の笑顔～	平成26年10月1日 ～12月1日	島田市在住の写真家駒形隆夫氏・村上則子氏の作品を展示	11,576
海外へ渡った日本茶～日本茶輸出の今昔～	平成26年12月17日 ～平成27年3月15日	日本茶輸出の歴史から現在までのパネルや展示品を使って分かりやすく展示	2,056

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
(3) 施設整備の実施状況							
事業名	事業概要	事業費 (円)	備 考				
お茶の郷売店空調機修繕工事	お茶の郷売店空調機の修繕	432,000	(株)サン				
お茶の郷博物館自動ドア修繕工事	博物館2階自動ドアの修繕	378,000	大井建設(株)				
お茶の郷案内看板撤去工事	県公共サイン整備行動計画に基づく、お茶の郷案内看板2か所の撤去	613,440	(株)金谷工務店				
合 計		1,423,440					
(4) お茶の郷運営協議会の開催							
ア 委員の構成員							
委員構成	人数 (人)						
学識経験者	5						
茶業関係者	3						
合 計	8						
イ 開催状況							
実施日	内 容	報償費 (円)					
7月23日	・平成25年度管理運営事業実績報告 ・平成26年度管理運営事業計画	29,500					
3月13日	・平成26年度管理運営事業実績報告 ・平成27年度管理運営事業計画	42,500					
	合 計	72,000					
6目 温泉施設費	決算額	302,882,964円					
1 田代の郷温泉管理運営事業							
<p>田代の郷温泉伊太和里の湯は、市の直営施設として平成21年4月1日に供用を開始してから6年が経過し、入館者は、平成23年度から4年連続で20万人を超え、平成26年度は201,911人で、前年に比べて2,591人、1.3%の減となった。</p> <p>田代の郷温泉の源泉水位が安定してきたこと、指定管理者制度導入に向けて経費節減並びに新たなサービスの提供のため、川根温泉からの源泉運搬を取りやめ、超微細気泡発生装置を導入し、平成26年12月2日より露天風呂をリニューアルオープンした。</p> <p>施設の運営に関しては、市民のための健康増進施設であることを周知しながら、より多くの誘客を図るため、スポーツ振興課との共同で「トランポウウォーク教室」や、自主事業である「湯ったりヨガ」、「スローエクササイズ」、「セルフコンディショニング」を開催し、温泉浴とスポーツ活動を通じて市民の健康増進を図るとともに、毎週木曜日には保健師、管理栄養士による健康相談事業を実施した。</p> <p>また、入館者に対するサービスとして、市内の茶業関係者の理解と協力を得て、無料給茶機による良質な地元茶（島田茶、金谷茶、川根茶）を提供し、販売促進につなげた。</p>							
(1) 入館者数 (単位：人)							
月	平成26年度入館者				平成25年度	増減	
	当日券	回数券	共済券	その他			
4月	16,079	11,185	956	3,805	133	15,766	313
5月	17,744	12,214	1,112	3,807	611	18,176	△432
6月	14,825	10,437	976	3,391	21	16,134	△1,309
7月	14,651	10,304	922	3,379	46	15,077	△426
8月	19,293	13,680	1,771	3,676	166	19,215	78
9月	14,595	10,766	969	2,769	91	14,871	△276

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
10月	14,525	10,459	831	3,119	116	17,835	△3,310
11月	15,904	11,360	1,067	3,366	111	16,106	△202
12月	18,504	14,231	1,102	2,802	369	17,493	1,011
1月	20,883	15,823	1,636	3,200	224	20,573	310
2月	18,336	13,427	1,129	3,627	153	16,451	1,885
3月	16,572	12,210	1,366	2,695	301	16,805	△233
合計	201,911	146,096	13,837	39,636	2,342	204,502	△2,591

(2) 給茶機へのお茶提供者及び物産店におけるお茶の売上高

月	ブランド	提 供 者
4月	島田茶	石川製茶(株)
5月	島田茶	カネイー言製茶(株)
6月	金谷茶	杉本辰弘(茶園アウラ)
7月	島田茶	(株)丸七鈴木商店
8月	島田茶	中村茶商(株)
9月	金谷茶	茶蔵(菊翠茶農業協同組合)
10月	島田茶	(株)高森商店
11月	島田茶	ハラダ製茶(株)
12月	金谷茶	茶蔵(菊翠茶農業協同組合)
1月	川根茶	お茶の清水園萩下製茶
2月	島田茶	(株)兼橋義蔵商店
3月	金谷茶	マルユウ鈴木園
お茶売上金額(円)		609,610

(3) 委託業務

事 業 名	事 業 概 要	事業費(円)	備 考
施設管理業務委託 (25～27年度債務負担行為)	田代の郷温泉のフロント・清掃業務	31,320,000	(株)ユアーズ静岡
源泉ポンプ等入替業務委託	田代の郷温泉源泉ポンプ及び水位センサーの引上げ、挿入作業	5,616,000	(株)NNCエンジニアリング南魚沼支社
川根温泉源泉運搬業務委託 (25～27年度債務負担行為)	田代の郷温泉源泉井戸の水位低下による措置(運搬回数341回)	5,340,060	成澤商運(有)
建物設備保守点検委託	田代の郷温泉の空調・温泉設備等保守点検業務	3,672,000	(株)エクノスワタナベ
	田代の郷温泉の浴槽配管等清掃業務	1,686,960	(株)城南メンテナンス
その他田代の郷温泉の管理運営に係る業務委託	15件の業務委託	7,291,410	13業者

(4) 改修、修繕工事

事 業 名	事 業 概 要	事業費(円)	備 考
源泉露天風呂等設備改修工事	超微細気泡発生装置4基設置 建築・電気設備・機械設備工事	25,164,000	森下商事(株)
昇温用給湯器増設工事	昇温用給湯器2台増設 配管・電源・ガス工事	1,717,200	(株)エクノスワタナベ
施設改修工事	露天デッキ補修、露天庇・点検口設置、外溝床修繕	858,600	(株)小沢組

款 項 目	主 要 事 業	の	説 明
-------	---------	---	-----

歩道舗装補修工事	バスロータリー車寄せ部及び身体障害者用駐車場部歩道補修	313,200	(株)小沢組
その他田代の郷温泉の施設・設備に係る修繕	47件の小規模修繕	6,488,926	11業者

(5) 健康相談事業

相談者 (延べ数) (人)			相談事業の内容	担当者
男	女	合計		
518	727	1,245	一般相談・血圧測定・骨密度測定・体脂肪測定	保健師、管理栄養士

2 川根温泉管理運営事業

川根温泉は平成10年に供用開始して16年余が経過しており、施設の衛生管理と機能改善を行うため、大浴場の補修やトイレ便器取替工事等を行った。

(1) ふれあいの泉入館者数

(単位：人)

月		平成26年度入館者			平成25年度
		風呂	バーデ	共通	
4月	22,272	19,013	2,826	433	25,092
5月	27,327	23,296	3,362	669	28,357
6月	21,757	17,838	3,438	481	22,773
7月	23,863	18,259	4,664	940	23,900
8月	36,715	26,175	7,771	2,769	32,486
9月	25,510	21,399	3,347	764	23,263
10月	20,736	17,755	2,607	374	23,581
11月	25,336	21,954	2,914	468	25,578
12月	23,910	20,826	2,710	374	25,108
1月	30,039	25,968	3,551	520	30,830
2月	24,215	20,818	2,939	458	22,009
3月	27,852	23,760	3,497	595	27,488
合計	309,532	257,061	43,626	8,845	310,465

(2) ふれあいコテージ宿泊者数

(単位：人)

月	平成26年度	平成25年度
4月	1,001	1,248
5月	1,225	1,107
6月	1,156	1,078
7月	1,382	1,061
8月	1,679	1,744
9月	1,395	1,177
10月	1,056	1,219
11月	1,283	1,275
12月	1,197	1,267
1月	1,076	1,236
2月	1,027	1,024
3月	1,267	1,148
合計	14,744	14,584

※コテージ年間稼働率 81.8%

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 委託業務

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考
バーデ棟施設等改修箇所調査業務委託	川根温泉バーデ棟の調査、活用等施設再整備の検討	7,754,400	(株)丹青研究所
特殊建築物等定期調査業務委託	建築基準法第12条第1項及び第3項に基づく定期調査業務等	216,000	(株)塚本設計

(4) 改修、修繕工事

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考
大浴場補修工事 (繰越明許)	浴槽縁石据付直し、浴室床目地修繕、床タイル浮き直し	1,566,000	(株)浅沼組静岡営業所
トイレ便器取替工事	川根温泉の洋式トイレ便器 (7基) 和式トイレロータンク (3基)	1,080,000	大井建設(株)
その他川根温泉の施設・設備に係る修繕	空調機 (室外機) 修繕、トイレスクリーン設置、女湯ボイラー修繕 他	1,201,970	5業者

3 川根温泉源泉設備等改修事業

川根温泉開業後16年余が経過し、泉質等による設備機器等の老朽化に対する施設改修と衛生管理を行うため、平成24年度から引き続き、源泉設備等の改修工事を行った。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
川根温泉源泉設備等改修事業	(債務負担行為) 川根温泉源泉設備等改修工事 内容 木槽1基、一体型貯湯槽2基、ガス分離装置1基、源泉機械室1棟 他 工期 平成25年3月1日～平成26年6月30日	総事業費 155,925,000 25年度事業費 30,000,000 26年度事業費 125,925,000	工事請負費 (株)エクノスワタナベ
	(債務負担行為) 川根温泉源泉設備等改修工事監理業務委託 内容 川根温泉源泉設備等改修工事に係る監理業務委託 期間 平成25年3月7日～平成26年7月31日	総事業費 4,147,500 25年度事業費 2,200,000 26年度事業費 1,947,500	委託料 (株)東畑建築事務所 東京事務所
	合 計	127,872,500	

4 川根温泉ホテル管理運営事業【平成26年度新規事業】

平成26年7月にオープンした川根温泉ホテルの管理運営事業。

(1) 指定管理者 株式会社 時之栖 (指定管理期間 平成26年7月1日から平成31年6月30日まで)  
指定管理料 0円

(2) 従業員数 65人(約9割が島田市及び川根本町在住者) 平成27年3月現在 (単位：人)

	フロント	レストラン	厨房	管理	設備	清掃	計
正社員	3	1	2	2	3	1	12
パート	7	8	11	2	0	25	53
合計	10	9	13	4	3	26	65

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 利用実績 (単位：人)

月	宿泊							日帰温泉			レストラン 日帰
	稼働 日数	部屋 定数	使用 室数	稼働 率	大人	小人	人数計	大人	小人	小計	
7月	31	1,426	941	66.0%	2,070	115	2,185	1,136	28	1,164	1,557
8月	31	1,426	1,169	82.0%	2,390	324	2,714	1,288	140	1,428	2,071
9月	30	1,380	838	60.7%	1,717	64	1,781	1,455	28	1,483	1,301
10月	31	1,426	821	57.6%	1,634	26	1,660	1,207	27	1,234	1,156
11月	30	1,380	1,071	77.6%	2,384	28	2,412	1,308	73	1,381	1,524
12月	31	1,426	807	56.6%	1,715	88	1,803	888	31	919	1,150
1月	31	1,426	667	46.8%	1,422	69	1,491	1,337	39	1,376	1,342
2月	28	1,288	642	49.8%	1,299	28	1,327	1,602	55	1,657	1,585
3月	31	1,426	942	66.1%	1,932	109	2,041	3,653	201	3,854	3,131
合計	274	12,604	7,898	62.6%	16,563	851	17,414	13,874	622	14,496	14,817

(4) 改修、修繕工事

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考
沢水調整バルブ取付工事	沢水をホテルに引き込む量を調節するためのバルブ設置工	46,440	(株)エクノスワタナベ
厨房空調ドレン結露防止ほか修繕工事	厨房内の配管の結露防止工	99,360	大河原建設(株)
厨房間仕切り開口設置ほか工事	厨房内の間仕切りに開口部を設置	723,600	大河原建設(株)
膜ろ過フィルタ交換工事	膜ろ過設備のフィルタが目詰まりしたことによる交換	1,393,200	清化工業(株)
娯楽室天井防音及び屋外バイク置場屋根設置工事	娯楽室でカラオケを利用するための天井防音工、バイク置場屋根設置工	2,484,000	大河原建設(株)

(5) 専用駐車場賃借料

事 業 名	事業の概要	事業費(円)	備 考
専用駐車場賃借料	長期継続契約 平成26年4月1日～平成31年3月31日	925,859	地権者9人

5 次世代自動車充電インフラ整備事業（繰越明許費）

充電インフラ拡充を目的に川根温泉ホテルの整備事業に合わせて、ホテル敷地内の駐車場にEV急速充電器を設置した。

(1) 調査業務委託

事 業 名	工 期	事業費(円)	備 考
次世代自動車充電インフラ整備事業	平成26年3月27日 ～平成26年6月30日	5,229,360	浅沼・大河原特定建設工事共同企業体
財源内訳	次世代自動車普及インフラ促進整備事業補助金	2,700,000	(一社)次世代自動車振興センター
	充電インフラ普及プロジェクト	1,458,000	合同会社日本充電サービス
	一般財源	1,071,360	

※管理運営を合同会社日本充電サービスに移譲しているため、約8年間ランニングコストの助成を受ける予定

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
6 川根温泉メタンガス利活用事業【平成26年度新規事業】	川根温泉付随ガスであるメタンガスを発電等に利用するための調査事業。		
(1) 調査業務委託			
	事業名	事業の概要	事業費(円)
	川根温泉メタンガス利活用調査事業委託	川根温泉付随ガスを利用したガス発電システム構築するための調査	1,566,000
			備考 NPO法人アースライフネットワーク

7目 宿泊施設建設費	決算額	751,513,354円
------------	-----	--------------

1 川根温泉宿泊施設建設事業

(1) 川根温泉宿泊施設建設工事 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
川根温泉宿泊施設建設事業	(債務負担行為) 川根温泉宿泊施設建設工事 鉄筋コンクリート造 4階建 延床面積4,852.18㎡ 建築面積1,660.68㎡、47室 工期 平成25年3月1日～平成26年5月30日	総事業費 1,562,400,000 25年度事業費 894,500,000 26年度事業費 667,900,000	工事請負費 667,900,000 浅沼・大河原特定建設 工事共同企業体
	(債務負担行為) 川根温泉宿泊施設建設工事監理業務委託 内容 川根温泉宿泊施設建設工事に係る 監理業務委託 委託期間 平成25年3月7日～平成26年6月30日	総事業費 30,030,000 25年度事業費 24,000,000 26年度事業費 6,030,000	委託料 6,030,000 (株)東畑建築事務所 東京事務所
	川根温泉ホテル専用駐車場等整備工事 内容 歩道改修及び専用駐車場の改修 工期 平成26年4月17日～平成26年6月30日	17,901,000	工事請負費 17,901,000 浅沼・大河原特定建設 工事共同企業体
	合 計	691,831,000 (財源内訳) 市債(過疎債) 624,300,000 一般財源 67,531,000	

(2) 川根温泉宿泊備品購入事業 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
川根温泉宿泊備品購入事業	(債務負担行為) 家具備品の購入(ベッド・机椅)	45,252,000	(株)オカムラ 備品 44,716,018 消耗品 535,982
	(債務負担行為) 電気備品の購入(テレビ等家電)	7,676,640	(株)東海家電 備品 7,253,496 消耗品 423,144
	(債務負担行為) 寝具備品の購入(布団・座布団)	3,672,000	(有)バックヤード 消耗品費で購入
	その他の備品の購入	1,175,018	(株)オカムラ 他 備品購入費で購入
	合 計	57,775,658	備品 53,144,532 消耗品 4,631,126

## 8 款

# 土 木 費

- 1 項 土木管理費
- 2 項 道路橋りょう費
- 3 項 河川費
- 4 項 都市計画費
- 5 項 住宅費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
8款 土木費	決算額	3, 277, 268, 113円
1項 土木管理費	決算額	340, 412, 941円
1目 土木総務費	決算額	340, 412, 941円

1 土木総務事務費

(1) 土木管理事務経費

管理業務は、道水路の占用や許認可、官民境界の確認、道路敷の権利の整理や用途廃止に伴う調査など、権利意識の変化に伴い処理も複雑になっている。事務処理については十分留意するとともに、適正な公有地の管理に努めた。

ア 各種申請処理状況 (単位：件)

項 目	処 理 件 数	
	平成26年度	平成25年度
境界確認	184	217
市有財産用途廃止	43	41
道路敷等寄附受納	29	24
市道認定	12	15
市道廃止	6	11

イ 道路占用状況 (市道)

種 別	平成26年度		平成25年度	
	件 数(件)	占用料(円)	件 数(件)	占用料(円)
地下埋設類外	494	46,009,574	508	46,580,678

ウ 河川占用状況

種 別	平成26年度		平成25年度	
	件 数(件)	占用料(円)	件 数(件)	占用料(円)
通行路等	3,841 (内訳) 有料1,379 無料2,462	7,039,400	3,842 (内訳) 有料1,387 無料2,455	6,885,670

2項 道路橋りょう費 決算額 906, 786, 683円

1目 道路橋りょう総務費 決算額 131, 382, 292円

1 道路施設管理経費

(1) 道路及び橋りょうの状況

ア 道路整備状況 (市道)

内 容	区 分	平成26年度	平成25年度
路線数 (路線)	1 級	42	42
	2 級	109	109
	その他	3,472	3,467
	合計	3,623	3,618
延 長 (m)	1 級	78,921.8	78,963.0
	2 級	137,808.2	137,677.2
	その他	898,811.6	897,764.1
	合計	1,115,541.6	1,114,404.3
面 積 (㎡)	1 級	545,377.8	544,852.8
	2 級	907,848.8	903,235.5
	その他	3,477,594.2	3,459,817.1
	合計	4,930,820.9	4,907,905.4

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

舗装率 (%)	1 級	96.8	96.7
	2 級	93.9	93.9
	その他	68.9	68.8

※舗装率=(舗装延長/実延長)×100 (平成27年3月31日現在)

イ 橋りょうの状況

内 容	区 分	平成26年度	平成25年度
箇所数	非永久橋	25	25
	永久橋	1,127	1,128
延長 (m)	非永久橋	346.0	346.0
	永久橋	8028.3	8,032.9

ウ 道路管理状況

道路法第28条に基づき、道路台帳の更新修正を業務委託している。

また、国、県の河川管理道を市道として占有している箇所の草刈を、交通安全上から必要であるため業務委託して実施した。一部については、高齢者等の雇用の安定を図るため、(公社)島田市シルバー人材センターへの委託により実施している。

【委託料】

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
道路台帳修正業務委託	道路台帳の修正	8,921,880	(株)フジヤマ
大井川等堤防草刈業務委託	湯日川、大津谷川 伊太谷川ほか	8,316,000	(公社)島田市シルバー人材センター
	大井川	2,808,000	池村建設(株)
街路樹管理業務委託	旧市内・大津・六合地区 市道 25 路線、駅前広場 2 箇所	19,785,600	(株)丸紅
	金谷・初倉地区 市道 14 路線、駅前広場 1 箇所	4,720,680	(株)特種東海フォレスト
道路草刈業務委託	中河町八指線ほか4路線	1,317,600	(公社)島田市シルバー人材センター
	谷口原本線ほか4路線	3,477,600	(株)エアード
	静岡空港隣接道路	1,687,320	しろやまゆいの会

2 島田駅南北自由通路管理経費

平成20年3月1日から供用開始した島田駅南北自由通路の管理を行った。

【委託料】

(単位：円)

項 目	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
保守委託料	島田駅南北自由通路昇降設備保守点検 業務委託	4,581,360	三菱電機ビルテクノサービス(株)中部支社静岡支店
	島田駅南北自由通路電気保守業務委託	189,216	福島電気管理事務所
	島田駅南北自由通路消防設備保守点検 業務委託	54,000	島田防災設備(株)
清掃委託料	島田駅南北自由通路清掃業務委託	6,156,000	東海整備(株)
	島田駅南北駅前広場清掃業務委託	430,070	(公社)島田市シルバー人材センター
警備委託料	島田駅南北自由通路警備業務委託	324,000	日本連合警備(株)

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
【借地料】		(単位：円)	
名 称	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
J R土地占用料	島田駅南北自由通路 上空占用軌道敷 A=433m <sup>2</sup>	51,562	東海旅客鉄道(株)
北口 J R用地	自由通路建物敷地 A=418m <sup>2</sup>	1,771,300	
	北口駅前広場 (歩行空間部) A=587m <sup>2</sup>		
3 道路ストック総点検事業 【平成26年度新規事業】			
市道の法面や擁壁、トンネル等の道路ストックの点検を実施した。			
【委託料】		(単位：円)	
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
道路ストック総点検 (法面・盛土・擁壁等) 点検業務委託 (社会資本整備総合交付金事業)	阿知ヶ谷東光寺線 菊川神谷城線 赤松上伊太線 尾川上伊太線 岸元島田線	6,554,520 (財源内訳) 国庫支出金 3,604,000 一般財源 2,950,520	(株)フジヤマ
道路ストック総点検 (トンネル) 点検業務委託 (社会資本整備総合交付金事業)	空港トンネル L=249m	1,890,000 (財源内訳) 国庫支出金 1,039,000 一般財源 851,000	
道路ストック総点検 (鍋島トンネル) 点検業務委託	鍋島トンネル L=95m	1,434,240 (財源内訳) 一般財源 1,434,240	
4 橋りょう長寿命化点検事業 【平成26年度新規事業】			
橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、市道に架かる橋りょうの定期点検を実施した。			
【委託料】		(単位：円)	
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
橋梁長寿命化修繕計画 (橋梁点検) 業務委託 (社会資本整備総合交付金事業)	橋梁定期点検 六合橋ほか11橋	5,459,400 (財源内訳) 国庫支出金 2,800,000 一般財源 2,659,400	(株)フジヤマ
橋梁長寿命化修繕計画 (橋梁点検) 業務委託 (その2) (社会資本整備総合交付金事業)	橋梁定期点検 千歳橋ほか17橋	7,429,320 (財源内訳) 国庫支出金 3,859,000 一般財源 3,570,320	
2目 道路維持費	決算額	79,737,669円	
1 道路維持修繕事業			
(1) 道路維持修繕事業費			
道路の舗装修繕、道路側溝修繕、崩土除去等、緊急かつ危険な箇所は、迅速に対応し、安全で円滑な通行が出来るように生活環境の改善に努めた。また、自治会からの要望についても優先順位を決めて、積極的な対応に努めた。			
(単位：円)			
項 目	工 事 件 数	工 事 概 要	事 業 費
修繕料	島竹下線横断側溝修繕工事 ほか73件	側溝、水路、管理蓋、舗装等修繕	18,900,423
小破修繕工事費	抜里循環線舗装工事 ほか12件	側溝、舗装等修繕	14,567,040

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																					
(2) 直営事業費	<p>市民からの通報等により、道路上の穴・くぼみなどによる事故等を防止するため迅速に対応した。これらの作業は、緊急を要するため現場担当職員が即時対応している。</p> <p style="text-align: right;">(単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路補修</td> <td>1,431</td> <td>1,584</td> </tr> <tr> <td>水路補修</td> <td>408</td> <td>292</td> </tr> <tr> <td>その他(病虫害、草刈等)</td> <td>297</td> <td>320</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,136</td> <td>2,196</td> </tr> <tr> <td>市民要望執行率</td> <td>97%</td> <td>99%</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業費 40,266,941円</p>				項 目	平成26年度	平成25年度	道路補修	1,431	1,584	水路補修	408	292	その他(病虫害、草刈等)	297	320	合 計	2,136	2,196	市民要望執行率	97%	99%
項 目	平成26年度	平成25年度																				
道路補修	1,431	1,584																				
水路補修	408	292																				
その他(病虫害、草刈等)	297	320																				
合 計	2,136	2,196																				
市民要望執行率	97%	99%																				
(3) 道路維持作業用車両購入事業	<p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>車 種</th> <th>用 途</th> <th>事 業 費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">日野 2 t ダンプ</td> <td rowspan="2">道路維持作業用</td> <td>4,863,714</td> <td>備品購入費 4,752,000</td> </tr> <tr> <td>(財源内訳)</td> <td>手数料等 111,714</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一般財源 4,863,714</td> <td>広住自動車(株)</td> </tr> </tbody> </table>				車 種	用 途	事 業 費	備 考	日野 2 t ダンプ	道路維持作業用	4,863,714	備品購入費 4,752,000	(財源内訳)	手数料等 111,714			一般財源 4,863,714	広住自動車(株)				
車 種	用 途	事 業 費	備 考																			
日野 2 t ダンプ	道路維持作業用	4,863,714	備品購入費 4,752,000																			
		(財源内訳)	手数料等 111,714																			
		一般財源 4,863,714	広住自動車(株)																			
3目 道路新設改良費	決算額	670,300,030円																				
1 幹線道路改良事業（社会資本整備総合交付金事業・島田市の幹線道路整備、島田市の道路施設長寿命化）																						
(1) 色尾大柳線改良事業	<p>平成26年度は代替地の造成に併せ、道路側溝設置工事を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 の 概 要</th> <th>事 業 費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) (静岡空港隣接地域振興事業)</td> <td>改良工事</td> <td>3,132,000</td> <td rowspan="4">工事請負費 3,132,000 (株)三成</td> </tr> <tr> <td>施工延長 L=58.8m</td> <td>(財源内訳)</td> </tr> <tr> <td>側溝工 L=64m</td> <td>国庫支出金 1,722,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>県支出金 627,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一般財源 783,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) (静岡空港隣接地域振興事業)	改良工事	3,132,000	工事請負費 3,132,000 (株)三成	施工延長 L=58.8m	(財源内訳)	側溝工 L=64m	国庫支出金 1,722,000		県支出金 627,000			一般財源 783,000	
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考																			
色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) (静岡空港隣接地域振興事業)	改良工事	3,132,000	工事請負費 3,132,000 (株)三成																			
	施工延長 L=58.8m	(財源内訳)																				
	側溝工 L=64m	国庫支出金 1,722,000																				
		県支出金 627,000																				
		一般財源 783,000																				
(2) 横岡新田牛尾線改良事業	<p>五和保育園入口から北側の1工区については概ね整備を完了し、平成26年12月に（暫定）供用を開始した。供用開始のための舗装工事、路面表示、道路照明灯等の工事を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 の 概 要</th> <th>事 業 費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">横岡新田牛尾線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)</td> <td>舗装工事</td> <td>28,947,240</td> <td rowspan="4">工事請負費 28,061,640 静和工業(株)西部営業所 工事請負費 885,600 (株)五和電機</td> </tr> <tr> <td>施工延長 L=134m</td> <td>(財源内訳)</td> </tr> <tr> <td>舗装工 A=2,720㎡</td> <td>国庫支出金 13,809,000</td> </tr> <tr> <td>区画線工 一式</td> <td>一般財源 15,138,240</td> </tr> <tr> <td></td> <td>道路安全施設工事 道路照明灯 1基</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	横岡新田牛尾線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	舗装工事	28,947,240	工事請負費 28,061,640 静和工業(株)西部営業所 工事請負費 885,600 (株)五和電機	施工延長 L=134m	(財源内訳)	舗装工 A=2,720㎡	国庫支出金 13,809,000	区画線工 一式	一般財源 15,138,240		道路安全施設工事 道路照明灯 1基		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考																			
横岡新田牛尾線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	舗装工事	28,947,240	工事請負費 28,061,640 静和工業(株)西部営業所 工事請負費 885,600 (株)五和電機																			
	施工延長 L=134m	(財源内訳)																				
	舗装工 A=2,720㎡	国庫支出金 13,809,000																				
	区画線工 一式	一般財源 15,138,240																				
	道路安全施設工事 道路照明灯 1基																					
(3) 谷口中河線改良事業	<p>平成26年度は工場敷地の建物、工作物等の移転補償を実施した。（事業用地の取得については、島田市土地開発公社にて代行取得した。）</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 の 概 要</th> <th>事 業 費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">谷口中河線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)</td> <td>物件移転補償</td> <td>212,772,167</td> <td rowspan="4">補償費 212,482,187 事務費 289,980</td> </tr> <tr> <td>建物、工作物等 一式</td> <td>(財源内訳)</td> </tr> <tr> <td>残地補償</td> <td>国庫支出金 116,865,000</td> </tr> <tr> <td>残地補償 一式</td> <td>一般財源 95,907,167</td> </tr> </tbody> </table>				事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	谷口中河線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	物件移転補償	212,772,167	補償費 212,482,187 事務費 289,980	建物、工作物等 一式	(財源内訳)	残地補償	国庫支出金 116,865,000	残地補償 一式	一般財源 95,907,167				
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考																			
谷口中河線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)	物件移転補償	212,772,167	補償費 212,482,187 事務費 289,980																			
	建物、工作物等 一式	(財源内訳)																				
	残地補償	国庫支出金 116,865,000																				
	残地補償 一式	一般財源 95,907,167																				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(4) 細島中央道線改良事業	<p>経年劣化により舗装の損耗が著しく早急な舗装補修が必要となっており、平成26年度は172mの舗装工事を実施した。(単位：円)</p>			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	細島中央道線改良事業(防災・安全社会資本整備交付金事業)	舗装工事 施工延長 L=172m 表層工 A=1,210㎡ 上層路盤工 A=1,210㎡ 区画線工 一式	21,384,000 (財源内訳) 国庫支出金 11,737,000 一般財源 9,647,000	工事請負費 21,384,000 花菱建設(株)藤枝支店
(5) 岸元島田線改良事業	<p>交通量の増加及び経年劣化により舗装の損耗が著しく早急な舗装補修が必要となっており、平成26年度は143mの舗装工事を実施した。(単位：円)</p>			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	岸元島田線改良事業(防災・安全社会資本整備交付金事業)	舗装工事 施工延長 L=143.6m 表層工 A=1,460㎡ 基層工 A=1,460㎡ 路上再生路盤工 A=1,310㎡ 区画線工一式	18,665,640 (財源内訳) 国庫支出金 10,263,000 一般財源 8,402,640	工事請負費 18,665,640 花菱建設(株)藤枝支店
(6) 番生寺島線改良事業	<p>交通量の増加及び経年劣化により舗装の損耗が著しく早急な舗装補修が必要となっており、平成26年度は土質調査及び84mの舗装工事を実施した。(単位：円)</p>			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	番生寺島線改良事業(防災・安全社会資本整備交付金事業)	舗装工事 施工延長 L=84.5m 表層工 A=501㎡ 基層工 A=492㎡ 上層路盤工 A=483㎡ 区画線工 一式 土質調査委託 掘削資料観察 5か所 CBR試験 4か所	12,350,880 (財源内訳) 国庫支出金 6,766,000 一般財源 5,584,880	工事請負費 11,457,720 高栄産業(株) 委託料 893,160 (株)ジーベック
(7) 島竹下線改良事業	<p>国道473号の4車線化に併せ、県道焼津森線との交差点改良及び踏切の交通信号連動化、道路拡幅を行い、道路交通、鉄道交通の安全を確保すると共に、近接する五和小学校児童の通学の安全を確保する。 平成26年度は予備設計、用地測量を実施した。(単位：円)</p>			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	島竹下線改良事業	測量設計委託 用地測量 一式 予備設計 一式	3,255,120 (財源内訳) 一般財源 3,255,120	委託料 3,255,120 大鐘測量設計(株)
2 生活道路改良事業(市単独事業)				
(1) 生活道路改良事業	<p>地域に密着した生活道路の整備として、拡幅改良や舗装補修工事など、主として生活環境の改善を図るため蓬萊橋線ほか10路線について改良工事、測量設計、用地調査、用地取得などを実施した。 蓬萊橋線改良事業の工事費の一部について繰越事業とした。</p>			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
(単位：円)				
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
生活道路改良事業 (過疎対策事業)	石上日掛線舗装工事 施工延長 L=63m 舗装工 A=472㎡ 区画線工 L=126m	3,080,160 (財源内訳) 市債(過疎債) 3,000,000 一般財源 80,160	工事請負費 高栄産業(株)	3,080,160
	雲見線舗装工事 施工延長 L=114m 舗装工 A=423㎡	3,944,160 (財源内訳) 市債(過疎債) 3,900,000 一般財源 44,160	工事請負費 (株)原小組	3,944,160
	家山川線舗装工事 施工延長 L=133m 舗装工 A=998㎡ 区画線工 L=270m	6,864,480 (財源内訳) 市債(過疎債) 6,800,000 一般財源 64,480	工事請負費 (株)原小組	6,864,480
生活道路改良事業 (市単独事業)	谷北線改良工事 施工延長 L=18m 側溝工 L=18m 舗装工 A=72㎡ 物件補償 電柱・ケーブル 2件	3,920,080 (財源内訳) 一般財源 3,920,080	工事請負費 光明建設 補償費	3,181,680 738,400
	中溝町西36号線改良工事 施工延長 L=59m 側溝工 L=51m スラブ工 L=13m 中溝町西36号線改良工事2 施工延長 L=33m 側溝工 L=21m 擁壁工 L=10m 用地取得 田 A=96.84㎡ 宅地他 A=43.9㎡ 物件補償 工作物・立木・ケーブル 3件	11,179,962 (財源内訳) 一般財源 11,179,962	工事請負費 三友クリエイト(株) 工事請負費 三友クリエイト(株) 登記委託料 用地費 補償費	5,088,960 2,741,040 274,752 1,979,364 1,095,846
	柳島10号線他2路線改良工事 施工延長 L=109.9m 側溝工 L=116m 舗装工 A=49㎡ 集水柵工 N=2基 溝蓋設置工 N=223枚	3,771,360 (財源内訳) 一般財源 3,771,360	工事請負費 (株)ケンコー	3,771,360

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
貯木場線改良工事 施工延長 L=164m 側溝工 L=162m 舗装工 A=121㎡ 集水柵工 N=2基 溝蓋設置工 N=323枚	4,776,840 (財源内訳) 国庫支出金 2,000,000 一般財源 2,776,840	工事請負費 4,776,840 秋山建設	
堂山谷北線改良工事 施工延長 L=60m 擁壁工 L=61.3m 防護柵工 L=7.6m 物件補償 電柱・防犯灯 2件	6,246,224 (財源内訳) 一般財源 6,246,224	工事請負費 5,513,400 株五建 補償費 732,824	
蓬萊橋線改良工事 施工延長 L=101.1m 側溝工 L=99.1m 舗装工 A=442㎡ 集水柵工 N=3基 用地取得 宅地 A=27.64㎡ 物件補償 建物・工作物・立木 3件	15,840,352 (財源内訳) 一般財源 15,840,352	工事請負費(前払金) 3,240,000 興和建设(株) 委託料 2,646,000 大鐘測量設計(株) 登記委託料 173,880 用地費 919,029 補償費 8,861,443	
福用高熊線改良工事 施工延長 L=27m 側溝工 L=13m コンクリートブロック工 A=66㎡ 舗装工 A=88㎡ 区画線工 L=34m 用地取得 畑 A=19.94㎡ 物件補償 茶樹・防霜ファン2件	7,459,887 (財源内訳) 国庫支出金 2,000,000 一般財源 5,459,887	工事請負費 6,723,000 光明建設 登記委託料 139,428 用地費 77,688 補償費 519,771	
東町1号線舗装工事 施工延長 L=40m 排水工 L=14m 舗装工 A=216㎡ 区画線工 L=43m 東町1号線信号機移設工事 信号機移設 1基 用地取得 宅地 A=11.16㎡ 物件補償 工作物 1件	5,343,337 (財源内訳) 一般財源 5,343,337	工事請負費 2,542,320 高栄産業(株) 工事請負費 1,630,800 高橋電気工業(株) 登記委託料 98,712 用地費 574,740 補償費 496,765	
ほか 登記委託1件	684,396	登記委託料 684,396	
ほか 物件移転補償1件	339,250	補償費 339,250	
土地取得事業特別会計買戻し	81,469,720	用地費 86,469,720	
原材料費	132,678	原材料費 132,678	
事務費	1,311,711	事務費 1,311,711	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
	合 計	156,364,597 (財源内訳) 国庫支出金 4,000,000 市債 13,700,000 一般財源 138,664,597	工事請負費 53,098,200 委託料 4,017,168 用地費 85,020,541 補償費 12,784,299 原材料費 132,678 事務費 1,311,711

「国庫支出金：がんばる地域交付金」

### 3 空港隣接地域振興事業

#### (1) 生活道路改良事業

空港隣接地域内の生活道路において、交通の円滑化と生活環境の改善を図るために改良事業を実施した。

吹木線、牧之原中講線、猪土居切山横断線の改良工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
生活道路改良事業 (空港隣接地域振興事業)	吹木線改良工事 (第8工区)	32,399,582	工事請負費 11,749,320
	施工延長 L=100m	(財源内訳)	(株)丸紅
	側溝工 L=95.7m	県支出金	工事請負費 8,470,440
	舗装工 A=535㎡	10,799,000	(株)河村組
	縁石工 L=79m	一般財源	工事請負費 12,077,640
	吹木線改良工事 (第10工区)	21,600,582	(株)河村組
	施工延長 L=76.9m		補償費 102,182
	側溝工 L=46.7m		
	法面工 A=111㎡		
	ブロック積工 A=38.1㎡		
	吹木線改良工事 (第10工区) その2		
	施工延長 L=115.2m		
	舗装工 A=790㎡		
	ブロック積工 A=82.4㎡		
区画線工 L=194m			
物件補償 茶樹・立竹木 2件			
牧之原中講線改良工事(その1)	27,549,964	工事請負費 13,574,520	
擁壁工 L=25.5m	(財源内訳)	池村建設(株)	
側溝工 L=39.7m	国庫支出金	工事請負費 8,056,800	
車道舗装工 A=100㎡	2,000,000	(株)エコワーク	
歩道舗装工 A=230㎡	県支出金	工事請負費 334,800	
牧之原中講線舗装工事	9,079,000	(株)エコワーク	
施工延長 L=179.2m	一般財源	用地費 4,011,356	
L型擁壁工 L=55.1m	16,470,964	補償費 975,896	
透水性舗装工 A=408㎡		役務費 312,120	
土工 (路床安定処理) 一式		登記委託料 284,472	
牧之原中講線上水道管付替工事			
上水道管付替工 L=20.5m			
用地取得			
畑 A=527.81㎡			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	物件補償 茶樹・残地 3件 鑑定 1件 登記委託 2件		
	猪土居切山横断線改良工事 かご工 L=175.5m 側溝工 L=12m 舗装工 A=140㎡ 仮設工 (大型土のう工) 105袋	8,067,600 (財源内訳) 県支出金 2,689,000 一般財源 5,378,600	工事請負費 8,067,600 (株)エアード
	合 計	68,017,146 (財源内訳) 国庫支出金 2,000,000 県支出金 22,567,000 一般財源 43,450,146	工事請負費 62,331,120 委託料 284,472 用地費 4,011,356 補償費 1,078,078 事務費 312,120

「国庫支出金：がんばる地域交付金」

#### 4 県道路改良事業 (負担金)

##### (1) 県単独道路改築事業

県が実施した市内の4路線4か所の事業費について、静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき一部を負担した。

事業名	事業の概要	負担金額(円)	備考
県単独道路改築事業	県単独道路改築事業負担金 内訳	3,069,000	30,690千円×10%
	(一) 蔵田島田線 伊久美	1,767,000	
	(一) 住吉金谷線 二軒家	465,000	
	(主) 吉田大東線 南原	372,000	
	(主) 島田吉田線 船木	465,000	
	合 計	3,069,000 (財源内訳) 一般財源 3,069,000	

##### (2) 東光寺谷川地区道路整備事業 【平成26年度新規事業】

県が実施する東光寺谷川改修事業に伴い「竜江院橋」の架け替えが必要となったため、竜江院橋及び市道の拡幅に要する費用について負担した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
東光寺谷川地区道路 整備事業	東光寺谷川改修に伴い施工される竜江院橋の架け替えに伴い、幅員を6mから7mに、市道東光寺右岸1号線及び岸町東西5号線の幅員を3.5mから5mに拡幅する分の費用を負担する。	25,587,000 (財源内訳) 一般財源 25,587,000	負担金 25,587,000 (参考) 総事業費 298,500,000 県負担額 239,817,000 市負担額 58,683,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(3) 菊川地区道路整備事業	【平成26年度新規事業】		
	県が実施する菊川改修事業に伴い「浅川橋」の架け替えが必要となったため、橋梁の質的改良にあたる分について負担した。 (単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費	備考
菊川地区道路整備事業	橋梁を2スパンから1スパンにする質的改良に伴う事業費の概ね1/2を負担する。	40,765,000 (財源内訳) 一般財源 40,765,000	負担金 (参考) 総事業費 191,057,000 県負担額 92,879,000 市負担額 98,178,000
5 幹線道路改良事業 (繰越明許)			
(1) 色尾大柳線改良事業			
	代替地の取得交渉及び宅地造成に時間を要したことから平成25年度内での事業用地取得が困難となり、やむなく繰越を行った対象建物の撤去が終わり、事業用地の取得が完了した。 (単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業) (静岡空港隣接地域 振興事業)	用地取得 宅地 A=134.29㎡ 移転補償 建物移転1棟 工作物等一式	11,013,000 (財源内訳) 国庫支出金 6,057,000 県支出金 2,202,000 一般財源 2,754,000	用地費(精算分) 1,991,000 補償費(精算分) 9,022,000
(2) 横岡新田牛尾線改良事業			
	表層工を除く舗装工事を実施した。 (単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 横岡新田牛尾線改良 事業 (社会資本整備総合 交付金事業)	舗装工事 車道舗装 A=441㎡ 安定処理 A=419㎡ 道路土工 一式	4,700,000 (財源内訳) 国庫支出金 2,310,000 一般財源 2,390,000	工事請負費 4,700,000 高栄産業(株)
6 生活道路改良事業 (繰越明許)			
(1) 蓬萊橋線改良事業			
	工作物移転補償交渉に時間を要したことから、やむなく工事を延伸した。 (単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 蓬萊橋線改良事業	改良工事 施工延長 L=105.5m 側溝工 L=173.4m 舗装工 A=227㎡ 集水柵工 6基	7,484,760 (財源内訳) 一般財源 7,484,760	工事請負費 7,484,760 興和建设(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
7 空港隣接地域振興事業 (繰越明許)	(1) 生活道路改良事業 空港隣接地域内の生活道路において、交通の円滑化と生活環境の改善を図るために改良事業を実施した。 吹木線9工区、牧之原中講線の拡幅工事、原の平鎮守原線の舗装工事を実施した。			
	(単位：円)			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	(繰越明許) 生活道路改良事業 (空港隣接地域振興事業)	吹木線改良工事(第9工区)	11,499,840 (財源内訳)	工事請負費 11,499,840 (株)丸紅
		施工延長 L=79.4m	県支出金	
		側溝工 L=54m	5,749,000	
		舗装工 A=483㎡	一般財源	
		ブロック積工 L=67㎡	5,750,840	
		防護柵設置工 L=99m		
		牧之原中講線改良工事(第2工区)	30,745,360 (財源内訳)	工事請負費 30,745,360 池村建設(株)
		施工延長 L=123.4m	県支出金	
		擁壁工 L=136.6m	15,372,000	
	舗装工 A=1,420㎡	一般財源 15,373,360		
	原の平鎮守原線舗装工事	10,547,280 (財源内訳)	工事請負費 10,547,280 大石建設(株)	
	施工延長 L=68m	県支出金		
	側溝工 L=45.4m	5,273,000		
	舗装工 A=478㎡	一般財源 5,274,280		
	合 計	52,792,480 (財源内訳)	工事請負費 52,792,480	
		県支出金		
		26,394,000		
		一般財源 26,398,480		
4目 橋りょう維持費	決算額	499,932円		
1 橋りょう維持修繕事業	橋梁の補修修繕工事を実施し、通行の安全を図った。			
	(単位：円)			
	項目	工事件数	工事概要	事業費
	修繕料	小川上橋修繕工事	橋梁修繕	499,932
5目 橋りょう新設改良費	決算額	24,866,760円		
1 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業 【平成26年度新規事業】	橋りょう長寿命化修繕計画に基づき長寿命化工事を実施した。主要な路線に架かる橋梁については併せて耐震補強工事を行う。架け替えにかかる費用と比較し、事業費の縮減・平準化が見込まれる。			
	菊神橋・駅西陸橋・睦橋・竹下2号橋・桜橋について詳細設計を実施した。			
	駅西陸橋・睦橋・島竹下2号橋の修繕工事を実施した。			
	JR貨物株との調整に不測の日数を要したため、繰越事業とした。			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
橋りょう長寿命化修繕・耐震事業 (防災・安全社会資本整備交付金事業)	長寿命化工事 塗装工 A=1,293㎡ 表面含浸工 A= 515㎡ 断面修復工等 修繕詳細設計委託 測量設計一式 損傷調査一式 施工計画 鉄道事業者との協議	24,866,760 (財源内訳) 国庫支出金 11,880,000 公共施設整備 基金繰入金 12,000,000 一般財源 986,760	工事請負費(前払金) 13,800,000 (株)小沢組 委託料 5,227,200 (株)東建コンサルタント 静岡営業所 委託料 2,592,000 (株)フジヤマ 委託料 3,247,560 玉野総合コンサルタント(株)
3項 河川費	決算額	132,823,252円	
1目 河川総務費	決算額	9,321,787円	
1 河川管理事務費			
水門の点検整備を業務委託して実施した。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
市内水門点検整備 業務委託	市内全域 20か所	1,544,400	委託料 1,544,400 (株)特種東海フォレスト
2目 河川維持改良費	決算額	123,501,465円	
1 河川改修事業			
(1) 河川改修事業(市単独事業)			
市内の既設河川構造物の老朽化、排水不良に伴う改修、宅地化による水質の悪化、短時間での増水、浸水被害に関する地元要望等に対応するため、河川改修を行い円滑な雨水排水と生活環境の改善、地域の環境向上を促進した。また、平成27年度以降に工事を実施する箇所は測量設計業務委託を実施した。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
河川改修事業	八坂排水路改修工事 施工延長 L=51.5m 水路工 L=46.3m 管渠工 L=5m 集水枡工 2箇所	5,407,560 (財源内訳) 一般財源 5,407,560	工事請負費 5,407,560 高橋建設(株)
	横井町鉄道沿線水路改修工事 施工延長 L=162.1m 水路工 L=162.1m 舗装工 A=230㎡	10,873,440 (財源内訳) 一般財源 10,873,440	工事請負費 10,873,440 三友クリエイト(株)
	問屋川6号都市下水路改修工事 施工延長 L=63.2m PCカバート L=63.2m L型側溝工 L=57.6m	25,503,120 (財源内訳) 一般財源 25,503,120	工事請負費 25,503,120 (株)杉本組
	島尻2号・西海道水路改修工事 施工延長 L=44m 石積工 L=43.5㎡ 側溝工 L=30.8m	19,386,000 (財源内訳) 一般財源 19,386,000	工事請負費 19,386,000 (株)ヨコケン

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
笹間川河床洗掘防止工事 施工延長 L=25.8m 根継工 L=25.8m 仮設工 一式	3,838,320 (財源内訳) 一般財源 3,838,320	工事請負費 (有)守谷建設	3,838,320
道悦地内排水路改修工事 施工延長(1工区) L=58.7m 水路工 L=58.7m (2工区) L=73.4m 水路工 L=73.4m	8,929,440 (財源内訳) 一般財源 8,929,440	工事請負費 (株)ケンコー	8,929,440
中溝川床版設置工事 施工延長 L=22.8m 床版工 L=22.8m	2,841,480 (財源内訳) 一般財源 2,841,480	工事請負費 (株)ケンコー	2,841,480
大柳地内排水路測量設計業務委託 測量延長 L=400m 基準点測量 9点 現地測量 L=0.006km <sup>2</sup> 路線測量 L=0.4km 用地測量 一式 排水路設計 L=260m	3,990,600 (財源内訳) 一般財源 3,990,600	委託料 服部エンジニア(株)	3,990,600
登記等委託 5件	481,129	委託料	481,129
用地取得 A=272.93m <sup>2</sup>	1,759,827	用地費	1,759,827
物件移転補償 工作物他1件	2,698,337	補償費	2,698,337
事務費	99,144	事務費	99,144
合 計	85,808,397 (財源内訳) 一般財源 85,808,397	工事請負費 委託料 用地費 補償費 事務費	76,779,360 4,471,729 1,759,827 2,698,337 99,144

(2) 犬ヶ沢水路改修事業 【平成26年度新規事業】

ゴルフ場上流部より既設水路の断面不足により下流部の住宅地等が浸水するため水路改修工事を実施した。また、ゴルフ場・鎮守南原線の流域から南原団地への雨水をカットするため下流部にある水路の測量設計業務委託を実施した。  
(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
犬ヶ沢水路改修事業 (静岡空港隣接地域振興事業費補助金)	犬ヶ沢水路改修工事 施工延長 L=36m 水路工 L=36m 犬ヶ沢水路測量設計業務委託 測量延長 L=570m 現地測量 A=0.017km <sup>2</sup> 路線測量 L=0.57km 用地測量 一式 排水路設計 L=0.57km	11,402,640 (財源内訳) 県支出金 3,800,000 一般財源 7,602,640	工事請負費 2,668,680 (株) 畠山組 委託料 8,733,960 大鐘測量設計(株)
合 計		11,402,640 (財源内訳) 県支出金 3,800,000 一般財源 7,602,640	工事請負費 2,668,680 (株) 畠山組 委託料 8,733,960 大鐘測量設計(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2 河川維持修繕事業	水害の危険を除き生活排水による環境悪化を防止するため、小規模な河川や水路の修繕を実施した。 (単位：円)		
	項 目	工 事 件 数	工 事 概 要
	修繕料	横井二丁目地内水路しゅんせつ工事 ほか26件	水路修繕及び しゅんせつ
	河川整備工事費	南原沢川しゅんせつ工事 ほか8件	横断暗渠清掃及び しゅんせつ
3 急傾斜地崩壊対策事業	静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき、平成26年度に県が市内で実施した金谷本町南裏地区の工事費 及び姥ヶ谷地区、家山塩本地区の測量設計費の一部を負担した。また、金谷本町南裏地区において、市が県の補 助金を受けて、急傾斜地崩壊対策工事を実施した。 (単位：円)		
	事 業 名	事 業 の 概 要	事業費・負担金額
	急傾斜地崩壊対策事業	金谷本町南裏地区急傾斜地崩壊 対策工事 施工延長 L=12.0m 植生工 A=155.0㎡ 吹付砕工 L=306.0m モルタル吹付工 A=41.0㎡ ラス張工 A=201.0㎡ 仮設防護柵工 L=14.0m 登記委託 1件 用地取得 山林 A=92.32㎡ 物件補償 立木補償 一式	5,806,093 (財源内訳) 県支出金 2,565,000 一般財源 3,241,093
		金谷本町南裏地区急傾斜地崩壊 対策事業 負担金=対策事業費の10%	3,000,000 負担金 3,000,000
		姥ヶ谷地区急傾斜地崩壊対策事 業 負担金=対策事業費の10%	1,150,000 負担金 1,150,000
		家山塩本地区急傾斜地崩壊対策 事業 負担金=対策事業費の5%	600,000 負担金 600,000
		合 計	10,556,093 (財源内訳) 県支出金 2,565,000 一般財源 7,991,093
			工事請負費 5,432,400 委託料 99,144 用地費 27,696 補償費 246,853 負担金 4,750,000
4項 都市計画費	決算額	1,694,668,931円	
1目 都市計画総務費	決算額	107,233,880円	
1 委員報酬	(1) 景観審議会委員 10人		
	審議会の開催状況		
	開催日	内 容	
	第1回	平成27年1月28日 大規模建築物等の届出対象行為の変更及び届出状況についての説明	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 都市計画管理事務費

・静岡中部都市圏総合都市交通体系調査負担金

平成23年度から平成26年度までの期間で中部都市圏（静岡市、焼津市、藤枝市、島田市）の都市交通マスタープランを策定した。

平成26年度負担金 3,679千円（県実施分全体事業費 42,228千円）

3 土地利用対策経費

土地利用対策委員会3回（平成25年度 6回）、幹事会11回（平成25年度 12回）を開催した。

土地利用対策委員会及び幹事会の審議件数

（単位：件）

種 別	年 度	委員会 件数		幹事会 件数		事業概要
		事前協議	事業計画	事前協議	事業計画	
宅地開発	26	1	1	1	9	分譲宅地
	25	1	2	1	21	分譲宅地、共同住宅、分譲マンション
商業施設	26	1	1	3	7	店舗、葬祭場
	25	1	0	1	7	店舗
工業施設	26	0	0	0	2	工場
	25	0	0	0	3	同上
公益施設	26	0	0	1	3	介護施設、太陽光発電施設
	25	0	0	0	3	老人福祉施設、太陽光発電施設
土石採取	26	0	0	2	3	砂利採取、駐車場造成
	25	0	0	1	2	同上
その他	26	0	0	0	1	産廃施設
	25	0	0	0	1	同上
合 計	26	2	2	7	25	
	25	2	4	3	37	

4 都市計画調査事業

均衡ある発展及び市民生活の利便性の向上を目指して、都市計画マスタープランにおいて目指すべき都市像として掲げている「集約型の都市構造」（コンパクトシティ）の実現を図るための都市計画の変更に向けた調査を実施した。

(1) 島田金谷 I C 周辺地区調査事業 【平成26年度新規事業】

ア まちづくり構想策定事業

新東名島田金谷 I C 周辺の交通結節点としての優位性を活かし、企業立地等による開発可能な区域の創出を目指して都市的土地利用への転換を図るため、地域の住民等による「まちづくり協議会」を設立し、土地利用に係る経過及び法規制の状況等の情報共有を図りながらまちづくりの方向性等について検討を行った。

検討の経過

開催日	会議名	参加者（人）	協議内容
8月7日	設立総会	28	規約の承認
9月18日	第1回ワークショップ	30	現況把握、方向性の検討
10月9日	第2回ワークショップ	25	コンセプト、必要な機能
10月30日	第3回ワークショップ	28	機能の配置、課題の整理
11月20日	第4回協議会	20	素案の確認
12月4日	第5回協議会	21	素案の確認

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

事業名	事業概要	事業費 (円)	備考
平成26年度新東名島田金谷IC周辺まちづくり構想策定委託	地区内の状況把握、住民意見の集約、構想案の取りまとめ	4,838,400	パシフィックコンサルタンツ(株)静岡事務所

#### イ 島田金谷IC周辺開発調査経費

新東名島田金谷IC周辺の用途地域の指定及び基盤整備に必要な委託業務を執行した。

用途地域の設定に関する業務については、関係機関との事前協議に時間を要するため平成27年度に繰越した。

##### 【委託料】

事業名	事業概要	事業費 (円)	備考
平成26年度新東名島田金谷IC周辺開発プロジェクトに伴う測量業務委託 (内陸フロンティア推進区域補助金事業)	堤間地区の測量	8,424,000 (財源内訳) 県支出金 2,500,000 一般財源 5,924,000	(株)フジヤマ
平成26年度島田都市計画用途地域の設定に関する資料作成業務委託	開発地区の用途地域設定のための資料作成	6,350,400 (平成27年度へ全額繰越)	玉野総合コンサルタント(株)静岡支店

#### (2) 道路整備プログラム策定事業 (市単独事業)

今後整備すべき幹線道路未整備区間の必要性を再検証することにより再構築される幹線道路網の効率的な整備推進を図るため、その指針となる道路整備プログラムを策定する。

平成26年度は都市計画道路の必要性を再検証する際の基準となるガイドラインを作成した。また、将来交通量予測の補完資料として交通流動調査を実施した。

##### 【委託料】

事業名	事業概要	事業費 (円)	備考
平成26年度島田都市計画道路必要性再検証ガイドライン策定業務委託	都市計画道路の必要性を再検証する際の基準となるガイドラインの作成	1,998,000	玉野総合コンサルタント(株)静岡支店
平成26年度島田市交通流動調査業務委託	将来交通量予測の補完資料として交通量調査	7,506,000	(株)サーベイリサーチセンター静岡事務所

#### 5 景観形成事業

平成26年に施行した島田市景観条例に基づき大規模建築物等の届出を受理するとともに、良好な景観の形成に向けた取組を実施した。

##### 届出状況

(単位：件)

区分	新築	増築等	外観の変更	合計
建築物	6	6	6	18
工作物	2	5	33	40
合計	8	11	39	58

#### (1) 景観形成事業経費

景観計画における重点地区において、景観形成事業を行うものに補助金を交付し、良好な景観の形成を促進するとともに魅力ある地域を創出し、にぎわいのある地域社会の創出を図った。

##### 景観形成事業費補助金交付金事業

(単位：千円)

	建築物	工作物	屋外広告物	合計
平成26年度	1,500	0	0	1,500
平成25年度	0	0	0	0

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明								
(2) 屋外広告物管理経費										
ア 屋外広告物許可申請状況										
区 分	年 度	許可の状況								
		件 数			個 数			手数料 (円)		
		新規	継続・変更	合計	新規	継続・変更	合計	新規	継続・変更	合 計
第1種 (広告塔、 広告板等)	26	42	166	208	66	297	363	123,690	916,370	1,040,060
	25	77	122	199	138	194	332	347,130	502,740	849,870
第2種 (はり札、立看板、 広告旗等)	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3種 (照明装置の あるもの)	26	19	72	91	77	263	340	233,730	2,198,175	2,431,905
	25	25	87	112	73	247	320	270,300	1,362,195	1,632,495
第4種 (はり紙)	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第5種 (巻き看板その他)	26	3	2	5	3	19	22	780	4,940	5,720
	25	0	2	2	0	4	4	0	422,760	422,760
合 計	26	64	240	304	146	579	725	358,200	3,119,485	3,477,685
	25	102	211	313	211	445	656	617,430	2,287,695	2,905,125
イ 違反広告物簡易除却数										
年 度	簡易除却個数 (総数)					合 計				
	はり紙	はり札	立看板	広告旗						
26	0	2	0	2	4					
25	0	3	0	1	4					
2目 土地区画整理費		決算額 37,852,711円								
1 組合施行土地区画整理事業										
往還下土地区画整理事業に対し、静岡県建設事業費等市町負担金徴収条例に基づく負担金を支出し、島田市土地区画整理事業助成要綱に基づく補助を、往還下土地区画整理組合に行った。										
往還下土地区画整理組合では、平成28年度組合解散に向け、換地処分通知作成等の業務委託を行った。										
(単位：円)										
事 業 名	事 業 の 概 要				事 業 費					
組合施行土地区画整理事業	往還下土地区画整理事業負担金 (社会資本整備総合交付金)				6,750,000	(財源内訳) 一般財源 6,750,000				
(参考) 平成26年度往還下土地区画整理事業 実績 (組合施行)										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・換地計画及び換地処分業務委託</li> <li>・道路台帳作成等業務委託</li> <li>・区画整理登記業務委託</li> <li>・清算金徴収交付事務業務委託</li> </ul>										
3目 街路事業費		決算額 801,214,594円								
1 幹線街路整備事業										
(1) 東町御請線整備事業										
(都)東町御請線は、東町(藤枝市境)から御請(市道新谷口道線交差点)までに至る延長L=2.5kmの主要幹線道路である。当事業は社会資本整備総合交付金事業において、平成24年度から着手し、平成28年度までの5か年で(都)東町御請線、生活道路及び排水路の整備を行う。										
平成26年度においては、(都)東町御請線の道路新設工事、生活道路の用地取得、物件移転補償、測量設計・用地測量の業務委託、排水路の新設工事を行った。										

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
東町御請線整備事業 (社会資本整備総合 交付金事業(東町地 区都市再生整備計 画))	東町御請線新設工事(その1) 施工延長 L=369m W=18m 側溝工、路盤工	171,686,171	工事請負費(前払金) 44,000,000 大河原・グロージオ特定建 設工事共同企業体
	東町御請線新設工事(その2) 施工延長 L=404m W=18m 擁壁工、側溝工		工事請負費(前払金) 53,100,000 大河原・グロージオ特定建 設工事共同企業体
	東町地区排水路新設工事 施工延長 L=132m 水路工、集水柵工		工事請負費(前払金) 17,700,000 (株)グロージオ
	ほか 工事 N=1件		工事請負費(前払金) 4,700,000
	桜橋等橋梁詳細設計業務委託 橋梁詳細設計 一式		委託料 31,137,480 玉野総合コンサルタント(株) 静岡支店
東町地区生活道路詳細設計業務委託 路線測量 L=469m 道路設計 L=655m		委託料 12,420,000 玉野総合コンサルタント(株) 静岡支店	
東町地区都市再生整備計画中間評 価等業務委託 モニタリング、計画書変更		委託料 2,933,280 昭和設計(株)静岡支社	
ほか 業務委託 用地取得 A=14.90㎡ 物件移転補償 工作物他N=3件		委託料 750,830 用地費(前払金) 781,369 補償費(前払金) 4,163,212	
事務費		1,334,593	事務費 1,334,593
合 計		173,020,764 (財源内訳) 国庫支出金 65,395,000 市債(公共事業等債) 76,300,000 一般財源 31,325,764	工事費 119,500,000 委託料 47,241,590 用地費 781,369 補償費 4,163,212 事務費 1,334,593

## 2 幹線街路整備事業(繰越明許)

### (1) 横井中央線整備事業(繰越明許)

平成26年度においては、(都)横井中央線及び生活道路の用地取得、物件移転補償、道路改良工事、電線共同溝連系管路等設備工事の業務委託、排水路の詳細設計の業務委託、整備工事を行った。(都)横井中央線は平成26年12月2日に供用を開始した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許) 横井中央線整備事業 (大津通・中河町工区)  (社会資本整備総合交付金事業 (大津通り地区都市再生整備計画) )	幹線道路整備 (都)横井中央線改良工事 施工延長 L=254.7m W=20m 側溝工、舗装工	139,699,468	工事請負費 48,687,920 (株)アーク東海
	(都)横井中央線・(都)扇町祇園線改良工事 施工延長 L=196m W=20(16)m 側溝工、舗装工 (都)横井中央線信号機設置工事 施工箇所 N=2箇所 信号機設置・移設 一式 大津通り線電線共同溝(通信管)連系管路等設備工事業務委託(その1) 管路設計 一式 管路敷設 L=241m 大津通り線電線共同溝(通信管)連系管路等設備工事業務委託(その2) 管路設計 一式 管路敷設 L=218m 大津通り線電線共同溝(電力管)連系管路等設備工事業務委託(その1) 管路設計 一式 管路敷設 L=206m 大津通り線電線共同溝(電力管)連系管路等設備工事業務委託(その2) 管路設計 一式 管路敷設 L=46m ほか、業務委託 N=1件 用地取得 A=34.64m <sup>2</sup> 物件移転補償 建物、工作物他 N=6件		工事請負費 20,889,400 興和建设(株)  工事請負費 9,342,050 高橋電気工業(株)  委託料 19,914,120 エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株)静岡支店  委託料 8,981,280 エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株)静岡支店  委託料 10,308,600 中部電力(株)島田営業所  委託料 2,999,160 中部電力(株)島田営業所  委託料 1,674,000 用地費 3,077,940 補償費 13,824,998
	生活道路整備 大津通り中河町線・中河町大津通り線改良工事 施工延長 L=298m W=5(4)m 側溝工、舗装工 中河町東24号線外2路線改良工事 施工延長 L=325m W=5(4)m 側溝工、舗装工 ほか、工事 N=1件 ほか、業務委託 N=2件 用地取得 A=2.12m <sup>2</sup> 物件移転補償 建物、工作物他 N=12件	49,667,430	工事請負費 24,918,320 (株)小沢組  工事請負費 19,782,800 (株)アーク東海  工事請負費 540,000 委託費 118,152 用地費 197,796 補償費 4,110,362

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	排水路整備 大津通り東線・雨水貯留施設整備 工事 側溝工、舗装工、雨水貯留施設 工 中河町排水路改修工事 施工延長 L=88m 中河町地内貯留施設詳細設計業務 委託 雨水貯留施設詳細設計 一式	51,087,160	工事請負費 34,425,000 (株)アーク東海 工事請負費 14,492,440 (株)アーク東海 委託料 2,169,720 昭和設計(株)
	事務費	423,264	事務費 423,264
	合 計	240,877,322 (財源内訳) 国庫支出金 86,100,000 その他(電線共同溝 整備事業負担金) 743,654 一般財源 154,033,668	工事費 173,077,930 委託料 46,165,032 用地費 3,275,736 補償費 17,935,360 事務費 423,264

(2) 東町御請線整備事業（繰越明許）

平成26年度においては、(都)東町御請線の用地取得、物件移転補償、道路新設工事、生活道路の用地測量の業務委託及び排水路の整備工事を行い、平成25年度から繰り越した分の(都)東町御請線の用地取得及び、物件移転補償が完了した。  
(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許) 東町御請線整備事業	東町御請線新設工事 施工延長 L=360m W=18m	303,133,864	工事請負費 54,920,400 大河原建設(株)
(社会資本整備総合 交付金事業(東町地 区都市再生整備計 画))	ほか、工事 N=1件 東町地区生活道路用地測量業務委託 用地測量 A=119,000m <sup>2</sup> ほか、業務委託 N=2件 登記付帯事務委託(分筆) 11件 用地取得 A=4,223.94m <sup>2</sup> 物件移転補償 工作物他N=17件		工事請負費 540,000 委託料 6,920,640 玉野総合コンサルタント(株) 静岡支店 委託料 669,600 委託料 1,156,680 用地費 142,434,520 補償費 96,492,024
	事務費	345,600	事務費 345,600
	合 計	303,479,464 (財源内訳) 国庫支出金 117,560,000 市債(公共事業等債) 140,800,000 一般財源 45,119,464	工事費 55,460,400 委託料 8,746,920 用地費 142,434,520 補償費 96,492,024 事務費 345,600

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
5目 公園管理費	決算額 163,782,495円

1 公園管理事業

ア 公園管理運営等委託経費

市内には、133か所、約112haの都市公園・緑地がある。いずれも機動性のある管理が求められており、受託者と連絡調整を密にし、日常の安全性、景観を配慮した管理、保全に努めた。

【委託料】

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
都市公園等管理委託	委託業務内容 機械芝刈、抜取除草、病虫害防除、剪定刈込、施肥、安全パトロール施設管理、施設清掃、簡易維持修繕工事	59,508,000	(株)まちづくり島田
都市公園等遊具安全点検業務委託	委託業務内容 専門業者による公園内遊具の点検業務 ・市街地整備課所管の公園60か所 ・各町内会管理の広場30か所	631,800	(株)田中スポーツ設備
	委託業務内容 野守公園内ボブコースター点検	864,000	(株)ジャクエツ環境事業
浄化槽維持管理業務委託	委託業務内容 専門業者による市内24公園の浄化槽29基の維持管理(清掃含む)	2,346,678	市内6業者
野守公園ボブコースター運行管理業務委託	委託業務内容 年間土・日・祭日・夏休み期間中のボブコースター運行管理業務、乗降者の乗降補助	1,134,316	(公社)島田市シルバー人材センター
野守の池環境改善対策業務委託	委託業務内容 野守の池の環境改善(EM菌の投入、水質調査)	129,600	NPO法人 まちづくり川根の会
童子沢親水公園管理業務委託	委託業務内容 8月の繁忙期の公園内受付及び駐車場整理等	141,700	(公社)島田市シルバー人材センター
合 計		64,756,094	

イ 維持修繕工事

公園遊具・公園施設の不具合箇所の修繕を機動的に実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
公園遊具修繕	都市公園等遊具修繕 ブランコ、アスレチック等	497,880	(株)田中スポーツ設備 ほか
公園施設修繕	都市公園等施設修繕 トイレ、外灯、浄化槽等	6,088,057	(株)太田 ほか
合 計		6,585,937	

ウ 施設修繕工事

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
ばらの丘公園塗装修繕工事	塗装修繕 N=一式 大温室、小温室、照明灯等	896,400	工事請負費 896,400 (株)共栄社
合 計		896,400	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
エ ばらの丘公園							
(ア) 指定管理	指定管理者	株特種東海フォレスト					
	指定期間	平成24年度～平成28年度					
	指定管理料	平成26年度委託料 10,285,714円 (総額 50,857,142円)					
(イ) 入園者数							(単位：人)
年度	有 料 入 園 者					免 除 入園者	合 計
	個 人		団 体		小 計		
	一 般	小中学生	一 般	小中学生			
26	43,953	1,254	10,749	771	56,727	6,085	62,812
25	49,639	1,857	11,597	707	63,800	7,798	71,598
2 公園施設長寿命化対策事業 (社会資本整備総合交付金) 【平成26年度新規事業】		(単位：円)					
事業名	事業の概要			事業費		備考	
中央公園他公園 施設改修工事	遊具組立設置工 一式 公園施設設置工 一式 中央公園・中央小公園・元島田公園 かなや中央児童公園			32,983,200		工事請負費 32,983,200 株特種東海フォ レスト	
公園施設長寿命 化対策支援事業 実施設計業務委 託	公園施設設計 一式 設計協議 一業務			3,024,000		委託費 3,024,000 中央コンサルタン ツ(株)静岡事務所	
合 計			(財源内訳) 国庫支出金 18,000,000 一般財源 18,007,200		36,007,200 工事請負費 32,983,200 委託費 3,024,000		
6目 公園整備費		決算額 38,901,887円					
1 野守の池公園整備事業		(単位：円)					
県の観光施設整備事業補助金を活用し、散策道の整備を行い、平成22年度からの事業が完了した。							
事業名	事業の概要			事業費		備考	
野守の池散策道 整備工事	散策道整備 L=79m 散策道部舗装工 A=92㎡ 防護柵設置工 L=32m 管理施設整備工 N=一式			(財源内訳) 5,841,720 県支出金 2,900,000 市債(過疎債) 2,900,000 一般財源 41,720		工事請負費 5,841,720 高橋建設(株)	
2 木屋島公園整備事業 (社会資本整備総合交付金・都市再生整備計画事業分(東町地区))		(単位：円)					
事業名	事業の概要			事業費		備考	
木屋島公園用地 取得	用地取得 A=1,279.06㎡			(財源内訳) 33,060,167 国庫支出金 15,600,000 一般財源 17,460,167		用地費 33,060,167	
7目 緑化事業推進費		決算額 8,307,148円					
1 緑化活動推進事業							
(1) ばらのまちづくり推進事業							
島田駅南北広場に、ばら樽プランターを設置した。市民会館東等の花壇及びばら樽プランターの定期的な管理							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
を業者に委託し、「ばらのまちづくり」の推進に取り組んだ。(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
ばらのまちづくり推進事業(ばら管理業務委託)	島田駅南北広場のばら樽 なごみ団地花壇 市民会館東花壇 駅前緑地周辺花壇 中部電力周辺花壇等	1,324,080	委託料 1,324,080 (株)特種東海フォレスト
(2) 緑化活動推進事務費 (単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
生け垣づくり補助金	16件	1,066,319	
誕生の木配布事業	新生児へばらの苗木の配布 413人	463,320	
緑化推進事業補助金	緑化推進活動6団体への支援	700,000	島田市花の会 400,000 谷口美里会 100,000 金谷牛尾花の会 50,000 横岡花の会 60,000 花ともだち 40,000 野の花の会 50,000
(3) 浜名湖花博10周年記念事業			
平成16年に開催した「浜名湖花博」から10年目となる平成26年に「浜名湖花博10周年事業」と「第31回全国都市緑化しずおかフェア」(愛称：浜名湖花博2014)を県が同時開催するため、市が出展する自治体花壇を作成した。(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
浜名湖花博10周年記念事業	自治体花壇設置工事(円形花壇) A=10㎡、直径3.5m	999,000	工事請負費 999,000 (株)島田グリーンセンター
(4) ばら制定都市会議開催準備経費(新市誕生10周年記念事業) 【平成26年度新規事業】			
新市誕生10周年記念事業として、平成27年5月に開催される「ばら制定都市会議」のメイン会場である「ばらの丘公園」内の修繕を行うとともに、記念植樹用花壇を設置した。(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
(業務委託) 記念植樹用花壇造成工事	花壇造成工 一式 移植工 一式 樹名版工 一式	1,775,520	委託料 2,747,520 (株)特種東海フォレスト
ばらの丘公園内広場修繕	園内広場修繕 一式	972,000	(株)特種東海フォレスト
8目 公共下水道費	決算額	473,069,000円	
1 公共下水道事業特別会計繰出金			
公共下水道事業特別会計に係る人件費等に要する経費の繰出を行った。			
年度	繰出金(円)		
26	473,069,000		
25	489,549,000		
9目 鉄道駅整備推進費	決算額	63,887,216円	
1 バリアフリー対策事業			
東海道本線金谷駅において上下線ホームから公共用通路までの段差解消を目的とし、平成24年度から3年間で整備を図った。平成26年度事業としては、主に下り線ホームの改修工事と多機能トイレの設置工事を行った。			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
金谷駅ユニバーサルデザイン施設整備事業 (鉄道駅ユニバーサルデザイン施設整備事業) (静岡空港隣接地域振興事業)	下り線ホームのエレベーター及び手すり・誘導・警告施設等、多機能トイレの設置工事	29,928,808 (財源内訳) 県支出金 22,194,000 一般財源 7,734,808	負担金及び補助金 29,928,808 東海旅客鉄道(株)

## 2 バリアフリー対策事業 (繰越明許)

東海道本線金谷駅において上下線ホームから公共用通路までの段差解消を目的とし、平成24年度から3年間で整備を図った。平成25年度繰越事業としては、主に上り線ホームの改修工事と下り線エレベーター棟の地盤改良工事を行った。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
金谷駅ユニバーサルデザイン施設整備事業 (鉄道駅ユニバーサルデザイン施設整備事業) (静岡空港隣接地域振興事業)	上り線ホームのエレベーター及び手すり・誘導・警告施設等の設置工事、下り線エレベーター棟の地盤改良工事	33,958,408 (財源内訳) 県支出金 25,464,000 一般財源 8,494,408	負担金及び補助金 33,958,408 東海旅客鉄道(株)

5項 住宅費	決算額	202,576,306円
2目 住宅管理費	決算額	49,082,317円

## 1 住宅管理事業

### (1) 公営住宅維持修繕経費

住宅パトロールや入居者からの申し出等により、修繕工事を実施するとともに、公営住宅の適正かつ合理的な維持管理と良好な住環境の保全に努め、必要な修繕を実施した。

長寿命化対策として南原住宅の配管設備等改修工事等を実施し、昭和29年～39年に建設され老朽化が顕著となっている元島田住宅3戸、根岸住宅2戸、家山住宅3戸及び集会場1戸、北部住宅2戸については、防犯等住環境整備の観点から解体工事を実施した。

#### 修繕工事等の契約状況

年度	小破修繕		施設改修工事等		解体工事		合 計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
26	105	5,916,608	6	28,135,560	3	7,452,000	114	41,504,168
25	74	2,837,817	5	11,220,268	2	10,719,450	81	24,777,535

#### 【うち補助対象事業】

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費 (円)	備 考
南原住宅設備配管等改修工事 (社会資本整備総合交付金事業)	南原住宅給水管・ガス管及び排水管の取替 ガス給湯器 (24戸) 取替	20,608,560 (財源内訳) 国庫支出金 10,304,000 一般財源 10,304,560	(株)太田

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
		南原住宅共用階段部分への 手摺取付 L=58.8m	(財源内訳) 国庫支出金 243,000 一般財源 243,000	486,000 栗原建材産業株
大草住宅A・B棟エレベーター改修工事 (社会資本整備総合交付金事業)		大草住宅A・B棟におけるエレベーター制御装置の設置等の改修(建築基準法の改正により既存不適格となった部分の改修工事)	(財源内訳) 国庫支出金 1,944,000 一般財源 1,944,000	3,888,000 (株)日立ビルシステム中部支社

(2) 公営住宅管理経費

平成26年度末の公営住宅管理戸数は、市営住宅17団地338戸、子育て世代型住宅1団地18戸となっており、このうち管理戸数の約34%にあたる122戸が既に耐用年数を過ぎている。今後は、島田市営住宅等長寿命化計画に基づき、伊太第三・第四住宅、南原住宅、中河町住宅、身成住宅の住戸の改善、高齢者や身体障害者に配慮した設備等の改善を進めていく。

ア 住宅の状況

(単位：戸)

年度	管 理 戸 数	築 後 経 過 年 数 別 戸 数				年間 入居 戸数	年間 退去 戸数
		20年未満	20年以上 30年未満	30年以上 40年未満	40年以上		
26	356	138	48	0	170	16	29
25	366	138	48	0	180	9	20

政策空家53戸(元島田1戸、三ッ合町住宅3戸、中溝町住宅1戸、中溝町第一住宅2戸、旭町第一住宅3戸、旭町第二住宅4戸、伊太第三住宅7戸、伊太第四住宅12戸、根岸住宅3戸、北部住宅4戸、大和田第一住宅4戸、大和田第二住宅9戸)

イ 住宅使用料の状況

納入遅延者に対しては、督促状や電話催告等により住宅使用料の年度内完納を促している。就業等の状況や高齢化などで一括での納入が困難な場合には、分割による納付を促している。

また、家賃納入に不誠実な入居者に対しては、連帯保証人への催告や住宅の明渡請求をした。なお、新規の入居者は口座振替を基本としている。

大和田第一、第二住宅については、飲料水使用料も徴収している。

平成26年度は、住宅名義人の死亡に伴う未収入額347,200円について不能欠損処分を行った。

(7) 住宅・駐車場使用料収納状況

市営住宅

(単位：円)

年度	科目	調定額	収納額	不能欠損額	収入未済額	収納率 (%)	
26	現年度分	住 宅	57,760,800	56,298,900	0	1,461,900	97.5
		駐 車 場	3,959,300	3,856,400	0	102,900	97.4
	過年度分	住 宅	2,793,500	1,027,000	347,200	1,419,300	36.8
		駐 車 場	107,000	35,700	0	71,300	33.4
25	現年度分	住 宅	62,066,200	60,492,800	0	1,573,400	97.5
		駐 車 場	4,040,400	3,943,400	0	97,000	97.6
	過年度分	住 宅	2,165,200	927,500	0	1,237,700	42.8
		駐 車 場	80,000	70,000	0	10,000	87.5

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

子育て世代型住宅

(単位：円)

年度	科目		調定額	収納額	不能欠損額	収入未済額	収納率 (%)
26	現年度分	住 宅	6,371,100	6,371,100	0	0	100.0
		駐 車 場	144,000	144,000	0	0	100.0
	過年度分	住 宅	0	0	0	0	0.0
		駐 車 場	0	0	0	0	0.0
25	現年度分	住 宅	6,618,000	6,618,000	0	0	100.0
		駐 車 場	144,000	144,000	0	0	100.0
	過年度分	住 宅	0	0	0	0	0.0
		駐 車 場	0	0	0	0	0.0

(イ) 大和田住宅飲料水使用料収納状況

(単位：円)

年度	科目	調定額	収納額	不能欠損額	収入未済額	収納率 (%)
26	現年度分	202,600	201,810	0	790	99.6
	過年度分	124,530	22,500	0	102,030	18.1
25	現年度分	208,950	208,950	0	0	100.0
	過年度分	125,230	700	0	124,530	0.6

ウ 敷金残高及び敷金運用益収入の状況

敷金は入居の際に家賃の3か月分を徴収し、退去の際に返還している。敷金は歳入歳出外現金、島田信用金庫定期預金、みずほフィナンシャルグループ株券(14,820株@50円)に分割して保管され、預金利子と株式配当は雑入として納付される。

(単位：円)

年度	敷金残高				運用収益
	歳入歳出外現金	定期預金	有価証券	合計	
26	5,852,500	10,000,000	741,000	16,593,500	106,253
25	6,913,600	10,000,000	741,000	17,654,600	91,419

※市営住宅と子育て世代型住宅の合計

3目 建築指導費

決算額

49,707,106円

1 建築指導事務費

(1) 建築関係申請状況

建築確認申請の取扱件数は減少傾向であるが、市物件の長期優良住宅の認定件数は増加傾向となっている。設計事務所や住宅建築業者等からの道路、敷地、建築基準法に関する事前の相談が多く、特に4m未満の道路の取扱いに関することや宅地分譲等の開発地内に築造する道路位置指定の構造基準などの相談が増加している。

また、市民からの耐震診断をはじめとする建築行政全般に関する相談がある。

(単位：件)

件 名	年度	件数	内 訳	備 考
建築確認申請等	26	19	市物件 14 県物件 5	計画通知・計画変更等を含む
	25	33	市物件 22 県物件 11	
建築許可	26	41	市物件 0 県物件 41	第43条第1項(道路接道許可) 41
	25	52	市物件 0 県物件 52	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
長期優良住宅認定	26	179	市物件 110 県物件 69	
	25	189	市物件 105 県物件 84	
不適格建築物登録	26	4	県物件 4	登録1、変更3
	25	0	県物件 0	
道路位置指定	26	17		指定 16、廃止 1
	25	15		指定 14、変更 1

※建築確認は工作物と昇降機を含む。

## 2 建築物等耐震性向上事業

### (1) わが家の専門家診断事業

地震に対する住宅の安全性を確認するため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅（在来工法）に住んでいる方からの申し込みにより、無料で専門家を派遣し、建物の耐震診断を実施した。

#### 【委託料】

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
わが家の専門家診断事業 (社会資本整備総合交付金事業) (プロジェクト「TOUKAI-0」 総合支援事業)	昭和56年5月以前に建築された木造住宅の専門家診断に要する経費 @45,000円×104棟	4,680,000 (財源内訳) 国庫支出金 2,340,000 県支出金 1,755,000 一般財源 585,000	(一社)志太建築士会

### (2) 既存建築物耐震性向上事業

地震発生時に住宅の倒壊による被害を防止するため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅（在来工法）の補強計画の作成や非木造住宅の耐震診断実施者に対して、補助金を交付した。

#### 【負担金、補助及び交付金】

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
既存建築物耐震性向上事業 (社会資本整備総合交付金事業) (プロジェクト「TOUKAI-0」 総合支援事業)	昭和56年5月以前に建築された建築物の耐震診断及び木造住宅の補強計画作成に要する経費の一部補助 ・耐震診断 @90,000円×2/3×1棟 ・耐震補強計画作成 @144,000円×2/3×27棟 (通常補助) @144,000円×3/3×38棟 (高齢者世帯)	8,124,000 (財源内訳) 国庫支出金 3,150,000 県支出金 2,487,000 一般財源 2,487,000

### (3) 木造住宅耐震補強助成事業

地震発生時における木造住宅の倒壊による被害を防止し市民の生命を守るため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅（在来工法）の耐震補強工事の実施者に対して、一般世帯に50万円、高齢者等世帯に70万円の補助金を交付した。

#### 【負担金、補助及び交付金】

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
木造住宅耐震補強助成事業 (社会資本整備総合交付金事業) (プロジェクト「TOUKAI-0」総合 支援事業)	昭和56年5月以前に建築された木造住宅の耐震補強工事に要する経費の一部補助 @500,000円×47棟 (通常補助) @200,000円×34棟 (高齢者等世帯上乘せ分)	30,300,000 (財源内訳) 国庫支出金 6,400,000 県支出金 17,500,000 一般財源 6,400,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) ブロック塀等耐震改修促進事業

地震発生時におけるブロック塀等の倒壊又は転倒による災害を防止し、震災時における避難路の確保と市民生活の安全を図るため、事業実施者に対して補助金を交付した。

【負担金、補助及び交付金】

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費
ブロック塀等耐震改修促進事業 (プロジェクト「TOUKAI-0」総合 支援事業)	倒壊の危険があるブロック塀等の撤去に要 する経費の一部補助 L=138m	639,000 (財源内訳) 県支出金 317,000 一般財源 322,000

(5) がけ地近接等危険住宅移転事業

がけ地等の危険地域から安全な場所へ移転する建物所有者に対し、住宅の除却に要する経費及び新たな住宅の建設又は購入に要する費用のうち金融機関等から融資を受けた場合の利息に対し、補助金を交付した。

【負担金、補助及び交付金】

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費
がけ地近接等危険住宅移転事業 (社会資本整備総合交付金事業) (プロジェクト「TOUKAI-0」総合 支援事業)	がけ地等の危険地域から安全な場所へ の移転促進に要する経費の一部補助 平成26年度 伊太地区 1件	1,442,000 (財源内訳) 国庫支出金 721,000 県支出金 360,000 一般財源 361,000

9 款

消 防 費

1 項 消防費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
9款 消防費	決算額 1, 7 7 1, 3 3 6, 3 5 5 円
1 項 消防費	決算額 1, 7 7 1, 3 3 6, 3 5 5 円
1 目 常備消防費	決算額 1, 4 5 4, 7 5 1, 8 0 5 円

1 静岡地域消防広域化事業

平成26年度は、移行準備計画に基づく事務事業（245項目）のすり合わせ作業が終了し、例規のすり合わせ作業を開始した。

静岡地域消防救急広域化運営協議会負担金 80,950円

2 本部費

消防大学校負担金等

職員研修として、消防大学校をはじめ、各種の教育機関が実施する研修に次のとおり派遣し、専門的な知識や技能等の習得を図った。

	教育種別	実施年月日	期間(日)	受講者(人)	負担金等(円)
消防大学校	第38期幹部科	平成26年8月28日～10月16日	32	1	209,500
	第39期幹部科	平成26年10月20日～12月25日	32	1	203,950
	第40期幹部科	平成27年1月13日～2月27日	32	1	202,100
	第95期警防科	平成26年6月11日～7月30日	34	1	236,000
	第96期予防科	平成26年8月25日～10月15日	34	1	205,700
県消防学校	第81期初任科	平成26年4月7日～9月24日	116	6	1,638,900
	第31期救助科	平成26年10月2日～10月30日	20	5	249,750
	第13期上級幹部科	平成26年11月5日～11月7日	3	2	24,660
	第28期中級幹部科	平成26年11月12日～11月21日	8	2	51,160
	第9期警防科	平成26年11月18日～12月4日	12	2	100,540
	第12期予防査察科	平成26年12月2日～12月17日	12	2	80,040
	第20期危険物科	平成26年12月8日～12月19日	10	2	86,580
	第24期救急科	平成27年1月7日～2月27日	36	7	467,180
	第39期火災調査科	平成27年3月2日～3月13日	10	2	112,900
	第3～5回ビデオ喉頭鏡講習	平成26年10月20日、23日、24日	1	3	28,650
その他の研修	第46期救急救命士研修	平成26年4月3日～9月25日	118	1	2,051,000
	第47期救急救命士研修	平成26年9月1日～平成27年3月9日	123	1	2,071,000
	気管内挿管実習	平成26年5月19日～5月30日	10	1	300,000
	救急プレホスピタル研修(JPTEC)	平成26年9月6日	1	2	20,000
	第17回日本救急医学会中部地方会総会・学術研究会	平成26年11月29日	1	2	4,000
	2級小型船舶免許取得講習会	平成26年8月2日、29日、31日	3	2	161,240
	低圧電気取扱業務特別教育	平成26年9月11日	1	2	19,600
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	平成26年9月16日、17日、19日	3	2	34,000
平成26年度合計			652	51	8,558,450
平成25年度合計			684	50	6,796,500

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 初倉分遣所耐震補強事業

耐震補強工事に向けて、老朽化した施設の一部改修工事を含めた実施設計業務を実施した。 (単位：円)

事業名	施設概要	事業費	備 考
初倉分遣所耐震補強改修工事実施設計業務委託	構造規模：鉄骨造2階建 建築年月：昭和56年3月 面積：337.50㎡	2,646,000 (財源内訳) 基金繰入(緊急地震対策事業基金) 432,000 県支出金 882,000 一般財源 1,332,000	委託料 2,646,000 (株塚本設計)

4 消防通信指令システム運用事業

平成25年3月から運用開始した消防通信指令システムを適正に維持管理した。 (単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備 考
消防通信指令システム運用事業	消防通信指令システム施設の運用	12,188,195 (財源内訳) 消防事務受託事業収入 1,791,665 一般財源 10,396,530	需用費(消耗品) 178,766 通信運搬費 5,663,997 保守委託 5,940,000 その他 405,432

5 消防救急無線デジタル化整備事業

平成26年度 消防救急無線デジタル化整備費負担金 84,796,600円

6 主要活動状況

(1) 火災発生状況

ア 件数及び損害状況

区 分	火 災 件 数					焼 損 棟 数	り 災 世 帯	焼 失 面 積		死 者 (人)	負 傷 者 (人)	損 害 額 (千円)
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計			建 物 (㎡)	林 野 (a)			
H26. 4	3			1	4	4	2			1	1	20
5	3		1	1	5	3	2	113			1	919
6	1	1		1	3	1						58
7				1	1							6
8	2			1	3	2	2	1			1	46
9												
10	1		1		2	1	1	1		1		19
11												
12	2		1	1	4	5	3	175		1		788,283
H27. 1	2				2	2	2	111		1	1	1,707
2												
3	3			3	6	5	2	180				5,882
H26 合計	17	1	3	9	30	23	14	581		4	4	796,940
H25 合計	19	4	2	7	32	25	18	778	3	1	4	62,744

※建物の焼失面積は床面積で算出

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 原因別状況 (単位：件)

区 分	平成 26 年度		平成 25 年度		前年度比
	件数	構成比率(%)	件数	構成比率(%)	
放火(疑含)・火遊び	6	20.0	4	12.5	2
ガスコンロ	2	6.7	6	18.8	△4
電気機器・配線	4	13.3	5	15.6	△1
たばこ	2	6.7	6	18.8	△4
野焼き・ゴミ焼き			1	3.1	△1
その他(車両・工業用機械等)	11	36.7	8	25.0	3
不明	5	16.6	2	6.2	3
合 計	30	100.0	32	100.0	△2

ウ 管轄別火災発生件数 (単位：件)

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	比 較
島田消防署	12	11	1
六合分遣所	2	6	△4
初倉分遣所	7	2	5
金谷消防署	5	7	△2
川根南分遣所	2	4	△2
川根北分遣所	2	2	
合 計	30	32	△2

(2) 管轄別立入検査実施件数 (単位：件)

区 分	平成26年度	平成25年度	比 較
消防本部(予防課)	20	30	△10
島田消防署	274	164	110
六合分遣所	105	131	△26
初倉分遣所	91	97	△6
金谷消防署	78	56	22
川根南分遣所	39	32	7
川根北分遣所	59	57	2
合 計	666	567	99

(3) 救急活動状況

ア 月別出動件数 (単位：件)

区 分	火 災	自然災害	水 難	交 通	労 災	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他	医師搬送	合 計
H26. 4				25	2	2	68	2	6	206	16		327
5	1			40	5	2	58	3	7	184	16		316
6				31	3	4	43	1	3	214	23	1	323
7			2	40	4	2	41	4		234	20		347
8	1			41	1	3	40		2	245	19		352
9				44	3	9	38		5	197	18		314
10	1			32	5	4	55		2	205	22		326
11				34	1	5	48	1	3	217	10		319
12				43	4	2	64		3	272	20		408

## 款 項 目

## 主 要 事 業 の 説 明

H27. 1				31	4		49	1	7	314	18		424
2				23	6	4	56		5	207	25		326
3	1			25	1	1	46		4	238	26	1	343
H26	出動件数	4	2	409	39	38	606	12	47	2,733	233	2	4,125
合計	搬送人員	2	1	403	39	38	564	10	34	2,533	224		3,848
H25	出動件数	4	1	376	47	37	598	4	35	2,640	226	1	3,969
合計	搬送人員	3	1	376	45	37	558	4	18	2,413	215		3,670

## イ 署所別出動件数

(単位：件)

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	比 較
島田消防署	1,494	1,538	△44
六合分遣所	723	718	5
初倉分遣所	429	307	122
金谷消防署	803	725	78
川根南分遣所	347	366	△19
川根北分遣所	329	315	14
合 計	4,125	3,969	156

## ウ 署所別・傷病程度別搬送人員

(単位：人)

区 分	死 亡	重 症	中等症	軽 症	合 計
島田消防署	2	172	522	730	1,426
六合分遣所		76	224	366	666
初倉分遣所	1	45	155	203	404
金谷消防署	2	74	191	459	726
川根南分遣所		41	95	187	323
川根北分遣所		38	142	123	303
平成 26 年度合計	5	446	1,329	2,068	3,848
平成 25 年度合計	7	474	1,258	1,931	3,670

## (4) 救助活動状況

## ア 月別出動件数

(単位：件)

区 分	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故 等	建 物 損 壊 等	ガ ス 事 故 等	破 裂 事 故 等	そ の 他	合 計
平成 26 年 4 月		2							2	4
5 月	1	2							1	4
6 月		2			1	1				4
7 月		3	1						1	5
8 月	1	2				1			2	6
9 月		5					1			6
10 月	2	3								5
11 月		1							2	3
12 月	4	4							1	9
平成 27 年 1 月	1	3							4	8
2 月		3							1	4

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

	3月	3	2					1		1	7
H26	出動件数	12	32	1		1	2	2		15	65
合計	救助人員	4	23				1	1		11	40
H25	出動件数	10	25			2	3	1		16	57
合計	救助人員		18			1	3	1		13	36

イ 出動件数 (単位：件)

区 分	平成26年度	平成25年度	比較
管轄内	62	55	7
管轄外	3	2	1
合 計	65	57	8

(5) 消防活動状況

ア 月別出動件数 (単位：件)

区 分	再燃 警戒	非火災 報	油 漏れ	ガス 漏れ	風 水害	揚煙・ 怪煙	へり 支援	救急 支援	誤 報	そ の 他	合 計	
平成26年4月	1	1	5			1	6	33		1	48	
5月	2	1	5			1	6	37			52	
6月		2	3				8	26		1	40	
7月		3	6				4	31		1	45	
8月	2	1	10				6	20	1	1	41	
9月		3	4				2	28		2	39	
10月			2	1	1	2		20		1	27	
11月		3	2				4	39	1	2	51	
12月	2	5	9			1	9	41		1	68	
平成27年1月	1		5			1	2	42		3	54	
2月		1	9			2	6	28			46	
3月	3	4	1	1		2	3	36	1		51	
H26	出動件数	11	24	61	2	1	10	56	381	3	13	562
合計	出動人員	41	214	331	23	40	59	325	1,433	49	79	2,594
H25	出動件数	15	22	38	3	1	8	81	361	8	18	555
合計	出動人員	55	202	202	16	9	55	419	1,453	54	131	2,596

イ 管轄別出動件数 (単位：件)

区 分	平成26年度	平成25年度	比 較
島田消防署	234	252	△18
六合分遣所	78	70	8
初倉分遣所	52	33	19
金谷消防署	105	109	△4
川根南分遣所	60	36	24
川根北分遣所	54	53	1
管轄外	6	2	4
合 計	589	555	34

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2目 非常備消防費	決算額 142,426,841円

### 1 委員報酬

#### (1) 消防団員

##### ア 報酬額表

階 級	報酬年額 (円)	人数 (人)	報酬金額 (円)
団 長	100,000	1	100,000
副団長	85,000	5	425,000
本部分団長	65,000	16	1,040,000
分団長	65,000	16	1,040,000
副分団長	50,000	16	800,000
部 長	40,000	39	1,560,000
班 長	40,000	156	6,240,000
団 員	30,000	610	18,210,000
機能別団員	20,000	28	580,000
合 計		889	30,056,662

※合計人数は団員及び機能別団員の途中入退団者を含む平成26年度末時点のものであり、合計報酬金額のうち61,662円は途中入退団者の月額調整によるものである。

##### イ 退職報償金

退職団員数 (人)	支払い対象者数 (人)	退職報償金額 (円)	備 考 (円)
79	78	20,312,000	財源：消防団員退職報償金収入 18,105,000
消防団員退職報償金負担金		18,336,000	消防団員等公務災害補償等共済基金への負担金

※退団者数は、平成25年度末退団者及び平成26年度途中の退団者

※財源の収入分には、平成25年度途中退団者の収入を含む

### 2 職員給与費

#### (1) 災害補償費

区 分	金 額 (円)	備 考
遺族補償費	2,044,700	財源：消防団員等公務災害補償費収入
公務災害補償費	137,274	財源：消防団員等公務災害補償費収入（2人）
消防費負担金	2,015,052	消防団員等公務災害補償等共済基金への負担金

### 3 消防団活動事業

#### (1) 消防団活動経費

消防団機能の強化を図るため、装備品の充実や資機材の整備を行うとともに、団機能の向上を目指し、訓練、研修会及び講習会を実施した。

また、消防署との合同訓練、消防団広報誌の発行に取り組んだ。

##### 活動状況

区 分	内 容
式典	入団式、退団式ほか
訓練	新入団員講習会（2回）、役員教養訓練（2回）、水防訓練、非常招集訓練、消防署との合同訓練、総合防災訓練、地域防災訓練、地震対策研修会ほか
啓発・広報	秋・春火災予防運動、年末年始特別警戒、広報誌発行、幼稚園・保育園花火教室ほか
会議	正副団長会議、本部会議、総務企画部会、訓練指導部会、方面隊会議、分団部会議ほか

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 消防団出動経費	出動状況		
	区 分	出動人数(人)	費用弁償 (出動手当) (円)
	火災出動	3,697	12,939,500
	警戒出動	4,802	14,406,000
	搜索出動	103	309,000
	訓練出動	7,672	23,016,000
	合 計	16,274	50,670,500
※ 上記火災出動人員のうち、平成26年12月31日早朝から平成27年1月5日にかけての【特種東海製紙火災】に係る延べ出動人員は1,870人			
3目 消防施設費	決算額	78,991,792円	
1 消防施設維持管理事業	(1) 消防自動車維持管理経費、消防団資機材維持管理経費		
消防力の充実・維持のため車両等の修繕を行った。			
	事業概要	件数	事業費 (円) 備考
	消防自動車維持管理	61	4,834,705 車検・点検、修繕
	消防団資機材維持管理	44	1,908,015 可搬ポンプ修繕ほか
(2) 分団詰所及び車庫維持管理経費	消防団詰所のホース掛の設置、詰所の老朽化等による施設修繕等を行った。		
	事業概要	件数	事業費 (円) 工事場所等
	ホース掛け設置工事	1	3,240,000 (財源内訳) 基金繰入(緊急地震対策事業基金) 1,080,000 一般財源 2,160,000 5分団1部
	電気関係修繕	5	120,132 9分団1部ほか
	ホース掛け修繕	3	157,874 9分団2部ほか
	シャッター等修繕	1	8,640 7分団1部ほか
	その他修繕	12	567,691 12分団2部ほか
	火の見櫓撤去工事	2	189,000 鍋島、大和田
(3) 防火水槽維持管理経費	事業概要	件数	事業費 (円) 備考
	防火水槽維持管理	16	1,728,428 給水栓バルブ、金網修理ほか
	給水管敷設	1	302,400 落合地内
2 消防施設整備事業	(1) 消防自動車更新事業		
消防自動車の更新により消防力の充実に努めた。			(単位：円)
	事業概要	事業費	備考
	消防自動車の更新(2台)	36,234,000	備品購入費 36,234,000 GMいちほら工業(株)
	【配備先】	(財源内訳)	
	7分団1部(4WD)	市債(緊急防災・減災事業債) 28,300,000	
	13分団1部(4WD)	一般財源 4,000	
		基金繰入(緊急地震対策事業基金) 7,930,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 消防団資機材整備事業	災害対応等に必要な資機材を整備し、消防力の充実に努めた。(単位：円)		
	事業概要	事業費	備 考
	可搬式小型動力ポンプ購入B-3級 【配備先】 第11分団1部	4,096,440 (財源内訳) 県支出金 1,217,000	可搬ポンプ 3,837,240 旭産業株
	可搬式小型動力ポンプ購入C-1級 【配備先】 9分団1部(牧之原、佐夜鹿) 16分団2部(上河内) チェーンソー 5台	基金繰入(緊急地震対策事業基金) 1,408,000 振興協会交付金 43,000 一般財源 1,428,440	チェーンソー 259,200 (有)シマサク商会
(3) 消火栓整備事業	災害対応等に必要な施設を整備し、消防力の充実に努めた。(単位：円)		
	事業概要	事業費	備 考
	消火栓新設・修繕等維持管理	9,010,322	修繕料 908,280 負担金 8,102,042
3 消防施設維持管理事業(繰越明許)	公会堂(地域防災活動拠点)整備に併せ撤去工事を実施した。(単位：円)		
	事業概要	事業費	備 考
	防火水槽解体工事(中溝町公会堂)	4,283,400	工事請負費 4,283,400 (株)杉本組 工期 平成26年2月6日～平成26年4月30日
4目 防災費	決算額	94,994,160円	
1 委員報酬	(1) 島田市防災会議(委員40人中、11人報酬支払い) 実施日 平成27年2月10日 会議内容 ・島田市地域防災計画(共通対策編・地震対策編・原子力災害対策編・風水害対策編・大火災対策編)の改正について ・島田市水防計画の改正について ・その他(特種東海製紙株式会社島田工場の火災概要について、平成26年10月台風18号及び19号の被害等の概要と市水防体制について、島田市災害対策本部応急対策組織編成表図について)		
	(2) 島田市国民保護協議会 開催なし		
2 防災対策事業	(1) 災害対策本部経費		
	事業名	事業概要	事業費(円) 数量
	備蓄物資購入事業	アルファ米	1,663,200 10,000食
		ビスケット	432,000 4,800食
		クラッカー	874,800 6,300食
		飲料水(500mlペットボトル)	1,321,920 20,400本
		合計	4,291,920 (財源内訳) 基金繰入(緊急地震対策事業基金) 1,431,000 一般財源 2,860,920

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(2) 防災訓練経費			
訓練名	実施日	訓練内容	
職員動員訓練	4月24日	人事異動に伴う初動体制を検証するため災害対策本部職員を対象に非常招集訓練を実施した。また、同時に全職員が電話による情報伝達訓練も実施した。	
総合防災訓練	8月31日	初倉中学校を主会場として地元自主防災会や防災関係機関と地域密着型訓練を実施し、防災意識の高揚と知識の向上を図った。また、その他の地域の各自主防災組織については単独訓練を実施した。 (市全体の参加者総数 約28,000人)	
地域防災訓練	12月7日	災害対策本部内の関係班による非常招集訓練・本部設置訓練及び情報伝達訓練を実施した。その後五和小学校、相賀小学校及び伊久美小学校の訓練視察を実施した。 また、自主防災組織は、各地域で避難所開設訓練を含めた独自の訓練を実施した。 (市全体での参加者総数 約19,000人)	
原子力防災訓練	2月6日	住民避難訓練、安定ヨウ素剤配布訓練、バス避難訓練、スクリーニングポイント体験(運営)訓練及び緊急時モニタリング訓練を実施した。 (猪土居町内会住民28人、市職員16人が参加)	
(3) 自主防災組織育成事業			
事業名	実施日	事業概要	
自主防災会長・委員長会議	5月27日(川根)	防災主要事業について	
	5月28, 29日(島田)	年間事業計画について	
	5月30日(金谷)	自主防災組織育成対策補助金について	
	7月15, 16日(島田)	県総合防災訓練及び島田市総合防災訓練について	
	7月17日(金谷)	自主防災組織育成対策補助金について	
	7月18日(川根)	避難行動要支援者名簿の配布について	
防災教室	10月14日(川根)	島田市地域防災訓練について	
	10月15, 16日(島田)	自主防災組織育成対策補助金について	
	10月17日(金谷)	訓練用非常食の追加配付について	
防災教室	6月26日(島田・昼) 6月27日(島田・夜)	救急法短期講習会 (参加者：49人)	
資機材一斉点検	7月13日(島田) 7月20日(金谷) 7月21日(川根)	自主防災組織の資機材(可搬式動力ポンプ・ろ水機・発電機)の点検を実施した。	
防災展	7月26, 27日	「防災フェア」において、備蓄非常用食料等の防災用品の展示及び地震体験車、煙体験ハウスでの災害体験を行った。	
(4) 自主防災組織育成対策補助金交付事業			
自主防災活動に関わる経費について、自主防災会に対して補助金を交付した。			(単位：円)
事業概要	事業費	備考	
自主防災組織の運営費 (運営経費、研修費)	10,000,000 (財源内訳)	交付先 河原町自主防災会 他94団体	
防災訓練に要する経費 (訓練経費、消火器詰替費)	基金繰入(緊急地震対策事業 基金) 3,333,000		
その他自主防災に要する経費 (資機材購入及び修繕、防災倉庫 ・備蓄品、装備品等の購入)	一般財源 6,667,000		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(5) 防災用施設資機材整備事業	(単位：円)			
事業名	事業概要	事業費	備考	
防災用施設資機材整備事業	給水タンク設置 1基 (大代公民館)	5,508,000 (財源内訳)	工事請負費 5,508,000	(株)浜建工業
	給水タンク入替 1基 (島田樟誠高校)	基金繰入(緊急地震対策事業基金) 1,836,000 一般財源 3,672,000		
	可搬ポンプ 6台 ろ水機 6台	8,243,856 (財源内訳)	備品購入費 8,243,856	旭産業(株) 大学産業(株)
		基金繰入(緊急地震対策事業基金) 2,748,000 一般財源 5,495,856		
(6) 防災対策事務費	(単位：円)			
事業名	事業概要	事業費	委託業者	
業務継続計画(BCP)計画書策定委託	職員参集状況の把握、優先業務の洗出しを行い、優先業務の継続及び早期復旧の対策を立てる。	4,212,000 (財源内訳) 一般財源 4,212,000	玉野総合コンサルタント(株)	
(7) 家具等転倒防止対策事業	(単位：円)			
事業名	事業概要	実施件数	事業費	委託業者
家具等転倒防止事業	家具等を床、柱、壁等に固定するために金具を1軒3個までの家具に取り付ける。	5	48,600 (財源内訳) 基金繰入(緊急地震対策事業基金) 24,000 一般財源 24,600	(有)藤原建築
3 通信機器整備事業				
(1) 通信機器更新事業	(単位：円)			
事業名	事業概要	事業費	委託業者	
同報無線屋外子局新設工事	野田地区への新設 1基	3,456,000 (財源内訳) 諸収入(防災対策事業交付金) 2,000,000 一般財源 1,456,000	静岡電話工業(株)	
デジタル防災通信システムファクシミリ整備事業	静岡県デジタル防災通信システム機器更新に伴う工事(災害対策室、消防本部)	1,661,040 (財源内訳) 一般財源 1,661,040	工事請負費 1,661,040	(株)日立国際電気静岡営業所
	ファクシミリ設備 2式(災害対策室、消防本部)	4,060,800 (財源内訳) 基金繰入(緊急地震対策事業基金) 2,030,000 一般財源 2,030,800	備品購入費 4,060,800	(株)日立国際電気静岡営業所

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 通信機器維持管理経費	(単位：円)		
事業名	事業概要	事業費	委託業者
無線等定期 保守委託	防災行政無線保守委託 (島田地区)	3,848,040	(株)沖電気カスタマアドテック中部支社
	防災行政無線保守委託 (金谷・川根地区)	3,380,400	静岡日電ビジネス(株)
市民向け防災メール配信システム委託	メール配信システム登録者へ防災情報(気象関連情報、東海地震情報、震度に関する情報)と市内全域を対象に放送した同報無線の放送内容をメール配信する。登録者数3,446人。	486,000	(株)アルカディア
4 水防対策事業			
(1) 防災気象情報提供	(単位：円)		
事業名	事業概要	事業費	委託業者
防災業務支援サービス委託	防災体制構築のための気象情報の提供	3,758,400	(株)ウェザーニューズ
(2) 島田市水防訓練			
実施日	平成26年6月8日(日)		
会場	大井川河川敷(南町多目的広場)		
参加団体及び参加人員	338人(島田市消防団203人、自主防災会85人、島田市消防本部13人、関係者ほか37人)		
参加演習	水防工法(土のう <sup>こしら</sup> え、月の輪工法、改良積み土のう工法)		
(3) 初期水防配備体制			
	設置回数(回)	設置基準	備考
第1配備体制(組体制)	41	レベル1からレベル2	ウェザーニューズ水防体制指標(雨量基準)による
第2配備体制(班体制)	8	レベル3以上	〃
第3配備体制(水防本部体制)	2	市水防計画による	

## 1 0 款

# 教 育 費

1 項 教育總務費

2 項 小學校費

3 項 中學校費

4 項 幼稚園費

5 項 社會教育費

6 項 保健體育費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明														
10款 教育費	決算額	5, 391, 940, 101円													
1項 教育総務費	決算額	474, 376, 458円													
1目 教育委員会費	決算額	2, 149, 380円													
1 委員報酬															
教育委員会委員 (4人)															
年間12回の定例会と3回の臨時会を開催し、付議事件の審査を行うとともに、時代の変化に応じた学校、家庭、地域社会等の教育行政に係る諸問題について協議した。															
2目 事務局費	決算額	250, 176, 879円													
1 事務局事務費															
志太3市共同校務支援システムの整備【平成26年度新規事業】															
志太地域の3市(藤枝市、焼津市、島田市)により、志太地域校務支援事務共同化協議会(会長:藤枝市教育長)を組織し、(公財)静岡県市町振興協会の市町フレンドシップ推進事業(調査研究等事業)の助成を受け、各市の小中学校に共通の校務支援システムソフトを導入し、教育活動の質の向上を図った。															
(事業概要)															
(1) 志太地域校務支援事務共同化協議会 3回実施															
(2) 志太地域校務支援事務共同化業務委託に関する指名型プロポーザル審査委員会 3回実施															
(3) 校務支援様式編集委員会 3回実施															
(4) その他 ・導入会議(9月~12月) ・様式検討委員会(9月~3月) ・試験導入(1月~3月)															
・正式導入 平成27年4月1日															
(5) 島田市負担金額 30,186,370円															
3目 教育研究推進費	決算額	134, 661, 578円													
1 嘱託員 (68人)															
学校教育支援員(33人)、学習指導支援員(16人)、学校図書館支援員(10人)等を配置した。															
学校教育支援員は、学習障害など特別な支援が必要な児童・生徒への個別対応のほか、支援内容や子どもの様子を記録し、学級担任等との連携を密にして指導に活かすことができた。学習指導支援員は、学級担任や教科担任が行う全体向けの指導から遅れてしまう児童・生徒に対して個別に対応することで、児童・生徒が安心して授業に取り組むことができ、学習の理解度を高めることができた。学校図書館支援員は、児童生徒の読書活動や授業における調べ学習の支援を行い「学習・情報センター」としての機能を持たせ、学びの場としての学校図書館機能を授業で十分活用することができた。															
2 教育研究推進事業															
(1) 各種委員会研究委託経費															
市教育基本方針「豊かな心」を育てる教育の推進のため和文化教育研究事業、個に焦点を当てた教育の実践のため小中連携研究事業を実施した。															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施校</th> <th>内容</th> <th>事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和文化教育研究事業</td> <td>川根小学校 川根中学校</td> <td>地域の伝統文化や特色を生かした教育研究事業を実施 (お囃子体験、和紙紙漉体験、伝統工芸「和凧」講話、茶道体験、陶芸体験、琴・尺八演奏体験、笹神楽、太刀の舞、恵比寿・大国の舞、伝統文化の学習など)</td> <td>200,000</td> </tr> <tr> <td>小中連携研究事業</td> <td>金谷小学校 五和小学校 金谷中学校</td> <td>個に焦点を当てた研究事業を実施《合同研修会(4回)、研究発表会、研究発表会授業案検討会、校内研修(3校)、県外視察研修》</td> <td>450,000</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	実施校	内容	事業費(円)	和文化教育研究事業	川根小学校 川根中学校	地域の伝統文化や特色を生かした教育研究事業を実施 (お囃子体験、和紙紙漉体験、伝統工芸「和凧」講話、茶道体験、陶芸体験、琴・尺八演奏体験、笹神楽、太刀の舞、恵比寿・大国の舞、伝統文化の学習など)	200,000	小中連携研究事業	金谷小学校 五和小学校 金谷中学校	個に焦点を当てた研究事業を実施《合同研修会(4回)、研究発表会、研究発表会授業案検討会、校内研修(3校)、県外視察研修》	450,000
事業名	実施校	内容	事業費(円)												
和文化教育研究事業	川根小学校 川根中学校	地域の伝統文化や特色を生かした教育研究事業を実施 (お囃子体験、和紙紙漉体験、伝統工芸「和凧」講話、茶道体験、陶芸体験、琴・尺八演奏体験、笹神楽、太刀の舞、恵比寿・大国の舞、伝統文化の学習など)	200,000												
小中連携研究事業	金谷小学校 五和小学校 金谷中学校	個に焦点を当てた研究事業を実施《合同研修会(4回)、研究発表会、研究発表会授業案検討会、校内研修(3校)、県外視察研修》	450,000												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
(2) スクールソーシャルワーカー活用事業	<p>スクールソーシャルワーカーを配置することで、学校と各種関係機関がつながり、ケース会議を通して不登校や暴力行為などに組織で対応する体制が構築された。児童・生徒の置かれた様々な環境に対応し、支援することができた。</p>					
3 国際理解教育推進事業						
(1) 外国人英語指導経費	<p>3人のALTが中学校を訪問(1校につき年平均67日)し、ネイティブの英語を取り入れた授業を実施した。また、小学校の外国語活動の実施に際し、6小学校の5, 6年全学級に年17時間配置した。中学校を中心にALTを配属したことで、教科の授業の中で実際の場面を設定することができ、子ども達が思わず自分の思いを相手に伝えたいようになるような実践的なコミュニケーション活動を行うことができた。</p>					
4 教育活動奨励事業						
(1) 特色ある教育活動奨励経費	<p>学校ごとに特色のある学校を創るべく、食育の推進、福祉体験学習、講演会等を実施するための補助金を交付した。子ども一人一人に確かな学力や豊かな心を育む創意・工夫のある教育活動の推進ができた。</p>					
	実施校(校)	交付金額(円)				
	25	4,999,992				
(2) 夢ふくらむ文化活動推進事業	<p>子ども未来・夢基金を活用し、次世代を担う子どもの豊かな心や人間性を育むため、各学校で文化活動等を計画・実施した。地元出身のプロの音楽家や落語家を招き、本物にふれる活動を行い、学校独自で取り組んでいる事業を継続的に実施するなど、学校ごとに工夫した活動が行えた。様々な体験学習を通して、子ども達に夢や希望を与えるだけでなく、一人一人の能力を引き出したり、自己実現を促すことができた。</p>					
	実施件数(件)	交付金額(円)				
	55	3,424,994				
5 生きる力を育む体験学習事業						
(1) サタデーオープンスクール運営経費	<p>小学校3年生以上を対象に、伊久美地区の自然を利用した川遊び、やまめの学習、茶摘み、そばの種まきにそば打ちなどの体験活動を行った。豊かな自然の中での体験を通じた「できた」「すごい」などの「感動する心」や「最後までやってみよう」「挑戦してみよう」などの生きる力を育てることができた。</p> <p>また、他校の児童や講師と接し、好ましい人間関係作りに取り組むことができた。</p>					
	名 称	実 施 日	日数 (日)	参加延べ人数 (人)	講 座 内 容	事業費(円)
	サタデー オープン スクール	土曜日 (平成26年5月10日～ 平成27年3月14日)	26	465人	地域散策、そばの種まきとそば 打ち、草木染、しめ縄作り、炭 焼き体験等	332,381
	サマー オープン スクール	夏季 (火～木曜日)	9 (3期)	242人	やまめのつかみどり、そば打 ち、川遊び、地域散策等	
	合 計		35	707人		332,381
(2) 移動教室運営経費	<p>島田第一小学校、島田第二小学校、島田第三小学校及び島田第四小学校の児童を対象に、伊久美の豊かな自然の中で実感を伴う理解や感動を体験することによって、学ぶ意欲を育むことができた。</p> <p>また、伊久美小学校への行き帰りにコミュニティバスを利用することにより、公共交通機関を利用する際のマナー等を学ぶ良い機会となっている。</p>					

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
学 校 名	日数(日)	参加延べ人数(人)	内 容	事業費(円)
島田第一小学校	4	140	ウォークラリー、やまめのつかみどり りと調理、そば打ち体験、川遊び、 地域散策、しおり作り等	170,000
島田第二小学校	4	118		
島田第三小学校	2	64		
島田第四小学校	2	69		
合 計	12	391		170,000
4目 学校教育諸費		決算額 87,014,199円		

1 遠距離通学対策事業

(1) スクールバス運行経費

スクールバスの運行及び運行管理業務委託を行うことで、遠隔地から通学する児童生徒の安全を確保するとともに通学の便宜を図ることができた。

利用状況

学 校 名	地 区	利用者数 (人)		事業費 (円)
		行き	帰り	
伊久美小学校	西向・白井地区	2	2	151,448
神座小学校	鍋島・丹原地区	1	1	641,404
北中学校		2	2	
金谷小学校	菊川・神谷城	17	31	14,753,984
五和小学校	大代	24	24	
金谷中学校	菊川・神谷城・猪土居・切山・富士見町	56	56	2,364,660
五和小学校	北五和	18	18	
金谷中学校	北五和	6	6	15,815,292
川根小学校	塩本・市尾線 一色・上河内線	35	48	
川根中学校	石風呂・葛籠線 笹間線	8	8	
合 計		169	196	33,726,788

(2) スクールバス購入事業 (市単独事業)

大井川鐵道の減便により、五和小学校及び金谷中学校の北五和地区児童生徒 (24人) が下校時間帯に電車が利用できなくなったため、スクールバスを購入・運行し、通学手段を確保した。

品 名	規格	購入台数(台)	事業費(円)
小型スクールバス	乗車定員29人	1	6,030,615

(3) 遠距離通学助成経費

公共交通機関等を利用して遠距離通学する児童生徒の保護者に対し、経済的負担の軽減を図るため通学定期券等を交付した。

対 象	児童生徒数(人)	金 額(円)	
コミュニティバス利用	神座小学校	13	561,600
	北中学校	17	734,400
鉄道利用	五和小学校	18	923,980
	金谷中学校	6	729,000
	川根小学校	3	60,780
路線バス利用	金谷小学校	53	1,879,810
補助金	川根小学校	3	93,698
合 計	113	4,983,268	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2 児童安全対策事業	携帯用防犯ブザー導入経費		
	子ども達の登下校の安全を守るため、就学児童や転入生に防犯ブザーを配布した。		
	品 名	配布個数 (個)	事業費 (円)
	携帯用防犯ブザー	850	510,975
3 交通遺児奨学金等支給事業	交通事故により父母等が亡くなった児童生徒に対し、奨学金及び入学支度金を支給した。		
	学校の区分	支給対象者(人)	金 額(円)
	小学校	3	108,000
	中学校	3	230,000
	高等学校	0	0
	合 計	6	338,000
2項 小学校費	決算額	956,261,764円	
1目 学校管理費	決算額	458,081,942円	
1 小学校施設管理事業	(1) 小学校施設管理経費		
	児童が安全で安心して多様な学習活動を行うことができるよう、小学校施設の改修工事等を実施した。また、築後49年を経過する島田第四小学校の校舎4棟について、文科省の国庫補助事業（危険改築）に必須である耐力度調査業務を委託した。		
	(単位：円)		
事業名	事業の概要	事業費	備考
小学校施設管理経費	<施設改修等工事> ○島田第一小学校 ・火災受信機交換工事 複合受信機1台取替 ○島田第三小学校 ・受水槽・高置水槽取替工事 受水槽8.4t、高置水槽2.8t設置 ・中庭整備工事 As舗装 A=466㎡、土間コンA=165㎡ フェンスL=36.6m、側溝L=28.5m ・屋内運動場外壁改修工事 外壁改修 A=73.5㎡ ○六合東小学校 ・グラウンド東側防球ネット設置工事 H=8.0m、L=66m ○大津小学校 ・音楽室空調設備設置工事 天井吊り型 1台 ○伊太小学校 ・浄化槽取替工事 浄化槽撤去、浄化槽25人槽新設	53,087,400 (財源内訳) 国庫支出金(がんばる地域交付金) 5,115,000 県費補助金(空港隣接地域振興事業費補助金) 2,436,000 一般財源 45,536,400	工事請負費 53,087,400 (株)日本防災システム 1,728,000 朝日設備(株) 7,875,360 (株)アーク東海 7,560,000 信栄建設(株) 1,728,000 (株)アーク東海 3,996,000 (株)豊国電気 999,000 (株)小沢組 7,754,400

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	○相賀小学校 ・職員室空調設備取替工事 天井吊り型 1台 ○神座小学校 ・トイレ改修工事 便器洋式化改修 5箇所 ○初倉小学校 ・屋内運動場屋根修繕工事 防水シート修繕 A=91.2㎡ ○初倉南小学校 ・受水槽・高置水槽取替工事 受水槽20t、高置水槽6t設置 ○金谷小学校 ・ユニバーサルトイレ設置工事 トイレ面積 7.2㎡ ○五和小学校 ・高置水槽取替工事 高置水槽 6t 設置 ○金谷小学校及び五和小学校 ・音楽室空調設備設置工事 金谷小学校：第1、第2音楽室 各1台 五和小学校：音楽室1台		朝日設備(株) 820,800 (株)五光設備 1,242,000 セイケン工業(株) 918,000 (株)太田 7,309,440 オザワ創建 1,706,400 (有)牧野設備 4,104,000 (有)牧野設備 5,346,000
	<調査・設計業務委託> ○島田第四小学校 ・校舎耐力度調査業務委託 鉄筋コンクリート造3階建て4棟	6,156,000 (財源内訳) 一般財源 6,156,000	委託料 6,156,000 一級建築士事務所エスティピー 6,156,000

## 2 小学校施設整備事業

### (1) 小学校屋内運動場非構造部材耐震化事業

学校施設であるとともに、地域住民の避難所に指定されている屋内運動場の非構造部材（天井材、照明器具及びバスケットゴール等）の耐震化工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
小学校屋内運動場非構造部材耐震化事業 (学校施設環境改善交付金(防災機能強化事業))	<耐震化工事> ○島田第三小学校及び伊久美小学校 ・屋内運動場非構造部材耐震化工事 吊り天井撤去 照明器具等落下防止対策 一式 設計・監理業務委託 一式 ○六合小学校及び六合東小学校 ・屋内運動場非構造部材耐震化工事 吊り天井撤去 照明器具等落下防止対策 一式 設計・監理業務委託 一式	63,225,360 (財源内訳) 国庫支出金 21,166,000 地方債(全防債) 42,000,000 一般財源 59,360	工事請負費 28,515,240 (株)ダイケン工務店 委託料 2,138,400 (株)塚本設計 工事請負費 30,519,720 (株)ダイケン工務店 委託料 2,052,000 石川一級建築士事務所

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
小学校屋内運動場非構造部材耐震化事業	<耐震化工事> ○島田第一小学校及び神座小学校 ・屋内運動場地震対策工事 照明器具等落下防止対策 一式 ○島田第五小学校 ・屋内運動場地震対策工事 照明器具等落下防止対策 一式 ○初倉小学校及び初倉南小学校 ・屋内運動場地震対策工事 照明器具等落下防止対策 一式 ○大津小学校及び相賀小学校 ・屋内運動場地震対策工事 照明器具等落下防止対策 一式 ○伊太小学校 ・屋内運動場地震対策工事 照明器具等落下防止対策 一式	8,586,000 (財源内訳) 緊急地震対策基金 繰入金 4,293,000 振興協会助成金 1,431,000 地方債(緊防債) 2,800,000 一般財源 62,000	工事請負費 信栄建設(株) 信栄建設(株) (株)小沢組 (株)アーク東海 (株)小沢組	8,586,000 3,002,400 3,132,000 972,000 761,400 718,200			
2目 教育振興費	決算額	70,023,636円					
1 教材整備事業							
(1) 教材購入経費							
島田第五小学校の拡大機等を購入した。また、理科教育設備等整備費(国庫補助金)事業として、教材を整備した。							
ア 理科教育設備等整備内訳 (単位:円)							
島一小	島四小	島五小	神座小	伊久美小	初倉小	合計	うち国庫補助
530,604	400,032	860,328	1,677,564	387,072	645,840	4,501,440	2,270,000
2 就学援助事業							
(1) 要保護・準要保護児童就学援助費							
要保護・準要保護児童(338人)の学用品費等を補助した。 (単位:円)							
学用品費	通学用品費	新入学学用品費	修学旅行費	校外活動費	学校給食費	医療費	合計
3,333,140	586,220	577,100	1,508,509	616,044	13,532,401	80,020	20,233,434
(2) 特別支援教育就学奨励費							
特別支援学級に在籍している児童(42人)の学用品費等を補助した。 (単位:円)							
学用品費	新入学学用品費	修学旅行費	校外活動費	交流及び共同学習交通費	学校給食費	通学費	合計
162,328	1,642	101,500	49,897	8,900	850,705	292,932	1,467,904
3目 学校建設費	決算額	428,156,186円					
1 小学校施設整備事業							
(1) 川根小学校改築事業							
築40年以上経過した川根小学校の校舎及び屋内運動場の全面改築と地域コミュニティの活性化を促進するため、川根図書館を校舎内の学校図書室に併設し、公共施設の複合化を図る改築事業を実施した。							
なお、建築工事等は、債務負担行為により平成27年7月31日までを工期とする契約を締結し、実施した。							

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
川根小学校改築事業 (学校施設環境改善交付金)	○川根小学校 ・校舎等建設工事(建築工事) 校舎・図書館(S造2階) A=3,434 m <sup>2</sup> 屋内運動場(S造平屋) A= 891 m <sup>2</sup> ・校舎等建設工事(機械設備工事) 衛生、給排水及び空調設備等 一式 ・校舎等建設工事(電気設備工事) 電灯、受変電及び動力設備等 一式  ・校舎等建設工事实施設計・工事監理業務委託 工事監理業務 一式  ※事業進捗率 40%	427,591,000 (財源内訳) 国庫支出金 87,290,000 市債(過疎債) 83,100,000 市債(学校債) 50,800,000 基金繰入金 100,000,000 一般財源 106,401,000	工事請負費(平成26年度契約額) 1,055,160,000 大井建設(株) 846,720,000 青島ポンプ工業(株) 118,800,000 (株)五和電機 89,640,000 委託料(平成25年度契約額) 31,395,000 (株)高木滋生建築設計事務所 5,148,000
3項 中学校費	決算額	245,240,807円	
1目 学校管理費	決算額	192,755,867円	
1 中学校施設管理事業			
(1) 中学校施設管理経費			
生徒が安全で安心して多様な学習活動を行うことができるよう、中学校施設の改修工事等を実施した。			
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
中学校施設管理経費	<施設改修等工事> ○島田第二中学校 ・太陽光発電設備修繕工事 インバーターユニット等取替一式 ○六合中学校 ・床改修工事(普通教室) 床フローリング化 A=182 m <sup>2</sup> ・内装改修工事(特別教室増設) 床フローリング化 A=30.8 m <sup>2</sup> ○北中学校 ・プール配管修繕工事 L=24m ・合併処理浄化槽修繕工事 一式 ○金谷中学校 ・第1音楽室空調設備設置工事 空調機1台設置 ○川根中学校 ・トイレ洋式化工事 便器洋式化改修 7箇所	14,715,000 (財源内訳) 一般財源 14,715,000	工事請負費 14,715,000 中部電池販売(株) 993,600 オザワ創建 2,743,200 信栄建設(株) 1,782,000 (有)牧野設備 988,200 (株)五光設備 4,212,000 (有)牧野設備 2,052,000 大井建設(株) 1,944,000
2 中学校施設整備費			
(1) 中学校屋内運動場非構造部材耐震化事業			
屋内運動場は、学校施設であるとともに、地域の避難所としての役割を有することから、非構造部材(天井材、照明器具及びバスケットゴール等)の耐震化工事の設計業務を委託した。			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
(単位：円)							
事業名	事業の概要	事業費	備考				
中学校屋内運動場非構造部材耐震化事業	○島田第一中学校及び島田第二中学校 ・屋内運動場非構造部材耐震化工事設計業務委託一式	2,592,000 (財源内訳) 一般財源 2,592,000	委託料 2,592,000 笠井建築設計事務所				
2目 教育振興費	決算額	52,484,940円					
1 教材整備事業							
(1) 教材購入経費							
島田第二中学校のサッカーゴール等の備品を購入した。その他、理科教育設備等整備費（国庫補助金）事業として、教材を整備した。							
ア 理科教育設備等整備内訳 (単位：円)							
島一中	六合中	金谷中	合計	うち国庫補助			
154,224	1,534,572	1,759,752	3,448,548	1,704,000			
2 就学援助事業							
(1) 要保護・準要保護生徒就学援助費							
要保護・準要保護生徒（229人）の学用品費等を補助した。 (単位：円)							
学用品費	通学用品費	新入学学用品費	修学旅行費	校外活動費	学校給食費	医療費	合計
4,670,400	341,580	1,328,200	3,906,486	75,178	11,298,473	98,560	21,718,877
(2) 特別支援教育就学奨励費							
特別支援学級に在籍している生徒（33人）の学用品費等を補助した。 (単位：円)							
学用品費	新入学学用品費	修学旅行費	校外活動費	交流及び共同学習交通費	学校給食費	通学費	合計
205,124	115,880	188,190	35,070	19,340	756,710	36,757	1,357,071
4項 幼稚園費	決算額	97,593,850円					
1目 幼稚園費	決算額	97,593,850円					
1 私立幼稚園助成事業							
(1) 私立幼稚園運営費補助金							
私立幼稚園における幼児教育の振興を奨励し、その充実及び向上を図るため、市内の私立幼稚園9園に対し補助金を交付した。							
平成26年度の特別加算額として、園児数が120人未満の金谷幼稚園に対し500千円、園児数が80人未満の六合幼稚園に対し1,000千円、20人未満の伊久身幼稚園に対し3,000千円、民営化した五和幼稚園に4,000千円（民営化特別加算3,000千円、園児数80人未満1,000千円）を交付した。							
幼稚園別内訳 (園児数は、平成26年5月1日現在) (単位：円)							
幼稚園名	基本額 ①	加算額 (園児1人につき5,000円)		特別加算額 ③	運営費補助金 ①+②+③		
		園児数 (人)	金額 ②				
島田中央幼稚園	700,000	355	1,775,000	0	2,475,000		
伊久身幼稚園	700,000	10	50,000	3,000,000	3,750,000		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
みどり認定こども園 幼稚園部	700,000	152	760,000	0	1,460,000
島田南幼稚園	700,000	288	1,440,000	0	2,140,000
島田北幼稚園	700,000	141	705,000	0	1,405,000
島田学園付属幼稚園	700,000	291	1,455,000	0	2,155,000
金谷幼稚園	700,000	115	575,000	500,000	1,775,000
六合幼稚園	700,000	70	350,000	1,000,000	2,050,000
五和幼稚園	700,000	56	280,000	4,000,000	4,980,000
合 計	6,300,000	1,478	7,390,000	8,500,000	22,190,000

(2) 私立幼稚園就園奨励費補助事業

保護者の経済的負担の軽減と私立幼稚園における幼稚園教育の振興を図るため、保育料等を減免する私立幼稚園に対し減免相当額を補助金として交付した。

年齢別世帯区分別内訳

(単位：人)

区分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数計	金額(円)
生活保護世帯又は 市町村民税非課税世帯	4	12	14	13	43	8,707,500
市町村民税所得割 非課税世帯	5	9	7	13	34	3,699,400
市町村民税所得割額 26,600円に加算額(①)を加 算した額以下世帯	21	47	65	58	191	17,605,000
市町村民税所得割額 34,500円に加算額(①)を加 算した額以下世帯	1	22	27	17	67	4,950,000
市町村民税所得割額 171,600円に加算額(②)を 加算した額以下世帯	70	288	285	288	931	36,671,400
合 計	101	378	398	389	1,266	71,633,300

加算額：①16歳未満の扶養親族の数×21,300円+16歳以上19歳未満の扶養親族の数×11,100円

②16歳未満の扶養親族の数×19,800円+16歳以上19歳未満の扶養親族の数×7,200円

(3) 私立幼稚園施設整備費補助金

五和幼稚園遊戯室天井改修工事に対して、事業費(594万円)の1/3補助を実施した。(単位：円)

補助金名称	金額
私立幼稚園施設整備費補助金	990,000
民営化幼稚園非構造部材耐震対策事業費補助金	990,000

2 幼稚園民営化事業

(1) 五和幼稚園運営協議会

民営化後、移管に係る諸問題の協議や、幼稚園の運営を円滑に行うため情報交換等を行った。

区 分	会議開催日	内容
第1回	平成26年9月30日	五和幼稚園園長より園の様子についての報告 五和幼稚園第三者評価委員会による保護者アンケートの結果報告
第2回	平成27年3月24日	五和幼稚園園長より園の様子についての報告 五和幼稚園第三者評価委員会の報告書について 平成27年度の五和幼稚園運営協議会について

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																
(2) 五和幼稚園第三者評価委員会	<p>民営化された五和幼稚園が市の示した移管条件を遵守しているか調査し、移管後の諸問題について協議した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>会議開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>平成26年7月29日</td> <td>五和幼稚園の民営化の経過について 五和幼稚園第三者評価委員会の活動内容について</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>平成26年10月29日</td> <td>五和幼稚園第三者評価委員会アンケート調査の結果について 五和幼稚園第三者評価報告書の作成について 昼食視察</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>平成27年2月24日</td> <td>五和幼稚園第三者評価報告書について 平成27年度の五和幼稚園第三者評価委員会について</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	会議開催日	内 容	第1回	平成26年7月29日	五和幼稚園の民営化の経過について 五和幼稚園第三者評価委員会の活動内容について	第2回	平成26年10月29日	五和幼稚園第三者評価委員会アンケート調査の結果について 五和幼稚園第三者評価報告書の作成について 昼食視察	第3回	平成27年2月24日	五和幼稚園第三者評価報告書について 平成27年度の五和幼稚園第三者評価委員会について																		
区 分	会議開催日	内 容																															
第1回	平成26年7月29日	五和幼稚園の民営化の経過について 五和幼稚園第三者評価委員会の活動内容について																															
第2回	平成26年10月29日	五和幼稚園第三者評価委員会アンケート調査の結果について 五和幼稚園第三者評価報告書の作成について 昼食視察																															
第3回	平成27年2月24日	五和幼稚園第三者評価報告書について 平成27年度の五和幼稚園第三者評価委員会について																															
(3) 島田市私立幼稚園保育料差額補助金	<p>民営化前より在園する園児（年長）の保護者に対し、民営化により増額する保育料が保護者の負担とならないよう、公立幼稚園時の保育料まで引き下げるための補助金を交付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保育料</th> <th>年間保育料(円)</th> <th>対象園児数(人)</th> <th>合計金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5歳児(年長)</td> <td>216,000 (18,000×12ヶ月)</td> <td>20</td> <td>4,320,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>20</td> <td>① 4,320,000</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助金等</th> <th>就園奨励費補助金</th> <th>保護者実質負担額</th> <th>合計金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5歳児(年長)</td> <td>1,008,600 (認定20人分)</td> <td>1,800,000 (7,500×12ヶ月×20人)</td> <td>2,808,600</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,008,600</td> <td>1,800,000</td> <td>② 2,808,600</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保育料 ①</th> <th>補助金等 ②</th> <th>差額補助額(決算額) ①-②</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,320,000</td> <td>2,808,600</td> <td>1,511,400</td> </tr> </tbody> </table>			保育料	年間保育料(円)	対象園児数(人)	合計金額(円)	5歳児(年長)	216,000 (18,000×12ヶ月)	20	4,320,000	合計		20	① 4,320,000	補助金等	就園奨励費補助金	保護者実質負担額	合計金額	5歳児(年長)	1,008,600 (認定20人分)	1,800,000 (7,500×12ヶ月×20人)	2,808,600	合計	1,008,600	1,800,000	② 2,808,600	保育料 ①	補助金等 ②	差額補助額(決算額) ①-②	4,320,000	2,808,600	1,511,400
保育料	年間保育料(円)	対象園児数(人)	合計金額(円)																														
5歳児(年長)	216,000 (18,000×12ヶ月)	20	4,320,000																														
合計		20	① 4,320,000																														
補助金等	就園奨励費補助金	保護者実質負担額	合計金額																														
5歳児(年長)	1,008,600 (認定20人分)	1,800,000 (7,500×12ヶ月×20人)	2,808,600																														
合計	1,008,600	1,800,000	② 2,808,600																														
保育料 ①	補助金等 ②	差額補助額(決算額) ①-②																															
4,320,000	2,808,600	1,511,400																															
5項 社会教育費	決算額	1,000,612,320円																															
1目 社会教育総務費	決算額	308,506,614円																															
1 委員報酬	<p>社会教育委員 10人</p> <p>社会教育法に基づく社会教育委員は、社会教育及び学校教育、家庭教育関係者等により構成している。平成26年度は前年度に引き続き、教育委員会からの諮問事項「中高齢者は子どもたちにどんなことを伝えたいか」をテーマに検討を行った。</p> <p>【社会教育委員会開催状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開 催 日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>平成26年5月8日</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度の教育委員会主要事業について</li> <li>今年度の活動内容について</li> <li>各種委員会委員の選出について</li> <li>検討テーマについて</li> <li>事務事業の見直しについて</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>平成26年6月19日</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>社会教育課事業の見直しについて</li> <li>社会教育班と青少年班に分かれて協議。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>平成26年7月17日</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>社会教育課事業の見直しについて</li> <li>社会教育班と青少年班に分かれて協議。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>				開 催 日	内 容	第1回	平成26年5月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度の教育委員会主要事業について</li> <li>今年度の活動内容について</li> <li>各種委員会委員の選出について</li> <li>検討テーマについて</li> <li>事務事業の見直しについて</li> </ul>	第2回	平成26年6月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会教育課事業の見直しについて</li> <li>社会教育班と青少年班に分かれて協議。</li> </ul>	第3回	平成26年7月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会教育課事業の見直しについて</li> <li>社会教育班と青少年班に分かれて協議。</li> </ul>																		
	開 催 日	内 容																															
第1回	平成26年5月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度の教育委員会主要事業について</li> <li>今年度の活動内容について</li> <li>各種委員会委員の選出について</li> <li>検討テーマについて</li> <li>事務事業の見直しについて</li> </ul>																															
第2回	平成26年6月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会教育課事業の見直しについて</li> <li>社会教育班と青少年班に分かれて協議。</li> </ul>																															
第3回	平成26年7月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会教育課事業の見直しについて</li> <li>社会教育班と青少年班に分かれて協議。</li> </ul>																															

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明
第4回	平成26年8月21日	・社会教育課事業の見直しについて 社会教育班の事業について協議。
第5回	平成26年9月11日	・社会教育課事業の見直しについて 社会教育班と青少年班に分かれて協議。
第6回	平成26年10月23日	・社会教育課事業の見直しの報告について ・「中高齢者は子どもたちにどんなことを伝えたいか」について検討 (昨年度までの経過、今後のスケジュール及び検討内容)
第7回	平成26年11月13日	・「中高齢者は子どもたちにどんなことを伝えたいか」について検討 (戦争体験について)
第8回	平成26年12月18日	・「中高齢者は子どもたちにどんなことを伝えたいか」について検討 (戦争体験、伝統文化について)
第9回	平成27年1月22日	・「中高齢者は子どもたちにどんなことを伝えたいか」について検討 (戦争体験、伝統文化、その他について)
第10回	平成27年2月19日	・「中高齢者は子どもたちにどんなことを伝えたいか」について検討 (家庭の教育力について)
第11回	平成27年3月19日	・「中高齢者は子どもたちにどんなことを伝えたいか」について検討 (家庭の教育力について)
2目 文化財保護費		決算額 77,899,386円
1 委員報酬		
(1) 文化財保護審議会(委員9人)		
指定文化財の破損及び修復・保存計画等について審議した。		
	開催日	内 容
第1回	平成26年11月19日	年間事業計画、島田宿大井川川越遺跡保存管理計画、牛尾実験所跡に係る協議
第2回	平成27年3月24日	平成26年度年間事業報告
(2) 島田市史編さん委員会(市史編さん委員6人、市史編さん調査協力員5人)		
市史古文書 <sup>しっかい</sup> 悉皆解説調査については、平成25年度からの継続事業で、旧金谷地区の文書の調査と整理を実施した。		
市史編さん委員会定例会では、近い将来に発行を予定している(仮称)「近世金谷宿史料 第1集」の原稿となる解説文書の審議、更に一般公開に向けての「古文書目録」の内容精査を行った。		
会議の名称	出席者	開催回数(回)
		平成26年度
		平成25年度
市史古文書悉皆解説調査	市史編さん委員及び市史編さん調査協力員	22
		23
市史編さん委員会定例会	市史編さん委員及び市史編さん調査協力員	12
		11
2 文化財保存事業		
(1) 指定文化財管理経費		
ア 文化財等の管理・修繕等		
事業名	事業内容	事業費(円)
文化財等応急修繕	カタクリ園園路修繕	216,000 (財源内訳) 一般財源 216,000
樹木植栽管理業務委託	川越遺跡、諏訪原城跡、上志戸呂古窯跡ほかの除草等	1,008,079 (財源内訳) 一般財源 1,008,079

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

カタクリ園公開時車両整理及び案内事業	平成26年4月1日～6日、平成27年3月21日～31日	162,172 (財源内訳) 一般財源 162,172
天然記念物等保存整備業務委託	のたり松、慶寿寺シダレザクラ、安田の大シイ	334,476 (財源内訳) 一般財源 334,476
川越遺跡番宿開閉業務委託	川会所、番宿等の朝夕開閉業務	402,658 (財源内訳) 一般財源 402,658

イ その他

事 業 名	事 業 内 容	事 業 費 (円)
文化財保存費補助金事業	智満寺、医王寺、静居寺、長谷川家長屋門、河村家住宅（消防設備点検）、智満寺、医王寺（消防設備修繕）、河村家住宅（消防設備設置、床下・軒修繕）、熊野神社の大クスノキ（剪定）	1,111,000 (財源内訳) 一般財源 1,111,000

(2) 歴史的建造物等保存経費

事 業 名	事 業 内 容	事 業 費 (円)
史跡案内看板設置	金谷佐塚屋本陣史跡案内看板	97,740 (財源内訳) 一般財源 97,740

(3) 諏訪原城跡整備事業

ア 諏訪原城跡整備委員会（委員6人）

史跡整備に関する総合的な調査を行うため、整備方針やスケジュール等の検討及び現地調査を実施した。

開 催 日	内 容
平成26年8月5日	・平成26年度整備事業説明、二の曲輪北馬出実施設計について ・現地視察（史跡整備箇所を選定）
平成26年11月25日	・整備事業の進捗状況について説明、二の曲輪北馬出実施設計について ・現地視察（発掘・整備工事箇所の確認）
平成27年1月16日	・現地視察（発掘調査箇所の指導）
平成27年2月24日	・二の曲輪北馬出実施設計の承認について ・現地視察（史跡整備・調査箇所の指導）

イ 諏訪原城跡史跡整備事業

諏訪原城跡整備基本計画書に基づき、史跡整備及び駐車場整備工事を実施した。

事 業 名	事 業 内 容	事業費 (円)	備考
史跡整備工事 （国宝重要文化財等保存整備費補助金） （文化財保存費補助金）	二の曲輪外堀の史跡整備工事 法面保護=570㎡	12,385,440 (財源内訳) 国庫支出金 6,192,000 県支出金 2,064,000 一般財源 4,129,440	工事請負費 12,385,440 （株）金谷工務店
駐車場整備工事 （空港隣接地域振興事業）	第1（西側）駐車場の舗装工及び トイレ設置一式 舗装工=355㎡ トイレ1棟設置(11.33㎡)	33,261,840 (財源内訳) 県支出金 11,087,000 一般財源 22,174,840	工事請負費 33,261,840 （株）特種東海フォレスト

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
ウ 発掘調査	二の曲輪南馬出の本調査を行い堀の形状を確認した。(実掘面積約 155 m <sup>2</sup> )			
(4) 川越遺跡整備事業	川越遺跡保存管理計画策定事業			
ア 保存管理計画策定委員会 (委員 7 人)	保存管理計画を策定するため、委員会を開催するとともに、委員による個別の専門的指導を受けた。			
	開 催 日	内 容		
	平成26年 7 月 7 日	史資料調査の指導。		
	平成26年 8 月 5 日	景観調査、現状変更の取扱いの内容指導		
	平成26年 8 月 27 日	建造物調査、史跡整備の指導		
	平成26年 9 月 9 日	第 1 回策定委員会 史跡調査の原稿指導		
	平成26年 11 月 27 日	第 2 回策定委員会 地元説明会等の実施報告、パブリック・コメントの計画		
	平成27年 2 月 4 日	第 3 回策定委員会 原稿の校正、パブリック・コメントの実施と回答案の検討		
	平成27年 2 月 27 日	図版の最終調整、原稿の最終確認。		
イ 保存管理計画報告書作成				
	事 業 名	事 業 内 容	事 業 費 (円)	
	保存管理計画報告書印刷製本費	保存管理計画報告書の印刷 (300部)	1,009,503	
	川越遺跡測量図化業務委託	平成25年度に作成した川越遺跡の1/500地形図の不足部分の追加作成	334,800	
3 文化財調査事業				
(1) 埋蔵文化財調査経費	緊急確認調査事業にて発掘調査事業を行い、発掘調査報告書を作成した。			
	事業名	概 要	内 容	事 業 費 (円)
	緊急確認調査事業 (国宝重要文化財等保存整備費補助金) (文化財保存費補助金)	調査 東照宮遺跡 西原遺跡 (仮称)森下遺跡① (仮称)森下遺跡② 安田原遺跡 報告書作成 東鎌塚原遺跡ほか	所在の有無・島田市(確認) 茶樹改植・個人農家(確認) 所在の有無・個人農家(確認) 所在の有無・個人農家(確認) 太陽光施設建設・個人(確認) 市内 4 遺跡報告書作成	4,147,837 (財源内訳) 国庫支出金 2,000,000 県支出金 1,000,000 一般財源 1,147,837
(2) 牛尾山旧海軍実験所跡発掘調査経費	第二次世界大戦時の旧海軍における電磁波を利用した科学兵器の実験所跡地を『周知の埋蔵文化財包蔵地』と位置付け、記録保存するための発掘調査を平成 25 年度に行い、平成 26 年度は報告書を作成した。			
	事業名	事業内容	事 業 費 (円)	
	牛尾山旧海軍実験所跡発掘調査報告書作成受託事業	第二海軍技術廠牛尾実験所跡遺跡報告書作成 調査面積 A=1,355 m <sup>2</sup> 300 部	(財源内訳) 国土交通省受託事業収入 一般財源	3,401,975 3,400,000 1,975

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3目 青少年育成費	決算額	12,470,890円	

1 青少年健全育成事業

(1) 少年健全育成経費

ア 少年育成教室「しまだガンバ！」

次代を担う子どもたちが、集団活動を通して心身ともに健やかでたくましく成長するよう、野外活動を中心として全6回の学習会を実施した。台風のため第5回目（ささまキャンプ）の活動が中止となった。

少年育成教室「しまだガンバ！」の実施状況

行 事 名	実施日	実施場所	参加人数（人）		
			26年度	25年度	増減
開級式・レクリエーション	5月17日	神座小学校屋内運動場	36	34	2
島田汁作り&水鉄砲作り	6月14日	野外活動センター 山の家			
ボート下り事前訓練	7月5日	神座小学校プール			
大井川ゴムボート下り	7月26日	大井川			
ささまキャンプ活動	8月8～10日	※台風のため活動中止			
ニューススポーツ教室	9月6日	島田第二小学校屋内運動場			
市内探検ウォークラリー・閉級式	10月18日	島田市内			

イ 通学合宿推進事業

子どもたちに共同生活の機会を設定することで、お互いの立場を理解し、協力し合う心を育むとともに、地域住民の「地域の子どもは地域で育てる」意識を醸成することを目的に、地域の支援体制等が整う以下の小学校区において実施した。

実施状況

名 称	活動概要		参加人数（人）		
			26年度	25年度	増減
山の家通学合宿 (神座小学校)	期間	9月25日～9月27日（2泊3日）	26	22	4
	場所	島田市野外活動センター山の家			
	協力	神座小の子どもをみんなで育てる協議会、地域ボランティア			
湯日っ子ふれあい スクール (湯日小学校)	期間	10月23日～10月25日（2泊3日）	21	22	△1
	場所	養勝寺、初倉西部ふれあいセンター			
	協力	湯日っ子ふれあいスクール実行委員会、地域ボランティア			
川根っ子なかよし 合宿 (川根小学校)	期間	10月29日～11月2日（3泊4日）	36	33	3
	場所	山村都市交流センター「ささま」			
	協力	川根っ子なかよし合宿実行委員会			
大津っ子通学合宿 (大津小学校)	期間	10月9日～10月11日（2泊3日）	37	35	2
	場所	大津農村環境改善センター			
	協力	大津っ子をみんなで育てる協議会、地域ボランティア			
梅の里伊太っ子通 学合宿 (伊太小学校)	期間	11月13日～11月15日（2泊3日）	21	23	△2
	場所	島田樟誠高校 樟風館			
	協力	梅の里伊太っ子をみんなで育てる協議会、地域ボランティア			
わかあゆ通学合宿 (島田第一小学校)	期間	10月23日～10月25日（2泊3日）	40	37	3
	場所	島田高校 修己館			
	協力	島一小わかあゆをみんなで育てる協議会、地域ボランティア			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 島田市青少年問題協議会

青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策の樹立に必要な事項の調査審議等を所掌するため、地方青少年問題協議会法に基づき設置した協議会で、平成26年度については協議すべき事案がなかったため開催しなかった。

エ 島田市子ども・若者支援地域協議会

社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者に対して、関係機関等が効果的かつ円滑な支援を行うため、関係機関の情報交換、ケース検討のほか、連携すべき外部の関係者を交えた研修会を実施した。

開催日	内 容	出席者数(人)
平成26年8月11日	◆第1回協議会及び研修会 基調講演（竹中哲夫 日本福祉大名誉教授）、グループ別情報交換 参加者：委員、中高教諭、民生・児童委員、保護司、支援機関 等	35
平成26年12月12日	◆第2回協議会 構成機関の活動内容等の情報交換、困難を有する子ども・若者のケース検討	11
平成27年2月2日	◆第3回協議会及び研修会 基調講演（津富宏 サボステ理事長、県立大教授）、グループ討議 参加者：委員、中高教諭、民生・児童委員、保護司、支援機関 等	48
実務者情報交換会	協議会委員に庁内実務者等を加えた情報交換会 10回開催	69

(2) 青少年リーダー育成経費（はばたけリーダー2014！）

静岡県青少年指導者「初級」、「中級」の認定事業として、青少年リーダーとしての資質や専門的な能力を高めようとする中・高校生を対象に、5月10日から10月25日まで、初級8回、中級10回の研修を実施した。台風接近による天候不良のため、第8回活動のキャンプは中止とした。

ア 受講者の状況

(単位：人)

	平成26年度	平成25年度	増 減	備 考
受 講 者 数	7	10	△3	26年度受講者の内訳 中学生6・高校生1
うち中級修了者数	1	3	△2	
うち初級認定者数	6	7	△1	

イ 青年ボランティア講座

地域でボランティア活動を展開しようとする青年に実践的な学習機会を提供することで、青年の地域活動を促進するため、SL車内での市のPRや、子ども達との稲作体験などを行った。

開講場所	開催期間	活動内容	講座生 参加延人数
金谷公民館 大井川鐵道 金谷地内	平成26年4月26日から 平成27年3月2日まで(6回)	開講式、SL車内で島田市のPR、 田植え、稲刈り、収穫祭、閉講式	26人

(3) 成人記念事業経費

新たに成人となった若者に対し、社会人としての自覚を促すとともに、他の新成人や恩師との交流を図ることと、これからの人生をあらためて考える契機とする。

ア 期 日 平成27年1月11日（日）

イ 会 場 島田市総合スポーツセンター ローズアリーナ

ウ 内 容 式 典 午後1時30分～午後2時00分

アトラクション 午後2時00分～午後3時00分

・三味線演奏（初倉中学校2年 稲崎晴也さん）

・合唱（島田第二中学校合唱部）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

恩師・友人との交流 午後3時10分～午後4時00分

エ 対象者 平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた住民登録者及び転出者で島田市の成人式に参加を希望する人

オ 成人式の出席状況

性 別	平成26年度			平成25年度
	対象者数(人)	出席者数(人)	出席率(%)	出席率(%)
男	557	412	74.0	72.6
女	525	404	77.0	79.2
合 計	1,082	816	75.4	75.5

カ 事業費 3,146,157円

(4) 青少年育成支援センター運営経費

青少年の保護・育成に関係する機関及び団体が連携して青少年の補導活動及び相談を総合的かつ効果的に推進するために設置したもので、自治会や青少年育成団体等から推薦を受け委嘱した青少年育成補導委員212名で構成する。街頭補導、地域の青少年声掛け運動、青少年健全育成市民大会の開催など青少年健全育成を推進する事業や、子どもをまもる110番の家設置支援を実施した。

ア 「子どもをまもる110番の家」設置状況 (単位：箇所)

区分	平成26年度	平成25年度	増減
設置箇所数	2,605	2,612	△7

※数字は、年度末における設置箇所数

イ 「地域の青少年声掛け運動」への参加状況 (単位：人)

区分	平成26年度	平成25年度	増減
登録者数	9,780	9,510	270

※数字は、年度末における累計人数

ウ 街頭補導事業

夜間、商店などを巡回し、声掛け等の補導活動を行い、非行の未然防止に努めた。

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減
実施回数 (回)	187	204	△17
活動延人数 (人)	736	752	△16
補導件数 (件)	48	89	△41

エ 青少年相談 (電話相談等) (単位：件)

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減
相談件数	28	19	9

オ 青少年健全育成市民大会

市の将来を担う青少年の健全育成を推進することを目的として、「明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会」の「青少年健全育成の部」として開催した。

(ア) 日 時 平成26年11月15日 (土) 午後1時30分～午後4時30分

(イ) 会 場 島田市民総合施設 プラザおおるりホール

(ウ) 内 容 青少年育成支援センター運営協議会表彰 1団体 7個人

青少年メッセージ 山内陽日さん (金谷小6年)

高橋輝さん (島二中2年)

永田凌士さん (ボーイスカウト金谷第1団)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

記念講演 演題 「夜回り先生 いのちの授業」

講師 水谷 修 氏（花園大学客員教授、上智大学非常勤講師）

(エ) 参加人数 約600人

(5) 放課後子ども教室推進経費

放課後、子どもたちが地域住民の見守りのもと、自主的に活動する場を提供するもので、初倉南小学校において実施した。

開設場所	開催期間	活動内容	参加延人数（人）		
			26年度	25年度	増 減
初倉南小学校	平成26年5月14日から平成27年2月25日までの毎週水曜日の午後3時30分から午後5時30分まで。（8月は除く。）	料理教室、陶芸教室、ミニ運動会などの全体活動と、ボール遊び・鬼ごっこ・折り紙、トランプなどの選択活動。	741	505	236

(6) 学校支援地域本部事業

学校・家庭・地域が一体となり地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるため、島田第二中学校に学校支援地域本部を設置し、コーディネーターの調整により学校におけるニーズを地域ボランティアにつなぐことで、地域による学校サポート体制の構築や家庭教育支援を行った。

ア 学校支援活動概要

学校支援活動内容	活動（支援日数）（日）	ボランティア延べ人数（人）
環境整備	0	0
学習支援	45	127
学校行事支援	0	0
合 計	45	127

イ 家庭教育支援（相談）

（単位：回）

性格・生活習慣	学校生活等	家族関係	障害	友人関係・その他	合 計
8	13	8	0	3	32

2 子育て学習推進事業

(1) 各種講座開講経費

ア 家庭教育学級開講事業

心身ともに健やかな子どもの成長を育むため、保護者として必要な子どもとの関わり方や、子育ての悩みを相談し合える仲間づくりの場として家庭教育学級を開講した。また、子育て中の保護者や家庭教育に関心のある市民を対象に家庭教育講演会を開催した。

事業名	内 容	学級生数（人）		
		26年度	25年度	増減
家庭教育学級 （市内18小学校・私立幼稚園1園）	親子体操・読み聞かせ講座・食育講座（給食試食会）・三世代交流会・親子料理教室・フリートーク等	984	903	81
家庭教育講演会	「子どもが伸びる7つの習慣」 講師 陰山英男氏 （立命館大学教育開発推進機構教授）	参加人数（人） 400		

イ 子育て講座等開講事業

子どもの「生きる力」の基礎的な資質や能力を培う上で重要な役割を担う親力の向上を図るため、子どもの発達段階に応じた学習プログラムを実施した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
事 業 名	内 容	参加人数(人)	
		開催回数	
		26年度	25年度
幼児をもつ親の講座 (おしゃべりサロン)	1～3歳児をもつ親を対象に、カナダ生まれの子育て中の親支援プログラムを手法に、自分にあった子育ての仕方を学ぶ講座を実施した。	23 全8回 (1期)	19 全8回 (1期)
親子ふれあい講座	1～3歳児とその両親・家族を対象に、体操、工作等を通して親子が触れ合える学習内容とした。	170 1回	159 1回
思春期の子をもつ親の講座	思春期の子を持つ親が、親子のコミュニケーションのスキルを学び、より良い親子関係を築くための講座を開催した。	50 全2回 (1期)	53 全2回 (1期)
乳幼児をもつ親の講座 (いきいき子育て勉強会)	子育て中の親を対象に、子育てのノウハウや特性・心理学など様々な分野を学びながら、親同士が交流し悩みを話し合うことで、子育てに関する不安や悩みを軽減し、家庭における教育力の向上を図る講座を開催した。	43 全13回 (2期)	48 全13回 (2期)
楽しい子育て支援事業	市内4ヵ所に子育て広場を開設した。保護者同士が気軽に集まることができる場を提供し、ペアレントサポーターが家庭教育における不安や悩みについて相談に応じた。 ・子育て広場「おおるり」 ・子育て広場「みんくる・いどばた」 ・子育て広場「ぐう・ちょき・ばあ」 ・子育て広場「ロクティ」	参加人数(人)	
		26年度	25年度
		669 516 1,209 465	1,281 454 1,419 449
乳児をもつ親の講座 (パパママ子育てサロン)	0歳児をもつ親を対象に、ベビーマッサージ・いざという時の救急法や防災に関する講座を開催し、父親の育児参加のきっかけづくり、母親の育児不安の軽減を図った。	43 全3回 (1会場)	54 全3回 (1会場)
幼児・児童をもつ親の講座 (コモンセンスペアレンティング)	幼児をもつ親を対象にして、子どものしつけの方法を学び、より良い親子関係を築くため、コモンセンスペアレンティングの講座を開催した。	85 全12回 (2期)	93 全12回 (2期)
親学講座	小学校新一年生の親を対象に、就学時健診や入学説明会の場でペアレントサポーターが親学ノートを活用した講座を実施した。	18校 839人	18校 944人

#### ウ 子どもの読書活動推進事業

親子で読書に親しむきっかけづくりため、公民館等の図書コーナーを会場としてボランティアによる「おはなし会」を開催し、絵本の読み聞かせ等を行った。

施設名	ボランティア団体名	活動日	内 容	参加人数 (親子) (人)
大津農村環境改善センター	えのころ	第1水曜日 第3土曜日 10:00～11:00	読み聞かせ・工作・てぶくろ人形・英語遊び・手作りお菓子やお茶を楽しみながら交流	257
北部ふれあいセンター	オレンジバスケット	5月22日・6月26日 10月23日	読み聞かせ・絵本に出てくるお菓子作り・親同士の交流	19

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

六合公民館	おはなしのへや “ねこバス”	第2土曜日 10:00～11:00	読み聞かせ・エプロンシアター等 地域の中学生・高校生・老人会の 協力でミニコンサート等を開催	117
初倉公民館	おはなしエプロン	第1土曜日 11:00～11:30	読み聞かせ・わらべうた・パネルシアター・工作等	456
初倉西部ふれあいセンター	しろやま読み聞かせクラブ	7月9日・9月10日 10月22日・12月10日 1月31日	読み聞かせ・創作紙しばい 七夕等の季節の行事で、高齢者 との交流	125
金谷図書館	さくらんぼ	第2土曜日 10:30～11:00	読み聞かせ・パネルシアター・ 人形劇・手遊び等	268
川根図書館	たまごマザー	第3木曜日 10:30～11:00	読み聞かせ・パネルシアター・ 手遊び・大型絵本 等 保育園や子育て支援センターにも 出向き、おはなし会を開催	312

※さくらんぼ・たまごマザーは図書館での活動参加人数も含んでいる。

読み聞かせボランティアの研修・講習会を行い、スキルアップを図った。

研 修	日 程	参加者(人)	内 容
読み聞かせボランティア講座	6月24日	35人	「始めてみませんか？読み聞かせ」 講師：野中恵美子氏（静岡県子ども読書アドバイザー）
読み聞かせボランティア交流会	7月18日	17人	「つながれ ボランティアの輪」 ・手作り名刺交換会 ・紙皿シアターに挑戦
読み聞かせボランティアスキルアップ講習会	2月25日	90人	「おはなしであそぶ～作って遊んでおはなし大好き～」 講師：藤田浩子氏（おはなしおばさん）

エ 島田市子ども読書活動推進計画（第二次計画）の進捗管理

読書で豊かな心を持った子どもを育てることを目的に平成23年度に策定した「島田市子ども読書活動推進計画（第二次計画）」を推進するため、島田市子ども読書活動推進委員会を1回開催した。

4目 生涯学習推進費	決算額	2,578,500円
------------	-----	------------

1 委員報酬

生涯学習推進委員 8人

全体会議3回と部会ごとの会議を2部会で延べ17回開催し、生涯学習推進について協議を行った。

2 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習推進事務費

青少年から高齢者に至る幅広い層の市民を対象に、学習機会の拡充、学習情報の提供、学習相談等を行い、市民の自主的な学習活動を支援した。また、生涯学習講師登録名簿には、自分の技術や特技を活かしたいという方を掲載し、講座等の開設を計画している希望者に対して情報提供した。

なお、生涯学習講師登録名簿は、社会教育施設と市内公立小中学校等に配布している。（計36冊）

生涯学習講師登録者数 191人 ※1人が複数講座登録の場合含む。

(2) 各種講座開講経費

ア 市民学級開講事業

自発的な意欲に基づいた学習の場を通して豊かな人間性を養い、仲間づくりを通して地域づくりを推進することを目的に、7地域において活動した。金谷公民館を会場に開催した「市民学級交流会」には7学級から72人が参加し、整理収納についての講話を聞くとともに、他学級生との意見交換などで交流を深めた。

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

(単位：回、人)

区 分	平成26年度			平成25年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
中央市民学級	17	15	184	13	10	86	4	5	98
おおつ山王学級(大津)	41	15	233	35	14	162	6	1	71
六合市民学級	53	49	752	51	52	684	2	△3	68
あゆみ学級(初倉)	30	47	645	28	46	654	2	1	△9
北部ビューティーマイト(北部)	27	8	84	42	16	199	△15	△8	△115
かなや未来塾(金谷)	30	24	387	25	16	209	5	8	178
川根市民学級	43	19	248	44	20	286	△1	△1	△38
合 計	241	177	2,533	238	174	2,280	3	3	253

イ 高齢者学級開講事業

対象者65歳以上の市内在住者に生きがいの創造と地域での社会参加等を目的に学習と交流の場を提供した。

(単位：回、人)

区 分	平成26年度			平成25年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
大津高齢者学級	96	61	1,653	91	56	1,337	5	5	316
六合高齢者学級	166	89	1,575	167	90	1,559	△1	△1	16
生涯学級(初倉)	123	26	1,325	123	20	1,042	0	6	283
伊久身高齢者学級	45	4	100	49	6	93	△4	△2	7
ほほえみ学級(北部)	33	10	193	37	10	162	△4	0	31
もみじ学級(金谷)	43	16	272	47	16	314	△4	0	△42
すこやか学級(川根)	83	13	382	81	12	396	2	1	△14
中央高齢者学級	42	12	288	35	11	264	7	1	24
合 計	631	231	5,788	630	221	5,167	1	10	621

ウ フェスタしまだ2015!

(ア) 開催日 平成27年2月28日(土)～3月1日(日)

(イ) 会 場 島田市民総合施設プラザおおるり

(ウ) 内 容 参加グループ(市民学級、市民グループ、社会教育関係団体等)のステージ発表、作品展示、献血、お茶のミニ講座、フリーマーケット、地場産品バザー、島田汁PR、青年ボランティアや金谷高齢者学級による催し

(エ) 効果等 約2,000人の市民が参加・来場し、市民学級生をはじめ、各グループや学級の実践活動や発表等を通して参加者の交流を図り、生涯学習の裾野を広げる機会とした。小中学生や高校生等により構成されるダンス等のグループの出演も増加し、幅広い年代層の参加につながった。

また、幼稚園児(島田中央幼稚園、五和幼稚園)の出演により、若い世代の夫婦や子どもの来場も増加した。

エ 東海道金谷宿大学事業

「教えたい人」が教授として講座を開講し、「学びたい人」が学生として受講した。

年 度	募集講座数	開講講座数	教授数(人)	学生数(人)
26	109	95	67	1,153
25	109	93	62	1,250
増 減	0	2	5	△97

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
オ 島田市パソコン講習会事業	未経験者および初心者の市民を対象としたパソコン講習会を開催した。		
内 容	回数(回)	受講者数(人)	会 場
パソコン未経験者・初心者のための基礎講座 (パソコンの基礎)	3	12	・金谷公民館 ・初倉公民館
インターネットを始めたい方のための講座 (インターネットとメール)	3	18	・大津農村環境改善センター
合 計	6	30	3会場

5目 公民館費 決算額 107,547,820円

- 1 委員報酬
- (1) 公民館運営審議会委員 18人(3施設 各6人)  
公民館3施設に審議会を設置し、各施設における各種事業の企画や効果について調査審議した。(3回開催)
- (2) 改善センター運営委員会委員 12人(2施設 各6人)  
農村環境改善センター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(3回開催)
- (3) ふれあいセンター運営委員会委員 12人(2施設 各6人)  
ふれあいセンター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(3回開催)
- (4) 川根地区センター運営委員会委員 6人  
川根地区センターに運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(3回開催)

- 2 公民館運営事業
- (1) 各種講座開講経費  
子ども体験講座、親子ふれあい講座や各種の社会教育講座などを開催した。地域住民の知識の習得及び生活文化の向上を図るため、地域の実情に応じた学習の機会を提供し、生涯学習の推進に努めた。

社会教育講座開講状況

施 設	平成26年度		平成25年度		増 減	
	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)
六合公民館	96	2,000	88	2,099	8	△99
初倉公民館	69	1,434	81	1,164	△12	270
金谷公民館	78	804	87	1,186	△9	△382
大津農村環境改善センター	115	1,871	142	1,815	△27	56
伊久身農村環境改善センター	19	188	15	190	4	△2
北部ふれあいセンター	77	1,269	78	1,316	△1	△47
初倉西部ふれあいセンター	24	231	25	290	△1	△59
川根地区センター	21	327	40	756	△19	△429
合 計	499	8,124	556	8,816	△57	△692

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 公民館施設管理運営経費

利用状況

施 設	平成26年度		平成25年度		増 減	
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)
六合公民館	2,384	46,019	2,411	44,009	△27	2,010
初倉公民館	1,612	42,115	1,691	48,564	△79	△6,449
金谷公民館	2,678	40,869	2,455	37,019	223	3,850
大津農村環境改善センター	601	12,963	665	11,659	△64	1,304
伊久身農村環境改善センター	228	2,777	223	2,703	5	74
北部ふれあいセンター	550	7,984	586	9,440	△36	△1,456
初倉西部ふれあいセンター	786	9,040	781	9,264	5	△224
川根地区センター	584	10,605	675	15,004	△91	△4,399
合 計	9,423	172,372	9,487	177,662	△64	△5,290

主な修繕工事

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
大津農村環境改善センター 大会議室空調機設置工事	大会議室空調機設置工事 上記に伴う電気設備・機械 設備工事	9,447,840 (財源内訳) 一般財源 9,447,840	工事請負費 9,447,840 朝日設備株
社会教育施設既存天井現地 調査業務委託	吊り天井脱落対策に係る調 査・報告業務	712,800 (財源内訳) 一般財源 712,800	点検委託料 712,800 ソネットプラン建築設計事務所

6目 図書館費

決算額

152,349,904円

1 委員報酬

図書館協議会委員 10人

図書館協議会開催状況

開 催 日	内 容
平成26年5月23日(第1回)	平成25年度島田市立図書館利用状況、平成26年度事業計画、平成26年度予算について 他
平成26年10月21日(第2回)	平成26年度島田市立図書館事業の中間報告について 他
平成26年11月21日(第3回)	県内図書館視察(三島市立図書館・御殿場市立図書館)
平成27年3月18日(第4回)	平成26年度島田市立図書館事業報告、新川根図書館整備事業について 他

2 図書館サービス事業

(1) 図書等購入経費

ア 図書等の購入

区 分	平成26年度		平成25年度		増減	
	購入数(冊)	金額(円)	購入数(冊)	金額(円)	購入数(冊)	金額(円)
島田図書館	11,480	21,214,555	10,850	21,493,759	630	△279,204
金谷図書館	5,082	7,569,594	4,713	7,506,678	369	62,916
川根図書館	915	1,200,577	715	999,354	200	201,223
合 計	17,477	29,984,726	16,278	29,999,791	1,199	△15,065

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 選書等の状況

新鮮で幅広い分野の資料を購入した。

選書に際しては、一般書、児童書、視聴覚資料の各担当が、各館の所蔵の状況、収集方針、話題性、利用者からのリクエストなどを考慮した。また、選書会議の結果、購入しないことが決定したリクエストに対しては、県内外の公立図書館との相互貸借制度により対応した。

ウ 資料数

新刊資料、参考図書、郷土資料など、幅広い分野の図書を購入し、利用者のニーズに対応できるよう努めた。なお、書架の状態を適正に保つため、新しい資料を購入しながら内容が古くなった資料を除籍した。

※下表中、「登録」には購入のほか寄贈されたもの及び所蔵館変更分を含む。

島田図書館 (点)

区 分	平成26年度末	平成26年度中増減		平成25年度末
		登録	除籍	
一般用図書	153,920	8,419	6,839	152,340
児童用図書等	60,714	2,455	1,025	59,284
郷土資料	13,094	245	26	12,875
参考図書	13,266	242	47	13,071
雑 誌	7,637	1,594	1,291	7,334
視聴覚資料	9,265	388	97	8,974
合 計	257,896	13,343	9,325	253,878

※島田図書館分館を含み、地域館を除く

金谷図書館 (点)

区 分	平成26年度末	平成26年度中増減		平成25年度末
		登録	除籍	
一般用図書	64,306	3,424	3,038	63,920
児童用図書等	28,902	1,269	835	28,468
郷土資料	3,059	104	13	2,968
参考図書	1,769	34	1	1,736
雑 誌	2,434	815	743	2,362
視聴覚資料	1,576	110	58	1,524
合 計	102,046	5,756	4,688	100,978

川根図書館 (点)

区 分	平成26年度末	平成26年度中増減		平成25年度末
		登録	除籍	
一般用図書	14,696	1,077	566	14,185
児童用図書等	12,609	421	565	12,753
郷土資料	1,081	94	0	987
参考図書	168	9	10	169
雑 誌	926	373	357	910
視聴覚資料	0	0	0	0
合 計	29,480	1,974	1,498	29,004

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3館合計 (点)

区 分	平成26年度末	平成26年度中増減		平成25年度末
		登録	除籍	
一般用図書	232,922	12,920	10,443	230,445
児童用図書等	102,225	4,145	2,425	100,505
郷土資料	17,234	443	39	16,830
参考図書	15,203	285	58	14,976
雑 誌	10,997	2,782	2,391	10,606
視聴覚資料	10,841	498	155	10,498
合 計	389,422	21,073	15,511	383,860

エ 図書等の貸出

(7) 相互貸借 (点)

区 分	貸出点数		借受点数	
	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度
島田図書館	866	818	987	917
金谷図書館	176	232	172	174
川根図書館	44	70	45	35
合 計	1,086	1,120	1,204	1,126

※「貸出」は市外他館に貸し出したもの、「借受」は市外他館から借り受けたもの

(イ) 館外貸出状況

貸出点数 (団体貸出・相互貸借を含む) (点)

区 分	平成26年度	平成25年度	前年度対比(%)
島田図書館	402,076	382,965	105.0
金谷図書館	144,144	156,755	92.0
川根図書館	21,942	21,838	100.5
合 計	568,162	561,558	101.2

貸出人数 (団体貸出・相互貸借を含む) (人・団体)

区 分	平成26年度	平成25年度	前年度対比(%)
島田図書館	106,924	98,124	109.0
金谷図書館	38,927	40,623	95.8
川根図書館	6,347	6,311	100.6
合 計	152,198	145,058	104.9

登録者の状況 (人・団体)

区 分	平成26年度末	平成25年度末	差引増減
個 人	53,580	53,732	△152
団 体	312	306	6
合 計	53,892	54,038	△146

平成26年度はシステム更新に伴い長期間未利用の登録者を削除したことにより前年度より減となった

オ 雑誌スポンサー制度

平成23年4月から市内の事業所に雑誌を提供していただく雑誌スポンサー制度を開始した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

(事業所・誌)

区 分	平成26年度末	平成25年度末	差引増減
スポンサー数	36	32	4
提供雑誌 タイトル数	57	53	4

(2) 図書館システム管理経費

図書館システムは、島田・金谷・川根図書館3館のネットワーク環境の充実により、図書館システム（貸出・返却・予約・検索等）が連携活用されている。

平成27年1月の図書館システム電算機の再リース契約満了に伴い、平成26年度8月に新システム導入のためのプロポーザルを実施した。(株)静岡情報処理センターをシステム導入業者として選定し、平成27年2月からNEC製図書館システム「L i c s - R e」を導入した。

ア. 図書館基幹システム機器等賃貸借（平成27年2月1日～平成32年1月31日） 28,959,120円  
（平成26年度：965,304円）

イ. 図書館基幹システム保守委託（平成27年2月1日～平成32年1月31日） 12,113,800円  
（平成26年度：399,600円）

3 読書普及事業

(1) 読書啓発経費・図書館講座開講経費

市民の学習意欲や知識向上のため、文学講座等を開催した。また、「こどもの読書週間」や「秋の読書週間」にイベントを開催し、児童の読書啓発及び図書館の利用促進に努めた。

図書館ボランティア養成講座を開講し、本の修理や書架整理を行うボランティアの育成を図った。

乳幼児とその保護者を対象とした読書啓発事業として、7か月児にブックスタート事業、3歳児にキッズブック事業を実施した。事業の効果を検証するため、キッズブック実施時にアンケート調査を行ったところ9割以上が事業継続を望んでいることが確認された。

また、島田図書館、金谷図書館職員が幼稚園・保育園に出向き読み聞かせを行う、おはなし宅配便事業を開催した。

行 事 名	開催日・期間	参加人数	内 容
こどもの読書週間 企画展示	4/23～5/12	—	標 語 「いつもいっしょ、本といっしょ」 内 容 テーマに沿った本を館内に展示した。 (島田図書館テーマ) 「本のが好きになる本」をテーマに本の特集 (金谷図書館テーマ) 「みちかなふしぎ発見」、「世界の国をのぞいてみよう」をテーマにした本の特集 (川根図書館テーマ) ～みつげよう！楽しもう！～ 「夢の世界」「冒険の世界」をテーマにした本の特集
夏休み映画会	7/25、 8/1、8	延べ 212人	内 容 アニメーション等、子ども向けの作品上映 会 場 金谷公民館 集会室
ほんのむしカード (夏休み)	(金谷) 7/8～9/7 (川根) 7/8～9/7	532人  123人	対 象 金谷図書館・川根図書館を利用する幼児から小学生まで 内 容 期間中、本を借りるごとに「ほんのむしカード」にスタンプを押す。スタンプを15個以上ためた子どもたちに、景品や認定証を渡して称揚した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
夏休み一日体験図書館員	(島田) 7/30、7/31、 8/6、8/7	16人	対 象 市内の小学4～6年生 内 容 カウンター業務、配架、本の検索ほか	
	(金谷) 7/30、7/31	8人		
	(川根) 7/30、7/31	4人		
おはなしマラソン	10/25～11/9 (秋の読書週間)	408人	標 語 「めぐる めぐる 本の世界」 内 容 読み聞かせグループや図書館職員によるおはなし会 (島田) ・開催日 10月25日 ・参加団体数 7団体 ・参加者数 延べ117人 (金谷) ・開催日 11月8日 ・参加団体数 6団体 ・参加者数 延べ188人 (川根) ・開催日 11月3日 ・参加団体数 3団体2個人 ・参加者数 延べ103人	
文学講座	12/11	34人	内 容 「志太地区の民話」～大井川の流着伝説～ 講 師 八木洋行氏 (民俗研究家) 会 場 おび・りあ4階 多目的室	
図書館講座	9/21 1/25	36人	内 容 「えいごであそぼう!」「わくわく!理科教室」 講 師 ドクターKIDS、村上泰造氏、安田謙太郎氏 会 場 川根文化センター	
図書館ボランティア養成講座	6/5 6/12 6/19	13人	内 容 本の修理ボランティア講座 講 師 島田図書館職員 会 場 おび・りあ4階 多目的室	
	7/10	9人	内 容 書架整理ボランティア講座 講 師 島田図書館職員 会 場 島田図書館	
	10/11 10/18 11/1 11/15	10人	内 容 中級者向け本の修理ボランティア講座 講 師 長野将人氏 (元島田市立図書館職員) 会 場 おび・りあ4階 多目的室	
	6/24	35人	内 容 初心者向け読み聞かせボランティア講習会 講 師 野中恵美子氏 (県子ども読書アドバイザー) 会 場 みんなる2階集会室	
	2/25	90人	内 容 読み聞かせボランティアスキルアップ講座 講 師 藤田浩子氏 (幼児教育研究家) 会 場 みんなる2階集会室	
ブックスタート	24回	772人	対 象 7か月児とその保護者 内 容 乳児期から親子で絵本を読む大切さを説明し、おすすめ絵本の中から希望する絵本を贈呈した。	
キッズブック	24回	849人	対 象 3歳児とその保護者 内 容 読み聞かせの方法や選書の仕方などを説明し、おすすめ絵本の中から希望する絵本を贈呈した。	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
おはなし宅配便	(島田) 17園 18回 (金谷) 5園 6回	1,275人  302人	対 象 市内の幼稚園・保育園の乳幼児 内 容 図書館職員が幼稚園・保育園を訪問し、クラス・学年単位で読み聞かせや手遊びを行い、本に親しむきっかけづくりを行った。
ぬいぐるみの図書館おとまり会	8/23～8/24	10人	対 象 市内小学3年生までの児童 内 容 お気に入りのぬいぐるみと一緒におはなし会に参加した後、図書館にぬいぐるみがお泊り。ぬいぐるみが夜の図書館を探検して、児童のための本を選ぶ様子を撮影し、翌日その写真とともにぬいぐるみが選んだ本2冊を貸し出す。
図書館福袋	1/6	46人	対 象 来館者 内 容 図書館員が各自で選んだテーマに沿ったおすすめ本を2冊包装して貸し出した。

その他、読み聞かせグループの協力を得て「絵本や紙芝居の読み聞かせ」を実施した。

	実 施 日	実施回数(回)	参加者数(人)
島田図書館	毎週土曜日及び第1日曜日	66	1,143
金谷図書館	第2・第4土曜日	22	288
川根図書館	第3木曜日及び第3日曜日	21	363

## (2) 読書通帳

平成24年度に、こどもの読書推進を目的に預金通帳形式の記録簿に貸出記録を残せる読書通帳を導入した。立図書館カードを持つ人を対象とし1冊300円で交付した。18歳以下の市民及び市内の学校に在学する児童生徒には、無料で交付した。

また、平成25年5月に読書通帳満了者を対象とした称揚制度を設け、図書館の利用推進を図っている。

通帳交付場所 島田図書館、金谷図書館、川根図書館  
 読書通帳機設置場所 島田図書館3階（1台）  
 代理記帳について 読書通帳機を設置した島田図書館から遠隔地に在住する小学生以下の子どもを対象に図書館が記帳を代行する。金谷図書館・川根図書館で受け付けている。

## ア 経費

(単位：円)

項目	平成26年度	平成25年度
読書通帳機賃借料（60月リース）	833,616	833,616
読書通帳機保守業務委託料	520,992	442,470
合 計	1,354,608	1,276,086

## イ 交付実績（子ども、一般）

(単位：冊)

区分	平成26年度				平成25年度			
	新規	継続	再交付	合計	新規	継続	再交付	合計
島田図書館	418	192	15	625	674	140	13	827
金谷図書館	4	0	0	4	2	0	0	2
川根図書館	1	0	0	1	5	0	0	5
合 計	423	192	15	630	681	140	13	834

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
ウ 有料交付実績		(単位：冊、円)				
区分	平成26年度		平成25年度			
	発行数	収入額	発行数	収入額		
島田図書館	74	22,200	78	23,400		
金谷図書館	0	0	0	0		
川根図書館	0	0	0	0		
合 計	74	22,200	78	23,400		
(3) 地域館運営経費						
<p>図書館から離れた場所に住んでいる子どもたちが本に親しむ場として、初倉地域総合センター、六合公民館、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、大津農村環境改善センターの5施設内に地域館を開設し、図書の閲覧・貸出サービスを行っている。初倉地域総合センターと六合公民館には図書館システムの端末機を設置し、電算処理により迅速な対応を図っている。初倉地域総合センターにおける貸出人数は1,705人、貸出冊数は7,223冊で、六合公民館における貸出人数は1,905人、貸出冊数は8,009冊であった。</p>						
平成26年度末 地域館蔵書数 (点)						
区 分	初 倉 地 域 総合センター	六 合 公 民 館	北 部 ふ れ あ い セ ン タ ー	初 倉 西 部 ふ れ あ い セ ン タ ー	大 津 農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー	合 計
一般用図書	585	327	24	22	31	989
児童用図書	3,900	2,687	1,650	1,512	867	10,616
絵 本	3,082	2,854	1,823	1,655	1,816	11,230
紙 芝 居	124	123	102	109	62	520
合 計	7,691	5,991	3,599	3,298	2,776	23,355
4 交流拠点施設運営事業						
(1) 交流拠点施設管理運営経費 (単位：円)						
項 目	事 業 の 概 要		事業費	備 考		
委託業務	清掃等業務委託		11,901,600	太平ビルサービス(株)		
	自家用電気工作物保安管理業務委託		388,800	長谷川電気保安管理事務所		
	電話設備保守点検業務委託		440,640	(株)アオイテレック		
	機械警備業務委託		453,600	日本連合警備(株)		
	小 計		13,184,640			
賃貸借業務	トイレ消臭器賃貸借		81,648	(株)トーヨー		
	小 計		81,648			
施設修繕等	おび・りあネットワークカメラ設備ハードディスク修繕		162,000	ホーチキ(株)		
	中心市街地交流拠点施設利用者駐車場修繕		99,954	(有)牧野設備		
	おび・りあ2階風除室外側自動ドア戸先・戸尻ゴム取替修繕		25,920	太平ビルサービス(株)		
	おび・りあ2階図書館内セルフロッカー鍵取替修繕		3,780	キハラ(株)		
	小 計		291,654			
負担金	施設共益費分担金		4,200,000	おび・りあ管理組合		
	小 計		4,200,000			
合 計			17,757,942			
7目 博物館費		決算額	51,661,823円			
1 委員報酬						
博物館協議会委員 (委員9人 ※報酬支給対象者は8人)						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
(1) 博物館協議会開催状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開 催 日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年7月18日</td> <td>平成25年度事業経過報告 平成26年度展示等について</td> </tr> <tr> <td>平成26年9月18日</td> <td>平成27年度展示案等について 常設展示室の無料化およびリニューアルについて</td> </tr> <tr> <td>平成27年3月3日</td> <td>平成27年度展示案等について 博物館観覧料一部無料化について</td> </tr> </tbody> </table>			開 催 日	内 容	平成26年7月18日	平成25年度事業経過報告 平成26年度展示等について	平成26年9月18日	平成27年度展示案等について 常設展示室の無料化およびリニューアルについて	平成27年3月3日	平成27年度展示案等について 博物館観覧料一部無料化について
開 催 日	内 容										
平成26年7月18日	平成25年度事業経過報告 平成26年度展示等について										
平成26年9月18日	平成27年度展示案等について 常設展示室の無料化およびリニューアルについて										
平成27年3月3日	平成27年度展示案等について 博物館観覧料一部無料化について										
2 博物館及び分館運営事業											
(1) 博物館展示経費及び博物館分館展示経費	<p>本館で企画展3回、収蔵品展2回、分館で収蔵品展4回を開催した。夏休みには小学生を対象にした夏休み体験学習、川越街道では機織の体験やにぎわいの創出と観覧者の増加を図るため、地域自治会や各団体の協働による様々なイベントを開催した。博物館講座については古文書講座を9回開催し、県補助事業である東海道街道文化創造事業においては街道の歴史講座、版画鑑賞講座、島田髷文化の表現による伝承講座等を市民文化講座と総称し開催した。</p>										
ア 島田市博物館											
	展 示 名	期 間	入館者数(人)	内 容							
	第62回企画展 「西山和恆 美にほひけり」 (東海道街道文化創造事業)	4月6日～ 6月15日	4,312	伝統的な技法を継承しつつ独自の世界を生み出し国内外で活躍する着物染色作家の作品を前期は「伝統的な江戸友禅」と「西山和恆・独自の世界」をテーマに、後期は「古代貝紫」の着物と「染色技法の復活」をテーマ展示。							
	第63回企画展 「島田市名誉市民 森昌也一わが道一」	6月21日～ 8月31日	4,487	元島田市長で島田市名誉市民である森昌也氏が地方自治と本市の発展に半生を捧げた功績を辿るとともに、森氏のライフワークとなった都市提携事業と半世紀を超える市民交流の歩みを展示。							
	収蔵品展 「四季を彩る絵画」	9月13日～ 11月3日	2,344	当館が20余年の歳月を費やして収集してきた美術資料の中から、日本の美術史に足跡を残した巨匠たち、島田にゆかりのある画家たちが描いた絵画を中心に展示。							
	第64回企画展 アート・オブ・ハート －「広報しまだ」から－	11月8日～ 1月12日	2,671	障害を持ちながらも、地域社会で力強く生きている人達が自らの存在をアートとして発信し、限りなき可能性を広げている。今回の展示会では「広報しまだ平成24年11月号」で特集された4人の作品等を中心に展示。							
	収蔵品展 「収蔵品にみる陶器とセラミックアート」	1月17日～ 3月22日	2,525	平成25年度に川根町笹間地区で開催された「第2回国際陶芸フェスティバル」に参加した招待作家から寄贈を受けた作品及び平成26年度に寄贈された志戸呂焼や小川幸彦の作品等を展示。							
	展示替中の観覧者数		2,698								
	合 計	5回	19,037	※小人（中学生以下）および観覧料免除者を含む。							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

イ 島田市博物館分館

展 示 名	期 間	入館者数(人)	内 容
収蔵品展 「海野光弘 青春の彷徨」	4月3日～ 6月29日	2,605	苦悩し自己とせめぎあいながらも着実に制作活動を進め、木版画に自己表現を求めた海野光弘が、見えない心の内を表現した作品や人物をモチーフにした作品等を中心に展示。
収蔵品展 「海野光弘 作家への自立」	7月5日～ 9月28日	3,820	苦悩の時期を経て、転換期を迎えた頃の作品、夏の景観を題材にした作品を中心に展示。
収蔵品展 「海野光弘と交流のあった作家たち」	10月4日～ 12月21日	2,245	秋の景観を題材にした海野光弘の木版画作品、海野光弘と交流のあった2人の作家、小川国夫と岩崎芳生の資料も併せて展示。
収蔵品展 「海野光弘 ベストセレクション」	1月4日～ 3月22日	2,413	来館者へのアンケートの結果、人気の高かった海野光弘の木版画作品約30点を選び、展示。
展示替中の観覧者数		413	
合 計	4回	11,496	※小人（中学生以下）および観覧料免除者を含む。

ウ 機織体験学習・夏休み体験学習

平成26年度の夏休み体験学習は、予約不要・自由参加型とし簡単染物、ろう画、紙すき、簡単版画などを実施した。

体験学習（機織り・夏休み体験学習）	平成26年度	平成25年度	増減
参加者数（人）	2,125	2,584	△459

エ 主なイベント

名 称	場 所	期 日	参加者数(人)	内 容
終日観覧無料 こどもの日の集い	博物館及 び分館	5月5日	延べ566	本館：親子で作る楽しい工作！ストローカイト・こいのぼり 分館：親子で遊ぼう懐かしのおもちゃ
県民の日協賛・終日 観覧無料  17時～ ナイトミュージアム	博物館・ 川越街道 ・分館	8月17日	延べ4,000	本館：こども茶会（日中）、フラダンス、JAZZ LIVE
キャンドルナイト in 川越街道 （東海道街道文化創 造事業）				川越街道：キャンドル、花燈籠で空間を演出 川越人足再現、大井川輦台越保存会講話 分館：マルシェ、キャンドルで分館中庭の空間を演出
文化財ウィーク協賛 ・終日観覧無料	博物館及 び分館	11月3日	延べ179	本館：どんぐりトトロを作ろう！
年賀状木版画教室	分館	11月24日 11月30日	15	木版画年賀状の作成 講師：静岡版画クラブ 作品展示：1月4日から2月1日まで
合 計		4回	4,760	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

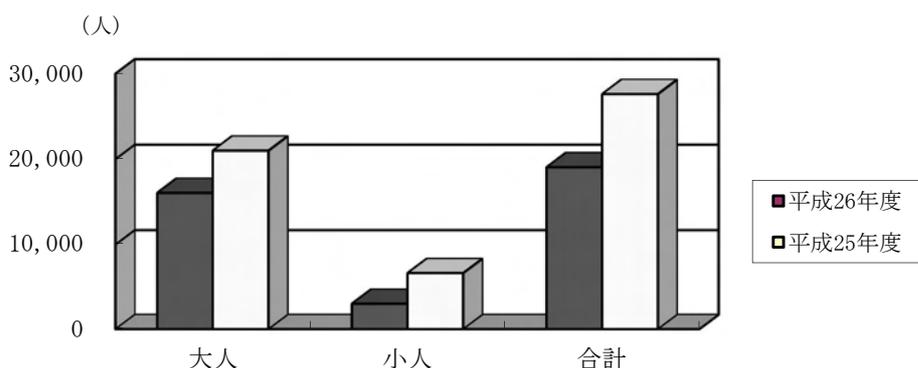
オ 観覧者数

(7) 島田市博物館

(単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計
有料観覧者数	10,124	—	10,124
観覧料免除者数	5,914	2,999	8,913
平成26年度計	16,038	2,999	19,037
平成25年度計	20,981	6,617	27,598
増減	△4,943	△3,618	△8,561
前年度対比(%)	△23.6	△54.7	△31.0

※平成22年度から小人（中学生以下）は無料とした

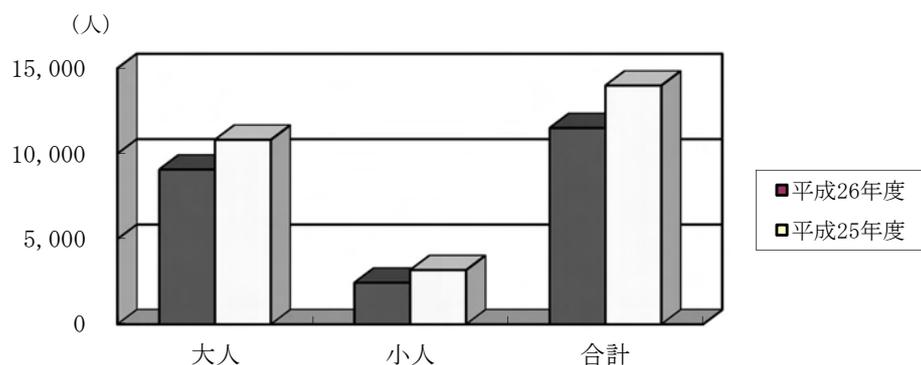


(イ) 島田市博物館分館

(単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計
有料観覧者数	6,680	—	6,680
観覧料免除者数	2,382	2,434	4,816
平成26年度計	9,062	2,434	11,496
平成25年度計	10,807	3,174	13,981
増減	△1,745	△740	△2,485
前年度対比(%)	△16.1	△23.3	△17.8

※平成22年度から小人（中学生以下）は無料とした



8目 文化事業費

決算額

191,417,669円

1 芸術文化振興事業

(1) 自主文化事業経費

委託料 自主文化事業委託料 7,089,768円

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

事業名	実施日	入場者数等 (人)	入場料 収入(円)	会 場
青少年国際音楽交流のつどい	8月3日(日)	480	445,000	プラザおおるり
川島成道ヴァイオリンリサイタル～心の旋律～	9月27日(土)	402	483,500	プラザおおるり
ゴスペルワークショップ	1月22日(木) ほか6回	延べ209	88,000	プラザおおるり
SHIMADA MUSIC FESTIVAL	3月14日(土)	527	1,000,000	プラザおおるり
合計		1,618	2,016,500	

(2) 島田市文化協会補助金

島田市の文化の向上と市民社会の健全な発展を図るため、島田市文化協会に補助金を交付した。

事業名	事業の概要	補助金額(円)
島田市文化協会補助金事業	事業期間：平成26年4月1日～平成27年3月31日 内 容：蓬萊橋観月会、あなたも弾けますベーゼンドルファーピアノ演奏会、川根地区文化祭、夢づくり展、市民写生大会、協会だよりの刊行等	3,700,000  事業費 5,808,101

(3) 島田市民文化祭運営交付金【平成26年度新規事業】

島田市民文化祭実行委員会に対し、交付金200万円を交付した。島田市民文化祭実行委員会は、島田市の文化活動の活性化と市民文化力の向上に寄与するため島田市民文化祭を昭和33年から主管しており、市民の誰もが参加でき気軽に鑑賞できる文化祭となっている。島田市民文化祭は、平成26年度で第57回となった。

- ア 展示部門 1期 平成26年11月1日～11月3日
- 2期 平成26年11月7日～11月9日
- 3期 平成26年11月14日～11月16日
- イ 音楽芸能部門 平成26年11月1日～11月24日
- ウ 島田の民話を楽しむ会 平成26年11月22日
- エ お茶会 平成26年11月16日

オ 会場：プラザおおるり

カ 入場者数：8,471人(延べ人数)

キ 出展数等

(単位：点)

部門別	展示審査部門	展示無審査部門	音楽芸能部門
部門数	13	20	9
出品(出演)者数	338	394	1,648
入選数	94		

(4) 合宿誘致促進経費

文化合宿に市外の大学・高校等の文化部を招くことにより、交流を通じて、新たな文化活動の推進を図った。特に大学茶道部の誘致は、市外の大学生等とお茶会などを通じて交流することで、地場産業である茶の文化への関心を深めることができた。

区分	平成26年度			平成25年度			対前年度増減数		
	件数 (件)	延べ人数 (人)	補助金額 (円)	件数 (件)	延べ人数 (人)	補助金額 (円)	件数 (件)	延べ人数 (人)	補助金額 (円)
高校	4	222	235,810	4	242	250,380	0	△20	△14,570
大学	14	556	662,730	12	507	517,200	2	49	145,530
合計	18	778	898,540	16	749	767,580	2	29	130,960

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
2 文化施設運営事業				
(1) 文化施設管理運営経費				
ア 島田市民総合施設プラザおおるり				
(ア) 指定管理	指定管理者	(株)まちづくり島田		
	指定期間	平成26年度～平成30年度（5年間）		
	指定管理料	314,165,000円（平成26年度委託料 62,917,000円）		
(イ) 利用状況				
年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
26	358	5,702	166	215,618
25	358	5,538	188	174,417
増減	0	164	△22	41,201
(ウ) 主な修繕工事	(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費		
プラザおおるり屋上防水改修工事	シート防水改修工事420㎡	2,505,600		
プラザおおるり高圧開閉器修繕	高圧開閉器1台、過電流継電器1台取替	880,200		
プラザおおるり大道具搬入口側駐車場修繕	大道具搬入口側駐車場整備	842,400		
プラザおおるり消防設備改修工事	誘導灯2台、誘導灯用バッテリー17個、誘導表示板2枚取替等	787,320		
プラザおおるりピアノ収納庫修繕	ピアノ収納庫既存建具交換及び開口部拡幅	540,000		
イ 島田市民会館				
	市民会館は、耐震診断調査結果により、すべての階で目標値（1.188）を下回り、ランクⅢ・耐震性能が劣る建物（倒壊する危険性があり、大きな被害を受けることが想定される。）に分類されると判断されたことから、平成25年10月1日から休館している。			
ウ 島田市金谷生きがいセンター				
(ア) 指定管理	指定管理者	(株)まちづくり島田		
	指定期間	平成24年度～平成28年度		
	指定管理料	157,827,000円（平成26年度委託料 31,834,000円）		
(イ) 利用状況				
年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
26	309	2,519	155	87,928
25	308	2,668	146	90,578
増減	1	△149	9	△2,650
(ウ) 主な修繕工事	(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費		
金谷生きがいセンター合併浄化槽配管修繕	排水管の断裂の修繕	399,600		
金谷生きがいセンター学習の部屋冷暖房設備修繕	冷暖房設備の改修	399,600		
金谷生きがいセンター発電用充電器取替修繕	非常用発電設備充電器1台取替	386,640		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

金谷生きがいセンター煙感知器取替修繕	誘導灯用バッテリー2個、 光電式煙感知器2種7個取替等	345,600
金谷生きがいセンター発電機用蓄電池取替修繕	発電用蓄電池4台取替	336,528

エ 島田市川根文化センター

(ア) 指定管理	指定管理者	特定非営利活動法人NPOまちづくり川根の会
	指定期間	平成25年度～平成29年度
	指定管理料	178,693,000円（平成26年度委託料 35,749,000円）

(イ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
26	309	1,067	51	24,531
25	309	1,008	57	25,066
増減	0	59	△6	△535

(ウ) 主な修繕工事

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
川根文化センター施設塗装修繕	施設塗装修繕	442,800
川根文化センター視聴覚室空調機器改修工事	視聴覚室の空調機修繕	1,252,800

3 アート・コミュニティ推進事業交付金【平成26年度新規事業】

陶芸を中心としたアートによる文化振興と地域づくりを目指している笹間地区の団体（企業組合くれば）に対し交付金を交付した。今回実施した事業は27年度に開催予定の「第3回国際陶芸フェスティバル」に向けてのプレイベントとして実施したほか、芸術家が地域に滞在し活動を行う「アートインレジデンス」に向けての試行事業と位置付け開催した。

事業名	事業の概要	補助金額(円)
アート・コミュニティ推進事業交付金	事業期間：平成26年9月10日～平成27年1月30日 会 場：島田市山村都市交流センターささま等 内 容：ステファン・ヤコブ氏（スイス）を招へいしての アメリカン楽焼きに関するワークショップの開催 陶芸教室の開催（一般、市内小中学校等） アートインレジデンスに向けての試行 等 参加人数：ワークショップ16人、陶芸教室195人	1,050,000 事業費 2,033,700

4 東海道街道文化創造事業負担金【平成26年度新規事業】

平成26年度から平成28年度の3か年で、東海道の歴史・文化を共有する島田市と藤枝市が連携・協働して東海道街道文化創造事業を行い、茶文化や固有の歴史文化資源を活かした地域の振興を図ることを目的に、東海道街道文化創造事業実行委員会に補助金を交付した。

事業名	事業の概要	負担金額(円)
東海道街道文化創造事業	事業期間：平成26年4月1日～平成29年3月31日 内 容：博物館企画展「西山和恆 美にほひけり」、博物館市民文化講座、TEA GARDEN IN KAWAGOSHI、アート&ウエルネス・コミュニティ事業、人形浄瑠璃「朝顔日記」島田特別公	2,500,000 事業費 15,000,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
	演、小和田哲男・春風亭昇太レクチャー&トークショー、江戸スウィーツ教室、「東海道の今を描こう」スケッチワークショップ、岡部宿茶会、東海道宿場フェス、鷹狩りシンポジウム等 来場者数：延べ11,407人

5 公共ホール使用料等差額助成金【平成26年度新規事業】

島田市民会館の休館に伴い、市内団体が集客及び舞台面積の関係などやむを得ない事情で市外の公共ホールや市内の文化施設（複数日使用）を利用することにより、市民会館利用時より利用料等が高額になる場合、その差額に対して助成金を交付した。

年度	交付団体数	助成金交付額（円）
26	6	827,000

9目 楽習センター費	決算額	40,645,354円
------------	-----	-------------

1 楽習センター運営事業

(1) 各種講座開講経費・楽習センター施設管理運営経費

生涯学習の拠点として、世代を超えた交流の中で楽しく学ぶ機会と場所の提供に努め、子どもから高齢者まで受講できる各種の講座を開講した。

ア 講座開講状況

(単位：回、人)

事業名	内 容	平成26年度		平成25年度		増減	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
教養講座	ふれあい楽習講座 (通年・前期50講座、後期20講座)	1,230	19,663	1,219	20,453	11	△790
	ジュニアクラブ(4講座)	64	646	64	702	0	△56
	夏の短期講座(8講座)	20	205	20	271	0	△66
	冬の短期講座(8講座)	10	133	16	162	△6	△29
外国人のためのにほんご教室(3コース)		43	723	44	614	△1	109
合 計		1,367	21,370	1,363	22,202	4	△832

イ その他の利用状況

(単位：回、人)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
老人クラブ	179	2,169	187	2,418	△8	△249
社会貢献活動	137	1,661	140	1,626	△3	35
一般利用等	1,955	21,410	2,013	21,512	△58	△102
合 計	2,271	25,240	2,340	25,556	△69	△316

10目 野外活動センター費	決算額	36,207,854円
---------------	-----	-------------

1 野外活動センター運営事業

(1) 野外活動センター施設管理運営経費

市民サービスの更なる向上とコストの削減を目指し、平成18年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行っている。

指定管理者	特定非営利活動法人いこいの広場
指定期間	平成25年度～平成29年度(5年間)
指定管理料	42,364,000円(平成26年度委託料 8,447,000円)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明														
利用状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数 (件)</th> <th>人数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>4,211</td> <td>33,010</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>4,483</td> <td>31,822</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>△272</td> <td>1,188</td> </tr> </tbody> </table> <p>※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1区分あたりの件数、人数は実人数として積算している。</p>			年度	件数 (件)	人数 (人)	26	4,211	33,010	25	4,483	31,822	増減	△272	1,188
年度	件数 (件)	人数 (人)													
26	4,211	33,010													
25	4,483	31,822													
増減	△272	1,188													
主な修繕工事等	(単位：円)														
事業名	事業の概要	事業費	備考												
野外活動センター山の家 テニスコート張替工事 (電源立地地域対策交付 金事業)	テニスコート4面 砂入り 人工芝全面張替 2,622㎡	17,496,000 (財源内訳) 県支出金 16,067,000 一般財源 1,429,000	工事請負費 17,496,000 大河原建設㈱												
野外活動センター山の家 宿泊棟トイレ改修工事	宿泊棟トイレ(宿泊室側ト イレ・浴室側トイレ・2階 トイレ)改修	4,298,400 (財源内訳) 一般財源 4,298,400	工事請負費 4,298,400 朝日設備㈱												
11目 山村都市交流センター 費	決算額	19,326,506円													
1 山村都市交流センター運営事業	(1) 山村都市交流センター施設管理運営経費														
	<p>笹間地区の豊かな自然の中での生活体験及びスポーツ・文化その他の活動の場を提供することにより、都市と山村との交流を促進し、地域の活性化を図るため、平成20年度に旧笹間小学校を改修した。平成21年度は市直営により運営し、平成22年度から指定管理者制度を導入し管理運営を行っている。</p> <p>指定管理者 企業組合くれば 指定期間 平成25年度～平成29年度(5年間) 指定管理料 69,687,000円(平成26年度委託料 13,886,000円)</p>														
	利用状況														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件数 (件)</th> <th>人数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>1,008</td> <td>15,702</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>1,036</td> <td>20,085</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>△28</td> <td>△4,383</td> </tr> </tbody> </table> <p>※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1件、人数は1区分あたりの人数として積算している。</p>			年 度	件数 (件)	人数 (人)	26	1,008	15,702	25	1,036	20,085	増減	△28	△4,383
年 度	件数 (件)	人数 (人)													
26	1,008	15,702													
25	1,036	20,085													
増減	△28	△4,383													
	主な修繕工事等 (単位：円)														
事業名	事業の概要	事業費	備考												
山村都市交流センターささ まグラウンド照明修繕工事	グラウンド照明修繕 4基(水銀灯24個)	3,888,000 (財源内訳) 一般財源 3,888,000	工事請負費 3,888,000 (有明工電気)												
山村都市交流センターささ ま建築基準法第12条に基づ く外壁打診調査業務委託	外壁全面打診調査 820㎡	594,000 (財源内訳) 一般財源 594,000	点検委託料 594,000 山田誠一建築設計事務所												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
6項 保健体育費	決算額 2,617,854,902円
1目 保健体育総務費	決算額 192,111,116円

1 市民スポーツ振興事業

(1) 各種大会開催経費

より多くの市民がスポーツに親しみ、交流し合うまちづくりを推進していくための大会を開催した。

(単位：人)

開催日	大会名	参加人数		対前年度 増減人数
		平成26年度	平成25年度	
4月6日、13日	平成26年度 島田市民バスケットボール大会	300	280	20
5月11日	第42回 島田市民バドミントン大会	261	244	17
6月1日	第65回 島田市長杯ソフトテニス選手権大会	66	74	△8
8月3日	第10回 島田市長杯9人制バレーボール大会	360	288	72
8月24日	平成26年度 島田市家庭婦人バレーボール大会(軽量)	234	252	△18
9月7日	第50回 島田市民水泳大会	301	321	△20
9月28日	第10回 市民室内ペタンク大会	106	106	0
11月16日	第10回 島田市スポーツ少年団大会	290	352	△62
11月23日	第10回 島田市民インディアカ大会	288	336	△48
11月23日	三世代交流グラウンド・ゴルフ大会	57	66	△9
12月14日	第3回 島田市民ファミリーバドミントン大会	80	83	△3
1月1日	平成27年 みんなで走ろう元日マラソン	2,325	2,147	178
1月11日、18日、 25日、 2月1日、8日、 15日	平成26年度 島田市長杯争奪サッカー大会	132	220	△88
3月8日	第10回 市民スポレック大会	126	104	22
合 計		4,926	4,873	53

(2) 各種大会助成経費

ア 第6回しまだ大井川マラソンinリバティ

大井川河川敷マラソンコース“リバティ”を利用した全国規模のフルマラソン大会(42.195km)を開催した。

- (ア) 日 時 平成26年10月26日(日) 午前9時スタート(制限時間 7時間)
- (イ) エントリー数 8,849人
- (ウ) 出場者数 7,579人
- (エ) 参加ボランティア数 1,996人(市内企業、体育協会等)
- (オ) 事業実施 しまだ大井川マラソンinリバティ実行委員会
- (カ) 交付金 10,000,000円

イ 第34回桜まつり走ろう会

- (ア) 日 時 平成27年3月29日 島田市川根文化センターチャリム21
- (イ) 出場者数 412人
- (ウ) 事業実施 桜まつり走ろう会実行委員会
- (エ) 交付金 400,000円

(3) ニュースポーツ普及活動経費

(単位：人)

教室	開催回数(回)		受講者数		対前年度 増減人数	対象
	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度		
ファミリーバドミントン	30	30	505	583	△78	小学5年生以上
バレーンバレー	15	15	236	213	23	一般

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
トランポウウォーク	18	18	308	321	△13	一般
出前トランポウウォーク教室	実施せず	3	実施せず	39	△39	一般
就学前幼児水泳教室	実施せず	4	実施せず	76	△76	幼児(年長)
室内ペタンク教室	3	実施せず	54	実施せず	54	一般
合 計	66	70	1,103	1,232	△129	

## 2 スポーツ合宿誘致促進事業

市外から実業団、大学、高校等のスポーツ団体を誘致することで、市民がスポーツへの関心を高めるとともに交流の機会を通して地域の活性化や交流人口の拡大等を図った。また、市民との交流については、学習院女子中・高等科卓球部（東京）と島田第二中学校女子卓球部、桐朋女子中学校・高等学校卓球部（東京）と川根中学校女子卓球部が合同練習を行い、親睦を深めた。

### (1) 合宿誘致促進経費

(単位：人)

区分	平成26年度		平成25年度		対前年度増減数	
	延べチーム数	延べ人数	延べチーム数	延べ人数	延べチーム数	延べ人数
高校・大学	40	5,673	35	5,268	5	405
実業団	15	1,236	17	1,291	△2	△55
合 計	55	6,909	52	6,559	3	350

### (2) スポーツ合宿補助金実績

区分	平成26年度			平成25年度			対前年度増減数		
	チーム数	人数	金額(円)	チーム数	人数	金額(円)	チーム数	人数	金額(円)
宿泊費	32	3,810	4,412,010	33	3,821	4,396,810	△1	△11	15,200
航空運賃	2	27	260,000	4	55	275,000	△2	△28	△15,000
合 計	34	3,837	4,672,010	37	3,876	4,671,810	△3	△39	200

## 3 ジュニアスポーツクラブ事業

市内の小中学生（4年生以上）を対象としたジュニアスポーツ教室の開催

教室（競技種目）	開催回数(回)		受講者数(人)		
	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	前年度対比
ミニバスケットボール	20	20	20	18	2
バレーボール	20	20	29	26	3
陸 上	18	17	50	50	0
水 泳	20	20	21	14	7
合 計	78	77	120	108	12

## 2目 体育施設費

決算額

330,427,773円

### 1 学校体育施設地域開故事業

#### (1) 学校体育施設管理運営経費

##### ア 屋内運動場開放・夜間照明施設開放

小・中学校の屋内運動場、武道場及び屋外運動場夜間照明施設を市民に開放し地域スポーツの振興と市民の健康増進等を図った。

事業名	場 所	利用件数(件)		対前年度増減件数
		平成26年度	平成25年度	
島田市立学校施設開放(屋内運動場)	小・中学校 24か所	9,263	8,918	345
島田市立学校施設開放(武道場・卓球室)	中学校 5か所	1,032	1,181	△149

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

夜間照明施設開放	小・中学校 10か所	932	1,196	△264
合 計	39か所	11,227	11,295	△68

イ 小学校プール開放

小学校の夏休み期間中に市内小学校（8校）でプール開放を行った。

学 校 名	利用人数（人）		対前年度 増減人数
	平成26年度	平成25年度	
島田第一小学校	1,906	2,235	△329
島田第二小学校	1,343	1,276	67
島田第三小学校	1,689	1,680	9
島田第四小学校	2,494	2,120	374
島田第五小学校	1,257	1,310	△53
六合小学校	2,598	2,651	△53
神座小学校	390	474	△84
初倉南小学校	1,446	2,286	△840
合 計	13,123	14,032	△909

ウ 市内プール開放監視等業務委託

市内プール開放事業に伴い、管理運営及び利用者の安全監視等の業務を専門業者に委託した。

（単位：円）

委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
市内プール開放監視等業務委託	市内プール開放に伴う管理運営及び利用者の安全監視等	6,856,920	委託料 6,856,920 （株）スポーツプラザ報徳

2 社会体育施設運営事業

(1) 社会体育施設管理運営経費

ア 施設管理委託

（単位：円）

委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田球場等管理運営業務委託	島田市体育施設（島田球場・金谷体育センター・川根野球場・川根体育館等）の維持管理	60,145,200	委託料 60,145,200 （株）まちづくり島田
島田市陸上競技場年間管理委託	島田市陸上競技場の維持管理	3,780,000	委託料 3,780,000 長谷川体育施設（株）静岡営業所
田代の郷植栽管理業務委託	田代の郷の除草・刈込・施肥・薬剤散布作業	1,944,000	委託料 1,944,000 （株）特種東海フォレスト

イ 施設利用状況（島田球場等）

施 設 名	利用件数（件）		利用人数（人）		対前年度増減数	
	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	利用件数	利用人数
島田球場	247	236	10,501	11,069	11	△568
島田第二球場	100	104	6,255	6,245	△4	10
第一多目的広場（サッカー場）	279	231	5,710	4,463	48	1,247
陸上競技場	289	273	18,860	11,442	16	7,418
サッカーグラウンド	83	95	5,920	6,510	△12	△590
ソフトボールグラウンド	139	120	18,443	16,790	19	1,653

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
阿知ヶ谷グラウンド	198	177	3,082	2,397	21	685
金谷体育センター	2,215	2,208	29,431	28,813	7	618
金谷プール			1,547	2,021		△474
北五和プール			0	80		△80
川根野球場	110	82	3,041	2,369	28	672
川根体育館	256	386	2,929	6,027	△130	△3,098
合 計			105,719	98,226		7,493

ウ スポーツ施設整備工事費

(単位：円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田球場スタンドベンチ改修工事	ライト側 L=113.45m レフト側 L=340.35m	11,491,200 (財源内訳) 一般財源 11,491,200	工事請負費 11,491,200 (株)グロージオ
川越広場グラウンドゴルフ場芝改修工事	芝張替工 A=530㎡ 芝生管理工 A=17,500㎡ 樹木管理工 1式	3,564,000 (財源内訳) 一般財源 3,564,000	工事請負費 3,564,000 (株)特種東海フォレスト
大井川緑地ソフトボール場バックネット改修工事	ソフトボール用バックネット設置 3基	5,562,000 (財源内訳) 一般財源 5,562,000	工事請負費 5,562,000 (有)大喜

(2) 総合スポーツセンター等管理運営

ア 施設管理委託

(単位：円)

委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田市総合スポーツセンター等管理運営業務委託	島田市総合スポーツセンター、中央公園庭球場、伊太庭球場、親子プールの管理運営 (指定管理)	65,749,000	委託料 65,749,000 報徳・サン・シンコーグループ

イ 施設利用状況 (島田市総合スポーツセンター等)

(単位：人)

施 設 名	利用人数		対前年度増減数
	平成26年度	平成25年度	
島田市総合スポーツセンター	314,662	313,945	717
中央公園庭球場	24,499	24,291	208
親子プール	7,599	8,329	△730
伊太庭球場	1,479	1,495	△16
合 計	348,239	348,060	179

3 社会体育施設整備事業

(1) 横井運動公園サッカー場整備事業【平成26年度新規事業】

(単位：円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
横井運動公園サッカー場改修工事	ロングパイル人工芝 A=8,740㎡ 砂入り人工芝 A=1,293㎡ 排水施設 一式 付帯施設 一式	129,837,600 (財源内訳) 一般財源 129,837,600	工事請負費 129,837,600 (株)エコワーク

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3目 給食費	決算額 628,195,023円

1 委員報酬

学校給食運営委員 15人

学校給食共同調理場の適正かつ円滑な運営を図るため、学校給食事業計画、食育推進事業、地産地消推進事業、新調理場建設事業、学校給食費などについて、年間3回協議した。

2 学校給食運営事業

市内5か所の共同調理場から、小学校18校、中学校7校に対し年間180回の学校給食を提供した。

また、調理場の適正な運営を図るため、調理・配送等の民間委託や調理備品購入、施設維持修繕等を行うとともに、調理場及び学校における衛生管理に努めた。

(1) 学校給食事務費

学校給食に係る研修や臨時調理員及び学校給食配膳員の雇用、給食配送車両の維持管理、学校給食費の徴収事務等を行った。

(2) 学校給食運営経費

調理場の衛生管理を徹底するとともに、効率的かつ適正な運営に努め、安全・安心な学校給食の提供を行った。調理等業務委託については、平成24年度から平成26年度までの3年間の委託を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
学校給食運営経費	需用費(賄材料費) 委託料(搬送委託料) 学校給食配送業務委託 (東部・西部・北部)	418,450,567 6,473,520	食材費 大新東(株)
	委託料(その他の業務委託料) 学校給食調理等業務委託 (南部・金谷)	106,218,000	(株)魚国総本社

(3) 学校給食施設設備管理経費

各調理場における施設設備の修繕や調理器具等の更新を行い、適切な施設管理に努めた。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
施設設備整備経費	需用費(消耗品費)	897,393	学校給食調理用消耗品 他
	需用費(修繕料)	6,329,545	南部調理場厨芥処理機(粉碎機・ポンプ)修繕、南部調理場プレハブ冷蔵庫(冷却器)取替修繕他
	役務費 委託料	1,185,286 10,240,256	ボイラーばい煙測定手数料 他 汚泥引抜業務 他

《参考》学校給食1食当たりの経費

(単位：円)

	平成26年度		平成25年度		比較増減	
	決算額	経費	決算額	経費	決算額	経費
①食材費	418,450,567	296.31	413,913,668	269.77	4,536,899	26.54
②調理場運営費	406,626,073	287.93	389,980,169	254.17	16,645,904	33.76
③合計(①+②)	825,076,640	584.24	803,893,837	523.94	21,182,803	60.30
調理食数	1,412,226食		1,534,308食		△122,082食	

※①の食材費は、学校給食法の規定に基づき、保護者から徴収する学校給食費保護者負担金(1食当たり小学生259円、中学生310円)で賄った。

②の調理場運営費は、人件費、設備整備・施設営繕費、光熱水費他の経費であり、市が負担した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
※食材費は、消費税の増税、食材の価格高騰等により約453万円増加した。また、調理場運営費は、施設の経年劣化に伴う修繕費や光熱水費が増えたため約1,664万円増加した。			
4目 学校給食共同調理場建設費	決算額	1,467,120,990円	
1 学校給食共同調理場整備事業			
安全・安心な学校給食を提供するため、老朽化した東部、西部、北部、金谷の4調理場を再編統合して、新調理場の建設事業を行った。平成27年4月から、新調理場（中部学校給食センター）による給食提供を開始する。 (単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
(債務負担) 学校給食共同調理場建設事業 (学校施設環境改善交付金事業)	学校給食共同調理場建設工事 鉄骨造一部2階建 建築面積 2,419.35㎡ 延床面積 2,915.62㎡ 事業期間 平成25年10月1日 ～平成26年10月31日 事業費(契約額) 建設工事費 1,228,500,000 工事監理費 10,290,000 調理設備機器 356,790,000 合 計 1,595,580,000	1,383,525,000 (財源内訳) 国庫支出金 66,997,000 市債(合併特例債) 1,229,678,000 一般財源 86,850,000	工事請負費 1,018,206,000 木内・アーク東海特定建設工事共同企業体 委託料 8,529,000 (株)池田建築設計事務所 備品購入費 356,790,000 静岡アイホー調理機(株)
学校給食共同調理場建設事業 (市単独事業)	電話等設備工事 電話設備 一式 電気時計設備 一式	3,780,000	工事請負費 3,780,000 (株)寿電機
	機械警備機器設置工事 警備機器設置 一式	996,840	工事請負費 996,840 日本連合警備(株)
	案内看板設置工事 案内看板 3基	86,292	工事請負費 86,292 (株)サインアート ツカ
	合 計	4,863,132 (財源内訳) 市債(合併特例債) 3,591,000 一般財源 1,272,132	
学校給食共同調理場整備事業 (市単独事業)	配膳・調理器具等消耗品 食器・食器かご 一式 調理用消耗品 一式 被服等 一式	32,043,523	需用費 32,043,523 静岡アイホー調理機(株) (有)バックヤード (株)ドリーム島田ユニフォームセンター 他
	既設厨房設備機器移設業務 厨房設備機器移設 一式	2,862,000	委託料 2,862,000 静岡アイホー調理機(株)
	配膳・調理器具、事務用備品等 食缶 一式 調理用器具 一式 事務用備品 一式	22,552,260	備品購入費 22,552,260 静岡アイホー調理機(株) (有)バックヤード (株)サワムラ事務器 他
	給食配送車購入 普通トラック 2台	12,981,600	備品購入費 12,981,600 (有)板倉自動車
	事務費等 製品検査旅費、建築確認、竣工式等	1,688,195	使用料及び賃借料 453,600 (株)望月商事 旅費、役務費他 1,234,595

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	合 計	72,127,578 (財源内訳) 市債(合併特例債) 12,331,000 一般財源 59,796,578	
学校給食共同調理 場近隣対策事業 (市単独事業)	調理場周辺水路改修工事 施工延長 L=22.8m 集水枘工 1箇所	810,000	工事請負費 810,000 三友クリエイト(株)
	建物工損調査(事後調査) 建設用地周辺16件の建物調査	5,795,280	委託料 5,795,280 大鐘測量設計(株)
	合 計	6,605,280 (財源内訳) 一般財源 6,605,280	

## 1 1 款

# 災 害 復 旧 費

1 項 農林業施設災害復旧費

2 項 公共土木施設災害復旧費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
11 款 災害復旧費	決算額	43,773,940円
1 項 農林業施設災害復旧費	決算額	19,960,695円
1 目 農林業施設災害復旧費	決算額	19,960,695円

1 農林業施設災害復旧事業

(1) 農業用施設災害復旧事業

農業用施設の小規模な災害復旧工事を実施した。(単位：円)

事業名	事業の概要		事業費
農業用施設災害復旧事業	重機等賃借料	25件	4,038,930
	工事費	1件	2,694,600
	修繕料	8件	2,999,700
	委託料	1件	1,944,000
	合 計		11,677,230
		(財源内訳) 一般財源	11,677,230

(2) 林業用施設災害復旧事業

林業用施設の小規模な災害復旧工事を実施した。(単位：円)

事業名	事業の概要		事業費
林業用施設災害復旧事業	重機等賃借料	21件	4,381,581
	工事費	4件	1,255,824
	原材料支給	4件	275,460
	委託料	3件	2,370,600
	合 計		8,283,465
		(財源内訳) 一般財源	8,283,465

2 項 公共土木施設災害復旧費 決算額 23,813,245円

1 目 公共土木施設災害復旧費 決算額 23,813,245円

1 公共土木施設災害復旧事業

(1) 公共土木施設災害復旧事業

10月5日から6日にかけての台風18号、10月13日から14日にかけての台風19号による大雨により、市内各所で崩土・倒木などの被害が発生した。

市道阿知ヶ谷東光寺線と東光寺谷川の兼用護岸が崩壊したため国庫補助事業で災害復旧工事を実施した。応急復旧後、国の災害査定が12月中旬となり、工事契約が2月にずれ込んだことから繰越事業となった。

また、このほかの復旧事業については国庫補助対象の基準に満たない災害であったため、市単独事業により実施し、早期の機能回復とともに被害拡大防止を図った。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
公共土木施設災害復旧事業 (公共土木施設災害復旧費国庫負担金事業)	阿知ヶ谷東光寺線道路災害復旧工事 復旧延長 L=22m 石張工 L=72m <sup>2</sup> 根固工 19個 防護柵工 L=22m 仮設工(大型土嚢工・水替工)	2,550,000	工事請負費(前払金) 2,550,000 興和建设(株)
	阿知ヶ谷東光寺線災害応急仮工事 大型土嚢設置工 25袋 土嚢設置 100袋	561,600	工事請負費 561,600 興和建设(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	小 計	3,111,600 (財源内訳) 国庫支出金 2,075,400 一般財源 1,036,200	
公共土木施設災害 復旧事業 (市単独事業)	小川3号線路肩崩壊災害復旧工事 復旧延長 L=7.5m 擁壁工 L=27.4m <sup>2</sup> 暗渠排水管 L=8m	2,108,160	工事請負費 2,108,160 (株)小沢組
	小川6号線路肩崩壊災害復旧工事 復旧延長 L=10m かごマット設置工 A=53m <sup>2</sup>	2,485,080	工事請負費 2,485,080 (株)小沢組
	川口鍋島線法面崩壊災害復旧工事 復旧延長 L=7m 擁壁工 A=32m <sup>2</sup> 側溝工 L=7m	2,422,440	工事請負費 2,422,440 (株)ヨコケン
	南沢水路浚渫災害復旧工事 浚渫工 L=157.2m V=110m <sup>3</sup>	1,163,160	工事請負費 1,163,160 大井建設(株)
	ほか 工事 8件	4,503,168	工事請負費 4,503,168
	ほか 倒木等処理費用 6件	722,790	役務費 722,790
	ほか 測量設計委託料 1件	842,400	委託料 842,400
	ほか 重機等賃借料 29件	6,454,447	使用料及び賃借料 6,454,447
	小 計	20,701,645	
	合 計	23,813,245 (財源内訳) 国庫支出金 2,075,400 一般財源 21,737,845	役務費 722,790 委託料 842,400 使用料及び賃借料 6,454,447 工事請負費 15,793,608

1 3 款

諸 支 出 金

1 項 公營企業支出金

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
13款 諸支出金	決算額	28,221,000円
1項 公営企業支出金	決算額	28,221,000円
1目 大井川広域水道事業 支出金	決算額	28,221,000円
1 大井川広域水道事業補助金	28,221,000円 上水道の水源開発及び広域化を目的に、静岡県大井川広域水道企業団が行った施設の建設に係る企業債の元利償還金の一部を補助した。	

# 特 別 会 計

特別会計歳入歳出決算額

(単位：千円)

区 分	平成 26 年度		平成 25 年度	
	歳入総額	歳出総額	歳入総額	歳出総額
国民健康保険事業	10,984,246	10,675,242	11,054,246	10,451,212
簡易水道事業	214,895	208,197	114,275	107,052
土地取得事業	566,118	566,118	526,289	526,289
休日急患診療事業	22,377	13,211	18,599	11,898
公共下水道事業	898,533	887,078	835,164	813,473
介護保険事業	7,409,908	7,347,925	7,034,944	7,015,122
介護サービス事業	50,862	46,925	57,505	44,997
後期高齢者医療事業	1,075,243	1,072,177	1,029,956	994,163
合 計	21,222,182	20,816,873	20,670,978	19,964,306

# 国民健康保険事業

○国民健康保険事業の状況

平成26年度末の島田市国民健康保険の被保険者数は25,001人で対平成25年度末809人減、市の人口に対しての加入率は、24.8%である。

また、療養給付費（一般・退職）は、5,848,511千円で、対平成25年度208,832千円の減である。

国保税収入については、2,565,189千円で、対平成25年度84,989千円の減である。収納率については、徴収努力により現年課税分が94.12%、滞納繰越分が22.32%で、いずれも平成25年度の数値を上回っている。

1 被保険者加入状況

区 分		平成26年度末現在	平成25年度末現在
市全体	世帯数（世帯）	36,520	36,199
	人 口（人）	100,646	101,159
国 保 加 入 者	世 帯（世帯）	14,521	14,764
	被 一 般（人）	23,451	23,998
	保 退 職（人）	1,550	1,812
	険 老 人（人）	0	0
	者 計（人）	25,001	25,810
加入率	世 帯（%）	39.8	40.8
	被保険者数（%）	24.8	25.5

2 決算収支の状況

(単位：千円)

区 分		平成26年度	平成25年度
歳 入 総 額	A	10,984,246	11,054,246
歳 出 総 額	B	10,675,242	10,451,212
歳 入 歳 出 差 引 額 ( 形 式 収 支 A - B )	C	309,004	603,034
翌年度へ繰り越すべき財源 ( 繰越明許費繰越額 )	D	0	0
療養給付費等国庫負担金及び 療養給付費等交付金精算額	精算交付額	E	0
	精算返還額	F	84,215
実 質 収 支	C-D	G	309,004
	G+E-F	H	224,789
一 般 会 計 繰 入 金 ( 保 険 基 盤 安 定 繰 入 金 )		565,696 (361,834)	547,689 (322,964)
う ち 財 源 補 て ん 的 な も の	I	53,557	68,652
基 金 繰 入 金	J	0	0
再 差 引 収 支 額	G-I-J	255,447	534,382
	H-I-J	171,232	480,263

基 金 現 在 額	574,178	44,587
-----------	---------	--------

## 3 平成26年度 国民健康保険税収入状況

(単位：円)

科 目		調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率 (%)	
国民健康保険税		3,308,027,482	2,565,189,324	42,768,476	700,069,682	77.54	
一 般	現年 課税	医療給付費	1,652,452,806	1,554,933,803	0	97,519,003	94.10
		後期支援金	504,432,918	472,517,444	0	31,915,474	93.67
		介護納付金	172,603,508	157,368,953	0	15,234,555	91.17
	滞納 繰越	医療給付費	529,239,224	115,010,150	32,428,380	381,800,694	21.73
		後期支援金	127,283,842	30,122,838	4,918,103	92,242,901	23.67
		介護納付金	82,715,287	17,123,550	5,081,410	60,510,327	20.70
	合 計		3,068,727,585	2,347,076,738	42,427,893	679,222,954	76.48
(平成25年度)		3,153,437,877	2,382,591,145	21,991,677	748,855,055	75.56	
退 職	現年 課税	医療給付費	134,888,654	131,865,566	0	3,023,088	97.76
		後期支援金	40,796,622	39,842,170	0	954,452	97.66
		介護納付金	39,085,292	38,202,296	0	882,996	97.74
	滞納 繰越	医療給付費	16,139,491	5,296,444	245,679	10,597,368	32.82
		後期支援金	4,059,322	1,430,866	43,432	2,585,024	35.25
		介護納付金	4,330,516	1,475,244	51,472	2,803,800	34.07
	合 計		239,299,897	218,112,586	340,583	20,846,728	91.15
(平成25年度)		292,383,263	267,587,095	252,092	24,544,076	91.52	
現年 課税	医療給付費 計		1,787,341,460	1,686,799,369	0	100,542,091	94.37
	後期支援金 計		545,229,540	512,359,614	0	32,869,926	93.97
	介護納付金 計		211,688,800	195,571,249	0	16,117,551	92.39
	合 計		2,544,259,800	2,394,730,232	0	149,529,568	94.12
	(平成25年度)		2,632,906,200	2,470,119,885	0	162,786,315	93.82
滞納 繰越	医療給付費 計		545,378,715	120,306,594	32,674,059	392,398,062	22.06
	後期支援金 計		131,343,164	31,553,704	4,961,535	94,827,925	24.02
	介護納付金 計		87,045,803	18,598,794	5,132,882	63,314,127	21.37
	合 計		763,767,682	170,459,092	42,768,476	550,540,114	22.32
	(平成25年度)		812,914,940	180,058,355	22,243,769	610,612,816	22.15
督促手数料		654,870	654,870	0	0	100.00	
延滞 金	一 般		24,417,788	24,417,788	0	0	100.00
	退 職		136,042	136,042	0	0	100.00
	合 計		24,553,830	24,553,830	0	0	100.00

収納率を前年と比較すると、現年課税分が0.3ポイント増、滞納繰越分が0.17ポイント増となっている。

経済社会状況が停滞する中、国保税徴収をとりまく厳しい状況は今後も続くと思われるが、担税能力のある滞納者に対しては催告や滞納処分を強化するなど、税収の確保に努めていく。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2款 保険給付費	決算額 6,625,574,666円
1項 療養諸費	決算額 5,925,603,211円
1目 一般被保険者療養給付費	決算額 5,433,283,378円

一般被保険者療養給付費支給状況

(単位：円)

区 分		件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額	
給 付 額		421,787	7,401,949,175	5,433,283,378	1,753,905,248	214,760,549	
第三者納付金		△206	△34,614,828	△23,782,129	△10,756,262	△76,437	
返 納 金		△101	△1,678,872	△1,294,717	△384,155	0	
差引実質給付		421,480	7,365,655,475	5,408,206,532	1,742,764,831	214,684,112	
給付割合別 内訳	高齢受給者(一般)	8割	139,760	2,480,778,741	1,979,630,313	362,458,812	138,689,616
	高齢受給者(一定以上所得者)	7割	9,185	148,893,664	104,138,418	44,606,097	149,149
	未就学児	8割	11,981	112,601,344	89,905,174	22,100,870	595,300
	就学児以上70歳未満	7割	260,554	4,623,381,726	3,234,532,627	1,313,599,052	75,250,047

※第三者納付金及び返納金は給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスとなる。

(入院・入院外・歯科等の内訳)

(単位：円)

区 分	件 数 (件)	日(食)数 (日、回)	費 用 額	1件当たり 日数(日、食)	1日(食) 当たり 費用額	1 件 当たり 費用額	1 人 当たり 費用額
入 院	4,532	71,072	2,284,089,614	15.68	32,138	503,992	95,473
入院外	216,827	331,466	2,808,498,903	1.53	8,473	12,953	117,393
歯 科	36,193	76,932	466,255,280	2.13	6,061	12,882	19,489
小 計	257,552	479,470	5,558,843,797	1.86	11,594	21,583	232,354
調 剤	163,784	(197,842)	1,676,252,817	1.21	8,473	10,235	70,066
食 事	(4,338)	(184,798)	123,735,331	42.60	670	28,524	5,172
訪 問	100	683	6,823,530	6.83	9,991	68,235	285
合 計	421,436	480,153	7,365,655,475	1.14	15,340	17,478	307,877

※1人当たり費用額は、一般被保険者の年度平均人数23,924人で算出したものである。

※合計について、平成25年度と比較すると、件数で1.08%の増、費用額で2.66%、1人当たり費用額で1.28%の減となった。

2目 退職被保険者等療養給付費

決算額 415,226,661円

退職被保険者等療養給付費支給状況

(単位：円)

区 分		件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額	
給 付 額		32,693	593,522,380	415,226,661	171,871,127	6,424,592	
第三者納付金		△2	△19,250	△13,475	△5,775	0	
返 納 金		0	△1,492,900	△1,115,304	△377,596	0	
差引実質給付		32,691	592,010,230	414,097,882	171,487,756	6,424,592	
給付割合別 内訳	就学児 以上	7割	32,680	591,875,890	413,990,410	171,460,888	6,424,592
	未就学児	8割	11	134,340	107,472	26,868	0

※第三者納付金及び返納金は給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスとなる。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
(入院・入院外・歯科等の内訳)		(単位：円)					
区 分	件 数 (件)	日(食)数 (日、回)	費 用 額	1件当たり 日数 (日、食)	1日(食) 当たり 費用額	1 件 当たり 費用額	1 人 当たり 費用額
入 院	311	4,947	172,158,190	15.91	34,801	553,563	98,941
入院外	16,841	24,874	253,085,720	1.48	10,175	15,028	145,452
歯 科	3,108	6,612	38,791,200	2.13	5,867	12,481	22,294
小 計	20,260	36,433	464,035,110	1.80	12,737	22,904	266,687
調 剤	12,431	(14,776)	119,549,920	1.19	8,091	9,617	68,707
食 事	(294)	(12,460)	8,425,200	42.38	676	28,657	4,842
訪 問	0	0	0	0	0	0	0
合 計	32,691	36,433	592,010,230	1.11	16,249	18,109	340,236
※1人当たり費用額は、退職被保険者等の年度平均人数1,740人で算出したものである。							
※合計について、平成25年度と比較すると、件数で15.10%、費用額で13.26%の減、1人当たり費用額で2.89%の増となった。							
3目 一般被保険者療養費	決算額		61,420,150円				
一般被保険者療養費支給状況		(単位：円)					
区 分	件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額		
給 付 額	9,388	82,681,731	61,420,150	18,944,826	2,316,755		
第三者納付金	△1	△11,064	△8,851	△1,107	△1,106		
指定公費負担額	0	0	△436,231	0	436,231		
差引実質給付	9,387	82,670,667	60,975,068	18,943,719	2,751,880		
※主な内容は、柔道整復施術療養費である。							
※第三者納付金は給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスになる。							
※差引実質給付について、平成25年度と比較すると、件数で8.81%、費用額で6.15%の増となった。							
4目 退職被保険者等療養費	決算額		4,272,306円				
退職被保険者等療養費支給状況		(単位：円)					
区 分	件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額		
給 付 額	721	6,103,388	4,272,306	1,831,082	0		
第三者納付金	0	0	0	0	0		
差引実質給付	721	6,103,388	4,272,306	1,831,082	0		
※主な内容は、柔道整復施術療養費である。							
※差引実質給付について、平成25年度と比較すると、件数で3.74%、費用額で13.89%の減となった。							
5目 審査支払手数料	決算額		11,400,716円				
審査支払手数料内訳		(単位：円)					
区 分	単価	件数 (件)	金額				
診療報酬分	30	314,068	10,232,040				
柔道整復分	84	9,409	790,356				
	40	9,458	378,320				
合 計		11,400,716					
※平成26年度から柔道整復施術療養費の適正化支援事務を静岡県国民健康保険団体連合会に委託して実施した。							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
2項 高額療養費	決算額 661,188,435円			
1目 一般被保険者高額療養費	決算額 604,833,847円			
一般被保険者高額療養費支給状況 (単位：円)				
区 分	件数(件)	支 給 額	内 訳	
			現金給付分	現物給付分
給付額	11,871	604,833,847	73,870,125	530,963,722
第三者納付金	△3	△991,480	0	△991,480
返納金	△3	△146,759	△99,758	△47,001
差引実質給付	11,865	603,695,608	73,770,367	529,925,241
※差引実質給付について平成25年度と比較すると、件数で0.91%の増、支給額で6.01%の減となった。				
2目 退職被保険者等高額療養費	決算額 56,104,771円			
退職被保険者等高額療養費支給状況 (単位：円)				
区 分	件数(件)	支 給 額	内 訳	
			現金給付分	現物給付分
給付額	767	56,104,771	8,107,991	47,996,780
第三者納付金	0	0	0	0
返納金	0	△161,287	0	△161,287
差引実質給付	767	55,943,484	8,107,991	47,835,493
※差引実質給付について平成25年度と比較すると、件数は5.21%の増、支給額は9.60%の減となった。				
3目 一般被保険者高額介護合算療養費	決算額 249,817円			
一般被保険者高額介護合算療養費支給状況 (単位：円)				
年 度	件数(件)	支 給 額		
26	17	249,817		
25	11	131,960		
4項 出産育児諸費	決算額 31,033,020円			
1目 出産育児一時金	決算額 31,018,110円			
出産育児一時金支給状況 (単位：円)				
年 度	1件当たり支給額	件数(件)	支 給 額	
26	420,000	72	31,018,110	
25	420,000	81	34,193,236	
増減率(%)		△9	△9.3%	
※出産育児一時金の医療機関等への直接支払制度創設により、一時金を医療機関と被保険者に分けて支給する場合があります。双方への支払の前後により端数が生じた。				
5項 葬祭諸費	決算額 7,750,000円			
1目 葬祭費	決算額 7,750,000円			
葬祭費支給状況 (単位：円)				
年 度	1件当たり支給額	件数(件)	支 給 額	
26	50,000	155	7,750,000	
25	50,000	159	7,950,000	
増減率(%)		△4	△2.5%	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
3 款 後期高齢者支援金	決算額	1, 375, 703, 757円			
1 項 後期高齢者支援金	決算額	1, 375, 703, 757円			
1 目 後期高齢者支援金	決算額	1, 375, 605, 733円			
後期高齢者医療費支援金 (病床転換支援金含む。) (単位: 円)					
年 度	金 額	内 訳			
		当年度概算拠出金	前々年度精算額		
26	1, 375, 605, 733	1, 444, 557, 318	△68, 951, 585		
25	1, 399, 101, 000	1, 418, 508, 168	△19, 407, 168		
増減率(%)	△1.68				
※後期高齢者医療被保険者の医療費等に対して、高齢者の医療の確保に関する法律の規定により社会保険診療報酬支払基金へ拠出したものである。					
4 款 前期高齢者納付金	決算額	1, 072, 704円			
1 項 前期高齢者納付金	決算額	1, 072, 704円			
1 目 前期高齢者納付金	決算額	974, 680円			
前期高齢者医療費納付金 (単位: 円)					
年 度	金 額	内 訳			
		当年度概算拠出金	前々年度精算額		
26	974, 680	1, 828, 017	△853, 337		
25	1, 313, 966	2, 133, 948	△819, 982		
増減率(%)	△25.82				
※前期高齢者(国保加入者)の医療費に対して、高齢者の医療の確保に関する法律の規定により社会保険診療報酬支払基金へ拠出したものである。					
6 款 介護納付金	決算額	596, 829, 353円			
1 項 介護納付金	決算額	596, 829, 353円			
1 目 介護納付金	決算額	596, 829, 353円			
介護納付金 (単位: 円)					
年 度	金 額 ①+②	当年度納付金①			前々年度精算額②
		第2号被保険者数(人)	1人当たり負担額	介護納付金	
26	596, 829, 353	9, 882	63, 270	625, 234, 140	△28, 404, 787
25	609, 815, 075	10, 354	59, 588	616, 974, 152	△7, 159, 077
増減率(%)	△2.13	△4.56	6.18		
※介護保険制度の施行に伴い、各医療保険者が第2号被保険者(40歳以上65歳未満)数に応じて負担するものである。					
7 款 共同事業拠出金	決算額	1, 210, 018, 783円			
1 項 共同事業拠出金	決算額	1, 210, 018, 783円			
1 目 高額医療費共同事業医療費拠出金	決算額	186, 900, 588円			
高額医療費共同事業医療費拠出金 (単位: 円)					
年 度	金 額				
26	186, 900, 588				
25	165, 302, 336				
増減率(%)	13.07				
※高額な医療費の発生による国保財政の運営不安を緩和するために、国民健康保険団体連合会が行う共同事業に対して拠出したものである。この拠出金は実績に応じて交付金として支給される。					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
2目 保険財政共同安定化事業 業拠出金	決算額	1, 0 2 3, 1 1 5, 6 4 3円					
保険財政共同安定化事業拠出金 (単位：円)							
年度	金 額						
26	1, 023, 115, 643						
25	980, 652, 287						
増減率(%)	4.33						
※国保財政の安定的な財政運営を図るために、国民健康保険団体連合会が診療報酬1件当たり10万円以上の医療費に係る給付費のすべてについて、県単位での費用調整を行う共同事業に対して拠出した。							
8款 保健事業費	決算額	9 5, 0 8 7, 0 5 1円					
1項 保健事業費	決算額	9 5, 0 8 7, 0 5 1円					
1目 保健衛生普及費	決算額	9 5, 0 8 7, 0 5 1円					
1 健康推進事業							
(1) 健康管理事業							
1年以上国保に加入し保険税の滞納のない世帯に属する被保険者に対し、人間ドック費用の20,000円（脳ドックは10,000円）を助成した。							
人間ドック費用助成実績 (単位：件、円)							
健診機関名称	コース	件数	助成単価	助成金額			
SBS静岡健康増進センター	Aコース	48	20,000	960,000			
	Bコース	2	20,000	40,000			
市立島田市民病院健診センター	日帰り	617	20,000	12,340,000			
	脳ドック	150	10,000	1,500,000			
聖隷予防検診センター	日帰り	22	20,000	440,000			
	一泊二日	3	20,000	60,000			
聖隷健康サポートセンター	日帰り	30	20,000	600,000			
藤枝平成記念病院	日帰り	27	20,000	540,000			
総合健診センターヘルスポート	日帰り	102	20,000	2,040,000			
西焼津健診センター	日帰り	5	20,000	100,000			
合 計		1,006		18,620,000			
(2) 特定健康診査及び特定保健指導事業							
医療制度を将来にわたり持続可能なものにするため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、40歳以上75歳未満の被保険者に対し、糖尿病等の生活習慣病に係わる健康診査(特定健康診査)及びその結果により健康保持に努める必要がある者に対する保健指導(特定保健指導)を行った。							
ア 特定健康診査実施状況 (単位：人、%、円)							
年度	対象者数	受診者数	受診率	健診委託料			実施機関
				基本検査	詳細な検査	計	
26	20,267	6,150	30.3	48,874,688	23,674	48,898,362	(一社)島田市医師会 市立島田市民病院 (一社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター
25	20,365	7,185	35.3	58,109,872	4,893	58,114,765	
※対象者数、受診者数、受診率については、受診状況入力シートより算出(3月末処理時点) 委託料については、国保連からの費用決裁情報より算出							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明											
イ 特定保健指導実施状況	(単位：人、%)											
	年度	対象者数	利用者数	利用率								
動機付け支援	26	417	407	97.6								
	25	435	421	96.8								
積極的支援	26	141	121	85.8								
	25	170	167	98.2								
合 計	26	558	528	94.6								
	25	605	588	97.2								
※平成26年度4月2日以降の加入者、脱退者も含む。また国保の助成を受けた人間ドック受診者を除く。												
(3) 特定健康診査未受診者等対策事業												
<p>検査項目の充実を図るため、平成24年度から基本項目に加え、クレアチニン・尿酸・貧血検査を追加項目とし、希望者には心電図検査を自己負担金500円で実施した。</p> <p>また、健診に対する意識付けを目的に、特定健診初年度となる40歳の方の自己負担額の無料化も継続して実施した。</p> <p>平成23年度から始めた国保地区まわり健診については、実施日を増やすとともに、国保総合健診には予約制を導入し、がん検診との同時受診を推奨した。</p>												
2 医療費適正化対策事業												
(1) 医療費通知事業												
<p>継続する6か月間の医療内容を通知し、被保険者に健康意識の高揚を図った。</p> <p>医療費通知 年6回 延べ 71,338通</p>												
3 国保ヘルスアップ事業【平成26年度新規事業】												
(1) データヘルス計画策定事業												
<p>糖尿病等の生活習慣病の重症化予防により健康増進や医療費適正化を図ることを目的とした保健事業を、データに基づき効率的かつ効果的に実施するためのデータヘルス計画を策定した。</p> <p>計画策定業務委託</p>												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>業務委託名</th> <th>委託金額</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島田市国保データヘルス計画策定業務委託</td> <td>4,276,800円 (財源内訳) 国庫支出金 4,276,800円</td> <td>(株)データホライゾン 東京支店</td> </tr> </tbody> </table>					業務委託名	委託金額	委託先	島田市国保データヘルス計画策定業務委託	4,276,800円 (財源内訳) 国庫支出金 4,276,800円	(株)データホライゾン 東京支店		
業務委託名	委託金額	委託先										
島田市国保データヘルス計画策定業務委託	4,276,800円 (財源内訳) 国庫支出金 4,276,800円	(株)データホライゾン 東京支店										
計画策定推進委員会開催状況												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年11月18日</td> <td>委員の委嘱、国保ヘルスアップ事業の概要、データヘルス計画策定の進め方の説明</td> </tr> <tr> <td>平成27年1月29日</td> <td>データ分析結果の検討、事業の方向性及び今後の予定の説明</td> </tr> </tbody> </table>					開催日	内容	平成26年11月18日	委員の委嘱、国保ヘルスアップ事業の概要、データヘルス計画策定の進め方の説明	平成27年1月29日	データ分析結果の検討、事業の方向性及び今後の予定の説明		
開催日	内容											
平成26年11月18日	委員の委嘱、国保ヘルスアップ事業の概要、データヘルス計画策定の進め方の説明											
平成27年1月29日	データ分析結果の検討、事業の方向性及び今後の予定の説明											
(2) 健康セミナー事業												
<p>糖尿病に関する知識の普及、啓発のため健康セミナーを開催した。</p> <p>開催状況</p>												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> <th>共催</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年3月14日</td> <td>53人</td> <td>全国健康保険協会 静岡支部</td> <td>特定健診・レセプトデータ分析からみた糖尿病腎症の重症化予防</td> </tr> </tbody> </table>					開催日	参加人数	共催	内容	平成27年3月14日	53人	全国健康保険協会 静岡支部	特定健診・レセプトデータ分析からみた糖尿病腎症の重症化予防
開催日	参加人数	共催	内容									
平成27年3月14日	53人	全国健康保険協会 静岡支部	特定健診・レセプトデータ分析からみた糖尿病腎症の重症化予防									

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
9款 基金積立金	決算額	529,591,063円			
1項 基金積立金	決算額	529,591,063円			
1目 保険給付等支払準備基金積立金	決算額	529,591,063円			
1 国保給付等支払準備基金利子積立金・国保給付等支払準備基金新規積立金					
基金の状況					(単位：円)
平成25年度末 現在高	平成26年度中増減				平成26年度末 現在高
	新規積立金	利子積立金	取り崩し	合計	
44,587,202	529,582,000	9,063	0	529,591,063	574,178,265
10款 公債費	決算額	40,000,000円			
1項 公債費	決算額	40,000,000円			
1目 元金	決算額	40,000,000円			
1 市債の状況					
平成25年度末 現在高(円)	平成26年度元利償還額		平成26年度末 現在高(円)		
	元金(円)	利子(円)			
160,000,000	40,000,000	0	120,000,000		

# 簡易水道事業

○簡易水道事業の状況

1 事業の特徴

給水人口は、合併した平成 20 年度より毎年度 100 人程度減少し、給水使用料も給水人口に比例して 1,000 千円程度減少してきた。平成 26 年度は、給水人口が前年度比 109 人の減であるが、給水使用料は料金改定を行ったことにより前年度比 112.5% 7,574 千円増となった。

簡易水道事業の給水区域は伊久美、北五和、川根地区のため、山間部で人口増加が見込めないこと、また景気の低迷による節水意識の高揚などから、平成 26 年度の給水使用料は料金改定により増加したものの、有収水量は前年度比 95.8% 26,618 m<sup>3</sup>減である。特別会計の健全性を保つためには、一般会計からの繰入金に依存せざるを得ない状況が続いている。

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	前年度比較
給水使用料 (円)	68,030,856	60,457,299	7,573,557
給水人口 (人)	5,485	5,594	△109
繰入金 (円)	75,283,000	36,747,000	38,536,000
繰入金比率 (%)	36.3	33.4	2.9

※繰入金比率：繰入金／歳入総額（繰越金を除く）

2 決算の状況

歳入の事業収入増については、前述した給水使用料が主な要因である。給水使用料の収入率は、99.6%で前年度比 0.1%増となった。つぎに、一般会計からの繰入金は建設改良事業費の大幅増 (89,339 千円) により、前年度比 204.9% 38,536 千円増となった。また、今年度は 10,000 千円を超える施設建設工事は 2 件 (前年度は 1 件、鍋島簡易水道 浄水場整備工事、鍋島・二俣簡易水道 遠方監視システム整備工事) で、その財源として市債 56,000 千円、国庫補助金 8,289 千円を充てた。

歳出は、簡易水道事業事務費が前年度比 8,895 千円増であるが、主な要因は上水道事業との統合に向けて資産調査業務委託を行ったことによる。建設改良事業費の増については、前述のとおり。

(単位：円)

区 分		平成 26 年度	平成 25 年度	前年度比較	
当初予算 (歳出)		223,739,000	113,850,000	109,889,000	
補正予算 (歳出)		△8,324,000	△64,000	△8,260,000	
予算現額 (歳出)		215,415,000	113,786,000	101,629,000	
決 算	歳 入	事業収入	68,069,356	60,543,299	7,526,057
		手数料	27,180	22,620	4,560
		国庫補助金	8,289,000	3,058,000	5,231,000
		一般会計繰入金	75,283,000	36,747,000	38,536,000
		繰越金	7,223,096	4,300,283	2,922,813
		雑入	3,800	3,800	0
		市債	56,000,000	9,600,000	46,400,000
合 計		214,895,432	114,275,002	100,620,430	
額	歳 出	職員給与費	25,976,768	25,293,517	683,251
		簡易水道事業事務費	41,723,333	32,827,883	8,895,450
		施設維持修繕経費	6,720,419	4,982,436	1,737,983
		建設改良事業費	110,904,120	21,564,900	89,339,220
		地方債償還元金	19,247,579	18,492,286	755,293
		地方債償還利子	3,624,449	3,890,884	△266,435
合 計		208,196,668	107,051,906	101,144,762	
翌年度繰越額		6,698,764	7,223,096	△524,332	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
1 款 事業費	決算額	185,324,640円
1 項 総務管理費	決算額	185,324,640円
1 目 一般管理費	決算額	185,324,640円

## 1 概 況

簡易水道事業では、14地区（鵜網、二俣、中平、小川、犬間、長島、川口、鍋島、福用高熊、神尾、家山、抜里、石風呂、栗原）の安定給水を図るため、施設の維持管理を行っている。

平成26年度は、鍋島簡易水道の浄水場整備工事、鍋島・二俣簡易水道の遠方監視システム整備工事、鵜網簡易水道の予備水源築造工事、家山簡易水道の川根小学校裏配水管布設工事を実施した。また、県の駿遠橋拡張工事に伴い、橋桁に設置してある旧送水管の撤去工事を行った。次に上水道事業との統合（公営企業会計に移行）に向けて簡易水道施設の資産調査業務委託を行った。

また、給水使用料は島田市水道料金等審議会の答申の結果を受け、平成26年4月から川根地区の料金を島田地区に統一、及び消費税増税に係る料金改定を行ったことにより、前年度比112.5% 7,574千円増となった。

平成26年度の簡易水道事業特別会計の総収入額は214,895千円、総支出額は208,197千円である。

## 2 業務量

年度	年度末 給水戸数 (戸)	年度末 給水人口 (人)	年 間 総配水量 (m <sup>3</sup> )	年 間 有収水量 (m <sup>3</sup> )	給水使用料 (円)	有収率 (%)	給水原価 (円)	供給単価 (円)
26	2,078	5,485	828,590	611,647	68,030,856	73.8	159.07	111.23
25	2,102	5,594	816,125	638,265	60,457,299	78.2	133.94	94.72

## 3 簡易水道事業事務費

### (1) 簡易水道施設 資産調査業務委託

公営企業会計移行に伴う簡易水道施設の資産調査一式

(単位：円)

事業の概要	事業費	備考
簡易水道施設 資産調査業務委託	7,992,000 (財源内訳) 一般財源 3,996,000 一般会計繰入金 3,996,000	委託料 (株)中部総合コンサルタント島田営業所

## 4 建設改良事業費

### (1) 鍋島簡易水道 浄水場整備工事

現在使用している地下水が降雨時に濁りが発生するため、ろ過器を設置した。

(単位：円)

事業の概要	事業費	備考
水源改修 深井戸水中ポンプ取替 浄水場築造 FRP製着水井、FRP製上向き緩速ろ過器2基、 SUS鋼板製電機室付浄水池、送水ポンプ2基 設置 電気設備 取水・送水ポンプ制御盤の据付、配線 水源～浄水場の動力制御ケーブル布設 排水管布設	68,826,240 (財源内訳) 市債(簡水債) 56,000,000 一般会計繰入金 12,826,240	工事請負費 (株)グロージオ

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

φ75 L=28.7m 滅菌室改修 ほか		
-------------------------	--	--

- (2) 鍋島・二俣簡易水道 遠方監視システム整備工事（簡易水道等施設整備費国庫補助事業）  
施設管理の軽減を図るため、遠方監視システム整備を行った。

(単位：円)

事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
テレメータ装置親局・子局一式 計装テレメータ盤一式、 取水・配水流量計、水位計、残留塩素計一式 中央監視盤機能増設 ほか	33,156,000 (財源内訳) 国庫支出金 8,289,000 一般会計繰入金 24,867,000	工事請負費 シンク・エンジニアリ ング(株)

- (3) 鵜網簡易水道 予備水源築造工事  
家山簡易水道 川根小学校裏配水管布設工事

(単位：円)

事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(鵜網簡易水道) 予備水源築造工事  さく井1箇所φ200 L=28m (ダウンザホールハンマー工法) 水中ポンプ据付 既設配管に接続 ほか	4,212,000 (財源内訳) 一般会計繰入金 4,212,000	工事請負費 日将(株)
(家山簡易水道) 川根小学校裏配水管布設工事  水道配水用ポリエチレン管φ50 L=57m (一部水路伏せ越し配管) 舗装工 ほか	1,556,280 (財源内訳) 一般会計繰入金 1,556,280	工事請負費 (株)八木建設

- (4) 駿遠橋水道管撤去工事

(単位：円)

事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
送水管撤去工 既設架台撤去・収集運搬 保護PE材、吊りバンド撤去 ほか	2,700,000 (財源内訳) 一般会計繰入金 2,700,000	工事請負費(解体工事費) ショーボンド建設(株) 静岡支店

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2款 公債費	決算額	22,872,028円
1項 公債費	決算額	22,872,028円
1目 元金	決算額	19,247,579円
2目 利子		3,624,449円

1 簡易水道事業債現在高の状況

(単位：円)

借 入 先	平成25年度末 現在高	平成26年度 借入額	平成26年度元利償還額		平成26年度末 現在高
			元 金	利 子	
財政融資資金	161,675,374	56,000,000	17,220,240	2,498,800	200,455,134
地方公共団体金融機構	58,961,916		2,027,339	1,125,649	56,934,577
合 計	220,637,290	56,000,000	19,247,579	3,624,449	257,389,711

借入金内訳 簡易水道債 56,000,000円

# 土地取得事業

## ○土地取得事業特別会計の状況

平成26年度末の土地開発基金現在高は12億1,595万円であり、うち土地等保有分が5億31万円、島田市土地開発公社（以下「公社」という。）への貸付金が2億3,716万円、現金保有分が4億7,848万円となっている。

平成26年度、歳入では、東町番生寺線代替地5筆の市の一般会計からの買戻しが行われ、8,147万円の土地売払収入があった。

歳出では、公社へ8,764万円の貸付金があるが、これは公社が市の依頼により谷口中河線事業用地を先行取得するにあたり、貸付を行ったものである。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
1 款 公共用地取得費	決算額 0円
1 項 公共用地取得費	決算額 0円
1 目 公共用地取得費	決算額 0円

1 事業実施状況

平成26年度の土地取得はなかった。

処分については、東町番生寺線代替地（平成5年度、9年度取得）に係る5筆で1,071.97㎡、の一般会計への買戻しが行われた。

事業区分		面積(㎡)	金額(円)
処分	道路用地等	△1,071.97	81,469,720
	公園用地	0	0
	合 計	△1,071.97	81,469,720

2 平成26年度末財産保有状況

(うち補償費)

事業区分	平成25年度末面積 (㎡)	増(㎡)	減(㎡)	面積(㎡)	金額(円)
道路用地等	5,928.32	0	△1,071.97	4,856.35	204,239,409 (3,908,157)
公園用地	4,258.68	0	0	4,258.68	296,071,261
合 計	10,187.00	0	△1,071.97	9,115.03	500,310,670 (3,908,157)

2 款 繰出金	決算額	478,482,550円
1 項 基金繰出金	決算額	478,482,550円
1 目 土地開発基金繰出金	決算額	478,482,550円

1 土地開発基金の状況（現金保有分）

建設課買戻しによる増と土地開発公社貸付金による減があった。

(単位：円)

平成26年度当初現在高	平成26年度中増	平成26年度中減	平成26年度末現在高
484,647,849	81,469,720	△87,635,019	478,482,550

# 休日急患診療事業

○休日急患診療事業の状況

平成 26 年度の休日急患診療所受診者数は 1,763 人、診療収入は 15,675,981 円で、前年度と比べて 123 人、3,166,159 円増加した。増加の要因は、インフルエンザの流行によるものである。

1. 休日急患診療所受診者数 (単位：人)

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減
内 科	939 (53.3%)	824 (50.2%)	115
小児科	726 (41.2%)	728 (44.4%)	△2
その他	98 (5.5%)	88 (5.4%)	10
合 計	1,763 (100%)	1,640 (100%)	123

※ ( ) は構成比率

2. 決算収支の状況 (単位：円)

区 分		平成26年度	平成25年度	増 減	
決算額	歳 入	診療収入	15,675,981	12,509,822	3,166,159
		繰入金	0	0	0
		繰越金	6,700,945	6,089,368	611,577
		合計	22,376,926	18,599,190	3,777,736
	歳 出	総務費	4,006,725	3,176,124	830,601
		医業費	9,204,539	8,722,121	482,418
		予備費	0	0	0
		繰出金	0	0	0
		合計	13,211,264	11,898,245	1,313,019
	翌年度繰越金		9,165,662	6,700,945	2,464,717

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
1 款 総務費	決算額	4, 0 0 6, 7 2 5 円
1 項 総務管理費	決算額	4, 0 0 6, 7 2 5 円
1 目 一般管理費	決算額	4, 0 0 6, 7 2 5 円
休日昼間の1次救急医療体制を確保するため、市立島田市民病院内に休日急患診療所を開設し、診療を実施した。 診療業務委託先 (一社) 島田市医師会		
2 款 医業費	決算額	9, 2 0 4, 5 3 9 円
1 項 医業費	決算額	9, 2 0 4, 5 3 9 円
1 目 医業費	決算額	9, 2 0 4, 5 3 9 円

平成26年度の休日急患診療所開設日数は70日で、患者数は1,763人（1日平均25.2人）であった。平成25年度と比較すると123人（1日平均1.8人）の増加となった。患者数が増加した主な要因としては、インフルエンザが平成25年度より流行したためである。

主な診療科目は小児科と内科であり、この2科で患者数の約95%を占めた。

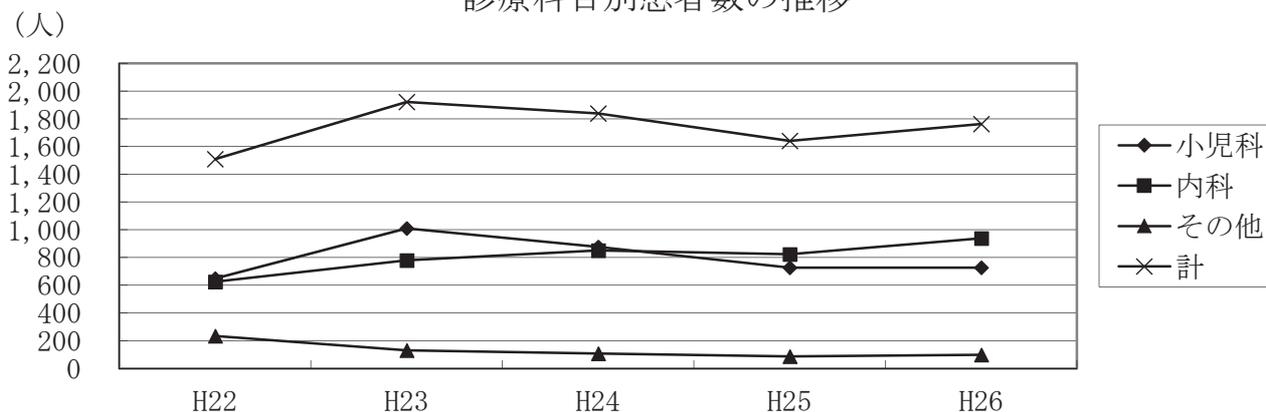
また、年齢別では6歳未満が23.1%、6歳以上15歳未満が19.3%、15歳以上70歳未満が50.0%、70歳以上が7.6%であった。

- ・診療科 内科・小児科 他
- ・開設日 日曜日、祝日、年末年始（12月31日～1月3日）
- ・診療時間 9:00～17:00
- ・診療体制 医師1人・看護師1人・事務員1人

#### ア 平成26年度診療状況

区分	開設日数(日)	H26(人)										H25(人)		
		小児科	内科	外科	眼科	耳鼻科	皮膚科	整形外科	その他	合計	1日平均	合計	1日平均	
4月	5	33	43	0	0	0	0	0	0	0	76	15.2	113	22.6
5月	7	64	54	2	4	1	4	3	2	134	19.1	168	24.0	
6月	5	23	19	3	0	0	5	1	0	51	10.2	87	17.4	
7月	5	43	27	3	1	0	9	0	2	85	17.0	119	23.8	
8月	5	24	20	0	0	3	8	0	0	55	11.0	58	14.5	
9月	6	39	19	1	0	0	4	9	2	74	12.3	101	14.4	
10月	5	28	27	2	0	0	1	0	2	60	12.0	55	11.0	
11月	7	59	48	2	1	0	4	3	1	118	16.9	60	10.0	
12月	6	99	119	0	0	2	1	0	0	221	36.8	165	23.6	
1月	8	218	430	1	0	0	1	0	1	651	80.1	318	39.8	
2月	5	35	75	1	0	0	1	1	0	113	22.6	177	35.4	
3月	6	61	58	0	0	0	4	1	1	125	20.8	219	36.5	
H26	合計	70	726	939	15	6	6	42	18	11	1,763	25.1		
	構成比(%)		41.2	53.3	0.9	0.3	0.3	2.4	1.0	0.6	100			
H25	合計	70	728	824	14	11	4	44	9	6			1,640	23.4
	構成比(%)		44.4	50.2	0.9	0.7	0.2	2.7	0.5	0.4			100	

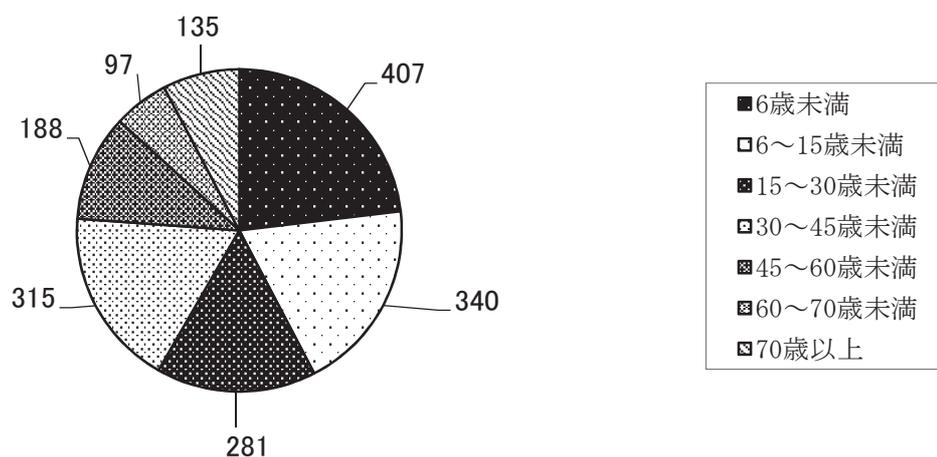
診療科目別患者数の推移



年齢別患者数

区 分		6歳未満	6～15歳未満	15～30歳未満	30～45歳未満	45～60歳未満	60～70歳未満	70歳以上	合計
H26	人 数(人)	407	340	281	315	188	97	135	1,763
	構成比(%)	23.1	19.3	15.9	17.9	10.7	5.5	7.6	100.0
H25	人 数(人)	490	292	229	273	143	82	131	1,640
	構成比(%)	29.9	17.8	14.0	16.6	8.7	5.0	8.0	100.0

年齢別患者数



# 公共下水道事業

○公共下水道事業の状況

平成 26 年度、大津通・中央町地区の公共下水道整備を完了した。引き続き若松町・宮川町・中溝町それぞれ一部の区域について、平成 28 年度完了を目指し整備を実施する。また、平成 25 年度に事業認可区域の拡大を行った本通六丁目、本通七丁目、高砂町のそれぞれ一部の区域についても、平成 31 年度完了を目標に整備を実施していく。

平成 26 年度末の下水道事業は、6.16ha が新たに追加区域に指定され、205.33ha が供用開始となり、平成 31 年度末までの計画整備区域 224ha のうち 91.67%の整備が完了した。

供用開始区域内人口は 10,564 人となり、市の人口 100,646 人に対しての普及率は、10.50%となった。

1 決算の状況

歳入の受益者負担金は、街路事業に伴う工事の遅延等により対象となる土地が少なかったため、平成 25 年度と比較して減少した。

使用料収入は、平成 26 年度からの料金改定に伴い、増収となった。今後も、使用料を安定的に確保していくとともに一般会計からの繰入れの軽減に努めていく。

国庫補助金については、管渠整備事業、島田浄化センター長寿命化事業を実施したことにより増加した。

歳出についても、管渠整備事業以外に島田浄化センター長寿命化事業を実施したため、建設事業費が増加となった。

(単位：円)

区 分		平成 26 年度	平成 25 年度	前年度比較	
予算現額	当初予算額	930,918,000	898,568,000	32,350,000	
	補正予算額	2,306,000	△61,607,000	63,913,000	
	繰越明許費繰越額	0	0	0	
	合 計	933,224,000	836,961,000	96,263,000	
決算額	歳入	分担金及び負担金	7,859,020	16,238,770	△8,379,750
		使用料及び手数料	146,894,159	129,387,005	17,507,154
		国庫支出金	110,070,000	81,300,000	28,770,000
		繰入金	473,069,000	489,549,000	△16,480,000
		繰越金	21,690,509	22,093,402	△402,893
		諸収入	850,200	695,680	154,520
		市債	138,100,000	95,900,000	42,200,000
	合 計	898,532,888	835,163,857	63,369,031	
	歳出	総務管理費	96,394,931	93,823,569	2,571,362
		維持管理費	136,214,353	127,605,824	8,608,529
建設事業費		260,933,884	202,510,492	58,423,392	
公債費		393,534,933	389,533,463	4,001,470	
合 計		887,078,101	813,473,348	73,604,753	
	(うち繰越明許費)	0	0	0	
歳入歳出差引額		11,454,787	21,690,509	△10,253,722	

## 2 経営分析

使用料単価(平均)は、年間有収水量が 13,260 m<sup>3</sup>増加し、使用料収入は料金の改定したことにより 14.51 円/m<sup>3</sup>の増加となった。

次に、汚水処理原価(維持管理費)は、維持管理費が 54,266 千円の増となったため昨年度に比べ 47.72 円/m<sup>3</sup>の増加となった。

その結果、使用料回収率(維持管理費を使用料で賄える率)は 0.78 ポイントの減少となった。

なお、繰入金比率は、歳入総額が 63,772 千円増えたが繰入金は 16,480 千円の減となったため 6.26 ポイントの減少となった。

区 分			平成 26 年度	平成 25 年度	前年度比較
年間有収水量	A	(m <sup>3</sup> )	1,097,560	1,084,300	13,260
汚水処理量	B	(m <sup>3</sup> )	1,152,803	1,135,389	17,414
有収率	A/B	(%)	95.21	95.50	△0.29
使用料収入	C	(千円)	146,659	129,157	17,502
使用料単価(平均)	C/A	(円/m <sup>3</sup> )	133.62	119.12	14.51
維持管理費	D	(千円)	209,216	154,950	54,266
汚水処理原価(維持管理費)	D/A	(円/m <sup>3</sup> )	190.62	142.90	47.72
汚水処理資本費	E	(千円)	200,031	197,808	2,223
汚水処理原価(資本費)	E/A	(円/m <sup>3</sup> )	182.25	182.43	△0.18
汚水処理費合計(D+E)	F	(千円)	409,247	352,758	56,489
汚水処理原価	F/A	(円/m <sup>3</sup> )	372.87	325.33	47.54
使用料回収率	C/F	(%)	35.84	36.61	△0.78
使用料回収率(維持管理費)	C/D	(%)	70.10	83.35	△13.25
歳入総額(繰越金除く)	G	(千円)	876,842	813,070	63,772
繰入金	H	(千円)	473,069	489,549	△16,480
繰入金比率	H/G	(%)	53.95	60.21	△6.26

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
1 款 下水道事業費	決算額	493,543,168円
1 項 総務管理費	決算額	96,394,931円
1 目 一般管理費	決算額	96,394,931円

1 基本計画区域等の状況

基本計画区域	都市計画決定区域	事業認可区域
1,087 ha	815 ha	220 ha

2 普及の状況

平成26年度は、6.16haの区域を整備し、下水道が使用できる区域は 205.33ha、普及率は 10.5%となった。  
※外国人含む

区 分	平成26年度	平成25年度	増減
行政区域面積(ha)	31,588	31,588	0
処理区域面積(ha)	205.33	199.17	6.16
行政区域内人口(人)(A)	100,646	101,159	△513
処理区域内人口(人)(B)	10,564	10,381	183
普及率(%) (B)/(A)	10.5	10.3	0.2

(平成27年3月31日現在)

3 水洗化の状況

※外国人含む

区 分	平成26年度	平成25年度	増減
水洗化戸数(戸)	3,910	3,827	83
水洗化人口(人)(C)	8,638	8,546	92
処理区域内人口(人)(D)	10,564	10,381	183
水洗化率(%) (C)/(D)	81.8	82.3	△0.5

(平成27年3月31日現在)

4 処理汚水量・有収汚水量及び使用料の状況(使用料は現年度分のみ)

区 分	平成26年度	平成25年度	増減
年間処理汚水量(m <sup>3</sup> )(E)	1,152,803	1,135,389	17,414
日平均処理汚水量(m <sup>3</sup> )	3,158	3,111	47
年間有収汚水量(m <sup>3</sup> )(F)	1,097,560	1,084,300	13,260
有収率(%) (F)/(E)	95.2	95.5	△0.3
年間使用料(円)	146,335,197	128,780,617	17,554,580

5 浄化センター維持管理費に占める使用料収入の割合の状況

区 分	平成26年度	平成25年度	増減
使用料収入(円)(G)	146,659,159	129,157,005	17,502,154
維持管理費(円)(H)	131,644,302	123,145,523	8,498,779
比率(%) (G)/(H)	111.4	104.9	6.5

※使用料収入には、過年度分を含む。維持管理費に人件費は含まない。

6 当年度における使用料の収納状況(現年分)

区 分	平成26年度	平成25年度	増減
調 定 額(円)	146,899,817	129,122,373	17,777,444
収 入 額(円)	146,335,197	128,780,617	17,554,580
収 納 率(%)	99.6	99.7	△0.1

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

7 当年度における受益者負担金及び分担金の収納状況（現年分）

区 分	平成26年度	平成25年度	増減
調 定 額 (円)	7,818,320	16,229,970	△8,411,650
収 入 額 (円)	7,773,120	16,167,570	△8,394,450
収 納 率 (%)	99.4	99.6	△0.2

8 水洗便所等改造資金利子補給金交付状況

区 分	平成26年度	平成25年度	増減
利子補給金交付開始者 (人)	0	1	△1
利子補給金交付対象者 (人)	1	2	△1
利子補給金交付金額 (円)	4,053	3,567	486

2項 維持管理費 決算額 136,214,353円

1目 下水道施設維持管理費 決算額 136,214,353円

1 浄化センター維持管理経費

(1) 業務委託の状況

委 託 名	委 託 の 内 容	委 託 料(円)	備 考
維持管理業務委託 (包括維持管理委託)	各設備の保守点検管理、運転管理、水質管理、その他の業務委託(7件) ※ H24～H26 債務負担行為	101,692,800	テスコ(株)
汚泥運搬処分業務委託	汚泥運搬処分	15,509,817	(株)リプロ
水質検査等業務委託	水質試験、臭気測定、汚泥分析	5,292,000	(株)テクノサポート
自家用電気工作物保守点検業務委託	電気事業法の保安規定による保安業務	1,263,600	(株)アンテック
合 計		123,758,217	

(2) 水質の状況(平成26年度 年間平均値)

放流水の水質は基準値以下であり、良好に運転されている。

区 分	水 温(℃)	PH	透視度(cm)	SS (mg/l)	BOD (mg/l)
流 入 水	20.5	7.9	4.2	81.0	145.0
放 流 水	20.9	6.8	99.0	2.6	3.2
基 準 値 (計画水質)	—	5.8以上 8.6以下	—	10以下	15以下

(注) PH:水素イオン濃度 SS:浮遊物質量 BOD:生物化学的酸素要求量

2 汚水管渠維持管理経費

業務委託の状況

委 託 名	委 託 の 内 容	委 託 料(円)	備 考
下水道管渠点検業務委託	汚水管渠 L=2,280m 本管調査・管渠内洗浄業務	4,428,000	日総興業(株)
合 計		4,428,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
3項 建設事業費	決算額	260,933,884円
1目 下水道建設費	決算額	260,933,884円

#### 1 汚水管渠整備事業

汚水管渠については、幹・枝線992.09mを社会資本整備総合交付金と市単独事業により整備し、平成26年度の供用開始面積は6.16haである。

##### (1) 社会資本整備総合交付金

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
汚水管渠整備事業	汚水幹線 島田3号幹線整備工事 φ350mm L=101.84m φ200mm L= 4.60m	8,982,360	工事請負費 8,982,360 (株)ケンコー
	汚水枝線 宮川町・中溝町地内整備工事 φ200mm L=188.75m	18,387,000	工事請負費 18,387,000 (株)杉本組 ※市単独事業と合併施工
	汚水枝線 宮川町・若松町地内1工区整備工事 φ200mm L=180.50m	18,532,800	工事請負費 18,532,800 (株)中林建設 ※市単独事業と合併施工
	汚水枝線 宮川町・若松町地内2工区整備工事 φ200mm L=164.30m	16,308,000	工事請負費 16,308,000 (株)グロージオ ※市単独事業と合併施工
	汚水枝線 宮川町地内1工区整備工事 φ200mm L=206.20m	17,648,280	工事請負費 17,648,280 (株)エコワーク ※市単独事業と合併施工
	汚水枝線 宮川町地内2工区整備工事 φ200mm L=48.70m	4,213,080	工事請負費 4,213,080 三友クリエイト(株) ※市単独事業と合併施工
	汚水枝線 宮川町地内3工区整備工事 φ200mm L=72.20m	4,457,160	工事請負費 4,457,160 三友クリエイト(株) ※市単独事業と合併施工
	宮川町・若松町・中溝町地内舗装 復旧工事 L=624.70m A=1,937m <sup>2</sup>	9,772,920	工事請負費 9,772,920 (株)エコワーク
	社会資本整備総合交付金 合計 施工延長 幹・枝線 L=967.09m	(財源内訳) 国庫支出金 47,630,000 市債(事業債) 50,641,600 受益者負担金 30,000	98,301,600

##### (2) 市単独事業

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
汚水管渠整備事業	汚水枝線 宮川町地内4工区整備工事 φ200mm L=25.00m	2,069,280	工事請負費 2,069,280 (株)杉本組

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
	汚水管渠関連工事 8件		2,945,160	工事請負費	2,945,160
	公共ます設置工事 82基		3,846,960	工事請負費	3,846,960
	負担金 総合設計積算システム 導入負担金		3,308,197	負担金 島田市（一般会計）	3,308,197
	補償費 水道管移設補償 3件 ガス管移設補償 5件		32,720,462	補償費 島田瓦斯株 島田市水道課	32,720,462 12,587,200 20,133,262
	その他		1,518,426	原材料費 修繕費	563,706 954,720
	事務費		1,178,221	事務費	1,178,221
	市単独事業 合計 施工延長 枝線L=25.00m		47,586,706		
		(財源内訳)		工事請負費	8,861,400
		市債（事業債）	34,958,400	負 担 金	3,308,197
		繰入金	4,799,286	補 償 費	32,720,462
		受益者負担金	7,829,020	事 務 費 他	2,696,647

## 2 浄化センター長寿命化事業

平成24年度に策定した島田浄化センター長寿命化計画に基づき、長寿命化工事を平成26年度から平成29年度の期間で実施している。

なお、平成26年度事業のうち、14,000,000円を平成27年度に繰り越した。

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
浄化センター長寿命化事業	島田浄化センターの建設工事 (再構築)委託に関する協定 建設工事業務 一式	115,000,000	委託料 115,000,000 日本下水道事業団
	事務費	45,578	事務費 45,578
	社会資本整備総合交付金 合計 (防災・安心)	115,045,578 (財源内訳) 国庫支出金 62,440,000 市債（事業債） 52,500,000 繰入金 105,578	委託料 115,000,000 事務費 45,578

2款 公債費	決算額	393,534,933円
1項 公債費	決算額	393,534,933円
1目 元金	決算額	264,812,955円
2目 利子	決算額	128,721,978円

## 1 市債の状況

平成25年度末 現在高(円)	平成26年度 借入額(円)	平成26年度元利償還額		平成26年度末 現在高(円)
		元金(円)	利子(円)	
4,330,908,580	汚水 85,600,000 長寿命化 52,500,000	264,812,955	128,721,978	4,204,195,625

# 介護保険事業

○介護保険事業の状況

平成26年度末の高齢者数は28,750人、高齢化率は28.57%で、前年度末に比べ754人、0.89ポイントの増となった。また、65歳以上の要介護・要支援認定者数は、平成26年度末で4,042人となり前年度に比べ91人増加し、65歳以上人口に対する比率は14.06%で0.05ポイントの減となった。

平成26年度は、3年間を計画期間とする第6次高齢者保健福祉計画及び第5期介護保険事業計画の3年目であり、計画に基づく適正な事業の運営に努めた。

平成26年度の歳出総額は7,347,925,002円となり、前年度に比べ332,802,720円の増となった。

保険料の収入済額は1,381,686,500円で、法定負担割合分を賄うため、介護保険事業給付費等支払準備基金から124,191,959円の取り崩しを行った。

1 被保険者等の状況

(単位：人)

区 分		人 口 A	構成比 (%)	認定者数 B	比率 (%) B/A
平成 27 年 3 月 末	合 計	100,646	100.00	4,138	4.11
	40歳以上64歳以下	32,945	32.73	96	0.29
	65歳以上	28,750	28.57	4,042	14.06
	65歳以上74歳以下	14,121	14.03	391	2.77
	75歳以上	14,629	14.54	3,651	24.96
	第1号被保険者数	28,715	—	4,042	14.08
	高齢化率 (%)	28.57	—	—	—
平成 26 年 3 月 末	合 計	101,159	100.00	4,046	4.00
	40歳以上64歳以下	33,475	33.09	95	0.28
	65歳以上	27,996	27.68	3,951	14.11
	65歳以上74歳以下	13,543	13.39	394	2.91
	75歳以上	14,453	14.29	3,557	24.61
	第1号被保険者数	27,967	—	3,951	14.13
	高齢化率 (%)	27.68	—	—	—
増  減	合 計	△513	0	92	0.11
	40歳以上64歳以下	△530	△0.36	1	0.01
	65歳以上	754	0.89	91	△0.05
	65歳以上74歳以下	578	0.64	△3	△0.14
	75歳以上	176	0.25	94	0.35
	第1号被保険者数	748	—	91	△0.05
	高齢化率 (ポイント)	0.89	—	—	—

住所地特例者（介護保険施設入所により施設所在市町村へ住民登録を移した者）がいるため65歳以上人口と第1号被保険者数は一致しない。

## 2 決算収支の状況

(単位：円)

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減
歳入総額 A	7,409,908,356	7,034,943,643	374,964,713
歳出総額 B	7,347,925,002	7,015,122,282	332,802,720
歳入歳出差引額 C(A-B)	61,983,354	19,821,361	42,161,993
実質収支額 D	61,983,354	19,821,361	42,161,993

## 3 第1号被保険者保険料及び段階別人数(平成27年3月末現在)

区 分	算 定 式	年額 (円)	人数 (人)	人数の 割合 (%)	
第9段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額200万円以上	基準額×12月×1.50	72,000	3,531	12.3
第8段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額125万円以上200万円未満	基準額×12月×1.25	60,000	3,634	12.7
第7段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額125万円未満	基準額×12月×1.08	51,800	5,414	18.9
第6段階 (基準段階)	世帯員に住民税課税者がいて本人は住民税非課税で第5段階以外	基準額×12月×1.00	48,000	5,312	18.5
第5段階	世帯員に住民税課税者がいて本人は住民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額との合計が80万円以下	基準額×12月×0.95	45,600	5,201	18.1
第4段階	世帯全員が住民税非課税で第2段階及び第3段階以外	基準額×12月×0.75	36,000	1,260	4.4
第3段階	世帯全員が住民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額との合計が80万円を超え120万円以下	基準額×12月×0.70	33,600	1,497	5.2
第2段階	世帯全員が住民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額との合計が80万円以下	基準額×12月×0.50	24,000	2,717	9.5
第1段階	住民税世帯非課税世帯に属する高齢福祉年金受給者 生活保護受給者	基準額×12月×0.50	24,000	149	0.4
合 計			28,715	100	

4 第1号被保険者保険料収入状況

収入金額

(単位：円)

区 分	調 定 額	収入済額	収入未済	収納率(%)	還付未済	不納欠損額
現年度特別徴収	1,287,228,600	1,288,478,800	0	100.10	1,250,200	0
現年度普通徴収	100,338,700	91,011,800	9,326,900	90.70	0	0
滞納繰越分	17,516,800	2,195,900	9,196,700	12.54	0	6,124,200
合 計	1,405,084,100	1,381,686,500	18,523,600	98.33	1,250,200	6,124,200

5 介護保険給付費と国・県負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入の状況

(1) 介護保険給付費

(単位：円)

年度	予算額 (A)	決算額 (B)	予算執行率 (%) B/A
26	7,920,611,000	6,912,862,328	87.3
25	7,329,428,000	6,581,644,762	89.8

(2) 介護給付費に係る国・県負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入

(単位：円)

	区 分	負担割合(原則)	所 要 額	収入済額	返 還 額
	平成 26 年 度	国 庫 負 担 金	25/100(※1)、	1,233,036,537	1,265,766,432
国 庫 調 整 交 付 金		20/100(※2)	330,849,000	330,849,000	0
県 負 担 金		12.5/100(※1)、 17.5/100(※2)	1,013,316,369	1,038,699,000	25,382,631
一 般 会 計 負 担 分		12.5/100	863,981,888	863,981,888	0
支 払 基 金 交 付 金		29/100	2,004,437,980	2,014,277,000	9,839,020
介護保険事業保険給付等支払準備基金		—	90,066,567	90,066,567	0
第1号被保険者保険料		21/100	1,376,166,761	1,376,168,081	1,320
第三者納付金・返還金等		—	1,007,226	1,007,226	0
合 計		—	6,912,862,328	6,980,815,194	67,952,866
平成 25 年 度	区 分	負担割合(原則)	所 要 額	収入済額	返 還 額
	国 庫 負 担 金	25/100(※1)、	1,171,506,279	1,179,320,378	7,814,099
	国 庫 調 整 交 付 金	20/100(※2)	316,902,000	316,902,000	0
	県 負 担 金	12.5/100(※1)、 17.5/100(※2)	966,830,836	972,401,000	5,570,164
	一 般 会 計 負 担 分	12.5/100	822,437,352	822,437,352	0
	支 払 基 金 交 付 金	29/100	1,908,054,657	1,910,322,000	2,267,343
	介護保険事業保険給付等支払準備基金	—	93,433,577	93,433,577	0
第1号被保険者保険料	21/100	1,300,314,117	1,300,314,117	0	

第三者納付金・返還金等	—	2,145,944	2,145,944	0
介護保険災害臨時特例補助金	100/100	20,000	24,000	4,000
合 計	—	6,581,644,762	6,597,300,368	15,655,606

※1・・・居宅給付費における負担割合

※2・・・施設等給付費における負担割合

## 6 地域支援事業費と国・県支出金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入の状況

### (1) 地域支援事業費

(単位：円)

	区 分	予算額 A	決算額 B	予算執行率 B/A (%)
平成 26 年 度	介護予防事業費	39,301,000	32,554,667	82.8
	包括的支援事業 及び任意事業費	153,846,000	143,966,550	93.6
	合 計	193,147,000	176,521,217	91.4
平成 25 年 度	介護予防事業費	36,069,000	30,534,320	84.7
	包括的支援事業 及び任意事業費	144,150,000	131,574,462	91.3
	合 計	180,219,000	162,108,782	90.0

### (2) 地域支援事業費に係る国・県負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入 (単位：円)

	区 分	介護予防事業費	包括的支援事業 及び任意事業費	合計
平成 26 年 度	国 庫 負 担 金	8,268,340	55,169,404	63,437,744
	県 負 担 金	4,134,170	27,584,702	31,718,872
	一 般 会 計 負 担 分	4,065,986	25,404,452	29,470,438
	支 払 基 金 交 付 金	9,591,000	—	9,591,000
	合 計	26,059,496	108,158,558	134,218,054
平成 25 年 度	国 庫 負 担 金	7,950,901	54,577,667	62,528,568
	県 負 担 金	3,975,450	27,288,833	31,264,283
	一 般 会 計 負 担 分	3,368,347	23,578,434	26,946,781
	支 払 基 金 交 付 金	12,708,000	—	12,708,000
	合 計	28,002,698	105,444,934	133,447,632

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明											
1 款 総務費	決算額	237,521,783円										
1 項 総務管理費	決算額	185,593,902円										
1 目 一般管理費	決算額	185,593,902円										
1 介護基盤緊急整備事業（繰越明許）	<p>高齢者が可能な限り住み慣れた地域において生活が継続できるよう、地域に密着した介護施設を整備する事業者に対して補助金を交付し介護基盤整備を促進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業主体</th> <th>事業内容</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護拠点緊急整備事業</td> <td>(株)川根力</td> <td>           施設の名称 グループホーム汽笛            施設の規模 定員18人            所在地 川根町家山382-1            サービス内容 認知症対応型共同生活介護            補助対象及び補助額            ・介護基盤の緊急整備              1施設当たり 30,000,000円            ・施設開設準備経費              定員1人当たり600,000円              600,000円×18人=10,800,000円            開設年月日 平成26年5月1日         </td> <td>           40,800,000             (財源内訳)            県支出金            40,800,000         </td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業主体	事業内容	補助金額(円)	介護拠点緊急整備事業	(株)川根力	施設の名称 グループホーム汽笛 施設の規模 定員18人 所在地 川根町家山382-1 サービス内容 認知症対応型共同生活介護 補助対象及び補助額 ・介護基盤の緊急整備 1施設当たり 30,000,000円 ・施設開設準備経費 定員1人当たり600,000円 600,000円×18人=10,800,000円 開設年月日 平成26年5月1日	40,800,000  (財源内訳) 県支出金 40,800,000	
事業名	事業主体	事業内容	補助金額(円)									
介護拠点緊急整備事業	(株)川根力	施設の名称 グループホーム汽笛 施設の規模 定員18人 所在地 川根町家山382-1 サービス内容 認知症対応型共同生活介護 補助対象及び補助額 ・介護基盤の緊急整備 1施設当たり 30,000,000円 ・施設開設準備経費 定員1人当たり600,000円 600,000円×18人=10,800,000円 開設年月日 平成26年5月1日	40,800,000  (財源内訳) 県支出金 40,800,000									
2 項 徴収費	決算額	10,225,619円										
1 目 賦課徴収費	決算額	10,225,619円										
1 介護保険料賦課徴収事務費	<p>適正に賦課を行い、介護保険の趣旨の普及に努め、着実に収納を行った。          また、口座振替を推奨するとともに、普通徴収から特別徴収への切り替えを速やかに行うなど、収納率の向上に努めた。</p> <p>(1) 納入通知書発送事務          被保険者に対し28,056件の納入通知書（確定保険料分）を送付するとともに、介護保険制度に関するリーフレットを同封し、保険料納付への理解を得るよう努めた。</p> <p>(2) 65歳到達者説明会          新たに介護保険第1号被保険者になる者を対象とした説明会を毎月開催し、介護保険制度の概要や介護予防、保険料の支払方法などについて説明するとともに、口座振替の勧奨を行い、滞納発生を未然に防ぐよう努めた。          対象第1号被保険者数 1,780人          説明会出席者数 661人          出席率 37.1%</p>											
3 項 介護認定審査会費	決算額	38,293,762円										
1 目 介護認定審査会費	決算額	12,221,325円										
1 委員報酬	<p>介護認定審査会 委員48人          医療、保健又は福祉に関する学識経験を有する者で組織している。委員6人から7人で構成する8つの合議体が交代で介護認定審査会を開催し、公平かつ速やかに認定作業を行った。          開催回数及び審査件数実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数 (回)</td> <td>135</td> <td>131</td> </tr> <tr> <td>審査件数 (件)</td> <td>4,014</td> <td>3,888</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	平成26年度	平成25年度	開催回数 (回)	135	131	審査件数 (件)	4,014	3,888
区 分	平成26年度	平成25年度										
開催回数 (回)	135	131										
審査件数 (件)	4,014	3,888										

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2目 介護認定調査費	決算額	26,072,437円	
1 介護認定調査事業			
(1) 介護認定調査			
要介護認定を申請した被保険者の心身の状態等について、調査員が面接し認定調査を行った。認定調査結果は、介護認定審査会において審査判定に用いられた。			
調査件数実績 (単位：件)			
	区 分	平成26年度	平成25年度
	調査件数	4,027	3,919
内 訳	職員調査件数	4,003	3,898
	委託調査件数	24	21
(2) 主治医意見書作成依頼			
要介護認定を申請した被保険者の身体又は精神の障害の原因である疾病・負傷の状況等に関する意見書の作成を主治医に依頼した。主治医意見書は、介護認定審査会において審査判定に用いられた。			
作成件数実績 (単位：件)			
	区 分	平成26年度	平成25年度
	作成件数	4,056	3,926
内 訳	市内診療所	2,277	2,170
	市立島田市民病院	979	998
	市外医療機関	800	758
4項 計画策定費	決算額	3,408,500円	
1目 計画策定費	決算額	3,408,500円	
1 介護保険事業計画等策定事業			
(1) 島田市介護保険事業計画等策定委員会			
第7次島田市高齢者保健福祉計画（第6期島田市介護保険事業計画）の策定に当たり、関係者の意見を反映させるため委員会を設置し、以下のとおり開催した。			
委員数：17人(学識経験者、医療・保健・福祉関係者、市民代表で構成)			
回数	開催日	内 容	
第1回	平成26年6月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画策定の概要について</li> <li>・高齢者の暮らしと介護についてのアンケート調査の内容について</li> <li>・計画策定に向けた今後のスケジュールについて</li> <li>・グループワーク「島田市での高齢者を取り巻く環境の良い点・問題点」</li> </ul>	
第2回	平成26年8月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入所サービス等についてのアンケート調査の概要について</li> <li>・地域課題等についてのアンケート調査の概要について</li> <li>・施策別検証シート及び施策の体系（案）について</li> <li>・グループワーク「高齢者世帯に対する支援、閉じこもり予防対策」</li> </ul>	
第3回	平成26年10月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第6期島田市介護保険事業計画等の計画案について</li> <li>・地域カルテについて</li> <li>・介護保険事業の見込みについて</li> </ul>	
第4回	平成26年12月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第7次島田市高齢者保健福祉計画（第6期島田市介護保険事業計画）素案について</li> <li>・パブリックコメントの実施について</li> </ul>	
第5回	平成27年2月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリックコメントの実施結果について</li> <li>・第7次島田市高齢者保健福祉計画（第6期島田市介護保険事業計画）案について</li> <li>・第7次島田市高齢者保健福祉計画（第6期島田市介護保険事業計画）概要版案について</li> </ul>	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 第7次島田市高齢者保健福祉計画（第6期島田市介護保険事業計画）策定業務委託			
業務委託名	契約期間	決算額(円)	委託先
島田市介護保険事業計画等 策定業務委託	平成26年5月24日～ 平成27年3月31日	2,916,000	(株)サーベイリサーチセンター 静岡事務所

2款 保険給付費 決算額 6,912,862,328円

1 介護保険給付

保険給付により介護を必要としている高齢者等を支援した。

利用者の増加に伴い、サービス提供事業所も増加している。給付の適正化やサービスの質の向上に取り組むとともに、住み慣れた地域での自立を支援することで、給付費増加の抑制を図った。

(1) 介護保険給付費の状況

区 分		決算額 (円)		対前年度比(%)
		平成26年度	平成25年度	
介護	居 宅	3,832,191,426	3,594,083,593	106.6
	施 設	2,498,993,748	2,444,372,847	102.2
介護予防	居 宅	236,490,571	213,154,767	110.9
高額介護サービス等費		97,521,532	89,818,776	108.6
高額医療合算介護サービス等費		10,479,861	9,651,954	108.6
特定入所者介護サービス等費		233,805,645	226,420,465	103.3
審査支払手数料		3,379,545	4,142,360	81.6
合 計		6,912,862,328	6,581,644,762	105.0

※居宅の決算額には、地域密着型サービス分を含む。

(2) 介護・介護予防サービス受給者の状況

ア 居宅サービス受給者数（地域密着型サービス分を含む）

（単位：人）

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
平成27年3月	235	299	802	574	414	290	179	2,793
平成26年3月	193	274	742	603	419	289	169	2,689
対前年度比(%)	121.8	109.1	108.1	95.2	98.8	100.3	105.9	103.9

イ 施設サービス受給者数

（単位：人）

区 分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	合 計
平成27年3月	362	395	22	779
平成26年3月	377	415	19	811
対前年度比(%)	96.0	95.2	115.8	96.1

(3) サービス別受給者数と給付費の状況（再掲）

区 分	受給者数 (人)		決算額 (円)	
	平成27年3月	平成26年3月	平成26年度	平成25年度
施設サービス	779	811	2,732,799,393	2,670,793,312
居宅サービス	2,793	2,689	4,068,681,997	3,807,238,360

※ 決算額には、高額介護サービス・高額医療合算介護サービス費・審査支払手数料は含まない。

※ 居宅サービスの決算額には、地域密着型サービス分を含む。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3款 基金積立金	決算額 429,276円
1項 基金積立金	決算額 429,276円
1目 保険給付等支払準備基金積立金	決算額 429,276円

1 保険給付等支払準備基金利子積立金・保険給付等支払準備基金新規積立金

基金の状況

(単位：円)

平成25年度末 現在高	平成26年度中増減				平成26年度末 現在高
	新規積立金	利子積立金	取り崩し	計	
712,490,139	50,063	379,213	△124,191,959	△123,762,683	588,727,456

4款 地域支援事業費

決算額 176,521,217円

1項 介護予防事業費

決算額 32,554,667円

1目 一次予防事業費

決算額 8,097,314円

1 地域介護予防活動支援事業

(1) 生活管理指導員派遣事業

日常生活、家事及び対人関係構築への支援、指導を行うことにより要介護状態になることを予防した。

委託先 (福)島田市社会福祉協議会

区 分	平成26年度	平成25年度
利用者数(人)	6	3
派遣回数(回)	75	36
委託料(円)	285,750	137,160

(2) 生活管理指導短期宿泊事業

養護老人ホームへの短期間の宿泊により日常生活の支援、指導を行い、要介護状態になることを予防した。

区 分	平成26年度	平成25年度
利用者数(人)	3	1
利用日数(日)	17	2
委託料(円)	64,770	7,620
委託先	(福)牧ノ原やまばと学園	(福)大井川厚生会

(3) 地域活動支援事業

高齢者の閉じこもりや寝たきり、認知症を予防するため、各地区の公会堂等を会場に、ボランティアが中心となって、地域ふれあい事業、全域ふれあい事業、はなみずきふれあい事業及びふれあい交流会を実施した。

委託先 島田市地域ふれあい事業連絡協議会

区 分	平成26年度			平成25年度		
	地域・全域 ふれあい事業	はなみずき ふれあい事業	ふれあい 交流会	地域・全域 ふれあい事業	はなみずき ふれあい事業	ふれあい 交流会
団体数(団体)	46	10	6	45	10	21
実施回数(回)	650	199	3	636	197	8
延べ参加者数(人)	13,373	3,999	147	13,303	4,215	382
ボランティア延べ人数(人)	6,570	784	78	6,674	781	243
委託料(円)	3,620,000			3,480,000		

2 介護予防普及啓発事業

(1) 介護予防普及啓発事業

げんきアップシニアサポーター養成講座

健康な高齢者を対象にパワーリハビリテーション用マシン6台を使用しながら、トレーニングの知識を習得し、心身に不安をもつ高齢者のトレーニングを指導するサポーターの養成及び組織づくりを行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

区 分	平成26年度	平成25年度
開催回数(回)	24	24
延べ受講者数(人)	386	422
事業費(円)	387,976	238,240

(2) 認知症予防普及啓発事業

認知症とその予防に関する知識の普及に努め、認知機能の低下を予防することで、認知症の人の住み慣れた地域での生活を支援した。

区 分	認知症予防講座・ 脳の健康度検査		脳力アップ教室		認知症サポーター養成講座	
	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度
実施回数(回)	3	3	15	15	42	36
延べ参加者数(人)	151	141	263	325	1,288	1,115
事業費(円)	委託料 320,751	委託料 306,708	報償費 67,500	報償費 67,500	消耗品 96,600	消耗品 110,053

2目 二次予防事業費 決算額 24,457,353円

1 通所型介護予防事業

要支援・要介護状態となるおそれの高い高齢者(二次予防事業対象者)に対し、運動器機能向上、栄養改善、口腔機能向上などのプログラムを週1回実施し、要介護状態になることを予防した。

年度	講 座 名	実人数 (人)	延べ利用者数 (人)	1日平均 利用者数 (人)	委 託 料 (円)	委 託 先
26	げんき教室 茶つきり	64	661	10.7	2,570,400	(福)島田市社会福祉協議会
	げんき教室 さくら	29	331	6.7	2,535,840	
	げんき教室 はなみずき	33	417	8.7	1,931,040	(株)ニチイ学館
	げんき教室 はつくら	39	381	7.9	2,037,960	
	げんき教室 ろくごう	36	480	10.0	1,704,240	(株)河合楽器製作所
	げんき教室 梅っ花	47	647	13.5	1,952,100	
	げんき教室 いくみ	9	129	8.6	895,320	(福)島田市社会福祉協議会
	げんき教室 パワリハ	23	273	8.5	1,762,560	(株)元気広場
	げんき教室 ローズ 【新規】	19	226	7.1	1,704,240	(株)河合楽器製作所
	合計	299	3,545	9.3	17,093,700	
25	げんき教室 茶つきり	72	688	10.1	2,478,000	(福)島田市社会福祉協議会
	げんき教室 さくら	45	567	11.3	2,091,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

げんき教室 はなみずき	38	458	9.5	1,852,200	(株)ニチイ学館
げんき教室 はつくら	43	465	9.7	1,981,350	
げんき教室 ろくごう	44	467	9.7	1,595,475	(株)河合楽器製作所
げんき教室 梅っ花	43	586	12.2	2,072,280	(医)健社会 介護老人保健施設 アポロン
げんき教室 いくみ	19	274	8.6	1,399,000	(福)島田市社会福祉協議会
げんき教室 パワリハ	24	312	9.8	1,526,196	一期一会トータルケア(株)
合計	328	3,817	10.1	14,995,501	

### 2 訪問型介護予防事業

二次予防事業対象者で心身の状況等により通所事業に参加できない人を対象に、歯科衛生士・管理栄養士・市の保健師等が居宅に訪問して、生活機能に関する問題を把握し、必要な相談・指導等を実施した。

区 分	平成26年度		平成25年度	
	実人数(人)	延べ人数(人)	実人数(人)	延べ人数(人)
栄養改善	6	7	15	22
口腔機能向上	17	24	31	49
決算額(円)	120,314		203,790	

### 3 げんきアップシニア把握事業

二次予防事業対象者(げんきアップシニア)の把握のため、65歳以上の要介護認定のない人を対象に、基本チェックリストによる生活機能の評価を行った。

区 分		平成26年度	平成25年度
基本チェックリスト送付者(人)		19,833	20,356
基本チェックリスト返送者(人)		15,273	14,812
内 訳	二次予防事業対象者【機能低下あり】(人)	2,595	3,503
	機能低下なし(人)	12,678	11,309
決算額(円)		6,862,691	7,531,581

## 2項 包括的支援事業及び任意事業費

決算額 143,966,550円

### 1目 包括的支援事業費

決算額 101,772,482円

#### 1 包括的ケアマネジメント支援事業

(1) 介護支援専門員(ケアマネージャー)が、利用者に適したケアマネジメントを提供できるよう支援し、研修会や個別相談を実施することで、ケアマネージャーの質の向上を図った。

実施事業	内 容	回数・参加人数
島田市主任介護支援専門員連絡会	市内の介護支援専門員を対象とした事例研究会について	6回
ケアマネットしまだ・地域包括支援センター連絡会	介護支援専門員の支援、医療連携に関する取り組み等について	3回
島田市民病院・地域包括支援センター連絡会	医療連携に関する取り組みについて	4回

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

研修会	事例研究会 開催日：①平成26年6月19日 ②平成26年10月8日 ③平成27年2月20日	①75人 ②70人 ③71人
	① ケアマネットしまだ合同研修 開催日：平成26年8月1日 演題（テーマ）：「ケアマネージャーのための接遇能力向上研修」 講師：（株）話し方教育センター 浅川由美子氏 ② ケアマネ研修会 開催日：平成27年3月19日 演題（テーマ）：「介護予防ケアマネジメント研修」 講師：島田市地域包括支援センター職員 ほか	①55人  ②62人

#### 介護支援専門員への個別支援

地域包括支援センターが介護支援専門員に対して、相談やプラン作成指導等の支援を行った。

	第一・北	第二	六合	初倉	金谷	川根	合計
個別相談人数（人）	228	169	46	66	171	127	807
プラン作成指導（件）	7	29	0	2	19	1	58
居宅介護支援事業所連絡会（回）	4	4	6	6	5	3	28

## 2 地域包括支援センター運営事業

### (1) 地域包括支援センター運営事業委託料

高齢者の介護予防支援、権利擁護、様々な相談対応、介護支援専門員の支援などの地域包括支援センター業務を委託した。

名 称	委託料（円）		委託先
	平成26年度	平成25年度	
島田市第一・北中学校区 地域包括支援センター	22,062,000	19,752,000	(医) 社団健社会
島田市六合中学校区 地域包括支援センター	16,016,000	13,426,000	(福) 島田福祉の杜
島田市初倉中学校区 地域包括支援センター	15,876,000	13,306,000	(福) 初倉厚生会
島田市金谷中学校区 地域包括支援センター	21,532,000	18,942,000	(福) 島田市社会福祉協議会
島田市川根中学校区 地域包括支援センター	13,816,000	13,796,000	(福) 島田市社会福祉協議会

### (2) 地域包括支援センター運営協議会

介護保険サービスの事業者や関係団体、被保険者、介護保険以外の地域の関係者、地域ケアに関する学識経験者など、12人の委員で構成されている。地域包括支援センターの円滑かつ適正な運営等を図るため協議を行った。

開催日	出席数(人)	内 容
平成26年6月2日	12	平成25年度事業実績、平成26年度事業計画等について
平成26年10月2日	12	地域ケア会議、高齢者あんしんセンター中央の愛称等について
平成27年2月3日	10	平成26年度事業評価、平成27年度基本方針・事業実施方針等について

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 介護予防ケアマネジメント事業

ア 要支援認定者ケアマネジメント事業

要支援1及び要支援2の認定を受けた者に対し、介護予防サービスを提供するため、介護予防サービス計画を作成した。介護予防サービス計画作成の一部を居宅介護支援事業所に委託した。

島田市地域包括支援センター（第二中学校区）実績

		平成26年度		平成25年度		備考
		直営	委託	直営	委託	
給付管理数 (件)	新規	24	55	42	20	作成した介護予防サービス計画によって実際にサービスが提供された場合に委託料を支払う。 ※平成26年4月より委託料を改正した。 1件につき 新規：H25 6,848円⇒H26 6,866円 継続：H25 3,785円⇒H26 3,803円
	継続	1,015	540	1,115	233	
委託料 (円)		2,430,710		1,018,865		

各地域包括支援センター（高齢者あんしんセンター）別件数

区 分		平成26年度							平成25年度						
		市全体	内 訳						市全体	内 訳					
			第一・北	第二	六合	初倉	金谷	川根		第一・北	第二	六合	初倉	金谷	川根
直営	新規	157	21	24	21	27	48	16	145	12	42	11	18	38	24
	継続	3,412	432	1,015	334	479	746	406	3,329	540	1,115	288	400	645	341
委託	新規	165	57	55	15	11	27	0	121	61	20	8	11	21	0
	継続	2,295	882	540	156	312	405	0	1,621	654	233	155	251	328	0

イ 二次予防事業対象者ケアマネジメント事業

げんきアップシニア把握事業により、決定された二次予防事業対象者のうち、機能低下がみられ、訪問対象者となった者に対して、基本チェックリストの結果及び本人の意向、生活状況等をアセスメントし、二次予防事業の利用につなげた。

(単位：人)

区 分	平成26年度							平成25年度						
	市全体	内 訳						市全体	内 訳					
		第一・北	第二	六合	初倉	金谷	川根		第一・北	第二	六合	初倉	金谷	川根
二次予防事業対象者	2,917	742	659	339	290	644	243	3,449	879	800	381	316	783	290
訪問対象者	1,596	411	368	183	149	323	162	1,878	458	453	194	191	413	169
サービス利用者	248	39	35	28	48	64	34	314	64	49	39	39	68	55

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 総合相談支援事業

ア 高齢者相談事業

高齢者の相談を受け付け、適切なサービス、機関又は制度の利用につなげる等の支援を行った。

相談件数

(単位：件)

区 分	平成26年度							平成25年度						
	市全体	内 訳						市全体	内 訳					
		第一・北	第二	六合	初倉	金谷	川根		第一・北	第二	六合	初倉	金谷	川根
新規受付	1,710	271	297	320	349	248	225	1,576	176	283	346	323	255	193
継続対応	4,176	676	389	383	821	1,164	743	3,422	344	517	425	442	1,140	554
合 計	5,886	947	686	703	1,170	1,412	968	4,998	520	800	771	765	1,395	747

相談内容

相 談 内 容	平成26年度		平成25年度	
	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)
介護・サービス利用	3,861	65.6%	3,297	66.0%
健康・医療	852	14.5%	729	14.6%
生活費・金銭管理	196	3.3%	187	3.7%
家族関係	223	3.8%	178	3.6%
サービス等の苦情	34	0.6%	32	0.6%
住居	110	1.9%	104	2.1%
権利擁護 (成年後見制度等)	224	3.8%	201	4.0%
高齢者虐待	201	3.4%	153	3.1%
その他	185	3.1%	117	2.3%
合 計	5,886	100.0%	4,998	100.0%

イ 地域ケア会議 (地域ネットワーク会議)

高齢者が安心して暮らせる地域づくりのため、地域の高齢者に関する課題等について、地域住民や関係者と会議を行った。

- ・開催回数 21回

ウ 介護予防普及啓発講座

地域包括支援センターの周知や、介護予防などの啓発を行った。

- ・開催回数149回 ・講座受講者数 3,703人

(5) 権利擁護事業

ア 高齢者虐待防止事業

虐待の通報や相談に対し事実確認し、継続して支援をした。

通報・相談件数

(単位：件)

年度	確認結果		対応結果	
	虐待を確認 または 虐待と判断	非該当	虐待として 支援継続	解決 通常支援
26	12	11	3	9
25	12	17	2	10

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 高齢者・障害者虐待防止ネットワーク会議

学識経験者、医療関係者、民生委員、介護サービスの事業者、地域包括支援センター、島田警察署、市職員などの17人の委員で構成されている。虐待の防止及び普及啓発について協議を行った。

・開催回数 2回

年度	開催日	出席数	内 容
26	平成26年7月17日	13人	平成25・26年度高齢者・障害者虐待対応状況について 今年度の啓発活動について
	平成27年2月9日	15人	今年度の状況報告（高齢者・障害者虐待防止に係る取組） 高齢者虐待防止検討会の報告 来年度事業について
25	平成25年7月25日	14人	平成24年度高齢者・障害者虐待対応状況について 今年度の啓発活動について
	平成26年2月6日	16人	委員から選出された意見等について 今年度の状況報告（高齢者・障害者虐待防止に係る取組） 高齢者虐待防止検討会の報告 次年度の普及啓発活動について

ウ 介護保険事業者向け研修会

年度	開催日	受講者	内 容
26	平成26年11月10日	45人	介護保険事業者のための高齢者虐待対応研修会 「介護者の状況やストレスを理解して皆で支援しよう」 講師：静岡県認知症介護指導者の会 秋山真由美氏
25	平成25年11月18日	71人	介護保険事業者のための高齢者虐待対応研修会 「えっ、こんなときどうしたらいい？～介護保険事業者の 役割とは～」 講師：静岡県社会福祉士会 大谷由紀子氏

2目 任意事業費

決算額

42,194,068円

1 家族介護支援事業

(1) 家族介護教室事業

高齢者を介護している家族に対し、介護方法や介護予防、介護者の健康づくりについての知識、技術の習得を目的とした教室を年2回（いずれも2日間）開催し、在宅生活の継続及び介護の質の向上を図った。

年度	委託先	参加人数	委託料
26	(福)島田市社会福祉協議会	第1回：（1日目）11人 （2日目）6人	355,320円
		第2回：（1日目）14人 （2日目）14人	
25	(福)島田市社会福祉協議会	第1回：（1日目）16人 （2日目）15人	342,000円
		第2回：（1日目）19人 （2日目）10人	

(2) 家族介護用品支給事業

高齢者を介護している家族等に介護用品を支給し、家族の経済的負担の軽減と要介護高齢者の在宅生活の継続及び介護の質の向上を図った。

区 分	平成26年度	平成25年度
支給対象人数	737人	773人
扶助費 在宅高齢者紙おむつ支給費	18,679,663円	17,981,154円

※扶助費一人当たり支給上限額 3,000円/月

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 家族介護者交流事業

日帰り旅行や定例会を活用した介護者相互の交流会を開催することにより、高齢者を介護する家族を介護から一時的に解放し、心身の疲労回復を図った。

年度	事業概要	参加人数(人)	委託料(円)	委託先
26	リフレッシュ旅行(愛知県湯谷温泉) 実施日:平成26年11月28日	56	500,000	(福)島田市社会 福祉協議会
	介護者のつどい 10回開催	160	372,640	
	合 計	216	872,640	
25	リフレッシュ旅行(山梨県下部温泉) 実施日:平成25年11月20日	53	500,000	(福)島田市社会 福祉協議会
	介護者のつどい 10回開催	150	352,000	
	合 計	203	852,000	

(4) 成年後見制度利用支援事業

高齢者の権利を守るため、成年後見の申立てを行った。また、支払能力のない制度利用者の成年後見人に支払うべき報酬を助成した。

年度	市長申立(件)	申立費用(円)	報酬助成(件)	助成額(円)
26	4	137,670	5	1,357,534
25	6	138,120	3	1,048,000

2 地域自立生活支援事業

(1) 介護相談員派遣事業

介護相談員11人を、2人1組を基本に市内の介護保険施設へ派遣し、サービスに関する入所者等からの相談に応じ、施設職員と意見交換を行って施設サービスの質の確保、向上に努めた。

その他の活動として、各デイサービス事業所等への派遣や相談員連絡会などを実施した。

平成24年度から事業所への派遣に加え、在宅への派遣を始めた。(平成26年度の在宅派遣は4人)

ア 介護老人福祉施設・介護老人保健施設への派遣状況

施設名	派遣人数(人)	
	平成26年度	平成25年度
永 福 荘	12	12
みどりの園	18	12
あすか	24	12
アポロン	11	12
さくら	18	12
本田山荘	10	10
エコトープ	24	12
とこは	12	20
かなや	12	12
ほたるの丘	18	18
アポロン伊太	18	18
合 計	177	150

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ その他の活動状況

実施事業	事業の概要
他事業所派遣	デイサービス事業所等14か所に派遣(延べ84人) ※平成25年度は14か所に派遣(延べ83人)
介護相談員連絡会	12回(毎月開催) 内容:活動状況報告、事例検討等

(2) ふれあいコール事業

定期的な見守りが必要な在宅のひとり暮らし高齢者に対して、2週間に1回、電話による安否確認や健康チェック、相談などを行い、認知症や閉じこもりの予防、孤独感の解消などを図った。

委託先:(福)島田市社会福祉協議会

区 分	平成26年度	平成25年度
実利用者数(人)	83	92
延べサービス回数(回)	1,761	1,717
委託料(円)	2,208,600	2,209,000

(3) 配食サービス事業

調理が困難な高齢者に対して、栄養バランスのとれた食事を定期的に提供するとともに、安否の確認を行った。また、利用者に対して訪問調査を行い、健康状態や食生活などのアセスメントを実施した。

ア 島田・金谷地区について

委託先:(株)ディナーサービスコーポレーション吉田支店

実施内容:週6回(月～土曜日)

単価契約:1食あたり ごはんセット 410円(利用料270円・市負担額140円)

おかずのみ 350円(利用料210円・市負担額140円)

※平成25年度は、ごはんセット440円(利用料270円・市負担額170円)のみ

イ 川根地区について

委託先:笹ゆり、さくら茶屋、麦の会、民宿ふくい

実施内容:週6回(月～土曜日)

単価契約:1食あたり ごはんセット 850円(利用料350円・市負担額500円)

おかずのみ 790円(利用料290円・市負担額500円)

※平成25年度は、ごはんセット900円(利用料400円・市負担額500円)のみ

ウ 利用者数・支出額

区 分	平成26年度			平成25年度			
	島田・金谷	川根	合計	島田・金谷	川根	合計	
実利用者数(人)	233	12	245	205	12	217	
延べ配食数(食)	ごはんセット	23,287	1,417	24,704	28,176	1,591	29,767
	おかずのみ	5,964	385	6,349	-	-	-
委託料(円)	11,635,070	1,508,600	13,143,670	12,397,440	1,431,900	13,829,340	
歳入(利用料)(円)	7,539,930	607,600	8,147,530	7,607,520	636,400	8,243,920	
支出額(市負担額)(円)	4,095,140	901,000	4,996,140	4,789,920	795,500	5,585,420	

(4) 生活管理指導員巡回事業

山間地域や高齢化率の高い地域を対象として、生活管理指導員(看護師)が指導の必要な高齢者を訪問し、支援・指導を行った。

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

年度	訪問件数 (件)			
	島田地区	金谷地区	川根地区	合計
26	182	107	191	480
25	152	94	224	470

(5) 認知症地域支援推進員等設置促進事業【平成26年度新規事業】

医療機関、介護サービス事業所及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担う「認知症地域支援推進員」を養成するための研修に参加した。

研修開催日	参加人数	研修内容
平成26年9月1日～3日	2名	認知症施策と認知症地域支援推進員の役割の理解 認知症の人とその家族の支援体制の構築の推進 自地域で推進員活動を展開するために

# 介護サービス事業

○ 介護サービス事業の状況

介護保険居宅介護支援事業所 島田市居宅介護支援センター「はなみずき」と介護保険居宅サービス事業所及び医療保険対応 島田市訪問看護ステーションの事業所を運営している。

近年、医療依存度の高い者や終末期ケア等のケースを取り扱うことが多くなっている。収入実績は、昨年度比、介護サービス収入が7.2%の減、医療訪問看護収入が78.3%の増である。

訪問看護に従事する嘱託看護師の雇用が計画どおりできず、また、短時間勤務の看護師にならざるを得ない状況にあったこと等により運営体制が安定せず、歳入歳出差引額（過年度収入・繰越金等を含まない）は8,570,863円のマイナスとなった。

決算の状況

(単位：円)

区 分		平成26年度	平成25年度	
決算額	歳入	介護サービス収入	31,861,669	34,336,739
		医療訪問看護収入	6,087,555	3,413,253
		繰越金	12,507,814	19,469,668
		諸収入	404,848	285,027
		合 計	50,861,886	57,504,687
	歳出	介護サービス事業費	42,617,762	40,859,841
		医療訪問看護事業費	4,307,173	4,137,032
		合 計	46,924,935	44,996,873
	翌年度繰越金		3,936,951	12,507,814

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
1 款 介護サービス事業費	決算額	42,617,762円
1 項 介護サービス事業費	決算額	42,617,762円
1 目 介護サービス事業費	決算額	42,617,762円

#### 1 居宅介護事業・居宅支援事業

##### (1) 介護サービス計画事業・支援サービス計画事業

介護保険居宅介護支援事業所島田市居宅介護支援センター「はなみずき」として、介護支援専門員がケアプランを作成した。医療処置が必要な者、終末期の者等のケースを引き受けており、要介護度が3以上の重症者の割合は52.7%である。これまで、介護支援専門業務と訪問看護業務の資格を有する嘱託員は両業務を兼務し従事していたが、訪問看護師が不足している状況や介護支援専門員の業務内容が複雑化し専門性が求められることから、訪問看護業務に専任することとした。このため、年度途中から介護支援専門員数が減り、計画作成実績が減少した。

##### ア 事業実績

内 容	平成26年度	平成25年度
要支援計画作成件数 (件)	0	0
要介護計画作成件数 (件)	1,077	1,269
予防給付費収入 (円)	0	0
介護給付費収入 (円)	12,511,538	15,812,016
介護支援専門員数 (人) (平成26年4月1日現在)	9 (常勤換算数4.3)	8 (常勤換算数3.4)

##### イ 要介護度別ケアプラン作成件数

(単位：件、%)

年度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
26	0	319	225	189	177	166	1,077
構成比	0.0	29.6	20.9	17.6	16.5	15.4	100.0
25	0	343	258	223	213	232	1,269
構成比	0.0	27.0	20.3	17.6	16.8	18.3	100.0

##### (2) 介護訪問看護事業・予防訪問看護事業

介護保険による訪問看護サービス事業を実施した。訪問看護は、医師の指示書に基づき実施するものであり、市内診療所からの依頼が56.6%と多い状況である。

雇用訪問看護利用者は減少傾向にあるが、中重度の利用者が多いため一人当たりの利用件数は増加している。利用延べ件数は、平成25年度比4.2%の増である。

##### ア 事業実績

内 容		平成26年度	平成25年度
居宅介護訪問看護利用者実数 (人)		53	70
訪問看護利用延べ件数 合計 (件)		2,263	2,172
内 訳	居宅介護訪問看護利用延べ件数 (件)	2,137	2,042
	居宅予防訪問看護利用延べ件数 (件)	126	130
訪問看護療養費収入 合計 (円)		19,350,131	18,524,723
内 訳	居宅介護訪問看護療養費収入 (円)	16,511,625	15,714,498
	利用料 (円)	1,767,449	1,699,390
	居宅予防訪問看護療養費収入 (円)	963,943	999,739
	利用料 (円)	107,114	111,096
訪問看護業務従事職員数(人) ( )は常勤換算		13 (3.8)	13 (4.3)

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
イ 医療機関別訪問看護指示書数					
年度	指示書交付数(件、%)				
	市内診療所	市民病院	市外医療機関	合計	
26	310	109	129	548	
構成比	56.6	19.9	23.5	100.0	
25	302	129	107	538	
構成比	56.1	24.0	19.9	100.0	
2款 医療訪問看護事業費		決算額	4,307,173円		
1項 医療訪問看護事業費		決算額	4,307,173円		
1目 医療訪問看護事業費		決算額	4,307,173円		
1 医療訪問看護事業					
医療保険による訪問看護事業を実施した。					
訪問看護は、通常、介護保険の適用が優先されるが、特定疾患、悪性新生物、急性増悪期の者は医療保険が適用される。医療訪問看護の利用件数は、難病療養者などの利用増により平成25年度比38.8%の増加となった。					
(1) 利用延べ件数・事業収入・従事看護師数					
内 容		平成26年度	平成25年度		
利用延べ件数 (件)		479	345		
訪問看護事業収入 (円)		6,087,555	3,413,253		
内 訳	訪問看護療養費 (円)	5,525,355	2,973,273		
	利用料 (円)	562,200	439,980		
従事看護師数 (人) (常勤換算)		1(0.9)	1(0.9)		
(2) 医療機関別訪問看護指示書数					
年度	指示書交付数 (件、%)				
	市内診療所	市民病院	市外医療機関	合計	
26	13	17	80	110	
構成比	11.8	15.5	72.7	100.0	
25	1	16	57	74	
構成比	1.4	21.6	77.0	100.0	

# 後期高齢者医療事業

○後期高齢者医療事業の状況

後期高齢者医療制度は、老人保健制度に代わり平成20年4月より開始された。

実施主体である静岡県後期高齢者医療広域連合が資格管理・保険料の決定・給付に関する決定を行い、市は受付業務、資格処理業務、保険料徴収業務を行う。

費用は、被保険者の保険料及び若年者の保険料（後期高齢者支援金）で5割（被保険者：若年者＝1：4）を負担し、残りの5割を公費（国：県：市＝4：1：1）で負担する。

平成26年度末の被保険者数は14,790人で、対平成25年度184人の増である。

平成26年度賦課の保険料収入は、特別徴収が503,535,600円、収納率100.00%、普通徴収が312,437,280円、収納率99.15%、合計819,030,620円、滞納繰越分を除く収納率は99.67%で昨年比（平成25年度99.72%）0.05%の減となった。

1 被保険者加入状況 (単位：人)

所得区分	負担割合	26年度末現在
現役並所得者	3割	812
一般	1割	10,175
低所得者Ⅱ		2,102
低所得者Ⅰ		1,701
合計		14,790

2 平成26年度後期高齢者医療保険料収入状況

収入金額

(単位：円)

徴収区分		調定額	収納額	不能欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	特別徴収	503,535,600	503,535,600	0	0	100.00%
	普通徴収	315,125,200	312,437,280	0	2,687,920	99.15%
	小計	818,660,800	815,972,880	0	2,687,920	99.67%
滞納繰越分	普通徴収	6,437,100	3,057,740	907,000	2,472,360	47.50%
合計		825,097,900	819,030,620	907,000	5,160,280	99.26%
督促手数料		44,820	44,820	0	0	100.00%
延滞金		73,980	73,980	0	0	100.00%

収入件数

(単位：件、人)

徴収区分		調定件数	収納件数	不能欠損件数	収入未済件数	収納率
現年度分	特別徴収	66,719	66,719	0	0	100.00%
	普通徴収	25,505	25,343	0	162	99.36%
	計	92,224	92,062	0		99.82%
徴収区分		調定人数	収納人数	不能欠損人数	収入未済人数	収納率
滞納繰越分	普通徴収	78	61	7	34	78.21%
徴収区分		調定件数	収納件数	不能欠損件数	収入未済件数	収納率
督促手数料		747	747	0	0	100.00%
延滞金		33	33	0	0	100.00%

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2款 後期高齢者医療広域連合負担金	決算額	1,057,181,559円
1項 後期高齢者医療広域連合負担金	決算額	1,057,181,559円
1目 後期高齢者医療広域連合負担金	決算額	1,057,181,559円

1 後期高齢者医療広域連合負担金

静岡県後期高齢者医療広域連合へ市の法定負担分の概算額を支出した。（※過不足分は翌年度精算）

区 分	負担金額(円)
事務費負担金	25,526,000
保険料等負担金 (保険料負担金)	816,849,940
保険料等負担金 (基盤安定負担金)	182,595,319
過年度保険料等負担金 (保険料負担金)	32,210,300
合 計	1,057,181,559

# 公 營 企 業 会 計

# 水道事業

# 平成 26 年度 島田市水道事業報告書

## 1 概 況

### (1) 総括事項

平成 26 年度の業務量については、配水量は 1,058 万 m<sup>3</sup>、有収水量は、843 万 m<sup>3</sup>で、配水量に対する有収水量の率（有収率）は 79.6%となった。また、給水戸数は平成 27 年 3 月 31 日現在 30,007 戸で、前年度に比べ 411 戸の増となった。

経営の状況（税抜き）については、水道事業収益は 9 億 8,613 万円で、その 91.0%を占める給水収益が前年度に比べ 1,107 万円の減となったが、会計制度の変更に伴う長期前受金戻入を計上したことにより、水道事業収益全体では 4,991 万円の増となった。一方、水道事業費用は、会計制度変更に伴う特別損失を 8,891 万円計上したため、前年度 7%増の 9 億 7,100 万円で、特別損失を除く主な内訳は、静岡県大井川広域水道企業団の企業水の受水費、減価償却費、職員給与費となっている。

この水道事業収益から水道事業費用を差し引いた 1,513 万円が本年度の純利益となったが、長期前受金の戻入がなければ 5,217 万円の純損失であった。

資本的収支の状況（税込み）については、資本的収入は 1 億 8,650 万円で、その主なものは企業債の借入、工事負担金となっており、資本的支出は 3 億 9,401 万円で、その主なものは建設改良費である。配水管布設替事業では、蓬萊橋線等の配水管布設替工事を約 2,908m 施工した。その他、稲荷浄水施設や天神原配水地の耐震補強工事等の改修を実施した。

資本的収入が資本的支出に対して不足した額 2 億 751 万円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,840 万円及び減債積立金 6,707 万円、過年度分損益勘定留保資金 7,338 万円、当年度分損益勘定留保資金 4,866 万円で補填をした。

水道事業は、昭和 63 年に料金を改定して以来、消費税の改定を除き今日まで現行料金を維持する中で健全経営を進めてきた。しかしながら、市民を支えてきた水道施設は老朽化が進み、施設の更新に多額の費用を必要としている。また、地震による被害を最小限に食い止めるための耐震化対策も、これまで以上にスピードを上げて取り組む必要がある。一方、節水型社会の進展や人口の減少により、水の需要は減少の一途を辿っており、その財源確保が課題となっている。

こうした状況に対応するため、平成 25 年度、島田市水道料金等審議会を設置し、水道料金の見直し作業に着手した。その結果、水道料金の見直しは避けられないとの判断で一致し、議会の承認を得て平成 27 年 10 月から料金改定に踏み切ることとなった。

しかし、人口減少社会における老朽化対策費用の増加は、水道事業に暗い影を落としている。これまでのような経費削減や事業の効率化に留まらず、施設のダウンサイジングや水道広域化、包括的民間委託の導入など、あらゆる手法を用いてこの難局を乗り越えていくことが求められる。今回の料金改定によりひとまず財源の問題は回避されたが、事業を取り巻く環境が改善されない以上、5 年後、再度審議会を開催する必要がある。次回の審議会までに少しでも明るい展望が開けるよう計画の練り直しが必要である。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
認定第10号	平成25年度島田市水道事業会計決算の認定について	平成26. 9. 2	平成26. 10. 1
議案第76号	平成25年度島田市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	平成26. 9. 2	平成26. 10. 1
議案第67号	平成26年度島田市水道事業会計補正予算（第1号）	平成26. 9. 2	平成26. 10. 1
議案第84号	島田市行政組織条例及び島田市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	平成26. 11. 25	平成26. 12. 18
議案第8号	平成26年度島田市水道事業会計補正予算（第2号）	平成27. 2. 18	平成27. 2. 26
議案第19号	平成27年度島田市水道事業会計予算	平成27. 2. 18	平成27. 3. 25
議案第37号	島田市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	平成27. 2. 18	平成27. 3. 25

(3) 行政官庁認可事項

件名	申請先	申請年月日	同意年月日	同意番号	備考
平成26年度起債協議申請	静岡県知事	平成26年9月24日	平成26年10月20日	自財第244-14号	上水道事業債 同意額 99,000千円 地方公共団体金融機構資金 99,000千円

(4) 職員に関する事項

(単位 人)

種別 年度	一般行政職			技術労務職		計
	事務	技術	計	業務員	計	
平成26年度	6	8	14	1	1	15
平成25年度	6	7	13	1	1	14
増(△)減	0	1	1	0	0	1

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

項目	施行年月日	事項
水道料金、加入分担金の改定	平成26年4月1日	消費税率の改定に伴う増

(6) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債の状況

(単位：円)

借入先	前年度末残高	本年度内増加高	本年度内減少高	本年度末残高
財務省財政融資資金 (大蔵省資金運用部資金)	685,963,881	0	37,438,978	648,524,903
公営企業金融公庫 (地方公共団体金融機構)	776,797,781	99,000,000	29,626,468	846,171,313
計	1,462,761,662	99,000,000	67,065,446	1,494,696,216

ロ 一時借入金

該当事項なし

(7) その他会計経理に関する重要事項

イ 受贈財産の受入

(単位：円)

所在地	物件の内容	譲渡者	評価額
伊太地内	水道用地 166.0㎡ (田代加圧ポンプ施設用地)	島田市一般会計	2,158
阪本地内	配水管 P(配) φ75mm 28.8m	島田市一般会計	957,600
阿知ヶ谷地内	配水管 P(配) φ50mm 79.7m	(株)協和不動産	136,884
計			1,096,642

ロ 引当金の状況

(単位：円)

区分	前年度末残高	本年度引当額	本年度取崩額	本年度末残高
退職給付引当金	69,461,800	80,195,734	0	149,657,534
修繕引当金	38,995,721	0	0	38,995,721
賞与引当金	0	13,737,000	6,986,000	6,751,000
法定福利費引当金	0	2,383,000	1,171,000	1,212,000
貸倒引当金	0	1,266,784	538,926	727,858
計	108,457,521	97,582,518	8,695,926	197,344,113

## 2 工 事

### (1) 建設改良工事の概況

#### イ 建設改良費（工事請負費）

工 事 名	工 事 内 容	税込金額(円)	竣工日	備 考
竜江院橋添架管仮設工事	D (GX) φ100 L=66.423m SUS φ80 L=144.1m	6,704,640	H26.10.8	㈱グロージオ
道悦二丁目2号線不断水バルブ設置工事	不断水バルブ設置工	2,593,080	H26.7.9	山本管工
向島若松町線不断水バルブ設置工事	不断水バルブ設置工	993,600	H26.6.12	㈱杉本組
大津谷川水管橋管理用仕切弁設置工事	不断水バルブ設置工	4,986,360	H26.9.5	山本管工
(都) 横井中央線配水管布設替工事(その1)	D (GX) φ150 L=117.5m	6,863,400	H26.11.26	浜建工業㈱
中溝中央線配水管布設替工事	D (GX) φ150 L=155.545m P (配) φ150 L=7.40m	14,612,400	H27.1.6	㈱中林建設
第一小学校東線配水管布設替工事	D (GX) φ100 L=328.246m P (配) φ100 L=9.064m	33,725,160	H27.1.16	㈱杉本組
稲荷浄水場浄水施設耐震補強工事	急速ろ過池補強工	63,887,400	H27.3.5	大河原建設㈱
牧之原本線配水管布設替工事	P (配) φ75 L=355.126m	16,614,720	H27.2.10	㈱丸紅
相賀送水ポンプ場ろ過機撤去工事	ろ過機撤去工	853,200	H26.9.26	興和建设㈱
中溝宮川町線配水管布設替工事	D (GX) φ100 L=193.411m D (GX) φ75 L=0.12m P (配) φ75 L=6.32m P (2層) φ50 L=4.158	18,249,840	H27.3.11	浜建工業㈱
宮川町地内給水管布設替工事	P (2層) φ50 L=231.608m	3,952,800	H27.2.26	三友クリエイト㈱
東川根線配水管布設替工事	D (GX) φ100 L=266.745m	18,220,680	H26.12.26	㈱小沢組
湯日配水池水位計設置工事	水位計設置工	961,200	H26.12.2	㈱磯村 静岡営業所
(都) 横井中央線配水管布設替工事(その2)	D (GX) φ150 L=62.035m D (GX) φ100 L=5.63m P (配) φ75 L=6.155m	6,996,240	H26.12.25	三友クリエイト㈱
天神原配水池耐震補強工事	耐震補強工	16,651,440	H27.3.29	㈱小沢組
横井中央線配水管布設替工事	P (配) φ100 L=319.433m P (配) φ75 L=0.46m	17,637,480	H27.3.12	三友クリエイト㈱

工 事 名	工 事 内 容	税込金額(円)	竣工日	備 考
井口大柳線配水管布設替工事	D (GX) φ 200 L=45.317m	8,219,880	H27.3.11	㈱三成
落合1号線配水管布設工事	P (配) φ 75 L=138.276m	5,329,800	H27.3.4	山本管工
本通り一丁目向島2号線配水管布設替工事	D (GX) φ 100 L=169.61m P (配) φ 100 L=2.79m	12,782,880	H27.3.26	三友クリエイト㈱
道悦五丁目6号線配水管布設替工事	P (配) φ 75 L=22.83m	442,800	H27.2.4	山本管工
島尻2号線配水管布設替工事	P (配) φ 75 L=46.009m	867,240	H27.3.30	㈱ヨコケン
御仮屋川線不断水バルブ設置工事	不断水バルブ設置工	3,127,680	H27.3.4	山本管工
道悦二丁目2号線配水管布設替工事	SF φ 200 L=31.0m D (GX) φ 300 L=0.47m D (GX) φ 200 L=3.16m	13,109,040	H27.3.10	浜建工業㈱
(主) 島田川根線配水管布設替工事	D (GX) φ 150 L=51.593m D (GX) φ 100 L=1.236m P (配) φ 150 L=7.73m P (配) φ 100 L=16.77m	6,599,880	H27.2.20	㈱杉本組
蓬莱橋線配水管布設替工事	D (GX) φ 150 L=145.898m	14,086,440	H27.3.24	興和建设㈱
伊太川1号線配水管布設替工事	DK φ 150 L=15.18m	2,385,720	H27.3.23	㈱ケンコー
大津通り東線配水管布設替工事	P (配) φ 75 L=51.245m P (配) φ 50 L=0.16m	1,090,800	H27.3.20	三友クリエイト㈱
計		302,545,800		

## (2) 保存工事の概況

工 事 名	件数 (件)	税込金額(円)	備 考
消火栓修理工事	8	2,348,892	
配水管修理工事	14	1,858,220	漏水、不良箇所
分水栓・止水栓及び 給水管漏水修理工事	分水栓	9	1,045,440
	止水栓	80	2,573,668
	給水管	181	5,558,203
	小計	270	9,177,311
メーター取替工事	口径13mm	2,556	3,752,111
	口径20mm	1,719	3,034,238
	口径25mm	57	179,113
	口径30mm	1	7,715
	口径40mm	42	335,570

工 事 名	工 事 内 容	税込金額(円)	竣工日	備 考
	口径50mm	9	350,528	
	小計	4,384	7,659,275	

### 3 業 務

#### (1) 業 務 量

事 項	平成26年度	平成25年度	前年度対比	
			増(△)減	比率(%)
年度末給水人口(人)	74,354	74,509	△ 155	△ 0.2
年度末給水戸数(戸)	30,007	29,596	411	1.4
年間配水量 (m <sup>3</sup> )	10,583,389	10,421,051	162,338	1.6
一日平均配水量(m <sup>3</sup> )	28,996	28,551	445	1.6
一日最大配水量(m <sup>3</sup> )	36,938	35,718	1,220	3.4
年間有収水量 (m <sup>3</sup> )	8,426,852	8,558,034	△ 131,182	△ 1.5
一日平均有収水量(m <sup>3</sup> )	23,087	23,447	△ 360	△ 1.5
有収率 (%)	79.6	82.1	△ 2.5	-

#### (2) 事業収入に関する事項

( )書は税込決算額

科 目	平成26年度		平成25年度		前年度対比	
	金 額(円)	構成率	金 額(円)	構成率	増減額(円)	比率
営業収益	(969,718,580) 902,284,630	% 91.5	(958,852,865) 913,439,301	% 97.6	(10,865,715) △11,154,671	% △1.2
給水収益	(964,517,804) 897,095,476	91.0	(953,572,175) 908,163,900	97.0	(10,945,629) △11,068,424	△1.2
受託工事収益	(3,822,936) 3,811,314	0.4	(3,789,190) 3,783,901	0.4	(33,746) 27,413	0.7
その他営業収益	(1,377,840) 1,377,840	0.1	(1,491,500) 1,491,500	0.2	(△113,660) △113,660	△7.6
営業外収益	(84,711,744) 83,842,870	8.5	(23,318,708) 22,780,112	2.4	(61,393,036) 61,062,758	268.1
受取利息及び 配当金	(1,848,624) 1,848,624	0.2	(1,911,574) 1,911,574	0.2	(△62,950) △62,950	△3.3
他会計補助金	(910,000) 910,000	0.1	(1,920,000) 1,920,000	0.2	(△1,010,000) △1,010,000	△52.6
長期前受金戻入	(67,303,996) 67,303,996	6.8			(67,303,996) 67,303,996	皆増
雑 収 益	(14,649,124) 13,780,250	1.4	(19,487,134) 18,948,538	2.0	(△4,838,010) △5,168,288	△27.3
計	(1,054,430,324) 986,127,500	100	(982,171,573) 936,219,413	100	(72,258,751) 49,908,087	5.3

## (3) 事業費に関する事項

## イ 事業費用

( )書は税込決算額

科 目	平成26年度		平成25年度		前年度対比	
	金 額(円)	構成率	金 額(円)	構成率	増減額(円)	比率
営業費用	(890,546,515)		(900,549,501)		(△10,002,986)	%
	851,173,198	87.6	875,017,277	96.4	△23,844,079	△ 2.7
原水及び浄水費	(429,317,641)		(415,639,366)		(13,678,275)	
	398,859,192	41.1	396,615,095	43.7	2,244,097	0.6
配水及び給水費	(100,705,464)		(114,427,841)		(△13,722,377)	
	96,914,678	10.0	111,726,247	12.3	△14,811,569	△ 13.3
受託工事費	(8,142,487)		(7,981,627)		(160,860)	
	8,104,604	0.8	7,956,180	0.9	148,424	1.9
業 務 費	(64,476,560)		(63,054,310)		(1,422,250)	
	59,704,593	6.1	60,051,785	6.6	△347,192	△ 0.6
総 係 費	(44,592,005)		(63,280,301)		(△18,688,296)	
	44,277,773	4.6	62,501,914	6.9	△18,224,141	△ 29.2
減価償却費	(224,580,209)		(225,195,020)		(△614,811)	
	224,580,209	23.1	225,195,020	24.8	△614,811	△ 0.3
資産減耗費	(18,732,149)		(10,971,036)		(7,761,113)	
	18,732,149	1.9	10,971,036	1.2	7,761,113	70.7
営業外費用	(40,583,632)		(42,002,051)		(△1,418,419)	
	30,912,333	3.2	32,265,220	3.6	△1,352,887	△ 4.2
支払利息	(30,430,884)		(30,656,760)		(△225,876)	
	30,429,984	3.1	30,656,760	3.4	△226,776	△ 0.7
雑 支 出	(252,048)		(1,492,691)		(△1,240,643)	
	482,349	0.1	1,608,460	0.2	△1,126,111	△ 70.0
消費税及び 地方消費税	(9,900,700)		(9,852,600)		(48,100)	
特別損失	(88,909,934)				(88,909,934)	
	88,909,934	9.2			88,909,934	皆増
その他の 特別損失	(88,909,934)				(88,909,934)	
	88,909,934	9.2			88,909,934	皆増
計	(1,020,040,081)		(942,551,552)		(77,488,529)	
	970,995,465	100.0	907,282,497	100.0	63,712,968	7.0

ロ 給水原価構成比率（受託工事費、材料売却原価、特別損失を除く）

科 目	平成26年度			平成25年度			前年度対比	
	税抜金額(円)	構成率	原価	税抜金額(円)	構成率	原価	増減額	比率
	円	%	円銭	円	%	円銭	円	%
職員給与費	90,736,434	10.4	10.77	100,353,441	11.2	11.73	△9,617,007	△ 9.6
支払利息	30,429,984	3.5	3.61	30,656,760	3.4	3.58	△226,776	△0.7
減価償却費	224,580,209	25.7	26.65	225,195,020	25.0	26.31	△614,811	△0.3
動力費	64,216,448	7.3	7.62	56,398,832	6.3	6.59	7,817,616	13.9
修繕費	20,928,689	2.4	2.48	32,416,461	3.6	3.79	△11,487,772	△35.4
材料費	2,249,761	0.2	0.27	1,476,664	0.2	0.17	773,097	52.4
委託料	141,318,681	16.2	16.77	154,869,543	17.2	18.10	△13,550,862	△8.7
受水費	256,681,704	29.4	30.46	255,579,704	28.4	29.86	1,102,000	0.4
その他	42,839,017	4.9	5.08	42,379,892	4.7	4.96	459,125	1.1
計	873,980,927	100.0	103.71	899,326,317	100.0	105.09	△25,345,390	△ 2.82

## 4 会 計

### (1) 重要契約の要旨 (100万円以上)

#### イ 工事

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	契 約 先
H26. 5. 16	6,704,640	竜江院橋添架管仮設工事	㈱グロージオ
H26. 5. 23	2,593,080	道悦二丁目2号線不断水バルブ設置工事	山本管工
H26. 6. 18	4,986,360	大津谷川水管橋管理用仕切弁設置工事	山本管工
H26. 6. 25	6,863,400	(都) 横井中央線配水管布設替工事 (その1)	浜建工業㈱
H26. 7. 16	14,612,400	中溝中央線配水管布設替工事	㈱中林建設
H26. 7. 16	33,725,160	第一小学校東線配水管布設替工事	㈱杉本組
H26. 7. 23	63,887,400	稻荷浄水場浄水施設耐震補強工事	大河原建設㈱
H26. 7. 23	16,614,720	牧之原本線配水管布設替工事	㈱丸紅
H26. 8. 6	18,249,840	中溝宮川町線配水管布設替工事	浜建工業㈱
H26. 8. 6	3,952,800	宮川町地内給水管布設替工事	三友クリエイト㈱
H26. 8. 27	18,220,680	東川根線配水管布設替工事	㈱小沢組
H26. 9. 3	6,996,240	(都) 横井中央線配水管布設替工事 (その2)	三友クリエイト㈱
H26. 9. 3	16,651,440	天神原配水池耐震補強工事	㈱小沢組
H26. 9. 17	17,637,480	横井中央線配水管布設替工事	三友クリエイト㈱
H26. 10. 15	8,219,880	井口大柳線配水管布設替工事	㈱三成
H26. 11. 5	5,329,800	落合1号線配水管布設替工事	山本管工
H26. 11. 5	12,782,880	本通り一丁目向島2号線配水管布設替工事	三友クリエイト㈱
H26. 11. 26	3,127,680	御仮屋川線不断水バルブ設置工事	山本管工
H26. 11. 26	13,109,040	道悦二丁目2号線配水管布設替工事	浜建工業㈱
H26. 12. 10	6,599,880	(主) 島田川根線配水管布設替工事	㈱杉本組
H26. 12. 17	14,086,440	蓬莱橋線配水管布設替工事	興和建设㈱
H26. 12. 24	2,385,720	伊太川1号線配水管布設替工事	㈱ケンコー
H27. 1. 28	1,090,800	大津通り東線配水管布設替工事	三友クリエイト㈱

#### 債務負担行為を伴う契約

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	契 約 先
H26. 9. 18	157,680,000	上水道施設監視制御設備更新工事 契約期間 平成26年9月19日～平成28年2月26日	㈱明電舎静岡支店

ロ 委託契約

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約先
H26. 4. 3	2, 453, 976	水質検査業務委託	㈱静環検査センター
H26. 4. 4	1, 372, 140	修繕代行業務委託	島田市管工事協同組合
H26. 5. 29	1, 447, 200	水道施設除草業務委託	(公社)島田市シルバー人材センター
H26. 6. 9	6, 254, 280	漏水調査業務委託	フジ地中情報㈱静岡営業所
H26. 6. 12	1, 084, 460	P C B 廃棄物処理委託	日本環境安全事業㈱豊田事業所
H26. 9. 3	4, 698, 000	稲荷浄水場非常用発電装置整備事業設計業務委託	㈱大場上下水道設計
H26. 9. 25	2, 322, 000	稲荷浄水場情報処理装置保守点検業務委託	㈱明電エンジニアリング 中日本
H26. 10. 15	3, 354, 480	旗指配水池耐震診断業務委託	㈱白岩設計

債務負担行為を伴う契約

(単位：円、税抜契約)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約先
H26. 12. 24	350, 000, 000	浄水場維持管理等委託 契約期間 平成27年4月1日～平成32年3月31日	ヴェオリア・ウォーター・ジャパン㈱
H27. 3. 25	単価契約 54円/件	水道料金等コンビニエンスストア収納代行業務委託 契約期間 平成27年4月1日～平成32年9月30日	㈱電算システム

ハ 物品

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約先
H26. 8. 27	1, 798, 200	水道施設情報管理システム購入	三幸工業㈱
H26. 12. 3	2, 354, 400	相賀送水ポンプ場非常用発電機購入	㈱磯村 静岡営業所

ニ 貯蔵物品

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約先
H26. 5. 15	3, 290, 544	水道メーター購入 (取替用13mm)	東洋計器㈱静岡営業所
H26. 5. 15	2, 750, 846	水道メーター購入 (取替用20mm)	東洋計器㈱静岡営業所
H26. 5. 15	1, 552, 046	水道メーター購入 (取替用25mm～150mm)	愛知時計電機㈱静岡営業所

ホ 過年度債務負担行為契約に関する消費税率引き下げの協議

協議年月日	協議内容	契約先
H27. 3. 17	水道料金関係業務委託契約 (平成24年度～平成28年度) 変更事項 契約金額 1, 746, 000円の減	㈱フューチャーイン静岡支店
H27. 3. 17	水圧データシステム賃貸借契約 (平成24年度～平成28年度) 変更事項 契約金額 13, 320円の減	フジテコム㈱東京支店

# 病 院 事 業

# 平成26年度 島田市病院事業報告書

## 1 概況

### (1) 総括事項

平成26年度決算は34億2,388万8,684円の純損失を計上することになった。

これは、本年度から新しい地方公営企業会計基準が適用されることに伴い、退職給付引当金繰入額等34億9,789万5,000円を特別損失として計上したことによるものである。

経理状況であるが、収益的収支（税抜）では事業収益126億478万946円（前年度121億6,330万8,106円（対前年度比3.6%増））、事業費用160億2,866万9,630円（前年度121億7,730万5,732円（対前年度比31.6%増））で差し引き34億2,388万8,684円（前年度1,399万7,626円）の純損失となった。

ただし、事業収益から特別利益を除いた経常収益は125億9,647万4,946円であり、事業費用から特別損失を除いた経常費用は125億3,077万4,630円であるので、差し引き、6,570万316円の経常利益を計上することができ、堅調な経営状況だったことを示している。

資本的収支（税込）では、資本的収入6億1,437万2,256円、資本的支出9億8,949万7,527円となり、差し引き3億7,512万5,271円の不足となったため、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額363万5,859円と過年度分損益勘定留保資金3億7,148万9,412円で補てんした。

#### イ 患者の状況

入院患者数は、延156,154人（1日平均427.8人）で、前年度（153,119人）に比べ、延3,035人、2.0%増加した。

外来患者数は、延253,091人（1日平均1,037.3人）で、前年度（246,163人）に比べ、延6,928人、2.8%増加した。

#### ロ 収益的収支の状況（税抜後）

事業収益のうち、医業収益は117億8,285万3,418円（対前年度比3.3%増）となった。内訳は外来収益が、40億2,974万5,282円（対前年度比6.8%増）、入院収益は、73億4,191万8,254円（対前年度比1.4%増）となった。患者1人1日当りの診療収益は、外来収益が15,922円で、前年度（15,332円）に比べ590円、3.8%増加し、入院収益は47,017円で前年度（47,280円）に比べ263円、0.6%の減となっている。その他医業収益は、4億1,118万9,882円（対前年度比3.4%増）となった。

医業外収益は一般会計からの繰入金や国・県補助金などが6億8,361万9,593円（対前年度比12.0%増）、看護専門学校収益は1億3,000万1,935円（対前年度比8.2%減）となった。

次に、事業費用のうち、医業費用は119億939万7,124円（対前年度比2.1%増）で、材料費は30億824万1,847円（対前年度比4.0%増）となった。また、医業外費用は4億9,255万6,799円（対前年度比33.4%増）、看護専門学校費用は1億2,882万707円（対前年度比8.6%減）となった。

#### ハ 看護専門学校の状況

平成元年度に開校した看護専門学校の本年度の学生数は、平成27年3月1日現在117人で、平成24年度入学生等34人が卒業し、このうち31人が市民病院に就職した。

## ニ 資本的収支の状況（税抜後）

資本的収入は企業債 2 億円（対前年度比 11.1%増）、一般会計出資金 4 億 1,390 万 8,036 円（対前年度比 23.6%増）など、総額 6 億 1,437 万 2,256 円（対前年度比 13.2%増）となった。

資本的支出のうち建設改良費は 4 億 2,714 万 3,366 円（対前年度比 57.7%増）であり、①器械器具購入費（2 億 1,646 万 1,926 円）②医師住宅建設事業費（2 億 456 万 3,440 円）などの事業費が含まれている。企業債償還金は、5 億 2,819 万 9,493 円（対前年度比 8.1%減）で、総額 9 億 5,534 万 2,859 円（対前年度比 13.0%増）となった。

以上が平成 26 年度事業の概況であるが、新病院建設に向け、今後も大井川流域における自治体病院としての使命と役割を担うとともに健全経営に努めていく。

## (2) 議会議決事項

議決年月日	議 決 番 号	事 項
平成26年10月1日 (原案可決)	議 決 第 68 号	平成26年度島田市病院事業会計補正予算 (第1号)
平成26年10月1日 (認定)	認 定 第 11 号	平成25年度島田市病院事業会計決算の認定について
平成26年12月18日 (原案可決)	議 決 第 87 号	島田市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
平成26年12月18日 (原案可決)	議 決 第 106 号	島田市病院事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例について
平成26年12月18日 (原案可決)	議 決 第 82 号	平成26年度島田市病院事業会計補正予算 (第2号)
平成26年12月18日 (原案可決)	議 決 第 101 号	平成26年度島田市病院事業会計補正予算 (第3号)
平成27年2月26日 (原案可決)	議 決 第 9 号	平成26年度島田市病院事業会計補正予算 (第4号)
平成27年3月25日 (原案可決)	議 決 第 20 号	平成27年度島田市病院事業会計予算

## (3) 行政官庁許認可事項

## (届出事項)

届出年月日	事 項
平成26年8月25日	平成26年度公営企業債（病院事業債）の起債に係る届出 届出先 静岡県知事 川勝平太 医師住宅建設事業 2億円

届出年月日	受理番号	事 項
平成26年4月1日	(無菌1) 第11号	無菌治療室管理加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(感染防止1) 第18号	感染防止対策加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(退院) 第21号	退院調整加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(小入4) 第31号	小児入院医療管理料4に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(回2) 第2号	回復期リハビリテーション病棟入院料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(糖管) 第39号	糖尿病合併症管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(がん疼) 第36号	がん性疼痛緩和指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(がん指1) 第7号	がん患者指導管理料1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

届出年月日	受理番号	事 項
平成26年4月1日	(がん指2) 第9号	がん患者指導管理料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(がん指3) 第9号	がん患者指導管理料3に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(糖防管) 第35号	糖尿病透析予防指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(放射診) 第16号	外来放射線照射診療料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(ニコ) 第157号	ニコチン依存症管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(がん計) 第11号	がん治療連携計画策定料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(HPV) 第21号	HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(皮グル) 第11号	皮下連続式グルコース測定に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(小検) 第49号	小児食物アレルギー負荷検査に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(画2) 第36号	画像診断管理加算2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(外化1) 第4号	外来化学療法加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(心I) 第12号	心大血管疾患リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(脳I) 第11号	脳血管疾患等リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(運I) 第52号	運動器リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(呼I) 第32号	呼吸器リハビリテーション料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(集コ) 第50号	集団コミュニケーション療法料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(歯リハ2) 第37号	歯科口腔リハビリテーション料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(医処休) 第2号 (医処外) 第2号 (医処深) 第2号	処置の休日加算1、時間外加算1及び深夜加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(磁勝刺) 第4号	磁気による膀胱等刺激法に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(経冠形) 第9号	経皮的冠動脈形成術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(経冠ス) 第9号	経皮的冠動脈ステント留置術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(胆) 第1号	体外衝撃波胆石破碎術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(膝石破) 第5号	体外衝撃波膝石破碎術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(腎) 第5号	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(腹前) 第8号	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

届出年月日	受理番号	事 項
平成26年4月1日	(通手)第39号	医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6(歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。)に掲げる手術に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(医手休)第2号 (医手外)第2号 (医手深)第2号	手術の休日加算1、時間外加算1及び深夜加算1に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(胃瘻造)第24号	胃瘻造設術(内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(胃瘻造嚥)第15号	胃瘻造設時嚥下機能評価加算に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(麻管1)第7号	麻酔管理料(I)に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年4月1日	(口病診1)第2号	口腔病理診断管理加算に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年6月1日	(短手1)第13号	短期滞在手術基本料1に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年6月1日	(がん疼)第36号	がん性疼痛緩和指導管理料に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年6月1日	(がん指1)第7号	がん患者指導管理料1に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年6月1日	(がん指2)第9号	がん患者指導管理料2に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年6月1日	(がん指3)第9号	がん患者指導管理料3に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年6月1日	(地連携)第319号	地域連携診療計画管理料に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年6月1日	(硝切)第9号	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年6月1日	(腹膀)第12号	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年7月1日	(診療録1)第14号	診療録管理体制加算1に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年7月1日	(事補2)第36号	医師事務作業補助体制加算2 25対1に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年7月1日	(感染防止1)第18号	感染防止対策加算1に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年7月1日	(心I)第12号	心大血管疾患リハビリテーション料(I)に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年7月1日	(脳I)第11号	脳血管疾患等リハビリテーション料(I)に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年7月1日	(運I)第52号	運動器リハビリテーション料(I)に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年7月1日	(呼I)第32号	呼吸器リハビリテーション料(I)に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年7月1日	(短手1)第13号	短期滞在手術基本料1に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年8月1日	(栄養チ)第9号	栄養サポートチーム加算に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年8月1日	(呼吸チ)第5号	呼吸ケアチーム加算に係る届届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

届出年月日	受理番号	事 項
平成26年8月1日	(がん計)第11号	がん治療連携計画策定料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年8月1日	(セ単)第27号	センチネルリンパ節生検(乳がんに係るものに限る。)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年8月1日	(心Ⅰ)第12号	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年8月1日	(脳Ⅰ)第11号	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年8月1日	(運Ⅰ)第52号	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年8月1日	(呼Ⅰ)第32号	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年8月1日	(硝切)第9号	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年8月1日	(乳セ2)第28号	乳がんセンチネルリンパ節加算2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年8月1日	(造設前)第13号	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年9月1日	(退院)第94号	退院調整加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年10月1日	(がん疼)第36号	がん性疼痛緩和指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年10月1日	(がん指1)第7号	がん患者指導管理料1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年10月1日	(がん指2)第9号	がん患者指導管理料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年10月1日	(肝炎)第19号	肝炎インターフェロン治療計画料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年10月1日	(血)第8号	造血器腫瘍遺伝子検査に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年10月1日	(検Ⅱ)第59号	検体検査管理加算(Ⅱ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年10月1日	(胆)第1号	体外衝撃波胆石破碎術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年10月1日	(膝石破)第5号	体外衝撃波膝石破碎術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年10月1日	(腎)第5号	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年10月1日	(造設前)第13号	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年11月1日	(外化1)第4号	外来化学療法加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年11月1日	(救急紹介)第8号	救急搬送患者地域連携紹介加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年11月1日	(救急受入)第46号	救急搬送患者地域連携受入加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年12月1日	(セ単)第27号	センチネルリンパ節生検(乳がんに係るものに限る。)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年12月1日	(乳セ2)第28号	乳がんセンチネルリンパ節加算2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

届出年月日	受理番号	事 項
平成26年12月1日	(膀胱)第6号	膀胱水圧拡張術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年12月1日	(腹膀胱)第12号	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成26年12月1日	(麻管Ⅰ)第7号	麻酔管理料(Ⅰ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年1月1日	(呼吸子)第5号	呼吸ケアチーム加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年1月1日	(がん疼)第36号	がん性疼痛緩和指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年1月1日	(がん指1)第7号	がん患者指導管理料1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年1月1日	(がん指2)第9号	がん患者指導管理料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年1月1日	(C・M)第340号	CT撮影及びMRI撮影に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年1月1日	(心Ⅰ)第12号	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年1月1日	(脳Ⅰ)第11号	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年1月1日	(運Ⅰ)第52号	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年1月1日	(呼Ⅰ)第32号	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年1月1日	(がんリハ)第35号	がん患者リハビリテーション料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年2月1日	(褥創ケア)第7号	褥瘡ハイリスク患者ケア加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年2月1日	(がん疼)第36号	がん性疼痛緩和指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年2月1日	(がん指1)第7号	がん患者指導管理料1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年2月1日	(がん指2)第9号	がん患者指導管理料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年2月1日	(がん計)第11号	がん治療連携計画策定料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
平成27年2月1日	(造設前)第13号	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

## (4) 職員に関する事項

イ 平成27年3月31日現在の職種別職員数

(単位：人)

職 種	前年度末 職員数	増	減	当年度末 職員数	職 種	前年度末 職員数	増	減	当年度末 職員数
(病院職員)					看 護 師	416	32	35	413
医 師	96 (31)	18	22	92 (26)	准 看 護 師	3			3
薬 剤 師	22	2	1	23	医 療 員	34	1	2	33
放 射 線 技 師	24			24	診 療 録 管 理 士	2		1	1
検 査 技 師	27			27	事 務 員	34	6	7	33
歯 科 衛 生 士	2			2	電 気 技 師	1			1
視 能 訓 練 士	3	1	1	3	そ の 他 技 師	5	1		6
理 学 療 法 士	10	1		11	小 計	704 (31)	62	70	696 (26)
作 業 療 法 士	6			6					
言 語 聴 覚 士	4		1	3	(看護専門学校職員)				
マ ッ サ ー ジ 師	1			1	専 任 教 員	12		1	11
臨 床 心 理 技 師	1			1	事 務 員	2			2
臨 床 工 学 技 士	6			6	小 計	14	0	1	13
栄 養 士	7			7	計	718 (31)	62	71	709 (26)

※「その他技師」は施設技師とMSW(メディカルソーシャルワーカー)

※医師数( )内の数字は研修医(卒後1~5年目)数再掲

ロ 平成27年3月31日現在の診療科別医師数

(単位：人)

科 名	人 員	科 名	人 員
総 合 診 療 科	18 (16)	整 形 外 科	6 (1)
呼 吸 器 内 科	4 (2)	形 成 外 科	2
循 環 器 内 科	7	脳 神 経 外 科	3
消 化 器 内 科	6	呼 吸 器 外 科	3
糖 尿 病 ・ 内 分 泌 内 科	4 (1)	泌 尿 器 科	4
血 液 内 科	1	産 婦 人 科	1
腎 臓 内 科	3 (1)	眼 科	2 (1)
漢 方 内 科	1	耳 鼻 咽 喉 科	1
小 児 科	3	麻 酔 科	4 (1)
皮 膚 科	3 (1)	歯 科 口 腔 外 科	2
放 射 線 科	2	病 理 診 断 科	2 (1)
化 学 療 法 室	1	リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	1
外 科	7 (1)	救 急 科	1
		計	92 (26)

※医師数 ( ) 内の数字は研修医 (卒後1～5年目) 数再掲

## 2 工事及び器械備品の購入

(金額欄上段 ( ) 書は消費税及び地方消費税額 下段は税込金額)

### (1) 建設改良工事等の概況

#### イ 建設改良事業

##### (工事)

工 事 名	着工年月日	竣工年月日	工事請負者	請負金額 (円)
平成26年度市立島田市民病院元 島田医師住宅建設工事	平成26年4月1日	平成27年1月9日	(株)アーク東海	( 16,072,320 ) 216,976,320

##### (委託)

業 務 名	着手年月日	完了年月日	委託業者	委託金額(円)
市立島田市民病院元島田医師 住宅建設工事監理業務委託	平成26年4月1日	平成27年1月23日	仲山設計	( 272,000 ) 3,672,000

## (2) 器械及び備品の購入状況

## イ 医療器械器具及び備品

	品名	数量	金額(円)	主管
1	パルスオキシメータ	3	( 22,800 ) 307,800	34病棟
2	卓上遠心機	1	( 16,560 ) 223,560	臨床検査室
3	全自動製氷機	1	( 44,880 ) 605,880	43病棟
4	リストバンド用プリンター	2	( 16,960 ) 228,960	医療安全管理室
5	自動血圧計	1	( 15,600 ) 210,600	小児科
6	セントラルモニタ	1	( 280,000 ) 3,780,000	54病棟
7	トランスファーストレッチャー	1	( 24,160 ) 326,160	33病棟
8	バリアフリースケール	1	( 27,600 ) 372,600	人工透析室
9	心電・呼吸送信機	1	( 16,400 ) 221,400	43病棟
10	高性能密閉式ティッシュプロセッサ	1	( 464,000 ) 6,264,000	臨床検査室
11	Force Triad エネルギープラットフォーム	1	( 216,000 ) 2,916,000	中央手術室
12	パルスオキシメータ	1	( 21,920 ) 295,920	33病棟
13	バイオメディカルフリーザー	1	( 22,560 ) 304,560	臨床検査室
14	セントラルモニタ	1	( 149,600 ) 2,019,600	42病棟
15	肩関節用手術器械	1	( 260,000 ) 3,510,000	中央手術室
16	ヘビーデューティーパワーツール システム7	1	( 232,000 ) 3,132,000	中央手術室
17	トパーズ電動式低圧吸引器	1	( 30,800 ) 415,800	51病棟
18	ベッドサイドモニタ	1	( 80,000 ) 1,080,000	43病棟
19	超音波計測・診断システム	1	( 320,000 ) 4,320,000	眼科
20	内視鏡ビデオシステム	1	( 988,000 ) 13,338,000	耳鼻いんこう科
21	ベッドサイドモニタ	1	( 248,000 ) 3,348,000	41病棟
22	内視鏡洗浄消毒装置	1	( 148,000 ) 1,998,000	内視鏡室
23	生化学自動分析装置・免疫測定モジュール	1	( 3,872,000 ) 52,272,000	臨床検査室
24	自動体外式除細動器	1	( 20,220 ) 272,970	リハビリテーション室
25	自動体外式除細動器	1	( 20,220 ) 272,970	歯科口腔外科
26	MRI室用パルスオキシメータ	1	( 64,000 ) 864,000	診療放射線室
27	洗髪車	1	( 29,360 ) 396,360	41病棟
28	システム生物顕微鏡	1	( 58,400 ) 788,400	臨床検査室
29	自動ガラス封入装置	1	( 256,640 ) 3,464,640	臨床検査室
30	パラフィンバス	1	( 10,560 ) 142,560	臨床検査室
31	シャワー入浴装置	1	( 280,000 ) 3,780,000	31病棟
32	血液ガス分析装置	1	( 600,000 ) 8,100,000	臨床検査室

	品名	数量	金額(円)	主管
33	マニュアルテーブル	1	( 52,800 ) 712,800	リハビリテーション室
34	ラバロ鉗子	1	( 147,520 ) 1,991,520	中央手術室
35	ベッドサイドモニタ	1	( 280,000 ) 3,780,000	32病棟
36	セントラルモニタ	1	( 174,400 ) 2,354,400	人工透析室
37	自動縫合器	1	( 88,000 ) 1,188,000	中央手術室
38	ニードルホルダー	1	( 16,400 ) 221,400	中央手術室
39	分娩監視装置	1	( 218,400 ) 2,948,400	33病棟
40	母体胎児集中監視システム用データ処理装置	1	( 57,200 ) 772,200	33病棟・産婦人科
41	八重氏マイクロ虹彩剪刀23G	2	( 22,400 ) 302,400	中央手術室
42	微生物由来成分分析装置	1	( 159,200 ) 2,149,200	臨床検査室
43	動脈圧心拍出量計ビジレオモニタ	1	( 19,760 ) 266,760	麻酔科
44	電動式低圧吸引器	1	( 10,680 ) 144,180	41病棟
45	ベッドサイドモニタ	1	( 87,600 ) 1,182,600	救急センター
46	生体情報モニタ	1	( 292,000 ) 3,942,000	中央手術室
47	超音波ガストロビデオスコープ	1	( 524,800 ) 7,084,800	消化器科
48	膀胱ビデオスコープ	1	( 136,000 ) 1,836,000	泌尿器科
49	自動血圧計	1	( 12,640 ) 170,640	内科
50	消臭機能付き高圧蒸気滅菌器	1	( 80,000 ) 1,080,000	臨床検査室
51	点滴作業台	1	( 40,800 ) 550,800	52病棟
52	眼科電子カルテシステム	1	( 844,000 ) 11,394,000	眼科
53	電動油圧式手術台	1	( 460,800 ) 6,220,800	中央手術室
54	ノートパソコン	1	( 10,944 ) 147,744	糖尿病・内分泌内科
55	テーブルトップ遠心機	1	( 31,200 ) 421,200	臨床検査室
56	マスク式人工呼吸器	3	( 648,000 ) 8,748,000	臨床工学室
57	核医学診断用検出器回転型SPECT装置	1	( 2,880,000 ) 38,880,000	診療放射線室
58	ノートパソコン	1	( 16,798 ) 226,775	糖尿病・内分泌内科
59	デジタルカメラ	1	( 6,651 ) 89,800	糖尿病・内分泌内科
60	内視鏡システム	1	( 840,000 ) 11,340,000	内視鏡室
	合計	66	( 17,016,233 ) 229,719,159	

ロ 一般器械器具及び備品

	品名	数量	金額(円)	主管
1	インターネット用パソコン	14	( 117,040 ) 1,580,040	医療情報室
2	コーヒーマーカー	1	( 8,400 ) 113,400	医局
3	蒸気乾燥機	1	( 57,360 ) 774,360	施設係
4	休憩用ソファベッド	2	( 14,880 ) 200,880	44病棟・51病棟
5	デジタル印刷機	1	( 58,400 ) 788,400	管理課
6	休憩用ソファベッド	1	( 8,520 ) 115,020	41病棟
7	グループウェア用ノートパソコン	4	( 26,784 ) 361,584	医療情報室
	合計	24	( 291,384 ) 3,933,684	

ハ 看護専門学校備品

	品名	数量	金額(円)	主管
1	ノートパソコン	1	( 9,336 ) 126,036	教務課
	合計	1	( 9,336 ) 126,036	

ニ 自動車

	品名	数量	金額(円)	主管
1	訪問看護用軽自動車	1	( 72,000 ) 972,000	地域医療連携室
2	事務用軽自動車	1	( 75,040 ) 1,013,040	看護専門学校
3	事務用軽自動車	1	( 50,400 ) 680,400	医事課
4	ゴミ搬出用トラック	1	( 292,000 ) 3,942,000	管理課施設係
	合計	4	( 489,440 ) 6,607,440	

	総合計	95	( 17,806,393 ) 240,386,319	
--	-----	----	-------------------------------	--

### 3 業務

#### (1) 業務量

イ 外来患者数

(単位:人)

区 分	平成26年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	上 期 計	
	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)	
診 療 日 数	21	20	21	22	21	20	125	
社 会 保 険	5,755	5,948	6,007	6,345	6,183	5,937	36,175	
生 活 保 護	151	167	148	171	174	155	966	
国民健康保険	13,855	13,457	12,975	14,114	13,092	13,092	80,585	
労 災 保 険	182	169	196	264	187	188	1,186	
そ の 他	1,057	1,214	1,331	1,410	1,290	1,214	7,516	
計	21,000	20,955	20,657	22,304	20,926	20,586	126,428	
一日平均患者数	1,000.0	1,047.8	983.7	1,013.8	996.5	1,029.3	1,011.4	
区 分	平成26年 10月	11月	12月	平成27年 1月	2月	3月	下 期 計	合 計
	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)
診 療 日 数	22	18	19	19	19	22	119	244
社 会 保 険	6,139	5,288	6,128	5,986	5,491	6,278	35,310	71,485
生 活 保 護	172	159	188	190	164	198	1,071	2,037
国民健康保険	14,208	12,169	13,588	13,313	12,462	13,921	79,661	160,246
労 災 保 険	219	231	248	238	209	274	1,419	2,605
そ の 他	1,435	2,024	1,978	1,344	1,128	1,293	9,202	16,718
計	22,173	19,871	22,130	21,071	19,454	21,964	126,663	253,091
一日平均患者数	1,007.9	1,103.9	1,164.7	1,109.0	1,023.9	998.4	1,064.4	1,037.3
前年度対比	前年度患者数		246,163人	(差引)	+ 6,928 人		102.8%	
	〃 一日平均患者数		1,008.9人	(差引)	+ 28.4 人		102.8%	

ロ 入院患者数

(単位:人)

区 分	平成26年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	上 期 計	
	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)	
診 療 日 数	30	31	30	31	31	30	183	
社 会 保 険	2,448	2,309	2,237	2,467	2,417	2,050	13,928	
生 活 保 護	276	288	286	240	215	277	1,582	
国民健康保険	10,186	10,628	9,864	10,344	9,766	9,315	60,103	
労 災 保 険	121	132	109	84	137	138	721	
そ の 他	143	53	89	118	147	154	704	
小 計	13,174	13,410	12,585	13,253	12,682	11,934	77,038	
一日平均患者数	439.1	432.6	419.5	427.5	409.1	397.8	421.0	
感 染 症	0	0	0	0	0	0	0	
一日平均患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
計	13,174	13,410	12,585	13,253	12,682	11,934	77,038	
一日平均患者数	439.1	432.6	419.5	427.5	409.1	397.8	421.0	
区 分	平成26年 10月	11月	12月	平成27年 1月	2月	3月	下 期 計	合 計
	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)	(日)
診 療 日 数	31	30	31	31	28	31	182	365
社 会 保 険	2,423	2,019	2,078	1,796	1,852	2,196	12,364	26,292
生 活 保 護	324	249	285	436	386	407	2,087	3,669
国民健康保険	10,020	10,201	10,484	11,392	9,927	10,600	62,624	122,727
労 災 保 険	151	46	104	136	256	246	939	1,660
そ の 他	155	200	239	168	171	169	1,102	1,806
小 計	13,073	12,715	13,190	13,928	12,592	13,618	79,116	156,154
一日平均患者数	421.7	423.8	425.5	449.3	449.7	439.3	434.7	427.8
感 染 症	0	0	0	0	0	0	0	0
一日平均患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	13,073	12,715	13,190	13,928	12,592	13,618	79,116	156,154
一日平均患者数	421.7	423.8	425.5	449.3	449.7	439.3	434.7	427.8
前年度対比	前年度患者数		153,119人	(差引)	+ 3,035 人		102.0%	
	〃 一日平均患者数		419.5人	(差引)	+ 8.3 人		102.0%	

## ハ 外来収益の状況

(単位：円)

区 分	社 会 保 険	生 活 保 護	国 民 健 康 保 険	労 災 保 険	そ の 他	計
26年 4月	92,473,870	2,841,520	238,807,456	1,798,074	4,215,214	340,136,134
5月	90,693,010	2,718,820	233,039,585	1,636,381	5,228,577	333,316,373
6月	95,828,198	2,644,130	223,840,217	1,960,677	3,313,126	327,586,348
7月	95,942,473	3,081,250	247,120,723	2,165,438	4,491,250	352,801,134
8月	94,301,127	3,165,050	222,923,672	3,007,881	4,859,832	328,257,562
9月	93,371,721	2,799,230	227,521,566	1,657,442	5,325,886	330,675,845
上 期 計	562,610,399	17,250,000	1,393,253,219	12,225,893	27,433,885	2,012,773,396
26年 10月	95,705,051	2,397,830	246,496,707	2,066,442	4,199,088	350,865,118
11月	83,690,738	2,469,020	220,282,589	2,559,162	6,455,958	315,457,467
12月	95,134,441	2,763,380	236,224,650	1,858,683	5,618,174	341,599,328
27年 1月	90,587,850	2,628,200	235,881,212	2,085,812	5,735,651	336,918,725
2月	90,074,435	2,490,030	218,209,954	2,582,634	5,596,295	318,953,348
3月	104,491,147	3,352,640	236,888,490	3,062,773	5,382,850	353,177,900
下 期 計	559,683,662	16,101,100	1,393,983,602	14,215,506	32,988,016	2,016,971,886
合 計	1,122,294,061	33,351,100	2,787,236,821	26,441,399	60,421,901	4,029,745,282
区 分 比 率	% 27.8	% 0.8	% 69.2	% 0.7	% 1.5	% 100.0
前年度対比	前年度収益合計		3,774,260,831 円	(差引)	+ 255,484,451	106.8%

ニ 入院収益の状況

(単位:円)

区 分	社 会 保 険	生 活 保 護	国 民 健 康 保 険	労 災 保 険	そ の 他	計
26年4月	146,617,342	8,957,538	466,201,886	8,536,292	22,793,259	653,106,317
5月	127,147,436	10,159,224	472,048,745	8,265,260	29,109,707	646,730,372
6月	119,631,061	8,838,646	433,571,875	10,166,262	23,338,718	595,546,562
7月	125,430,316	5,482,136	443,411,729	5,446,052	22,220,847	601,991,080
8月	128,545,084	6,701,060	411,262,081	9,041,861	19,065,692	574,615,778
9月	101,980,544	9,134,610	408,036,194	4,378,497	28,213,894	551,743,739
上 期 計	749,351,783	49,273,214	2,634,532,510	45,834,224	144,742,117	3,623,733,848
26年10月	112,563,799	10,449,280	454,079,724	6,655,495	27,850,547	611,598,845
11月	104,667,164	7,964,014	462,879,267	3,350,956	23,078,432	601,939,833
12月	116,941,899	11,379,054	476,933,011	14,312,322	25,183,694	644,749,980
27年 1月	107,671,781	16,053,400	462,558,710	8,324,487	30,480,087	625,088,465
2月	102,747,083	16,866,388	422,394,430	12,749,117	27,953,181	582,710,199
3月	121,930,742	14,898,938	457,149,437	11,448,776	46,669,191	652,097,084
下 期 計	666,522,468	77,611,074	2,735,994,579	56,841,153	181,215,132	3,718,184,406
合 計	1,415,874,251	126,884,288	5,370,527,089	102,675,377	325,957,249	7,341,918,254
区 分 比 率	% 19.3	% 1.7	% 73.1	% 1.4	% 4.5	% 100.0
前年度対比	前年度収益合計 7,239,528,242 円 (差引) + 102,390,012円					101.4%

## (2) 事業収益及び費用に関する事項

## イ 事業収益の内訳

( ) 書は税込決算額

勘定科目	平成26年度		平成25年度		前年度対比	
款 項 目	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	比率(%)
1 病院事業収益	( 12,646,561,730 ) 12,604,780,946		( 12,187,673,176 ) 12,163,308,106			
		100.0		100.0	441,472,840	103.6
1 1 医業収益	( 11,818,872,792 ) 11,782,853,418		( 11,433,359,592 ) 11,411,504,197			
		93.5		93.8	371,349,221	103.3
1 1 1 外来収益	( 4,033,630,049 ) 4,029,745,282		( 3,776,535,758 ) 3,774,260,831			
		32.0		31.0	255,484,451	106.8
1 1 2 入院収益	( 7,342,793,249 ) 7,341,918,254		( 7,239,930,923 ) 7,239,528,242			
		58.2		59.5	102,390,012	101.4
1 1 3 その他医業収益	( 442,449,494 ) 411,189,882		( 416,892,911 ) 397,715,124			
		3.3		3.3	13,474,758	103.4
2 2 医業外収益	( 689,355,661 ) 683,619,593		( 612,646,925 ) 610,165,578			
		5.4		5.0	73,454,015	112.0
1 1 受取利息	( 250 ) 250		( 256 ) 256			
1 2 配当金		0.0		0.0	△ 6	97.7
2 2 国庫補助金	( 17,076,000 ) 17,076,000		( 24,623,000 ) 24,623,000			
		0.1		0.2	△ 7,547,000	69.3
3 3 県補助金	( 11,677,780 ) 11,677,780		( 17,207,000 ) 17,207,000			
		0.1		0.1	△ 5,529,220	67.9
4 4 他会計補助金	( 201,147,000 ) 201,147,000		( 217,059,000 ) 217,059,000			
		1.6		1.8	△ 15,912,000	92.7
5 5 負担金交付金	( 306,581,420 ) 306,581,420		( 246,996,420 ) 246,996,420			
		2.4		2.0	59,585,000	124.1
6 6 その他医業外収益	( 131,178,800 ) 125,442,732		( 106,761,249 ) 104,279,902			
		1.0		0.9	21,162,830	120.3
7 7 長期前受金戻入	( 21,694,411 ) 21,694,411		( 0 ) 0			
		0.2		0.0	21,694,411	皆増
3 3 看護専門学校収益	( 130,027,277 ) 130,001,935		( 141,666,659 ) 141,638,331			
		1.0		1.2	△ 11,636,396	91.8
1 1 授業料及び入学検定料	( 18,168,000 ) 18,168,000		( 17,532,000 ) 17,532,000			
		0.1		0.2	636,000	103.6
2 2 負担金交付金	( 111,517,198 ) 111,517,198		( 123,539,727 ) 123,539,727			
		0.9		1.0	△ 12,022,529	90.3
3 3 その他看護専門学校収益	( 342,079 ) 316,737		( 594,932 ) 566,604			
		0.0		0.0	△ 249,867	55.9
4 4 特別利益	( 8,306,000 ) 8,306,000		( 0 ) 0			
		0.1		0.0	8,306,000	皆増
1 1 過年度損益修正益	( 8,306,000 ) 8,306,000		( 0 ) 0			
		0.1		0.0	8,306,000	皆増

ロ 事業費用の内訳

( )書は税込決算額

勘定科目	平成26年度		平成25年度		前年度対比	
款 項 目	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	比率(%)
1 病院事業費用	( 16,066,814,555 ) 16,028,669,630		( 12,200,244,336 ) 12,177,305,732	100.0	3,851,363,898	131.6
1 1 医業費用	( 12,035,912,323 ) 11,909,397,124	74.2	( 11,747,102,816 ) 11,667,186,650	95.8	242,210,474	102.1
1 1 1 給与費	( 6,597,188,688 ) 6,592,618,467	41.1	( 6,531,246,661 ) 6,528,302,697	53.6	64,315,770	101.0
1 1 2 材料費	( 3,023,931,641 ) 3,008,241,847	18.7	( 2,902,581,381 ) 2,893,256,489	23.8	114,985,358	104.0
1 1 3 経費	( 1,557,783,504 ) 1,454,690,594	9.1	( 1,556,412,891 ) 1,491,079,021	12.2	△ 36,388,427	97.6
1 1 4 減価却費	( 739,420,285 ) 739,420,285	4.6	( 688,700,648 ) 688,700,648	5.7	50,719,637	107.4
1 1 5 資産減耗費	( 67,178,756 ) 67,152,036	0.4	( 13,600,825 ) 13,588,325	0.1	53,563,711	494.2
1 1 6 研究費	( 50,409,449 ) 47,273,895	0.3	( 54,560,410 ) 52,259,470	0.4	△ 4,985,575	90.5
1 2 医業外費用	( 402,979,955 ) 492,556,799	3.1	( 311,474,861 ) 369,252,382	3.0	123,304,417	133.4
1 2 1 医療技術員養成費	( 67,240,000 ) 67,240,000	0.4	( 69,880,000 ) 69,880,000	0.6	△ 2,640,000	96.2
1 2 2 支払利息及び企業債取扱諸費	( 42,209,401 ) 42,209,401	0.3	( 51,648,362 ) 51,648,362	0.4	△ 9,438,961	81.7
1 2 3 繰延勘定償却	( 0 ) 0	0.0	( 30,107,503 ) 30,107,503	0.2	△ 30,107,503	皆減
1 2 4 雑損失	( 268,956,354 ) 383,107,398	2.4	( 145,405,896 ) 217,616,517	1.8	165,490,881	176.0
1 2 5 消費税及び地方消費税	( 24,574,200 ) 0	0.0	( 14,433,100 ) 0	0.0	0	—
3 看護専門学校費用	( 130,027,277 ) 128,820,707	0.9	( 141,666,659 ) 140,866,700	1.2	△ 12,045,993	91.4
3 1 給与費	( 111,535,333 ) 111,395,243	0.7	( 123,425,090 ) 123,322,203	1.0	△ 11,926,960	90.3
3 2 経費	( 18,491,944 ) 17,425,464	0.2	( 18,241,569 ) 17,544,497	0.2	△ 119,033	99.3
4 特別損失	( 3,497,895,000 ) 3,497,895,000	21.8	( 0 ) 0	0.0	3,497,895,000	皆増
4 1 過年度損益修正損	( 3,497,895,000 ) 3,497,895,000	21.8	( 0 ) 0	0.0	3,497,895,000	皆増

#### 4 会計

(1)重要な契約の要旨(契約金額欄上段( )書は消費税及び地方消費税額 下段は税込金額)

イ 工事等の重要なもの(契約金額300万円以上のもの)

(工 事)

契約年月日	工 事 名	契約金額 (円)	工 期 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成27年1月7日	平成26年度市立島田市民病院 元島田医師住宅建設工事 (変更契約)	( 16,072,320 ) 216,976,320	平成26年4月1日 平成27年1月9日	㈱アーク東海

(修 繕)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成27年3月13日	救急センターCT装置X線管球交換修理	( 1,108,800 ) 14,968,800	平成27年3月13日	シーメンス・ジャパン㈱ 静岡営業所

(賃 借)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成27年3月20日	カーテン等賃借(長期継続契約)	( 331,200 ) 4,471,200	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	㈱ヤマシタコーポレーション 静岡事業所

(委 託)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成26年4月28日	平成26年度 空調熱源機器分解整備業務	( 2,160,000 ) 29,160,000	平成26年5月1日～ 平成27年3月31日	三菱電機ビルテクノサービス ㈱中部支社静岡支店
平成26年8月15日	医療事務委託(変更契約)	( 13,490,800 ) 182,125,800	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	㈱ニチイ学館
平成26年9月12日	平成26年度医療制度改革に伴う修正委託	( 432,000 ) 5,832,000	平成26年9月12日～ 平成26年9月30日	日本電気㈱静岡支社
平成26年11月10日	新市立島田市民病院建設基本計画策定 支援業務委託	( 1,111,111 ) 15,000,000	平成26年11月10日～ 平成27年8月31日	㈱病院システム
平成27年3月11日	放射線治療システム保守委託 (長期継続契約)	( 2,904,000 ) 39,204,000	平成27年4月1日～ 平成29年3月31日	㈱バリアンメディカルシステムズ
平成27年3月13日	乳房X線撮影装置(SENORAFHE2000D) 保守委託(長期継続契約)	( 504,000 ) 6,804,000	平成27年4月1日～ 平成31年3月31日	協和医科器械㈱焼津支店
平成27年3月18日	体外衝撃波結石破碎装置(モデュリス SLX-MX) 保守委託(長期継続契約)	( 228,000 ) 3,078,000	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	協和医科器械㈱焼津支店
平成27年3月18日	臨床検査システム(T-LABO-CL)保守委託 (長期継続契約)	( 232,000 ) 3,132,000	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	協和医科器械㈱焼津支店
平成27年3月18日	臨床検査分析装置(2装置)保守委託 (長期継続契約)	( 264,240 ) 3,567,240	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	協和医科器械㈱焼津支店
平成27年3月19日	CT撮影装置及び関連機器保守委託 (救急センター)(長期継続契約)	( 737,600 ) 9,957,600	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	シーメンス・ジャパン㈱ 静岡営業所
平成27年3月24日	富士コピュートシステム(一般・救急・健診・放射線情報管理システム)保守委託 (長期継続契約)	( 721,248 ) 9,736,848	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	富士フィルムメディカル㈱ 南関東地区営業本部
平成27年3月27日	医療事務委託(債務負担行為)	( 6,789,120 ) 91,653,120	平成27年4月1日～ 平成27年9月30日	㈱ニチイ学館

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成27年3月30日	病院情報システム運用管理業務委託 (長期継続契約)	( 1,437,696 ) 19,408,896	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	株式会社静岡情報処理センター
平成27年3月30日	医用画像システム機器等保守委託 (長期継続契約)	( 800,000 ) 10,800,000	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	富士フイルムメディカル株式会社 南関東地区営業本部
平成27年3月31日	給食業務委託(長期継続契約)	( 18,643,910 ) 251,692,790	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	シダックスフードサービス(株)
平成27年3月31日	病院情報システムソフトウェア保守委託 (長期継続契約)	( 1,782,240 ) 24,060,240	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	日本電気(株)静岡支社
平成27年3月31日	病院情報システムハードウェア保守委託 (長期継続契約)	( 1,115,088 ) 15,053,808	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	日本電気(株)静岡支社
平成27年3月31日	平成27年度 市立島田市民病院 浄化槽保守点検清掃業務委託 (長期継続契約)	( 467,040 ) 6,305,040	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	(株)富永事業

(その他)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
平成27年3月10日	購買監査コンサルタント業務 (長期継続契約)	( 288,000 ) 3,888,000	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	(株)ヘルスケア・システム 研究所

ロ 器械及び備品購入の主なもの(契約金額300万円以上のもの)

(医療器械器具及び備品)

	契約年月日	品名	契約金額(円)	購入年月日	契約の相手方
1	平成26年6月3日	セントラルモニタ	3,780,000	平成26年6月20日	協和医科器械(株)焼津支店
2	平成26年6月13日	生化学自動分析装置・免疫測定モジュール	52,272,000	平成26年9月29日	協和医科器械(株)焼津支店
3	平成26年7月9日	高性能密閉式ティッシュプロセッサ	6,264,000	平成26年7月15日	協和医科器械(株)焼津支店
4	平成26年7月11日	肩関節用手術器械	3,510,000	平成26年8月11日	協和医科器械(株)焼津支店
5	平成26年8月15日	ヘビーデューティパワーツール システム7	3,132,000	平成26年8月29日	協和医科器械(株)焼津支店
6	平成26年8月27日	超音波計測・診断システム	4,320,000	平成26年9月16日	(株)リツメディカル
7	平成26年8月28日	内視鏡ビデオシステム	13,338,000	平成26年9月18日	協和医科器械(株)焼津支店
8	平成26年9月12日	血液ガス分析装置	8,100,000	平成26年10月29日	(株)八神製作所静岡営業所
9	平成26年9月17日	ベッドサイドモニタ	3,348,000	平成26年9月24日	(株)アクセス
10	平成26年9月25日	自動ガラス封入装置	3,464,640	平成26年10月21日	協和医科器械(株)焼津支店
11	平成26年10月3日	シャワー入浴装置	3,780,000	平成26年10月29日	協和医科器械(株)焼津支店
12	平成26年10月31日	ベッドサイドモニタ	3,780,000	平成26年11月20日	(株)アクセス
13	平成26年11月17日	核医学診断用検出器回転型SPECT装置	38,880,000	平成27年3月2日	富士フィルムメディカル(株)南関東地区営業本部
14	平成26年11月27日	生体情報モニタ	3,942,000	平成27年1月21日	(株)八神製作所静岡営業所
15	平成27年2月4日	マスク式人工呼吸器	8,748,000	平成27年3月19日	協和医科器械(株)焼津支店
16	平成27年2月12日	超音波ガストロビデオスコープ	7,084,800	平成27年2月25日	協和医科器械(株)焼津支店
17	平成27年2月12日	電動油圧式手術台	6,220,800	平成27年3月24日	協和医科器械(株)焼津支店
18	平成27年2月20日	眼科電子カルテシステム	11,394,000	平成27年3月23日	(株)リツメディカル
19	平成27年2月20日	内視鏡システム	11,340,000	平成27年3月11日	協和医科器械(株)焼津支店

(自動車)

	契約年月日	品名	契約金額(円)	購入年月日	契約の相手方
1	平成26年7月11日	ゴミ搬出用トラック	3,942,000	平成26年11月28日	(有)川井自動車

## (2) 企業債及び一時借入金の概況

## イ 企業債の概況

(単位：円)

種 類	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
財務省財政融資資金 (大蔵省資金運用部資金)	1,268,832,278	0	174,497,468	1,094,334,810
地方公共団体金融機構	285,000,000	0	0	285,000,000
島田信用金庫	461,441,441	200,000,000	258,722,103	402,719,338
掛川信用金庫	428,004,487	0	94,979,922	333,024,565
合 計	2,443,278,206	200,000,000	528,199,493	2,115,078,713

## ロ 一時借入金の概況

該当事項なし

## (3) その他、会計、経理に関する重要事項

## イ 引当金の状況

(単位：円)

	前年度末残高	当年度引当額	当年度取崩額	当年度末残高
流 動 資 産	0	15,189,000	4,821,282	10,367,718
貸倒引当金	0	15,189,000	4,821,282	10,367,718
固 定 負 債	100,331,356	3,233,954,894	53,021,837	3,281,264,413
退職給付引当金	89,498,759	3,233,954,894	42,189,240	3,281,264,413
修繕引当金	10,832,597	0	10,832,597	0
流 動 負 債	0	752,753,000	377,447,000	375,306,000
賞与引当金	0	643,063,000	322,454,000	320,609,000
法定福利引当金	0	109,690,000	54,993,000	54,697,000